

日本美術年鑑：平成3年版（1990.1-12）

著者	東京国立文化財研究所美術部（美術研究所） 編
出版年月日	1992-03-30
URL	http://doi.org/10.18953/00005652



YEAR BOOK OF JAPANESE ART

日本美術年鑑

平成 3 年 版 (1990.1—12)

美術研究所

INSTITUTE OF ART RESEARCH

13—27 UENO PARK, TAITO-KU, TOKYO

序

この『日本美術年鑑』は、わが国美術界の一年間における活動を、基本となる資料を収集整理してまとめたもので、昭和11年に当研究所美術部の前身である帝国美術院付属美術研究所によって第一冊が刊行された。この方針は、昭和27年に美術研究所が東京国立文化財研究所美術部となっても変わることなく受けつがれ、今回その第48冊目を刊行することができた。

この平成3年版は、平成2年(1990年1月～12月)における美術界の動向を、年史・展覧会・文献目録・物故者の四項目によって示すものである。これらの記述の方法は、創刊以来の基本的方針を継承しているが、現代美術に関する展覧会については、昭和61年版以来、重要な展覧会の発表誌名を各展覧会の項に付け加えることとした。近年は、年史・展覧会の各項目とも、調査・採録すべき事項が急増しており、その情報量の増加は、我々の年鑑編集能力の限界に近づきつつあるので各項目の内容をとくに厳選して編集することとした。

なお、この年鑑の編集には、当研究所美術部第二研究室が当り、美術部第一研究室、情報資料部等の協力を得た。資料を御提供下さった多くの方々、公私立の美術館・博物館、美術団体、画廊等の美術関係諸機関に対し、心から御礼申し上げる。

平成4年3月

東京国立文化財研究所

所長 西川 杏太郎

凡 例

- 1 本年鑑は、平成2年の1月から12月に至る美術界の主要な出来事を掲載した。
- 1 本年鑑は、わが国美術界の全般について、主要な事件、展覧会、物故者、発表された文献などを記載した。
- 1 本年鑑であつかう美術の範囲は、一般に行われる狭義の解釈に従い、絵画、彫塑、工芸、書および建築に限っている。絵画のうち、日本画と洋画の区別は困難場合もあるが、ほぼ慣例に従った。建築と工芸はわれわれの注意をひく範囲にとどめ、書は古美術に限った。
- 1 人名を記す場合は、すべて敬称をはぶいた。
- 1 美術展覧会の欄は、展覧会名、日付、場所の順に略記したが、場所が東京でデパートの本店である場合には、日本橋にある高島屋・三越の(日本橋)、新宿にある小田急・伊勢丹・京王の(新宿)、池袋にある東武・西武の(池袋)、渋谷にある東急の(渋谷)、銀座にある松屋の(銀座)をそれぞれ省略した。また展覧会名は、作家名での検索の便宜を優先し概ね50音順で記載、出品作家名の明らかな2人展、3人展等、及び出品目録を掲載する団体展については、検索上の重複を避けるため各月の最後に列記した。なお展覧会批評は当該展覧会の下に雑誌文献、主要新聞展評の順に列記した。
- 1 美術文献目録については項目の始めに凡例を記した。
- 1 本年鑑は三輪英夫(第二研究室室長)を編集主任とし、佐藤道信(美術部主任研究官)と山梨絵美子(美術部第二研究室)とがこれに協力したほか、文献目録のうち東洋古美術文献に関する部分は主として情報資料部文献資料研究室がこれに当たった。

目 次

序.....	1
凡 例.....	3
目 次.....	4
平成 2 年美術界年史.....	1
平成 2 年主要美術展覧会.....	9
現代美術・西洋美術.....	9
東 洋 古 美 術	105
美術文献目録(平成 2 年)	113
凡 例	113
目 次	116
定期刊行物所載文献	117
現代美術・西洋美術	117
東 洋 古 美 術	259
物故者(平成 2 年)	287

平成2年美術界年史

1 月

○朝日賞決定 平成元年度の朝日賞7件8氏が1日発表され、美術関係者では、洋画家三岸節子(60余年の剛直な画業と女性画壇の向上に努めた功績)、美術史家林屋辰三郎(日本史および日本芸能文化史の研究における業績)が選ばれた。

○第31回毎日芸術賞決定 第31回を迎える毎日芸術賞受賞者6名が1日発表され、美術関係者では、彫刻の豊福知徳(昨秋の個展に対して)、建築の谷口吉生(「東京都葛西臨海水族園」の設計に対して)が受賞した。

○ポーランドに日本美術センター設立へ ポーランドの古都クラクフ市に、同市の国立博物館が所蔵するフェリックス・ヤシエンスキーの日本美術コレクション(1880年代にパリで収集)などを展示する日本美術センターを設立する計画が、実現に向けて動き始めた。この構想は、2年前に京都賞(稲盛財団)を受賞したポーランドの映画監督アンジェイ・ワイダが提案し、賞金4500万円を設立資金として寄贈することを表明したことに始まる。このほどポーランドを訪問した海部首相が、計画を日本政府として側面から支援することを表明したことから、日本の財界によびかけての募金構想が浮上してきたもの。

○アセアン文化センター開館 東京渋谷に10日、アジア文化の総合的な紹介を行なう国際交流基金アセアン文化センター(渋谷区宇田川町34-5)が開館した。同館は、海外への日本文化に努めてきた国際交流基金(ジャパン・フンデーション)が、日本へのアジア文化紹介を目的に設立したもので、過去の文化遺産のみならず、広く現代の美術、演劇、映像文化などの紹介を行なっていく予定。

○第25回昭和会賞決定 第25回昭和会賞受賞者が31日の選考委員会で決定した。昭和会賞には村田睦夫「赤い室内」、林武賞にかえて新たに設けられた笠間日動美術館奨励賞には鷺崎直子「暁」、優秀賞に寛本生「市場のカフェ」、増田清志「反照の中で」が選ばれた。昭和会賞展は、2月1日から8日まで銀座日動画廊で行なわれた。

○トヨタ、愛知県に20億円寄付 美術館や演劇、コンサートホールなどを備えた、総合的な文化施設をめざす愛知県新文化会館の建設計画が進められているが、トヨタ自動車は、計画を進める愛知県に「美術館絵画購入資金」として20億円を寄付した。これで同県の「美術品等取得基金」は原資ベースで66億5千万円となった。同文化会館は平成4年秋に開館予定。

2 月

○沖縄県初の公立美術館開館 琉球王朝時代、政治、経済、文化の中心として栄えた沖縄県浦添市に、1日、沖縄県で初の公立美術館として浦添市美術館(浦添市字仲間1330)が開館した。琉球建築をとり入れた外観を持つ同芸術館は、約300点の琉球漆器に加えて周辺の漆工品も収集し、漆芸を収集方針の柱とする予定。

○「18世紀の日本美術」展 18世紀の日本美術の多彩な様相を、上方と江戸という二大都市文化圏の視点から立体的に捉えようとする「18世紀の日本美術」展が、6日から3月11日まで京都国立博物館で開催された。絵画、工芸品を通して二大文化圏の文化思想をヴィジュアル化する試みは、美術と文化の総合的理解として新鮮な視点を提示した。

○第33回安井賞決定 具象絵画の登龍門安井賞の第33回受賞者が、11日発表され、安井賞に北久美子「夢想植物園…Y」、佳作賞に智内兄助「桜狩遊楽図I」が決定した。推薦応募数215人357点から選ばれた入賞、入選作57点による安井賞展は、3月5日から4月1日まで東京池袋のセゾン美術館で開催され、その後各地を巡回した。

○企業メセナ協議会発足 民間企業による芸術文化活動支援団体「企業メセナ協議会」が、14日正式に発足した。メセナはフランス語で文化芸術擁護の意味。フランスのアドミカル、イギリスのアプサなどの民間文化支援団体を参考に作られ、会員は年会費一口25万円、準会員一口12万円とし、会長に昭和電工名誉会長鈴木治雄、実務総括の理事長に資生堂社長福原義春が就任。事務所は有楽町マリオン13F朝日記念会館

内に置かれた。今後、芸術家・文化団体と企業の橋渡し、シンポジウムなどの啓蒙普及事業などを行ない、国にも税制優遇措置を働きかけていく。

○平成元年度芸術選奨 第40回の芸術選奨受賞者が、22日文化庁から発表された。美術関係では、文部大臣賞に彫刻家建島寛造(合成の積層を成形した抽象彫刻「Waving Figure」で独自の世界を示した)、陶芸家藤原雄(個展「備前一千年、そして今—藤原雄の世界」などの作品で、備前焼の伝統を継承しながら、現代的な表現を追求した)、文部大臣新人賞で写真家野町和嘉(写真集「The Nile」でアフリカ大陸の人間の営みをとらえたほか、長征の全行程を追う業績をあげた)が、それぞれ選ばれた。授賞式は3月22日、東京上野の日本芸術会館で行なわれた。

○文化財の新指定(建造物) 文化財保護審議会(斉藤正会長)は23日、建造物関係の重要文化財として秋田市の天徳寺、同市佐竹家霊屋など10件22棟を新たに指定するよう、石橋文相に答申した。これで建造物関係の重要文化財は、2049件3335棟となった。

○川上冬崖とその周辺展 日本洋画の先駆者のひとり川上冬崖の作品とその周辺作家の作品約120点を集めた展覧会が、24日から3月25日まで長野県信濃美術館で開催された。作品は冬崖の南画約20点、交流のあった作家の日本画約50点、冬崖を中心とする洋画約50点が出品され、日本の初期洋画の時代相を示す展覧会となった。

○朝日新聞、シカゴ美術館に15万ドル寄付 朝日新聞社は、東洋美術のギャラリー建設計画を進めるシカゴ美術館に15万ドルを寄付した。目標の400万ドルを達成した同美術館は、1500㎡のギャラリー建設にとりかかり、1991年夏に完成予定。

3 月

○写真の企画展相次ぐ 写真が誕生して150年にあたる今年、大規模な写真の企画展が相次いだ。その主要なものとして、セゾン美術館「表現としての写真・150年の歴史」(3月3日～4月1日)、東京国立近代美術館「写真の過去と現在」(9月26日～11月11日)、京都国立近代美術館「今日の写真表現」(9月23日～11月11日)、新たに開館した東京都写真美術館「東京—都市の視線」(6月1日～7月10日)、山口県立美術館「戦後写真・再生と展開展」(7月20日～8月26日)、水戸芸術館「現代写真の動向・脱走する写真」(7月14日～8月26日)などが開催された。

○サントリー・グランヴィル・コレクション・ポスター名品展 イギリスのフィリップ・グランヴィルが30年近くをかけて収集した世界中のポスター約3800点

は、ポスター美術の歴史を包括するコレクションとして知られている。その散逸を惜むグランヴィルの要請を受けて、昨年同コレクションを購入したサントリー株式会社は、17日から4月15日まで同美術館でその名品展を開催し、一般に公開した。

○ブリュッセルとネーデルランド風景画展 ブラハ国立美術館が所蔵する、ブリュッセルを中心とする16世紀ネーデルランドの風景画58点を出陳する展覧会が、20日から5月27日まで国立西洋美術館で開催された。同展は、ひき続き京都国立近代美術館で開催された。

○水戸芸術館開館 音楽ホール、劇場、芸術ギャラリーの3部門からなり、それぞれの芸術部門に総監督を置いて現代芸術の紹介と活性化をめざす水戸芸術館が、22日オープンした。同館は水戸市が市制100周年を記念して建設したもので、運営には水戸市の予算の1%9億円があたり、地方自治体の文化施設の画期的な試みとして注目を集めている。

○史跡、人間国宝指定 文化財保護審議会(斉藤正会長)は23日、佐賀県神埼郡の吉野ヶ里遺跡、奈良県斑鳩町の中宮寺跡など5件を、国の史跡に指定するよう保利文相に答申した。

また同日、同審議会は、重要無形文化財(人間国宝)として新たに3名を認定するよう文相に答申。美術関係では紬織の志村ふくみが選ばれた。

これで国の史跡は1295件、人間国宝は189名(うち70名現存)となった。

○日本芸術院賞決定 日本芸術院(有光次郎院長)は26日、平成元年度の第46回日本芸術院賞受賞者14名を内定、うち女性4名が受賞し、単年度の女性受賞者としては過去最高となった。

第1部美術では、恩賜賞に日本画家郷倉和子(平成元年院展出品作「静日」に対して)、日本芸術院賞に洋画家鶴岡義雄(平成元年二科展出品作「舞妓と見習いさん」に対して)、彫塑の雨宮敬子(平成元年日展出品作「想秋」に対して)、人形の奥田小由女(平成元年日展出品作「炎心」に対して)、建築家阪田誠造(東京サレジオ学園ドンボスコ記念聖堂および小聖堂に対して)が、それぞれ選ばれた。授賞式は6月4日、東京上野の日本芸術院で行なわれた。

○文化財の新指定(美術工芸品) 文化財保護審議会(斉藤正会長)は27日、国の重要文化財として、京都市仁和寺の重要文化財木造薬師如来坐像一体を国宝に、山形市の光明寺蔵紙本著色遊行上人絵など絵画、古文書、考古資料の3件を重要美術品から重要文化財に、またMOA美術館蔵山中常盤絵など49件を新たに重要文化財として指定するよう保利文相に答申した。これで、国の美術工芸品の重要文化財は、9575件(うち国宝828件)となった。

○千利休展 わび茶の巨匠千利休の没後400回忌にあ

り、利休および千家、珠光、紹鷗らの茶の世界を茶道具からうかがう「特別展覧会・四百回忌千利休展」が、27から5月6日まで京都国立博物館で開催された。同展には国宝4点、重文・重美26点を含む256点が出品された。

○日本芸術文化振興会発足 国と民間が協力して芸術文化活動を支援しようとする芸術文化振興基金が、30日発足した。こうした基金の創設は、文化庁長官の私的諮問機関である「文化行政長期総合計画懇談会」の昭和52年のまとめ、「民間芸術活動の振興に関する検討会議」の同61年の報告などにより既に提言されていたが、平成元年12月、財界関係者、芸術文化関係者有志により「芸術文化振興基金推進委員会」が結成され、財界からの資金協力が表明された。これを受けて、政府は平成元年度の補正予算に基金創設のための政府出資金500億円を計上。また国立劇場法の一部を改正し、特殊法人「国立劇場」を日本芸術文化振興会として、国会の中に基金を設置したもの。民間企業等からは、134企業から112億円を超える拠出表示があり、総計約600億円を原資として、その運用益による助成が行なわれる。

助成の対象分野は、芸術創造普及活動、地域文化振興活動、文化振興普及団体活動の3分野からなり、平成2年度は応募総数780件のうち446件が採用され、助成交付内定額は、21億2589万円となった。当研究所関係では、文化振興普及団体活動の中の伝統工芸技術・文化財保存技術の保存伝承活動の区分で、古文化財科学研究会が「海外所在の日本文化財を対象とする調査研究」に助成を受けた。

○五島記念文化財団設立 五島美術館など芸術・文化の振興にも尽力した故五島昇の遺志をついで、東急グループでは財団法人「五島記念財団」を設立。基本財産5億円を、平成3年度までに10億円に増額し、音楽・美術分野での新人の発掘及び助成、これらの分野での国際交流などを活動内容としていく方針である。

4 月

○大英博物館にジャパン・ギャラリーオープン 大英博物館が同館のキング・エドワード7世館内に建設を進めていたジャパン・ギャラリーが、6日オープンした。メインギャラリー448㎡、小ギャラリー143㎡の同ギャラリーは、総工費500万ポンド(約14億円)をこえ、約300万ポンドが日本国内の募金で寄付された。

同ギャラリーのオープンを記念し、同博物館の収蔵品約460点による「大英博物館秘蔵江戸美術展」が、8月9日から9月24日まで東京上野の東京都美術館で開催された。

○日本国宝展 文化庁、東京国立博物館、読売新聞社の主催により、文化財保護法施行40周年を記念した「日本国宝展」が、10日から5月27日まで東京国立博物館で開催された。現在国宝指定を受けているものは、美術工芸品827点、建造物207件249棟だが、その中から移動可能なもの213件が展示された。同趣の国宝展は、文化財保護法施行10周年を記念した昭和35年に一度行なわれたのみで、30年ぶりの開催となり、入場者数も70万人をこえる未曾有の展覧会となった。

○葛飾北斎美術館開館 16日、島根県津和野町に葛飾北斎美術館が開館した。同美術館は、永田生慈収蔵のコレクション約600点と寄託作品約400点を中心に、常設展示と、長野県小布施の北斎館などとの連企画展を行なう予定。

○近世日本絵画と画譜・絵手本展 中国から舶載された画譜や日本で刊行された画譜・絵手本が、近世絵画に与えた影響をさぐる展覧会が19日から6月17日まで、開館3周年を記念して町田市立国際版画美術館で開催された。画譜、絵手本類を版画と見なした同館ならではの企画だが、本画と手本の関係をさぐるユニークな展覧会となった。

○第18回日本国際美術展 新進作家の登竜門として知られる日本国際美術展が、24日から5月7日まで東京都美術館で開催された。778作家1516点の応募作品の中から、平面部門142点、立体部門35点が入選し、竹内孝和の立体作品「重層」が大賞に、佐藤時啓の平面作品「Breath-graph 1」が美術文化振興協会賞にそれぞれ選ばれた。

○国立国会図書館、「文化保存元年」 国際図書館連盟の資料保存国際センターは、酸性紙や音響機器の世代交代などによる資料の劣化や消滅に国際的規模でとりくんでいるが、このほどそのアジア地域センターとなった国立国会図書館は、1990年を「文化保存元年」として、資料保存に本腰を入れることになった。当面は、酸性紙による劣化の著しい明治期刊行の蔵書16万冊のマイクロフィルム化を進める。

5 月

○川村記念美術館開館 大日本インキ化学工業株式会社の社長が3代にわたって収集した国内外の美術品約800点を収蔵展示する川村記念美術館(千葉県佐倉市坂戸631)が、2日開館した。コレクションの内容は多岐にわたるが、中心的な柱は、カンディンスキーらコンテンポラリー・アート。

○イタリアで「北斎の肉筆画に関する国際会議」開催 欧米で高い評価を得ている北斎の肉筆画についての国際討議が、2日から4日までの3日間、イタリアのヴェ

平成2年美術界年史

ニスで行なわれた。ヴェニス大学、ニューヨークのコロンビア大学ドナルド・キーン・センター、ヴェニスの国際北斎研究センターが主催となった同会議には、各国の研究者が集まり、充実した討議が行なわれた。

○日本芸術院新院長に犬丸直就任 有光次郎前院長の高齢による辞任に伴い、日本芸術院は15日院長選挙を行なった結果、元文化庁長官、元東京国立近代美術館館長の犬丸直を新院長に選出した。

○ゴッホ「医師ガシエの肖像」125億円で日本へ バブル経済による日本企業の絵画購入がとり沙汰される中、15日ニューヨーク・クリスティーズの競売会で、ゴッホが死の6週間前に描いた「医師ガシエの肖像」が、史上最高の125億で日本人に落札された。

絵画がついに100億円をこえたことと共に、金余り現象の日本企業が、投機目的で絵画市場に参入するケースの増えていることが、新たな問題として浮上しつつある。

○奥村土牛記念美術館開館 5月20日、日本画壇の長老奥村土牛のデッサンを集めた奥村土牛記念美術館（長野県南佐久郡八千穂村大字穂積1429-1）が開館した。

○タカシマヤ文化基金設立 百貨店高島屋は、美術振興と国際文化への寄与を目的に、公益信託「タカシマヤ文化基金」を設立した。基本財産は8億円で、新鋭作家、シンポジウムなどの助成や、内外美術文化の発掘・振興への支援を行なう予定。

6 月

○東京都写真美術館、佐藤忠良記念館開館 平成5年の総合開館に向け、昭和63年から現在までの収集作品約6000点を一般公開するため、東京都写真美術館が1日、暫定開館した。建物は東京恵比寿のサッポロビール催事施設「ファクトリー2」を改修したもの（東京都渋谷区恵比寿4-19-24）で、写真専門の公立美術館としては初めてのものとなる。

また彫刻家佐藤忠良が寄贈した代表作品群ほかの資料を展示する佐藤忠良記念館も、同じく1日、宮城県美術館に隣接して開館した。

○美術全集ブーム 昭和から平成に変わり、歴史を見直す機運の高まる中、6日、講談社（『日本美術全集』全24巻）、小学館（『新編・名宝日本の美術』全33巻）がともに大型の美術全集の配本を開始。学習研究社も昨年11月から『人間の美術』（全10巻）を刊行しており、美術全集が新たなブームを迎えている。

○三井寺秘宝展 天台寺門宗の祖智証大師円珍の入寂1100年を記念し、三井寺（園城寺）の秘宝を出陳した展覧会が、12日から7月22日まで京都国立博物館で

開催された。同展には、黄不動尊をはじめとする彫刻、仏画、障屏画、書籍、工芸など100余点が展示された。なお同展は、名古屋市博物館（4月21日～5月27日）東京国立博物館（8月7日～9月16日）でも開催された。

○第15回吉田五十八賞受賞者決定 第15回吉田五十八賞の選考が行なわれ、79件の推薦作品の中から受賞者が選ばれた。建築の部は柳澤孝彦の「真鶴町立中川一政美術館」、特別賞は伝統建築や大工道具を撮影し続けている写真家の岡本茂男が受賞。建築関連美術の部は該当者がなく、賞与は行なわれなかった。

7 月

○第3回岡田茂吉賞展開催 現代の美術の発展に寄与する目的で設立された岡田茂吉賞の第3回目の受賞者が選ばれ、その業績を発表する展覧会が14日よりMOA美術館で行なわれた。大賞は、絵画部門（日本画）が下保昭、工芸部門が織物作家の北村武資、優秀賞は日本画家の土屋礼一と陶芸家の滝口和男が、それぞれ受賞した。

○神社火災あいつぐ 9日午前3時20分ごろ、秋田市寺内大畑68、秋田県護国神社から出火し木造の本殿3棟約300平方メートルを全焼した。また、31日未明、奈良県大和高田市片塩町の石園座多久虫玉神社の木造平屋建て拝殿、本殿、付属施設計約170平方メートル、同県御所市1332の室・八幡神社の木造平屋立て本殿約20平方メートル、同県樺原市見瀬町庄屋垣内718の牟佐坐神社本殿、木造社など2棟約4平方メートルが全焼した。いずれも皇室ゆかりの神社であることから、今秋の即位の礼、大嘗祭との関連が指摘されている。

○建造物関係重要文化財指定 文化財保護審議会（斉藤正会長）は20日、建造物関係の重要文化財として新たに次の12件32棟を国の重要文化財に指定するよう、保利耕輔文相に答申した。これによって建造物の重要文化財は2061件3367棟となる。洋風建築—旧金沢陸軍兵器支廠（金沢市）、寺院建築—正法寺（岩手県水沢市）、毘沙門堂（同東和町）、天台寺（同浄法寺町）、生善院観音堂（熊本県水上村）、神社建築—日高神社本殿（岩手県水沢市）、老神社（熊本県人吉市）、山田大王神社（同山江村）、民家建築—多聞院伊沢家住宅（岩手県和賀町）、上芳我家住宅（愛媛県内子町）、本芳我家住宅（同）、大村家住宅（同）。

○手塚治虫展開催 「鉄腕アトム」「火の鳥」などで知られる漫画家手塚治虫の仕事を1500点の原画によって回顧する「手塚治虫展」が20日より9月2日まで東京国立近代美術館で開かれた。国立の美術館が漫画展を開

催するのは初めてで、視覚芸術の分野の多様化を反映した試みである。同展はその後、愛知県文化会館美術館(9. 8—25)、神戸市立博物館(10. 6—11. 12)、福岡市美術館(91年4. 3—5. 6)を巡回した。

○**ファルマコン'90開催** 1960年代から現代までに活躍した国内外の作家69名の作品200余点による「ファルマコン'90 幕張メッセ現代の美術展」が28日より千葉市の幕張メッセで行なわれた。作家の選定には同展実行委員会が当たり、総面積13500平方メートルの大会場に特定のテーマや企画性を持たせずに作品を展示する方針で構成。大規模な絵画・彫刻・インスタレーション等が出品され、現代美術の一断面を示す展観となった。

○**第3回ロダン大賞受賞者決定** 高村光太郎大賞展を発展的に解消して設立されたロダン大賞展の第3回展が8日より長野県美ヶ原高原美術館で開かれ、31ヶ国442点の応募作品の中から各賞の受賞者が選ばれた。大賞はギリシアの彫刻家フォティスの「両性をそなえたトルソ」、特別優秀賞はメキシコのエルネスト・アスカラテによる「女の習作」、ベルギーのトム・フランツェンによる「比喻Ⅰ」、綿引道郎の「憩う時」、杉山惣二の「磨」がそれぞれ受賞。そのほか、優秀賞5点、彫刻の森美術館賞8点、美ヶ原高原美術館賞8点、上野の森美術館賞8点選ばれた。

8 月

○**相次ぐ日本美術品里帰り展** 世界有数の日本美術品コレクションで知られ、今年4月日本美術品を常設展示する「ジャパニーズ・ギャラリー」を設立した大英博物館から同館所蔵の日本絵画、版画、工芸など約430点が里帰りする「大英博物館秘蔵・江戸美術展」が9日より9月24日まで東京都美術館で開催された。日本美術に対する国内外の見方の相違を明らかにする展観となり、特に工芸の分野では牙彫、根付など国内では目にすることの珍しい作品が展示される貴重な機会となった。また、明治8年、明治政府の招聘で来日したイタリア人版画家エドワルド・キョソーネの日本美術品コレクションのなかから浮世絵など200点が、イタリア・ジェノヴァのキョソーネ東洋美術館から里帰りして、16日より9月4日まで東京・日本橋高島屋で展観された。

○**西大寺展** 真言律宗の総本山西大寺を復興した叡尊(興正菩薩)の入滅700年の遠忌を迎え、西大寺をはじめとする真言律宗寺院に伝わる仏教美術の優品を集めた「西大寺展」が、25日から10月7日まで奈良国立博物館で開催された。奈良時代と鎌倉時代の同寺復興期

を中心に99点が出品された同展は、東京国立博物館(6月25日～8月4日)でも開催された。

○**「英国祭・UK 90」開幕** 芸術を通じて日本とイギリスの相互理解を深めることを目的とする「英国祭・UK」が開幕、8月から11月にかけて東京をはじめとする各都市で約18の企画展が行なわれた。主要な展覧会として、現代英国美術展「イギリス美術はいま」(25日～10月7日、世田谷美術館)、ウィリアム・ブレイク展(9月22日～11月25日、国立西洋美術館)、ロセッティ展(9月22日～10月18日、Bunkamura ミュージアム)、大英博物館展(10月20日～12月9日、世田谷美術館)、ビクトリア・アンド・アルバート美術館展(9月13日～10月16日、新宿伊勢丹)などが行われた。

○**第3回朝倉文夫賞決定** すぐれた彫刻活動を行なった作家を顕彰する朝倉文夫賞の選考委員会が24日に行なわれ、第3回目の受賞者に土屋公雄を選出した。受賞作は「レイ(磁気流)」(木彫)。

○**海外であいつく日本美術展** 近年、海外での大規模な文化イベントに日本がテーマ国に選ばれる例があいついでいるが、美術界でも日本の作品が紹介される機会が多くなっている。西独のデュッセルドルフにあるフォルク・ウント・ヴィルトシャフト州立美術館では8月31日から9月29日まで「現代日本の屏風絵展」が開かれ、現存の日本画、洋画、彫刻作家による屏風絵43点が展観される。また、米国では重要文化財2件を含む若冲の優品を紹介する「若冲」展が、日本の文化庁との共催で10月5日よりニューヨーク市アジア・ソサエティー美術館で開かれ、12月6日よりロスアンゼルス・カウンティ美術館に巡回した。さらに10月17日よりボストン美術館において、東洋部創設100周年を記念して、日本の文化庁と共催で「王朝貴族の美術展」を開催。日本に所蔵される作品で構成される同展は、国宝11件、重要文化財25件を含む計60件を展観し、貴族の生活、宗教生活、源氏物語、武士の4部分に分けて平安、鎌倉時代の貴族生活が紹介された。12月11日よりニューヨーク市IBMギャラリーで行なわれた文化庁、ジャパン・ソサエティー共催による「日本陶磁の源流」展は、土器から日本陶磁を紹介する特色ある企画となった。この他、「中世の絵画・書と刀剣」(2月1日より、ニューヨーク市ジャパン・ソサエティー・ギャラリー)「日本の刀剣」(12月4日より、大英博物館)等、多様な展観が行なわれた。

○**第13回マルコ・ポーロ賞受賞者決定** イタリア文化に関する優れた研究に対して贈られるマルコ・ポーロ賞の第13回目の受賞者は、佐々木英也『ジョットの研究—スクロヴェーニ礼拝堂壁画を中心として』(中央公論美術出版)に決定した。

9 月

○「日本美術の19世紀」展開催 江戸、明治という従来の時代区分にとらわれず、19世紀を通じて日本美術の変化をとらえようとする「日本美術の19世紀」展が1日より30日まで兵庫県立近代美術館で開かれた。現行の「美術品」の規定にとらわれず、舶来の概念である「美術」が定着していく過程を物でたどる展観として注目された。

○橋本雅邦展 一昨年の狩野芳崖展を受け、橋本雅邦の画業を辿る「橋本雅邦—その人と芸術」展が、1日から30日まで山種美術館で開催された。フィラデルフィア美術館、メトロポリタン美術館の蔵品も含め計66点の作品が出品された同展は、雅邦の回顧展としては久々のものとなった。

○第1回シンワ・アート・オークション開催 日本の近・現代絵画だけを扱う我国はじめての大型オークション、シンワ・アート・オークションが株式会社親和会によって発足され、9日その第1回競売が行なわれた。

○柴田コレクション展Ⅰ 柴田明彦の収集になる江戸時代の有田焼の優品1076件2476点が佐賀県立九州陶磁文化館に寄贈されたのを記念して、それを紹介する第1回展が、15日から10月25日まで同館で開催された。有田焼の変遷を示す構成で471件1343点が展示された。

○ウィリアム・ブレイク展開催 大正期に日本に紹介され、文壇、美術界に影響をおよぼした英国のロマン主義詩人・画家ウィリアム・ブレイクの素描、水彩、版画、挿絵本など200点を展観する「ウィリアム・ブレイク展」が22日より11月25日まで国立西洋美術館で行なわれた。世界37のコレクションから作品を集め、ブレイクを本格的に紹介する我国最初の機会となった。

○チャールズ・ワーグマン展開催 幕末から明治初年にかけて報道画家として日本に滞在し、洋画界に影響を与えた英国人チャールズ・ワーグマンの画業を展望する「チャールズ・ワーグマン展」が29日より神奈川県立博物館で行なわれた。油絵、水彩画のほか、ワーグマンの作品が掲載された雑誌・新聞など約250点が出品され、ポンチ絵等にも影響を与えた画家の多様な側面が示された。同展はその後神戸市立博物館(11.23—12.24)に巡回した。

○札幌芸術の森美術館開館 札幌市郊外の丘陵地帯に開発中の札幌芸術の森では、7月28日に野外美術館第2期拡張工事が完了したが、29日、新たに芸術の森美術館が開館。同館は「近代から現代にいたる国内外

の著名な彫刻家の作品を体系的に鑑賞できる美術館」を目指す方針である。

○第21回中原悌二郎賞決定 平成元年9月から本年9月までの1年間に国内で開かれた団体展、個展に出品された彫刻作品を対象として選考される中原悌二郎賞の今年の受賞者は、土谷武「植物空間」に決定した。また同優秀賞は中井延也「落」に贈られることとなった。

10 月

○今西コレクション名品展Ⅱ 昭和62年74才で死去した今西菊松の浮世絵を中心とするコレクション約500点が、熊本県立美術館に寄贈され、昨秋浮世絵等120点による「今西コレクション名品展Ⅰ」が開催された。本年はその第2回展として、茶道具と人間国宝による現代工芸品、浮世絵の165点を紹介する展観が、5日から11月4日まで熊本県立美術館で開催された。

○ベトナム・ホイアンの町並み保存、文化庁援助へ 16世紀から18世紀にかけて東南アジアの重要な交易港として栄え、江戸時代初めには朱印船貿易による日本人町もあったベトナムの古都ホイアン市(旧名フェイホ)の町並み保存に、文化庁が援助することになった。老朽化した木造建築の中には日本式のものもあり、文化庁は来年建築の修復保存の専門家を派遣して予備調査を行なう予定。

○第2回国華賞決定 東洋美術の研究誌『国華』創刊100年を記念して昨年設立された国華賞の第2回受賞者が決定し、18日、贈呈式が行われた。同賞は日本、東洋の美術に関する優れた研究に対して贈られるもので、今年は、小林宏光「官楽図屏風にみる帝鑑図説の転成」(『国華』1131号)、奥平俊六「縁先の美人—寛文美人図の一姿型をめぐる」(『日本絵画史の研究』吉川弘文館、平成元年10月)、河上繁樹「南宋絹織物にみる二、三の特色」(『MUSEUM』464号)が受賞者に選ばれた。

○第12回神戸須磨離宮公園現代彫刻展大賞決定 1968年から「都市における彫刻のあり方の追求」をめざしてビエンナーレ形式で行なわれている神戸須磨離宮公園現代彫刻展が1日に開幕し、大賞に当たる神戸市長賞に植松奎二「風のとき—赤いかたち／浮」が選ばれた。

○福岡市博物館開館 東アジアと日本の交流拠点としての福岡の歴史と民俗を学ぶ博物館として、18日、福岡市博物館(進藤一馬館長)が開館した。鉄筋コンクリート地上2階建て、延床面積約16729平方メートルで、展示部門は約4835平方メートル。市民の生涯学習の場を目指して、調査研究、情報サービス等の機能も充実させる方針である。開館記念展は「大航海時代と博多」展と題して11月15日まで行なわれた。

○文化勲章、文化功労者決定 平成2年度の文化勲章受賞者、文化功労者が26日、政府により公表された。美術関係では洋画の井手宣通、文化財保護の関野克、漆芸の高橋節郎、陶芸の吉賀大眉が文化功労者に選ばれた。これにより文化勲章受賞者は計251名(うち存命63名)、文化功労者は441名(同137名)となった。文化勲章伝達式は11月3日皇居で、文化功労者の顕彰式は同月5日東京霞が関の国立教育会館で行なわれた。

○フランクフルト・ジャパンフェスティバル開催 ドイツのフランクフルトで世界書籍見本市の関連事業としてジャパンフェスティバルが開催され、「現代日本美術展」、ポーランド・クラクフのヤシエンスキーコレクションによる「日本古美術展」の2展が開催された。このジャパン・フェスティバルは、1989年のベルギーのユーロパリアジャパン、1991年のイギリスのジャパンフェスティバルとともに、日本文化紹介の企画として政府が位置づけている三大事業の一つ。

11 月

○「国宝 源氏物語絵巻」展開催 開館35周年を記念して、五島美術館では同館所蔵品と徳川美術館の所蔵品を合わせて現存する「源氏物語絵巻」全点を同時に展示する「国宝 源氏物語絵巻」展を1日から25日まで開催した。作品保存のため通常は部分的に展示される同絵巻を一堂に集めるのは東京では10年ぶりのことである。

○国吉康雄美術館・東京国際美術館、徳島県立近代美術館開館 国吉康雄のコレクションで知られる福武書店は、2日、岡山本社新社屋内に「国吉康雄美術館」を開館。国吉の油絵、版画など60余点の所蔵品を展示する。

また、国内外の現代美術の振興及び映像美術の振興を基本方針とする「東京国際美術館」が3日、開館。鉄筋コンクリート5階建て、延べ床面積約2700平方メートルで、うち美術展示には約1350平方メートルが当てられる。ハイヴィジョンやCGラボなどを個人に開放する「T-BRAIN CLUB」と名づけられたテクノアート・ミュージアムをそなえ、ハイテクノロジー・アートの振興にも努める方針である。

同日、置県100年を機に開発が進められてきた「文化の森総合公園」の中に徳島県立近代美術館が開館。同館は40ヘクタールの敷地内に文書館、図書館とともに建てられた博物館施設と対になる形でひとつづきの建物の中に設けられ、地上4階地下1階、延べ床面積21549平方メートルの大型館。人間像、徳島ゆかりの作家による作品、現代版画の3本の柱を基軸に収集

する方針である。

○第2回倫雅美術奨励賞受賞者決定 優れた美術館活動、評論、創作活動に対して贈られる倫雅美術奨励賞の第2回目の受賞者選考が行なわれ、美術評論・美術史研究部門―山梨俊夫『絵画の身振り』、田中淳『写実の系譜Ⅲ 明治中期の洋画』展(東京国立近代美術館)の企画、構成およびカタログ論文、創作活動部門―深沢軍治の最近の創作活動、傳益瑤の社寺における障壁画が受賞することに決定した。

○史跡・名勝指定 文化財保護委員会(斎藤正会長)は16日、国の文化財(史跡)として新たに5件を指定するよう保利文相に答申した。新指定と対象となったのは、三十三間堂官衙遺跡(宮城県亘理町)、座散乱木遺跡(宮城県玉造郡岩出山町)、小山氏城跡・鷲城跡(栃木県小山市)・祇園城跡(同県城山町、本郷町)、小幡北山埴輪製作遺跡(茨城県東茨城郡茨城町)、金山古墳(大阪府河南町)で、これらを含めて国の史跡は1300件となる。

○芸術院新会員決定 日本芸術院(犬丸直院長)は19日、今年度の会員補充選挙を行ない、新会員に5名を内定した。うち、美術関係は洋画の大内田茂士、寺田竹雄、建築の吉村順三で、総会の承認を経て、文部大臣が12月15日付で発令する。

○花王文化財団発足 これまで学芸員研究補助制度などを行ない、芸術文化活動を支援してきた株式会社花王は、創業100周年記念事業の一環として財団法人花王芸術文化財団を設立することとなった。美術、音楽を中心に芸術文化活動を助成し、これらの分野に関わる国際文化交流を支援する目的で、美術関連の事業としては、展覧会、調査・研究、教育の向上・発展、学芸員の養成・海外研修派遣の助成などを行なう方針。花王からの寄付金3億円を基本財産として運営を開始し、2年後、3年後にはそれぞれ4億円前後の基金を積立てて長期的発展を目指す予定である。

12 月

○第12回サントリー学芸賞受賞者決定 新進の評論家・研究者による優れた著作活動を対象とするサントリー学芸賞の第12回目の受賞者が決定し、4日、贈呈式が行われた。芸術・文学部門では、北澤憲昭『眼の神殿―「美術」受容史ノート』(美術出版社)、鈴木博之『東京の地 壘』(文藝春秋)を中心とする活動が選ばれた。

○第7回東京セントラル美術館日本画大賞受賞者決定 油絵大賞展と交互に隔年で行なわれる東京セントラル美術館日本画大賞展が11日より行なわれ、招待作品

平成2年美術界年史

18 点に一般公募搬入点数 284 作家 353 点中の入選作 70 点を加えた 88 点の中から受賞者の選考が行なわれた。その結果、大賞は宮元政治「風景Ⅰ」、優秀賞は稲員頼子「想」、清水正志「宵月」、佳作賞は里見嘉一「流砂」、田口昌宏「声」、松木秋佳「春めく」、松倉茂比古「過ぎる。」、松本高明「青いトマト」、吉村誠司「刻」に贈られることとなった。

○香取正彦賞設立 昭和 63 年に死去した金工家香取正彦の業績を記念し、金工界の発展に寄与することを目的に、同賞運営委員会によって運営される香取正彦賞が設けられた。同賞は日本の展覧会に出品された金工作品で、「工芸として用の伝統に立脚し、技術と造形における創造性を追求した作品」の中から特に優れた業績を示した作品、あるいは将来性を認められた作品に対して贈られる。

○竜安寺旧蔵の襖絵の所在確認される 明治初期から行

方不明となっていた京都・竜安寺の襖絵 8 面が米国ニューヨークのメトロポリタン美術館に昨年春、寄贈されていたことが明らかになった。縦 180 センチ、横 190 センチの 4 枚の襖の表裏に描かれた絵のうち 4 枚は「列子御風」、他の 4 枚は「琴棋書画」をあらわし、西源院本堂の中の間と西の間の仕切りとして使われていたとみられる。17 世紀初頭、狩野孝信の工房によって描かれたと考えられ、桃山時代の金碧障壁画の優品として注目される。

○学士院新会員決定 日本学士院(脇村義太郎院長)は 12 日、総会を開き会員補充選挙を行ない、新たに 9 人を会員として選出した。美術関係では中国絵画史研究の鈴木敬、寺院建築史研究の福山敏男が選ばれた。今回の補充により会員は第一部(人文科学)が 64 名、第二部(自然科学)が 74 名となった。

美術展覧会

〔現代美術〕

1 月

荒川修作展 20—3月4 東高現代美術館
 芸術新潮 41—2 岡田隆彦
 月刊ギャラリー 57
 美術手帳 620
 美術の窓 86
 “ 89
 新美術新聞 558
 朝日 1, 20
 毎日夕刊 2, 13 三田晴夫
 読売夕刊 3, 1 (菅)
 マドハット・モハムッド・アリ展
 29—2月10 愛宕山画廊
 アート・トップ 115
 美術の窓 89
 安野光雅展 3—16 紀伊國屋画廊
 アート・トップ 114
 一創会展12回 30—2月5 東京都美術館
 三彩 510
 伊藤深水挿絵画展と6人の物故水彩画展 10—20 ギャラリー三井
 美術の窓 86
 伊藤紫虹展 12—17 東急
 三彩 508 大須賀潔
 朝日夕刊 1, 9 吉村良夫
 朝日 1, 13
 稲荷作(つくる)備前鉢展 11—24
 南青山グリーンギャラリー
 陶説 444 井上昇三
 イメージの表出展 27—3月4 奈良県立美術館
 美術の窓 87
 オータ・ヴァレンティ展 18—24
 和光ホール
 チャイム銀座 111
 上野慶一展 8—20 なびす画廊
 美術手帖 622 長谷川祐子
 植松奎二展 8—20 信濃橋画廊
 (大阪)

三彩 510 大須賀潔
 上村祥雄展 11—10 しらくら
 東京 1, 13
 馬の絵の展覧会 10—23 銀座煉瓦画廊
 アート・トップ 115
 漆原英子ドローイング・コラージュ展 22—27 養清堂リフレクション・ギャラリー
 アート・トップ 114
 描かれた新宿展 27—2月25 新宿歴史博物館
 芸術新潮 41—3
 読売(都民版) 1, 28
 榎俊幸展 16—27 彩鳳堂画廊
 新美術新聞 558
 朝日 1, 26 (米)
 大分の作家たち展II 5—28 大分県立芸術会館
 芸館だより(大分県立芸術会館) 44
 大浜佳津子展 10—15 松屋
 月刊美術 172 米倉守
 朝日 1, 12 (米)
 岡田昌壽個展 8—12月26 岩船画廊
 新美術新聞 572
 萩須高德作品展 19—24 三越(名古屋)
 アート・トップ 120
 アートセンターNEWS 4月号
 月刊ギャラリー 64
 陶説 449 福田旻
 美術手帖 622 長谷川祐子
 美術通信 1393
 美術の窓 97
 朝日 2, 9 (虹)
 “ 10, 12 (M)
 “ 10, 19 中野正志
 東京 11, 11 土方明司
 日経 10, 5 友部直
 “ 10, 31
 毎日夕刊 5, 1
 “ 6, 11

奥井章夫展 30—2月4 ギャラリー三條(京都)
 三彩 510 吉賀好之
 乙黒久油絵展 23—28 三越(池袋)
 美術通信 1390 紀元
 郭徳俊展 12—23 ギャラリーマロニエ(京都)
 三彩 510 吉賀好之
 片岡珠子展 2—23 有楽町アートフォーラム
 Art'90 130 針生一郎
 アート・トップ 114
 月刊ギャラリー 57
 月刊美術 172 秋山庄太郎
 美術通信 1387
 美術の窓 86
 新美術新聞 557 奥岡茂雄
 朝日 1, 10 米倉守
 東京夕刊 1, 19 寺田千壘
 読売夕刊 1, 12 (川)
 葛飾北斎展(葛飾北斎美術館建設記念) 3—10 東急
 アート・トップ 114
 美術の窓 86
 新美術新聞 557
 加藤登美子日本画展 10—15 松屋
 三彩 511
 朝日 1, 12 (米)
 加藤辰明素描展 31—2月5 松屋
 美術通信 1390 戸田
 傘寿 金重素山展 23—28 三越
 陶説 444 井上昇三
 朝日 1, 24 米倉守
 香流会日本画展 24—29 松屋
 三彩 510
 鍋木清方展 6—2月12 横浜美術館
 アートセンターNEWS 1月号
 美術の窓 86 天野太郎
 新美術新聞 557
 東京夕刊 1, 31 寺田千壘
 鎌田悦男展 22—2月3 ウェスト
 ベスギャラリー(名古屋)
 美術手帖 622 鈴木敏春

平成2年美術展覧会(1月)

カルスザン個展 8-20 ギャラリー毎日神保町店
美術の窓 86 編集部
かるたの雅び展 2-7 スタジオ200(池袋西武)
美術の窓 86
河上左京と水彩画展 5-2月11
山口県立美術館
月刊美術 173 高田美規雄
美術の窓 86
新美術新聞 558
川越悟展 8-20 ギャラリーK
アート・トップ 115
毎日夕刊 1. 11
川島清新作展 10-27 現代彫刻センター
アート・トップ 115
川瀬竹志作陶展 7-15 寛土里
陶説 444 井上昇三
川端紘一展 23-2月4 ギャラリーTAKA(京都)
三彩 510 吉賀好之
川村悦子展 9-31 ギャラリーなかむら(京都)
三彩 510 吉賀好之
韓国伝承工芸展 25-30 高島屋
月刊美術 173 金子量重
陶説 444 金子量重
館蔵品展—新収蔵品を中心に 6-4月1 姫路市立美術館
姫路市立美術館だより 25
吉中充代
菅野圭介展 20-2月10 美術研究
藝林
読売夕刊 2. 6 (川)
キーンホルツ展 26-2月24 西村画廊
アート・トップ 115
芸術新潮 41-3
新美術新聞 558
朝日 1. 31 蛇川宏倫
読売夕刊 2. 14 (菅)
木下弘勝個展 22-31 もりもと画廊
アート・トップ 114
美術の窓 86
旧朝香邸とアール・デコ展 11-2月4 東京都庭園美術館
芸術新潮 41-2
三彩 508

桐野江節雄展 25-27 浜離宮ビル
美術通信 1390 戸田
近代の日本画展 17-3月25 五島美術館
日経 3. 10
近代日本画の誕生展 6-2月12
岐阜県美術館
美術の窓 87
草間彌生展 8-19 なびす画廊
アート・トップ 121
くし・かんざし・化粧具展 6-28
サントリー美術館
新美術新聞 557
具象絵画ビエンナーレ展3回 27-2月25 笠間日動美術館
繪 312
国島征二展 13-2月17 桜画廊(名古屋)
美術手帖 622 鈴木敏春
国吉康雄展 5-2月12 岡山県立美術館
岡山県立美術館ニュース 8
妹尾克己
熊井恭子展 5-2月28 東京電力
プラスマイナスギャラリー
目の眼 162 河又美子
朝日夕刊 2. 24
熊野九郎右衛門作陶展 10-15 そごう(横浜)
陶説 444 福田旻
グループ芽生展 28-2月1 京都府立文化芸術会館
三彩 511 大須賀潔
グループ0展 29-2月3 ヤマト画廊
美術通信 1391 戸田
パウル・クレー展 10-3月10 佐谷画廊
美術手帖 622
美術の窓 89
朝日 2. 8 米倉守
朝日夕刊 2. 21 “
“ 2. 15
読売夕刊 2. 6 (川)
現代具象彫刻の奔流展 11-16 高島屋
美術通信 1396
米倉守、星野清一

現代彫刻の歩みIII—1970年代以降の表現 17-2月8 神奈川県立県民ホールギャラリー
三彩 509 柳生不二雄
美術の窓 87
新美術新聞 558
読売夕刊 1. 23 (菅)
現代陶磁展 9-3月25 出光美術館
朝日 4. 14
現代日本画巨匠展 13-3月4 茨城県近代美術館
茨城県近代美術館だより 6
美術の窓 87
小池雅久展 29-2月3 ギャラリーQ+1
美術手帖 622 長谷川祐子
香月泰男<シベリア・シリーズ>展 5-2月4 熊本県立美術館
月刊美術 172 編集部
美術の窓 86
小寺明子展 22-27 資生堂ギャラリー
美術通信 1389
子どもと親の美術館 '90—アートクッキング 5-28 北海道立近代美術館
新美術新聞 557
小林一彦展 9-14 ギャラリー射手座(京都)
三彩 510 吉賀好之
コーラル展6回 12-21 日動画廊(福岡)
繪 311 谷口治達
斎藤逸郎個展 23-2月3 お茶の水画廊
月刊ギャラリー 57
斎藤史門展 31-2月10 彩林画廊(横浜)
毎日夕刊 2. 6 三田晴夫
斎藤真一展 5-4月1 岡山県立美術館
岡山県立美術館ニュース 8
斎藤清会津の冬素描展 12-31 白銅鞮画廊
朝日 1. 26 (米)
斎藤佳三展 26-2月14 朝日ギャラリー
月刊美術 173 編集部
新美術新聞 559

齊藤光晴展 15-20 銀座スルガ台
画廊
美術の窓 86
佐藤紀子展 29-2月3 資生堂
ギャラリー
美術通信 1390 戸田
佐藤美智子展 11-16 ギャラリー
日比谷
美術通信 1389
ドナルド・サルタン展 16-2月10
ぎやらりい倉井
月刊美術 172 編集部
ドナルド・サルタン版画展 16-27
アートギャラリー小森(名古屋)
月刊ギャラリー 57
燦樹会日本画展10回 11-16 ギャ
ラリー永井(大阪)
アート・トップ 116
〃 117
篠原一男展 10-2月10 東京工業
大学百年記念館
日経 1, 31
島剛展 5-29 INAXギャラ
リー2
芸術新潮 41-3
島久幸展 8-27 エスエズギャラ
リー
毎日夕刊 1, 22
シャガールのシャガル展 5-2
月12 兵庫県立近代美術館
アートセンターNEWS 1月号
シャガル展 27-3月11 名古屋
市美術館
アートセンターNEWS 1月号
写真による現代版画展 5-2月12
滋賀県立近代美術館
版画芸術 68 中谷至宏
美術の窓 86
白髪一雄展 16-31 東京画廊
芸術新潮 41-3
三彩 510 藍龍
毎日夕刊 1, 29
白根光夫展 4-9 高島屋
月刊ギャラリー 57
三彩 509
白と黒の協奏展 18-23 高島屋
三彩 510
新春の日本画展 4-28 山種美術
館
美術の窓 86

菅木志雄展 28-2月4 コンセプ
トスペース(渋谷)
月刊ギャラリー 57
勝呂忠展 12-27 ぎやらりいセン
ターポイント
アート・トップ 115
三彩 510 藍龍
東京夕刊 1, 24 寺田千壱
鈴木良三展 23-28 東京セントラ
ルアネックス
美術通信 1389
スタシス展 23-31 道玄坂画廊
芸術新潮 41-3
砂澤ビック展 5-2月18 北海道
立旭川美術館
月刊ギャラリー 57
三彩 509 柳生不二雄
美術の窓 86
氷華 23 越前俊也
新美術新聞 558
SEIGO-西悟展 17-2月3
ギャラリーFUMI
月刊ギャラリー 57
美術の窓 86
生々会展 18-22 川崎市中小企業
婦人会館
美術通信 1389
装飾の美展 17-3月18 福岡市美
術館
エスプラナード 54 尾崎直人
高橋常政展 16-27 ギャラリーユ
マニテ東京
アート・トップ 115
月刊ギャラリー 57
新美術新聞 558
高間惣七展 26-2月12 せんたあ
画廊(横浜)
三彩 509
新美術新聞 558
高松次郎新作版画展 8-2月2
AC&Tコーポレーション
版画芸術 67
拓美会油絵展 29-2月3 サエグ
サ画廊
美術通信 1391
田窪恭治展 26-2月7 フジテレ
ビギャラリー
芸術新潮 41-3
月刊ギャラリー 58
美術の窓 88

新美術新聞 559
朝日 1, 31 蛇川宏倫
読売夕刊 2, 5 (菅)
竹内栖鳳展 11-30 高島屋
美術通信 1387
新美術新聞 557
朝日 1, 10 吉岡良夫
東京夕刊 1, 26 寺田千壱
日経 1, 18 滝梯三
竹中真理日本画展 16-20 資生堂
ギャラリー
美術通信 1389
建畠覚造展 8-27 ギャラリー山
口
アート・トップ 115
月刊ギャラリー 57
三彩 509 柳生不二雄
東京夕刊 1, 24 寺田千壱
毎日夕刊 1, 16 三田晴夫
田中正秋「週間新潮」表紙原画展 29
-2月6 養清堂リフレクショ
ン・ギャラリー
版画芸術 67
田辺和郎展 22-2月3 ギャラ
リーラミア
三彩 510 藍龍
田淵安一展 4-19 フジテレビ
ギャラリー
三彩 509
田淵安一展 13-2月14 O美術館
アートセンターNEWS 1月号
月刊ギャラリー 57
三彩 509
美術の窓 86
田屋幸男展 18-23 松阪屋(上野)
美術通信 1390 戸田
樽原武正展 31-2月12 ギャラ
リーNWハウス
月刊ギャラリー 58
毎日夕刊 2, 6 三田晴夫
彫刻家のデッサン展 4-2月18
伊丹市立美術館
三彩 509 柳生不二雄
ちよだ画塾展 22-27 中央公論画
廊
美術通信 1390 紀元
辻野典代展 16-21 三越(新宿)
美術通信 1389
辻村史郎展 25-31 丸米(名古屋)
陶説 444 澤田由治

平成2年美術展覧会(1月)

デトロイト美術館展 27—3月4
京都市美術館
アートセンターNEWS 1月号
東北の陶磁史展 20—3月18 福島
県立博物館
陶説 444 近藤京嗣
鳥山玲展 29—2月10 画廊宮坂
Art'90 130 F
アート・トップ 115
芸術新潮 41—4
月刊ギャラリー 57
中島加寿子写真展 8—20 ギャラ
リー現
アート・トップ 115
中村功展 22—2月10 ヒノギャラ
リー
美術手帖 622 菅原教夫
毎日夕刊 1, 26 三田晴夫
読売夕刊 2, 1 (菅)
中村宏展 8—27 アートギャラ
リー環
毎日夕刊 1, 25
中村真作陶展 9—17 サンギャラ
リー住恵(名古屋)
陶説 444 澤田由治
中村琢二展 17—4月1 中村研一
記念美術館
アート・トップ 115
中山庄太郎展 29—2月10 ギャラ
リーセンターポイント
芸術新潮 41—3
三彩 511 藍龍
那須秀至展(なすひでゆき) 15—2
月17 ARTギャラリー
月刊ギャラリー 58
毎日夕刊 2, 5
南京博物館名宝展 5—2月4 福
岡市美術館
美術の窓 86
西村春湖展 5—3月4 岡山県立
美術館
岡山県立美術館ニュース 8
日創展5回 23—29 田中八重洲画
廊
美術通信 1391
創立30周年記念・日本デザインセン
ター作品展 23—28 東京セント
ラル美術館
アイデア 220

日本伝統工芸展36回 26—2月12
広島県立美術館
探美 54 村上勇
日本フレスコ画協会展3回 22—27
望月画廊
アート・トップ 116
NEOGRAFICA'90展 22—2月
3 ギャラリー白(大阪)
版画藝術 68 中谷至宏
美術手帖 622 石井弥夢
能弁なオブジェ—現代アメリカ工芸
の展開展 5—2月12 東京国立
近代美術館
現代の眼 422
野田裕示展 8—2月3 ギャラ
リーホワイトアート
毎日夕刊 1, 16
野村義昭近作展 26—2月6 有楽
町アートフォーラム
Art'90 130 森田義照
美術の窓 87 編集部
新美術新聞 558
林辺正子展 22—27 千正屋ギャラ
リー
目の眼 162 河又美子
バンクス花集展—タヒチの花—
25—30 ミキモトホール
芸術新潮 41—3
東ドイツ美術の現在展 6—2月18
北海道立函館美術館
繪 311 深川雅文
美術館連絡協議会会報 25
中塚宏行
飛翔'90 10—31 玉屋画廊
アート・トップ 115
平林薫展 22—2月3 コバヤシ画
廊
美術手帖 622 長谷川祐子
美術の窓 86
廣島樹日本画展 16—22 資生堂
ギャラリー
美術通信 1389
風籟会展1回 25—2月3 大発画
廊
アート・トップ 116
深見公道展 19—24 東急
新美術新聞 558
福沢一郎新作展 25—2月7 ギャ
ラリーf
アート・トップ 116

福島光子展 8—13 資生堂ギャラ
リー
三彩 510 よしかわつねこ
美術通信 1389
藤原敏行個展 25—30 高島屋
美術通信 1390 青畝
ブラシンスキー新作油彩展 1—12
月31 アミックス青山
美術の窓 93
古山康雄展 6—14 地球堂ギャラ
リー
三彩 510
ヘルガ展 2—2月25 セゾン美術
館
月刊ギャラリー 57
月刊美術 172 清水哲郎
美術の窓 86
東京夕刊 2, 23 寺田千壘
日経 2, 2 滝悌三
読売夕刊 1, 26 菅原教夫
保科豊巳展 8—20 ギャラリーな
つか
毎日夕刊 1, 16
堀内正和展 8—27 愛宕山画廊
三彩 509 柳生不二雄
〃 510 藍龍
新美術新聞 557
東京夕刊 1, 24 寺田千壘
毎日夕刊 1, 16 三田晴夫
堀浩哉展 8—20 村松画廊
三彩 510 藍龍
美術手帖 622 菅原教夫
毎日夕刊 1, 12 三田晴夫
前田哲明展 22—27 村松画廊
芸術新潮 41—3
三彩 511 藍龍
増田常徳展 22—29 日動画廊
美術通信 1389
繪 311 (舳)
朝日 1, 26 (米)
松井紫朗展 8—20 大阪府立現代
美術センター
三彩 510 大須賀潔
松室重親展 3—9 松屋
美術通信 戸田
松本幹永展 30—2月4 名古屋電
気文化会館
美術手帖 622 鈴木敏春
水谷雄作品展 23—2月4 東京セ
ントラルアネックス
美術通信 1390 戸田

水谷雄展 23—2月25 東京セントラル絵画館
 芸術新潮 41—3
 水本修二展 8—20 ときわ画廊
 美術手帖 622 菅原教夫
 毎日夕刊 1, 18
 緑川俊一展 14—2月3 マエダ画廊(名古屋)
 アート・トップ 116
 皆川泰蔵現代の染色展 9—28 麻布美術工芸館
 美術手帖 618
 新美術新聞 591
 南アフリカの声展 18—30 コニカプラザ
 朝日 1, 13
 宮下壽紀美人画展 3—8 大丸(大阪)
 月刊美術 172 細野正信
 三輪休雪展 20—2月20 彩陶庵(萩)
 陶説 443 斎藤武男
 向井潤吉展 3—15 松坂屋(銀座)
 新美術新聞 557
 棟方志功展 4—3月25 日本民芸館
 新美術新聞 558 杉山享司
 宗廣力三の世界展 5—3月25 神奈川県立近代美術館別館
 新美術新聞 561
 日経 2, 1
 向井潤吉展 3—15 松屋
 三彩 510 藤村韶三
 美術通信 1387
 朝日 1, 4 米倉守
 “ 1, 10 “
 東京夕刊 1, 12 寺田千壘
 日経 1, 12 滝梯三
 読売夕刊 1, 12 (川)
 村上潔展 8—13 みゆき画廊
 アート・トップ 115
 名品展 22—2月3 ギャラリーためなが
 東京夕刊 1, 31 寺田千壘
 八木幾朗のチャンネル・アート展 23—2月10 新生堂
 アート・トップ 116
 月刊ギャラリー 58
 三彩 510

美術の窓 87 八木幾朗、俵万智
 “ 88
 矢島祥子展 17—22 松屋
 美術通信 1389
 保田篤展 15—20 ON GALLERY(大阪)
 美術手帖 622 石井弥夢
 山内厚司陶展 6—15 あか松ギャラリー
 陶説 444 福田旻
 輸出の華—明治の工芸 4—2月12 石川県立美術館
 石川県立美術館だより 75
 ユーロバリアジャパン帰朝記念現代日本画展 9—21 三越
 月刊美術 172 編集部
 美術通信 1387
 美術の窓 86
 新美術新聞 557 フランツ・ブーンダース
 “ “ 高山辰雄、平山郁夫、村瀬雅夫
 “ “ 森洋子
 朝日 1, 19 (米)
 東京 1, 17 寺田千壘
 日経 1, 18 滝梯三
 毎日 1, 15
 横山大観展 2—21 そごう美術館(奈良)
 美術の窓 86
 吉沢美香展 30—2月11 石屋町ギャラリー(京都)
 三彩 511 吉賀好之
 吉田穂高の版画II 30—3月4 福岡市美術館
 エスプラナード 54 安永幸一
 寄神宗美展 23—28 ギャラリーマロニエ(京都)
 三彩 510 吉賀好之
 ハリ・ランバート展—1982—1990 2—11 西武アートフォーラム(池袋)
 美術手帖 618
 美術の窓 86
 J・トレント・リヤド展 16—2月18 ガレリア・プロバ本店
 美術の窓 87
 西洋の眼・現代の絵画展1回 30—2月4 三越
 三彩 510

美術の窓 89
 新美術新聞 559
 朝日 2, 2 (米)
 東京夕刊 2, 2 寺田千壘
 日経 2, 2 滝梯三
 マリー・ローランサン展 12—23 近鉄アート館(大阪)
 美術の窓 86
 若林廣展5回 15—20 地球堂ギャラリー
 アート・トップ 115
 渡辺逸郎展 30—2月4 ギャラリー射手座(京都)
 美術手帖 622 鈴木創士
 エルテ・ワルトハイマー展 23—2月4 兜屋画廊
 アート・トップ 115
 穂月明と内田光之助展 16—25 美術世界画廊
 月刊ギャラリー 57
 有地左右一+笹岡敏展 16—28 ギャラリー16(京都)
 三彩 510 吉賀好之
 版画3人展(木下恵介他) 16—20 養清堂リフレクション・ギャラリー
 版画藝術 68 瀬尾典昭
 2 月
 髪囃展 22—3月16 フジテレビギャラリー
 芸術新潮 41—4
 “ 41—6 大岡信
 美術の窓 89
 新美術新聞 562
 朝日夕刊 3, 14 (米)
 毎日夕刊 3, 15
 髪囃展 26—3月16 BUNKA-MURA GALLERY
 版画藝術 68
 美術の窓 89
 新美術新聞 562
 セント・アイブス展 5—18 東京銀座アートセンター
 美術の窓 87
 青山外二展 4—10 大倉画廊
 美術通信 1391 戸田

平成2年美術展覧会(2月)

朝倉文夫賞展2回(岡本敦生) 15—20 松坂屋(上野)
美術手帖 623 菅原教夫
毎日夕刊 2, 19
浅野兼司展 1—7 ステゴザウル
スタジオ
美術手帖 623 鈴木敏春
浅野均展 5—10 資生堂ギャラ
リー
アート・トップ 115
" 116
新美術新聞 559
アセアンの現代美術 12—26 福岡
市美術館
エスプラナード 55 後小路雅弘
アパルトヘイト否!展 27—28 セ
シオン杉並
日経 2, 27
ヴィクトール・アリモンディ展—ダ
ヴィデ1990— 3—25 アートス
ペース美薔樹
美術の窓 89
セシル・アンドリュ展 26—3月10
ギャラリー現
読売夕刊 3, 5 (菅)
井田照一展 28—3月17 GALL-
ERY MANIN
月刊ギャラリー 59
出岡実洋画展 21—27 松坂屋(上
野)
東京夕刊 2, 22
伊東慶陶芸展 15—20 松坂屋(名
古屋)
陶説 445 澤田由治
伊藤仁展 20—3月 2 もりもと
画廊
新美術新聞 561
今展 16—23 ギャラリースペース
21
目の眼 163 河又美子
岩田正巳素描展 22—26 松屋
アート・トップ 116
三彩 511 多田信一
美術通信 1392
再興院展74回 15—3月 4 長崎
県立美術館
長崎県立美術館だより 106
糸山淳
ヴィクトル・ヴァザリ展 2—21
BUNKAMURA GALLERY
美術の窓 89

ノット・ヴィタル展 13—4月14
ビーエスギャラリー
月刊ギャラリー 59
上野富三郎展 6—11 三条祇園画
廊(京都)
三彩 511 吉賀好之
浮世絵100年の系譜展 10—3月18
福島県立美術館
美術の窓 87
牛島憲之展 17—3月21 世田谷区
立世田谷美術館
Art'90 130 米倉守
" " 清水久夫
月刊ギャラリー 58
美術の窓 87
" 88 清水久夫
" 89
新美術新聞 560 桑原住男
" " 牛島憲之、大
島清次、美津
島徳蔵
朝日夕刊 2, 28 米倉守
東京夕刊 " 寺田千壘
日経 2, 26 滝梯三
読売夕刊 3, 16 (川)
宇田見ひとみ展 26—3月3 ギャ
ラリーK
美術手帖 642 長谷川祐子
エスカリエ展 15—20 竹川画廊
美術通信 1392
江藤哲展 5—11 銀座アートギャ
ラリー
アート・トップ 116
美術通信 1391
" 1392
1/f ゆらぎの目覚展 6—3月30
睡眠文化ギャラリーα
東京 4, 3
遠藤享展 11—28 山梨県立美術館
版画藝術 68 瀬尾典昭
新美術新聞 560
大蔵雅彦個展 5—11 フタバ画廊
アート・トップ 116
太田三郎展 19—3月3 ギャラ
リー福山(銀座)
毎日夕刊 2, 26
大塚健二展 20—25 有楽橋画廊
美術通信 1392
大沼憲昭展 27—3月4 三条祇園
画廊(京都)
三彩 512 大須賀潔

岡普司展 13—26 石屋町ギャラ
リー(京都)
三彩 511 吉賀好之
美術手帖 623 石井弥夢
岡田輝作陶展 15—20 高島屋
陶説 445 井上昇三
岡田多榮日本画展 27—3月5 中
央美術画廊
美術通信 1393
緒方良信彫刻展 1—10 アート
ミュージアムギンザ
アート・トップ 116
美術の窓 89
岡本敦生展 15—20 松坂屋(上野)
三彩 511 藍龍
美術の窓 87
荻野美術館所蔵名品展 20—3月18
岡山県立美術館
美術の窓 88
小倉遊亀展 27—3月11 三越
三彩 510 村瀬雅夫
美術の窓 87
新美術新聞 562 石丸正運
朝日夕刊 3, 7 米倉守
東京夕刊 3, 2 寺田千壘
織田芳彰展 5—17 日辰画廊
三彩 512 藍龍
甲斐清子展 19—3月3 玉屋画廊
新美術新聞 560
柿崎兆展 21—3月12 ギャラリー
ボエム
版画藝術 68 瀬尾典昭
笠原恵美子展 26—3月10 コバヤ
シ画廊
美術手帖 624 菅原教夫
読売夕刊 3, 5 (菅)
桂ゆき展 16—3月24 下関市立美
術館
潮流(下関市立美術館) 25
濱本聡
金田恭明展 4—12 寛土里
目の眼 163 河又美子
鎌谷伸一展 1—13 西武(渋谷)
新美術新聞 559
川上冬崖とその周辺展 24—3月25
長野県信濃美術館
芸術新潮 41—4
月刊美術 174 編集部
美術の窓 87
新美術新聞 561

韓国の陶芸と陶画展 6-18 麻布
美術芸館
新美術新聞 559
寒の会展 10-17 栗原画廊
美術通信 1392
カーンワイラー・コレクション展
17-3月25 静岡県立美術館
日経 3, 5
菊地明彦展 5-10 なびす画廊
三彩 511 藍龍
菊地信義展 6-24 ギンザグラ
フィックギャラリー
新美術新聞 565
岸本謙仁作陶展 1-6 高島屋
陶説 444 井上昇三
北関東の近代美術—茨城・栃木・群
馬三県交流名品展— 24-3月25
群馬県立近代美術館
群馬の森美術館ニュース 60
榎田伸也展 19-3月3 ギャル
リーユマニテ東京
アート・トップ 116
美術の窓 89
朝日夕刊 2, 23 (虹)
毎日夕刊 〃 田中幸人
読売夕刊 2, 27 (川)
木下泰嘉展 6-11 ギャラリー夏
彦
版画藝術 68 瀬尾典昭
京都画壇日本画秀作展 5回 23-28
東急
三彩 511
銀座の裏通りを描く展 16-28 雅
画廊
東京夕刊 2, 25
近代日本の美人画展—目黒雅叙園コ
レクション 28-4月1 そごう
美術館(奈良)
美術の窓 88
九野利博展 19-3月3 ウェスト
ベスギャラリー(名古屋)
美術手帖 623 鈴木敏春
桑野憲治郎展—四季シリーズ— 22
-3月10 ギャラリー大西(名古屋)
版画藝術 68 木本文平
グループV展'89 26-3月3 シ
ロタ画廊
月刊ギャラリー 58

バウル・クレー展 17-3月25 下
関市立美術館
潮流(下関市立美術館) 21
濱本聡
現代アメリカ作家展 9-19 日動
画廊
繪 312 森田一
美術の窓 87
朝日夕刊 2, 16 (米)
読売夕刊 2, 14 (菅)
現代具象展 8回 26-3月3 ヤマ
ト画廊
三彩 511
美術通信 1392
小磯良平展 10-3月25 神戸市立
博物館
新美術新聞 559
香月泰男(シベリア・シリーズ)展
10-3月28 埼玉県立近代美術館
月刊ギャラリー 58
三彩 509 安井雄一郎
ソカロ 30
〃 〃 安井雄一郎
美術の窓 87
〃 90 (務)
新美術新聞 558
五径展 20-25 東京セントラルア
ネックス
美術通信 1392
児島輝郎新作展 19-25 銀座ア
ートギャラリー
アート・トップ 116
美術通信 1391
〃 1392
児玉幸雄水彩画展 20-27 日動画
廊
繪 312 児玉幸雄
美術の窓 89
新美術新聞 561
小松明展 22-27 大丸(高知)
新美術新聞 561
コンピューター・グラフィックスの
世界展 19-3月3 大阪府立現
代美術センター
アート・トップ 116
蔡国教展 5-10 大阪府立現代美
術センター
美術手帖 622 鈴木創士

斉藤裕司染色展 1-9 アート
ギャラリー「せ・らてる」
アート・トップ 116
佐伯祐三展 17-3月25 下関市立
美術館
潮流(下関市立美術館) 21
中村美幸
新美術新聞 560
三枝孝司展 20-28 六義園画廊
アート・トップ 115
酒井俊幸油絵展 8-13 松阪屋
(銀座)
アート・トップ 116
美術通信 1391
坂部隆芳展 23-28 有楽町アート
フォーラム
月刊美術 174 米倉守
酒匂譲展 5-10 みゆき画廊
三彩 511 藍龍
笹岡敬展 5-10 ON GALLE-
RY(大阪)
美術手帖 623 石井弥夢
笹倉鉄平個展 27-3月4 スパイ
ラルガーデン
毎日夕刊 3, 2
五月女政平展 13-18 三越
美術通信 1391
叙情的キュビスト ザッキン展 10
-3月18 高松市立美術館
美術館連絡協議会会報 25
住谷晃一郎
佐藤多持展 24-3月9 ギャラ
リー馨
美術通信 1392
リリズムの画家達展 18-28
ギャラリー椿
朝日夕刊 2, 23 (虹)
次代をになう作家展—上野の森美術
館大賞展 7年の歩み 15-3月14
彫刻の森美術館
三彩 509 大沼映夫、萩太郎、
小野具定、他
島田文子展 26-3月3 文芸春秋
画廊
三彩 512 藍龍
十人の女性展 26-3月4 銀座
アートギャラリー
美術通信 1392

平成2年美術展覧会(2月)

ヨルク・シュマイサーニッポン20年
展 19—3月3 青木画廊
アート・トップ 115
美術の窓 89
象徴派版画展—世紀末の憂鬱と官
能— 1—3月5 クリフォード
ギャラリー
版画藝術 67
白石孝子展 13—24 ギャルリブス
目の眼 163 河又美子
白根美代子展 20—3月4 東京セ
ントラル絵画館
朝日夕刊 2, 23 (虹)
末永敏明展 26—3月3 吉井画廊
三彩 511
鈴木広行展 3—28 コオジオグラ
ギャラリー(名古屋)
美術手帖 623 鈴木敏春
フランク・ステラ版画展 5—3月
3 ギャラリーFUMI
美術の窓 87
スペースコンセプト展パート2
6—18 東京セントラルアネク
ス
新美術新聞 559
朝日夕刊 2, 16 (米)
関根美夫追悼展 13—24 東京画廊
芸術新潮 41—4
妹尾正雄展 27—3月4 三越(銀
座)
月刊ギャラリー 58
美術通信 1392
新美術新聞 560
創芽会2回 21—3月2 ギャラ
リーイツ
アート・トップ 116
創十一人展 12—18 銀座アート
ギャラリー
美術通信 1392
創造美術小品展 2—7 東急(日
本橋)
美術通信 1390 紀元
宗和宏枝展 13—18 中井
三彩 511 吉賀好之
高橋秀展 15—25 スパイラルガー
デン
新美術新聞 560
田河水泡追悼展 15—3月4 町田
市立国際版画美術館
朝日 2, 10

滝口和男習作展 13—23 赤坂グ
リーンギャラリー
陶説 445 福田晃
目の眼 163 河又美子
竹内淳子展 13—18 三条祇園画廊
(京都)
三彩 511 吉賀好之
田中比左良展 23—3月25 岐阜県
美術館
新美術新聞 562
谷川仁陶展 23—3月4 セラギャ
ラリー(常滑)
陶説 445 澤田由治
谷川善山陶芸展 22—3月3 サン
ギャラリー住恵(名古屋)
陶説 445 澤田由治
谷充央展 19—24 ギャラリー21+
葉
毎日夕刊 2, 22
田淵俊夫展 27—4月22 メナード
美術館
アート・トップ 116
美術の窓 89
新美術新聞 561 富田芳和
たぶろう会員展 25—3月3 交通
会館
美術通信 1392
たまごが先か、にわとりが先か展
9—21 西武アトリエヌーボー
読売夕刊 3, 30
田村蘊展 20—3月4 中井
三彩 511 吉賀好之
ダラコスタ作品展 27—3月5 そ
ごう(柏)
美術の窓 87
誰も行ったことのない美術館展 15
—27 高島屋
芸術新潮 41—4
美術の窓 87
〃 89
朝日夕刊 3, 8 米倉守
東京夕刊 2, 21 寺田千壘
日経 2, 20 アルド・ロスター
ニョ
タワン・ドゥチャネー展 6—3月
25 福岡市美術館
エスプラナード 54 石田泰弘
近岡善次郎描く一懐かしき明治の西
洋館—展 21—3月25 東京ス
テーションギャラリー
美術の窓 88

朝日夕刊 2, 27 佐々木明
〃 3, 14 (米)
東京夕刊 2, 24
読売(都民版) 3, 17
辻穀彦陶芸展 22—28 和光ホール
チャイム銀座 112
美術通信 1392
土屋公雄展 23—3月14 西武ザ・
コンテンポラリー・アートギャラ
リー
芸術新潮 41—4
三彩 511 藍龍
美術手帖 642 菅原教夫
毎日夕刊 3, 2 三田晴夫
恒松正敏展 11—20 次男画廊
芸術新潮 41—4
出店久夫展 1—10 パンブー
アート・トップ 116
寺田和幸展 26—3月3 ぎやらり
いセンターポイント
毎日夕刊 3, 1
ボール・デルポー展 1—26 伊勢
丹美術館
芸術新潮 41—3
美術手帖 620
美術の窓 87
朝日 1, 31 吉村良夫
日経 2, 7 滝梯三
ドイツ・ロマン派の時代展 18—3
月25 東京都庭園美術館
美術の窓 87
朝日 10, 20
トイレ考 17—3月25 大田区立郷
土博物館
新美術新聞 562
読売(都民版) 2, 11
東京芸大卒業・修了作品展38回 21
—26 東京都美術館
アート・トップ 116
長沢明朗個展 1—6 高島屋
美術通信
新美術新聞 559
中野紀三郎油彩展 26—3月3 資
生堂ギャラリー
美術通信 1393
中畑艸人展 20—25 三越
美術の窓 87 武田厚
新美術新聞 560
中原浩大展 9—3月4 ハイネケ
ンビレッジ
芸術新潮 41—4

中堀慎治展 19—3月10 ギャラリーアートポイント
アート・トップ 115
中村錦平展 19—24 ギャラリー飛鳥
月刊ギャラリー 58
日本韓国交流美術展1回一究'90
17—25 スペースAD2000
美術の窓 89
日本金属造作家展13回 5—10 和光ホール
アート・トップ 116
三彩 511 武井邦彦
チャイム銀座 112
美術通信 1390 戸田
毎日夕刊 2, 8
日本の版画'90展 5—3月3 かねこあーとギャラリー
美術の窓 87
人気女流作家展 21—26 そごう(横浜)
毎日夕刊 2, 23
人形今昔物語展 7—18 小田急グランドギャラリー
美術の窓 87
沼田晏宏展 8—13 東武(池袋)
美術通信 1391
ゴン・ハイラン展 21—25 ニホン画廊ショールーム
美術の窓 87
服部正一郎新作油絵展 13—23
ギャラリー毎日神保町店
アート・トップ 115 篠原宏
服部正一郎新作油絵展 13—23
ギャラリー毎日
美術通信 1391
ロラン・バトル展 22—3月15 ウナックサロン
月刊ギャラリー 58
日経 2, 28
花ひらく近代日本画展 1—13 高島屋
美術の窓 87
新美術新聞 559 松浦あき子
朝日 1, 30 米倉守
朝日夕刊 2, 15 米倉守
東京夕刊 2, 9 寺田千壘

花村憲夫展 2—14 ABCギャラリー(大阪)
三彩 511 大須賀潔
美術手帳 622 鈴木創士
早川義孝新作展 1—7 中宮画廊(大阪)
アート・トップ 115
林敬二展 22—27 高島屋
美術手帖 621
美術の窓 89
新美術新聞 561
林正太郎作陶展 6—12 三越
陶説 445 福田旻
早矢仕素子個展 5—15 もりもと画廊
アート・トップ 116
春千種会のうちの陶展'90 26—27
ホテルオークラ
陶説 445 福田旻
版画・HANGAワンダーランドー
木村希八の技と眼一展 16—4月1
新潟市美術館
版画藝術 68
美術の窓 87
フォトグラム1918年から今日まで展
5—26 ストライプハウス美術館
アート・トップ 115
藤江民展 27—3月11 石屋町ギャラリー(京都)
三彩 512 吉賀好之
美術手帖 623 鈴木創士
藤原志保展 13—3月10 鎌倉画廊
新美術新聞 561
ふたつのモンパルナス展 24—3月25
板橋区立美術館
月刊ギャラリー 58
美術の窓 87
新美術新聞 561
船水善昭紙彩画自選展 23—3月1
ギャラリー玉屋
アート・トップ 116
ヘレン・フランケンサラー展 26—3月20
ギャルリードゥ
新美術新聞 562
エリカ・ヘーゲヴィッシュ版画展
19—3月3 ギャラリー池田美術
版画藝術 68
変貌する布展 27—3月25 福岡県立美術館
月刊ギャラリー 59
新美術新聞 561

BOX ART OF'90展 9—3月4
ハインケンビレッジ
月刊ギャラリー 58
セルジュ・ポリャコフ版画展 28—3月20
伽藍洞ギャラリー(名古屋)
版画藝術 68 木本文平
染色家一堀友三郎展 14—3月29
石川県立美術館
新美術新聞 561
本明会展 4—10 交通会館
美術通信 1391 紀元
前田昌良展 13—23 77ギャラリー
芸術新潮 41—4
増田常德新作展 8—16 日動画廊(福岡)
美術の窓 87
松枝玉記展 14—20 和光ホール
チャイム銀座 112
松尾高明作陶展 6—17 ギャラリーあすかる
アート・トップ 116
松澤宥展 2—3月3 岡崎球子画廊
新美術新聞 559
松原賢個展 3—18 スペース掌
美術の窓 87
松宮喜代勝展 6—11 ギャラリー16(京都)
三彩 511 大須賀潔
松本雅之展 5—17 ギャラリーサージ
毎日夕刊 2, 9 三田晴夫
松本郭新作展26回 8—13 大丸(大阪)
アート・トップ 116
三上登墨絵展 19—24 長谷川画廊
アート・トップ 116
ミニアチュール絵画展 15—20 ミキモトホール
アート・トップ 115
月刊ギャラリー 58
三橋進展 6—28 ギャラリーなかむら(京都)
三彩 511 吉賀好之
宮島達男展 10—3月4 広島市現代美術館
新美術新聞 561
宮トオル展 28—3月5 小田急百貨店ハルク

平成2年美術展覧会(2月)

アート・トップ 115
月刊ギャラリー 58
美術の窓 87
東京夕刊 2, 27 (武)
毎日夕刊 3, 1
宮永岳彦展 15-27 松坂屋(名古屋)
月刊美術 173 森忠
宮原昭太郎作品展 27-3月4 三越
陶説 445 井上昇三
村岡平蔵展 16-21 東急
美術通信 1391
村田茂樹展 2-14 西武アートフォーラム(池袋)
月刊美術 173 編集部
美術の窓 87
" 89
新美術新聞 559
村田茂樹展 4-10 交通会館
美術通信 1391
村松秀太郎展 8-13 高島屋
新美術新聞 559
森村泰昌展—美術史の娘— 13-3月16 佐賀町エキジビットスペース
アトリエ 759
芸術新潮 41-4
月刊ギャラリー 58
美術手帖 623 長谷川祐子
美術の窓 87
" 89
新美術新聞 560
毎日夕刊 2, 20 三田晴夫
読売夕刊 2, 23 (菅)
安田火災美術財団奨励賞展 9回 17-4月8 東郷青児美術館
美術の窓 89
山添耕治展 20-25 三条祇園画廊(京都)
三彩 511 吉賀好之
山波朋子展 28-3月4 銀座タカゲン画廊
アート・トップ 116
山本伸樹展 26-3月4 真木画廊
毎日夕刊 3, 1
ユーロバリア'89ジャパン現代陶芸帰国展—昭和の陶芸— 3-4月8 愛知県陶磁資料館
三彩 511 菅谷富夫
新美術新聞 559

陽門会人形展 13-18 三越
美術通信 1391
横尾忠則 龍の器展 10-28 バルコギャラリー
美術の窓 89
新美術新聞 560
吉岡耕二展 16-3月9 ギャラリーアーバン(東京)
美術の窓 87
新美術新聞 561
吉澤美香展 13-3月3 ギャラリーホワイトアート
月刊ギャラリー 58
美術手帖 623 菅原教夫
毎日夕刊 2, 16 三田晴夫
吉本正作陶展 27-3月4 三越
陶説 445 井上昇三
ジョセフ・ラブ展 1-26 INAX
ギャラリー2
新美術新聞 560
立華・生花展 16-30 西武アートフォーラム(池袋)
東京 2, 15 千羽理芳
立軌展42回 7-18 東京セントラル美術館
アート・トップ 116 中谷貞彦
三彩 510
美術通信 1391
朝日夕刊 2, 16 (米)
東京夕刊 2, 14 寺田千壱
" 2, 15 "
" 3, 16 "
日経 2, 12 滝梯三
読売夕刊 2, 12 (川)
レ・フレ展 26-3月10 彩鳳堂画廊
三彩 511
レヒネル・エデンの建築展 5-4月25 INAXギャラリー
芸術新潮 41-4
美術の窓 87
六村真規子展 13-18 アートスペース虹(京都)
三彩 511 吉賀好之
若林奮、版画・素描・彫刻展 18-4月8 町田市立国際版画美術館
月刊ギャラリー 58
版画藝術 68 滝沢恭司
美術の窓 87
毎日夕刊 2, 27 三田晴夫

彦坂尚嘉・田中信太郎二人展 26-3月10 村松画廊
美術手帖 623 菅原教夫
毎日夕刊 3, 2 (米)
" 3, 6 三田晴夫
読売夕刊 3, 13 (菅)
山部泰司、館勝生展 15-3月17
ギャラリー細見
美術手帖 633 開発チエ
版画三人展(三枝孝司、高垣秀光、日向野桂子) 7-16 養清堂リフレクション・ギャラリー
アート・トップ 115
グループ瀾展22回 9-14 京都府立文化芸術会館
三彩 511 大須賀潔
郡炎展 13-26 東京都美術館
三彩 511
昭和会展25回 1-8 日動画廊
アート・トップ 116
新美術新聞 561
朝日 2, 9 (虹)
出品目録

絵画

漁師の娘	阿部 沢
走	蝦名 協子
楽器などのある静物	大塚 孝正
サメを売る男	筧 本生
フリースラントの風	加藤 俊雄
再 生(I)	金井 訓志
フォルム—I	斎藤 康介
ひ と	佐藤美江子
夢が訪ずれる前に	滝田 一夫
中庭の記憶	中嶋 明
NEXT(J)	橋本 光
遠き夢—逡巡	畑中 優
秋 日 和	平岡 浩
反照の中で	増田 清志
彼岸の肖像	三浦 孝宣
仮面のある静物	村田 睦夫
追 憶 I	安元 亮祐
た た ず む	山田 修市
讃 歌	湯澤 宏

彫刻

Q	童	小野寺優元
花 さ く 森		笠原 鉄明
散 歩 道		喜名 盛勝
ト ル ソ		佐藤 守男
真夜中の食卓		中村 義孝
シ ャ ム 柿		西野 慎二
暁		鷺崎 直子

3 月

ミニチュア・ブック展 30—4月16
クリフォードギャラリー
芸術新潮 41—5
美術の窓 89
明日の白会展 27—4月1 東京
セントラル絵画館
月刊美術 175 小川正隆
三彩 512
朝日夕刊 3, 30 (米)
東京 3, 30 寺田千壘
アパルトヘイト否(ノン)国際美術国
会展 28—30 憲政記念館
新美術新聞 567
美術の窓 90
毎日夕刊 3, 28
アメリカ西海岸の美術展 16—4月
22 名古屋美術館
美術館連絡協議会会報 26
木方幹人
美術の窓 88
新美術新聞 563
荒川明展 16—21 東急
美術通信 1394 海老沢
ヴィクトール・アリモンディ展—
ミューズ1990— 10—25 アート
スペース美蕾樹
美術の窓 89
家久正十郎展 19—24 文藝春秋画
廊
アート・トップ 117
池谷孝子油絵展 22—27 カトレヤ
サロン
美術通信 1395 戸田
池田達郎展 28—4月1 画廊きよ
みず(京都)
アート・トップ 117
池村玲子展 23—4月21 佐谷画廊
月刊ギャラリー 59
美術手帖 625 菅原教夫
毎日 4, 3 三田晴夫
読売夕刊 4, 18 (菅)
石川實油絵展 5—10 資生堂ギャ
ラリー
美術通信 1393
出水操展 16—21 朝日ギャラリー
(立川)
新美術新聞 563

磯村忠夫展 12—23 ギャラリース
ベース21
目の眼 164 河又美子
一期一会 大矢英雄展 22—4月14
新生堂
月刊美術 175 編集部
伊藤利彦展 27—4月1 ギャラ
リー16(京都)
三彩 512 吉賀好之
伊庭靖子展 4—10 ON GALL-
ERY(大阪)
美術手帖 623 鈴木創士
今関驚人展 19—31 東邦アート
月刊ギャラリー 59
林鳳奎展(イム・ボンキュウ) 11—
21 丸の内画廊
三彩 512
美術の窓 90 (嶋)
新美術新聞 564
入江西一郎展 15—20 高島屋(京
都)
三彩 512 大須賀潔
新美術新聞 563
INSIDE EYE 展 5—17 東京
銀座アートセンター
アート・トップ 115
アートセンター NEWS 3月号
三木俊治
月刊ギャラリー 59
美術の窓 88
東京夕刊 3, 9 寺田千壘
INSIDE EYE 展 20—31 京都
アートセンター
三彩 512 吉賀好之
印象派・後期印象派展 1—4月10
伊勢丹美術館
アート・トップ 115
月刊ギャラリー 59
三彩 510 島田紀夫
美術の窓 88
新美術新聞 562
東京夕刊 3, 1 園府寺司
〃 3, 2 與謝野文子
〃 3, 3 三浦朱門
〃 3, 5 馬淵明子
〃 3, 6 神吉敬三
〃 3, 8 遠山一行
〃 3, 23 高階秀爾
VEGA 展 7—12 美術家連盟画
廊

平成2年美術展覧会(3月)

美術通信 1393
上杉吉昭展 26—4月7 梅田画廊
(大阪)
美術の窓 89
上田臥牛展 2—10 日動画廊
繪 313
植松奎二展 16—4月11 西武ザ・
コンテンポラリー・アートギャラ
リー
美術手帖 642 菅原教夫
毎日夕刊 3, 27 三田晴夫
宇田保子展 5—11 銀座アート
ギャラリー
美術通信 1393
Eight individuals From EAST展
30—4月27 佐賀町エキジビット
スペース
エスプラナード(福岡市美術館)
56 黒田雷児
月刊ギャラリー 59
美術の窓 89
毎日夕刊 4, 10 田中幸人
榎本潮展 6—11 ギャラリー16
(京都)
美術手帖 624 石井弥夢
大木英穂展 22—31 フジカワ画廊
美術の窓 89
大迫みきお陶芸展 9—21 西武
陶説 446 井上昇三
オートボリスアートミュージアム西
洋絵画名品展 21—4月15 大分
県立芸術会館
芸館だより(大分県立芸術会館)
46
大森運夫展 8—13 三越
新美術新聞 562
大森運夫展 8—13 高島屋
アート・トップ 116
三彩 512
大森運夫展 8—13 高島屋(横浜)
美術の窓 88
ボブ・岡崎作陶展 5—17 南青山
グリーンギャラリー
陶説 446 福田旻
岡崎乾二郎展 9—31 南天子画廊
毎日夕刊 3, 13 三田晴夫
岡崎文秀個展 19—24 望月画廊
美術通信 1395 紀元
岡村隆久展 20—25 中井
三彩 512 吉賀好之

平成2年美術展覧会(3月)

沖展42回 25—4月8 浦添市民体育館(沖縄)
新美術新聞 568
音のデザイン展 1—5月27
INAXギャラリー名古屋
新美術新聞 562
小野竹喬展 11—4月15 笠岡市立竹喬美術館
新美術新聞 564
加藤藤也作陶展 21—27 松坂屋(名古屋)
陶説 446 澤田由治
加藤楸邨筆墨展 10—14 朝日ギャラリー(有楽町)
朝日夕刊 3, 6
狩野守個展 16—21 東急
美術通信 1395 紀元
加納光於展 12—31 ギャラリーユマニテ東京
三彩 512 藍龍
美術の窓 88
新美術新聞 562
毎日夕刊 3, 16 三田晴夫
読売夕刊 3, 23 (菅)
神下雄吉油絵展 22—29 和光ホール
チャイム銀座 113
朝日夕刊 3, 23 (米)
東京夕刊 3, 28 寺田千壘
亀井味染・正久茶陶展 28—4月2 玉屋(福岡)
陶説 447 垣谷照明
鴨居玲展 2—21 西武アートフォーラム(池袋)
三彩 510
アート・トップ 115
月刊ギャラリー 59
月刊美術 174 鴨居羊子
美術の窓 88
東京夕刊 3, 7 寺田千壘
日経 3, 17 滝悌三
毎日夕刊 3, 1
読売夕刊 3, 9 (川)
川島猛展 24—4月8 山総美術(京都)
美術の窓 89
新美術新聞 563
川野陽子展 27—4月1 ギャラリーTAKA(京都)
三彩 512 吉賀好之

河邊裕美展 27—4月8 ギャラリーココ(京都)
三彩 513 吉賀好之
キキ展6回 13—18 銀座タカゲン画廊
美術通信 1394 紀元
岸田淳銅版画展—春の涙腺—
3—16 ギャラリー椿
版画藝術 67
岸田夏子展 7—17 吉井画廊
アート・トップ 116
木下育應個展 15—21 高島屋(大阪)
美術通信 1395 紀元
京都アンデバンダン展 1—11 京都市美術館
京都市美術館ニュース 161
三彩 512 吉賀好之
京都新聞日本画賞展 8—13 大丸(京都)
三彩 512 大須賀潔
新美術新聞 560
楠瓊洲展 21—5月6 尾道市立美術館
新美術新聞 565
楠本宗平展 24—4月1 鳥取県立博物館
三彩 510
美術の窓 88
久保俊寛展 12—20 日本画廊
アート・トップ 115
庫田發展 8—17 日動画廊
美術の窓 88
新美術新聞 562
東京夕刊 3, 14 寺田千壘
弦展11回 12—18 スパックス
美術通信 1394 紀元
江山会展8回 9—17 兼素洞
美術通信 1393
東京夕刊 3, 14 寺田千壘
高知国際版画トリエンナーレ展1回
17—4月15 いの町紙の博物館(高知)
版画藝術 69 村田慶之輔
郷の会二回展 22—28 三溪洞画廊
美術通信 1395
神戸文子油絵展 12—17 資生堂ギャラリー
月刊美術 174 日野耕之祐
美術の窓 88 安井収蔵

新美術新聞 563
東京夕刊 3, 16 寺田千壘
ゴッホ—旅人への旅展 29—4月10
ドイフォトプラザ渋谷
アート・トップ 116
月刊ギャラリー 60
小林桂子織物展 12—17 ワコール
銀座アートスペース
目の眼 164 河又美子
小林裕児展—森の声— 8—20 西武(渋谷)
美術の窓 90 (篠)
古茂田守介展 14—4月15 目黒区美術館
アート・トップ 116
アートセンターNEWS 3月号
芸術新潮 41—5
三彩 510
版画藝術 68
美術の窓 88
新美術新聞 563
朝日夕刊 3, 28 米倉守
東京夕刊 3, 23 寺田千壘
毎日夕刊 4, 2
小山岑一作陶展 1—9 柿傳ギャラリー
陶説 446 澤田由治
これが“平和の絵本”展 5—4月28 平和博物館
東京(首都版) 3, 7
今日の表現展 5—27 京都市四条ギャラリー
三彩 512 吉賀好之
采展 13—18 京都府立文化芸術会館
三彩 512 大須賀潔
SOUND GARDEN 3展 2—17
ストライプハウス美術館
美術の窓 88
新美術新聞 562
鷲島天翔展 27—4月2 小田急百貨店ハルク
陶説 446 福田旻
いのりを描く佐久間頭一の世界展
23—4月3 丸善画廊(京都)
毎日夕刊 3, 28 横山真佳
笹戸千津子彫刻展 3—25 山形美術館
アート・トップ 115
新美術新聞 562

作法の遊戯90年春・美術の現在展
22—7月1 水戸芸術館現代美術
ギャラリー
アートセンターNEWS 5月号
美術手帖 625 菅原教夫
美術の窓 89
みづゑ 956 上田高弘
毎日夕刊 4, 13 田中幸人
ドナルド・サルタン展 5—4月14
ギャラリー FUMI
美術の窓 88
サロン・グランプリ展2回 29—4
月3 プランタン銀座読売サロン
アート・トップ 115
参加するアート感じるサイエンス展
イマジネーション・ミュージアム
'90 23—5月6 科学技術館
日経 4, 5
三軌展42回 26—4月4 東京都美
術館
三彩 512 宝木範義
美術通信 1396
サントリー・グランヴィルコレク
ションポスター展 17—4月15
サントリー美術館
美術手帖 624 高島直之
美術の窓 88
新美術新聞 562 内田欽三
島崎清海展 1—31 和真ギャラ
リー(浦和)
アート・トップ 116
志水紀子展 8—13 高島屋(横浜)
月刊美術 174 江川卓
社会福祉のための一流美術家と名士
の作品即売展 2—5 松屋
朝日夕刊 3, 1
松竹梅三人展 7—12 松屋
美術通信 1393
ジャスパー・ジョーンズ版画展 29
—4月10 西武(渋谷)
新美術新聞 564
新槐樹社展34回 14—24 東京都美
術館
三彩 512 宝木範義
新展90 19—24 あかね画廊
美術通信 1395 戸田
進藤蕃展 13—27 名古屋画廊(名
古屋)
新美術新聞 562
日経 7, 5 滝梯三

水彩連盟展49回 26—4月4 東京
都美術館
美術通信 1396
杉本貞光作陶展 15—21 伊勢丹
陶説 446 井上昇三
杉本洋展 12—23 ギャラリー毎日
美術通信 1394 戸田
鈴木治展 8—20 ギャラリー森
目の眼 164 河又美子
鈴木航伊知展 18—24 ギャラリー
近江
美術の窓 88
西洋絵画の名作展 21—4月17 東
京富士美術館
三彩 511 五木田聡
赤道アフリカの仮面展 15—5月13
国立民族学博物館
芸術新潮 41—5
新美術新聞 568
雪・月・花新作日本画展 21—27
東急(町田)
月刊美術 175 編集部
東京春季創画展16回 29—4月3
高島屋
アート・トップ 117 篠原宏
三彩 512 田中皓一
新美術新聞 569
ワシオ・トシヒコ
蒼樹展 14—24 東京都美術館
三彩 512 宝木範義
副島孝治展 26—31 資生堂ギャラ
リー
アート・トップ 117
美術通信 1398
美術の窓 91 (江)
新美術新聞 564
素ノ会展1回 17—26 GALLE-
RY 22
月刊ギャラリー 59
大アンデス文明展 2—4月1 そ
ごう美術館(横浜)
朝日夕刊 2, 27 五孝隆実
読売夕刊 3, 26
大調和展29回 14—24 東京都美術
館
三彩 512 宝木範義
新美術新聞 566
高浦雅子展 26—31 望月画廊
新美術新聞 563

高尾漸展 19—24 ON GALLE-
RY(大阪)
美術手帖 624 鈴木創士
高木澄明(日本画)個展 16—31 ヤ
マト画廊
アート・トップ 117
サトル・タカダ展 1—29 INAX
ギャラリー2
芸術新潮 41—5
毎日夕刊 3, 9 田中幸人
高田三平展 19—31 ギャラリーな
つか
芸術新潮 41—5
高田誠展 14—19 松屋
美術通信 1394 戸田
朝日夕刊 3, 16 (米)
谷村隆文作品展 23—4月4 西武
池袋アトリエヌーボー
読売夕刊 3, 30
田原良作木の造形展 19—31 愛宕
山画廊
月刊ギャラリー 59
玉川信一展 26—4月10 岡崎画廊
月刊美術 175 編集部
多摩秀作美術展4回 4—28 青梅
市立美術館
三彩 510
〃 511
新美術新聞 561
田村耕一回顧展 22—27 高島屋
三彩 512
目の眼 164 河又美子
新美術新聞 564
壇・日本画展 15—21 高島屋
美術通信 1394 戸田
筑後美術展3回 28—4月2 岩田
屋(福岡)
新美術新聞 572
鐘大富(チョン・タイフ)展 26—31
永井画廊
版画藝術 68
塚越仁慈油絵展10回 15—20 東武
(池袋)
月刊美術 174 編集部
津田馨展 20—25 ギャラリーマロ
ニエ(京都)
三彩 512 吉賀好之
津田裕子展 5—24 ギャラリーユ
ニバース
アート・トップ 115
新美術新聞 562

平成2年美術展覧会(3月)

デトロイト美術館展 17—4月22
茨城県近代美術館
茨城県近代美術館だより 6
東京アートエキスポ 30—4月2
東京国際貿易センター
月刊美術 175 編集部
陶芸・5人の視点展 17—6月30
セラミックアートギャラリー
目の眼 167 河又美子
朝日 4, 4 蛇川宏倫
陶展花穂—京都陶芸作家による—
2—9 和光ホール
チャイム銀座 113
東方展24回 14—24 東京都美術館
三彩 512 多田信一
陶燿会新作陶展24回 14—19 小田
急百貨店ハルク
美術通信 1394 戸田
徳田泰清展 7—9 呉羽 note 第
2 研究室
美術の窓 88
〃 92
内藤忠行展 27—4月8 ラフォー
レミュージアム原宿
朝日夕刊 3, 24
中尾彰展 22—4月14 白銅鞮画廊
新美術新聞 565
中島佳子展 12—18 ギャラリー白
百合
新美術新聞 563
中島千波揮画展 20—25 三越
朝日夕刊 3, 23(米)
中島由夫北欧在住25周年と50年の歩
み展 19—24 埼玉県立近代美術
館
美術の窓 87 山野英嗣
中野庸二展 6—28 ギャラリーな
かむら(京都)
三彩 512 大須賀潔
中村光哉染色作品展 17—27 横須
賀市はまゆう会館
新美術新聞 564
春季二科展 28—4月2 松屋
三彩 512 宝木範義
日本建築の装飾彩色展 13—5月6
国立歴史民俗博物館
芸術新潮 41—6

日本現代工芸美術展29回 26—4月
4 東京都美術館
美術通信 1395
日本水墨画展 14—24 東京都美術
館
美術通信 1394 戸田
日本水墨美術院展 27—4月1 東
京セントラル美術館
美術通信 1395
日本南画院展 14—24 東京都美術
館
美術通信 1395 戸田
「日本の活字印刷」あけぼの展 1—
31 明石町区民館
東京 3, 2
読売(都民版) 3, 2
日本の美展—芸術文化の歴史を創っ
た巨匠達展— 2—14 東急
美術の窓 88
ニューヨーカー・コレクション展
PART 1・2 1—4月30 ハ
イベル青山店
美術の窓 88
与勇輝—布の彫刻—展 14—19 松
屋
朝日夕刊 3, 16 (米)
〃 3, 22 米倉守
ネオ・トーテム展 27—4月22 ス
パイラルガーデン
芸術新潮 41—5
月刊ギャラリー 60
美術手帖 625 菅原教夫
新美術新聞 564
白日会展66回 26—4月4 東京都
美術館
アート・トップ 117 篠原宏
三彩 512 宝木範義
美術通信 1396
朝日夕刊 3, 30 (米)
東京 3, 30 寺田千壘
日経 3, 30 滝梯三
橋本純夫展 26—4月1 銀座アー
トギャラリー
美術通信 1398

橋本博英展 19—31 東京梅田画廊
アート・トップ 115
東京夕刊 3, 28 寺田千壘
日経 3, 27 滝梯三
長谷川栄展 1—4月30 東京電力
プラスマイナスギャラリー
新美術新聞 563
花と日本人展 25—5月6 大阪市
立博物館
新美術新聞 564
花・花・花展—サントリー美術館名
品展— 27—5月6 大阪市立美
術館
美術の窓 88
新美術新聞 564
花ひらく近代日本画展—天心の理想
に挑んだ巨匠たち— 15—27 高
島屋(横浜)
美術手帖 622
浜田庄司展 9—14 京王
朝日夕刊 3, 3
浜地憲章展 13—25 石屋町ギャラ
リー(京都)
三彩 512 吉賀好之
林敬二展 15—24 梅田近代美術館
月刊ギャラリー 59
美術手帖 621
毎日夕刊 3, 2 (米)
林忠彦写真総集展 15—29 横浜市
民ギャラリー
美術の窓 88
〃 90 (紀)
林康夫展 1—14 赤坂グリーン
ギャラリー
アート・トップ 115
原憲司展 1—6 松阪屋(名古屋)
陶説 445 澤田由治
針生鎮郎の世界展 1—5月31 池
田20世紀美術館
新美術新聞 563
バルセロナ・ニューヨークの日常ベ
リコ・パスツール展 15—4月14
馬里邑美術館
アート・トップ 116
ヒキタクニオのNON STOP ART
展 1—13 コニカプラザ
月刊ギャラリー 59
新美術新聞 562

美術文化展50回 26—4月4 東京
都美術館
アイデア 221

美人画いろいろ展 3—4月1 山
種美術館
月刊ギャラリー 59
三彩 510

デヴィッド・ヒスコック展 2—19
バルコギャラリー
美術の窓 88

日高理恵子展 13—25 ギャラリー
16(京都)
三彩 512 吉賀好之
美術手帖 624 鈴木創士

人のかたち、いろいろ国立国際美術
館コレクションより展 9—20
近鉄アート館(大阪)
美術の窓 88

表現としての写真150年の歴史展
3—4月1 セゾン美術館
みづゑ 957 松浦寿夫
美術の窓 88
新美術新聞 563
朝日夕刊 2, 28 石黒重光
〃 3, 3
読売夕刊 3, 19

ライオネル・ファイニンガー展 6
—6月2 マルボロー BBC ギャ
ラリー
芸術新潮 41—5

福岡道雄展 5—17 東京画廊
新美術新聞 562
毎日夕刊 3, 15

館蔵服飾の美展 5—4月14 文化
学園服飾博物館
読売 3, 30

福田俊三油絵展 8—13 松阪屋
(上野)
美術通信 1393

富士原恒宣白瓷展 1—6 高島屋
陶説 445 井上昇三

藤本善子展 12—17 ON GALL-
ERY(大阪)
美術手帖 624 鈴木創士

藤本由紀夫展 13—25 ギャラリー
・ビュウ(大阪)
美術手帖 624 石井弥夢

ブライマル・スピリット展 10—4
月15 HARA MUSEUM ARC
アトリエ 758
月刊ギャラリー 59
美術の窓 88
新美術新聞 560
毎日夕刊 三田晴夫

ブラウエン展 3—4月15 伊丹市
立美術館
アートセンターNEWS 3月号
美術の窓 88

アンドレ・ブラジリエ・セラミック
展 19—31 ギャラリー 木村
(大阪)
アート・トップ 115

ブリューゲルとネーデルラント風景
画展 20—5月27 国立西洋美術
館
アート・トップ 116
アートセンターNEWS 3月号
月刊ギャラリー 59
月刊美術 175 編集部
三彩 509 前川誠郎
美術手帖 623
美術の窓 88
新美術新聞 564
朝日 1, 6
〃 4, 2 森洋子
〃 4, 12 米倉守
朝日夕刊 3, 19
東京夕刊 5, 2 寺田千壱
日経 5, 5 滝悌三

古川流雄展 1—24 エスエズギャ
ラリー
芸術新潮 41—4

ホテル PALAZZO と6人のデザイ
ナーたち展 27—4月26 ギャラ
リーMA
月刊ギャラリー 59

ポール・デルポー展 3—4月5
姫路市立美術館
姫路市立美術館だより 25
伊藤誠

前島秀章彫刻展 9—14 阪急(大
阪)
月刊美術 174
ワシオ・トシヒコ

前田守一版画展 2—11 かすみ工
房
美術の窓 88

増山航士展 7—17 スパイラル
ガーデン
三彩 510

松井康成作品展 23—4月4 西武
アートフォーラム(池袋)
新美術新聞 564

松本英一郎展 19—31 東京銀座ア
ートセンター
新美術新聞 564

澤展4回 19—25 養清堂画廊
美術通信 1395 戸田

水上旬展 7—17 ウェストベス
ギャラリー(名古屋)
美術手帖 624 鈴木敏春

リチャード・ミズラック展 21—4
月8 バルコギャラリー
芸術新潮 41—5
美術手帖 642 長谷川祐子
美術の窓 89

南恵展 26—31 村松画廊
芸術新潮 41—5

南寛展 29—4月2 東京国際貿易
センター(晴海)珍画廊
月刊美術 175 編集部

宮前正樹展 5—17 ギャラリーな
つかb・p
美術の窓 88

宮崎県美術展16回 3—11 宮崎県
総合博物館
新美術新聞 568

宮下壽紀美人画展 15—20 大丸
(東京)
三彩 510
新美術新聞 562

宮永岳彦展 1—6 松阪屋(銀座)
アート・トップ 115
月刊ギャラリー 58
三彩 509
新美術新聞 561 小松敬生

幸田たけを展 15—31 鎌倉画廊
新美術新聞 563

母袋俊也展 20—30 ストライプハ
ウス美術館
三彩 512

モランディ展 16—4月3 有楽町
アートフォーラム
アート・トップ 119 有川文夫
美術の窓 88
〃 90 (篠)

平成2年美術展覧会(3月)

東京 3. 24 井関正昭
 " 3. 26
 ジョルジュ・デ・マルキス
 東京タ刊 3. 16 五十殿利治
 " 3. 20 若桑みどり
 " 3. 22 野見山暁治
 " 3. 23 酒井忠康
 読売タ刊 3. 27 (川)
 森陶岳展 27—4月1 三越
 陶説 446 福田旻
 諸橋楽陽展 27—4月2 小田急百貨店ハルク
 新美術新聞 564
 安元亮裕展 20—26 黒門画廊
 月刊美術 175 編集部
 柳沢淑郎展 13—18 三越
 新美術新聞 563
 美術通信 1394 戸田
 山口実展 26—31 みゆき画廊
 美術の窓 90 (篠)
 山崎恵水展 1—6 伊勢丹
 三彩 509 高橋元
 山下大五郎回顧展 13—25 東京セントラル美術館
 三彩 512 藤本韶三
 新美術新聞 563
 日経 3. 19 滝悌三
 読売タ刊 3. 16 (川)
 山本浩二展 12—24 モリスギャラリー
 三彩 512 藍龍
 山本明比古油絵展 13—18 三越
 月刊ギャラリー 59
 美術の窓 88
 横の会展7回 20—25 京都市美術館
 アートセンターNEWS 3月号
 三彩 512 大須賀潔
 吉井淳二展 13—18 三越
 月刊美術 174 田中穰
 美術の窓 90 (太)
 新美術新聞 563
 朝日タ刊 3. 12 蛇川宏倫
 吉田明展 22—27 黒田陶苑
 陶説 446 井上昇三
 吉田茂作品展 26—4月7 牧神画廊
 アート・トップ 116

吉田晴夫展 27—4月1 三条祇園画廊(京都)
 三彩 512 吉賀好之
 ヨーロッパの風景 31—4月8 スタジオS
 美術の窓 89
 ラオス・幻の布展 12—21 ギャラリーIKAT
 朝日 3. 3
 ソル・ルウィット展 24—5月6 東高ミュージアム・オブ・コンテンボラリー・アート
 芸術新潮 41—5
 月刊ギャラリー 60
 美術手帖 623
 美術の窓 89
 新美術新聞 565
 東京 3. 18
 日経 3. 24
 読売タ刊 4. 27 (菅)
 ジョルジュ・レイチエフ版画展 5—17 NDA 画廊(札幌)
 美術の窓 88
 ノーマン・ロックウェル展 9—26 西武アートフォーラム(船橋)
 美術の窓 88
 朝日タ刊 3. 10
 渡辺博之展 12—17 ルナミ画廊
 アート・トップ 116
 渡辺豊重展 3—24 桃林居
 三彩 512 藍龍
 木田金次郎、神田日勝展 4—25 北海道立近代美術館
 新美術新聞 562
 小杉美穂子+安藤泰彦展 5—27 京都市四条ギャラリー
 美術手帖 624 石井弥夢
 小山岑一父子展 13—4月5 MOA ギャラリー
 陶説 446 澤田由治
 谷川晃一・豊島弘尚二人展 5—24 東邦画廊
 朝日タ刊 3. 16 (米)
 勅使河原宏・茜展 31—4月24 つかしんホール(尼崎)
 アート・トップ 116
 星野慎吾・故三上誠展 22—4月7 日本画廊
 アート・トップ 116

皿盤展'90 (中川幸夫、梶川智志、千野共美) 28—4月2 旅人木美術の窓 90 (橋)
 陶奏'90展 12—18 東京セントラル絵画館
 陶説 446 福田旻
 炎・爽・樹花三人展 2—31 有楽町アートフォーラム
 アート・トップ 116
 美術通信 1393
 松生歩三人展 20—25 京都府立文化芸術会館
 三彩 512 大須賀潔
 安井賞展33回 3—4月1 セゾン美術館
 アート・トップ 116
 三彩 510
 " 511 ワシオ・トシヒコ
 美術手帖 623
 新美術新聞 563 安永幸一
 朝日タ刊 3. 9 (蛇)
 東京タ刊 3. 9 寺田千壱
 毎日タ刊 3. 2 阿部信雄
 出品目録
 夢想植物園…Y 北 久美子
 桜狩遊楽図 I 智内 兄助
 A氏の家族 安達 博文
 葡萄のある風景 青柳 敏夫
 昨日のできごと 伊藤 育子
 ロハスの午後 井上 秀樹
 午 後 生駒 泰充
 春 宵 梅野 顕司
 日常の静物II 小澤 一正
 夜 大木 英穂
 拡声器のある広場 大久保俊夫
 霧ヶ峰高原 岡本 透
 雪に想うことII 川村 悦子
 山帰来・惜別の朝 木下 和
 ファンタジア2 久郷 眞
 秋 譜 久保田辰男
 対話(A) 小林 裕児
 雲ゆきーホタテ さきやあきら
 早 春 佐藤 道雄
 予言の塔 斎藤 茂男
 朱 い 机 斎藤 寅彦
 Play(夜の街から)II 須田 良雄
 子どものいる風景II 杉浦 幹男
 バイエルンの麦畑 瀬戸 英樹
 廃船(II) 田中 牧生
 鏡 高松 秀和

ドリギ(鳥樹) 館野 弘
 人と物(EXISTENCE
 IN TIME) 土嶋 敏男
 夢の質感 鶴見 厚子
 寒行のまわって来る町 土井 美淑
 風景 I 中井 英夫
 トレド 永井 吐無
 集落(痕跡) 難波 平人
 NEXT(E) 橋本 光
 窠 III 尾藤 敏彦
 上越鳥話Ⅲ 福岡 泰彦
 仕事場の赤い靴 福島まゆ子
 衆 福島 保典
 土の静物—ラスト・ダ
 ンスA 福田 玲子
 《祈り》 洪 性翊
 悠遠晩歌 松崎 良夫
 朝 三浦 泉
 銀色の情景Ⅲ 宮崎 末子
 石積みの後 宮崎 浩行
 ミコノスの昼下り 村上 選
 トレドの空 村山きおえ
 モンローそして… ディーン 森田 康雄
 ほどける風景シリーズ
 「みんないっしょ」 安原 竹夫
 夜気の投影 安盛孝一郎
 '88 冬 柳田 昭
 水のかたち 藪野 圭一
 暗渠 山田 修市
 追憶 II 山本 幸一
 時の化石—象 山本 靖久
 工 作 室 横尾 勝博
 風の吹く日 吉岡 正人
 肖像—と 吉武 研司

4 月

大沢冬樺(墨のメタモルフォーゼ)展
 2—7 銀座画廊
 月刊ギャラリー 60
 相原正美展 2—14 愛宕山画廊
 美術の窓 91 (嶋)
 赤石文雄展 4—9 松屋
 美術通信 1398
 浅蔵五十吉—門展 18—23 小田急
 百貨店ハルク
 美術通信 1398
 浅野弥衛展 3—15 アートスペー
 ス虹(京都)
 三彩 513 吉賀好之

浅野陽東京芸術大学退官記念展 10
 —15 三越
 目の眼 165 河又美子
 味岡伸太郎展 26—5月8 ギャラ
 リーサンセリテ
 美術手帖 625 鈴木敏春
 池下昌徳展 2—14 ギャラリー福
 山(銀座)
 三彩 513 藍龍
 池田彰彦日本画展 27—5月2 京
 王
 アート・トップ 117
 池田満寿夫展 21—5月20 下関市
 立美術館
 潮流(下関市立美術館) 22
 濱本聡
 美術の窓 90
 新美術新聞 566
 石踊紘一展 19—24 高島屋(横浜)
 三彩 514
 石川ヨシ子展 10—19 日動画廊
 美術の窓 89
 繪 311 (舳)
 石川誓展 24—30 集雅堂ギャラ
 リー
 美術通信 1399
 石田陶春作陶展 3—8 三越
 陶説 447 澤田由治
 市川鏡瑠・彫技の世界展 1—5月
 13 調布市郷土博物館
 調布市郷土博物館だより 34
 一期一会MIZU 23—5月19 新
 生堂
 月刊美術 176 安部良
 伊藤知香展 23—5月5 村松画廊
 芸術新潮 41—6
 朝日夕刊 4. 28
 伊藤晴子展 25—30 松屋
 新美術新聞 567
 美術通信 1400
 糸・撚・織展 19—28 ギャラリー
 スペース21
 月刊ギャラリー 60
 今西コレクション肉筆浮世絵名品展
 1—26 太田記念美術館
 美術の窓 89
 入江美南子展 10—15 中井
 三彩 513 吉賀好之

岩戸敏彦新作油絵展 23—28 小黒
 サロン
 新美術新聞 567
 岩橋英遠展 13—30 Bunkamura
 ザ・ミュージアム
 芸術新潮 41—6
 月刊ギャラリー 60
 美術の窓 89
 新美術新聞 565 奥岡茂雄
 “ 565 岩橋英遠、米倉
 守、油井一二
 朝日 4. 7
 “ 4. 18 米倉守
 東京夕刊 4. 18 寺田千壺
 日経 4. 23 滝梯三
 春の院展45回 3—15 三越
 アート・トップ 117 篠原宏
 三彩 512 永井信一
 新美術新聞 569
 ワシオ・トシヒコ
 東京夕刊 4. 6 寺田千壺
 日経 4. 10 滝梯三
 ジャン・リュック・ヴィルムート展
 2—28 かんらん舎
 美術手帖 642 長谷川祐子
 上野の森美術館大賞展 8回 27—5
 月8 上野の森美術館
 アート・トップ 117
 三彩 513 日野耕之祐
 新美術新聞 567
 ヴァン・ド・ヴェルド展 28—7月
 1 東京国立近代美術館工芸館
 月刊ギャラリー 60
 月刊美術 177 金子賢治
 三彩 515 阿部公正
 美術の窓 91
 新美術新聞 568
 朝日夕刊 5. 7 (虻)
 東京 5. 26 樋田豊次郎
 “ 5. 27 “
 “ 5. 28 “
 “ 5. 29 “
 “ 5. 31 安部公正
 “ 6. 29 (外光派)
 東京夕刊 4. 26 木村浄司
 “ 4. 27 藪享
 “ 4. 28 島崎信
 “ 5. 1 鈴木博之
 “ 5. 2 岡田隆彦
 毎日夕刊 5. 11 石川健次

平成2年美術展覧会(4月)

牛尾武日本画展 9—14 資生堂
ギャラリー
新美術新聞 566
内海信彦展 24—5月2 彩林画廊
(横浜)
月刊ギャラリー 60
描かれた自然II—画家と旅—展 24
—5月24 サントリー美術館
新美術新聞 568
エッシャー：不思議な世界展 25—
5月13 小田急グランドギャラ
リー
新美術新聞 568
版画藝術 69
美術の窓 90
ハンス・エルニ展 13—5月15 西
武美術館(船橋)
アート・トップ 116
大島康紀作品展 5—11 東急(小
諸)
新美術新聞 565
シンロー・オオタケ展 2—5月12
ギャラリーところ
アート・トップ 117
芸術新潮 41—5
月刊ギャラリー 60
美術の窓 89
〃 90 (務)
朝日 4, 13 (虹)
大津英敏展—ドローイング・ワーク
ス— 4—20 スペースギャラ
リー(大阪)
月刊美術 175
安部良、藤田喬平
大西みつぐ展 19—5月1 東京デ
ザイナーズスペース
三彩 514 藍龍
大場松魚回顧展 20—5月2 西武
アートフォーラム(池袋)
三彩 511 金子賢治
美術の窓 89
新美術新聞 567
大和田明代展 3—9 千葉市文化
センター
月刊美術 175 植村鷹千代
小川イチ作品展 7—16 ホール椿
月刊ギャラリー 60

小川耕平展 23—28 銀座アート
ギャラリー
毎日夕刊 4, 26
小田英之展 13—22 ギャラリー16
(京都)
三彩 513 吉賀好之
越智雄二展 10—16 八重洲画廊
三彩 511 丸山尚一
カーンワイラー・コレクション展
21—5月27 目黒区美術館
日経 5, 19 滝梯三
毎日 5, 17
読売(都民版) 4, 21
絵画に見る女性展 9—13 豊島区
役所1Fロビー
朝日 4, 11
カシニョール展 26—5月8 大丸
ミュージアム(東京)
朝日 4, 23 武田厚
鹿島正子展 23—28 文藝春秋画廊
新美術新聞 567
勝野正則展 1—30 プラザギャラ
リー(調布)
三彩 513
加藤哲也展 9—20 ルートギャラ
リー
アート・トップ 116
門脇俊一展 12—17 朝日生命ギャ
ラリー
月刊ギャラリー 60
三彩 513
新美術新聞 566
金重晃介作陶展 5—10 高島屋
陶説 447 井上昇三
甲比丹ゼームスと品川展 28—6月
24 品川区品川歴史館
東京 5, 23
下保昭水墨展 24—5月20 何必館
京都現代美術館
美術通信 1401
上所幹彦個展 13—18 阪急(大阪)
アート・トップ 116
ガレン・カレラ絵画展 6—12 武
蔵野市民文化会館
アート・トップ 116
館蔵名品展—開館記念展— 28—7
月8 佐久市立近代美術館
新美術新聞 571
菊地昭作陶展 6—11 西武
陶説 447 福田旻

菊畑茂久馬展 2—15 東京画廊
月刊ギャラリー 60
三彩 514 藍龍
美術手帖 624
〃 625 長谷川祐子
美術の窓 89
〃 90 (務)
新美術新聞 565
朝日夕刊 4, 6 (米)
毎日夕刊 4, 6 三田晴夫
読売夕刊 4, 11 (高)
岸本清子遺作展 24—29 名古屋電
気文化会館
美術手帖 625 鈴木敏春
北大路魯山人展 15—5月27 笠間
日動美術館
繪 311
北辻良央展 9—21 なびす画廊
月刊ギャラリー 60
木原康行展 9—21 ギャラリーデ
コール
三彩 514 藍龍
朝日 4, 13 (虹)
木村圭吾展 20—6月20 ガレリア
・ベゼ
アート・トップ 117
〃 120
インゴ・ギンター展 24—6月23
P3オルタナティブミュージアム
美術手帖 625 長谷川祐子
京展42回 24—5月9 京都市美術
館
新美術新聞 572
桐原淳行展 3—12 ギャラリー16
(京都)
美術手帖 625 石井弥夢
栗原喜依子展 18—23 松屋
月刊美術 176 編集部
美術の窓 89
キルトナショナル'90展 12—23
大丸ミュージアム(東京)
朝日 4, 10
〈具体〉未完の前衛集団展 10—5
月27 渋谷区立松濤美術館
月刊ギャラリー 60
月刊美術 175 田中敦子
三彩 512
美術の窓 89
〃 91 (沖)

クリスト展 7-5月27 広島市現代美術館
美術の窓 90
新美術新聞 565

クレアティヴィタリア展 7-5月
13 レールシティ汐留
AXIS 35
アート・トップ 116
美術の窓 89
朝日 4. 16
朝日夕刊 3. 20 岩崎進

紅会全国展15回 4-8 東京セントラルアネックス
東京 4. 1

エルズワース・ケリー展 17-6月
2 ギャラリーFUMI
美術の窓 89

現代作家美術展5回 25-26 東京
プリンスホテル
アート・トップ 118 篠原弘
三彩 515

呉炫三展 23-5月6 アート
ミュージアムギンザ
アート・トップ 117
美術の窓 93

光線芸術展 26-5月15 鎌倉画廊
月刊ギャラリー 61

幸野樸嶺とその流派展 7-5月13
滋賀県立近代美術館
新美術新聞 566

降矢洋子木版展 2-7 大阪府立
現代美術センター
朝日 4. 5

マーク・コスタビ展 14-5月6
マイジャーホール(京都)
美術の窓 89

小西美佐子展 17-22 ギャラリー
すずき(京都)
三彩 513 吉賀好之

小林敬生展 2-14 シロタ画廊
アート・トップ 116
月刊ギャラリー 60
新美術新聞 565
朝日 4. 6 (米)

小松謙一個展 16-21 銀座スルガ
台画廊
アート・トップ 117

The M. K. Real ART Show展
20-29 Gallery FACE
月刊ギャラリー 60
日経 4. 9

桜田晴義個展 9-21 川上画廊
月刊ギャラリー 60
月刊美術 175 編集部
美術の窓 89

THE GREAT CONTEMPORARY NUDES・1978-1990 28-
6月11 C2ギャラリー
美術の窓 90

ザッキン展 7-5月27 群馬県立
近代美術館
群馬の森美術館ニュース 60

佐藤哲郎新作油絵展 19-23 大丸
(東京)
月刊美術 175 編集部
新美術新聞 566

佐藤規子展 3-8 兜屋画廊
美術通信 1397

鹿見喜陌展 13-18 東急(日本橋)
Art'90 131 藤慶之
月刊美術 174 編集部
" 175 "
三彩 513 大須賀潔
美術通信 1398

示現会展43回 6-21 東京都美術館
館
アート・トップ 117 篠原弘
三彩 512 宝木範義
美術通信 1397
日経 4. 13 滝梯三

自然からのイメージ展-木村忠
太、田淵安一、野見山暁治の世界
28-5月27 奈良県立美術館
アート・トップ 117
美術の窓 89
毎日 5. 25 田中幸人

澁川轟日本画展 13-18 そごう
(大阪)
新美術新聞 566

四方会展1回 23-29 東京セント
ラル絵画館
三彩 513
美術通信 1399

島剛展 23-28 ギャラリー現
芸術新潮 41-6
毎日夕刊 4. 27 田中幸人

島村龍児創作人形展 17-22 大八
木画廊
新美術新聞 566

四万十川絵画展 30-5月6 銀座
アートギャラリー
美術手帖 629 菅原教夫

俊英洋画5人展 24-30 三越(池
袋)
美術通信 1399

春季観彩'90展 23-28 関西画廊
(大阪)
アート・トップ 117

全寿千(じゅん・すう・しょん)展
9-28 ギャラリーホワイトアー
ト
毎日夕刊 4. 16

春創展'90 12-17 カトレヤサロ
ン
美術通信 1398

純展'90 16-22 東京セントラル
美術館
美術通信 1398

庄田常章展 4-14 ダバンラブ
ギャラリー
月刊ギャラリー 60
美術の窓 89

女性のなまざし展 10-22 川崎市
市民ミュージアム
日経 4. 16
毎日夕刊 4. 14 深川雅文

女流作家'90年展 2-8 画廊樹
興
アート・トップ 117

ジャスパー・ジョーンズ絵画展 26
-5月15 伊勢丹美術館 月刊
ギャラリー 60
版画藝術 68
美術の窓 89
" 92 (明)
新美術新聞 568
毎日夕刊 5. 1

白嶺会展 16-22 望月画廊
美術通信 1398

新収蔵品展「オリックスコレクシ
ョンを中心に」 14-6月10
世田谷区立世田谷美術館
朝日 4. 21

心匠工芸会東京会員・会友展4回
21-24 松崎画廊
美術の窓 89

新道繁回顧展 27—5月20 福井県立美術館
三彩 514 匠秀夫
福井県立美術館だより 49 芹川貞夫
日経 5. 15 滝梯三
新発見挿絵画公開展 4—3月29 弥生美術館
美術の窓 87
水彩驚草展4回 16—25 世田谷区立世田谷美術館
三彩 513
管木志雄展 4—18 双ギャラリー
鈴木亜夫展 1—5月13 調布市郷土博物館
調布市郷土博物館だより 34
須田寿展 26—5月1 高島屋
三彩 514 藤本韶三
美術通信 1400
美術の窓 89 高山淳
新美術新聞 567
朝日夕刊 4. 27 (米)
東京夕刊 〃 寺田千壱
日経 4. 28 滝梯三
スポーツカーの美学フェルディナント・ボルシェ博士の遺産展 7—5月6 セゾン美術館
美術の窓 90
朝日夕刊 3. 27 都築和人
声々展4回 24—29 京都府立文化芸術会館
三彩 513 大須賀潔
静岡—近世から現代へ—展 21—6月10 静岡県立美術館
新美術新聞 567
静岡県立美術館ニュース 17 井上明彦
美術の窓 89
毎日 5. 22 石川健次
関直美展 16—21 ギャラリー山口
毎日夕刊 4. 20 田中幸人
春季京都創画展'90 6—15 京都市美術館
三彩 512 大須賀潔
新美術新聞 569 藤慶之
相馬黒光と芸術家たち展 7—5月6 宮城県美術館
月刊ギャラリー 60

創元展49回 7—21 東京都美術館
三彩 512 宝木範義
美術通信 1397
日経 4. 13
大正期美術の煌き展 7—5月6 宮城県美術館
美術の窓 89
新美術新聞 567 酒井哲郎
高田保夫展 2—7 文芸春秋画廊
三彩 512
高橋紘新作品展 18—27 赤坂遊ギャラリー
月刊美術 175 室伏哲郎
高見沢文雄展 9—28 ヒノギャラリー
三彩 513 藍龍
高村光太郎・智恵子—その造型世界—展 14—5月13 呉市立美術館
アートセンターNEWS 4月号
美術館連絡協議会会報 26 福永治
竹中英太郎個展 1—6月28 弥生美術館
朝日 3. 29
竹中恵美子展 24—30 三越(銀座)
美術通信 1399
田島奈須美展 12—17 高島屋
アート・トップ 118
三彩 513 大須賀潔
田中一光版画展 4—24 ギンザグラフィックギャラリー
月刊ギャラリー 60
田中とし子(油絵)個展 5—10 鵠沼画廊
アート・トップ 117
谷健太郎展 6—15 日動画廊(福岡)
繪 311 谷健太郎
谷本光生展 17—28 ギャラリーあすかーる
陶説 447 福田旻
谷本天志展 3—15 アートスペースモープ
美術手帖 625 鈴木創士
谷本洋展 11—17 赤坂乾ギャラリー
目の眼 165 河又美子
田淵且章展 26—5月1 紀伊國屋画廊
美術通信 1400

陳文光(チェン・ウェン・クワン)日本画廊 2—13 ギャラリー毎日
神保町店
アート・トップ 117
月刊美術 175 米倉守
朝日 4. 6 (米)
千本裕三展 25—30 近鉄(吉祥寺)
月刊ギャラリー 60
月刊美術 176
ワシオ・トシヒコ
新美術新聞 567
ジュリア・ニィ・チュ展 16—25 GALLERY Q
毎日夕刊 4. 23
張雲嶺・東巴画展 27—5月2 ギャラリー I KAT
アート・トップ 116
張徳宝(ツァン・ダ・ボウ)版画展 2—5月31 八丁掘画廊
月刊ギャラリー 60
土屋公雄展 9—28 モリスギャラリー
月刊ギャラリー 60
美術の窓 89
手代木克信展 17—26 ギャラリーオブジェ(神戸)
アート・トップ 117
ディザルニ展 16—2月28 ギャラリー毎日神保町店
美術の窓 89
ボール・デービス ポスター展 26—5月8 東武(池袋)
毎日 4. 26
ジョイス・テネソン展 2—28 ヨシアキ・イノウエギャラリー(大阪)
美術の窓 89
ボール・デルボー展 10—5月13 横浜美術館
三彩 511 武田厚
土井典 仮面展 5—20 STUDIO COM
アート・トップ 116
美術の窓 89
土井俊泰作品展 20—5月2 薔薇画廊
美術の窓 92 安井収蔵

東京国際グッドリビングショー13回
27—5月2 東京国際見本市(晴
海)
月刊ギャラリー 62
東京白亜展 19—24 野村ビル特設
ギャラリー
美術通信 1400
東郷青児素描展 14—6月3 東郷
青児美術館
美術の窓 90
東光展56回 23—5月7 東京都美
術館
アート・トップ 117 篠原宏
三彩 513 宝木範義
美術通信 1399
日経 4. 30 滝梯三
ジョルジュ・ドゥソー展 20—5月
2 八番館画廊(大阪)
版画藝術 68
タウン・ドゥチャネー展 7—22
国際交流基金アセアン文化セン
ター
三彩 512 伊藤照司
陶のコンテンポラリー展 15—5月
27 笠間日動美術館
朝日夕刊 5. 16 蛇川宏倫
富岡惣一郎油彩展 19—26 和光
ホール
アート・トップ 116
チャイム銀座 114
東京夕刊 4. 25 寺田千壱
リサ・S・ナイチンゲール展 16—
24 木の葉画廊
月刊ギャラリー 60
中川久展 17—5月12 ギャラリー
α M
毎日夕刊 5. 8 田中幸人
中島由夫展 19—24 伊勢丹
美術の窓 89
中原淳一の世界展 21—5月20 下
関市立美術館
潮流(下関市立美術館) 22
中村美幸
中村岳陵展 5—5月6 そごう美
術館(横浜)
三彩 511
美術の窓 89
新美術新聞 566
東京夕刊 4. 21 寺田千壱

中山正樹展 23—5月5 ときわ画
廊
毎日夕刊 4. 27 田中幸人
那須弘一展 18—5月26 ウナック
サロン
美術の窓 91 (美)
ジュリア・ニー・チュー展 16—28
ギャラリーQ+1
月刊ギャラリー 60
日洋展4回(委員展) 10—15 東京
セントラル美術館
アート・トップ 117 篠原宏
三彩 516
西村公朝の天井仏画展 15—21 お
茶ノ水スクエア
芸術新潮 41—5
西村龍介展 18—27 フジキ画廊モ
ダーン
アート・トップ 116 (編集部)
月刊美術 176 編集部
美術通信 1398
美術の窓 89
新美術新聞 565
西山松生油絵展 13—18 東急
三彩 513
美術通信 1398
日彫展20回 5—21 東京都美術館
三彩 512 宝木範義
美術通信 1397
東京夕刊 4. 12 宝木範義
日経 4. 13 滝梯三
日本画・雨と余情展 6—5月8
埼玉県立近代美術館
アートセンターNEWS 4月号
美術の窓 89
新美術新聞 565
日本画日春展25回 4—16 松屋
アート・トップ 117 篠原宏
三彩 511
新美術新聞 569
ワシオ・トシヒコ
東京夕刊 4. 11 寺田千壱
日経 4. 10 滝梯三
日本陶磁協会賞・受賞作家展5回
19—24 松坂屋(名古屋)
陶説 447 澤田由治
日本の名陶百選展 5—24 高島屋
アート・トップ 116
日経 4. 19 滝梯三

野田健郎展 9—15 銀座アート
ギャラリー
美術通信 1399
白亜関西展'90 24—29 あべのペ
ルタ
アート・トップ 118
バスキンと国吉康雄展 10—28 フ
ジカワ画廊
美術の窓 89
東京夕刊 4. 13 寺田千壱
羽子田長門日本画展 23—28 資生
堂ギャラリー
三彩 513
浜口陽三展 3—6月3 東京都庭
園美術館
アート・トップ 116
月刊ギャラリー 60
三彩 511 清水敏男
版画藝術 69
美術の窓 89
〃 90 (太)
朝日 4. 7
東京夕刊 5. 23 寺田千壱
毎日夕刊 4. 2
浜田泰介展 27—5月7 天満屋
(広島)
新美術新聞 566
濱田台児展 28—5月20 鳥取県立
博物館
アート・トップ 118
新美術新聞 567
林美光ステンレスアート展 6—18
西武アートフォーラム(池袋)
新美術新聞 565
原清作陶展 5—18 赤坂グリーン
ギャラリー
陶説 447 井上昇三
バリの終着駅展 1—5月27 東京
ステーションギャラリー
新美術新聞 565
バルセロナ・アバンギャルド展
(BAY'90) 28—7月1 横浜美
術館
美術の窓 90
新美術新聞 568
バルセロナ・横浜の都市文化創造展
28—7月1 みなとみらい21
新美術新聞 580

版画展58回 6—21 東京都美術館
 三彩 512 宝木範義
 版画藝術 68
 “ 69 (編集部)
 東京夕刊 4, 12 宝木範義
 東ドイツ美術の現在 7—22 兵庫
 県立近代美術館
 ピロティ(兵庫県立近代美術館)
 76 長田謙一
 東山魁夷展 27—6月3 長野県信
 濃美術館
 三彩 512
 美術の窓 90
 新美術新聞 566 山本正男
 “ “ 岩崎吉一
 ビカソ版画展156シリーズ 16—5
 月31 ギャラリーアーバン(東京)
 美術の窓 92 (沖)
 日野耕之祐展 9—15 スパックス
 美術通信 1399
 ファッツィーニ展 1—5月6 世
 田谷区立世田谷美術館
 アート・トップ 116
 アートセンターNEWS 4月号
 芸術新潮 41—6 山本正道
 三彩 511 勅使河原純
 美術の窓 89
 新美術新聞 564 勅使河原純
 朝日 3, 31
 東京夕刊 4, 4 寺田千壘
 日経 4, 19 滝梯三
 福井良之助孔版画展 2—10 ギャ
 ラリー椿
 版画藝術 68 (編集部)
 福山小夜個展 27—5月30 グラ
 フィック・ステーション
 月刊ギャラリー 61
 藤井喜久雄展 10—15 三条祇園画
 廊(京都)
 三彩 513 吉賀好之
 ブーシェ、フラゴナール展 4—22
 小田急ランドギャラリー
 新美術新聞 565
 東京夕刊 4, 11 寺田千壘
 ブラッサイ写真展 26—5月15 プ
 ランタン銀座 エスパース・プラ
 ンタン
 アート・トップ 116
 美術の窓 90
 “ 91 (紀)

サム・フランシス展 9—6月2
 小川美術館(弥生画廊新館)
 日経 4, 28 滝梯三
 フランス素描・水彩名作展 7—5
 月6 神奈川県立近代美術館
 新美術新聞 566
 毎日 4, 6
 仏蘭西衣装展1989 11—5月13 麻
 布美術工芸館
 美術手帖 622
 古郷秀一展 24—5月12 ギャラ
 リー山口
 毎日夕刊 5, 7
 読売夕刊 5, 2 (菅)
 古山浩一画展 30—5月5 銀座ス
 ルガ台画廊
 アート・トップ 116
 シン・ヘイ・キュン展 18—5月13
 ガレリアキマイラ
 月刊ギャラリー 60
 北斎の背中があるか?現代美術の七
 星展 28—5月23 桜画廊(名古屋)
 新美術新聞 568 中村英樹
 星野雅秋美人画展 16—20 松崎画
 廊
 月刊美術 175 安井収蔵
 細野葉霞展 9—14 村松画廊
 三彩 513 藍龍
 ボナノッテの世界展 20—5月20
 富山県立近代美術館
 月刊美術 176 大西基子
 美術の窓 89
 本多久子作陶展 1—7 ぎゃら
 りい織部
 美術通信 1396
 本間幸子展 12—17 プランタン銀
 座 エスパース・プランタン
 美術通信 1398
 毎日デザイン賞入賞作品公開展1989
 年度 25—5月14 松屋
 アイデア 221
 松井守男作品展 10—6月12 草月
 ギャラリー
 芸術新潮 41—6
 美術手帖 623
 美術の窓 91 (紀)
 松井守男作品展 10—6月12 ス
 パークギャラリー
 美術手帖 623

松井ヨシキ展 19—27 大手町画
 廊
 アート・トップ 117
 月刊ギャラリー 60
 松本幹永展 23—5月2 秋山画廊
 毎日夕刊 4, 26
 松本竣介とその友人たち展 21—5
 月27 伊丹市立美術館
 アート・トップ 116
 美術の窓 89
 松本弘子展 16—28 アートセン
 ター(銀座)
 アート・トップ 116
 ミュージアム・アート・ポスター展
 19—5月7 クリフォードギャラ
 リー
 美術の窓 90
 三上晴子展 1—15 トーヨーコ地球
 環境研究所
 新美術新聞 564
 三上誠展 28—5月30 O美術館
 アート・トップ 117
 芸術新潮 41—6
 月刊美術 176 下村良之助
 三彩 512 不動茂弥
 美術の窓 90
 新美術新聞 568
 宮永岳彦展 5—10 松坂屋(大阪)
 美術通信 1393
 アンドレ・ミリボルスキー“FEAR
 NO ART”展 10—5月13
 HOLLY ART SPACE
 美術の窓 91 (関)
 三輪龍作弥呼山展 6—11 京王
 美術の窓 90 (紀)
 目の眼 165 河又美子
 宗重喜久子油彩展 18—27 ギャラ
 リー月山
 アート・トップ 117
 村田茂樹展 30—5月11 アートセ
 ンター(銀座)
 三彩 514 大須賀潔
 村山和子展 14—20 ギャラリーア
 ントワープ
 月刊ギャラリー 60
 室井東志生展 23—28 東洋美術館
 画廊
 美術通信 1400

森一蔵作品展 10—18 サンギャラ
リー住恵(名古屋)
陶説 447 澤田由治
谷神健二展 9—21 青木画廊
アート・トップ 116
柳沢光晴作陶展 17—31 ギャラ
リーこちゅうきよ
陶説 447 井上昇三
柳沢正人展 24—5月6 東京セン
トラル絵画館
月刊美術 176 田中日佐夫
三彩 511
美術の窓 89
新美術新聞 567
藪内美佐子展 16—21 大阪府立現
代美術センター
美術手帖 625 石井弥夢
藪野健展 20—28 名古屋画廊(名
古屋)
新美術新聞 566
山岸忠彦油絵展 2—8 銀座ア
ートギャラリー
美術通信 1397
山口啓介展 17—29 ヒルサイド
ギャラリー
芸術新潮 41—6
版画藝術 69 瀬尾典昭
毎日夕刊 4, 24 田中幸人
ヤマダトミオ展 5—17 紀伊國屋
画廊
アート・トップ 117
ヤマダトミオ展 5—17 椿近代画
廊
アート・トップ 117
山田実展 3—15 ギャラリーすず
き(京都)
三彩 513 吉賀好之
山本桂展 9—14 みゆき画廊
芸術新潮 41—7
山本美智代展 4—26 ストライプ
ハウス美術館
毎日 4, 21
横山操・横山大観の瀟湘八景と近代
の日本画展 28—5月13 三重県
立美術館
美術の窓 90
横山大観展 28—6月3 名古屋市
美術館
アートセンターNEWS 5月号
新美術新聞 567 竹葉丈

吉賀大眉展 10—15 三越
美術通信 1397
新美術新聞 565
美崎光邦展 13—23 呂久呂
目の眼 165 河又美子
吉田善彦展 7—5月27 山種美術
館
月刊ギャラリー 60
三彩 512 川口直宜
美術の窓 89
新美術新聞 564 川口直宜
朝日 4, 11 米倉守
東京夕刊 5, 11 寺田千壘
日経 4, 23 滝梯三
読売夕刊 5, 11 (川)
吉野辰海彫刻新作展 9—28 東邦
画廊
三彩 513 藍龍
読売夕刊 4, 20 (川)
米坂ヒデノリ展 29—6月17 札幌
芸術の森
新美術新聞 568
米林雄一展 3—22 石屋町ギャラ
リー(京都)
三彩 513 吉賀好之
ヨーロッパ絵画名品展 2—21
ギャラリーアートポイント
美術の窓 89
ルディ・バーコード展 20—5月
13 パルテノン多摩
東京夕刊 4, 27 三田村峻右
" 4, 28 "
" 4, 29 "
" 5, 2 "
歴史とロマンの近代日本画展 1—
25 富士美術館
三彩 513
ワイエス展—ヘルガ 1—5月10
福島県立美術館
美術館連絡協議会会報 26
早川博明
若月公平銅版画展 9—14 養清堂
リフレクション・ギャラリー
アート・トップ 116
版画藝術 69 瀬尾典昭
和田昇栄・彫画と流木彫展 10—6
月10 カフェギャラリーアガロ
新美術新聞 569

渡辺いく子展 18—28 ギャラリー
オキュルス
三彩 514 藍龍
渡辺登洲写生画展 10—15 埼玉県
立近代美術館
新美術新聞 566
北村美智子+田尻麻里子展 24—29
ギャラリー16(京都)
美術手帖 625 鈴木創士
小合友之助・稲垣稔次郎展 7—5
月6 京都府京都文化博物館
アート・トップ 116
富間久夫・根岸勇治東京アートエキ
スポ出品記念展 6—28 ギャラ
リーアートアルファ
美術の窓 89
" 91 (治)
諸泉茂・高津美絵展 27—5月26
ギャラリー細見
月刊ギャラリー 61
三人展(滝沢具幸、土屋礼一、松本
哲男) 4—14 サカモト画廊
アート・トップ 117
私が私のスタイルです展(大沼映
夫、島田章三、奥谷博、宮崎進)
20—5月1 有楽町アートフォー
ラム
美術の窓 89
新美術新聞 571 佐々木豊
東京夕刊 4, 25 寺田千壘
日経 4, 28 滝梯三
毎日夕刊 4, 26 米倉守
韓国作家9人招待展 17—23 神奈
川県民共済ギャラリー
三彩 513
光風会展76回 7—21 東京都美術
館
アート・トップ 117 篠原宏
三彩 512 宝木範義
美術通信 1397
東京夕刊 4, 12 宝木範義
日経 4, 12 滝梯三
出品目録
絵画
語ら い 円地 信二
レトロの部屋 杉山 吉信
群 佐川 忠金
イコンの棚 寺坂 公雄
北のくに 岡崎 勇次
敦 煌 篠崎 輝夫
レ ダ 時田 幸彦

平成2年美術展覧会(4月)

セロひきのゴーシュ	西岡 義一	廃 船	小倉 定子	崖 の 町	大附 晋
秋 色 遊 鶏	清原 啓一	ワ ャン と 華	山口 孝子	三人の 武 将	原田 正義
一九九〇年 春	伊牟田 經正	かたすみの 静物	小菅 章雄	一 隅	花田 忠吾
祈 り	金山 桂子	舞 妓 二 人	杉浦 隆	ヨ コ ハ マ 90	西田藤三郎
啓 蟄	西田 亨	雪 の 日	松本 正人	帰ってきた赤い靴	守屋 千之
漁 港 の 構 図	高橋規矩治郎	3匹のスペイン	尾崎 幸子	イ カ 干 し	門脇 博光
浜 の 家 族	山田 茂人	漁 村	守長 雄喜	卓 上 の 椿	山本 展三
二 羽 の 鳥	羽生 智樹	仕事場の一隅	元吉 正雄	秋海棠のある卓	小高 博
葡萄のある静物	青柳 敏男	仕事場の窓際	松本 昇	冬 林	北沢 昭男
浜 辺 の 詩	矢野 馨	雪解けの真谷地炭鉱	根岸 右司	ラ・クンパルシータ	高橋 俊子
コミュニケーション	西山 松生	厳 島 '90 弥 生	北田 和広	待 春 (風見)	田辺 弘
冬	鶴飼 幸雄	アストリアスへの旅から	河内 文夫	日 橋 川 水 門	酒井 英安
双つの木馬	渡辺 晋	ホルンのある静物	豊田 信也	鳥 の 家 族	粕谷 邦男
サーカスの回想録	安元 亮祐	実 験 室	佐々木寅夫	尾 道 風 景	織田 恭一
白 の 聖 堂	石川 實	炉 ば た	池山 阿有	堀 端	鳥屋尾孝吉
魚板のある部屋で	福井 重男	白 土 の 丘	吉田 光慶	山 麓 春 雪	新井 清永
昨日の風景	竹久 秀樹	孤 群	平岡 秀樹	牛 舎 の 午 後	高山 始
隠れ里の舞	藤田 孝屯	ほ ん づ え	金子仁三郎	午 後 の 光	小寺 明子
浜へ行く道	田中 基之	晩 秋 の 山 畑	梶井 春雄	クワデイクの農家	大橋 廣治
夏の家	桐生 照子	帰 郷	遠藤 原三	大 聖 堂	中村 次雄
古い山の村	長谷川 仿	楽 士	輪違 宜和	漁 港 紅 綱	青木 廣光
あ や と り	大野みつ子	喇叭と道化師	森 勇	マネキン達の静物	岡野 靖夫
林 道	山之内 弘	ギリシャ神話(キュリックス)	土橋 豊	作北の冬90C	樫田 直良
東 尋 坊	坂田 虎一	ANOTHER WAY	小山 宇司	サルナート	本間 ケイ
水 辺	稲邑 嘉敏	遠 い 記 憶	上垣 和子	海の見える街	日野 功
野 仏	村上 巖	ひ か り	藤原 昭三	横 浜 風 景	故荒井 邦朝
鎧 室 内	太左寿一郎	黒い塑像のあるアトリエ	広井 邦一	仁王門(天徳院)	谷 昭二
MILK色の時間	森本 博子	山 陰 '90-A	福島 隆壽	城のある町(カーニバル・シュール・メル)	故桜井 悦
雪解ける内輪山	泉 湊津子	道	長井 功	梅 樹 萌	久山 章
黄色いスカーフ	辻 朗	赤い靴下の女	千名 恒	雪 の 舞	故高田正二郎
1987 年 睡 蓮	竹沢 基	わ た く し	能勢登美子	郷 愁	故足代 義郎
逢 菜 の 比 良	西山 真一	雪 の 鉱 山	近藤寿一郎	雪の獅子越	中岡 満義
裸 婦	山田 新一	愛しのエウロペ	梅村 道子	魚を売る女	筒井 博
残 雪	水上 信雄	窓 ぎ わ	中村 一雄	マラケッシ屋さがり	三村 賢治
かりんと万年青	山下 忠平	アトリエの自画像	中島 明子	埴輪と白壺(木版)	馬淵 聖
スペインにて	黒田 頼綱	立 像	志島 堯人	暮 景	木村 浩
浅 い 春	永田 精二	浜	迫田 嘉弘	枯葉と土器と	秋元 松子
浅 春(北信濃)	佐伯喜三郎	白い椅子のH嬢	鳥居 昇	道 一 隅	小野 雅生
タビストリーの前で	足立真一郎	人 形 な ど	谷 晶子	工場 一 隅	吉見 愛子
石の街マテラ	本間美智子	朝 市 の 女	加藤 直子	「マリ」讃 歌	藤井 芳子
北 の 野	小川 松寿	黒 い 太 陽	永松 操	若 き 日	若林 稔
丘 の 村	西村 満	よ ろ い	寺坂 行雄	スペイン風鍋のある一隅	小出 賀子
早春の砂丘	南寿 敏夫	卓上静物No.2	森本 洋	一 休 み	初鹿野玲子
秋の薔薇と人形達	安東 尚文	室 内	矢沢 功	早 春 の 朝	若杉 若菜
沐浴の母子像(ガンジス河)	黒田久美子	車 内 風 景	山近 義人	南 佛	故中篠 茂
冷凍工場のある漁港	井口 啓	M 嬢	石田 精吾	たそがれ(牛窓)	坂手 得二
部屋の中(II)	清水 優	陽 光	坂本 直	ある休日	永井 昭一
川 戸 家(岩国)	桑原 富一	椅 る (Y嬢)	山尾 平	淡路人形(八重垣姫)	兼行武四郎
	鷺田 重郎				

乾 燥 花
赤いランブ
遺跡 皎月
紫のブラウス
踊り子の椅子
獅子舞
砕石場
フェズ追想
妙高残雪
アコーディオンをひく女
道化師
婦人座像
運河のほとり
翹望
トリオ
五竜多雪
カマレーの入江
對話
冬
楽園
山陰の海
董色のコスチューム
家居
旅立ち
サクロモンテの夕べ
畑
碧い指環
雪ふる日
白いブラウス
早春賦
アンジエロアズレージ
ヨ
カマレー
仏間(お四国さんより)
彩光
工芸
夢草子<憧憬>
ハード2
ひき汐
風の旅
残雪
惜春の海
早春母子像
相寄る
アルザスの村
ネヴラナの祭り
有馬の糸ざくら
桜島
蒼映
萌芽

西光寺 亨
伊藤 芳子
野中 弘士
梶 進
千田 豊
境 勝美
青木 貴次
樽松 正利
満江 勘二
阪倉 宜暢
辻村八五郎
藤本東一良
村岡 平蔵
庄司 栄吉
田村 一男
渡辺 武夫
小川 博史
寺島 龍一
幸島 重雄
日原 晃
田中 実
桜川 洋子
根岸 秀雄
益山 英吾
伊藤 正規
天野 丈作
飯田 弥生
桐野江節雄
浅井 光男
藤森 兼明
村山 俊夫
守谷 幸茂
古川 珠枝
矢野明日香
林 美光
日下部美和
中谷あつ子
吉田 幸美
安達 順子
吉松 道子
城戸 夏男
日高富美子
山崎 愛子
花房 花子
岩橋 正輝
三井 淑枝
櫻井 博

香港のとおり雨
遷
雲下情景
森の春
時空間の異なったイメージ
シニョリアー回廊
風の対話
帽子の詩
冬去来譜
傲樹
噴
西ニューギニアにて
有想
森のいざない
森は唱う
流花
樹(北への回帰)
秋気
Erewhon
春霞
みこし
シルクロード
バードバス
緑風
青春
叩き『残雪』
花と蝶
盛器 深山浜草
霧氷
「華祖」IV
雲の家
鳥韻
風韻
黄色い衣
土の精
夜明け
馬・裸婦・鳥
樹
或る風景
旅ルーマニアの小さな
尼僧院
想う
緑釉の壺
干魚
ばらの実
枯静物
ふるさとのうた

土屋智恵子
長戸 瑞子
佐伯 道子
中村 矢一
佐藤 紀子
深沢 範子
杉谷 富代
畠山三代喜
堀友三郎
諏訪 修
馬淵 諭子
大畠 久
三橋 国民
渡辺 信
由井 躬典
岡部 昭
高橋 五郎
高池 録博
丹下 健三
平野 新一
安田真紀子
川原 浩二
片岡 宏幹
金野 光賀
原 松三
佐久間啓介
瀬戸 栄子
古庵千恵子
故清水 正次
故浜 達也
松風 栄一
藤本 肇
岩田 久利
堀口泰三郎
米沢 久
中野 晃嗣
原 構成
市瀬 貞人
金丸 水明
阿部 恒男
井上三津子
横田 睦子
林 薫
中野 忠
田ノ岡鉄一
東 恵美
佐野小太郎
小櫃 英子

扉
飛 翔
南国の神々
南仏カーニュ
白い服の坐像
高 原
部 屋
広告のある通り
波と彫刻
けしの花
「死即生」
湖の街
建物のある風景
酋長(ユーカラ)
マラケシュ
重 奏
露天市の人々
玩具と童
少女なかまたち
宴のまえに
エジプト回想
遠州街道 兵越峠
初 雪
待 春
皐月の頃
卓上静物
シクラメンの傍で
クエリア四月
丘
花 籠
田後港の思い出
ヴェネツィア
鏡成高原早春
卓上静物
美作の家
早春の漁港(布良)
黒い服のひと
ドックの朝
魚を売る人
ドライフラワーに寄せて
魚譜と水中花
裸 婦
R.Loukkosのほとり
ラ ン プ
早 春
常 滑
並べ順番順番
山 姥
春 容

大上 敏男
岡崎 金蔵
安部 武
梶田 英一
乾 一雄
林 博史
河本 和子
打田 幸男
西形 信行
北 八代
八木 茂雄
山本 満
長岡 吾郎
中野 雅友
新井康須雄
菊地 稔
青山 一光
目黒 三雄
橋本百合子
待井 恭子
井田 重男
田辺 宏
瀧澤 徳
杉浦 鐸夫
野崎 義典
藤野 嘉市
松本 悦子
矢野 雅章
小林 辰也
西出 緑
有元 康道
中村 剛
池田 功
阿部 和美
小森 俊顕
川名 満
吉田 富美
小柳 晟
竹石 保文
藤井 栄
吉原 修
狩野 英喜
宮内 禎子
渋谷昭五郎
神保 孝夫
富田 久嗣
伊藤 靖夫
石田 茂嗣
松崎 隆雄

平成2年美術展覧会(4月)

旭川風景	野平上	夜ふけ3人	山根功	春田(〃)〃
垂水風景	池吉彦	水ぬるむ	柴田祐司	ラブミイ(RABU MI)
冬の公園	大東正一	伝説の海	本多京	(〃)小牧源太郎
散華(維摩経より)	増田英吉	定置網起し	布尾良策	蟠桃(〃)三枝茂雄
古い村	早田嘉之	残雪の劔岳	高倉一二	自画像(〃)〃
樫原小房町	大道武男	夕暮れ	岡喜八郎	祭日のカスバ(モロッコ・フェズ)
水族館	角田耿一	トロール船	中川吉次郎	(〃)橋本三郎
水辺	市丸仁孜	上高地	宇野千里	鳥と人(〃)福井正治
高原の遊園地	酒巻和世	宇和海の段畑	小泉政孝	梅雨の頃(〃)内ヶ崎光枝
梅林早春	津田克己	干蕪の柵	富岡忠夫	紙風船(〃)〃
廃抗	反町博彦	裸婦と猫	加藤吉春	'84-相XII(〃)大貫悌二
朝市老婆	川村嘉久	オーセールにて	熊沢欽三	サントロベ
立つ男	根津莊一	残雪の河合谷	喜多善三郎	MIDWIFERY'89
ケースなど	福谷光麿	えび網の詩	竹村茂	野と丘と
飛雲冬大山	米本一郎	漁船	代谷実	開演前の奏者
鞆港	藤井軍三郎	アツシジ, 4.22	末原晴人	奥信濃雪景色
石切跡場	魚森貞雄	箱庭	山本員之	土ぬるむ
メイクアップルーム	横山好	最福寺	平野正義	清ら島
室内静物	横尾正夫	採土場休日	堀勉	想うひと
嵐山赤	中沢毅太郎	雪の中庭	小川武雄	港
光の中で	岩田順三	崖上の家	村松茂男	旅人たち
夕暮れの棧橋	金井恵子	午後の街角	川端謹次	クジラと人
母子と猫	千原成一	室内静物	宮崎淳	風景
気がかりな室内	小林藤四郎	野洲川	鶴房健蔵	行為的直感考察
佛頭	中里雅雄	晩秋	佐藤房子	海辺の女たち
月あかり	森清彦	伝説の島、耽羅	(宇城)追時志	水族館
北國の秋	音羽禿也	川添の村	土井六郎	水田シリーズより「地母神」
入江	斉藤斎	赤松	林泰二	Will-109
雅奏	佐野稔	石畳	成田浩子	連がお
家・暮色	山本虎雄	浜ひる顔	橋三紀	複数の柱体の構造
高原秋日	瀬島勝興	窓・まど・マド	田村枝津子	牡丹
教会扉	萬羽章	回想	柏木信博	壁の顔
無花果	宇佐美敏男	古刹の旅	堀井健美	春近し(只見川)
蹟	島戸繁	愛宕山	楠見文雄	群牛
京・土井志ば漬本店	伊藤孟	夢のオーロラ	森田健司	紅色の空の下で
鉄路の人びと	児玉嶺	パンセ	石井實	船留V
島の風景	平井俊男	国展64回 23-5月7	東京美術	憩
池畔に鶴静か	石田整昭	館		コスモ・アンヴィヴァランスな楽園
漁港の一隅	荒川節	アート・トップ 117	篠原宏	8.9ながさきNo.2
或る日	片山昭博	三彩 513	宝木範義	MY SPACE-90
部屋	千田章貴	美術通信 1399		北の人々
春光	村瀬清一	東京夕刊 5.1	武田厚	貧しき画家にささげる天使の花
赤のラブソディ	小林窈子	日経 4.30	滝悌三	大和思考(虹の顔)
北円堂	石黒源義	作品目録(会員)		La Seine
紫昏(雪中松)	細川紘関	絵画		深淵 II
合唱コンクール	松浦莫章	うさぎ(遺作)木内 廣		春霞
仏舎	岸本年晴	茶毘(〃)〃		休日午後
砂丘の松林	山本宣子	遺跡(〃)小泉 富司		ある対話
	植原利光	切株(〃)〃		
	森喜久雄	おんどり(〃)小林 邦		

'90 再 臨	大田 洋	南の国のプーメラン	鈴木 正二	疎	松野 良治
赤 い 月	太田垣匡男	暈(ウン)仮面	杉本 賢司	ノートルダム寺院裏	宮田 晨哉
秋 の 港	尾田 龍	concurrency	角 迪子	ア ビ ラ	宮下 実
STEP BY STEP(3)	大西 博文	共 棲	瀬川 明甫	水 鏡	宮下 直子
クリスマスツリー	上司 ふじ	北 の 便 り	関谷 一夫	et caetera	宮木 薫
黒 い 雲	金子 三蔵	B~Wall 89	祖父江弘幸	秋 の 山	水上 民平
川 原	川村 浩章	作 品 2-1	徂徠 嘉子	江 東	村上 巖
人間のいる風景	柏 健	円 と 正 方 形	高松 勝治	花 仏	向井千代子
野	加賀美 勲	光 茫 の 中 で	田宮 進	婦 人 像	森本 草介
風 の 行 方	梶原 章	三 春 滝 桜	高橋 美則	地 中 海 世 界	森 掬生
DISLOCATION-'90	川井 一義	輪 転	高松健太郎	景	百瀬 郷志
私の青と黒	金山 晴代	TROIS FEMMES	田代甚一郎	UND 90-1	森田 孝夫
マネキン3人像	亀井 貞雄	屋 久 島 凍 雲	多納 勢三	装	矢岡 壮介
メシエ1990-3	金谷 雄一	花のある静物	田所 義信	飛 鳥 三 山	大和 昭治
卓上のコンポジション	鎌田俳捺子	CRACK	谷口 晶之	出エジプト記四題	安富 信也
闘-90	木村 正	ミナレットの見える風景	千原 稔	交 差 す る 刻	山寺 重子
ワニ園にて	橘野 富彦	川岸の雑木	土田 次枝	雪化粧・遠州刈込庭	山崎 隆夫
ジュルバ島追想(チュニジアの旅より)	貴嶋 ユミ	RONDE	積田 鯉士	望 郷 (花蔭)	山田 晃
天天(ヨウヨウ)	菊地 辰幸	無 題	津地 威汎	みつめるひと	山口 静治
90年3月の赤	北野 隆祥	自然観察の方法	寺田 和幸	タンバランNo. 8	山本 師朗
帽子の店	北村 綱義	樹 景	徳弘 亜男	THE KEY	山本 勇一
陽春の女	金城 規克	collection No. 6	中山トシ子	糸 一 '90	横溝 洋
湿原の牧場	栗林今朝男	人々	中沢 知房	甲斐駒ヶ岳	吉田 勇
室内	久保田 裕	根 一 III	中村孫四郎	花 図	吉井 章
45-44	工藤 秀策	海 辺	中島 宜矩	濃霧かかる若狭	養田つや子
冬 日	国松 登	松	長野 静司	十和田湖	吉田 清志
早春窓辺	小館善四郎	リボンと十字架	西川ひろみ	アトリエ風景	和田 義彦
森の方角を指す少年	小林 幹利	海・秋のはじめ	西野 浩子	貝 が ら	和田 忠志
作品 90-1	小林 憲治	ふるさと'90	西村 駿一	高原の道	渡辺 真利
毎日続く散歩	榊 美代子	湖面に見える人	野田 好子	版 画	
ダブルポーズ	佐々木 豊	1990・作品	羽生 出	午後4時	荒木 良子
Fight on Ice	佐藤喜久弥	昼 下 が り	張替 正次	ソデフレアウモ	青木 鐵夫
絵馬(馬車馬)	坂谷 和夫	平面を重ねて	秦 克彦	パンジブドレス	阿部 陽子
「ある日の詩」	齋藤 静輝	天辺の賦(驢馬)	半田 強	春の祭典 90-P	伊藤 眞澄
滔	佐々木節雄	'90-3 Specimen	花田勝太郎	草の群れ	稲垣 朱実
キュービック遊H2-A	佐野 晃子	衆 落 P	平田 勝規	WORK'90-A	井上彌五郎
塗りこまれる顔	佐々木良三	年 輪	福井 敬一	花 遊 園	伊藤 勉黄
「作品No. 21」	齋藤 隆三	思 春 期	藤本 洋文	Micro Map'90 A	いわたきよし
明りを求めて	塩川 高敏	凍 る 海	藤岡 冷子	High-Speed Flower	園城寺建治
浮 游	島内 きみ	市街予定地(2)	藤村はつえ	17E	
落 の と う	渋谷 利夫	浜 風 VII	藤永 俊雄	Lánima informe	岡部 和彦
響 (A)	嶋田 員子	り ぼ ん	本田 克己	ジャンボール城	川西祐三郎
ホモ・サビエンス拝	島田 章三	海 辺 の 人 人	星 守雄	湖山<不二・三日月>	金守世士夫
マイタウン・タカミネ	島田 鮎子	遠 い 日	星 潔美	翼	木村 義治
花への日差し	下淵冷泉子	四 国 犬	松田 正平	兆し-1989年秋	熊谷 吾良
古里讃歌	渋谷 円吉	1990-風景7	増地 保男	古代の賦'90-3装	栗山 茂
臥せています	城 康夫	Opera N-1'90	真野 岩夫	風を待つオブジェC	斎藤ぶんせん
景 (石)	菅野 充造	tango	前田 宏子	暎 一 宙	サイトウ良
Castle of Joker		愛と死との戯れ	松原 武雄	四 臂 不 動 B	笹島 喜平
				人 工 都 市	佐藤 宏

初 夏 の 舞 齋藤 清
総ては変化しつゝある 品川 工
樹 514 鈴木 幹二
90 — 03 高橋 省三
東洋の幻想(か
たち) はりかえしょうじ
作 品 90-1 長谷川安信
蝶の幻想 90-2 平野 正房
追 記 星野美智子
植物系'90-2 増田 陽一
声明-春宵一刻- 前田 政晴
グ レ ー プ 本橋 雅美
樹 族 山田 信久
Line work-Requiem 米倉 泰民
誘 惑 渡辺 禎雄
彫 刻
早 春 賦 荒川 明照
温泉宿にて(妻の肖像) 有村 辰夫
エチュード '90 秋山沙走武
踊 る 女 猪瀬清四郎
樹 下 美 人 石谷 孝二
時の化石
FOSSIL OF TIME 大木 達美
風の標識No.10 大成 浩
風の標識No.11 "
時の流れ 大貝 滝雄
奈良の人 小川 清彦
大地の果て 川田 清
新しい関係-方船- 神戸 武志
新しい関係-卓- "
ふ た り 粕谷 圭司
『地平線の断片
-ピラミッド-』 菊地 伸治
海のおくりもの 古島 実
煜 小林 豊
殷 "
アザミの花の咲く頃 佐藤健次郎
AMORE 佐藤 勲
イボイノシシ 柴田 善二
S氏の肖像 鈴木 実
湖 水 鈴木 正道
喝 采 の 音 関谷 光生
トルソ(ひざ) 染谷 英五
Yggdrasil 高橋 洋
砂 浜 千野 茂
真 寿 美 姉 塚田喜司郎
陽は又昇る 鶴田 清二
潮騒の娘 薦 龍明
人工島 VI 中本 成紀
天の気+α 西野 慎二
阿修羅伝説 西村 公泉

ニワ鳥が先か?
タマゴが先か?
あしたの予感
時
記念撮影-私の住んだ
街-
た た ず み
民 話
R-'90 響
踊 る
手 品 師
太陽の風景-V
工 芸
遺 作
萌芽(タビストリー) 大城志津子
アフリカの箴の詩 足立 靖子
押絞手青磁壺 阿部 祐工
千鳥の郡立ち 今井 洋子
LOS ARBOLAS 和泉 晴
DE LAVIDA
謳 う 雀
白磁鎚手壺 板倉真理子
象嵌葡萄文深鉢 石飛 勝久
南海の葉 大崎 敏江
飾 り 布 大澤美樹子
夕闇の花びら 岡本 隆志
飾布幾何文 岡本 紘子
つむぎ着尺 大橋 隼雄
過ぎゆくしものやが 太田仔至子
てくるものはごまで 大槻 圭子
藍染綿絞布 片野かほり
綾織着物(とくさ) 北畠 雪子
果 実 熊谷あかね
朱 の 花 熊谷もえぎ
絞り着物西洋風俗 小島恵次郎
アバカ布タビスト
リー、春 小島 貞二
経緯緋着物 清水 明子
朝がすみ 清水 昌子
塩釉象嵌縄文図 島岡 達三
スリッウェア-大鉢 柴田 雅章
飾 布 祝嶺 恭子
立春譜袖地着物 添田 敏子
あぢさい、帯 立花 長子
上繪更紗文大壺 瀧田 項一
名古屋帯地 張 安恵
染 布 鶴岡 良子
綴れ織りタビストリー 寺村 祐子
絹二重織飾り布 出口 普子
作品A タビストリー 土手千鶴子
ある日の夢 中村 裕子

堀川 恭
本田 貴侶
本郷 寛
峯田 敏郎
三島 喜一
四田 昌二
吉村 寿夫
吉沢 榮敏
渡邊 利雄
薬谷 収
大城志津子
足立 靖子
阿部 祐工
今井 洋子
和泉 晴
板倉真理子
石飛 勝久
大崎 敏江
大澤美樹子
岡本 隆志
岡本 紘子
大橋 隼雄
太田仔至子
大槻 圭子
片野かほり
北畠 雪子
熊谷あかね
熊谷もえぎ
小島恵次郎
小島 貞二
清水 明子
清水 昌子
島岡 達三
柴田 雅章
祝嶺 恭子
添田 敏子
立花 長子
瀧田 項一
張 安恵
鶴岡 良子
寺村 祐子
出口 普子
土手千鶴子
中村 裕子

切支丹文
螺鈿三ツ足大鉢 夏目 有彦
花 野 の 風 原田 麻那
柿釉赤絵水指 濱田 晋作
掛 布 原山 雅子
染 布 広瀬佐与子
け ま り 古澤万千子
胡 蝶 福島 輝子
低火度釉陶器作品A 藤井 佐知
緑 釉 大 鉢 船木 研児
同紐巻硝子花瓶 船木 倭帆
紫地天蚕糸入のしめ着 本郷 大二
物
樺黒漆すみ入れ重箱 松崎 融
呉須釉更紗文匣 松崎 健
屏風・ラヴェル讃歌 三代沢本寿
藍 地 手 稿 宮平 初子
飾 布、飛 翔 ルバース・吟子
ミヤヒラ
段 髪 斗 目 柳 悦博
ZIGZAG 山縣百合子
薦 文 緋 着 物 柳 栄枝
KZRF'90-I "Spiral" 柳 由紀
白磁切立鉢 柳 元悦
緋布、"桃太郎" 山本 和子
型 染 布 柚木沙弥郎
時 う つ つ 吉枝紫津子
染 飾 布 暉 四木 貴資
春陽展67回 23-5月7 東京都美
術館
三彩 513 宝木範義
美術通信 1399
日経 4.30 滝梯三
出品目録(会員)
卓 上 静 物 90' 安喰 虎雄
ラ ビオッジャ ドー 武田百合子
ロ
装 い の 死 東 直樹
街 越智 誓子
咬 藤井 武
ウインドー・チャイルド 藤沼 多門
化石をけずって川が流 桐澤 仁美
る
家 路 斎藤 雅之
片足あげて 池田 輝
ソニヤのいる景 松倉 唯司
サン・フランチェスコ 羽田 裕
雪景
春 陽 和田 衛明
幽 光 上原 欽二
山 朧 中山 爾郎

隊商とゴンバ(僧院)	宮城 音蔵	残 雪	中谷 泰	旗	三井 永一
風 の 中 で	松島 治基	若 き 仏 陀	関 頼武	細 道	岡本 省吾
卓 上 浄 土	出岡 実	村 の 一 隅	山崎 貴夫	紅 椿	齋藤カオル
室 内	松本 篤	静 物	宮本 靖夫	ガラスの街	由木 礼
枯れるアネモネ	保坂 良平	桃の熟れる頃	廣永 京子	海 岸 通 り	〃
鹹湖(かんこ)の畔	三吉 雅	廃 船	杵掛 利通	横浜博覧会之図	馬場 精男
「四 季」12 月	中島 勲	早 春 の 木 立	遠藤 典太	夜の街(ロボット)	〃
小犬をもつ自像	渡辺 一夫	段 丘	横尾 丈夫	90-04	マキツトム
休 息	田村 勉	静物(枯れた花)	矢野 素直	90-03	〃
群 像(彷I)	黒田 邦裕	海 の 風	石川 武彦	冬 の 店 先	大井戸百合子
Carcassonne	一瀬 茂治	黄 昏 の 城 門	長森 聰	雨 ふ り	〃
冬 の 漁 村	梶谷 修弘	み の り	柳沢 健	芍 薬 の 芽	森島 勇
春 近 し	成瀬 収	水 辺 の 情 景	古川 清右	柊 南 天	〃
刻 (とき)	積山 恭平	落 葉 松 林	北原宏太郎	午 後 の 光	萱 慶子
冬 の 終 り	八木 伸子	ゆのたに雪日	山本 朝子	橋	〃
岬	成川 雄一	森のある風景	原田平治郎	風 の 声	島田 節子
回 転 木 馬	松下 忠	メキシコ少女	田辺 謙輔	雨 の 声	〃
無 眼	福地 敬二	港 町	川島昇太郎	履歴(駒井哲郎氏に捧	安部 一博
春を呼ぶ祭	田中 英明	綱 代 港	石田 正典	ぐ)	〃
まつりは近い	竹内 利枝	緑と白と朱の対話	西尾 節子	回 廊	〃
東 へ	平井 誠一	枯れ葉と果物	小川 マリ	隣室の花(I)	田中 令子
母 娘	倉田 勝弘	庭 隅	倉田 三郎	隣室の花(II)	〃
布のある室内風景	山本 秀樹	平 川 濠 の 朝	高田 力蔵	FAIRY LAND 90	玉置 昇
カルスト台地	向井 康子	椿	田川 勤次	-B	〃
星 になる	五十嵐美代子	初 夏 の 窓	川隅路之助	FAIRY LAND 90	〃
花	柚木祥吉郎	療養所のある丘	本荘 赴	-A	〃
海 底	伊藤 繕胤	大和田の西山	小栗 哲郎	秋 明 菊	広田 雅久
Jazz Festival	原 省象	野 生	木下 公男	紅 の 糸	〃
裏田のさぎ	稲村 昌作	湿 地 帯	野村 千春	夜 空 の 華	橋本 歌江
白馬村冬景色	前田きよ子	小 金 井 公 園	日下昌三郎	夜 明 け の 花	〃
STILL LIFE	丹羽 皓夫	あ お さ の 海	豊泉 恵三	む かし の 壁	五味 秀夫
乗 鞍 岳	影山 捷司	美 山 の 民 家	平田 峻三	BAKKEEN AIR-	小浦 昇
濃 尾 城 と 川	徳田 信保	淡 墨 桜	吉田 達磨	PLANE	〃
緑 の 風 景	田畔 司朗	ワッピングの跳ね橋	久保 卓治	戒	野村 侯三
海 と 馬	富岡 秀明	冬 道	竹田 智美	出世の本懐	〃
女 と 馬	加藤 秀夫	予 感-1	〃	My Space and My	船坂 芳助
馬と牛のいる祭	市川 晃	予 感-2	松島 順子	Dimension - M12	〃
星華の世界	細井 三男	形 影	〃	My Space and My	〃
合 掌	笠木 實	昇 華	志野 和男	Dimension - M22	〃
も や い	飯田 顕	Division - Work	〃	屋 根 J	武田 健夫
海、船、人々	加藤 尚	No.7	〃	薔 薇 薄 暮	小林ドンゲ
樹	浅井礼二郎	Division - Work	〃	聖シュテファン寺院	北岡 文雄
水槽タンクのある家	三井 永一	No.15	〃	(ウィーン)	〃
夜 の 画 室	星 俊六	光 焰	〃	朝やけのブルーモスク	〃
二つのチューリップ	紺野 弘子	白 い 花 と 魚	渡辺 達正	(イスタンブール)	〃
公園の樹木	浜 実	貝 の 詩(I)	〃	夢の国を翔ぶ	前田藤四郎
三 人 の 女	荒木 市三	貝 の 詩(II)	加田 裕子	イ エ ロ ー	〃
青銅のドンキホーテ	今関 鷲人	My Land scape-89(D)	〃	月 映	橋本 潔
(マドリッドにて)	中村徳三郎	My Land scape-89(A)	柴田 昌一	ビルフランシュ	〃
町 と 木 の 実			〃	(VILLEFRANCHE)	渋谷 栄一
				マントン(MENTON)	〃
				哥-54	伊東 榮特
				哥-53	〃

平成2年美術展覧会(4月)

卓上の風景10	甲斐 サチ	騎馬集う	横山 了平	風 化(2)	岩永 淳子
卓上の風景9	〃	傘 の 下	田中 岑	風 の 匂 い	岩波 昭彦
古代回想	幸田美恵子	透過 H2-2	池内 登	early in the morning	植田 陸雄
花ざかり	〃	PANORAMA	前田 舜敏	90B	〃
レッスンタイム	渡会 純价	April-1990	長田 久子	め・ぐ・る	植松 美早
花 衣	高橋 潮	革命家が結婚した教会	峰 丘	ヒロシマ-90	内田 雅三
遡 う 鮎	坂本 好一	沈みゆく街	萩谷かおる	MORPHOGENESIS	内海 信彦
シャモニー	水津 保美	CONTAINER	奥村 靖子	生成 (A)	梅崎 幸吉
フェルトベルク	〃	風に吹かれて	大石洋次郎	Light Symphony 2	梅田 幹博
版 画		記憶の玉	塩谷よし子	風の軌跡	江見 佳彦
羊 ケ 丘	久守 昭嘉	部分と全体 (M. BよりII)	増井 英	Transfiguration	遠藤 竜太
残された鰻(松木谷)	森田 賢	懐 胎	三浦 明範	—変成—	〃
凍土の幻夢	谷口 一芳	森 へ	小林 裕児	無意識への追隨一	大浦 一志
雪の鉱業所	藤井 俊一	沙 羅 の 夢	杳間 宏	No.2	〃
懸 空 寺	梅田 博之	大 道 芸	山本 睦	空間の記憶 '90-3	大久保忠春
群 駿	加藤 助八	静 物	山本久美子	EARTH & HEART	太田 孝三
天 変 地 変	大西 江二	樹々追想—OGASAWARA	坂田 和之	MEDIUM MAN & PAINTINGS	岡田 武
卓 (魚たち)	若林 俊樹	日本国際美術展18回		90-V-401	奥野 稔和
コンポジション動物	杉浦 延寿	23-5月7		DIRTY COLLECTION (I)	片小田栄治
〈響〉	福本まさ子	東京都美術館		Morning (A)	片山 光波
環 境	花房このみ	美術の窓 91		於ギャラリー山口'90	加藤チャコ
作 品	池田 久典	新美術新聞 568		加藤チャコ展の為の広告	〃
三 人	古幡 安衛	毎日 4. 23		情念が転位する風景	神谷 正志
空 地	高橋 務	毎日夕刊 4. 20~21, 23		(900325)	〃
輓 馬(ばんば)	仲村 勇	出品目録		詩 人	亀山 知英
モ ア	中村 晃子	平 面		ホモ・ルーデンスY	川崎ヒロ子
エトルスク	小島 満子	10×10×RANDOM—	上原 壽雄	Spring into View	岸中 延年
woody waves	大島由美子	YELLOW		90-2	〃
机 上	稲垣 宥	Work 89-G-2	緒賀 大人	零 度 90-2	木嶋 正吾
祭 祀	田中 康夫	A DREAM OF SILENCE	清野 泰行	EXTEND-A-1	木藤恭二郎
青 の 時 空	安田 和子	自然観察の方法—II	寺田 和幸	リングサイドジャブ	木村 和熙
飛天石鉄山	越智 雄二	Layer 90010	星 憲司	No1	〃
イカロス	浦野 吉人	機会(チャンス)90-3	青山 洋子	失速する都市	蔵本 秀彦
パンドラの函	滑川 秀和	ゆれるかげ	秋岡 美帆	Across the Universe (1)	ケ ン シ
白 い 雲	小山 和夫	EX-PROJECTII	朝田 伸一	飽食のテーブルI	河野 通男
記憶の構造90-1	藤瀬 泰子	日 蝕 V	東谷 武美	Dine's Red and Flowers-8	小枝 繁昭
変 幼	小川 洋子	FIELD WORK '90-C-14	アマノ・潤	ROAD SIGN (HORIZON-3)	越谷 賢一
コンポジション	松村 禎夫	digital-landへの門	飯島 昌	Don't cry!	後藤富美子
ベルシャB. C	吉江 麗子	Eyes through the ground 90-1	飯塚 二郎	Dialogue X	五島三子男
時々刻々	柳田三千子	浸透される深度IV	家住 邦男	ハッピーランドの惨劇I	小林 一彦
りっきょう	中島千香子	夢のアトリエにて-36	井草 裕明	SEEING 89-18	小本 章
遺跡のある風景	木本 晴三	植物の話II	生嶋 順理	My Landscape A-6-90	小山 愛人
風景の根	前川 鋼平	Wing of perception	池澤 孝	Reg. ui. em-Box	近藤南海子
樹々と人	小坂 茂	SISAL WORK '90-1	石井香久子	変 位 B	近藤 信夫
白いアトリエのモデル	岸 葉子	同じ形 (或いは違った形)90-1	磯田 幹	弧	齋藤 千明
関越道の見える風景	太田 洋三	DIAGRAM 27-90	今村 由男	絹 層	齋藤 光晴
おんなたち	堀内 貞明	ELEMENT OF LANDSCAPE '89	岩井 壽照	空間—内在する No3	酒井 忠臣
湖上閑日	入江 観				
鏡の中へ	岩浪 弘				
積木の城	五味 秀夫				

体内時計の終結II サカイトシノリ
 SNOW WORK:90-3 阪本 幸円
 卓 坂本 正文
 午後2時のパラダイス 佐古 昭典
 LINE-B・G・R 佐藤 茂樹
 RED 沢田 英治
 山水 図 島 剛
 モンスター2-森林の
 怒り- 清水 博文
 上から下、右から左、
 またその逆も可、そし
 て誰しも分裂症的であ
 る
 StandingII 陣内 敦
 A SPACE ODYSSEY 90III 杉浦イッコウ
 つるの通るみち2 杉田 五郎
 本道と脇道II 嵯山 貞和
 BIRD'S-EYE 9004 鈴木修一郎
 ・A
 にゃん にゃん にゃ
 こ にゃこ '89 8月 傍嶋 康博
 5日
 変容の中で 平良 晃
 D-GIN 1989792 醍醐イサム
 Landmark III 高橋シュウ
 (carnation-2)
 SPINNING-9005 高橋 ベン
 逃れゆく視線/困難な
 全体 高浜 利也
 NAMED JUSTUS- 田川 絵理
 NAMED NEMESIS
 極めて曖昧であり、極
 めて実証である物-今
 滝口 文吾
 VISION EYES 竹内 忍
 出ようとする人 田中 清
 好事家の歩行 谷本 正寛
 BLACK SPACE I 田村 明彦
 交 差 点 塚本 裕志
 遙かなる予言者 土屋 壽満
 WING MAN 鶴飼 紳祐
 私風景-90 No1 出店 久夫
 noise~D 常葉 勇
 お婆さんやめとけ 内藤 圭介
 BEAM II 永島 司郎
 果実あつめ(1) 中川 佳宣
 PAINTING-1 (絵
 画であることと絵画で
 ないこと) 中川 渉
 WORK 8907 A-10 永崎 通久
 Sea・Shore 中野 庸二
 ぼくの領分 89-1001 中村美知生
 反 響 II 中山理香子
 魔 像 伝 説 西田 州星
 マカロニ II 乗次 伎

DRAWING'90. H.25 長谷川 哲
 残 像 II 浜口 一哉
 90-風の背骨 16 林 孝彦
 un-titled 90(1) 原田 丕
 Work I 原田 文明
 ウは宇宙のウ AKE 伴野久美子
 春のページ 平澤 重信
 DIMENSION 1 平田 裕信
 風 景 I 平野 裕明
 Landscape-Rriva- 福田 将裕
 tely No.57
 Join the dots(No1) 福田 美蘭
 穂 末 の 雫 藤井 新一
 BATH 藤田 修
 十 二 単 星加 民雄
 Prague 仏山 輝美
 作 品 No.28 堀内 昇
 旅 (一) 堀江しづ子
 草 No.3 堀 美幸
 鼓 動 松島 順子
 彩 相 II-31 松宮喜代勝
 STAGE-77 松田 豊
 内在するカリスマー
 '90 密 祐快
 上むき三角は黄色 峰本 克子
 閉じこめられていく自
 然(No.4) 耳納 清
 My Lost City 宮井 里夏
 Portrait(Mr.S) 宮木 英幸
 魚達の所作(3) 望月 洋史
 streak II-vortex 安田 悟
 ほどける風景シリーズ
 「みんないっしょ」 安原 竹夫
 DRAWING-PHO 山崎 直秀
 TOGRAPHY 9014
 開 花 90-II 劉 明均
 作品 1990-11 横山 将二
 観念の解体、合成、創
 作 No.2 吉川 慧介
 VECTOR OF 吉田 誠子
 IMAGE I
 untitled 渡辺 信子
 由希子/帝国の予感 渡部 満
 破壊と空洞 B 渡部 靖隆
 AN ABUNDANT わたなべゆう
 HARVEST-D
 立 体
 重 層 竹内 孝和
 Breath-graph 1 佐藤 時啓
 提示'90-White 岡崎ゆみこ
 1990-層-XVII 線 幸子
 千 の 高 原 山口 啓介

井の中のPIP 伊藤 尚未
 METAL-BALLON 中野 節子
 水と植物の領域 柳井 嗣雄
 風速0m/秒('90-1) 安蔵 隆朝
 インターセ
 クション
 (橋本和幸、
 山本秀夫)
 円柱の非在による顕在
 化
 大偉なる大地 "母なる
 大地よ..." 織田 龍次
 untitled 杉山 吉宏
 廃市 '90 B 松本 雅之
 天使の椅子 秋山 邦彦
 A Square on the 井上 隆夫
 Table
 "オポチュニスト"日和 岩本 宇司
 見主義者
 FUU-KA 江幡 三香
 記 憶 の 芽 梶田 孝史
 90-3、4、5、6 金子 圭子
 幸運をつかむ船 神山 明
 cross-road UL- 小室 正光
 3016
 PART SIGHT 笹倉三容子
 MASS and VOID 高橋 靖史
 蟻 封 '90 田尻 秀樹
 還 土 - 汎 田中 正弘
 サ ボ テ ン 田中 太郎
 再 生 谷垣内信一
 The impersonalized 津田 佳紀
 Man.The personaliz-
 ed Mouse.
 a route(two) 塔本 賢一
 洞 穴 西本 知代
 Messin'around 原 一史
 DAN '90-1 藤田 昌宏
 Balloon-64 戸次和喜子
 無 題 水島 能成
 U 301s 三好 裕久
 揺れる虚空・風にそよ
 ぐ 村松 俊夫
 ネフェルティティの詩 安松 洋子
 Take a walk 山口 裕子
 透過する平面 渡辺 邦夫
 HUMAN
 モダンアート展40回 6-21 東京
 都美術館
 三彩 512 宝木範義
 東京夕刊 4. 12 宝木範義
 日経 4. 12 滝梯三

出品目録(会員)

絵画

DUO(two triangles) 石川 忠一
 作品 90-A 水藤 澄子
 賑やかなお喋り いそべたつお
 飛翔する風景 '90-2 執行 正夫
 人 村井 正誠
 beingくぼくとくぼくでないくぼく 出水 徹
 白いアルプス 中井 幸一
 時 空 山内 慶子
 DICONSTRUCTION
 -1990-No. 1 佐々木健治
 無題 F-15 小松崎広子
 白の構造 甲谷 武
 「気」象-青1990(恩師
 山口薫先生に捧げる) 小倉 ポオ
 grasp:cloud 川上キヨ子
 パート39-A 芝 章一
 連動空白 奥 行彦
 「虚飾の時代」90-1 高木 康夫
 ZONING-S 山口 信郎
 時のはざまに 永井 肇
 SOUNDING 伊勢 昌史
 座 標 D 白石 道夫
 Ambivalence-
 Fihsonius 花田喜八郎
 Sans titre 小高由里子
 Day dream 河村 一夫
 THE BLUE 901 上野山エイシ
 早 春 小林 孔
 作品(曼陀羅) 17 園田 康成
 風の軌跡 森田 万樹
 G O-G O 嶋谷 卓之
 ト イ 恒川 俊明
 古来征戦幾人か回る 渡辺 可久
 WAX・WORK オオミダイゾー
 FOR A WALL・
 EXPANSION 熊谷 行子
 作品 90-J 古野 耕作
 '90光年の導へ(β) 森 健二
 無題 '90-208 服部 碩夫
 双子座 ノダ 利道
 青の見える室内 石川 早苗
 プレリユードNo. 37 立花みどり
 Night Screen 小野寺 博
 突然のカタストロフ 刀根 眞澄
 アトモスフェア(パート
 II) 藤田 淳子

冬の太陽
 兎のオルゴール
 雲とけむり
 黎明への期待1990-
 GR
 交 叉 配 列
 雲・その六
 fly
 another moonシリー
 ズよりBarrier
 風景変動
 眩'90
 庭師の夢90-21
 対 話
 瀬戸内の印象
 喜・怒・哀・楽
 悠 90
 空 相
 残された賛歌
 1966・登 別
 古代-水より-
 90 No. 1 冬
 もう一つの風景
 壁面の一隅
 半円形の構図II
 白 昼 夢
 詩
 村 の 家
 暗黒の墓標No. 2
 馬は帰ってこない中国
 から
 飛散・消化・運命
 Heisei 2-2
 白い構成... '90
 溶解(海底90-A)
 オブジェ '90-1
 状況-風の層
 I 憧 憬
 白い影-風と砂と
 マズルカ
 鳥男((cycle))
 ビーナスの誕生
 ホモ・サビエンス
 人間思考
 チャンネル・フォー・
 ユー
 地球は青かったか?
 ほどける風景シリーズ
 「みんないっしょに」
 ストロークス-8909
 自然の記憶

木村 良枝
 小串 里子
 中川タマオ
 早坂 健
 遠藤慶一郎
 小笠原忠弘
 佐藤 素康
 坂本 京子
 塩見 正
 渡辺 律吉
 安田 潤児
 岡島 茂夫
 潮田 親吾
 ホリコシ・キネコ
 佐藤 和子
 高木 茂夫
 赤石よしまさ
 川村 武雄
 海老塚市太郎
 坂原 チエ
 水野 翠
 辻野 精一
 太田 俊伸
 栃木 順子
 内田 周一
 石岡 光朗
 石井 利秋
 坂本 正直
 野田 エミ
 藤貫喜由子
 藤沢 晴
 神山 忠幸
 野口真木雄
 平松 生夫
 矢野満里子
 加藤 勝久
 東 俊光
 岸 浩
 正田 壤
 近藤てつのすけ
 加藤 幸寿
 山口 貞次
 清水 正人
 安原 竹夫
 根岸 和弘
 高柴 牧子

気 粒 子
 絵空事「風の景」
 巡 景
 空と海のあわい
 夢の質感
 光 望
 作品 '90
 FUZZY-4
 旅 に て
 海の話-行く方
 かわいた告示者
 潮 騒
 夜の高原
 望
 影=形態・幻影4
 グ レー
 気 配
 追 憶
 波 紋
 角砂糖のとけるまで
 青 い 影
 HIZASHI
 謠 (ひ つ) !
 トルファン
 ブロードウェイの夜
 薔薇の埋葬
 風のかたみ
 2・22 の 詩
 WHITE SPACE
 1990-I
 象限III・90-10
 ロクロアート
 夏のリズム
 Europeの印象
 tukuyomi
 孫三才になる
 原生'90-A
 転移する...
 流 れ る
 界 III-90
 作品「連」
 萬 歳 樂
 作品'90-2-11
 小さな装い
 デュエット
 A circle-1
 北 ・ 溟
 '88中国の夏-北京
 晩夏の構図

森 慧
 山田 展也
 神太麻雅生
 笹岡 信彦
 鶴見 厚子
 吉田 英子
 水本 敦子
 西原 元
 佐藤 輝喜
 堀 晃
 加藤 三男
 東 俊二
 勝田 寛一
 西川 幸衛
 渡部 武
 岩田ちよ子
 斉藤 進
 光永 直人
 山田 和枝
 水谷 信子
 長浜 康
 加藤 博康
 高塚 篤
 鈴木田俊二
 大谷 礼子
 佐藤 哲郎
 渡部 康
 宮本興一郎
 小山喜三郎
 石川 西三
 中本 純一
 松川 寛
 清水 亟煥
 森下 昭
 入江祥三郎
 荻野 博
 堀田 能生
 佐藤 摩
 海野 静子
 長沢 勇
 栗原 勇
 端山 経作
 古川 秀昭
 山本 一了
 柳沢 信男
 岡山 良一
 櫃田 勉
 板井 栄雄

彫 刻
 で こ ぼ こ 広井 力
 ま る ぼ っ “
 こんにゃく石一時の貌 遠藤洪平六
 90—2
 黄河のよくに90 佐藤 清人
 ある時代からのメッ 井上 公雄
 セージ
 風 の 中 阿部 素尚
 スサノオII 村上 保
 黄 金 虫 高木 辰夫
 風に聞く時 重田 照雄
 流水断層の景 河西 吉明
 兆 (2) 谷村敬八郎
 兆 (1) “
 在一’90 岡崎 圭史
 おほかむづみ 渡辺 暁子
 作 品 90~1 後藤 久雄
 HAGACHISAKI 戸塚 秀三
 私のKOKORONE 山口秀太郎
 ふたつの形態 吉澤 孝
 光の風景2—3 山本 莞二
 不合理について 熊谷みどり
 風 1 佐藤 秀
 風 2 “
 水滴を背負った石 岡崎 星秀
 「空間忌避」(位相)’90 種田 和夫
 —No. 1
 かたち’90—E 村松 達也
 AQUA ZONE90—2 神原 哲夫
 捕らわれた軟体動物 喜多野 瑛
 版 画
 空 間 65 濱口 恵
 空 間 64 “
 早 春 記 号 江藤 幸男
 出 合 う “
 Composision—90 四反田 善
 WORK90—2 “
 botanical garden 柳沢美奈子
 Elements AX 小清水量造
 Elements BZ “
 光芒90・No. 4 伊藤弥四夫
 光芒90・No. 3 “
 “the large mege- 伊原 道夫
 llanic cloud”
 “the south pole of 清野 克己
 the ecliptic”
 三ツの形によるエ 清野 克己
 チュードII
 三ツの形によるエ “
 チュードI
 風 解 90 — A 片岡 眞幸

無 の 秩 序
 NL・90—7
 NL・90—8
 人・ひと考(B)
 人・ひと考(A)
 虹 の 朝
 雨 の 日
 作 品—B
 作 品—1
 アイウエオ
 leap eye (2)
 leap eye (1)
 LANDSCAPE90—7
 LANDSCAPE90—8
 Blue Zone 90A
 花 の 鼓
 凍てる星座
 光へのレクイエムI
 光へのレクイエムII
 アナトリアの人
 ヒッタイトの儀
 生活美術
 彼 方 (凄然)
 DRAMA・5
 虚無への供物
 春 の 精
 五 端 夢 想
 MARU(位相II)
 THE NAVIGATION
 グラデーション
 花のファンタジー
 Space—c—90—1
 RT—’90
 和
 ソ ロ
 横 た わ る 樹
 デザイン
 構成90・1—襲色
 構成90・2—襲色
 Allusion’90—M1
 自 乗
 2×2(SW)
 CLOCK MA90
 MISTERIOSO
 Vリズム—2
 インヴェンション’90
 —1
 インヴェンション’90
 —2
 Stripes on Stripes
 9001
 清水 昭八
 永井 研治
 “
 富張 広司
 “
 吹田 文明
 “
 高橋 克芳
 “
 金沢 烈
 加藤 清次
 “
 古長 康典
 “
 蓮見 幸夫
 鈴木 久子
 “
 大島 庸世
 “
 中谷 有逸
 “
 田中 靖彦
 本野 東一
 溝口 朋子
 笠原三津子
 阪井ようこ
 山本 清次
 川那部 綾
 大津由美子
 大谷 葉子
 伊藤 茂
 都築 邦春
 奥山 善一
 大塚 哲郎
 中村 木美
 宮木 慧子
 “
 森 竹巳
 清水 国夫
 藤原 昌美
 馬場 雄二
 高橋 伸子
 藤川 喜也
 関 信一
 “
 宮木 英幸

平成2年美術展覧会(4・5月)

Work—’90 山本 光生
 Moving Light’90—3 出町 克人
 構成90 F15b F C 横山 智也
 構成90 F26 / t F C “
 マルチ・ベンジュラム 朝倉 直巳
 ・パターン
 LINE DANCE 9001 大原 雄寛
 LINE DANCE 9002 “
 「揺れる虚空・双対の 村松 俊夫
 正4面体」
 Synergetic Gloves 遊佐 伸弥

5 月

相笠昌義展 21—6月2 彩鳳堂画
 廊
 新美術新聞 571 富田芳和
 會田雄亮展 17—29 ミキモトホー
 ル
 美術の窓 92 (橋)
 毎日夕刊 5. 23
 藍の会展6回 28—6月7 フジカ
 ワ画廊
 日経 6. 2 滝梯三
 相吉沢久展 12—23 美術研究藝林
 三彩 512 植村鷹千代
 秋山庄太郎写真展 10—29 コニカ
 プラザ
 アート・トップ 117
 あそびのこころ展 26—6月24 世
 田谷区立世田谷美術館
 月刊美術 177 熊谷優子
 美術の窓 90
 毎日夕刊 6. 4
 遊馬正展 29—6月3 三越
 新美術新聞 570
 安倍均作品展 25—30 名鉄(名古屋)
 陶説 448
 アメリカ西海岸の美術展 19—6月
 24 滋賀県立近代美術館
 フラミンゴ(滋賀県立近代美術館
 ニュース) 22
 荒井忠徳展 7—12 ときわ画廊
 毎日夕刊 5. 10
 栗田堅輔清隆水彩画展 15—20 画
 廊タカヤマ
 新美術新聞 569
 アンティーク東京’90展 23—26
 サンシャインシティ文化会館
 三彩 512

平成2年美術展覧会(5月)

ホルスト・アンテスーナバホの家—
展 8—6月2 西村画廊
芸術新潮 41—7
美術の窓 90
毎日 5, 29 田中幸人
石井厚生展 28—6月16 愛宕山画
廊
東京 6, 6 寺田千壱
飯塚二郎展 28—6月2 ギャラ
リー白(大阪)
版画藝術 69 中谷至宏
池田龍雄展 7—24 アートギャラ
リー環
芸術新潮 41—7
新美術新聞 568
朝日夕刊 5, 25 (虻)
毎日 5, 21
読売夕刊 5, 21 (川)
石井厚生彫刻展 28—6月9 ギャ
ラリーせいほう
三彩 512 柳生不二雄
東京夕刊 6, 6
石川馨展 3—8 高島屋
三彩 513
美術通信 1400
新美術新聞 568
石原祥嗣新作展 18—31 高輪アー
トサロン
陶説 449 福田旻
磯部晃初個展 25—6月3 セラ
ギャラリー(常滑)
陶説 448
市野龍起展 24—29 高島屋
Art'90 132 村瀬雅夫
三彩 515
美術通信 1402
新美術新聞 570
一水会会員展29回 8—13 三越
三彩 513
一線美術夏季展 28—6月2 ヤマ
ト画廊
美術通信 1404
伊東慶陶展 24—29 大丸(京都)
三彩 514 大須賀潔
伊藤文雄油絵作品展 22—27 画廊
タカヤマ
新美術新聞 569
井上リラ展 15—26 ギャラリーオ
リーブ
三彩 515 藍龍

入江一子—シルクロードと花—展
22—6月3 東京セントラルア
ネックス
新美術新聞 570
東京 5, 30 寺田千壱
岩澤重夫展 23—28 松屋
Art'90 132 大須賀潔
アート・トップ 116 岩澤重夫、
小川正隆
月刊美術 177 編集部
新美術新聞 570 藤慶之
岩戸敏彦新作油絵展 7—12 友美
堂
新美術新聞 567
浦哲男(油絵)個展24回 14—19 大
倉画廊
アート・トップ 117
蛭子善悦展 21—28 日動画廊
美術の窓 90
東京夕刊 5, 25 寺田千壱
日経 5, 26 滝悌三
江村正光展 8—15 日動画廊
繪 315
日経 5, 15 滝悌三
ママ・エレヌ展 9—13 ギャル
リー412
月刊ギャラリー 61
旺玄展56回 20—30 東京都美術館
三彩 514 宝木範義
美術通信 1402
大坂寛写真展 12—6月3 ギャラ
リーMIN
美術の窓 92 (篠)
大城国夫展 14—19 ギャラリー白
(大阪)
美術手帖 626 尾崎信一郎
オーストラリアの現代アート・ゲ
ループ展 1—17 ハイネケンビ
レッジ
月刊ギャラリー 62
美術手帖 626
読売夕刊 6, 4
大竹茂夫典 21—6月2 青木画廊
美術の窓 90
大見伸展 21—31 もりもと画廊
月刊美術 177 編集部
大山幸子展 22—6月3 ギャラ
リーココ(京都)
三彩 514 吉賀好之
版画藝術 69 中谷至宏

岡野博展 25—6月2 梅田画廊
(大阪)
美術の窓 91
岡本敦生展 28—6月16 ギャラ
リーホワイトアート
月刊ギャラリー 61
三彩 516 藍龍
朝日夕刊 6, 1 (虻)
小川知紀展 14—19 なびす画廊
毎日 5, 17
尾崎愛明展 7—26 スペースニキ
芸術新潮 41—7
月刊ギャラリー 61
三彩 515 藍龍
小沢清人絵画館展 10—16 ギャラ
リーアベア
アート・トップ 116
小沢まゆみ展 22—6月3 東京セ
ントラル絵画館
新美術新聞 570
オノ・ヨーコ展—踏み絵— 21—6
月3 草月美術館
アート・トップ 118
芸術新潮 41—7
月刊ギャラリー 61
美術手帖 626 清水哲朗
美術の窓 90
〃 93 (馬)
新美術新聞 570
朝日夕刊 5, 23 虹川宏倫
絵画/日本一断層からの出現展 18
—6月17 東高ミュージアム・オ
ブ・コンテンポラリー・アート
みづゑ 956 上田高広
美術手帖 625 <K>
〃 626 藤枝晃雄
美術の窓 93 (関)
読売夕刊 6, 5 (菅)
加賀谷武展 8—20 ギャラリーミ
その
三彩 514 藍龍
カタロニア絵画の巨匠たち展 10—
22 大丸(東京)
新美術新聞 568
加藤孝造作陶展 14—21 三越
陶説 448 杉浦澄子
東京夕刊 5, 16
加藤正行展 22—6月3 ラヴコレ
クションギャラリー(名古屋)
美術手帖 626 伊神規江

カトウヨシオ展 7-19 ON
GALLERY(大阪)
美術手帖 626 尾崎信一郎
門坂流展 14-6月2 ガレリア
ラフィカ
朝日夕刊 5. 25 (虹)
加納光於展 18-6月3 有楽町
アートフォーラム
美術の窓 92 (紀)
上井是展 22-6月3 ギャラリー
16(京都)
三彩 514 吉賀好之
神谷紀雄陶芸展 15-22 和光ホ
ール
チャイム銀座 115
ナディム・カラム展 11-27 佐賀
町エキジビットスペース
新美術新聞 568
毎日 5. 24
マラ・カレッツォス展 10-23
ギャラリーアートポイント
美術の窓 90
河合勇作展 7-12 かねこアート
G1
毎日夕刊 5. 10
リーブル・オブジェー河口龍夫によ
る(種子を宿した北斎)展 26-6
月16 桜画廊(名古屋)
新美術新聞 568 中村英樹
河原朝生展 28-6月7 画廊徹
アート・トップ 117
三彩 514
河原美比古展 14-26 愛宕山画廊
毎日 5. 18 田中幸人
河村雅文展 8-13 ギャラリー射
手座(京都)
三彩 514 吉賀好之
川村良紀展 21-26 サエグサ画廊
美術の窓 90 村瀬雅夫
ナンシー・ガン展 7-12 和光
ホール
三彩 513
カーンワイラー・コレクション展
30-6月11 大丸ミュージアム
(大阪)
アート・トップ 117
北大路魯山人展 19-6月13 ナビ
オ美術館(大阪)
毎日夕刊 6. 3
城戸孝充展 30-6月11 ギャラ
リーNWハウス
美術手帖 626 菅原教夫
毎日夕刊 6. 7
読売夕刊 6. 8 (菅)

絹谷幸二展 24-6月5 伊勢丹美
術館
月刊ギャラリー 61
月刊美術 177 編集部
日経 6. 2 滝梯三
毎日夕刊 6. 4
牛波展 14-19 川上画廊
アート・トップ 117
桐谷善三郎展 28-6月2 下村画
廊
美術通信 1402
近代日本の秀作展 19-6月24 兵
庫県立近代美術館
ピロティ(兵庫県立近代美術館)
76 山野英嗣
美術の窓 91
楠の芽展 28-6月2 望月画廊
美術通信 1404
工藤健展 14-6月16 黒谷美術
アートベース
アート・トップ 118
久保田政子油絵展 2-7 松屋
アート・トップ 117
グラディス写真展 11-30 日仏学
院ギャラリー
毎日 5. 22 関礼二郎
グラフィックの時代展 12-6月10
板橋区立美術館
読売 5. 13
栗田孝於展 8-27 アートフロン
トギャラリー
版画藝術 69
来集展18回 22-28 田中八重洲画
廊
新美術新聞 582
グループ5月 10-15 ブランタン
銀座エスパース・プランタン
美術通信 1400
桑原巨守彫刻展 14-6月2 ギャ
ラリーユニバース
新美術新聞 568
東京 5. 30 寺田千壘
桑山忠明展 7-6月2 佐谷画廊
毎日夕刊 5. 15 田中幸人
読売夕刊 5. 16 (菅)
現代バステル協会展 3-6 藤沢
市民ギャラリー
美術通信 1396

現代美術の神話—ソナベント・コレ
クション展 15-6月24 セゾン
美術館
アートセンターNEWS 5月号
美術手帖 625 山本和弘
美術の窓 91
みづゑ 956 上田高広
〃 〃 高島直之
新美術新聞 571
日経 5. 30
毎日夕刊 6. 1 田中幸人
玄展 29-6月3 京都府立文化芸
術会館
三彩 515 大須賀潔
デヴィッド・ゴーインズ展 28-6
月15 ギャラリーヴィヴァン
版画藝術 68
神山明展 7-19 コバヤシ画廊
美術の窓 90
光陽展38回 9-19 東京都美術館
美術通信 1401
小枝繁昭展 8-20 ギャラリーコ
コ(京都)
三彩 514 吉賀好之
国際キルト公募展 花の万博記念
24-29 高島屋
朝日夕刊 2. 14
朝日 3. 3
小谷謙展 15-20 三条祇園画廊
(京都)
三彩 514 吉賀好之
小林貢宙吹きガラス作品展 10-15
高島屋
美術通信 1402
小山清作品展 16-21 竹川画廊
アート・トップ 118
小山民男(油絵)個展 15-20 ロイ
ヤルサロンギンザ
アート・トップ 117
ジェームズ・コワニャール展 10-
20 ギャラリートミタ(広島)
版画藝術 68
彩光会展7回 14-20 銀座アート
ギャラリー
美術通信 1403
斎藤真一展 1-12 東京銀座ア
ートセンター
Art'90 131 宝木範義
アート・トップ 117
美術の窓 90

平成2年美術展覧会(5月)

斎藤典彦小品展 8-16 大手町画廊
月刊ギャラリー 61
美術の窓 92 (太)
佐伯祐三展 26-6月24 姫路市立美術館
姫路市立美術館だより 26
岸野裕人
酒井英利展 11-15 近鉄(大阪)
月刊美術 176 編集部
榊莫山展 4-16 西武アートフォーラム(池袋)
東京夕刊 5. 9 寺田千壱
朔日会展 9回 9-19 東京都美術館
三彩 513 多田信一
美術通信 1400
〃 1410
佐光重紀子洋画展 8-14 ギャラリーねこ
新美術新聞 566
笹瀬悦子展 29-6月3 三条祇園画廊(京都)
三彩 514 吉賀好之
佐藤賢太郎石刻展 12-6月21 大発画廊
アート・トップ 118
三彩 514
美術の窓 91 編集部
佐藤泰生展 8-19 梅田近代美術館
アート・トップ 116
新美術新聞 568
日経 5. 15 滝梯三
佐藤昌祐油絵展 21-26 文藝春秋画廊
美術通信 1402
新美術新聞 569
里見宗次ポスター展 23-6月3
そごう美術館(横浜)
新美術新聞 570
佐原和行展 18-27 ギャラリーミキモト
月刊ギャラリー 61
The View of center Point 展 28
-6月9 ぎやらりいセンターポイント
月刊ギャラリー 61
サロン・ド・トーキョー展 12-17
大田区民プラザ

美術通信 1403
ジャンル・シーフ写真展 22-6
月29 フォトギャラリーインターナショナル
美術の窓 91
七人の会日本画展 31-6月5 高島屋
美術通信 1406
芝高康造展 13-25 ギャラリーココ(京都)
版画藝術 69 中谷至宏
宮本三郎記念賞・島田章三展 8-13 三越
アート・トップ 116
三彩 513
新美術新聞 568
朝日夕刊 5. 11 (蛇)
島田しづ展 17-6月16 フジテレビギャラリー
三彩 515 藍龍
新美術新聞 570
毎日夕刊 6. 12 田中幸人
読売夕刊 5. 31 (川)
島田勝吾展 7-12 資生堂ギャラリー
アート・トップ 117
新美術新聞 568
写真実壇展 10-16 上野の森美術館
三彩 513 藤本韶三
収集20年の軌跡展 19-6月3 広島県立美術館
探美(広島県立美術館友の会会報) 55 角田新
自由美術展(中部) 18-26 愛知県美術館
版画藝術 69 木本文平
ケニス・シュワルツ展 1-12
ギャラリーアサクロス
月刊ギャラリー 61
鍾馗絵展 1-6 杉並区立成田図書館
東京夕刊 5. 2
正宗寺所蔵長澤蘆雪展 1-27 豊橋市美術博物館
新美術新聞 568
昭和ヒトケタの残影展 7-17 電通ギャラリー
東京 5. 8

女流画家協会展44回 22-30 東京都美術館
三彩 514 宝木範義
美術通信 1402
東京夕刊 5. 25 寺田千壱
振興展40回 22-30 東京都美術館
三彩 514 多田信一
新世紀展35展 9-19 東京都美術館
三彩 513 日野耕之祐
美術通信 1401
鈴木信太郎遺作展 9-20 そごう美術館(横浜)
月刊ギャラリー 61
美術の窓 90
新美術新聞 568
朝日夕刊 5. 16 寺田千壱
ニコラ・ド・スタール展 7-26
ギャラリー池田美術
美術の窓 92 (美)
スピラックスの世界展 22-6月16
アートミュージアムギンザ
美術の窓 93
新美術新聞 571
青郊会展 15-21 中央美術画廊
美術通信 1402
青塔社展35回 22-27 京都府立文化芸術会館
三彩 515 大須賀潔
瀬田哲司展 7-19 藍画廊
読売夕刊 5. 16 (菅)
創型展39回 9-19 東京都美術館
三彩 513 日野耕之祐
ラファエル・ソト展 19-6月10
神奈川県立近代美術館
芸術新潮 41-7
月刊ギャラリー 61
美術館連絡協議会会報 27
水沢勉
新美術新聞 568
第一美術展61回 22-30 東京都美術館
三彩 514
美術通信 1402
太平洋展86回 20-30 東京都美術館
三彩 514 宝木範義
美術通信 1402
高坂陽一展 14-19 みゆき画廊
三彩 514 藍龍

高田有子展 21-26 千疋屋ギャラリー
目の眼 167 河又美子
高橋秀展 22-6月24 京都国立近代美術館
美術の窓 90
毎日夕刊 6. 22 田中幸人
高浜利也展 8-19 柳沢画廊(浦和)
版画藝術 69 瀬尾典昭
高村光太郎・智恵子その造形世界展 19-6月17 三重県立美術館
美術の窓 91
瀧川嘉子展 14-26 ギャラリー上田
朝日夕刊 5. 18 (虻)
東京夕刊 5. 14 瀧川嘉子
毎日 5. 17
瀧川嘉子展 14-26 ギャラリーデコール
東京夕刊 5. 14 瀧川嘉子
田島征三展 1-31 ギャラリー砂翁
月刊ギャラリー 61
立山崇展 7-12 画廊アートブラザ
月刊ギャラリー 61
田中源彦作品展 8-20 プチギャラリー-XAOX(ザオックス)
新美術新聞 568
ダ・ヴィンチ発明展 1-6 三越
毎日夕刊 4. 28
田村鎮男展 14-26 東邦アート
月刊ギャラリー 61
E・チリータ展 7-6月8 M ギャラリー
毎日 5. 29 田中幸人
出井麻美タピストリー展 28-6月2 千疋屋ギャラリー
アート・トップ 118
テクノクラート展 15-6月30 246 club
美術手帖 628 開発チェ
マルセル・デュシャン版画展 7-23 アート遊(枚方)
月刊ギャラリー 61
陶芸の現在展 17-22 高島屋
三彩 513
陶説 448 福田旻
〃 〃 井上昇三

朝日夕刊 5. 23 虻川宏倫
毎日 5. 21
東丘社展47回 17-22 大丸ミュージアム(京都)
三彩 515 大須賀潔
陶彫展37回 14-20 銀座アートホール
美術通信 1401
遠山幸男日本画展 17-22 阪神(大阪)
月刊美術 176 編集部
ド・オーロ展 4-9 有楽町アートフォーラム
美術通信 1400
時田直善日本画展 10-15 プラントン銀座 エスペース・プランタン
美術通信 1399
土日会展15回 21-27 東京セントラル美術館
日経 5. 26 滝梯三
中里太郎右衛門一門展 28-6月9 韓国文化院
陶説 448
中村一美展 14-31 南天子画廊
月刊ギャラリー 61
美術手帖 626 菅原教夫
新美術新聞 568
中村志朗展 21-26 銀座アートギャラリー
毎日 5. 24
流政之展 10-31 江戸堀画廊
月刊ギャラリー 61
奈良の作家IV-発想-表現'90展 11-23 ABCギャラリー(大阪)
新美術新聞 568
難波田龍起展 21-6月30 ギャラリーところ
三彩 515 藍龍
新美術新聞 570
朝日夕刊 6. 1 (虻)
日経 6. 2 滝梯三
読売夕刊 6. 26 (川)
西山英雄展 10-15 大丸ミュージアム(京都)
アート・トップ 116
新美術新聞 568
西山英雄展 18-23 東急(日本橋)
三彩 512
新美術新聞 568

日光街道展-将軍家の道 23-6月4 松屋(浅草)
読売 5. 25
日展21金沢展 19-6月10 石川県立美術館
石川県立美術館だより 80
日府展37回 8-19 東京都美術館
美術通信 1400
日本の海洋画展5回 4-13 銀座アートホール
美術通信 1400
日本画院展50回 8-19 東京都美術館
美術通信 1400
日本新工芸展12回 25-30 東急
三彩 513 帖佐美行
美術通信 1403
美術の窓 93
目の眼 167 河又美子
日本表現派 TOKYO 展 28-6月3 渋谷画廊
美術通信 1405
ニーム・建築の2000年展 11-7月3 銀座ポケットパーク
日経 6. 16
人間国宝新作展25回 10-15 松坂屋(上野)
毎日夕刊 5. 9
野口恵美子アートドール展 11-14 青山ベルコモンズ
新美術新聞 569
野見山暁治展 21-6月2 みゆき画廊
芸術新潮 41-6
朝日夕刊 6. 1 (虻)
毎日 5. 28
読売夕刊 5. 31 (川)
萩抱青展 18-23 黒田陶苑
陶説 448 福田旻
花のある名作美術展 1-27 富士美術館
アートセンターNEWS 5月号
英朝華展 15-20 ダイヤモンドギャラリー(神戸)
新美術新聞 569
ピカソ展 29-6月24 岡山県立美術館
美術の窓 91

平成2年美術展覧会(5月)

ヒトのかたち美のかたち展—現代美術にみる人体表現— 19—6月27
福島県立美術館
美術の窓 90
毎日夕刊 6. 8 石川健次
ビュッフェ・花展 15—31 ギャラリーためなが
日経 5. 26 滝梯三
平田寛美展 7—12 川上画廊
アート・トップ 117
平山郁夫楼蘭紀行展 24—29 高島屋
美術通信 1403
朝日夕刊 5. 22 小島章夫
グラシェラ・ロド・ブーランジェ展 21—6月2 ぎやらりい倉井
毎日 5. 28
カルロス・ブエンテ展 11—19
ギャラリーフィガロ
美術の窓 90
福岡芳忠油絵展 24—31 画廊岳
アート・トップ 118
藤崎幸雄展 14—27 河合塾美術研究所スペースMAP
毎日 5. 24
藤原敬介展 10—15 高島屋
陶説 448 井上昇三
藤原雄の世界展 25—30 京王
新美術新聞 570
浮遊する彫刻展 3—6月10 練馬
区立美術館
芸術新潮 41—7
月刊ギャラリー 61
月刊美術 176 横山勝彦
美術の窓 90
新美術新聞 568
朝日夕刊 5. 11 (虻)
毎日 5. 18 田中幸人
読売夕刊 5. 16 (菅)
ブルガリア・アイコン—民衆の祈り展 29—7月1 サントリー美術館
みづゑ 956 高橋保行
芸術新潮 41—7
美術手帖 625
美術の窓 91
新美術新聞 572
朝日夕刊 5. 28 米倉守
日経 6. 9
文展の名作[1907—1918]展 18—7月8 東京国立近代美術館

月刊ギャラリー 61
現代の眼 425 児島薫
美術の窓 91
新美術新聞 568 児島薫
朝日夕刊 6. 16
日経 6. 12 滝梯三
平家物語絵巻展 19—7月2 林原美術館
美術の窓 91
北条正庸展 31—6月9 村田画廊(京都)
アート・トップ 118
朴土グループ展 8—13 京都府立文化芸術会館
三彩 515 大須賀潔
ジャン・ポーシェン展 14—6月2 インターアート
美術の窓 90
堀田淳一展 22—27 三条祇園画廊(京都)
三彩 514 吉賀好之
ボノッテの世界展 25—6月24 下関市立美術館
潮流(下関市立美術館) 22 田中晴久
美術館連絡協議会会報 27 〃
ポーランド現代写真展 10—30 ストライプハウス美術館
美術の窓 90
読売夕刊 5. 15 (古)
堀晃展 12—22 椿近代画廊
アート・トップ 117
三彩 515 藍龍
新美術新聞 568
本田克己展 10—19 フォルム画廊(銀座3丁目)
芸術新潮 41—7
ドゥエイン・マイケルズ写真展 24—6月13 バルコギャラリー
美術の窓 91
妹子(まいこ)展 31—6月4 ギャラリーアメリカ
毎日夕刊 6. 4
前本ゆふ日本画展—Romantique 24—29 高島屋(横浜)
美術の窓 90
牧野邦夫展 23—6月3 小田急ランドギャラリー
新美術新聞 570

朝日夕刊 5. 17
東京 6. 1 寺田千壘
ブルース・マクレーン展 21—6月16 かんらん舎
美術手帖 628 菅原教夫
毎日夕刊 6. 8 石川健次
読売夕刊 6. 14 (菅)
松浪鈴(油彩)個展 7—12 サエグサ画廊
アート・トップ 117
松原龍夫個展 12—23 画廊シェーネ
月刊ギャラリー 61
月刊美術 176 編集部
水野双鶴作陶展 24—29 丸栄(名古屋)
陶説 448 澤田由治
峯村敏明展 18—6月17 東高ミュージアム・オブ・コンテンポラリー・アート
月刊ギャラリー 61
美術の窓 91
宮山博司水彩小品展 6—12 マサゴ画廊(大阪)
アート・トップ 116
リー・ミラー作品展 8—22 パルコギャラリー
朝日夕刊 4. 26 浜田明美
無限代展1回—敬愛なる内科画廊に捧ぐ 7—26 ギャラリーアリエス
美術の窓 90
村井正之展 15—20 和光ホール
Art'90 132 編集部
チャイム銀座 115
三彩 514
美術通信 1401
村上文生展 22—27 平安画廊(京都)
版画藝術 69 中谷至宏
村山知義と柳瀬正夢の世界展 12—6月10 板橋区立美術館
新美術新聞 570 尾崎真人
村山密展 3—6月10 茨城県近代美術館
茨城県近代美術館だより 6
美術の窓 90
新美術新聞 568

メナード美術館名作展 26—7月8
ブリヂストン美術館
美術の窓 91
Mototaka 展 21—6月2 ギャラ
リーなつか
毎日 5, 28
元永定正展 25—6月9 山木美術
美術の窓 90
萌ゆる画才—名画家たちの十代展
3—9 三越(名古屋)
Art'90 132 中島芳郎
森正展 10—22 西武(渋谷)
陶説 449 杉浦澄子
森秀雄展 21—6月16 始弘画廊
三彩 514
森昌子作陶展 21—27 ギャラリー
近江
美術の窓 92 (治)
文礼昌子作陶展 21—27 ギャラ
リー近江
新美術新聞 569
森本達水墨画展 15—20 東京セン
トラルアネックス
新美術新聞 568
美術の窓 90 安井収蔵
森義利展 24—30 和光ホール
チャイム銀座 115
版画藝術 68
八百板力展 7—19 ギャラリー
サージ
月刊ギャラリー 61
安田猛作陶展 14—26 赤坂グリー
ンギャラリー
陶説 448 福田旻
山内滋夫個展 23—6月2 たきい
画廊
アート・トップ 118
山形太郎個展 7—12 みゆき画廊
アート・トップ 117
山河金展 8—27 石屋町ギャラ
リー(京都)
三彩 514 吉賀好之
山下純司展 3回 19—6月2 ギャ
ラリー木村(大阪)
アート・トップ 118
山田絵夢花器展 25—30 名鉄(名
古屋)
陶説 448 澤田由治

山田光造展 14—22 日動画廊(大
阪)
繪 315
弓場祥子展 28—6月2 信濃橋画
廊(大阪)
美術手帖 626 尾崎信一郎
横の会展 7回 19—30 西武アート
フォーラム(池袋)
月刊ギャラリー 61
美術の窓 90 武田厚
新美術新聞 569 藤慶之
日経 5, 26 滝悌三
吉井洵展 15—20 ボールギャラ
リー
三彩 515 藍龍
吉川優作品展 8—20 東京セン
トラル絵画館
アート・トップ 117
三彩 514
吉田晃良展 15—20 ギャラリーマ
ロニエ(京都)
三彩 514 吉賀好之
吉利博行作陶展 17—27 伊勢丹
陶説 448 福田旻
吉村正郎展 15—20 ギャラリーマ
ロニエ(京都)
三彩 514 吉賀好之
RYU サロン展 21—26 ヤマト画
廊
美術通信 1402
ロートレック全版画展 3—6月3
Bunkamura ザ・ミュージアム
アート・トップ 116
版画藝術 68
美術の窓 90 陶山伊知郎
新美術新聞 568
朝日夕刊 4, 28
日経 5, 19 滝悌三
読売夕刊 4, 26 菅原教夫
若江漢字展 1—29 INAX ギャ
ラリー2
新美術新聞 568
渡辺暁子展 17—22 紀伊國屋画廊
三彩 516 藍龍
荒川洋治、米谷清和展 3—15 高
輪アートサロン
アート・トップ 117
木村徳人+吉見岳洋展 22—6月3
ギャラリーNAF(名古屋)
美術手帖 626 伊神規江

平成2年美術展覧会(5・6月)

知らない者同士 2人展 14—20
ギャラリー近江
月刊ギャラリー 61
中神英臣・久子油絵展 26—30 東
急(日本橋)
アート・トップ 118
今日の試み三人展 3—8 一畑百
貨店
アート・トップ 116
版画 5人展(佃政道、鈴木幹二、佐
藤宏他) 5—9 愛知県美術館
版画藝術 69 木本文平

6 月

赤塚祐二展 4—16 コバヤシ画廊
美術手帖 626 長谷川祐子
明山応義油絵展 5—10 三越
月刊美術 177 編集部
アジア現代版画集1989—日常の中の
象徴性 5—7月1 福岡市美術
館
エスプラナード(福岡市美術館)
56 安永幸一
版画藝術 67
亜細亜現代美術展26回 12—22 東
京都美術館
美術通信 1405
アセアン現代美術展 23—7月15
アセアン文化センター・ギャラ
リー
三彩 515 伊東照司
アメリカン・デコ展 20—7月1
小田急グランドギャラリー
美術の窓 91
東京 6, 15 中子直治
生嶋順理版画展 11—23 ギャラ
リー福山(銀座)
アート・トップ 117
生田丹代子展 4—9 ワコール銀
座アートスペース
アート・トップ 117
池田満寿夫初期コラージュ展 11—
23 番町画廊
月刊ギャラリー 62
池田良則展 1—11 ギャラリー創
(京都)
三彩 515 吉賀好之

平成2年美術展覧会(6月)

石井林響をめぐる画家たち展 9—
7月15 千葉県立美術館
三彩 515 岩崎巴人
新美術新聞 572
石川順恵展 19—7月1 ヒルサイ
ドギャラリー
毎日夕刊 6, 25
井田照一展 1—16 ギャラリー上
田
三彩 515 藍龍
伊藤泰造90代近作展 9—17 星野
画廊(京都)
三彩 516 田中日佐夫
伊東敏光展 4—16 秋山画廊
毎日夕刊 6, 7
糸大八油絵展 20—25 そごう(横
浜)
月刊美術 178 編集部
稲川庫太郎[油絵]展 12—17 三越
アート・トップ 119
美術通信 1406
井上玲子展 26—7月7 彩林画廊
(横浜)
毎日夕刊 7, 5
井上萬二展 1—7 和光ホール
チャイム銀座 116
今吉建一展 15—22 下條画廊
新美術新聞 572
因藤壽展 4—16 ギャラリー上田
月刊ギャラリー 62
三彩 516 藍龍
上島千恵子を悼む女性画家たち展
6—27 ストライプハウス美術館
東京 6, 9
上谷光子展 4—16 ステゴザウル
ススタジオ
美術手帖 628 伊神規江
ルチアーノ・ヴェントローネ展 25
—7月14 イタリア・フォルニ画
廊東京店
みづゑ 955 清水俊男
浮世絵にみる日本歴史のモニュメン
ト展 1—24 太田記念美術館
美術の窓 91
丑久保健一展 16—30 アート
フォーラム谷中
月刊ギャラリー 62
ガリー・ウッド写真展 14—7月15
パストレイズ横浜フォトギャラ
リー

美術の窓 91
江添繁和展 3—9 ギャラリー玻
瑠
美術通信 1405
江戸の出版文化展 2—7月8 た
ばこと塩の博物館
月刊ギャラリー 62
朝日夕刊 3, 20
円錐勝三彫刻展 20—7月22 川崎
市市民ミュージアム
月刊ギャラリー 63
新美術新聞 573 塚越正明
岡村桂三郎展 4—13 かわべ美術
アート・トップ 117
荻須高德展 1—16 ギャラリーコ
ラージュ
東京 6, 6 寺田千壘
沖中重明展 12—17 三條祇園画廊
(京都)
三彩 515 吉賀好之
奥山晋女性を描く展 28—7月2
大丸(神戸)
アート・トップ 118
小田正人展 19—7月1 埼玉県立
近代美術館
新美術新聞 572
乙丸哲延展 14—23 六義園画廊
アート・トップ 117
On the Earth 展 15—19 AXIS
GALLERY
月刊ギャラリー 62
絵画・五つの例 12—17 京都府立
文化芸術会館
三彩 515 大須賀潔
香川県美術展覧会55回 23—7月
29 香川県文化会館
新美術新聞 578
カシニョール展 4—23 ギャル
リードゥフランコニー
月刊ギャラリー 62
神奈川水彩展 5—9 横浜市民
ギャラリー
美術通信 1405
金子享展 26—7月2 三越
アート・トップ 117
鎌谷伸一展 14—23 グリーンコレ
クションズ
毎日夕刊 6, 18

ジェラル・ガールスト展 30—8
月5 東高ミュージアム・オブ・
コンテンポラリー・アート
芸術新潮 41—8
朝日夕刊 7, 7
東京 8, 2 山梨俊夫
日経 7, 24
読売夕刊 8, 1 (菅)
河井寛次郎展 2—8月26 日本民
芸館
アート・トップ 117 杉山享司
月刊ギャラリー 62
新美術新聞 572
川瀬忍展 3—10 ホテルニューオ
オタニ寛土里
陶説 448 井上昇三
川瀬巴水展 23—7月22 山梨県立
美術館
新美術新聞 573
川瀬満之作陶展 28—7月3 高島
屋(京都)
月刊美術 178 編集部
川端嘉人展 26—7月1 ギャラ
リーマロニエ(京都)
美術手帖 628 川田都樹子
川端龍子展 5—10 三越
月刊ギャラリー 62
三彩 513
〃 515 よしかわつねこ
東京夕刊 6, 8 寺田千壘
企業メセナ展—文化のバトロネー
ジュ活動 11—21 電通ギャラ
リー
朝日夕刊 6, 18
ビエール・ドミニクニギス展 20—
7月7 インターアート
美術の窓 92
北八代展 11—16 文藝春秋画廊
美術通信 1405
絹谷幸二扇面作品展 19—30 オン
ワードギャラリー日本橋
月刊美術 178 水上睦男
木下育應展 7—11 梅軒画廊(京
都)
月刊ギャラリー 62
木部美枝比較造形展 18—23 千足
屋ギャラリー
アート・トップ 117

金昌永展 1—28 INAX ギャラリー
 美術手帖 628 菅原教夫
 毎日夕刊 6, 15 田中幸人
 読売夕刊 6, 8(菅)
金昌永(キム・チャン・ヨン)展 1—28 INAX ギャラリー2
 芸術新潮 41—8
 月刊ギャラリー 62
 朝日夕刊 6, 15 (虻)
木村繁之展 11—23 ギャラリー椿
 月刊ギャラリー 62
 毎日夕刊 6, 21
カジ・ギヤスティン油彩展 15—27
 高輪アートサロン
 美術の窓 91
ギャल्लीーマーク展 1 29—7月28
 スパークギャラリー
 月刊ギャラリー 63
 毎日夕刊 7, 28
キリスト教美術展14回 11—23 東京銀座アートセンター
 三彩 515
クノップフーベルギー象徴派の美学一展 8—7月8 Bunkamuraザ・ミュージアム
 版画藝術 69
 新美術新聞 572 岡部昌幸
 朝日 6, 13 (虻)
 東京 6, 7 木島俊介
 “ 6, 8 唐十郎
 “ 6, 9 辻邦生
 “ 6, 12 窪田般彌
 “ 6, 13 天沢退二郎
 “ 6, 14 池内紀
 “ 6, 22 栗津則雄
 “ 6, 29 (外光派)
熊川照典個展 18—23 資生堂ギャラリー
 新美術新聞 572
クラブフスキ展 15—9月16 ホールオブホールズギャラリー(清里)
 版画藝術 69
 美術の窓 90
 “ 93
マックス・クリンガー版画展 21—8月5 町田市立国際版画美術館
 月刊ギャラリー 63
 美術の窓 91

黒木重雄展 25—30 シロタ画廊
 版画藝術 70 瀬尾典昭
黒崎彰展 4—16 シロタ画廊
 アート・トップ 117
 日経 6, 13
 毎日夕刊 6, 12 田中幸人
黒田克正展 4—23 AXIS GALLERY
 月刊ギャラリー 62
黒田知子展 19—24 三条祇園画廊(京都)
 三彩 515 吉賀好之
現展46回 12—22 東京都美術館
 三彩 515
 美術通信 1406
五彩絵展3回 18—23 銀座スルガ画廊
 アート・トップ 117
アンドレ・コタボ展 8—17 北画廊
 アート・トップ 118
五味悌二郎展 1—9 フジキ画廊
 モダン
 月刊ギャラリー 62
 月刊美術 177 編集部
斎藤英一個展 18—23 望月画廊
 美術通信 1406
斎藤真成展 10—7月5 トアロード画廊(神戸)
 月刊ギャラリー 62
阪井田勇(油絵)個展 11—17 関内ギャラリー
 アート・トップ 119
坂井美智代個展 25—7月3 ギャラリー和知
 新美術新聞 572
サロン・ド・フィナール展5回 30—7月8 ギャルリフィナール
 月刊美術 178 清水秀作
芝田米三展 21—26 大丸(京都)
 新美術新聞 573
島岡達三作陶展 1—13 西武アートフォーラム(池袋)
 アート・トップ 117
 陶説 449 井上昇三
 新美術新聞 571
島田文雄展 25—7月3 岡崎画廊
 月刊美術 178 編集部
 美術の窓 92

下村正一展 14—7月25 石川県立美術館
 石川県立美術館だより 80
シャガール版画展 8—20 東急(吉祥寺)
 毎日夕刊 5, 28
19世紀ロシア絵画展 1—7月22 笠間日動美術館
 繪 317
 新美術新聞 576
秋耕展15回 24—29 東京都美術館
 新美術新聞 577 (芳)
朱葉会展70回 1—10 東京都美術館
 三彩 514
 美術通信 1404
女流日本画創作展47回 14—19 松坂屋(銀座)
 美術通信 1405
新構造展62回 12—22 東京都美術館
 三彩 515 水上杏平
 美術通信 1405
新星路会展 4—9 ヤマト画廊
 美術通信 1405
晨鳥社展43回 7—12 大丸ミュージアム(京都)
 三彩 515 大須賀潔
 美術の窓 93
新美術協会展 1—10 東京都美術館
 三彩 513
 美術通信 1404
菅木志雄展 25—7月7 ヒノギャラリー
 朝日夕刊 6, 29 (虻)
菅木志雄展 25—7月7 東京画廊
 朝日夕刊 6, 29 (虻)
 毎日夕刊 7, 3 田中幸人
 読売夕刊 7, 4 (高)
杉山惣二・彫刻の世界展 21—7月8 彫刻の森美術館
 新美術新聞 573
鈴木信太郎遺作展 13—7月8 そごう美術館(奈良)
 アートセンターNEWS 6月号
成城学園高等部鈴木智子美術講師遺作展 26—7月1 世田谷美術館
 区民ギャラリー
 東京夕刊 6, 27

平成2年美術展覧会(6月)

鈴木久雄展 11—30 南天子画廊
毎日夕刊 6, 26 田中幸人
須田国太郎展 4—23 白銅鞮画廊
東京 6, 15 寺田千壑
フランク・ステラ版画展 17—23
アートミュージアムギンザ
美術の窓 91
瀬島匠展 11—17 真木画廊
毎日夕刊 6, 18
創造展43回 1—10 東京都美術館
三彩 514
美術通信 1404
ラファエル・ソト展 16—8月9
埼玉県立近代美術館
アートセンターNEWS 6月号
ソカロ(埼玉県立近代美術館
ニュース) 31
美術の窓 91
ソビエト現代美術展 22—7月27
アルファキュービックギャラリー
TOKYO
アート・トップ 117
月刊ギャラリー 63
みづゑ 956 高島直之
新美術新聞 574
東京夕刊 7, 26 山名粗衣俊夫
日経 6, 30
大アンデス文明展 8—7月10 西
武アートフォーラム(船橋)
美術の窓 91
大正洋画壇の異才片多徳郎の足跡展
27—7月29 大分県立芸術会館
芸館だより(大分県立芸術会館)
48
太陽展27回 8—21 日動画廊
美術の窓 91
高島達四郎展 22—29 日動画廊
繪 316
新美術新聞 573
高村光太郎・智恵子—その造型世界
23—7月22 茨城県近代美術館
茨城県近代美術館だより 7
鏑(重要無形文化財保持者)高村豊周
の世界展 26—7月3 和光ホー
ル
アート・トップ 117
チャイム銀座 116
読売夕刊 6, 27
竹下夢二展 30—8月12 熊本県立
美術館

美術館連絡協議会会報 28
佐藤由美加
竹田鎮三郎絵画展 14—27 西武
アートフォーラム(池袋)
新美術新聞 572
武田敏男作陶展 27—7月3 高島
屋
陶説 449 福田旻
竹久夢二展 30—8月12 北海道立
旭川美術館
氷華 23 佐藤由美加
田中綱代絵画展 26—30 銀座ラ
ボース
月刊美術 178 編集部
新美術新聞 573
田中米吉展 12—7月13 佐賀町エ
キジビットスペース
芸術新潮 41—8
毎日夕刊 田中幸人
田中良平銅版画展 11—16 養清堂
リフレクション・ギャラリー
アート・トップ 117
田辺陽一郎個展 18—23 画廊ア
ートプラザ
新美術新聞 572
谷垣内信一展 26—7月1 ギャラ
リー16(京都)
美術手帖 628 川田都樹子
谷川晃一新作展 8—29 東邦画廊
朝日夕刊 6, 15 (虹)
読売夕刊 6, 26 (川)
多摩美術大学版画教室の20年展 11
—7月6 多摩美術大学参考資料
館
版画藝術 69
知求会展34回 4—9 文芸春秋画
廊
三彩 514
知地正和展 4—9 Gアートギャ
ラリー
美術手帖 628 開発チエ
知の会展3回 8—19 有楽町ア
ートフォーラム
三彩 514
土の発見—現代陶芸と原始陶芸—展
2—9月2 滋賀県立陶芸の森陶
芸館
アートセンターNEWS 7月号
椿基則遺作展 28—7月29 下関市
立美術館

潮流(下関市立美術館) 22
濱本聡
鶴岡政男展 16—7月15 群馬県立
近代美術館
群馬の森美術館ニュース 61
月刊美術 178 司修
新美術新聞 572
鶴身幸男展 1—9 日動画廊(大
阪)
繪 316
鄭珣香展 16—24 俵屋画廊(京都)
三彩 515
テクニカル・アート展 4—16
ギャラリー古川
毎日夕刊 6, 14
天安門事件—一年忌国際美術展 4—
16 ぎやらりい・阿叶・現代中国芸
術センター(大阪)
美術手帖 628 川田都樹子
東京—都市の視線展 1—7月10
東京都写真美術館
月刊ギャラリー 62
東郷たまみ展 19—24 三越
美術通信 1406
陶光会全国陶芸展 30—7月6 東
京都美術館
美術通信 1407
徳野秀展 1—6 阪急(大阪)
アート・トップ 117
新美術新聞 571
徳本立憲(油絵)個展 19—24 ぎや
らりーコーノ
アート・トップ 118
美術通信 1406
富田文隆展 4—16 ギャラリー
アートポイント
美術の窓 91
〃 93 (嶋)
富田保和ミニチュア80展 1—7
八角堂画廊
美術の窓 91
中里斉版画展 4—9 養清堂リフ
レクション・ギャラリー
版画藝術 69
中島千波展 7—12 高島屋
美術の窓 91 編集部
中西—女子パッチワーク・キルト展
1—7 和光ホール
チャイム銀座 116

那賀一久新作展 17—7月8 ギャ
ラリーポエム
アート・トップ 117
長野たみ子展 5—11 越後屋美術
サロン
美術通信 1404
中野嘉之展 26—7月14 新生堂
月刊ギャラリー 63
中村岳陵展 20—7月22 静岡県立
美術館
静岡県立美術館ニュース 17
玉蟲玲子
中村宗弘軸装展 15—20 そごう
(大阪)
アート・トップ 118
仲村勇50年の歩み展 8—20 AB
Cギャラリー(大阪)
新美術新聞 572
デイル・ナフーリ展 12—7月22
麻布美術工芸館
美術の窓 91
新美術新聞 571
朝日夕刊 6, 20 (虹)
毎日夕刊 7, 2
南部慶晃展 25—7月7 ギャラ
リー福山(銀座)
アート・トップ 118
ニューヨーク・タイプディレクター
ズクラブ展36回 17—24 伊東屋
ギャラリー
アイデア 223 吉田佳広
西村正幸展 30—7月30 NOB
ギャラリー
美術手帖 628 伊神規江
日本秀作美術展 7—19 高島屋
読売夕刊 6, 6
〃 6, 15 (川)
日本水彩展 1—10 東京都美術館
三彩 514
NEW WAVE 展 5—7月21
ギャラリー FUMI
美術の窓 92
ヘルムート・ニュートンポートレ
ート展 30—8月5 滋賀県立近代
美術館
フラミンゴ(滋賀県立近代美術館
ニュース) 23 平田健生
美術の窓 92

練馬区美術家協会展36回 16—27
練馬区立美術館
読売夕刊 6, 22
マックス・ノイマン展 11—30 佐
谷画廊
美術の窓 93 (紀)
毎日夕刊 6, 28
野田裕示展 5—24 石屋町ギャラ
リー(京都)
月刊ギャラリー 62
三彩 515 吉賀好之
藤原敏訓個展 23—29 スペースA
D2000
美術手帖 624
幕末一流行する庶民派美術 9—7
月8 奈良県立美術館
新美術新聞 573
橋場英男展 21—7月10 ギャラ
リータガ
美術の窓 92
橋本幸政展 7—12 高島屋(横浜)
新美術新聞 571
河鐘賢(ハ・チョン・ヒュン)展 6
—7月4 鎌倉画廊
毎日夕刊 6, 26 田中幸人
林敏二の世界展 1—8月31 池田
20世紀美術館
新美術新聞 572
林孝彦展 11—23 ギャラリーユマ
ニテ東京
版画藝術 70 瀬尾典昭
林武史展 4—9 ときわ画廊
月刊ギャラリー 62
毎日夕刊 6, 7
原田維夫展 8—20 ギャラリー日
比谷
新美術新聞 572
ウィリアム・S・パロウズ展 14—
7月3 シードホール
芸術新潮 41—8
月刊ギャラリー 62
美術手帖 628 村崎健太
新美術新聞 572
版画に見るジャポニスム展 12—7
月22 渋谷区立松濤美術館
美術の窓 93 (沖)
アルペール・ビトラン展 20—7月
10 ギャラリーアートポイント
月刊ギャラリー 63
美術の窓 92

平田真穂展 18—30 ギャラリーな
つか
毎日夕刊 6, 25
蛭田均展 26—7月1 ギャラリー
射手座(京都)
三彩 515 吉賀好之
「ファウナ」(動物誌)パートI展 1
—28 ツァイト・フォトサロン
アート・トップ 117
朝日夕刊 6, 2 伊藤俊治
ジェアン・フォンターベルタ展 1
—28 ツァイト・フォトサロン
美術手帖 626 長谷川祐子
美術の窓 91
〃 94 (馬)
福島県美術展覧会44回 16—27
福島県文化センター
新美術新聞 578
福田繁雄のイラストリック展 29—
7月11 西武アートフォーラム
(池袋)
毎日夕刊 7, 9
藤井隆也展 12—17 ギャラリー16
(京都)
三彩 515 吉賀好之
富士と種子はテキストによく似合う
展 26—7月31 ギャラリー細見
美術の窓 92
新美術新聞 568 中村英樹
毎日夕刊 7, 12
読売夕刊 7, 19 (菅)
二名ノリコ「花、いろ、ゆめ」展 4
—9 資生堂ギャラリー
月刊ギャラリー 62
船越桂展 10—30 西村画廊
芸術新潮 41—8
三彩 516 藍龍
美術手帖 628 菅原教夫
朝日 6, 13 (虹)
東京 6, 15 寺田千壑
読売夕刊 6, 25 (菅)
冬島大二郎作品展 2—17 茜画廊
アート・トップ 118
フランスの芸術と都市計画展 9—
7月8 茨城県つくば美術館
茨城県近代美術館だより 6
新美術新聞 573
朝日夕刊 6, 6 松葉一清
毎日夕刊 7, 6 田中幸人

平成2年美術展覧会(6月)

ニコラ・ヘンリー展 18—30 ギャ
ルリプス
アート・トップ 117
蒔土会展 9回 29—7月6 三越
(名古屋)
陶説 450 澤田由治
星憲司展 18—7月7 ギャラリー
ホワイトアート
芸術新潮 41—8
月刊ギャラリー 62
美術の窓 93 (太)
毎日々刊 6, 28
堀浩哉展 21—7月7 ギャラリー
上田SC
毎日々刊 7, 5
堀浩哉展 22—7月7 スペースコ
ンテンポラリー
美術の窓 91
毎日・DAS 学生デザイン賞展22回
6—10 菱屋心斎橋ビル4F(大
阪)
毎日々刊 6, 5
前田常作展 9—7月22 目黒区美
術館
アート・トップ 117
月刊ギャラリー 62
三彩 513 前田常作、丸山尚一
新美術新聞 572
朝日々刊 6, 2
日経 7, 2 滝梯三
毎日々刊 6, 22 田中幸人
マキシ・グラフィカ展 23—7月8
ハイネケンビレッジ
版画藝術 70 瀬尾典昭
増田頼保展 26—7月1 ギャラ
リーすずき(京都)
三彩 515 吉賀好之
松井章油絵展 4—10 ギャラリー
白百合
三彩 514
松井桂三3D展 5—26 ギンザグ
ラフィックギャラリー
毎日々刊 6, 18
松原利男藍染展 18—23 和光ホー
ル
チャイム銀座 116
目の眼 167 河又美子

松本英一郎展 7—7月8 青梅市
立美術館
三彩 514
新美術新聞 572
松本春崇展 4—16 なびす画廊
月刊ギャラリー 62
美術手帖 626 長谷川祐子
丸山直文展 15—27 池袋・青山
ギャラリー
美術手帖 628 開発チエ
エリザベス・マレイ展 20—7月21
ギャルリウムカイ
芸術新潮 41—8
月刊ギャラリー 63
朝日々刊 6, 29 (虻)
読売日々刊 7, 13 (菅)
満田竹水日本画展 28—7月3 そ
ごう(船橋)
新美術新聞 572
美崎光邦展 21—30 黒田陶苑
陶説 449 福田旻
三島暦手(こよみて)展 26—9月30
大阪市立東洋陶磁美術館
アートセンターNEWS 6月号
水野哲雄展 5—10 アートスペ
ース虻(京都)
美術手帖 628 尾崎信一郎
MIZU版画展 4—16 江戸堀画廊
月刊ギャラリー 62
南恵展 11—16 ギャラリー白(大
阪)
美術手帖 628 尾崎信一郎
三橋兄弟治の世界展 27—7月8
茅ヶ崎市文化会館
新美術新聞 573
宮崎進展 20—7月6 京都アート
センター
新美術新聞 573
日経 7, 2
宮忠子展 18—30 丸の内画廊
三彩 515
新美術新聞 573
東京日々刊 7, 4 寺田千壱
アルフォンス・ミュシャ展 1—7
月1 山口県立美術館
天花 43 斎藤郁夫
燃えるロシア展 4—10 スペース
AD2000
美術の窓 91

ジャン・モヌレ展 25—7月7
ギャラリー毎日
月刊美術 178 松原俊朗
森本仁平展 4—14 美術ジャーナ
ル画廊
日経 6, 12 滝梯三
安原竹夫展 19—24 ギャラリー射
手座(京都)
三彩 515 吉賀好之
山内和則個展 4—14 もりもと画
廊
アート・トップ 117
新美術新聞 571
毎日々刊 6, 11
山内和則展 4—9 ギャラリー21
+葉
アート・トップ 117
山口民子展 21—26 ギャラリー新
宿高野
読売日々刊 6, 14
山崎享展 12—23 ギャラリー
〔Vju:〕(大阪)
美術手帖 628 尾崎信一郎
山本直文展 18—30 バンブー
アート・トップ 118
楊燕屏展 14—19 高島屋
アート・トップ 118
横山薫次油絵展 26—7月1 ロイ
ヤルサロンギンザ
新美術新聞 572
吉竹弘展 26—7月8 ギャラリー
マロニエ(京都)
三彩 516 吉賀好之
吉原英里展 11—23 ガレリアグラ
フィカ
朝日々刊 6, 15 (虻)
ジュリエット・ラマド作品展 6—
18 ギャラリーレトアール
月刊ギャラリー 62
版画藝術 68
ルネ・ラリックの香水瓶展 16—8
月5 東京都庭園美術館
アートセンターNEWS 6月号
芸術新潮 41—8
月刊美術 177 大八木友子
美術の窓 92
新美術新聞 571
朝日々刊 6, 16
毎日々刊 5, 11

ローマ発大判銅版画への挑戦展 6
—17 小田急グランドギャラリー
月刊ギャラリー 62
版画藝術 70 木本文平
東京 6. 6
〃 6. 9
日経 7. 13

ロートレック全版画展 12—7月15
福井県立美術館
美術館連絡協議会会報 27
芹川貞夫

ワイエス展—ヘルガ 23—7月15
石川県立美術館
石川県立美術館だより 81

和田誠—作品展 21—30 夢土画廊
アート・トップ 118

渡辺武夫展 20—25 松屋
美術通信 1406

渡辺豊重展 19—30 ギャラリーせ
いほう
三彩 513 渡辺豊重

和太守卓良展 29—7月12 フジキ
画廊モダン
芸術新潮 41—8
月刊美術 177 田中幸人
目の眼 168 河又美子

タイからやってきたワッサンの木版
画展 1—7 ギャラリー安里
(名古屋)
版画藝術 69 木本文平

秋山庄太郎・谷川彰二人展 25—30
文芸春秋画廊
美術の窓 93 (江)

小西陶蔵(備前)・兼田昌尚(萩)二人
展 8—16 サンギャラリー住恵
(名古屋)
陶説 449 澤田由治

シャロワ、デペルト展 4—16 マ
ンハッタンギャラリー
月刊ギャラリー 62

田中岑・河口龍夫展 23—7月22
神奈川県立近代美術館
月刊ギャラリー 62
美術手帖 629 菅原教夫
新美術新聞 573
日経 7. 5 滝梯三
読売夕刊 7. 19 (菅)

日本画二人展(竹内彰、西村仁摩)
11—16 ギャラリー21+葉
毎日夕刊 6. 14

ポール・デルボーとロベルト・マッ
タ展 8—27 BUNKAMURA
GALLERY
美術の窓 91

上村松園・松篁・淳之展 8—7月
1 高松市立美術館
美術の窓 91

玉堂・希望・元宋展 21—7月3
高島屋
アート・トップ 118
三彩 516 藤本韶三
新美術新聞 573 永井信一
〃 〃 奥田元宋、鈴
木進、大倉郁
雄
朝日夕刊 6. 27 (虹)
東京夕刊 6. 29 寺田千壱
日経 6. 26 滝梯三
読売夕刊 7. 2 (川)

古径・靱彦・青邨—院展の三羽鳥—
2—7月15 山種美術館
新美術新聞 571

四版種四人展(小林敏生、中山隆
右、松川幸寛、渡辺達正) 6—
16 ギャラリーおとわ
月刊ギャラリー 62
美術の窓 93 (沖)

7 月

青木鐵夫展 23—29 ギャラリーモ
テキ
三彩 517 藍龍

青山亘幹新作展 9—21 ギャラ
リー長谷川
アート・トップ 118

暁展16回 3—8 ロイヤルサロン
ギンザ
美術通信 1407

浅井健作展 9—21 ギャラリーせ
いほう
東京夕刊 7. 20 寺田千壱

朝倉摂展—ねこと居る— 21—28
和光ホール
チャイム銀座 117

朝蔵五十吉展 12—17 高島屋
美術通信 1407
新美術新聞 568

麻生花児展 23—8月4 愛宕山画
廊
三彩 516
新美術新聞 576

アートイベント砺波'90 3回 21
—8月12 アートスペース砺波
月刊ギャラリー 64

アフリカ美術展2回 2—8月31
ギャラリー羚羊館
美術の窓 93

アメリカ西海岸の美術展 1—8月
5 HARA MUSEUM ARC
毎日夕刊 7. 31 石川健次

安西東作日本画展 4—10 松坂屋
(銀座)
アート・トップ 118

池垣タタヒコ展 3—15 ギャラ
リーココ(京都)
三彩 516 吉賀好之

石田充弘作陶展 12—17 一畑百貨
店
アート・トップ 119

石の彫刻オープンアトリエ展 25—
8月27 真鶴町自然公園内石の広
場
新美術新聞 577

板垣由雄展 2—7 藍画廊
美術の窓 94 (関)

板橋広美展 2—13 ギャルリブス
朝日夕刊 7. 6 (虹)

一宮侑陶展 10—21 サンギャラ
リー住恵(名古屋)
陶説 450 澤田由治

伊東憲治プリントアート展 5—11
和光ホール
チャイム銀座 117

伊藤慶二展 7—21 ギャラリー椿
アート・トップ 118
陶説 450 福田旻

井波唯志展 19—24 大丸(大阪)
新美術新聞 575

井上俊一展 2—11 赤坂游ギャラ
リー
月刊ギャラリー 63

井上正子自選水彩画展 16—21 資
生堂ギャラリー
美術の窓 92 編集部

イメージの新様態展 24—8月5
ギャラリーすずき(京都)
三彩 517 吉賀好之

平成2年美術展覧会(7月)

アドリアン・ヴィズィネフスキー展
(パートI) 9-28 ギャラリー
アリエス
月刊ギャラリー 63
版画藝術 69
美術の窓 92

T. ウェッセルマン版画展 10-8
月10 FORMA
版画藝術 69

宇野徹陶芸展 5-11 和光ホール
チャイム銀座 117
陶説 450 福田旻
目の眼 168 河又美子

瑛九展 14-8月19 伊丹市立美術館
月刊ギャラリー 63
新美術新聞 577
美術の窓 93

エジプトー王朝文明のルーツを探る
一展 7-8月12 古代オリエン
ト博物館
美術の窓 92
新美術新聞 575

リチャード・エステス展 26-8月
21 伊勢丹美術館
月刊ギャラリー 63
美術の窓 93
新美術新聞 576
毎日夕刊 7. 30
〃 8. 13 (M)
読売夕刊 7. 25 桑原住男

モリス=エステーヴ版画展 27-
8月4 アートギャラリー京ばし
月刊ギャラリー 64

江戸・東京もの知り展 1-26 太
田記念美術館
美術の窓 92
新美術新聞 577

榎本寿紀展 18-23 ギャラリーN
Wハウス
目の眼 169 河又美子

MOA岡田茂吉賞展3回 14-8月
13 MOA美術館
三彩 513 内田篤興
美術の窓 90
新美術新聞 575
朝日夕刊 7. 18 (虹)

呉二良(オー・イ・ヤン)展 30-8
月4 日辰画廊
毎日夕刊 8. 2

黄金のエジプト王朝展 1-9月2
セゾン美術館

アートセンターNEWS 7月号
三彩 514 酒井傳六
美術の窓 92
新美術新聞 575

東京 8. 3
毎日夕刊 8. 24 田中幸人

大崎安夫サクセスロード展 2-28
画廊瀧

アート・トップ 117

大築勇吏仁個展 3-22 ラ・ギャ
ラリーパリス

アート・トップ 119

大野浩志展 16-21 信濃橋画廊
(大阪)

美術手帖 629 尾崎信一郎

大平実展 7-8月5 桜画廊(名
古屋)

毎日夕刊 7. 31 石川健次

大平和正展 18-27 赤坂游ギャ
ラリー

陶説 450 福田旻

大堀俊治個展 1-7 東京近代美
術クラブ

美術通信 1407

奥野宏一展 10-15 ギャラリー三
条(京都)

三彩 516 吉賀好之

恩田孝徳展 20-8月8 朝日ギャ
ラリー(有楽町)

芸術新潮 41-9

甲斐哲義展 17-22 ギャラリーマ
ロニエ(京都)

三彩 516 吉賀好之

夏炎展1回 16-21 ヤマト画廊

美術通信 1408

加賀孝一郎展 3-9月30 大川美
術館

新美術新聞 580

画家とモデルへ描かれた女たちービ
カソ展 31-8月26 静岡県立美
術館

静岡県立美術館ニュース 18

尾島美那

加藤令吉陶展 11-17 丸栄(名古
屋)

陶説 450 澤田由治

カナイヒロミ展 6-30 INAX
ギャラリー大阪

美術手帖 629 川田都樹子

金井正夫展 9-8月1 鎌倉画廊

美術手帖 630 菅原教夫

毎日夕刊 7. 3 田中幸人

読売夕刊 7. 27 (菅)

金沢健一展 16-8月4 ギャラ
リーなつかb.p

月刊ギャラリー 63

三彩 516 坂野直子

美術の窓 92

〃 94 (沖)

歌舞伎大道具帳展 26-8月7

ギャラリー新宿高野

東京夕刊 7. 21

上出穂美展 9-14 下村画廊

三彩 515

紙物語展 28-8月26 目黒区美術
館

月刊ギャラリー 64

川合誠司展 12-17 松阪屋(上野)

新美術新聞 575

河本太郎陶象展 19-24 松坂屋
(名古屋)

陶説 450 澤田由治

川原田徹展 16-24 日動画廊(名
古屋)

繪 317 川原田徹

祇園会60回展 25-27(前期)、28-
30(後期) 梅軒画廊(京都)

アート・トップ 119

木島彰展 2-7 ギャラリーQ+

三彩 517 藍龍

橋田尚之展 23-8月4 ギャラ
リー21+葉

月刊ギャラリー 63

美術手帖 629 菅原教夫

朝日夕刊 7. 27 (虹)

読売夕刊 〃 (菅)

ギヤマン・びいどろ展 25-8月22

ナビオ美術館(大阪)

新美術新聞 577

近代フランス絵画の華19世紀リョ
ンの栄光展 20-9月2 岐阜県美
術館

美術の窓 92

国吉康雄リトグラフ展 3—8月5
岡山県立美術館
岡山県立美術館ニュース 10
倉重光則展 2—14 ギャラリー現
毎日夕刊 7, 10 田中幸人
グレルの華—18世紀のスーヴ容器—
展 10—8月26 サントリー美術
館
芸術新潮 41—9
月刊ギャラリー 63
美術の窓 92
新美術新聞 575
毎日夕刊 8, 6
国際美術展—世界の飢えを考えよう
7—8月5 世田谷区立世田谷美
術館
月刊ギャラリー 63
三彩 515
美術の窓 92
〃 94 (馬)
新美術新聞 575 川口幸也
国和展2回 17—22 東京セントラ
ル絵画館
新美術新聞 575
北大路魯山人展 26—8月19 秋田
市立千秋美術館
美術の窓 92
小谷育弘展 10—21 京橋画廊
月刊美術 178 安部良
児玉靖枝展 3—22 石屋町ギャラ
リー(京都)
三彩 516 吉賀好之
子供のためのモダンアート展 17—
9月2 福岡市美術館
エスプラナード(福岡市美術館)
57 石田泰弘
新美術新聞 577
子供のための大名美術展 17—9月
2 福岡市美術館
エスプラナード(福岡市美術館)
57 尾崎直人
今日のファイバー・ワーク展 4—
22 神奈川県立県民ホールギャラ
リー
月刊ギャラリー 63
斎藤清版画展 9—28 高島屋
版画藝術 69
櫻井孝美展(昭和会賞受賞記念) 5
—12 日動画廊
繪 317 櫻井孝美

月刊ギャラリー 63
日経 7, 10 滝梯三
サザエさん展5回 20—9月2 長
谷川美術館
朝日夕刊 8, 19
ザッキン展 14—8月19 鹿児島市
立美術館
市立美術館だより 29 赤崎年幸
佐野有子展 30—8月4 ワコール
銀座アートスペース
アート・トップ 118
三彩 516
THEびいどろ展 21—9月2 神
戸市立博物館
芸術新潮 41—9
サマーミュージアム'90びっくり!
おもしろ・夢の旅 28—8月12
北海道立近代美術館
月刊ギャラリー 64
孜更会12回 26—31 高島屋
美術通信 1407
四星一回展 2—8 銀座アート
ギャラリー
美術通信 1406
渋谷現代彫刻トリエンナーレ'90展2
8—8月19 渋谷市総合公園
新美術新聞 577
清水伸展 31—8月11 ギャラリー
山口
朝日夕刊 8, 10 (虻)
毎日夕刊 8, 9
下山康行展 30—8月4 ときわ画
廊
毎日夕刊 8, 2
寺門孝之展 2—27 ギンザグラ
フィックギャラリー
版画藝術 70
19世紀のロシア絵画展 28—9月5
北海道立近代美術館
美術の窓 93
北海道立近代美術館 40
佐藤幸宏
十果会展 4—11 高島屋
日経 7, 10 滝梯三
十職十遊展 14—8月9 いわき市
立美術館
三彩 514
新美術新聞 577

所蔵品に見る戦後の美術展 13—8
月12 茨城県つくば美術館
茨城県近代美術館だより 8
月刊ギャラリー 63
昭和の前衛展 21—8月19 板橋区
立美術館
美術の窓 92
読売夕刊 8, 6 (川)
昭和美術会展16回 17—22 京都市
美術館
アート・トップ 119
吹田哲二郎展 17—29 ギャラリー
ル・モンド(京都)
三彩 517 吉賀好之
ジョルジュ・スカルク展 16—24
伊勢丹
月刊美術 178
フランコ・フクダ
杉浦康益展 16—21 養清堂リフレ
クション・ギャラリー
朝日夕刊 7, 20 (虻)
ナンシー・スベロ展 11—31 ハイ
ベル青山店
版画藝術 68
諏訪直樹展 2—14 コバヤシ画廊
毎日夕刊 6, 1
相内啓司アート展 27—8月3
AXIS GALLERY
版画藝術 70
朝日夕刊 7, 21
創元会受賞作家展 16—22 銀座
アートギャラリー
美術通信 1408
創工会展2回 26—30 京都文化博
物館
三彩 516 大須賀潔
創造会員展 24—29 有楽橋画廊
美術通信 1408
草々会展6回 4—14 資生堂ギャ
ラリー
三彩 516 藤本韶三
美術通信 1407
東京 7, 11 寺田千壘
キース・ソニア展 5—25 ギャラ
リー360°
新美術新聞 575
素描展 2—14 中村屋画廊
アート・トップ 118

平成2年美術展覧会(7月)

それぞれの織部展 2—11 赤坂乾
ギャラリー
目の眼 168 河又美子
第三世界とわれわれ展7回 8—17
東京都美術館
月刊ギャラリー 63
大正の洋画展 1—8月5 新潟県
美術館
美術の窓 92
新美術新聞 575
高尾漸(すすむ)展 17—22 ギャラ
リーすずき(京都)
版画藝術 70 中谷至宏
高木恵子個展 9—15 ギャラリー
モテキ
美術通信 1407
高杉学展 22—27 ギャラリーミワ
美術通信 1407
高橋一榮展 9—21 青木画廊
月刊ギャラリー 63
高島華宵美人画展 1—9月30 弥
生美術館
美術の窓 92
瀧口修造オマージュ展10回 9—28
佐谷画廊
月刊ギャラリー 63
竹内忍展 17—29 ラヴコレクショ
ンギャラリー(名古屋)
美術手帖 629 伊神規江
竹内晟展 5—15 日動画廊(福岡)
繪 317 竹内晟
脱走する写真展 14—8月26 水戸
芸術館現代美術ギャラリー
アトリエ 765 近藤幸夫
月刊ギャラリー 63
月刊美術 178 森村泰昌
美術の窓 93
朝日夕刊 8, 17 (M)
日経 8, 1
田中稔之展 16—28 ギャラリー上
田
三彩 516 藍龍
新美術新聞 576
朝日夕刊 7, 20 (虹)
東京夕刊 “ 寺田千壱
毎日夕刊 7, 3 田中幸人
田中春弥展 19—24 高島屋
三彩 514 田中春弥、瀧梯三
美術通信 1408
新美術新聞 575

田中睦子個展 12—18 東急(日本
橋)
新美術新聞 575
谷口幸三郎展 10—15 ギャラリー
射手座(京都)
三彩 516 吉賀好之
ミック・タレル展 11—24 SHO-
TOギャラリー
美術の窓 94 (務)
土の造形展 29—9月16 栃木県立
美術館
月刊ギャラリー 63
美術の窓 94
新美術新聞 577
朝日夕刊 8, 8 (虹)
Tの会展 2—14 東邦アート
三彩 516
出口日王新作個展 30—8月4 サ
エグサ画廊
美術通信 1409
新美術新聞 575
手塚治虫展 20—9月2 東京国立
近代美術館
月刊美術 179 清水勲
現代の眼 427 田中淳
美術の窓 92
新美術新聞 575 近藤幸夫
朝日 1, 6
朝日夕刊 7, 17 鈴木繁
“ 7, 20 石ノ森章太郎
松本零士
藤子不二雄A
池田理代子
日経 7, 25
毎日夕刊 8, 3 田中幸人
読売夕刊 7, 31 吉弘幸介
寺島修治水彩画展 26—31 松坂屋
(上野)
美術通信 1408
寺嶋真理展 3—8 アートスペー
ス虹(京都)
三彩 516 吉賀好之
美術手帖 629 尾崎信一郎
東丘社グループ「象」展 10—15 京
都府立文化芸術会館
三彩 516 大須賀潔
陶芸・5人の視点 24—8月5
ギャラリーマロニエ(京都)
三彩 517 吉賀好之

東郷青児展 28—8月12 高松市立
美術館
新美術新聞 577
鯨津朝子展 23—28 ルナミ画廊
美術手帖 629 開発チエ
時と空間のイメージ展 13—31 西
武アートフォーラム(船橋)
日経 7, 30
徳田憲樹展 3—8 ギャラリー16
(京都)
美術手帖 629 川田都樹子
常滑の女性展 6—15 セラギャラ
リー(常滑)
陶説 450 澤田由治
伴野久美子展 10—15 ギャラリー
すずき(京都)
三彩 516 吉賀好之
富山国際現代美術展4回 4—8月
26 富山県立近代美術館
アートセンターNEWS 7月号
アトリエ 765
版画藝術 70 小川正隆
美術の窓 92
新美術新聞 575
毎日夕刊 7, 20 石川健次
豊島弘尚油彩新作展 2—14 日辰
画廊
アート・トップ 118
三彩 516 藍龍
豊橋正雄展 31—8月12 ギャラ
リー創(京都)
美術通信 1409
ドローイング'90展 2—11 京二
画廊
読売夕刊 7, 6 (緑)
仲田衣里展 10—15 アートスペー
ス虹(京都)
三彩 516 吉賀好之
中西夏之展 10—8月4 西村画廊
月刊ギャラリー 63
三彩 517 藍龍
新美術新聞 575
朝日夕刊 7, 13 (虹)
毎日夕刊 7, 24 田中幸人
中野知矢展 16—28 ギャラリー竹
内(名古屋)
美術手帖 629 伊神規江
中ハシクシゲ展 9—14 村松画廊
アート・トップ 118

中村由香展 9—14 不二画廊(大阪)
美術手帖 629 尾崎信一郎
中村静男油絵展 10—16 小田急百貨店ハルク
新美術新聞 575
日芸展16回 29—8月4 望月画廊
美術通信 1408
日洋展4回(公募展) 16—25 上野の森美術館
三彩 516
日展21回 14—8月5 岡山県立美術館
岡山県立美術館ニュース 10
ニッポン絵画展 11—23 日比谷シティ
東京 7. 12
日本現代工芸美術展 4—22 神奈川県立県民ホールギャラリー
月刊ギャラリー 63
人間国宝と郷土の陶芸家展 14—29
ギャラリーのぐち浪漫館
陶説 450 甲斐一
葩島庸二展 2—29 INAXギャラリー2
Art'90 132 嶋崎吉信
朝日夕刊 7. 14
東京夕刊 8. 14 北澤憲昭
毎日夕刊 7. 24 田中幸人
読売夕刊 7. 13 (菅)
長谷宗悦展 9—21 ギャラリー山口
毎日夕刊 7. 17 田中幸人
林孝彦銅版画展一風の背骨— 17—28 柳沢画廊(浦和)
版画藝術 69
林田博子展 23—29 銀座アートギャラリー
美術通信 1408
速水史朗展 13—28 ギャラリー上田SC
朝日夕刊 7. 25 (虻)
日経 7. 27
毎日夕刊 7. 26
バリの美術展 31—9月2 福岡市美術館
エスプラナード(福岡市美術館)
57 後小路雅弘

版画にこだわる—II(池垣タダヒコ、大島成己、立嶋滋樹、長尾浩幸) 30—8月4 番画廊(大阪)
版画藝術 70 中谷至宏
キャサリン・バンコースト展 26—8月4 リンデンハウスギャラリー
朝日夕刊 7. 25 岸本孝
番留京子展 30—8月4 藍画廊
月刊ギャラリー 64
毎日夕刊 8. 2
クロード・ビサロ油絵展 12—25 東急
美術の窓 92
菱沼藤男展 23—29 渋谷ギャラリー
美術通信 1408
日高節展 26—31 高島屋
新美術新聞 576
平松礼二展 18—8月5 刈谷市美術館
アート・トップ 119
新美術新聞 575
朝日夕刊 7. 25 (虻)
ファルマコン'90幕張メッセ現代の美術展 28—8月20 幕張メッセ
日本コンベンションセンター
アート・トップ 119
芸術新潮 41—9
月刊ギャラリー 63
美術手帖 627 三田晴夫
〃 631 高島直之
美術の窓 92
〃 94 山本裕子、広本伸幸、山根康愛
みづゑ 955 尼ヶ崎彬
〃 〃 小林康夫、石原友明、関口敦仁
朝日夕刊 8. 1 (虻)
東京 8. 21 山梨俊夫
毎日夕刊 8. 15 石川健次
読売夕刊 8. 8 (菅)
舟山一男展 9—28 アートギャラリー環
月刊ギャラリー 63
プラスチック・ハンドバッグ展 6—26 ザ・ギンザアートスペース
芸術新潮 41—9

フランス・ロココ絵画展 4—8月12 そごう美術館(横浜)
美術の窓 92
フランス素描・水彩名作展 26—8月22 茨城県近代美術館
月刊ギャラリー 64
ジョルジュ・ド・フル展 25—8月12 小田急グランドギャラリー
新美術新聞 576
平行芸術展9回 13—31 小原流会館
新美術新聞 576
細野稔人彫刻展 18—24 三越(大阪)
美術の窓 92
マイ・グラス展 5—8月23 銀座ポケットパーク
新美術新聞 578
前田昭博白瓷展 9—21 南青山グリーンギャラリー
新美術新聞 575
前田さなみ展 2—9 ぎやらりいセンターポイント
月刊ギャラリー 63
ジュニア・マークス展 17—8月7 ガレリア・プロバ本店
月刊ギャラリー 63
増田聡子展 16—28 東京画廊
新美術新聞 576
毎日夕刊 7. 3 田中幸人
松村淳作陶展 19—24 松坂屋(上野)
美術通信 1408
松村洋子展 17—22 ギャラリー三条(京都)
三彩 516 吉賀好之
三上晴子展 21—8月19 P3オルタナティブミュージアム
月刊ギャラリー 63
美術手帖 629 開発チエ
三橋兄弟治の世界展 10—22 横浜市民ギャラリー
三彩 515
美術通信 1406
美術の窓 92
宮城与徳遺作展 18—28 東宝画廊(大阪)
新美術新聞 576

平成2年美術展覧会(7月)

三宅輝夫展 18—25 日動画廊
 繪 317 三宅輝夫
 美術通信 1397
 ミヤコ版画賞展 3回 28—8月14
 都画廊(大阪)
 版画藝術 70 (編集部)
 宮前正樹展 16—28 コバヤシ画廊
 美術手帖 629 開発チエ
 宮本昌恵展 30—8月4 シロタ画
 廊
 版画藝術 70 瀬尾典昭
 朝日夕刊 8, 3 (虹)
 三輪孝一油絵展 12—18 そごう
 (大阪)
 新美術新聞 575
 向出圭子展 23—28 ギャルリブス
 目の眼 169 河又美子
 向原常実展 3—8 金鳳堂画廊
 (六本木)
 アート・トップ 117
 美術通信 1407
 村井正誠展 9—8月9 ギャル
 リーところ
 アート・トップ 118
 三彩 516
 美術の窓 94
 新美術新聞 575
 名画家たちの10代展 20—8月1
 東急(日本橋)
 芸術新潮 41—9
 三彩 514
 朝日夕刊 7, 19 虹川宏倫
 名刀展 7—22 高松市立美術館
 美術の窓 92
 クリストフ・メイヤー展 16—29
 スパイラルガーデン
 アトリエ 764
 ジャン＝マソー・アロー
 月刊ギャラリー 63
 新美術新聞 576
 グランマ・モーゼス展 1—24 伊
 勢丹美術館
 美術の窓 92
 日経 7, 10 滝梯三
 モダニズム、マン・レイ、ビル・ブ
 ラントヴィンテージ写真展 14—
 9月16 旧軽井沢写真美術館
 アート・トップ 117
 月刊ギャラリー 63

モホリ＝ナジとドイツ新興写真展
 19—8月28 東京都写真美術館
 アート・トップ 118
 美術の窓 93
 朝日夕刊 8, 17 (M)
 森野幸子展 3—25 ギャラリーな
 かむら(京都)
 三彩 516 吉賀好之
 森脇隆赫展 23—28 ギャラリーK
 朝日夕刊 7, 27 (虹)
 安田火災東郷青児美術館大賞作家展
 4回 28—9月2 東郷青児美術
 館
 三彩 516
 山口啓介展 9—21 ギャラリー池
 田美術
 朝日夕刊 7, 13 (虹)
 山口操助—野仏を描く—展 28—8
 月29 石川県立美術館
 石川県立美術館だより 81
 山口怜子作品展 26—31 松坂屋
 (銀座)
 朝日 7, 25 高部恭子
 有芽の会 5回 20—31 有楽町アー
 トフォーラム
 三彩 516
 湯川雅紀展 30—8月4 ギャラ
 リー白(大阪)
 美術手帖 630 尾崎信一郎
 躍展 24—29 京都府立文化芸術会
 館
 三彩 516 大須賀潔
 ヨーロッパ絵画500年展 12—8月
 10 Bunkamuraザ・ミュージア
 ム
 月刊ギャラリー 63
 三彩 513 八重樫春樹、長谷川
 知恵子
 〃 514 千足伸行
 美術の窓 92 村山俊郎
 新美術新聞 575 岡部昌幸
 東京夕刊 7, 18 寺田千壘
 毎日夕刊 7, 23
 読売夕刊 7, 14 芥川喜好
 〃 7, 20 岡部昌幸
 淀井敏夫展 3—12 日動画廊
 三彩 516 淀井敏夫
 美術通信 1406
 美術の窓 92
 新美術新聞 574 宝木範義

朝日夕刊 7, 6 (虹)
 東京 7, 6 寺田千壘
 日経 7, 10 滝梯三
 米子彫刻シンポジウム'90 29—8
 月31 湊川公園
 新美術新聞 577
 米倉兌展 13—19 和光ホール
 アート・トップ 120 鈴木進
 チャイム銀座 117
 REFRAIN Part 3 10—15 ギャ
 ラリー16(京都)
 美術手帖 629
 エドワード・ルシェ展 1—9月17
 C2ギャラリー
 美術の窓 92
 六騎展 3回 17—22 有楽橋画廊
 美術通信 1408
 アンドリュウ・ワイエス展 7—8
 月4 ギャラリーぬかが
 美術の窓 92
 ワールド・オブ・ホログラフィ展
 15—8月10 ハイネケンビレッジ
 アート・トップ 119
 月刊ギャラリー 63
 日経夕刊 7, 31
 ワン・トゥー・ザ・サード・パワー
 展 22—29 彩林画廊(横浜)
 毎日夕刊 7, 26
 小野里和子、寺本珠子二人展 30—
 8月4 銀座アートギャラリー
 毎日夕刊 8, 2
 神吉善也+藤田朋裕展 1—21
 ギャラリーαM
 毎日夕刊 7, 2
 福井の美術・現代VOL. 1 (みのわ
 淳、小島信明) 20—8月12 福
 井県立美術館
 美術の窓 92
 福井県立美術館だより 50
 後々田寿徳
 IMPACT 3'90展(金守子、福村龍
 哉、母袋俊也) 9—21 ギャル
 リーユマニテ東京
 毎日夕刊 7, 16
 河嶋淳司、北田克巳、八木幾朗三人
 展 5—12 北辰画廊
 三彩 516
 美術の窓 92

鯉江良二・鈴木五郎・吉川正道展
2—14 赤坂乾ギャラリー
陶説 450 杉浦澄子
日本画 4 人展(箱崎睦昌、林潤一、
村田茂樹、渡辺信喜) 23—30
画廊きよみず(京都)
アート・トップ 119
智内兄助・藪内左斗司対峙展 2—
14 画廊宮坂
美術の窓 92 編集部
吉田博と山の画家たち展 28—8月
26 長野県信濃美術館
美術の窓 93
新美術新聞 576
ロダン大賞展 3回 8—10月31 美
ヶ高原美術館
三彩 515
新美術新聞 578
朝日 8. 21 石川健次
出品目録

大 賞 「両性をそなえた
トルソ」フォティ
ス・チャットオニ
デイス(ギリシア)
特別優秀賞 「女の習作」エネス
ト・アスカラテ
(メキシコ)「比喩
I」トム・フラン
ツェン(ベルギー)
「暦(こよみ)」杉山
惣二
優秀賞 ノーマン・テイ
ラー(アメリカ)、
喜名盛勝、中岡慎
太郎、藤原吉志
子、ハン・ジンソ
ブ(韓国)

彫刻の森美術館 峯田敏郎、山本信
賞 ゲルギョ・チャブ
カノフ(ブルガリ
ア)、ゼノス・ブ
ルダキス(アメリ
カ)、リウ・ジリ
ン(中国)、パヴェ
ル・クルバレク
(スイス)、フラン
シスコ・ロベス
(メキシコ)、ティ
ブルシオ・オル
ティス(メキシコ)

美ヶ高原美術館 賞 ドゥルーヴァ・ミ
ストリー(イギリ
ス)、マルティン
・ヴォーゲル(ア
メリカ)、サン
ティアゴ・デ・エ
ルナンデス(スベ
イン)、安倍千
隆、安藤宗明、辻
畑隆子、藤巻秀
正、六崎敏光

上野の森美術館 ヨッヘン・フィッ
賞 シャー(西ドイ
ツ)、土田隆、富
田真州、山田正
好、吉田みつ子、
ラド・V・ゴー
チャビーツェ(ソ
連)、ト・ハクフェ
(韓国)、エステル
・ワートハイマー
(カナダ)

8 月

滄泉会十回展 24—29 東急
美術通信 1409
アートクラフト・オブ・インディア
展 2—14 高島屋(玉川)
美術の窓 93
アートは楽しい展 11—9月5
HARA MUSEUM ARC
月刊ギャラリー 64
浅井忠展 4—9月2 浜松市美術
館
月刊ギャラリー 64
美術館連絡協議会会報 28
天野謙一
新美術新聞 578
朝妻治郎展 6—11 画廊アートブ
ラザ
新美術新聞 577
朝野輝一展 27—9月1 画廊アー
トブラザ
三彩 517 藍龍
アメリカ・ヨーロッパ現代版画展
12—9月30 町田市立国際版画美
術館
美術の窓 94
イギリス美術は、いま展 25—10月
7 世田谷区立世田谷美術館
アート・トップ 118
月刊ギャラリー 64
美術の窓 93
新美術新聞 578 帯金章郎
" 581
朝日夕刊 9. 3 松葉一清
東京 10. 4 山梨俊夫
毎日 9. 4 田中幸人

平成2年美術展覧会(7・8月)

池ヶ谷肇展 27—9月1 ギャラ
リーQ+1
月刊ギャラリー 64
池野史明洋画展 31—9月5 近鉄
美術画廊
アート・トップ 118
バキャン衣装展 4—9月2 ザ・
スペース
読売夕刊 8. 7
井田照一展 24—9月8 ギャラ
リー上田SC
朝日夕刊 8. 31 (虹)
イタリアコレクション展 6—30
ハibel青山店
美術の窓 93
一ノ瀬智恵子展 20—9月1 コバ
ヤシ画廊
美術の窓 94 (明)
伊藤憲太郎展 21—9月1 ギャラ
リーマロニエ(京都)
三彩 517 吉賀好之
伊藤誠展 9—28 川崎IBM市民
文化ギャラリー
美術手帖 630 菅原教夫
毎日 8. 16
読売夕刊 8. 14 (菅)
井上稔個展 16—24 ギャラリー毎
日
美術通信 1409
イメージ&オブジェクト・日本展
28—9月16 京都国立近代美術館
新美術新聞 578
岩井俊雄映像インスタレーション展
3—12 ラフォーレミュージアム
エスパス
月刊ギャラリー 64
新美術新聞 577
美術手帖 626
岩手町国際彫刻シンポジウム 20
—9月19 岩手町彫刻公園
新美術新聞 577
アドリアン・ヴィズィネフスキー展
(パートII) 20—9月8 ギャラ
リーアリエス
アート・トップ 118
月刊ギャラリー 63
美術の窓 92
アンディ・ウォーホル展 20—9月
5 Bunkamuraザ・ミュージア
ム
美術の窓 93

平成2年美術展覧会(8月)

内田あぐり展 20—9月1 ギャラリー毎日神保町店
月刊美術 180 千足伸行
内野さち子展—反映<Reflection> 30—9月11 西武(渋谷)
美術の窓 96
リチャード・エステス展 24—9月12 近鉄アート館(大阪)
芸術新潮 41—9
江戸・東京ものしり展(パートII) 1—26 太田記念美術館
美術の窓 92
大島一兵展 6—16 アートギャラリー環
アート・トップ 118
小川東洲展 20—25 和光ホール
チャイム銀座 117
オリエンタリズムの絵画と写真展 11—9月16 滋賀県立近代美術館
美術の窓 93
笠原恵実子展 10—31 ハイネケンビレッジ
美術手帖 630 開発チエ
古代ギリシャ美術展 18—9月23 東京都庭園美術館
アート・トップ 118
美術の窓 93
新美術新聞 578
東京夕刊 8, 29 寺田千壘
読売夕刊 8, 24 菅原教夫
加藤松雄展 27—9月1 シロタ画廊
三彩 517 藍龍
長崎「旅」博覧会展 3—11月4 松が枝・グラバー園・孔子廟
新美術新聞 577
瓜南直子展 28—9月2 中沢ギャラリー
芸術新潮 41—10
歌舞伎役者への追善 死絵展 11—26 リッカー美術館
月刊ギャラリー 64
可家美智子展 1—6 小田急百貨店ハルク
美術通信 1408
カルダーのおもちゃ箱展 3—26 有楽町アートフォーラム
芸術新潮 41—9
新美術新聞 577

川島清子個展 6—11 ギャラリーオカベ
美術通信 1409
岸田劉生・麗子と鵠沼風景展 10—9月2 西武アートフォーラム(池袋)
月刊ギャラリー 64
三彩 515
美術の窓 93
新美術新聞 577
朝日 8, 20 浅野徹
朝日夕刊 8, 29 (虹)
東京 8, 17 寺田千壘
毎日 8, 18 匠秀夫
毎日夕刊 8, 3
“ 8, 7 岸田鶴之助
期待の新人作家大賞展 23—27 伊勢丹
版画藝術 70 (編集部)
北一明展 6—11 丸善
毎日夕刊 8, 11
木村繁之展 16—28 西武(渋谷)
新美術新聞 578
スティーヴン・キャンベル展 28—11月17 マルボロー BBC ギャラリー
芸術新潮 41—10
月刊ギャラリー 64
新美術新聞 581
キヨッソーネと近代日本画里帰り展 16—9月4 高島屋
美術の窓 93
新美術新聞 580
毎日夕刊 7, 31
近世文人名作展 25—9月23 尼崎総合文化センター
美術の窓 93
近代日本の木版画展 4—9月16 神奈川県立近代美術館
新美術新聞 578
近代美術協会展 21—30 東京都美術館
三彩 516 宝木範義
美術の窓 96 高山淳
ミッシェル・クリューゲル展 11—19 練馬区立美術館
読売(都民版) 8, 11
黒木トシ子展5回 20—25 文藝春秋画廊
美術通信 1409
新美術新聞 578

群馬青年美術展16回 4—9月2 群馬県立近代美術館
群馬の森美術館ニュース 62
現代の裸婦展 27—9月3 日動画廊
美術の窓 93
現代水彩爽々会展 8—13 松屋
美術通信 1409
現代の版画1990 7—9月16 渋谷区立松涛美術館
月刊ギャラリー 64
版画藝術 69
“ 70 (編集部)
美術の窓 93
“ 96
毎日夕刊 8, 13
河野啓介展 28—9月2 ギャラリーすずき(京都)
三彩 517 吉賀好之
国際アニメーションフェスティバル 広島大会展 8—13 広島厚生年金会館
新美術新聞 577
コスチュームで表現するコンテンポラリーアート展 23—9月2 スパイラルガーデン
朝日夕刊 8, 29
呉天鶴陶芸展(OH CHUN HAK) 1—13 フォルム画廊(銀座5丁目)
美術の窓 94 (嶋)
小林祥晃展 28—9月2 ギャラリー三条(京都)
三彩 517 吉賀好之
小牧幹 KAN 展 6—11 資生堂ギャラリー
三彩 516
美術通信 1409
近藤精宏作陶展 30—9月4 松坂屋(名古屋)
陶説 451 澤田由治
西大寺展 25—10月7 奈良国立博物館
美術の窓 94
斎藤与里とその時代展 18—10月18 埼玉県立近代美術館
ソカロ(埼玉県立近代美術館ニュース) 32 中村誠
芸術新潮 41—10
月刊ギャラリー 64

三彩 515
 美術の窓 94
 日経 9. 5 滝梯三
 坂本素行作陶展 2-7 高島屋
 陶説 450 福田旻
 " 451 "
 佐々木豊展 24-9月1 名古屋画
 廊(名古屋)
 アート・トップ 118
 月刊ギャラリー 64
 美術の窓 93
 佐藤正明展 11-9月16 山梨県立
 美術館
 三彩 519
 新美術新聞 578
 朝日 9. 8
 サロンドトーキョー展 6-11 文
 藝春秋画廊
 美術通信 1409
 澤村みちる展 20-25 資生堂ギャ
 ラリー
 美術通信 1409
 死絵展 11-26 リッカー美術館
 芸術新潮 41-10
 美術の窓 93
 篠原有司男展 21-9月8 ギャラ
 リー山口
 芸術新潮 41-10
 月刊ギャラリー 64
 美術の窓 94 (関)
 新美術新聞 578
 朝日 1. 1 石川健次
 島崎庸夫個展 27-9月1 資生堂
 ギャラリー
 美術通信 1410
 新美術新聞 578
 島田良雄自作展 2-7 松坂屋
 (銀座)
 アート・トップ 119
 庄田常章展 10-31 プラザギャラ
 リー(調布)
 月刊ギャラリー 64
 美術の窓 93
 真魚のグループ展 16-20 高島屋
 美術通信 1409
 新世美術日本画展 1-6 小田急
 百貨店ハルク
 美術通信 1408

杉山ひろみ個展 14-20 集雅堂
 ギャラリー
 アート・トップ 119 (編集部)
 美術通信 1409
 サンディー・スコグランド写真展
 3-22 パルコパートI
 毎日夕刊 8. 13
 アンドレ・セラノ展 4-26 ギャ
 ラリーセラー(名古屋)
 美術手帖 630 伊神規江
 創造美術会受賞推挙展 28-9月2
 有楽橋画廊
 美術通信 1410
 大英博物館蔵・江戸美術展 9-9
 月24 東京都美術館
 アート・トップ 118
 三彩 516 郷家忠臣
 美術の窓 93
 " 94
 朝日夕刊 8. 15 郷家忠臣
 毎日夕刊 8. 31 田中幸人
 ヴァン・ダイク展 15-9月30 そ
 ごう美術館(横浜)
 アート・トップ 118
 三彩 515
 美術の窓 93
 新美術新聞 578
 東京夕刊 8. 24 寺田千壱
 第三文明展22回 22-30 東京都美
 術館
 三彩 516 宝木範義
 *美術の窓 98 高山淳
 鷹の会展7回 2-7 高島屋
 三彩 516
 高野基夫展 14-26 ギャラリーマ
 ロニエ(京都)
 三彩 517 吉賀好之
 高橋茂陶芸展 4-9 長野県豊科
 町郷土文化館
 陶説 450 黒田和哉
 滝本尚志展 17-29 ABCギャラ
 リー(大阪)
 美術手帖 630 川田都樹子
 七夕展(藪内左斗司、谷川泰宏) 6
 -8 仙台市青葉区一番丁
 美術の窓 94
 谷田誠展 28-9月2 ギャラリー
 射手座(京都)
 美術手帖 630 川田都樹子

多摩美術大学 版画教室の20年展
 2-13 ストライブハウス美術館
 版画藝術 69
 ダムタイプの新プロジェクト「pH」
 展 2-11 スパイラルガーデン
 新美術新聞 577
 鶴見厚子展 25-31 彩林画廊(横
 浜)
 新美術新聞 578
 毎日夕刊 8. 30
 寺田政明展 25-9月24 板橋区立
 美術館
 月刊ギャラリー 64
 月刊美術 180 寺田農
 三彩 515 尾崎真人
 美術の窓 94
 東京夕刊 8. 31 寺田千壱
 到る津仲子展 20-9月13 アル
 ファキュービックギャラリー
 TOKYO
 アート・トップ 119
 徳川慶喜とその時代展-近代日本の
 幕開け 9-14 松坂屋(上野)
 三彩 515
 栃光会展 20-26 銀座アートギャ
 ラリー
 美術通信 1410
 富岡鉄斎展 11-9月9 岡山県立
 美術館
 岡山県立美術館ニュース 10
 トライアート展10回 29-9月4
 山梨県立美術館
 三彩 517
 リサ・S・ナイチンゲール展 30-
 9月10 西武アートスポット(船
 橋)
 美術手帖 630 開発チエ
 新美術新聞 580
 中林基「生命の像」展 22-9月2
 サンシャイン噴水吹抜前
 アート・トップ 119
 奈良蔵展 6-11 ギャラリーK
 毎日夕刊 8. 9
 奈良岡正夫と4人展 29-9月3
 松屋
 三彩 517
 美術通信 1410
 20世紀の写真展 10-29 西武ザ・
 コンテンボラリー・アートギャラ
 リー
 毎日 8. 16

平成2年美術展覧会(8月)

日仏現代美術展16回 21—30 東京
都美術館
三彩 516 宝木範義
美術の窓 96 高山淳
日本イラストレーション展 23—27
伊勢丹美術館
美術の窓 93
新美術新聞 578
日本の自然を描く展3回 7—18
上野の森美術館
三彩 515
新美術新聞 578
能装束展 21—9月24 出光美術館
美術の窓 94
毎日夕刊 8, 27
橋本正司彫刻新作展 27—9月8
日辰画廊
三彩 518
朝日 9, 3
長谷川潔展 1—31 梅田近代美術
館
アート・トップ 119
長谷川泰子展 28—9月2 アート
スペース虹(京都)
三彩 517 吉賀好之
花の博物画展 30—9月24 クリ
フォードギャラリー
芸術新潮 41—9
浜口陽三展 28—9月24 大分県立
芸術会館
芸館だより(大分県立芸術会館)
52
万国博の日本館展 6—10月28
INAX ギャラリー
日経 8, 14
ピカソ・ミロ・ガウディとカタルー
ニャ展 8—26 そごう美術館
(奈良)
美術の窓 93
平野米三展 28—9月8 ギャラ
リーオカベ
美術の窓 94 (沖)
朝日 9, 3
広島県美術展42回 25—9月16 広
島県立美術館
新美術新聞 583
ヒロ・ヤマガタ展 16—28 大丸
ミュージアム(東京)
毎日夕刊 8, 13

フィリピン国立美術館展 3—15
京王
三彩 516 伊東照司
風韻—伊藤彰耳と草月展 31—9月
10 有楽町アートフォーラム
アート・トップ 118
月刊美術 180 編集部
新美術新聞 580
ヨーセフ・ボイスの世界—ドローイ
ング、オブジェ、版画展 25—9
月24 国立国際美術館
アートセンターNEWS 9月号
ポーランドの<NIPPON>展 17
—29 西武
朝日夕刊 8, 22 (虹)
保科華山水墨画展 9—14 伊勢丹
美術館
新美術新聞 577
ボナノッテの世界展 15—19 小田
急グランドギャラリー
月刊ギャラリー 64
三彩 515
新美術新聞 566
前田和作陶展 20—27 道玄坂画廊
月刊ギャラリー 64
真 MAO 魚のグループ展17回 2
—7 高島屋(京都)
三彩 517 大須賀潔
増田史朗展 20—25 藍画廊
美術手帖 630 開発チエ
町井麻子“はたち”展 19—25 交
通会館
読売夕刊 8, 24
松尾光伸展 22—9月29 現代彫刻
センター
月刊ギャラリー 64
毎日 9, 18 田中幸人
丸投三代吉展 1—9月9 姫路市
立美術館
姫路市立美術館だより 27
亀田正司
みのわ千代子作品展 20—26 ギャ
ラリータカノ
美術通信 1409
棟方志功と津軽の美展 12—9月16
北海道立函館美術館
新美術新聞 578
村岡三郎展 14—9月1 ギャラ
リー16(京都)
三彩 517 吉賀好之

名画家たちの10代展 4—9月2
空間日動美術館
繪 318
最上圭介油絵展 9—14 松坂屋
(大阪)
新美術新聞 578
山田恵子展 6—11 かねこアート
G1
美術手帖 630 菅原教夫
新美術新聞 577
朝日夕刊 8, 10 (虹)
山田恵子展 6—11 ときわ画廊
美術手帖 630 菅原教夫
朝日夕刊 8, 10 (虹)
毎日夕刊 8, 9
読売夕刊 8, 14 (菅)
山田千代一展 1—7 ギャラリー
杉野
美術通信 1409
山之端—博絵画展—南の星座 詩
人・三浦一衛に捧げる鎮魂の曲—
30—9月8 フジキ画廊モダン
月刊美術 180 編集部
山本富章展 6—28 ヨシミツ・ヒ
ジカタギャラリー(名古屋)
版画藝術 70 木本文平
美術手帖 630 伊神規江
山本容子展 1—30 INAX ギャ
ラリー
月刊ギャラリー 64
新美術新聞 577
美術の窓 93
朝日 8, 17 田中幸人
朝日夕刊 8, 10 (虹)
弥生会展6回 21—27 田中八重洲
画廊
美術通信 1410
結城巧個展 9—14 高島屋
アート・トップ 119
三彩 515
美術通信 1409
湯島聖堂300年記念展 31—9月5
東急(日本橋)
毎日夕刊 8, 30 橋本昭彦
ユトリロとモンマルトルの画家たち
展 18—9月24 北海道立旭川美
術館
氷華 24 越前俊也

モハammad・ユヌス展 27—9月8
 ぎやらりいセンターポイント
 月刊ギャラリー 64
 美術の窓 93
 沃野会 6—12 銀座アートギャラ
 リー
 美術通信 1409
 横尾龍彦展 30—9月8 ギャラ
 リーミキモト
 月刊ギャラリー 64
 美術の窓 94
 横須賀功写真展 24—9月12 バル
 コギャラリー
 美術の窓 94
 ルネ・ラリック逸品展 6—30 東
 京銀座アートセンター
 アート・トップ 118
 月刊ギャラリー 64
 ロダン展 25—9月24 宮城県美術
 館
 美術の窓 93
 ワシントン女性芸術美術館展 15—
 9月16 Bunkamuraザ・ミュー
 ジアム
 アート・トップ 118
 美術手帖 626
 美術の窓 93
 新美術新聞 578
 朝日夕刊 8, 13 虹川宏倫
 東京 8, 22 寺田千壘
 日経 8, 24
 渡辺兼人写真展 31—9月30 パス
 トレイズ横浜フォトギャラリー
 美術の窓 93
 現代版画二人展(リチャード・セラ
 & 李禹煥) 10—15 阪急(有楽
 町)
 美術の窓 93
 利涉重雄・黒滝淳版画二人展 6—
 11 養清堂リフレクション・ギャ
 ラリー
 アート・トップ 118
 朝日夕刊 8, 3 (虹)
 一期会展25回 22—30 東京都美術
 館
 美術通信 1410
 白士会展26回 22—30 東京都美術
 館
 三彩 516 宝木範義
 美術の窓 96 高山淳

9 月

アートネル展 20—23 大発アート
 美術の窓 94
 IDEAL COPY展 1—21 ギャ
 ラリーフォトインターフォーム
 (大阪)
 美術手帖 631 川田都樹子
 青木龍山陶芸展 14—21 和光ホー
 ル
 チャイム銀座 118
 美術通信 1412
 青鷹会展 3—9 望月画廊
 美術通信 1410
 赤羽末吉遺作展 6—11月11 いわ
 さきちひろ絵本美術館
 三彩 520 よしかわつねこ
 '90秋千草会のうちの陶展 上旬
 ホテルオークラ
 陶説 452 福田旻
 浅井忠展 21—10月14 広島県立美
 術館
 深美(広島県立美術館友の会会報)
 56 大井
 朝風展2回 24—29 ギャラリー白
 百合
 美術通信 1412
 朝日陶芸展'90 26—10月8 西武
 アートフォーラム(池袋)
 新美術新聞 583
 朝日 10, 6
 朝日夕刊 8, 18
 安達博文展 27—10月2 紀伊國屋
 画廊
 アート・トップ 118
 三彩 519 藍龍
 新美術新聞 582
 ボール・アムビーユ個展 10—16
 ギャラリーミハラヤ
 新美術新聞 578
 アメリカン・スクリーン・プリント
 展 10—10月13 草月ギャラリー
 美術の窓 94
 朝日 9, 8
 安居由起夫展 7—12 阪急(大阪)
 新美術新聞 580
 安藤通子展 10—15 シロタ画廊
 アート・トップ 119

移行するイメージ展 23—11月12
 東京国立近代美術館
 現代の眼 431
 〃 433 建昌哲
 美術の窓 97
 石井英太郎水滴コレクション展
 4—10 彩美ギャラリー
 陶説 451 福田旻
 石井康治作品展 4—18 東京セン
 トラル絵画館
 新美術新聞 580
 石垣定哉展 4—11 日動画廊
 アート・トップ 119
 三彩 518
 新美術新聞 580
 イタリア絵画名品展—コレッジオか
 らモランディまで 8—10月25
 茨城県近代美術館
 アートセンターNEWS 9月号
 茨城県近代美術館だより 8
 新美術新聞 581
 東京 10, 2 森田義之
 イタリア現代美術のゆくえ展 27—
 11月16 A・Tギャラリー
 毎日夕刊 10, 25
 一期一会 三浦明範展 5—22 新
 生堂
 月刊美術 180 編集部
 稲垣知雄版画展 25—30 東京セン
 トラルアネックス
 版画藝術 69
 稲熊万栄展 17—22 あかね画廊
 アート・トップ 120
 今井繁三郎展 17—22 文藝春秋画
 廊
 美術通信 1412
 今井政之展 27—10月2 高島屋
 美術通信 1412
 新美術新聞 582
 毎日夕刊 9, 26 中ノ堂一信
 イメージミラーIII オリジナル絵巻
 展 1—9 AXIS GALLERY
 アイデア 224
 岩谷最子展 4—9 ロイヤルサロ
 ンギンザ
 新美術新聞 581
 岩谷徹銅版画展 13—21 ギャラ
 リー壺中天
 アート・トップ 118

平成2年美術展覧会(9月)

ヴィクトリア&アルバート美術館展
13—10月16 伊勢丹美術館
美術の窓 94 村山俊郎
新美術新聞 581
毎日 9. 25
読売 9. 12 菅原教夫
畠村直久とその一門展 1—10月10
石川県立美術館
石川県立美術館だより 83
ヴラマンク達と現代作家水彩画展
17—29 ギャラリー木村(大阪)
アート・トップ 118
江口まひろ展 1—7 ギャラリー
アベア
美術の窓 94
江戸の美学と好奇心展 4—16 三
越
美術の窓 94
新美術新聞 580
エトワード・アーリントンとイギ
リス現代の作家達展 16—26
Bunkamuraザ・ミュージアム
美術の窓 94
海老原喜之助展 14—10月21 鹿児
島市立美術館
市立美術館だより 29 山西健一
王新平展 25—10月6 ユリイカ画
廊
美術手帖 633 菅原教夫
大垣禎造展 17—28 ポールギャラ
リー
版画藝術 70
大沢泰夫展 17—29 お茶の水画廊
美術の窓 96
太田利花展 18—23 中井
三彩 518 吉賀好之
大野剛正展 12—17 松屋
新美術新聞 581
大野俊明展—女人折々に 25—10月
9 京都アートセンター
三彩 518 大須賀潔
岡田謙三展 25—10月13 ギャラ
リーアートポイント
東京 10. 3 寺田千壘
岡本博展 10—20 東京銀座アート
センター
月刊ギャラリー 65

岡山県美術展覧会 14—19 岡山
県立美術館
新美術新聞 586
岡義実展 7—29 ギャラリーさん
よう
アート・トップ 119
月刊ギャラリー 65
小川光展 17—22 みゆき画廊
月刊美術 176
ワシオ・トシヒコ
小倉遊亀展 27—10月14. そごう美
術館(奈良)
アート・トップ 119
月刊ギャラリー 65
美術の窓 94
新美術新聞 582
小沢清人自選展 21—30 大宮市立
博物館
アート・トップ 118
男達のこだわり—上方と装いの三百
年展 11—19 銀座ラポーラ
新美術新聞 580
小野皓一展 3—22 鎌倉画廊
美術手帖 631 菅原教夫
毎日々刊 9. 11 田中幸人
小山田典彦新作日本画展 6—11
大丸(東京)
月刊美術 180 植村鷹千代
絵画、今…展 28—10月3 O美術
館
三彩 516
ガウディとダリの世界展 27—10月
8 大丸ミュージアム(東京)
朝日 9. 26 前田浩次
各務鏞三の世界展 29—12月24 神
奈川県立近代美術館
新美術新聞 582
柏原えつとむ展 11—23 ギャラ
リー16(京都)
美術手帖 631 川田都樹子
片山雅史展 3—22 児玉画廊
美術手帖 631 尾崎信一郎
加藤卓男展 20—25 松坂屋(名古
屋)
陶説 452 澤田由治
金守世士夫ガラス絵展 25—30 兜
屋画廊
アート・トップ 118

鹿子木孟郎展 29—11月4 三重県
立美術館
美術館連絡協議会会報 28
荒屋鋪透
新美術新聞 583
A・カボアー展 10—29 ギャラ
リー白川(京都)
版画藝術 69
上島一司近作展 20—25 高島屋
(大阪)
新美術新聞 581
館勝生展 3—8 ギャラリー白
(大阪)
美術手帖 631 尾崎信一郎
回顧・菅創吉の世界展 1—11月30
池田20世紀美術館
新美術新聞 581
朝日 9. 20 (蛇)
ポール・ギアマン展 26—10月9
ギャラリーためなが
東京 10. 3 寺田千壘
岸田淳平展 10—22 日辰画廊
アート・トップ 118
月刊ギャラリー 65
三彩 519 藍龍
美術の窓 94
来野月乙(きたのつきお)展 15—24
蔵丘洞画廊(京都)
月刊美術 182 編集部
北村純子展 4—26 ギャラリーな
かむら(京都)
三彩 518 吉賀好之
軌展21回 3—9 銀座アートギャ
ラリー
美術通信 1410
木村元造展 3—15 ギャラリー志
門
三彩 519 藍龍
キュビズムの落し子たち展 11—10
月5 フジテレビギャラリー
芸術新潮 41—11
月刊ギャラリー 65
美術の窓 94
朝日 10. 3 (蛇)
木葉井悦子展 17—29 牧神画廊
アート・トップ 118
巨匠が学ぶ日本の名画展 22—10月
28 滋賀県立近代美術館
アートセンターNEWS 10月号

フラミンゴ(滋賀県立近代美術館
ニュース) 23 高橋純次
美術の窓 94
新美術新聞 582 高梨純次
ウォルター・キラー陶芸展 25—
10月2 和光ホール
チャイム銀座 118
毎日 10. 2 (虻)
近代彫刻の流れ—西洋と日本展 29
—11月4 北海道立旭川美術館
美術の窓 94
氷華 25号 浅川泰
近代日本の美術展 11—11月11 東
京国立近代美術館
現代の眼 426 田中淳
近代日本画の息吹き展 22—10月21
練馬区立美術館
三彩 516 根崎光男
〃 〃 佐藤道信
新美術新聞 581
日経 10. 6 滝梯三
近代日本画の誕生と歩み展 6—11
松坂屋(上野)
三彩 516 松尾芳樹
美術の窓 94
朝日夕刊 9. 4 吉村良夫
近代日本画壇の巨匠たち展 6—18
高島屋
三彩 516
美術の窓 94
朝日夕刊 8. 29 虹川宏倫
東京 9. 14 寺田千壘
金曜会展 24—29 アートプラザ
美術通信 1413
国司華子展 6—18 ギャラリー神
宮苑
アート・トップ 119
トニー・クラック展 4—29 かん
らん舎
芸術新潮 41—10
読売 9. 13 (菅)
グラフィックデザインの今日展 26
—11月11 東京国立近代美術館工
芸館
アイデア 224
現代の眼 429 白石和己
〃 432 福田繁雄
新美術新聞 583

クリスト展 15—11月4 HARA
MUSEUM ARC
美術の窓 94
フィル・グリーンウッド展 7—22
CCAギャラリーズ
月刊ギャラリー 65
ダン・グレアム展 6—24 山口県
立美術館
天花 44 高田美規雄
〃 45 〃
美術通信 1416
兼題具象画家6人展 14—29 ダバ
ンラブギャラリー
三彩 518
現代アート秀作展 18—24 KBS
京都放送会館1F
アート・トップ 118
現代中国の美術展 29—10月28 日
中友好会館美術館
アート・トップ 119
月刊ギャラリー 66
美術の窓 94
ネイサン・コーエン展 10—28 東
京画廊
美術の窓 94
毎日 9. 21 田中幸人
高専寺赫展 15—29 ヒノギャラ
リー
毎日 9. 20
高草木裕子展 10—15 なびす画廊
三彩 518 藍龍
神戸須磨離宮公園現代彫刻展12回
(模型展) 21—10月29 神戸市役
所市民ギャラリー
新美術新聞 585
河見(こうみ)美佐子個展 10—15
銀座スルガ台画廊
アート・トップ 118
〃 119
カール・コーラブの「頭部」展 8—
24 ギャラリーボエム
美術の窓 94
国際インパクトアートフェスティバ
ル'90 11回 26—30 京都市美
術館
三彩 518
國領経郎展 13—18 高島屋(横浜)
三彩 518
新美術新聞 581

古代エジプト文明展 14—10月14
下関市立美術館
潮流 23 田中晴久
小西平内茶陶展 6—11 松坂屋
(名古屋)
陶説 451 澤田由治
斎藤茂男展 24—30 東京セントラ
ル絵画館
アート・トップ 118
月刊美術 181 前田常作
美術の窓 94
酒井三良展 29—11月4 福島県立
美術館
芸術新潮 41—12
三彩 516 伊藤匡
新美術新聞 582
阪井ようこ彩織展 13—18 高島屋
新美術新聞 581
坂口寛敏展 4—16 ヒルサイド
ギャラリー
毎日夕刊 9. 11 田中幸人
桜井孝身展 3—14 画廊春秋
毎日夕刊 9. 11 田中幸人
笹谷晃生展 15—10月4 ギャラ
リー・エフ
美術手帖 631 伊神規江
ザッキン先生に捧ぐ遺作鑑賞展 3
—14 アートミュージアムギンザ
東京 9. 7 寺田千壘
佐藤杏子—テラコッタ・ワックスオ
ブジェ展 17—27 ギャラリー砂
翁
月刊ギャラリー 65
佐藤亮陶芸展 5—12 和光ホール
陶説 452 福田晃
三曜会22回展 10—15 ヤマト画廊
美術通信 1412
椎原保展 10—22 コバヤシ画廊
美術の窓 94
新美術新聞 580
塩原友子展 17—22 文藝春秋画廊
美術通信 1413
設楽知昭展 3—14 ギャラリー竹
内(名古屋)
版画藝術 71 村田真宏
篠井欽治展 17—29 愛宕山画廊
三彩 518
美術の窓 97 (務)
渋谷和子展 18—23 ギャラリーマ
ロニエ(京都)
三彩 518 吉賀好之

平成2年美術展覧会(9月)

島田鮎子個展 25—10月13 伽藍洞
ギャラリー(名古屋)
月刊ギャラリー 65
新美術新聞 583
清水千香子展 25—30 ギャラリー
16(京都)
三彩 518 吉賀好之
写真と過去と現在展 26—11月11
東京国立近代美術館
みづゑ 957 松浦寿男
現代の眼 429 松本透
美術の窓 94
〃 96
毎日 9. 28 田中幸人
ジャン・ジャンセン展 5—29
ジャンセン・ミュージアム
月刊ギャラリー 65
版画藝術 69
ジャンセン展 6—18 ぎやるりー
カトル・ピエス
美術の窓 94
十一会展35回 7—12 朝日ギャラ
リー(有楽町)
美術通信 1410
常嘉煌展 27—10月6 夢土画廊
アート・トップ 120
正田壤展 26—10月3 日動画廊
美術の窓 94
翔展2回 10—16 銀座アートギャ
ラリー
美術通信 1410
新槐樹秋季展 20—25 カトレヤサ
ロン
美術通信 1413
進藤蕃展—画家の軌跡展シリーズ1
3—14 青樹画廊
月刊美術 180 江口遇
菅橋彦大賞展1回 15—10月14 倉
吉博物館
美術の窓 95
日経 9. 26 滝梯三
杉田明維子個展 6—11 伊勢丹
アート・トップ 118
杉山璋夫展 12—17 ギャラリー彩
(名古屋)
新美術新聞 581
SCANNING THE EARTH 5
—8月18 銀座ゼロックスナレッ
ジン
三彩 517

鈴木信吾展 17—29 ガレリアグラ
フィカ
朝日 9. 21 (虹)
鈴木政夫石彫展 25—10月7 ゆー
じん画廊
新美術新聞 582
鈴木正子展 24—29 ギャラリーモ
テキ
美術通信 1412
バトリシア・ステュアート展 4—
16 三越(銀座)
朝日 10. 20
青丘会1回 19—10月1 松屋(浅
草)
美術通信 1412
世界一愛されたウサギ展ピアトリク
ス・ポター展 20—25 高島屋
朝日 9. 20 小川いづみ
O展11回 24—30 あり円画廊
美術通信 1414
1980年代の映像表現展 23—11月11
京都国立近代美術館
アートセンターNEWS 9月号
月刊ギャラリー 65
高垣篤作陶展 11—22 ギャラリー
あすかーる
陶説 452 福田旻
高木勲展 20—10月2 日本画廊
アート・トップ 120
高橋顕児展 4—9 ギャラリー三
条(京都)
三彩 518 吉賀好之
高山良策展 1—5 ギャラリー—
番町(福島)
三彩 518 ワシオ・トシヒコ
田名網敬一展 4—16 相鉄ギャラ
リー
月刊ギャラリー 65
田中章雄展 17—10月1 画廊大千
アート・トップ 119
田中繁吉展 19—24 西武
美術通信 1412
田中伸幸創作人形展 12—17 そご
う(船橋)
新美術新聞 581
田村一男展 24—29 資生堂ギャラ
リー
三彩 519 藤本昭三
美術通信 1413
東京 9. 26 寺田千壘

田村正幸油絵展 19—24 小田急百
貨店ハルク
月刊美術 180 編集部
丹野清悟展 1—8 東京梅田画廊
日経 9. 5 滝梯三
千本裕三展 21—26 近鉄(大阪)
月刊美術 180 本谷巖
中国雲南民族服飾芸術展 15—10月
10 馬里呂美術館
東京 9. 18
日経 10. 3
丁玉蘭展 4—9 ギャラリーマロ
ニエ(京都)
三彩 518 吉賀好之
帖佐美行展 5—10 東急
美術通信 1410
新美術新聞 578 植村鷹千代
陳逸飛展 26—10月8 西武
アート・トップ 120
塚原琢哉写真展 6—12 和光ホー
ル
三彩 517 ワシオ・トシヒコ
チャイム銀座 118
佃和枝展 18—23 ギャラリーマロ
ニエ(京都)
三彩 518 吉賀好之
勅使河原一石月花の宴'90— 15—
10月5 ライカ本社ビル・ロビー
(大阪)
美術手帖 631
太陽会展17回 21—23 東大阪市市
民会館展示室
アート・トップ 120
東京展 19—10月3 東京都美術館
三彩 518
新美術新聞 585 武田厚
東京 10. 1 島田紀夫
東京アヴァンギャルドの森1946—
1956 29—10月28 板橋区立美術
館
月刊ギャラリー 65
新美術新聞 583
東京イラストレイターズ・ソサイエ
ティ展2回 12—17 松屋
アイデア 224 佐藤晃一
東京 9. 11
堂本右美展 10—10月13 佐賀町エ
キジビットスペース
月刊ギャラリー 65
美術手帖 631 菅原教夫
読売 10. 4 (菅)

遠井正夫油絵展 24-29 サエグサ
画廊
美術通信 1413
常滑市主催・長三賞陶芸展 11-23
麻布美術工芸館
目の眼 170 河又美子
土佐尚子NEW WORKS 13-25
ギャラリー光彩(町田)
月刊ギャラリー 65
トシ松尾写真展 6-18 シード
ホール
美術の窓 94
鳥取県美術展覧会展34回 9-18
鳥取県立博物館
新美術新聞 586
戸村浩展 20-10月2 シードホ
ール
戸谷崎満雄展 11-23 麻布美術工
芸館
目の眼 170 河又美子
戸谷成雄展 3-29 佐谷画廊
芸術新潮 41-10
三彩 518 藍龍
美術手帖 631 菅原教夫
朝日 9. 7 (虻)
毎日 " 田中幸人
読売夕刊 9. 6 (菅)
ドリームスケイプ展 4-18
SHOTOギャラリー
美術の窓 94
クリス・ドレーパー展 27-10月23
WAVE(六本木)
美術手帖 630
" 631
泥絵展幕末エスニック 27-10月15
クリフォードギャラリー
新美術新聞 582
美術の窓 94
永井一正展 1-10月7 富山県立
近代美術館
アイデア 223
版画藝術 70 小川正隆
新美術新聞 580
毎日 1. 1
長尾春枝展 3-15 パンブー
アート・トップ 119
長尾浩幸展 22-10月21 ギャラ
リーオー(一宮)
美術手帖 631 伊神規江

中津瀬忠彦展 14-12月27 岡山県
立美術館
岡山県立美術館ニュース 11
妹尾克己
中山敬章展 25-30 中井
三彩 518 吉賀好之
南画院展44回 6-10 朝日生命
ギャラリー
美術通信 1412
ポール・ニアグ展 17-29 ギャラ
リーK
毎日 9. 21 田中幸人
西嶋俊親展 14-21 日動画廊
繪 319
三彩 516
西山英雄展 1-30 石川県立美術
館
石川県立美術館だより 83
日本画 現代の視覚展 11-10月14
新潟市美術館
アートセンターNEWS 9月号
三彩 516 谷哲夫
新美術新聞 581 谷哲夫
日本クラフト展 5-10 松屋
目の眼 170 河又美子
日本秀作美術展 1-24 高岡市立
美術館
美術館連絡協議会会報 28
長谷川洋
日本赤十字社所蔵絵画展 22-10月
21 東京ステーションギャラリー
芸術新潮 41-11
美術の窓 94
朝日 10. 20
東京 10. 1
読売 9. 14
日本伝統工芸展37回 25-10月7
三越
三彩 518 金子賢治
朝日 9. 19 虹川宏倫
日本のガラス展'90 5-16 小田
急グランドギャラリー
朝日夕刊 9. 1
日本のコンテンポラリー展 6-10
月14 東京都写真美術館
美術の窓 94
朝日 9. 14 (M)
毎日 " 石川健次

日本の眼と空間展 8-24 セゾン
美術館
月刊ギャラリー 65
日本美術の19世紀展 1-30 兵庫
県立近代美術館
月刊美術 180 木下直之
三彩 515 木下直之
美術の窓 94
新美術新聞 580 木下直之
東京 10. 9 北沢憲昭
ロバート・ハイネケン写真展 1-
10月14 ギャラリーMIN
美術の窓 94
袴田京太郎展 24-29 かねこア
ートG1
月刊ギャラリー 65
ヒネス・セラン・バカン近作展 17
-22 川上画廊
美術の窓 94
萩原義雄個展 10-16 ギャラリー
和知
新美術新聞 578
羽柴正和展 17-29 ギャラリー毎
日神保町店
新美術新聞 581
羽柴正和展一山・海 悠久の時空一
17-29 ギャラリー毎日
月刊美術 181 編集部
橋本雅邦展 1-30 山種美術館
月刊ギャラリー 65
月刊美術 180 安村敏信
美術の窓 94
朝日 9. 5 (虻)
東京 " 寺田千壘
'88年会展11回 1-14 フクダ画
廊(大阪)
アート・トップ 119
服部冬樹写真展 17-29 NDA画
廊(札幌)
美術の窓 94
ハラ アニュアル10回 26-11月11
原美術館
読売 10. 16 (菅)
原口典之新作展 18-10月20 AC
&Tコーポレーション
美術の窓 96
原健展 25-10月6 シロタ画廊
月刊ギャラリー 66
三彩 518 藍龍
毎日 9. 28 (虻)

平成2年美術展覧会(9月)

原弘油絵展 24-30 渋谷画廊
美術通信 1413
原雅幸展 25-10月6 飯田画廊
月刊美術 181 編集部
攀展2回 17-23 銀座アートギャラリー
美術通信 1412
バンリアル展48回展 28-10月7
京都市美術館
三彩 518 大須賀潔
檜垣成彦展 25-30 アートスペース虹(京都)
三彩 518 吉賀好之
平沢善之助油絵展 26-10月1 小田急百貨店ハルク
美術通信 1413
ロバート・ファーバー写真展 28-10月3 阪急(有楽町)
美術の窓 94
フィラン大賞展1回 24-30 アートミュージアムギンザ
新美術新聞 581
フィラン大賞展1回 24-30 ブロードウェイギャラリー
美術の窓 94
深沢史朗展 10-26 丸の内画廊
新美術新聞 581
ディープ・ブキャナン展 18-23
大黒屋ギャラリー
三彩 518
福本潮子藍染展 3-14 赤坂グリーンギャラリー
アート・トップ 118
藤祥洲展 23-28 高島屋(横浜)
新美術新聞 578
藤田喬平手吹きガラス展31回 13-18 高島屋
美術通信 1410
新美術新聞 581
藤原啓展 21-11月12 岡山県立美術館
岡山県立美術館ニュース 11
上西節雄
坂坂芳助デッサン・コラージュ展 3-15 ギャラリー福山(銀座)
月刊ギャラリー 65
PLEATS PLEASE・三宅一生展 1-30 東高現代美術館
月刊ギャラリー 65
美術の窓 94

新美術新聞 578
読売 9. 4
古川知泉展 1-10月31 東京電力
プラスマイナスギャラリー
月刊ギャラリー 65
サルバトーレ・ブルビレンティ展 1-16 ベルコモンズ(軽井沢)
みづゑ 957 海上雅臣
ウィリアム・ブレイク展 22-11月25 国立西洋美術館
アートセンターNEWS 10月号
月刊ギャラリー 66
月刊美術 181 潮江宏三
三彩 516 〃
美術の窓 94
新美術新聞 581
東京 11. 9 山梨俊夫
日経 10. 1 友部直
〃 10. 2 滝梯三
〃 10. 3 友部直
〃 10. 4 〃
ドナルド・ハミルトン・フレイザー展 27-10月17 Bunkamuraザ・ミュージアム
美術の窓 94
フンデルトワッサー全版画展 3-28 ほのぼのギャラリー
月刊ギャラリー 65
ロイ・ベッサー展 12-18 ビブレ21(原宿表参道)
美術の窓 94
ペルー黄金博物館展 19-10月7
小田急グランドギャラリー
東京 9. 17 松本亮三
〃 9. 18 丑野毅
〃 9. 19 〃
〃 9. 20 〃
〃 9. 28 大貫良夫
ぼくたちの作ったもの「鳥たち」展'90 29-11月25 ギャラリーTOM
朝日 9. 30
東京 9. 28
ジャスティン・ホークス展 25-10月6 伊勢由画廊
アート・トップ 119
美術手帖 630
堀研展 20-27 日動画廊
繪 317
新美術新聞 581

クリスチャン・ボルタンスキー展 22-11月11 ICA(名古屋)
月刊ギャラリー 67
美術手帖 631 塚原史
美術の窓 94
新美術新聞 582
毎日夕刊 10. 9 石川健次
増島豊治油絵展 13-18 大丸(東京)
月刊美術 180 編集部
松浦章博個展 10-15 みゆき画廊
アート・トップ 119
松澤一義展一竹と詩と彩一 25-10月2 和光ホール
チャイム銀座 118
松田尚之回顧展 14-30 富山県民会館美術館
新美術新聞 581
松田百合子展 13-22 赤坂乾ギャラリー
目の眼 170 河又美子
松永朋子展 4-9 ギャラリー16(京都)
美術手帖 631 川田都樹子
マリオ・ボッタによるワタリウム建築プロジェクト展 17-11月18
ワタリウム
月刊ギャラリー 66
円山応挙展 18-12月23 萬野美術館
新美術新聞 585
三島喜美代展 3-28 INAXギャラリー2
目の眼 170 河又美子
朝日 9. 7 (虹)
毎日 9. 18 田中幸人
みのわ淳作品展'58~'90 4-28
ストライプハウス美術館
三彩 518 藍龍
新美術新聞 580
宮本和雄展 3-12 木の葉画廊
三彩 518 藍龍
ミュージアム・シティ・天神展 17-11月4 福岡市美術館
新美術新聞 585 黒田雷児
ミュシャ展 27-10月27 ぎやらりい自在堂
版画藝術 69
美術の窓 94

室町金碧画から近代へ展 15—10月
14 三井文庫
芸術新潮 41—11
P・バックリー・モス展 19—10月
3 東京都美術館
月刊ギャラリー 65
海を渡った明治の民具—モース・コ
レクション展 13—12月4 国立
民族学博物館
美術の窓 94
毎日 9, 12 守屋毅
モダンアート・マーケット'90展
12—17 松屋
美術の窓 94
森下良三展 10—29 ギャラリーア
リエス
美術の窓 97 (務)
森谷志保子展 10—15 ギャラリー
現
アート・トップ 119
守屋行彬展 3—14 かねこあーと
ギャラリー
新美術新聞 580
毎日夕刊 9, 6
安永麦州水墨画展 11—17 田中八
重洲画廊
新美術新聞 581
柳宗悦とウィリアム・ブレイクの出
会い展 1—10月28 日本民芸館
月刊ギャラリー 66
三彩 516
新美術新聞 580 杉山享司
柳幸典展 18—30 ヒルサイドギャ
ラリー
月刊ギャラリー 65
山内慶子展 10—29 始弘画廊
三彩 518 藍龍
山形県総合美術展覧会45回 1—16
山形美術館
新美術新聞 583
山川賀壽日本画展 3—8 サエグ
サ画廊
新美術新聞 580
山口典子展 4—10 大丸(町田)
美術通信 1410
山田土筆展 4—10 田中八重洲画
廊
美術通信 1410

山本明比古展 4—14 もりもと画
廊
アート・トップ 119
ヤング・アーティスト展 3—22
ヨシアキ・イノウエギャラリー
(大阪)
美術の窓 94
遊西展2回 28—10月3 そごう
(八王子)
アート・トップ 119
夢二挿絵原画展 1—1月31 夢二
郷土美術館本館
朝日 10, 20
吉川迪之展 1—8 ルートギャラ
リー
アート・トップ 118
吉澤美香展 24—10月6 コバヤシ
画廊
読売 10, 4 (菅)
吉田清美展 24—29 ルナミ画廊
美術手帖 631 開発チエ
吉原悠博展 10—24 寺田倉庫
美術手帖 631 開発チエ
ブリジット・ライリー展 4—29
西村画廊
芸術新潮 41—10
美術の窓 94
新美術新聞 580
黄銳(ホアン・ルイ)展 17—29
ギャラリー風(大阪)
新美術新聞 581
ソル・ルウィット版画展 10—22
エム・アート
美術の窓 94
黎の会展 13—22 梅田近代美術館
日経 9, 19 滝梯三
マン・レイ展 29—11月4 セゾン
美術館
アート・トップ 119
芸術新潮 41—12
美術の窓 94
みづゑ 957 松浦寿夫
新美術新聞 583
朝日 10, 19 (M)
毎日 9, 22
〃 9, 27
〃 9, 29
ロセッティ展 22—11月14 Bunk-
amuraザ・ミュージアム
アート・トップ 118

アートセンターNEWS 10月号
月刊ギャラリー 65
版画藝術 70
美術の窓 94
新美術新聞 582
朝日 9, 22
〃 10, 17 (M)
東京 9, 7 谷田博幸
〃 9, 10 安部信雄
〃 9, 11 松浦暢
〃 9, 12 友部直
〃 9, 13 岡田隆彦
〃 9, 21 木島俊介
〃 11, 9 山梨俊夫
毎日 10, 1
ロックフェラー浮世絵コレクション
展 1—30 大阪市立美術館
毎日夕刊 9, 26
チャールズ・ワーグマン展 29—11
月11 神奈川県立博物館
芸術新潮 41—11
三彩 516 横田洋一
神奈川県立博物館だより 23—3
横田洋一、清水勲、酒井忠康
版画藝術 70
新美術新聞 584 横田洋一
若尾利貞作陶展 11—26 近鉄(岐
阜)
陶説 452 澤田由治
渡辺信子展 4—9 画廊ふらん
じゅ
美術手帖 631 尾崎信一郎
渡辺祐一展 25—30 麻布美術工芸
館
アート・トップ 118
和田守弘展 17—22 ときわ画廊
毎日 9, 20
ガウディ・ダリの世界展 27—10月
8 大丸(東京)
新美術新聞 582
神山清子・賢一母子作陶展 6—11
高島屋(横浜)
陶説 452 福田旻
大観と観山展 9—10月17 横浜美
術館
月刊ギャラリー 65
三彩 516 松浦あき子
新美術新聞 580
日経 9, 26 滝梯三

平成2年美術展覧会(9月)

中村一美・和田賢一展 19—10月1
 ギャラリーNWハウス
 毎日 9. 25 石川健次
 山本紉・遊佐辰也展 18—10月19
 ギャラリー細見
 美術の窓 94
 毎日夕刊 9. 27
 三つの啓示(島田章三、野田弘志、
 宮崎進)展 17—29 東邦アート
 三彩 518
 朝日 9. 21 (虹)
 東京 9. 26 寺田千壺
 沢オイ・藤井多鶴子とアメリカの仲
 間たち展 14—29 京二画廊
 新美術新聞 581
 一陽展36回 19—10月3 東京都美
 術館
 三彩 518 宝木範義
 美術通信 1413
 美術の窓 97 高山淳
 新美術新聞 585 武田厚
 東京 10. 1 島田紀夫
 日経 9. 28 滝梯三
 出品目録(会員)
 絵画
 無色の色シリーズ 赤 北山 泰斗
 い水No. 3
 無色の色シリーズ 赤 “
 い水No. 4
 風化する情景(隠され
 た二つの椅子) 佐野 儀雄
 上弦の月(役者絵シリ
 ーズ) 上田 春雄
 世紀末に咲く 沢 オイ
 積木の街—かぜ 谷岡 久
 人と物(Zeiterleben) 土嶋 敏男
 G.CONNECTION 坪井 正光
 “KAZE”
 不在の裏側—BLACK
 OUT 末田 光一
 不在の裏側—偶像 “
 無機無機—14(洪水警
 報) 鈴木 雅弘
 風の音 高岡 徹
 runaway I 畠中 陽一
 runaway II “
 昨日・今日・明日(白
 い刻) 山内 美宏
 明日(白い刻) “
 偽りの青空—GAINER 森 秀雄
 偽りの青空—白昼の視
 線 “
 COSMOS1990—2 大場 吉美

COSMOS1990—7 “
 Black Spasce in 一 棚瀬 修次
 かたち—I
 Black Spasce in 一 “
 かたち—II
 ナルシス90—1 市橋 哲夫
 ナルシス90—2 “
 出逢い A 岡田 弥生
 出逢い B “
 鳥—気’90—I 国重 陽子
 鳥—気’90—II “
 THE SKY NO ONE
 SAW—樹々の物語11 小松富士子
 THE SKY NO ONE
 SAW—樹々の物語12 “
 冬眠する虹(65—A) 杉山 汎
 冬眠する虹(65—B) “
 包みこまれた現状
 No. 2 硯川 秀人
 包みこまれた背景(月
 ⑤水金) “
 花 絨 毯 中島 マミ
 ベチュニア街道 “
 黒 白・90 渡部 貢
 白 黒・90 “
 風景 五十嵐二郎
 透明なる炎(めぐりあ
 い) 勝 一晃
 透明なる炎(潤す) “
 皇居の松と二重橋 高岡徳太郎
 皇居二重橋 “
 平成の松 “
 黄山 A 田所 満雄
 黄山 B “
 サン・マリノの城塞 田辺栄次郎
 アッシジの横小路 “
 雲 (A) 角 美貴子
 雲 (B) “
 戸 隠 山 絹笠 省三
 神威岬(枝幸) 沢田正太郎
 道化の刻(偽りの音) 小島 鐵男
 道化の刻(偽りの音) “
 虫の声(2) 頓田 室子
 おぼろ月 “
 ハンブルグ中央駅 吉川 俊夫
 響 働(悠) 萩原 光観
 響 働(望) “
 かごめ かごめ 佐々木吾郎
 花のモンサンミッシェ
 リシリーズ No. 5 湯浅 豊子
 Visual Line90—1 阿部 知曉
 Visual Line90—2 “

ニューヨーク メトロ 石崎 義政
 ボリタン美術館
 残 光 大川きよ子
 光 韻 “
 痕 跡 小木曾雅子
 壁 の 詩 “
 町の市場 小松 久子
 魚 市場 “
 母子—室内 2 中嶋美嵯子
 母子—室内 1 “
 イタリアの秋 I 秀島 有子
 イタリアの秋 II “
 駒ヶ岳 松下 絹子
 白い風景 石塚 博
 旅 (A) 糸山 文子
 旅 (B) “
 古い庭園 菊池 豊
 燭台のある風景 “
 窓 国見 縫子
 ひかり燦々と!! 郡 慧子
 朝の部屋 白石 寛子
 クラリネットのあるテ
 ーブル “
 過去を恋する女 中嶋 鉦子
 KITAHIROBA 土井 稔
 待 春 判 三教
 三河一色 平野 正毅
 形 原 “
 午後はラベンダー 森田多美子
 真夏のティータイム “
 都会の花 八重垣逸郎
 母と娘 “
 蝕の季節 ロウエル恒子
 潮騒日々(風のみちシ
 リーズ) 小川 哲郎
 白い道 荻原 宗晃
 林の中 “
 旅路の果 神門 四郎
 追 想 中村 秀雄
 EMPTY—A 亜衣 千里
 EMPTY—B “
 風のみち II 青木みちゑ
 もうひとつの落日—塔
 I— 安藤 能巨
 もうひとつの落日—塔
 II— “
 渚 石川三知代
 機関庫のある街 A 碓田 順彦
 機関庫のある街 B “
 季節のかたらい(から
 松) 神部 修成

ひとつの時間	鴛田 喜美	オーロラ祭	高橋栄二郎	画 室(彼方)	〃
無名の日……睡魔	細川 尚	オーロラの祭り	〃	ありんすわいなァ	新井田捨策
西 の 風	三阪 雅彦	(INDIA)女	田中 繁雄	どうしようぞいなァ	〃
ニシンの来なくなった海	大石可久也	塔のある街E—広場	中田 實	白 い 街(1)	宮口 観
聖母の街(シェナ)	鈴木 力	塔のある街F—渡し舟	〃	白 い 街(2)	〃
象 の 街	館野 弘	剣 岳	萩中 幸雄	孤 奏 B	与儀 達治
機関車(車輪の世界)	鶴田 猛	思 い 出(1)	堀内 千里	奏 A	〃
遠 い 日	浜田 清	思 い 出(2)	〃	岬 の 街 2	玉川 浩
構 想	杉山 司	春を待つ川辺	有賀 邦夫	岬 の 街 1	〃
灯シリーズ(夜の花 No.1)	高橋 和夫	エーゲ海の詩・3 (遠い日のメモリー)	石川 恭子	サンタ・マリア・デッラ・サルレーテ	辻本 光彦
灯シリーズ(夜の花 No.2)	〃	鳥ことま犬 B	岡田 誠	線 跡	安藤 節雄
ヤ ツ デ	田崎 徹	公園の一隅(つつじの頃)	勝谷 チョ	風と空と花と(A)	飯田 庸夫
イ チ ジ ク	〃	きざれを積んで	佐藤 知臣	風と空と花と(B)	〃
舞(帆立貝)	平賀 正勝	沈思の塔 A	山貝 芳枝	90. リングより	池田 喜重
Going to office II	岬 和男	階'90—(Cross)	渡辺美津男	BREAK I	加須屋万美
暖やかな刻の舞	吉田 光雄	階'90—(Center)	〃	BREAK II	〃
磯	安達 弘章	陶 土 2	市川 裕康	HEART TO HEART 901	後藤 泰洋
も り	雨谷 達夫	陶 土 1	〃	HEART TO HEART 902	〃
野 末	宇野富美代	蒼 の 詩(I)	斉藤 孝利	啓 蟄(玄—90)	笹尾 晟一
風 の 径	〃	蒼 の 詩(II)	〃	啓 蟄(幽—90)	〃
畔 の 水	川辺 嘉章	な ・ が ・ れ	塚崎もとえ	装 い—2	野中未知子
蜘蛛の糸	川辺 嘉章	聖地の人々	中沢 蓉子	装 い—1	〃
雲になった鳥	熊田 藤作	海老磯の岩	上野 富蔵	黄色のさかな(A)	吉田佳意子
雲になりたい鳥	〃	街 A	奥山 三郎	黄色のさかな(B)	〃
万 華 鏡	島本 芳伸	街 B	〃	Space 90—濃尾(A)	久保田正剛
作品'90—7「路」—I	生地 太久	岬 の 村	白川 晃	Space 90—濃尾(B)	〃
作品'90—8「路」—II	〃	や な A	中島 勉	15—昼下がりのソフィア	酒井 幸雄
憂	水谷喜美子	や な B	〃	16—午後のプロブディフ	〃
凜	〃	風 景	清田 英作	汎 濫	佐川 文子
風化されゆく層・記念碑 No.1	やまぐちかずお	雪山詩(春近し)	葛西 康	仮 面	月見里 茂
風化されゆく層・記念碑 No.2	〃	生 物 詩	多賀堂 岳	世 紀 末	〃
北信濃(北国街道)のリンゴ園で	神林 茂	橋のある風景	河井 一郎	風 の 華(A)	中村 昭子
街道筋の廃屋と	〃	橋のある風景	〃	風 の 華(B)	〃
地を覆うもの	木村 保夫	都会のシンホニーA	宿沢 浩	BLACK PACKAGE・KAN(2)	山田 忠
箱 舟	〃	都会のシンホニーB	〃	BLACK PACKAGE・STONE	〃
新河岸川畔	栗原 和美	媒 鳥 A	兎月 人	彫 刻	〃
ロカマドール	小林 源次	媒 鳥 B	〃	で あ い	六崎 敏光
ホーム・レ・メッシュ	〃	帰 り 道	穂井田日出磨	草創期II—A・B	高木 和文
マルケン島(オランダ)	斎藤 茂	サン・マルタン運河	森嶋南風子	ほそくたなびきたる	渡辺 勝彦
ベルゲン港(ノルウェー)	〃	北 の 町 B	渡辺喜久蔵	愛 泉	山崎 猛
幽玄秘岳(深山シリーズ)	斎藤 富蔵	北 の 町 A	〃	慈	〃
道	府川 貢	新野の雪まつり・競馬	伊藤 公二	女 の 門	〃
火 焰 山	〃	新野の雪まつり・牛	〃	母なる大地	佐々木英夫
シマウマノメロディ	佐久川園子	屋 台 と 若 者	岩永 勝彦	夢の住む街	植木 力
		枯 木 林(1)	江川 光信	婦 人 像	〃
		枯 木 林(2)	〃		
		祠 (祭り)	対馬久世喜		
		画 室(浮遊)	富樫 貢平		

平成2年美術展覧会(9月)

少年と馬	中村 輝	オランダ村にて IV	〃	初夏の女	安宅 帛雄
じゅんれい者・地	内田 英	野一水辺	大森 滯	妙高初冠雪	〃
楽 人	海野 健治	野一逝く春	〃	晩秋大雪山連峰	金丸 直衛
L	大越 二郎	数河の曲獅子	田中 正秋	七 タ	吉野谷幸重
夢 少女	小坂 和美	キリン獅子舞	〃	夏の多武峰(談山神社)	北村 巖
OTOKO	高木 一郎	霧吹きのある生物	古川 晶弘	サンマルタン運河北ホテル附近	元川嘉津美
騎馬像	松本 進	3個のベルカップ	〃	在りし日の浜田庄司先生	若林 利重
女・立像	〃	一水会展52回 1—10月3 東京都美術館		北 の 街	吉崎 道治
FESTA	有賀 典子	アート・トップ 120 編集部		上 高 地	堀 忠義
EQUESS 3903	大和田正人	三彩 518 宝木範義		カミホロカメットクの山	小竹 義夫
ELEVATION	中掘 嘉雄	美術通信 1413		そ な れ 松	鈴木 良三
家 族	宮川 和博	美術の窓 97 高山淳		西 伊 豆	小泉 元生
自然の風景(雨だれの詩)II	森島 昭道	新美術新聞 585 武田厚		山 麓 五 月	篠原 昭登
黙	三輪 乙彦	東京 10. 1 島田紀夫		採 掘	浅見 嘉正
坐 像	石黒 功	日経 9. 28 滝梯三		山 鳩 の 丘	佐藤 進
透明な軌道 No. 1	土屋 瑞穂	出品目録(会員)		湖 北	栗林 忠男
まつわる	金田 忠	無人灯台のある海	小川 游	一隅(碌山美術館)	奥田 憲三
「晩 景」	吉田 英智	雪 國	近岡善次郎	メニールモンタンの家(巴里)	皆吉 志郎
望	小宅 淑子	稲穂のつどい	小松崎邦雄	丘の上の集落(ブルゴーニュ)	井戸 三郎
朱 夏	阿部 雪子	家に 近く 道	大津 鎮雄	雪後の双窯	兼松 覚
奇妙な果実と女	植木 舜一	古い街 プルターニュ地方	中谷 龍一	闘 牛(地の声)	越智 節昇
か ず	〃	遠い思い出(ふるさとの塩田資料より)	尾崎 正章	冬 田 道	柴岡 寛保
青 い 時	津野 充聡	青 い 服	藤島 奨	加島先生像	加藤 一豊
揺 揺 の 中	小田部 実	海 辺 の 景	筒井 広道	国 賀 眺 望	鈴木 益躬
悦 子 さん	森山 良民	あ る 日	本山 唯雄	雲	飯田 福治
戒 No. 52	今 英男	樽 前 山 浅 春	田中 春弥	室 生 新 雪	森下 喜文
廃 船 (E)	小山 重之	城 址	塩見 栄一	トルコ(カッパドキア)	西川 信一
新穂高の夏山	今井田一己	夜のリビング	菱田 義宣	古都トレド	前田 正夫
曙 光	関野 初代	聖 堂	田中 義昭	院展75回 1—16 東京都美術館	
立 つ	和田 正義	レッスンの合い間	寺井 重三	アート・トップ 120 編集部	
何 処 へ	登坂 真澄	白い石象のある店	越後島 進	美術通信 1412	
箱の中身は?	番匠 建次	雲 と 裸 婦	渡辺祐一郎	美術の窓 96 高山淳	
ランドスケープ	松井 勲尚	新 緑 の 頃	三橋 文雄	新美術新聞 583 村瀬雅夫	
TOTO	岩沢 勇	アトリエのモデル	寺井力三郎	〃 〃 武田厚	
風は今も一'90	内田 源一	孟 夏	中畑 艸人	朝日 9. 12 虻川宏倫	
風 の 館	木村 廣	溪声山色(正法眼蔵より)	小林 哲夫	東京 9. 10 宝木範義	
ほのぼの家族	多治見胤昭	ザルツブルグの初冬	斎藤 政一	日経 9. 10 滝梯三	
着 衣 像	高嶋 文彦	フ ル ー ト	川上 一巳	読売 9. 12 (川)	
猫のいる風景	小池 郁男	奥 日 光	三浦 俊輔	出品目録(同人)	
減 速—浮 遊	小林 一夫	桜ん坊のある静物	高橋 庸男	黄 山 の 月	後藤 純男
やまびこ	小林 達也	砂 浜	名取 明德	ト レ ド	松本 哲男
池の上に……	小林 義孝	朝 の 静 物	仲田 好江	吉 備 路 緑 映	平山 郁夫
森のエコー	福田 順忠	岳 麓 五 月	高田 誠	面構(師歌川豊広・弟子安藤広重、師歌川豊春・弟子初代歌川豊國)	片岡 球子
形象と表現	星 真子	男 の 子 二 人	木下 義謙	聖 地	月岡 榮貴
PAESAGGIO DI CUORE 90	八木ヨシオ	忘 れ な 草	深沢 紅子		
TRAP IN TENSION	渡会 意士	雪 の 左 沢	真下 慶治		
ア ー チ A	野間 傳治	秩 父 残 雪	川村 親光		
版 画					
オランダ村にて III					

新緑池苑(洛北蓮華寺) 鎌倉 秀雄
馬込幻想 岡本彌壽子
半夏生 小倉 遊亀
平成の富士 奥村 土牛
朝には狐も散歩する 岩橋 英遠
羅浮仙 真野 満
夜想譜 松尾 敏男
積翠宝塔 塩出 秀雄
潮騒 下田 義寛
涅槃 山中 雪人
アメリカ留学(津田梅子) 守屋多々志
山響 莊司 福
陽だまり 郷倉 和子
産山・板木原(左)(阿蘇外輪) 伊藤 彰耳
煌 田渕 俊夫
昭和新山生成 小山 硬
月(石山) 長谷川青澄
行動展45回 1-16 東京都美術館

三彩 516 宝木範義

美術通信 1412

美術の窓 96 高山淳

新美術新聞 583 武田厚

朝日 9. 12 虹川宏倫

東京 9. 10 宝木範義

日経 9. 11

読売 9. 12 (川)

出品目録(会員)

絵画

悶 悶 渥美 尚周
再生への模作 跡部 高染
彩 壁 阿部 直昭
商 談 阿部 平臣
南紀の小さな漁港 荒井 秀宣
アンデスの見える朝市 荒木 由三
綺羅綺羅(きらきら) 池田 茂雄
展 望・響 伊藤 聡
土の華-90 井上 仁
風景 猪爪 彦一
構成 90-III 岩崎 久雄
雑 上山 哲夫
遊 機 体 江見 絹子
舞・翔・風 柴村 健史
book No. 10 大門 清次
フラメンコの姉妹 大熊 峻
色華扇面散らし(よ) 大谷 哲生
飛 90 大場 厚
山を降りる神々 大庭 祐輔

門 大森 朔衛
風 大森 重夫
「女たち」-風神・雷神 大谷 久子
氣 流 小山内益郎
黄の回路 加来 保
・・out of hand 加藤 信弥
LANDSCAPE '90-5 神尾 吉夫
メモランダム'90 も 河合 祐二
く、もく 川原 章二
小漁村 神田 一明
夕暮れに 岸本 裕躬
難民の子 木村 良
焰 河内 馨子
'90 作品0901 河野 通紀
和の器 小西 嘉純
祈る人々 小林 武夫
神々の世紀 近堂 隆志
黒と白の交響譜'90 近藤 直行
祈り 後藤隆平伊
I E 斎藤 真成
黒い空 斎藤 博
風景 笹瀬 悦子
SPACE IN R.'90 佐藤 定
神々争う(備中神楽) 三箇 三郎
氷 景 下高原 進
求-90-8 下高原千歳
Q室-某日 下平 武敏
佐賀仁○加 全 和鳳
維摩君(喰べる) 高井 寛二
'90人びと 高井 道夫
夜陰 高須 国之
仮面のある室内 高田 光治
矢の川 高橋 清
愛(あい) 高橋三加子
ひとたち'90 滝川 英明
WARABE……好奇心 竹内 一
であ い 竹内 豊
蒼空-90 竹村 皓子
街を行く 田中 茂生
干戈 2 田中 忠雄
鶏三度鳴く前に 田中 徳喜
PLAY CAT<閉ざされた空間> 田中 徳喜
繭状コスモスA(こだま) 田中 稔之
to her-90-6 田中 洋実
室内裸婦 田中勇次郎
降下 辻 親造
三人のオランダ娘 辻 司
王道の夢 辻 好子

黒と白 戸田あや子
残された風景'90-3 富浦 静男
シェリト・リンド 中右 瑛
微動 中島 弘
空間断面 90-1 中島 裕
老人の声は小さい。 仲谷 孝夫
ゆれる 永井 珪子
鐘楼の見える風景(ベルギー・ブルージュ) 永井 保
黒の惑星 90-17 桧原 武正
R氏の一行 難波香久三
薬師如来 西田 秀雄
奈良の里 称宜 吉子
春の映-No. 2- 根本 忠緒
壁<アダム&イブ> 野尻 弘
9 BLOCKS'90 畑 千秋
我心にかかる報いの罪 畑中 優
やありける-西行- 原 義幸
痛恨(亡き妻に捧ぐ) 廣島 巖
きれいになったかしら…! 深見 隆
「石紋」 藤井孝次郎
“himo '90-似たもの同士 藤崎 恒頼
漁夫仮眠 藤田 豊
『WAKU』passer 古田 十郎
嘆きの壁 星野 和雄
田原町交差点風景 保地 謹哉
深層廻廊 堀 研
樹の下ベンチ(グルジア共和国) 前川 佳子
アフリカの風 前田 悦子
仮面VII 2-J 正木 幹夫
赤い箱車 増田正三郎
2つの立方体のある風景 松原 政祐
生きるものたち「母神礼讃」 南 和好
女の部屋(memory) 三芳 悌吉
語らい 向井 潤吉
秋 酣 村岡 顕美
「うた」 守谷 史男
墳 柳瀬修次郎
化生…Twilight… 矢野喜久男
二十歳のエピソード 山田 祥三
嗤う 山本 朔士
画室の静物(山陰の港) 山本 博康
光景-03 山森 元亀
窓辺のかたらい 吉井 爽子
街 吉川 家永
位相 '90~立入り禁止B

平成2年美術展覧会(9月)

親子像 吉野 順夫
夜の静物 故中畑 美那
彫刻
バケツの中の都市 石黒 鏞二
作品'90-2 板谷 真吾
縦の形態 伊藤 勝美
在 井上 昭
太陽に(モニュメント
試作IV) 井上平八郎
街の風景 生島 豊昭
クーキンメデナス 岩城 信嘉
異・空間90-3 内田 晴之
ARC'90 逢坂 卓郎
時の流れに 太田 正恒
風の通り路 大槻 孝之
水流-5 小川 貴史
「都市空間UL-0016」 小室 正光
二本の塔からの風景-III 翁 観二
Construct 1190-R 鬼束 恵司
茎 核 風間 大輪
「SHOW CASE」青い瞳 岸辺 隆雄
ワタシは「愛、煙、家」 北田 孝之
鉄の歪1990-2 木下 宏
ピラミッドの傾斜からIII 小井土 満
旅の記憶 小門 光男
地層 小谷 謙
朱の碑 小林陸一郎
うすずみのしたで 斎藤 徹
“金沢の石”の顔 篠井 欽治
伝承 塩見 哲郎
落葉 白井謙二郎
立方のダフネ 鈴木 久雄
SPIRAL-10 建畠 覚造
座する人・人 田中 栄作
脈々として90-4 谷口 義人
PLAY LAND-90 辻 弘
私の森に潜むものたち 坪井 勝人
SKY'90-3 常松 大純
空にかけの段階'90-XXXXII 富樫 実
浮遊 3 戸津 侃
宙 富田 真平
無目的ナ知覚作業-fish suspended in time (1990夏) 富松 幹夫
水 新名 隆男
武蔵野の薬草(II) 西山 三郎

“水は天からの貰い水”シリーズの内 野口 鎮
No. 66
脳震盪NO-SHIN-TO 能勢 裕子
砂漠の落日をとらえた 橋本 省
宇宙へのメッセージ 長谷川 栄
「増殖せしもの」 馬場 美文
WEIGHT 原 孝
魔術師の変貌90-8 藤庭 賢一
ボール NP-20 本郷 宣彦
Wings 松岡 阜
廃市 '90II 松本 雅之
パッケージのオブジェ 向井 良吉
A. 1
fu-29-'90 村井 和夫
残っていたもの 村井 浩
ETHNIC O-VIII 村上 泰造
柱から出るもの 安原 喜武
'90-8 八柳 尚樹
空空漠漠 藪内 弘
双 湯村 光
FORM 横田 通
主体展26回 1-16 東京都美術館
三彩 516 宝木範義
美術通信 1410
美術の窓 96 高山淳
朝日 9. 12 虻川宏倫
東京 9. 10 宝木範義
日経 9. 10 滝梯三
読売 9. 12 (川)
出品目録(会員)
旅立ち 川瀬うた代
庭園(シンガポール) 島田由記子
「建」 井沢 元一
夏隣りの風 大野 五郎
母と子 森 芳雄
森の変調 奥井 章夫
真鶴の丘 深見 公道
Metoraの奇岩(ギリシャ) 金野 宏治
「蒼氓・帰らぬ人々」 井上 俊郎
遺跡の空 紺野 修司
佐渡 伊勢 正史
ぼてさんたち 荒木 道之
海への道(三浦毘沙門) 田中 輝行
牛を得る 中村 輝行
佐渡大野亀、秋 磯村 敏之
豊饒なる人間風景(空港にて) 中野 淳
時の化石-豊沃の白日 山本 靖久
時の化石-豊沃の夕 "

黄昏の男鹿半島の漁港 手塚 益雄
椅子の風景A 中西 幸司
椅子の風景B "
貨車のある工場 続橋 守
砂利工場 "
虚無空間<鏡の部屋> 筑波 進
青ひげ オレは眠る 林 俊治
雨乞の絵II 津田 益男
雨乞の絵I "
ポートレート 木村 正恒
眼球譚 松本 忠義
一個の石榴の実から "
かざぐるま 赤塚 徹
在 松井 豊
増殖 中川奈哥子
鳥が舞う風景 内藤 純璋
窓辺の花 前田 孝造
時の窓 栗橋ノリオ
水辺(汀の立杭) 園原 小波
湖辺(虚空明) "
ソドム・華 矢野 利隆
洋燈白帆 八橋 誠滋
洋燈白馬 "
あたま山真夏ノ宴 塚田 猛昭
あたま山古墳 "
浦上天主堂 司 修
鳩よ "
<左手のデッサン帖より> 倉石 隆
90・夏・母と子 東 喜久夫
おそれ 石井 義雄
緑のうら通り 石川 歌子
貝よ、何処へ 前田 進
漁港の女達 田中 朝庸
松のある風景 羽原 智達
海・夏の室 岩織 治
叢の廃船 返町 勝治
合角-1990(I) 小菅 光夫
合角-1990(II) "
春-2 渡辺 貞之
春-1 "
流星 稲葉 実
寒風三谷港 加藤十三郎
仁崎西風 "
Sum'mer(2) 吉江 新二
Sum'mer(1) "
予兆 末松 正樹
黒い風景<墓標> 小谷 博貞
相似形のドラマ 西 良三郎
黒の地平 "

浸 触 尾崎 平次
 8の雑居ビル(2) 浅野 修
 8の雑居ビル(1) "
 内 と 外 大村 連
 響 上野 実
 風 化 酒井 健
 雪花幻想譜 堀内 菊二
 気ままになれたら 川手 吉
 作品 U90 八幡 三郎
 風と遊ぶ 坂本 勇
 やって来た男 橋本 章
 暴力団の住む街 "
 夜草々 平松 常子
 鳥と風車 平沢理紀夫
 花と鳥 "
 五つの円 関 晴明
 土になる 福田 玲子
 born[生まれる] "
 画室から'90-IV 種倉 紀昭
 女の関係 桑山 範子
 想 宮武 純一
 花嫁の支度 和田 松久
 「ニイ ハオ!」 塩水流 功
 佐 原 中沢 志朗
 樹のある風景 "
 ア ト リ エ 植田 寛治
 遠い家 宮崎 照雄
 釣 船(伊よ) 土居 一江
 貯 水 水 門 水村喜一郎
 画 室 に て 浜 哲郎
 イスラムの子たち 石川 惇一
 朔 北 瀟 瀟 石井 公彦
 氷 梅 漁 撈 "
 シヤスティ 加藤 一
 行 路 渡ヶ敷唯信
 少女 岩見 健二
 はずされたスタメン 北村 尚史
 北の街眺望 佐藤 善勇
 アトリエ初夏 "
 ふるさとへ恋へ 泉 幹夫
 土に老いる 細井 憲摩
 静 物 I 菊地昇栄太
 静 物 II "
 斜 陽 塚田 重明
 新制作展54回 19-10月3 東京都
 美術館
 アート・トップ 120 編集部
 三彩 518 宝木範義
 美術の窓 97 高山淳
 新美術新聞 585 武田厚

朝日 9. 26 蛇川宏倫
 東京 10. 1 島田紀夫
 日経 9. 27 滝悌三
 出品目録(会員)
 絵 画
 無 言 歌 麻生 征子
 無 言 歌 "
 ベルソナ'90(ヴェネツ
 ィア) 宮田 保史
 ベルソナ'90(時計塔) "
 水遊び(Natürtheater) 高岸 昇
 火遊び(プラハの秋) "
 港の缶詰工場 佐善 明
 HARVERD
 SQUARE "
 風 の 砦 瀬戸 英樹
 華 曼 陀 羅 荒井 茂雄
 造 花 I 堀越 政寿
 造 花 II "
 時 間 (B) 有田 守成
 時 間 (A) "
 夢 日 記 高木 雅章
 嘴崎屏風岩 安田 巖
 屯鶴峯の赤い岩 "
 「波のおしゃべり」(后) 名柄 禎子
 「波のおしゃべり」(夕) "
 果 し な く 大住 閑子
 三つの語り(I) 床枝 清
 三つの語り(II) "
 化 石 (魚) B 安宅 礼子
 化 石 (魚) A "
 壁 画 (黄 土) 糸田 芳雄
 壁 画 (グレー) "
 少 女 像 竹村 和夫
 雪 も よ い 室田豊四郎
 雨 の 帰 路 "
 い か 釣 の 船 関屋 俊彦
 豊 漁 の 朝 "
 胎児-私はどこからき
 て何処へ- 大里 光春
 砂 漠 の 民 成瀬 光男
 砂漠の舟(駱駝・日・月) "
 谷川のダム(湯桧曾川) 斉藤 正夫
 谷川岳をみる(マチガ
 沢より) "
 或る朝-ロレンツェッ
 テイの風景の中で- 金子 文雄
 ロマンチック街道(ヴ
 ェルツブルグ) 児嶋 義一
 ロマンチック街道(ロ
 ーテンブルグ) "
 富 士 <秋> 中村 貞夫

天 上 の 詩 '90 飯田 四郎
 漁村片影90-1 伊藤 昌夫
 遺跡のある集落 佐藤 柳逸
 L 金本 啓子
 遺されしものへ-その
 1- 木下 和
 遺されしものへ-その
 2- "
 運河の船だまり En- 安保 健二
 Khuizen
 塔のある港 Hoorn "
 バリの教会(サンジェ
 ルマンロクセロワ) 寺戸 恒晴
 バリ・オペラ座 "
 大 地 (壁 画) 荻 太郎
 青いビルとガードのあ
 る風景(飯田橋附近) 赤穴 宏
 銀座5-105-5 "
 ニューヨーク遠望(風
 のしらべ) 佐藤 泰生
 女 A 風間 完
 女 B "
 バリの少女 伊藤 継郎
 暖炉のある部屋 谷上 信博
 春 雷 内田 武夫
 芽 吹 き 脇田 和
 花 開 く "
 神戸英三番館回顧 小松 益喜
 南佛ヴィルクランシュ 関口 俊吾
 城址木漏れ日 石川 滋彦
 箱の中のものたち<女
 のいる風景> 石阪 春生
 水 辺 の 家 尾崎 幸雄
 公 園 "
 SAN KAKU YAMA 加藤金一郎
 白い風景 "
 黒 と 白 故小関 利雄
 港 "
 天の岩戸(2) "
 あじさいの詩 "
 動物日記・水泳大会 "
 日 高 の 牧 場 筒井 明
 初 春 の 牧 場 "
 鳴門海峡裸島干潮 服部和三郎
 夢 "
 信仰の時代IIIヴェネツ
 ィア 太田 久
 屋根の上に猫 渡辺 恂三
 逆立ちする子 "
 小 娘 "
 母 子 "
 母 子 "

平成2年美術展覧会(9月)

ぶ な 林	野村 昭雄	四つの方形	"	風 と 木 と	須藤 博志
高 原 の 春	"	浮 か ぶ 風 景	故小林 義範	そりのあるかたち'90	澄川 喜一
スペイン賛歌	角 浩	帰 る と こ ろ	故麻田 浩	渦潮(展開No. 1)	高橋 清
けものみち散歩道	紺野 五郎	火まつり(歓盡No. 3)	故中村 徳守	あの日・あの時(雨の	高橋 耕旺
二月の山脈	相原求一朗	浮いた6つの風景	岡崎 紀	いち日)	
二月のレモン色の空	"	'90過ぎた時間	丹羽 和子	Vertical space	瀧 徹
箱の中の面	亀本 信子	'90未知の時間	"	石 の 森	田中 昇
白いコスチューム	"	緑 90-8	石田 琴次	化 石	丹下 寿一
大正池雨後(前穂と明神)	柴田 善登	緑 90-7	"	植 物 空 間 V	土谷 武
山 峡 の 村	佐々木一郎	海のイルミネーション	糸田 玲子	木、…そして木	富松 孝侑
廻 廊 に て	丸山 正三	II		舞	中井 延也
聖 地 好 日	"	稜 線 '90	成田 真澄	流 動 する 形	中島 幹夫
階 段 風 景	張替 真宏	山 稜 '90	"	妙 な 形	長沢 市郎
中 庭 光 景	"	悠遊ハイウェーオアシス	福島 誠	孤	早瀬 重留
緑 蔭 小 径	松田 穰	人. B.	鎌田 正蔵	横たわる三角	山縣 寿夫
echó	"	人. W.	"	矩 の 構 図	渡辺 隆根
カーベットのwao!!	加藤 貞子	人. Y.	"	MEMORY	青木三四郎
(三畳用)		孤 壁	西村元三朗	女 の 子 '90	阿部 誠一
ペンキぬりのwao!!	"	拓 壁	"	女 教 師	"
陽光・少女の周辺	太田 國廣	白い点、白い線(A)	富岡惣一郎	北 の 春	雨宮 透
陽 光	"	白い点、白い線(B)	"	ばあちゃん	"
潮 満 つ	大國 章夫	意 識 の 萌 芽	玉置 正敏	風 韻	一色 邦彦
海 風	"	鬼 の 門	田澤 茂	森の抗議者の碑	伊藤 傀
アブ・シンベル(エジプト)	松浦 安弘	鬼 の 門	"	木 花 咲 耶	伊藤礼太郎
カルナック(エジプト)	"	海 は 魔 物	江戸 健	海 辺	白井 佳夫
猫と赤い長靴II	福島まゆ子	木 と 鳥 と 風	近藤 茂	お と こ	大桐 國光
猫と赤い長靴I	"	風座の流星B	"	ヨーコちゃん	"
(《ジュピター》)II	若松光一郎	<黒の風景>話合い	深尾 庄介	青 年	岡本 庄三
(《ジュピター》)I	"	び ん	桑田 道夫	み つ 子	"
黄	瀬島 好正	E"ART"H	高津 鐵郎	ヒ ロ 子	"
青	"	現代の宗教画の課題	"	七ツの燭台	掛井 五郎
鳥達の日記帳	猪熊弦一郎	空 間 吟 詠	行木 正義	太 平 洋	加藤 昭男
鳥とヴィナス	"	歴史との対話'90-A	桑原 佐吉	花 の よ う に	北郷 悟
The Founder'90新しい出逢いB	鶴見 雅夫	歴史との対話'90-B	"	は ゆ	久保 制一
The Founder'90新しい出逢いA	"	彫 刻		能 馬	小坂 圭二
作 品'90-7	柴田 周一	鳥 静 台 座	阿部 米蔵	峰 々	坂井 彰夫
ライン・アップ	佐野 ぬい	二 人	五十嵐芳三	横になる人'90	桜井 敏生
虹たちの伝説(天空へ)	橋本 武	二 人 (開く)	"	父 の 顔	"
漂うものたちへの鎮魂歌	"	た ゆ と う	石川 浩	ア キ	"
コンソナント91-A	山内 秀臣	種子-ON.GA	石松 豊秋	ブ ラ ウ ス	笹戸千津子
ネガティブな風景91-A	"	森 森	市川 悦也	YUMI	"
零 度 90 - 17	木嶋 正吾	高い山から谷底見れば	伊藤礼太郎	脚を組んで・女	佐藤 忠良
零 度 90 - 18	"	斗	大國 丈夫	ひ ろ え	"
訪 う	神谷 幸子	坐	"	ベ ル ソ ナ	佐藤 祐司
漲 る	"	円と方形のある塔	小田 襄	ベ ル ソ ナ	"
黒 と 白 2	故椿 義則	海	河原美比古	二 恨 坊	寒川 典美
		凸と穴の概念'90-9	児島 幸雄	横 の 人	清水 良治
		有 象 無 象	酒井 信次	夏 引	下川 昭宣
		命 ある も の	酒井 良	華 の こ ろ	城田孝一郎

夏 夢 II " "
 苦 行 菅原 安男
 暦(こよみ)90-1 杉山 惣二
 暦(こよみ)90-2 頭部 " "
 風 の 夢・夏 鈴木 徹
 翅 黒 女II 高橋 米
 飛 燕 女 " "
 あしたへの扉 竹田 京一
 青 春 田畑 一作
 T 君 " "
 清水先生像 田村 興造
 マエストロ " "
 カナさん " "
 子供の四季「麦から帽
 子」 田村 史郎
 子供の四季「運動会」 " "
 山の向い 風 照井 栄
 日 曜 日 中垣 克久
 雪 暮 れ て " "
 串 田 孫 一 氏 西 常雄
 ドクトル佐藤氏 " "
 M 氏 " "
 丘の上のかたち 橋本 裕臣
 白雲(天衣シリーズ) 濱岡登美子
 わ し 番浦 有爾
 漂 う 人 平山 隆也
 風 蝕 藤森 民雄
 マ ン ダ ラ 舟越 保武
 か え る(蛙) 細川 宗英
 趾 " "
 長 男 誕 生 細谷 泰茲
 丘の上・丘の下 麦倉 忠彦
 響 森田やすこ
 ジーナ立像 山本 恪二
 夜 朧 山本 常一
 風 と 少 女 山本 正道
 S 画 伯 吉田 大象
 瀬戸内海・屋代島 吉田 正浪
 H " "
 演技者(A) 故吉田 芳夫
 演技者(B) " "
 曼珠沙華(抱くほど取
 れど) " "
 吉田石松翁 " "
 演技者(C) " "
 楽匠宮本金八 " "
 スペースデザイン
 Work M-1 麻田 脩二
 Scene'90 South wind 今村 敬子
 うしろの正面だあれ 小野かおる

遊居'90フロイトの顔
 たち 小野 襄
 位相PICASSO 尾埜 行男
 二つの航跡 佐伯 和子
 静 閑 桜井 玲子
 SPIRAL CHAPEL 白石 勝彦
 玉 白石 将
 日本のかたち 杉山 明博
 「NIWA」A.B.C
 月の砂漠で 十川 真紀
 SHADOW ALTAR 谷 浩二
 在り方の対話'90ま
 ちがいの範囲 中野 威
 ビラー'90K空間への
 誘い 日高 單也
 名のない組織一忘れら
 れた形一 藤本 經子
 SPACE COMPOSI- 降旗 英史
 TION
 D の 樽 森 聖
 白馬雪宴 森 史夫
 未 定 山下勘太郎
 二科展75回 1-16 東京都美術館
 アート・トップ 120 編集部
 三彩 516 宝木範義
 美術通信 1410
 美術の窓 96 高山淳
 " "
 新美術新聞 583 武田厚
 朝日 9, 12 蛇川宏倫
 東京 9, 10 宝木範義
 日経 9, 11 滝梯三
 出品目録
 絵 画
 古 都 の 夢 鶴岡 義雄
 北 国 の 詩 園田 郁夫
 スペインの燭台 月館 れい
 黒いフォルムのあそび 春田安喜子
 サーカスの達人 寺田 竹雄
 luidsuiuuieq 吉村 勲
 風のハーモニー 伊勢谷 圭
 シャンゼリーゼー 織田 広喜
 人々 吉井 浩
 女たち 吉井 英二
 競う 有水 基雄
 ある午後 古賀恵美子
 室内 鈴木 幹夫
 驟雨 伊庭新太郎
 MOROCCO 赤羽 恒男
 高原の花 保科 友江
 黒部谷 服部正一郎
 夜明けの静物 鷹山 宇一

クスコの日曜日 松井 正
 山 並 青山 龍水
 サーカスの子供たち 吉井 淳二
 チレタ・チレタ 山尾 薫明
 広告塔のある街 福島金一郎
 湖畔の集い 藤井 二郎
 ビアーガーデン(新宿) 天野 三郎
 山・毬・猫 戸川ふみ子
 北の祭り 石橋宏一郎
 庭の樹(春) 古賀 耕児
 破れ 琴 佐久川和夫
 T,TRE,OPUS89-2 鈴木 崧
 ヤヌスの門 原 良次
 うわさ話 東郷たまみ
 バカンスの季節 藤田 慎治
 眠る裸婦—ダナエの
 夢— 西野 嘉齋
 周 遊 久保 繁造
 湯上がり 野村正三郎
 緑のある風景 福岡淳志郎
 インドの街 佐々木宗一郎
 漁港(祝津) 栗山 淳
 郷愁の海 日野 順也
 小袖(まり) 阿 美代子
 花の道讀 小玉 光雄
 望 郷 栗原喜依子
 風 猿渡 暁子
 飯 島 池松 末人
 インテリア 室内 ヨルダン・
 カツァムン
 スキ
 ブリガリヤの女性A スウェトリ
 ン・ルセフ
 " "
 ブリガリヤの女性B
 転 横溝 環
 ザ・モーメント 松任谷國子
 人々 山田 達雄
 桜 島 鳥取 政昭
 沈船えの挽歌 吉田 正雄
 岬 馬 片岡 洋一
 プロヴァレス 狩野 守
 グリーン・フェア(II) 高野 譲
 瑞兆歎喜 吉野 正明
 ある家族 香川 猛
 露店 IV 福田 輝
 朝のバルコン 森 茂子
 或る風景(空と山) 亀尾 従道
 熱国悠景 松室 重親
 陽子の肖像 今井ロゼン
 春をはこぶ 中村セツ子
 黎 明 田中 良

平成2年美術展覧会(9月)

滞 船	古川 益宏	夏 の 夢	新開 盛寿	面 No. 12	倉沢 実
卓上静物(A)	本多 柊子	oasis	相澤 道子	ヒ ト III	大平 隆洋
城 影	西村 龍介	廃 墟	野津 澁生	赤い二人の椅子	津田 裕子
hidden meaning B	入佐美南子	日 記	宮村 長	峡 谷	鷺崎 直子
遙かなる時	荻原 寛子	黄 土	長谷川陽三	地表の景'90	齋藤 顕治
タペスリーを織る人々	橋本太久麿	都市十字曼陀羅	町田 亨	起源(ヴァイスヴィダリス)	佐々木憲章
立 秋	秋吉 資夫	旅回廊(エフェツソス)	黒川 彰夫	湧き出づるもの	吉田 二郎
スウィング	金澤 英亮	雑草の月・祈り	杉浦 正美	The Satellit Station	杉本 繁
流	佐藤 成一	画室のおんな	岩井 昭	あ	小田 信夫
タール砂漠に行く	大隈 武夫	大いなる河	尾崎 功	インサイドアウト、石	菅原 二郎
白壁の街	松田 朝旭	不協和音	一乗 清明	の詞	鹿野 幸子
雪の洛北(遺作)	故大淵 陽一	鳥 女	伊東 俊平	水 の 面	〃
木馬とふたり	宮腰喜久治	納 屋	田中 睦子	悠 遠	
と り	勝野 浩一	東京アルベツジョ	土師 孝行	聖 者 I	長谷川雅司
優しきものたち	増田 孝	イタリア幻想	濱田 進	上昇気流	日高 正法
白 い 船	西 健吉	風	新田 稲実	母子は語らう	番匠 宇司
熱気球のある風景	中山 三郎	神への貢ぎもの	永井 忠雄	凝 立	小山 由寿
村の学校	石附 進	荒濱の白影	小島 詰治	森の聖座	池川 敏幸
白い舟・少女・天使	文田 哲雄	岩山に生きる(メキシコ90)	伊藤 高義	森一胎児が密漁すると	西川 利夫
日本	ベル・串田	海 想 譜・90	植地 貞夫	風 祭 り	岡村 謹史
八朔太夫	猪田 七郎	夜 景	梅村 孝之	Figure	田村 了一
マルマラの岸边	佐藤 睦郎	黒 の 風 景	増田 勉	雲の形—残照—	登坂 秀雄
赤いカセ	向井 實	秋 郊	中井 史郎	初 夏	竹田 光幸
窓 辺 I	武田 俊子	青 衣	竹内 清	XIII 号 GATE	太田 和夫
バリアの彼方にたゆたふ	小山以久男	カサレスの母子(スペイン)	伊藤 昭蔵	翳	小柳 裕紀
白 い 夏	松井 敏郎	あ あ、	末光 利夫	地 の 掟	岩田 有規
君不去(磐井王)	北爪 三郎	日 軍(慈光)	佐伯 輝一	標	前田 耕成
プロメテウス	水谷征矢生	彫 刻		風—砂丘にて	西村 貞雄
花と少女	立松 富雄	木 偶 90	安田 正子	手をつないで	吉岡 侃
季節の中で	倉橋 寛	牛と蟹と雲と	市川 明廣	牧 神	小鹿 尚久
姉妹二人	犬童 次夫	夏の終り'90	吉野 毅	絆	高須賀 桂
岬の二人	陣野 重康	街 路	日高 頼子	少 女	三井 大正
潮かがみ	澤山 卓爾	風と鳥と少年	淀井 敏夫	壺 と 女	松下 隆治
春のほゝえみ	西田 龍子	詩人—心魅かれるもの、それは...	綿引 道郎	久 田 君	河野 孝治
空	芳野 二夫	風貌(アニマル)	小泉 勝雄	夏の女	木村 敏
パティオ・ウノ	木戸 征郎	とびたい・ガルダーのように	細井 良雄	結んだかたち	竹内 正治
飛 鳥	安食 一雄	石 女	河合 隆三	形のある形	飯田 艇三
広 場	高橋 三郎	青 い 鳥	岡本参千峯	ある一つの世界	須賀野チイ
やがて握手が始まる	西村千太郎	森の詩(1)	藤巻 秀正	森の詩(2)	藤巻 秀正
長城の愁い	井坂 忠	愁いのマンドーラ	工藤 健	鳥籠が鳥をさがす—カフカより—	乗松 巖
裸 婦	冬島大二郎	萩 の 人	河野 孝治	猫 と 女	安藤 菊男
黙 示 90	江崎 栄彦	空 か ら	西村 文男	祭 II	宮越 洋子
岬馬母子	野口 徳次	月に吠える	手塚登久夫	テレビゲーム	水島 道雄
旅の映像(4)	長谷川正義	スパイラル・リング—4	木戸 修	李 花	吉野 毅
紙風船(BRCUGGES)	阿部 盛有	orbit90° オーロラ	小林 亮介	アフロディア	三國 恭三
雪 映	木村 清敏			蟬時雨の山荘	島田紘一呂
村の眺め	馬場 一郎			流 移	千本木康亘
オキナワ	中川時之介			方形の対話90	須賀 通康
Bbarata.NatyamII	相澤 和郎				

インサイドアウト、キューブ
 果 実
 踊 躍
 聖 者 II
 風 に 立 つ
 創造へのビッグバーン
 デザイン
 池田 正三
 田沢 清見
 山崎 達雄
 阿部重太郎
 高山 一政
 高畑 利雄
 小川 弘子
 吉田 育生
 勝田 宏
 新井 晶雄
 石沢 照生
 新井 良治
 石綿 敏彦
 鳥越 修治
 桶田 隆一
 酒井 布二
 宇夫方康夫
 岩崎友太郎
 渡辺 八郎
 佐々木正光
 松本 篤子
 森 昭夫
 多田 晋
 小穴 秀麿
 柏谷 雅男
 川田 雅信
 玉田 信行
 吉田 隆至
 堀川 佳英
 名手 芳之
 涌波 秀夫
 菅原 二郎
 古久保三郎
 小山 由寿
 長谷川雅司
 堀江しづ子
 三水 弘
 藤 重信
 竹内 和夫
 高橋 正
 竜口 清二
 関 豊
 縄田 健次
 新開 東子
 大西 範明
 大橋理一郎
 下尾 周尾
 村井 滉
 多留 利治
 坂本 昌久
 鈴木 照三
 今村 昭秀
 小幡 堅
 山本 肇
 河辺 一周
 磯辺 壮吉
 浜本 博司
 山口 尚人
 田野 勝
 工藤 剛
 浜村 純隆
 幹田 陽彦
 山本満州男
 曾我阿嬉子
 杉山 誠
 小関はるみ
 井上 彪
 蝶野 篤孝

10 月

鳥頭尾精作品展 4—9 ギャラリー永井(大阪)
 アート・トップ 119
 麻生三郎展 16—11月2 南天子画廊
 月刊美術 183 編集部
 新美術新聞 585

足立真一郎米寿展 12—17 京王美術通信 1415
 アイダ・アップルブルーク絵画展—物語のない心理劇 25—11月12 シードホール
 美術手帖 630
 アメリカに渡った美術家たち展 6—11月4 長野県信濃美術館
 新美術新聞 584
 アルゼンチン国立美術館展 3—11月11 そごう美術館(横浜)
 アート・トップ 119
 そごう美術館ニュース 15 松山真奈美
 美術の窓 94
 毎日 10. 1
 安德瑛展 8—13 東京銀座アートセンター
 月刊ギャラリー 66
 月刊美術 181 小川英晴
 尹熙倉展 23—11月26 細見画廊
 美術手帖 633 開発チエ
 ターナーとその時代—イギリス水彩画展 10—28 小田急グランドギャラリー
 新美術新聞 584
 生田丹代子展 9—14 アートスペース虹(京都)
 三彩 519 吉賀好之
 美術手帖 633 川田都樹子
 井口純子油彩展 18—23 ギャラリー永井(大阪)
 アート・トップ 120
 行元昭子展 7 回 23—28 銀座タカゲン画廊
 アート・トップ 120
 池田満寿夫版画展 6—11月4 佐久市立近代美術館
 新美術新聞 583
 石井武夫展 27—11月10 ギャラリーアントワープ
 月刊美術 182 編集部
 石踊達哉個展 14—20 シライシ画廊
 月刊美術 181 田中幸人
 美術の窓 94 武田厚
 石川賢治写真展 21—31 ラフォーレミュージアム原宿
 美術の窓 94

平成2年美術展覧会(9・10月)

五十川昇乗展 4—9 高島屋(大阪)
 新美術新聞 585
 井田彪展 2—24 ギャラリーなかむら(京都)
 三彩 519 吉賀好之
 板橋順二油彩展 23—28 心斎橋フジギャラリー(大阪)
 新美術新聞 585
 一線展 5—14 東京都美術館
 三彩 518
 美術通信 1414
 美術の窓 97 高山淳
 一創展13回 23—28 東京セントラルアネックス
 三彩 519
 伊藤康記念賞展 7 回 17—24 日動画廊(名古屋)
 繪 321
 三彩 519
 新美術新聞 584
 稲葉春生展 12—11月12 岡山県立美術館
 岡山県立美術館ニュース 11 守安収
 井上長三郎展 12—31 日本画廊
 月刊美術 183 編集部
 三彩 520 藍龍
 猪熊弦一郎展 16—21 三越
 月刊美術 183 編集部
 岩戸敏彦新作展 20—31 せんたあ画廊(横浜)
 新美術新聞 585
 岩本宇司展 30—11月11 ギャラリーココ(京都)
 三彩 520 吉賀好之
 美術手帖 634 尾崎信一郎
 印象派—フランス・ドイツ絵画展 10—11月11 兵庫県立近代美術館
 ビロティ(兵庫県立近代美術館)
 79 池上忠治
 ハヴィエル・ヴァロンラット写真展 10—11月5 パルコパートII(渋谷)EXPOSURE Parco
 Photographers Gallery
 美術手帖 630
 ジョエル・ピーター・ウィットキンオリジナルプリント展 13—11月18
 ピクチャー・フォトスペース
 美術の窓 94

平成2年美術展覧会(10月)

臼井都展 1—11 美術ジャーナル
画廊
東京 10. 8 寺田千壘
ウルビーノの宮廷美術展 2—11月
4 群馬県立近代美術館
群馬の森美術館ニュース 62
三彩 516 石鍋真澄
美術館連絡協議会会報 29
上村清雄
東京 10. 2 森田義之
英国20世紀絵画展 25—29 上野の
森美術館
アート・トップ 120
三彩 516
新美術新聞 585
アリス・エイコック展 1—20 ヨ
シアキ・イノウエギャラリー(大
阪)
美術の窓 94
AJAC展16th 4—14 東京都美
術館
三彩 518
エルミタージュ美術館栄光の名画展
13—12月16 奈良県立美術館
美術の窓 94
新美術新聞 589
王昭新作品展 10—23 西武(有楽町)
アート・トップ 120
王昭展 10—23 高輪アートサロン
美術の窓 94
扇絵展 10—12月2 和泉市久保惣
記念美術館
芸術新潮 41—12
大迫みきお作陶展 23—11月2 サ
ンギャラリー住恵(名古屋)
陶説 453 澤田由治
大沢雅休展 2—11月4 群馬県立
近代美術館
群馬の森美術館ニュース 62
大山和照個展 1—12 ギャラリー
キャパシティ
美術通信 1415
岡田武志展 16—21 ギャラリー射
手座(京都)
三彩 519 吉賀好之
岡野浩二個展 15—27 オンワード
ギャラリー日本橋
アート・トップ 120
月刊ギャラリー 66
三彩 519
新美術新聞 585

奥田博士展 30—11月11 ギャラ
リーすずき(京都)
三彩 520 吉賀好之
美術手帖 634 川田都樹子
奥谷博展 29—11月5 日動画廊
(大阪)
繪 320
オーストラリア現代アート展 3—
11月4 AZ GALLERY
三彩 516
版画藝術 71
美術手帖 630
音色の会展 4—13 岡崎画廊
美術の窓 94
小野忠弘展 22—28 アートミュー
ジウムギンザ
Art'90 132 宗左近
アート・トップ 120
小野初代展 1—13 秋山画廊
毎日夕刊 10. 4
オランダ大航海時代絵画展 25—30
松阪屋(上野)
新美術新聞 585
オリエンタリズムの絵画と写真展
2—11月25 渋谷区立松涛美術館
アート・トップ 119
読売 10. 2
絵画・イラストコンクールABC &
PI展 6回'90IBM 12—31 AB
Cギャラリー(大阪)
新美術新聞 585
回想の好遊展 25—11月10 内山画
廊
アート・トップ 119
笠井誠一展—「画家の軌跡」展シリー
ズ2— 22—11月2 青樹画廊
月刊美術 182 紺野修司
カカロニア絵画の巨匠たち展 10—
23 大丸ミュージアム(大阪)
朝日夕刊 5. 9 前田浩次
勝盛哲也展 30—11月14 ギャラ
リー16(京都)
美術手帖 634 尾崎信一郎
加藤卓男の世界展 11—16 高島屋
新美術新聞 582
毎日 10. 9
加守田章二展 8—11月30 小川美
術館(弥生画廊新館)
新美術新聞 584
朝日 10. 31 (虹)
日経 10. 16

加茂博展 8—27 ヒノギャラリー
月刊ギャラリー 66
三彩 520 藍龍
加茂博展 8—27 島田画廊
月刊ギャラリー 66
唐沢美紀展 1—6 藍画廊
月刊ギャラリー 66
アンソニー・カロ展 29—11月17
カサハラ画廊(大阪)
新美術新聞 585
川口真弓帰国展 29—11月4 ギャ
ラリー近江
月刊ギャラリー 67
川瀬竹春作陶展 22—27 セントラ
ルギャラリー(大阪)
アート・トップ 121
川瀬巴水展 20—12月2 大田区立
郷土博物館
東京 10. 20
河西立雄展 11—11月17 トランス
・メディウム
美術手帖 630
川辺孝雄展 23—30 ギャラリーミ
キモト
美術の窓 97 (馬)
サンドロ・ギア展 9—27 アキラ
イケダギャラリー
毎日夕刊 10. 25
北浩二展 8—13 画廊宮坂
月刊美術 183 編集部
北沢収治版画展 26—31 東急(小
諸)
版画藝術 70
北山善夫展 22—11月2 村松画廊
芸術新潮 41—12
朝日夕刊 10. 26 (虹)
毎日夕刊 11. 1
木村琢一個展 11—15 松崎画廊
美術通信 1415
木村秀樹カタログレゾネ刊行展 15
—27 スペース11
版画藝術 70
木村秀樹展 20—11月16 シティ
ギャラリー(神戸)
版画藝術 71 山崎均
CAPA&CAPA展 23—28 三越
アート・トップ 119
三彩 516

京都の日本画展 26—11月25 大分
県立芸術会館
芸館だより(大分県立芸術会館)
53, 54
エリック・ギル展 18—11月26 ク
リフォードギャラリー
芸術新潮 41—11
月刊ギャラリー 67
版画藝術 70
近代洋画の青春展 21—11月18 常
葉美術館
三彩 518
空間とドローイング展 22—11月10
佐賀町エキジビットスペース
新美術新聞 585
草間彌生新作版画展 1—13 京二
画廊
月刊ギャラリー 66
国枝芳夫新作展 15—21 銀座ア
ートギャラリー
美術通信 1415
グループ展14回 12—17 ギャ
ラリー絵夢
美術通信 1415
黒田真理展 2—7 ギャラリーコ
コ(京都)
三彩 519 吉賀好之
ハンス・G・ゲーベル展 10—17
目黒区美術館
新美術新聞 584
読売 10, 10
金田新治郎自選展 1—7 アート
ミュージアムギンザ
アート・トップ 120
美術通信 1414
幻想の力展 2—11月4 宮城県美
術館
美術の窓 94
新美術新聞 585
現代の土展 5—12月1 東京都美
術館
美術の窓 98 (明)
朝日 10, 31 (虹)
毎日 10, 26 田中幸人
読売 11, 12 (菅)
現代の陶芸展1980—1990関西の作家
を中心として 6—28 和歌山県
立近代美術館
アートセンターNEWS 10月号

現代ブラジル・ナীব派絵画展 2
1—21 資生堂ギャラリー
アート・トップ 119
日経 10, 13
毎日夕刊 10, 8
現代ブラジル・ナীব派絵画展 2
1—21 ザ・ギンザアーツペ
ース
アート・トップ 119
日経 10, 13
現代彫刻展 15—11月29 ART-
BOX
月刊ギャラリー 67
現代美術今立紙展10回 7—20 ふ
れあいプラザ
毎日夕刊 10, 12 田中幸人
建築のイメージ展 23—11月11
ギャラリーアバンギャルド
版画藝術 70
マイケル・ケンナ写真展 8—11月
4 フェルテギャラリー
美術の窓 94
毎日 10, 29
マイケル・ケンナ写真展 20—12月
9 ギャラリーMIN
美術の窓 94
小泉俊己展 29—11月10 ギャ
ラリー山口
美術手帖 633 開発チエ
朝日夕刊 11, 2 (虹)
毎日夕刊 11, 6 石川健次
小出英夫展 30—11月12 河合塾美
術研究所スペースMAP
毎日 11, 5
広告で見る風俗史展 18—23 日本
橋プラザ
朝日 10, 17
神戸須磨離宮公園現代彫刻展 1—
11月10 神戸須磨離宮公園
朝日 10, 8 (吉)
小清水漸展 19—11月10 ギャ
ラリー上田SC
月刊ギャラリー 66
朝日 10, 26 (虹)
毎日 10, 30 田中幸人
小清水量造版画展 16—28 ギャ
ラリー夏彦
月刊ギャラリー 66
後藤公一展 15—21 ギャラリー近
江
美術の窓 94

小林健二展 16—11月11 Gallery
FACE
美術手帖 630
〃 633 倉林靖
美術の窓 94
新美術新聞 583
朝日 10, 27
小林磔斎とその世界展 27—12月2
たばこと塩の博物館
芸術新潮 41—12
坂上博章—自然万唱の祈り展 2—
3 大覚寺
アート・トップ 119
坂倉新平展 13—11月2 ガレリア
グラフィカ
月刊ギャラリー 66
櫻井慶治展 14—23 伊勢丹
美術通信 1417
鮭—高橋由一作—特別展観 9—28
東京芸術大学芸術資料館
月刊美術 181 北澤憲昭
三彩 517 古田 亮
東京 12, 6 北澤憲昭
砂見会女流油絵展20回 9—14 兜
屋画廊
美術通信 1415
佐治正大展 17—11月11 ガレリア
キマイラ
月刊ギャラリー 67
佐藤多持展 8—20 ギャラリース
ペース21
三彩 520 藍龍
美術通信 1414
佐野賢展 30—11月11 紅
三彩 520 吉賀好之
山頭火の世界展 31—11月18 小田
急グランドギャラリー
読売 11, 5
サントリー美術館大賞展'90 30—
12月9 サントリー美術館
アート・トップ 121
三彩 520
美術の窓 94
新美術新聞 588
朝日 11, 10
サンパウロ美術館展 17—11月11
そごう美術館(奈良)
美術の窓 94

平成2年美術展覧会(10月)

ボール・ジェンキンス展 22—11月
10 ギャラリーアートポイント
月刊ギャラリー 66
月刊美術 182
ビエール・レストニー
美術の窓 94
時習舎油絵展 1—7 銀座アート
ギャラリー
美術通信 1414
自然を愛する芸術家たち展 27—12
月24 目黒区美術館
アート・トップ 119
月刊ギャラリー 67
美術の窓 96
篠田義一作陶展 17—22 西武(池
袋)
陶説 453 福田旻
島田幸一作陶展3回(青瓷) 25—30
松坂屋(名古屋)
陶説 453 澤田由治
清水卯一展 25—30 高島屋
朝日 10, 22 鈴木健二
清水規日本画展 30—11月5 そご
う(船橋)
月刊美術 182 編集部
清水梢太郎展 15—27 ギャラリー
福山(銀座)
新美術新聞 585
ジャコメッティのデッサン展 27—
11月25 清春白樺美術館
東京 11, 21 山梨俊夫
写真の動機展 8—31 ハイベル青
山店
美術の窓 94
春陽会版画部'90秋季展 23—28
兜屋画廊
版画藝術 70
翔展3回 29—11月4 銀座アート
ギャラリー
美術通信 1419
女流陶芸公募展14回 13—21 京都
市美術館
毎日夕刊 10, 16 田原由紀雄
白樺展15回 15—20 下村画廊
美術通信 1415

新協展33回 5—14 東京都美術館
三彩 518
美術通信 1414
美術の窓 97 高山淳
新樹社の画家たち展 20—11月25
笠岡市立竹喬美術館
美術手帖 631
新美術新聞 586
真美術展33回 22—27 ヤマト画廊
美術通信 1416
神佛友禅水引戸張展 17—19 全生
庵
読売 10, 18
菅木志雄展 20—11月18 東高
ミュージアム・オブ・コンテンポ
ラリー・アート
美術手帖 634 本江邦夫
美術の窓 96
新美術新聞 585
毎日 10, 30 田中幸人
鈴木五郎個展 4—16 丸栄(名古屋)
陶説 453 澤田由治
鈴木伴造展14回 16—21 昭和画廊
アート・トップ 120
美術通信 1416
スペースブレイス展—アルバータの
風景画80年 25—12月22 北海道
立近代美術館
新美術新聞 587
絶展14回 23—1月28 東京セント
ラル絵画館
三彩 519
戦後日本画の精華展 4—11月4
青梅市立美術館
三彩 516 松平修文
蒼騎会展30回 5—14 東京都美術
館
三彩 518
美術通信 1415
美術の窓 97 高山淳
壮志会展1回 2—11 大発画廊
美術の窓 97 (江)
走泥社展'90 2—10 京都市美術
館
三彩 518 大須賀潔
創展24回 4—14 東京都美術館
三彩 518 水上杏平
美術通信 1414
美術の窓 97 高山淳

大英博物館—芸術と人間—展 20—
12月9 世田谷美術館
アート・トップ 119
アートセンターNEWS 11月号
芸術新潮 41—12
三彩 516 増田義郎
美術の窓 96
新美術新聞 584
朝日 1, 6
朝日夕刊 10, 22—25 中野正志
大翔会14回展 21—27 東京交通会
館
美術通信 1416
大マンダラ展 9—11月14 古代オ
リエント博物館
東京 10, 9
泰元彦写真展 25—11月10 アート
スペース美蕾樹
美術手帖 630
ジム・ダイン展 25—11月20 伊勢
丹美術館
アート・トップ 119
版画藝術 71
美術手帖 630
美術の窓 94
高畑早苗展 19—28 STスポット
美術の窓 94
高間惣七展 8—11月25 盛岡橋本
美術館
アート・トップ 119
武内和夫油絵展'90 30—11月4
昭和画廊
美術通信 1419
竹田一夫個展 23—28 東京セント
ラル絵画館
アート・トップ 120
美術通信 1416
美術の窓 98 (淳)
新美術新聞 584
ゴッティエ・ダゴッティの解剖図展
6—31 ギャラリーアルジュ
芸術新潮 41—11
辰野登恵子展 27—12月2 後藤美
術館
美術手帖 633 菅原教夫
新美術新聞 587
読売夕刊 11, 1 (菅)
建石修志展 1—13 青木画廊
美術の窓 94

田中信太郎展 1—31 ギャラリー
ところ
アート・トップ 119
芸術新潮 41—11
三彩 519 藍龍
美術の窓 95
新美術新聞 583
朝日 10. 5 (虻)
毎日夕刊 10. 19 田中幸人
田中繁一展 15—21 画廊春秋
三彩 519 藍龍
田中善之助展 9—28 星野画廊
(京都)
芸術新潮 41—11
新美術新聞 585
田中陽子木版画展 29—11月2 養
清堂リフレクション・ギャラリー
アート・トップ 119
田沼汪次郎油絵個展 15—20 大八
木画廊
新美術新聞 585
丹野量介展—明日の肖像— 11—18
美術世界画廊
月刊美術 181 北条剛士
塚原哲夫日本画展 10—22 西武
アートフォーラム(池袋)
アート・トップ 119
美術通信 1415
新美術新聞 584
読売 10. 19 (川)
塚本誠二郎展 25—31 赤坂乾ギャ
ラリー
陶説 453 福田旻
坪島土平作陶展 1—9 サンギャ
ラリー住恵(名古屋)
陶説 452 澤田由治
テキスタイル・アート展 4—9
高島屋(玉川)
美術の窓 95
出口喜平個展 16—21 東京セント
ラル美術館
美術通信 1416
寺田まさ子染色展 29—11月3
ギャラリー白百合
美術の窓 94
戸出喜信油彩画展 4—10 松坂屋
(名古屋)
月刊美術 181 植村鷹千代

'90東方東部展 2—7 ロイヤル
サロンギンザ
美術通信 1414
徳田泰清(Level 1)事実認識への
考察展 31—11月2 ヒノギャラ
リー
美術の窓 96
富永直樹展 16—21 三越
月刊美術 181 編集部
美術通信 1415
新美術新聞 584
中島敷個展 8—20 ギャラリー白
百合
美術通信 1414
中嶋雄二展 8—13 信濃橋画廊
(大阪)
美術手帖 633 尾崎信一郎
中谷貞彦展 17—27 サエグサ画廊
三彩 519
中村真木石彫展 1—20 ギャラ
リーユニバース
月刊美術 183 編集部
中村静勇作品展 1—10 八重洲画
廊
三彩 518
70年会展 1—6 文藝春秋画廊
美術通信 1414
成田朱希展 15—11月3 スペース
ニキ
アート・トップ 120
二関恵美個展 7—14 北鎌倉美術
館
アート・トップ 119
日本現代彫展3回 7—21 土岐
市文化プラザ
新美術新聞 586
日本のシュールレアリスム1925—
1945展 10—11月25 名古屋市美
術館
月刊ギャラリー 66
美術の窓 94
新美術新聞 584
毎日 11. 2 田中幸人
日本の色展 24—11月5 松屋
新美術新聞 585
日本美術の名宝展 25—12月23 東
京富士美術館
美術の窓 97

日本表現派展34回 5—14 東京都
美術館
三彩 518
美術通信 1414
美術の窓 97
ねじ釘の画家、柳瀬正夢展 15—11
月5 武蔵野美術大学美術資料図
書館
新美術新聞 586
根付け彫刻展 17—22 西武(旧
アートサロンで開催)
朝日 10. 21
野口謙蔵展 5—12 日動画廊(名
古屋)
繪 320
野点一五人展 10—28 ギャラリー
ラミア
毎日夕刊 10. 15
野見山曉治新作ドローイング展 1
—27 杏美術館
月刊ギャラリー 66
三彩 519 ワシオ・トシヒコ
美術の窓 94
毎日夕刊 10. 11
リー・パウリー衣裳展 26—11月4
パルコギャラリー
新美術新聞 586
エドワード・ハークネス陶壺展 1
—6 第一画廊(名古屋)
新美術新聞 581
バトルロイヤル展 13—26 トヨ
ベットプラザ・ショールーム
美術手帖 633 伊神規江
馬場彬展 15—11月10 Mギャラ
リー
毎日夕刊 11. 8
林俊彦油絵展5回 12—17 東急
(日本橋)
美術通信 1415
版画の表現500年展 7—12月2
町田市立国際版画美術館
版画藝術 70
美術の窓 94
BAO芸術祭in沖島展 15—11月14
滋賀県近江八幡市沖島町
美術手帖 634 川田都樹子
樋口治平新作展 22—31 フジアー
トギャラリー
美術通信 1416

平成2年美術展覧会(10月)

シーラ・ヒックス(リネン・アート)
展 17-22 松屋
アート・トップ 119
美術の窓 94
兵藤和男展 8-20 もりもと画廊
新美術新聞 585
平賀敬新作展 8-27 東邦画廊
読売 10, 19 (川)
平川敏夫展 6-11月4 豊橋市美術博物館
新美術新聞 583
平野富山遺作展 6-14 日暮里サニーホール
読売 10, 3
ボイル・ファミリー展 16-11月10
西村画廊
美術の窓 98 (関)
毎日 11, 9 田中幸人
深澤幸雄展 8-20 番町画廊
版画藝術 71 横山勝彦
福田美蘭展 1-13 東京画廊
月刊美術 183 編集部
美術手帖 631 開発チエ
毎日々刊 10, 8
読売夕刊 10, 4 (菅)
福本潮子展 2-14 ギャラリーマロニエ(京都)
三彩 519 吉賀好之
藤井聖子個展 15-20 マサゴ画廊(大阪)
新美術新聞 585
藤田潤手吹きガラス展 25-30 高島屋(横浜)
月刊美術 182 編集部
藤田朋裕個展 29-11月3 ときわ画廊
毎日々刊 11, 1
マコト・フジムラ展 3-18 玉屋画廊
アート・トップ 119
藤原雄展 4-10 高島屋
美術通信 1414
アンドレ・ブラジリエ展 23-11月4 日動画廊
新美術新聞 586
グラシエラ・ブーランジェ展 8-14 アートミュージアムギンザ
みづゑ 957

プリントアドベンチャー'90展 25-11月4 北海道立近代美術館
版画藝術 71
ブルーノ・ブルーニ展 3-8 グリーンホール相模大野多目的ホール
月刊ギャラリー 66
古渡章展 22-11月10 ギャラリーホワイトアート
三彩 521 藍龍
ネヴィル・プロディ展 17-11月4 パルコススペースパート3
美術の窓 94
ペルナル・ベネ展 1-27 ギャラリー360°
美術の窓 95
ベルリン国立美術館展 26-12月16 宮崎県総合博物館
新美術新聞 586
アービング・ベン写真展 3-11月30 ギャラリーコア
美術の窓 94
保科豊巳展 22-11月3 コバヤシ画廊
美術手帖 633 菅原教夫
ボシャギ展 12-12月1 草月美術館
アート・トップ 119
芸術新潮 41-12
月刊ギャラリー 66
デイヴィッド・ホックニーファックス・アート展 11-28 スパイラルガーデン
芸術新潮 41-12
美術の窓 95
エドワード・ホッパー展 6-12月16 東京都庭園美術館
アート・トップ 119
アートセンターNEWS 11月号
月刊ギャラリー 66
版画藝術 71
美術の窓 94
新美術新聞 583 桑原住雄
朝日夕刊 10, 27
〃 11, 7 (M)
毎日々刊 11, 9
堀内苑子展 15-19 株画廊
月刊ギャラリー 66

本田昌史展 16-21 ギャラリーすずき(京都)
三彩 519 吉賀好之
美術手帖 633 川田都樹子
本の装幀展—明治・大正・昭和の美
本 3-12月27 弥生美術館
版画藝術 71
美術の窓 97
前田寛治展 5-11月4 石橋美術館
新美術新聞 583
増田ファミリー展 30-11月4 銀座タカゲン画廊
美術通信 1417
マストロヤンニ彫刻展 18-11月19
彫刻の森美術館
三彩 521
新美術新聞 585
松井利夫展 2-14 江寿画廊
美術手帖 633 川田都樹子
松井ヨシアキ展 20-27 小財堂画廊
月刊美術 181 安井収蔵
松岡映丘とその系譜展 6-11月4 姫路市立美術館
姫路市立美術館だより 27
吉中充代
新美術新聞 584
松尾直樹展 9-21 ギャラリー[Vju:](大阪)
美術手帖 633 尾崎信一郎
松樹泰平個展 29-11月4 ギャラリーきく
美術の窓 94
松樹路人展 30-11月4 三越
アート・トップ 119
月刊ギャラリー 66
月刊美術 182 編集部
三彩 518
新美術新聞 586
松田松雄展 8-27 ギャラリーアリエス
美術の窓 98 (海)
松原健展 22-12月20 ビーエスギャラリー
月刊ギャラリー 67
松村光秀展 16-28 アートスペース虹(京都)
三彩 519 吉賀好之

的場二三男小品展 2—7 ギャラ
 リーミツワ
 アート・トップ 119
 マヤ文明展 4—16 東武(池袋)
 毎日夕刊 10. 3 金子明
 “ 10. 4
 マリノ・マリーニ展 29—11月10
 天心美術店
 美術の窓 96
 三浦景生展 10—16 高島屋(京都)
 三彩 519 大須賀潔
 三国芳郎作品展 17—22 上尾市ボ
 ンベルタ上尾5F
 月刊美術 182 藤田めぐみ
 美術の窓 94 三国芳郎、阿波野
 秀幸、桑原一誠
 三島喜一展 1—6 みゆき画廊
 芸術新潮 41—11
 三島喜美代展—クレイ・クレイジ—
 8—30 INAXギャラリー大阪
 三彩 519 大須賀潔
 アンリ・ミショー展 11—31 フジ
 テレビギャラリー
 美術の窓 94
 “ 97 (馬)
 水上泰財展 18—23 紀伊國屋画廊
 三彩 520 藍龍
 水無川リサ創作人形展 8—13
 ギャラリーまたんと(大阪)
 アート・トップ 120
 三梨伸展 26—11月10 ギャラリー
 上田デコール
 月刊ギャラリー 66
 三彩 520 藍龍
 新美術新聞 586
 朝日 11. 2 (虻)
 三宅輝夫展 29—11月10 ファイン
 アートソサエティ
 月刊美術 182 編集部
 宮崎恵油絵展 23—28 大黒屋ギャ
 ラリー
 美術通信 1416
 宮代道子展 16—21 ロイヤルサロ
 ンギンザ
 美術通信 1415
 ヘンリー・ミラー版画展 1—14
 ファーストギャラリー
 アート・トップ 119

ラッセル・ミルズ作品展 5—24
 パルコギャラリー
 月刊ギャラリー 66
 三輪休雪展 9—14 三越
 陶説 453 杉浦澄子
 三輪美奈子展 1—6 ときわ画廊
 毎日夕刊 10. 4
 村井進吾展 1—13 ギャラリー山
 口
 三彩 519 藍龍
 毎日夕刊 10. 4
 村井進吾展 1—20 ギャラリーホ
 ワイトアート
 三彩 519 藍龍
 メディアの複合 音と造形展 23—
 12月9 福岡市美術館
 エスプラナード(福岡市美術館)
 58 松浦仁
 森口宏一展 8—20 村松画廊
 三彩 519 藍龍
 ジル・モリセット展 1—28 I N
 AXギャラリー2
 美術の窓 94
 森陶岳茶碗・鉢展 25—11月7 赤
 坂グリーンギャラリー
 陶説 453 福田旻
 杜の会展10回 29—11月3 東京銀
 座アートセンター
 アート・トップ 119
 森本三郎展 15—20 ヤマト画廊
 美術通信 1415
 野外彫刻展 27—11月4 神奈川県
 藤野町
 月刊ギャラリー 66
 安元亮祐油絵展 5—10 阪急(大
 阪)
 新美術新聞 583
 柳沢紀子展 1—13 養清堂リフレ
 クション・ギャラリー
 朝日 10. 5 (虻)
 山内量展 22—27 みゆき画廊
 三彩 520 藍龍
 朝日 10. 26 (虻)
 山家初技ブロンズ彫刻展 16—27
 梅田画廊銀座サロン
 月刊美術 183 編集部
 山口高志展 22—27 ON GAL-
 LERY(大阪)
 美術手帖 633 尾崎信一郎

山口草四郎油絵展 24—29 小田急
 百貨店ハルク
 新美術新聞 585
 山口博一展 24—11月2 名古屋画
 廊(名古屋)
 版画藝術 71 村田真宏
 山崎博展 16—11月4 ヒルサイド
 ギャラリー
 毎日 10. 29
 山田正亮展 8—11月2 佐谷画廊
 月刊ギャラリー 66
 月刊美術 183 編集部
 毎日夕刊 10. 19 田中幸人
 読売夕刊 9. 6 (菅)
 山寺延子展 30—11月5 小田急百
 貨店ハルク
 美術通信 1417
 山中雅彦展 4—13 春風洞画廊
 アート・トップ 119 (編集部)
 月刊美術 181 滝俣三
 美術通信 1415
 山本まつ子展 18—23 ギャラリー
 新宿高野
 朝日 10. 18
 山本平展 21—28 あかね画廊
 月刊ギャラリー 66
 ユトリロとモンマルトルの画家たち
 展 18—30 大丸ミュージアム
 美術の窓 94
 横川耕介展 22—11月3 ステゴザ
 ウルススタジオ
 美術手帖 633 伊神規江
 吉原國家展—平成の名刀 29—11月
 2 ギャラリー毎日神保町店
 月刊美術 182 鈴木卓夫
 米林雄一展 12—11月2 アート
 フォーラム谷中
 毎日 10. 23
 甞える明治の巨匠展 30—11月4
 三越
 新美術新聞 584
 フランク・ロイド・ライトの世界展
 31—12月16 東京芸術劇場
 読売 12. 4
 楽吉左衛門展 13—22 東京赤坂菊
 地ハウス
 三彩 519 菅谷富夫
 陶説 454 榎木重雄
 毎日夕刊 10. 18

平成2年美術展覧会(10月)

李圭衡(リー・キュウ・ヒュン)展
22-27 かなしんギャラリー(横浜)
三彩 519
李景麻朝展 3-12月10 日動画廊(大阪)
繪 322
立星会展11回 1-10 フジカワ画廊
東京 10, 8 寺田千壱
燎会展5回 8-13 梅軒画廊(京都)
アート・トップ 120
廖修平展 5-27 ストライプハウス美術館
月刊ギャラリー 66
新美術新聞 583
版画藝術 70
美術の窓 94
六悠会展 3-9 日本画廊
美術通信 1414
ロックフェラー浮世絵コレクション展 5-11月4 麻布美術工芸館
月刊美術 181 定村忠士
朝日 10, 6
毎日夕刊 10, 5
ホリー・ワートン写真展 12-11月3 パストレイズ横浜フォトギャラリー
美術の窓 94
ワイエス展「ヘルガ」 27-12月16 埼玉県立近代美術館
三彩 510 光田由里
ソカロ(埼玉県立近代美術館ニュース) 33
若尾和呂油彩展 16-26 三越(銀座)
アート・トップ 120
月刊美術 181 若尾和呂
新美術新聞 585
若手アーティストによる交流企画展 21-11月4 スペースAD2000
美術の窓 94
脇田愛三郎展 2-21 石屋町ギャラリー(京都)
三彩 519 吉賀好之
渡部マサヨ展 22-27 下村画廊
美術通信 1416
渡部耿賞個展 18-31 八重洲画廊
新美術新聞 584

和の会油絵展一ソノリテ14- 30-11月6 和光ホール
チャイム銀座 120
渡部秀男油絵展 9-15 伊勢丹(浦和)
アート・トップ 120
江里康慧、江里佐代子の世界展 4-12 和光ホール
チャイム銀座 119
新美術新聞 581
絵画二人展 23-29 中央美術画廊
美術通信 1416
片山雅史、伊熙倉(ユン・ヒー・チャン)展 23-11月26 ギャラリー細見
毎日 11, 12
塩脇幸四郎・昭司二人展 2-7 有楽橋画廊
美術通信 1414
黄金期の三巨匠一大観・玉堂・栖鳳展 6-11月25 山種美術館
美術の窓 94
新美術新聞 584
三輝展(司修、堀川理万子、百瀬郷志 29-11月10 彩林堂画廊
アート・トップ 120
自由美術展'90 17-31 東京都美術館
三彩 519 宝木範義
美術の窓 98 高山淳
新美術新聞 588 武田厚
出品目録(会員)

絵画

こかげ A 井上 照子
こかげ B 〃
構 図 清水 勝
ブランデンブルグの朝 小野 克子
娘ざかり 〃
田舎紳士 鬼頭 暉
肖像 井上長三郎
春のページ 平澤 重信
緑の情景 〃
共生する樹木B 丸山 武男
静物 関 正和
室内 〃
縮図 土器屋杏子
風景(A) 井上 リラ
風景(B) 〃
樹 藤沢 喬
壁 905 吉見 敏治

遠い彼方で2 久田 弘
遠い彼方で1 〃
1989, 11, 9 BERLIN MIZU
'90作品第31番 アオキスミエ
青のストライプ 高橋 靖子
赤のストライプ 〃
アドリアーナにて 斉藤 国靖
薄明かり 佐々木正芳
夜明け 〃
恋人達のいる夜景 藤林 叡三
恋人たちにとっての新宿 〃
風景 市川 秀光
爆風のなかの母子像 岡本 実
爆風のなかの母子像 〃
標識<I> 東宮不二夫
闖入者 有村 真鐵
拓かれた風景 高木 勲
遠い日 佐々木あゆみ
作品3 太田 正明
切断面'90 広瀬 敬
海の風景IV 村田 知子
広げられた表層 伊藤 和子
風景 鈴木 節子
語り 故功刀 陽子
女たち 〃
鳥のくる木 田所 幸一
柳 〃
墳墓 玉井 敏子
墳墓凹 〃
黄の踊り 谷本 重義
サヨナラの丘(A) 中野 智
サヨナラの丘(B) 〃
SIGN. 10, 異次元から 宇都宮マリ
(AKANE)
失われた時 片野 忠一
三面のアイドル 森山 誠
夢売り場 奥田 紘
黒 水出 陽平
日 池田 一末
雪 佐藤 昭平
菖蒲 梅原たづ子
作品2 梅原たづ子
作品1 毛内 義衛
生きもののたちの痕跡(I) 〃
川上 十郎
輪廻-908 ニシオトミジ
情況 河野 節
人間風景(90)II 田村 啓子
ゴミ袋 比田井希仁

森の軌道回路	公文 淳子	象一かたち—(III)	八島伊津子	COSMOLOGY II	木村 法子
白い羽 A	奈良 桂	地のうた 4	市川 鉦次	墳(つか) A	藤村 英子
風景のオマージュ I	宇野 之雅	風 跡	河内 登国	レクイエム・母子像 (B)	吉野 誠
伸びる	竹中 稔量	かたち	田原 史	TSCHERNOBYL902	井戸原亮二
時の表像	達 正夫	1990年8月の稿	平山 堯通	残像 I	村山 良一
風のかたち II	小澤 基弘	黒い魚 A	鈴木 新次	往 還	野口 文祐
風のかたち I	〃		佐藤 弘	風の風景	西尾 裕
作品 901	池田 和美	ざわめきの中の風景 II	鈴木 隆弘	風景 A	笹賀 捨雄
'90 黒い物 B	脇 正人	遊び場	平出 速雄	大気汚染 I	浜岡 源三
'90 黒い物 A	〃	山うど	林 ヒサ子	1980. 8月(B)	石井 克
作品 赤	日名子金一郎	虫の音(ちろろ)	山崎 由佳	いっち、にいっ	佐藤 泰子
作品 青	〃	ひと・形	神田 千里	気流 (III)	森田 広
白い手	近藤 白徒	ひと・形・壁	〃	何処へ II	井上 肇
気流 II	吉沢 信昌	ワンダーランド(I)	斉藤 昇	木々のかたらい	廣畑美代子
地平線	〃	黒い太陽	赤木 幸輝	アトリエの器具(B)	石橋 弘一
交響詩 天空の祭り	斉藤 禮子	カプリコルス再来	田賀 亮三	イカル氏の表情	工藤 英胤
原野—はなし	前田 徳	風景の跡	一木 平蔵	対話 '90	嘉屋重順子
原野—萌ゆ(2)	〃	樹下の市	澤田 俊一	「手紙 I」	土田 恵子
'90 DUMMY C	森内富久志	レクイエム	大野 修	「手紙 II」	〃
'90 DUMMY D	〃	復活	〃	machine—顔	中尾 知子
Memory (A)	古田由美子	里への祈り	横尾 茂	machine—水の話	〃
Work 90—1	金子 正二	女の形	福田 篤	誕生する生命体—14	石瀧 英二
更地 3	飯塚 貞	女の形	〃	えらそうな男	溝口 武
彼方の幻像	橋本 憲治	対話	吉岡 良広	人物 95	児玉 晃
白のフーガΣ—1	岡本 生司	山風	森 健	揺揺と一夏	大森みどり
作品	八幡 健二	後につながる	小作 青史	シャワー室の女	石川 嘉一
祭りの朝	美濃部民子	死者達の跡	白水 興承	人のいる風景	小玉 育子
翔々	三浦 慈子	作品 II	田中 秀樹	地球号	川上 茂昭
魂に迫る怪魚	呉 日	作品 I	〃	緑 蔭	渋谷 英治
軌跡 I	野口 高史	縄文の森にて I	伊藤 博	ひとときの休息	東谷 弘子
「ローズフェイス」	新村 稔	縄文の森にて II	〃	地 3	石川 恵助
舞台裏 I それ行け日本 I	沢田 昭英	作品 B	笠松 昭吾	湿原 1	児島みつゑ
帰れたのは私たちだけ	はらたはじむ	作品 G	〃	包みきれないもの	高橋 敬子
軌跡 N 9	村島 定児	それぞれの思い	溝田 コトエ	床屋にて'90—OCT	小西 熙
INCARNATION	岩崎垢仁彦	それぞれの思い	〃	存在 A	宮滝 恒雄
風景	服部 与一	興 亡	大塚 博	化石	牛尾 弘
時の風景 B	金子 笹治	落 る	伊藤 朝彦	仮面のある街	岡本 勝
Mr. Wonderful	大橋 忠幸	ぼくの庭	〃	抵抗譜 IV	長谷部 昇
横たわる女	島川 紀雄	ゆきすぎて I	木村 恭己	IRIS—I	斉藤アツ子
ある黙示のエスキース	桜井 直子	鳥の冗談	藤島 清平	フォルム I	谷内 徹
樹 B	佐藤由喜子	'90—IIしょうなき時	赤堀 正巳	立つ人—左	市橋 安治
散	福田 須美	虚栄画像 IV	井上 裕司	洪水の後	窪田 旦佳
アメニティー B	山崎 芳直	虚栄画像 III	〃	愛染 I	原西 博
樹 A	古橋真智子	遊園地の夜 B	小倉 信一	ザ・フェイス二人ぼっち	小山 勇
跡 II	品川 則夫	ピーコと友達(ぼくの愛猫記から)	石田 貞雄	半径500km以内では	加藤 義雄
困迷 I	青木 健真	21世紀へ	三島 愛子	バラ色のパテオ(1)	竹内 弘
作品 (B)	沢木 鈴江	逆	磯部 克己	生命のサイクル II	菅 記昭
灰色の領分①	野辺 和代	閉じ込められた生命	猪俣 彪	像 I	原口 知行
		ある風景 '90	樫尾 直		

平成2年美術展覧会(10月)

黒い鳥	市村 力	乾いた集落	佐藤 廣子	ミエナイ ミエナイ	井上 玲子
土 空 3	内藤マトミ	乾 合 一 SS	桑島 定男	風 跡	三島 洋人
鳥のいる風景…朝	海見 久子	心 象 (2)	市川 慶子	ベスカーラの娘	伊藤 釣
形態 — 2	広瀬 一二	塊 II	武田 仁守	か が む	井上 信道
形態 — 1	〃	古 い も の	石田 政義	留学生麗さん	峯 孝
法下の風景	斉藤 正三	江 別 野	長谷川忠男	ひと休み	〃
卵 割 操 作	大野美代子	枯 蓮 変 化 (2)	調 惣男	若 い 女	西谷富士雄
噴 霧 器	六角 尚武	黒 い 旗 II	川添正次郎	朝 の 森	白沢 菊夫
ゆくひとびとA	伊藤 利夫	風のスクリーンII—C	船木 昭子	橋	古賀 隆一
風の吹く刻	多胡 宏	作 品 B	塩井 裕子	樹	〃
談 合 する	兵藤 寛司	AUTUMN	関 富士夫	風・NO. 11	山本 辰昭
演奏する人たち	〃	Silent 90 — 1	江原 和足	生 成	高橋昭五郎
D—GIN・III	醍醐イサム	悪いやつほど…4	小坂 格	下 弦	中川 洋
D—GIN・IV	〃	作品'90—I	田口 厚子	幕 間	宮原 茂
無を求めてNo. 3	山口 柚	作品—90—R—II	高橋エイタロー	DRESS	田島 義朗
無を求めてNo. 5	〃	境	宇佐見國典	増 殖	吉村 主税
罪のとりこ	尾上 隆三	何故そんなに叫ぶ?	末武美津子	家 族	金子 典義
樹の景・Seto	大澤 啓三	No. 2	甫本 兵吉	翔 '90	垣内 治雄
飛翔願望A	今泉 忠善	道 標 No. 2	田垣内愛治	飛べない型'90	中江 紀洋
みつめて	大澤 啓三	せ ぎ	深見 桂子	壁より(化石)	飯澤 喜七
8 月 25 日	松本由紀子	ニライカナイの海B	藤井喜久雄	想	佐藤 範夫
舞 踏 (I)	桝山 淑子	鳥 葬 C	小倉勇喜男	手をあげている女	堀田 清
sheng ma?	三浦 照	風 景 90 — 81	サイトー・トシオ	右 典 力 学	加藤 義次
家なみパートII	山本 健司	お い も	佐藤 圭子	a (風)	小口 一也
すいぞくかんII	霊山 邦夫	1990 年の 私	よろずふきこ	風 NO. 7	梶原 勝
かたち—III	岡橋 繁次	風 の ように	伊藤 零児	原昆虫'90—1	竹本 鉄夫
化 粧	西 さだ子	仏塔だけが残った	藤本 忠彦	折 葦	二森 騏
夜の風景 I	田島新一郎	生 き も の	井上 一彦	北 天 の 柩	青木 誠一
UMA 4	加古マツオ	腐敗した都市II	的場 幹英	溶合の仮定'90	米坂ヒデノリ
道 祖 神	福寿 一三	奇 魚 と 老 人	友成 光臣	鳥	中嶋 一雄
蓮 地 図 3	市村 麻	大地の母子像	豊島 網明	波のシンホニー	長嶋 栄次
肖像 A	草薙 隆	ALD の 眺 望	斎藤 勤也	BETWEEN	阿部 忠
歳 月	高 三権	残 像	田島 和雄	「北の歳時記」より初夏	岡村 光哲
1990	矢尾 芳子	風 の 民	川村 晃夫	追 憶 の 碑	板津 邦夫
フォーラム C	古賀 政信	生 33 因 果	鶴巻 俊郎	ト ル ソ	安丸 信行
友 だ ち	大神 良代	とし・ぼう	滝 敏郎	砂 の 碑 '90	佐山 道知
ある風景 B	岩井 紀子	(青)	飯田 春行	核を求める始転器として	島田 忠恵
トルソ I	立川 広巳	黒 の 風 景 III	村田 美穂	胞	竹股 桂
メモランダム90—7	梅村美登里	Empty Box 1	太田 幸雄	若 驚	草野 慎
幻華………31	島津 広二	幽閉された影像	曾布川秀夫	平成元年「猫と女」	佐野 文夫
樹 (1)	森 美佐子	働き蜂と呼ばれても3	板津 包信	男と女の関係	渡部 一重
雲 と 石 段	吉田 耳浪	記憶の生涯・C	竹生 節男	D.Q.シリーズ(主人の	岡本 勝博
熊 野 灘 II	坂内 義之	家 族 M	矢島 貞男	母と子—わたす2	池田 宗弘
三 美 神	古田千鶴子	聖 地	黒坂 晴雄	LA DONNA STA-	吉田 光正
作 品	岡島 弘国	彫 刻	中馬 洪治	NZA	藤倉久美子
寂 叫	齋藤 岩男	作 品 Q	高野 寛	湖 畔	大槻 京子
素朴な人(I)	百瀬 博	かさっこじぞう	松本 光司	ル ナ	安藤 士
蟻 塚(眩 感)	相田 一夫	風 と	近藤 鑑郎	つ ぶ て	鈴木 徹
芽のある静物	小澤 一正	風 ・ 花			
侵略の系譜(1)	竹下 馨	幸 せ と は			

あそぶ('90-3) 堀尾 紀之
構 - '90 - 10 中谷 唯一
も や い 杉 英行
積層NO.36-'90 横山 省三
はな(893)祝福するも 北村 隆博
のは祝福される
少 女 松下 元昌
創画展17回 17-31 東京都美術館
アート・トップ 120
三彩 519 田中皓一
美術通信 1415
美術の窓 98 高山淳
新美術新聞 587 村瀬雅夫

出品目録(会員)

シヴァ寺院 I 秋野 不矩
暮雲春樹 浅野 均
洋上の夢 池田 幹雄
息 ひ 石本 正
うつろひ 伊藤 彬
おもいわずらうとき 上野 泰郎
月の水辺 上村 淳之
若い鷹 上村 松篁
飛鳥川谷広がる 烏頭尾 精
湘南俯瞰 大河内正夫
流離抄 大森 運夫
不在の街 小野 具定
しだれ桜 加山 又造
阿弥陀堂 川端 健生
馬と人 菊地養之助
北海のアフロディーテ 工藤 甲人
青山河 黒沢 吉蔵
源 視 小嶋 悠司
習作一室内 坂口麻沙子
幻視断層 佐々木裕久
潮音 佐々木 弘
白響 佐藤 晨
夕照瑞雲 塩見 仁朗
青い風動(響) 信太 金昌
風の塔 柴田 長俊
タントラ考 高畑 郁子
アラベスク・V 滝沢 具幸
はまひるがおに白千鳥 竹山 博
ボーズ 棚橋 文子
砂の壁一ひとときと 戸田 康一
一(未完)
水 辺 土手 朋英
船 溜 中尾 壽男
玄武洞追憶 西村昭二郎
根洗い松白映 野崎 貢
冠 鶴 橋田 二郎

幽界明境 橋本 龍美
月影の道 稗田 一穂
鳴門潮聲 平川 敏夫
アンギャリタ映え 堀 文子
春尽暮嶽 堀越 保二
朝嶺湧雲
華 鈷
春待つ山道 村松秀太郎
網と人と 毛利 武彦
渡辺 学
物故
くさむら 吉岡 堅二

(第2回春季創造展)

鳥 碑(二) 〃
(第34回新制作展)

顎の欠けた石仏・雲岡 〃
大第十九洞

(第16回創画展)

独立展58回 17-31 東京都美術館
アート・トップ 120 編集部
三彩 519 宝木範義
美術通信 1416
美術の窓 97 高山淳
新美術新聞 588 武田厚
朝日 10. 24 蛇川宏倫
東京 10. 23 武田厚

出品目録(会員)

ブレイルーム 山田 文子
天動説 齋藤 研
芽出度い日 奥谷 博
サン・パウロ美術館初 芝田 米三
日
歳 月 松樹 路人
巡礼ーサン・ラザール 今井 信吾
駅
画家とモデルたち 大津 英敏
増殖する果実 沢村美佐子
昭和史(和) 笠松 宏有
個人的な時間 相田 幸男
バベル I 梅宮 英亮
ダミーのある風景 石井 武夫
ファスト島の漂流 湯澤 宏
絵日記ーやあ 吉武 研司
曙 光 金森 良泰
無 題 森本 勇
二つの噴水 原 光子
都会の情景 中村 善種
犀と裸婦 斎藤 求
或る光景(馬) 芝田 耕

「ミネガちゃんて誰？」 寺島 穰
(うらしまの末裔たち)
運命の詩 馬越 陽子
肖像 福島 瑞穂
阿修羅婆 斎藤 吾朗
旅 (聊) 西田藤次郎
迎える 小原 稔
パーティーそして…。 森田 康雄
午後のひととき 上田 敏和
夏の顔(思い出) 山田 修市
EL MONUMEN 香曾我部曉彦
TO'90(曙)

ザ・ドリーム Venezia 来栖 重郎
90'
山 影 米原 智
人間模様(さだめ) 中山 茂
生命の讃歌 江添栄一郎
天地有情 斉藤 紅一
瓶 花 妹尾 正彦
貨車の馬と少年 〃
須佐の男狼籍 横地 康國
オルガンを奏く女 〃
馬 下川都一朗
一絶 筆一 森 兵五
横浜風景 〃
サイレント・ヌード 田端 優
'90
作品 I 有馬 秀穂
緑 蔭 平井 光典
舵型の構成 吉田 西緒
虚空 三浦 洋一
PEINTURE 宮崎 精一
阿 伝 - 2 松永 久
象 江田 豊
内と外 白野 文敏
それぞれ 有本 弘
晩 夏 赤星 信子
構成一曼陀羅 渡辺 正
晤 言 堀井 克代
群 馬 末永 胤生
道化師達 土井 俊泰
ニューヨークの午後 桜井 寛
さくら90-10 松本英一郎
雨・転々'90 林 敬二
アルペリ・(木霊) 絹谷 幸二
神々の黙劇 竹内 晟
波 浪 桜井 浜江
変容の技術者 森山 杏子
秋色大台ヶ原 佐原 光
酔 狂 瀬川富紀男

平成2年美術展覧会(10月)

トレド・朝・夕
上越海図
書斎静物
山と湖
崖(石廊崎)
山水曲堤
ラ・リベルテ(ドラクロ
ア讃)
雲
中伊豆風景
ゴンドラの詩
花を活ける
森の詩
香水の町グラス(南
仏)
カナディアンロッキー
MT.RNNPL
予感(斜陽)
祭壇
黙'90—輪廻
坐る裸婦
小さな島の誕生
暗い時えの刻み
夜明けの風景
風景
アランの谷回想
早春図
エレファンタ仏跡
浅間山山麓の冬
I don't Knowgolf,
but
供物を捧げる
聖者と鳥(アッシジ)
王の道異聞
夢
蝶々
大地乾燥と怪鳥
竹園の午後
座
過ぎゆく時間
並ぶ騎馬
変容と浄化(白)
鹹湖の空
遊離魂
橋
怖れ—お前
バミール高原
九月風景
土曜日のブージャ(捧
げ物)ネパール

乙丸 哲延
福岡 奉彦
安田 謙
織田 彩子
清水 鍊徳
斎藤 長三
鳥居 敏文
中村 節也
小林 数
山田 貞実
中尾 彰
荒木 絢子
松島 正幸
妹尾 正雄
喜多 健男
山中 徳次
松山幾三郎
柄内 忠男
水島 清
森崎 幸
青柳 澄佳
久保田益男
古賀 猛
世利 徹郎
高崎 文夫
岡村 芳男
大坪 権治
足達 襄
広瀬 通秀
額田 晃作
張 忠儀
堀口千鶴雄
砂田 友治
白鳥 三郎
片岡 伸介
橘 喜久雄
飯田 健治
河尻 隆次
森 通
田子 英長
高森 明
廣瀬 義男
入江 一子
水野 恭子
松藤 真澄

昼さがりには窓をあけ
て!!
明(妙義の石門より)
復活(1)舞
まどろみ
重い雲
ふう
作品 A
箏
回帰・葛藤
見透せぬ窓
輪廻転生
二紀展44回 17—31 東京都美術館
アート・トップ 120 編集部
三彩 519 宝木範義
美術通信 1415
美術の窓 97 高山淳
新美術新聞 588 武田厚
朝日 10. 24 蛇川宏倫
東京 10. 23 武田厚
出品目録(委員・会員)
絵画
風羽織 佐々木信平
風律 “
妻と私とモンマルトル 西村 功
ある時間 山本 貞
天放地開 中西 勝
星花混然 “
LEGEND 山本 文彦
人達 市野 英樹
約束の地で 藪野 健
遠い日に会おう “
青い藤(かがやき) 秋山 泉
イリュージョン 三輪なつ子
露月 立見 榮男
私は来ている此処に、 遠藤 彰子
何度も
夢の遊楽園 北 久美子
風景 滝 純一
街 A 結田 信
朝の響き 犬童 徹
夜明けの馬 “
夏木陰 松井 叔生
緑叢 “
デロスの残照 高崎研一郎
アクロポリス “
又、コンドルがやって 小川 智
来た
王宮のある街 I 後藤よ志子
王宮のある街 II “

集落(痕跡 I)
春風雷鳴
祭りの朝(HMY)
想'90—A
想'90—B
対
和 諸
北都春容
古城壁牆
花の月に照らされて
樹の精(母と子)
旅想回帰
奏 (II)
南海の海詩(I)
Magic
アラビヤの侵略
ナイルの群像90—II
私風景 A
懲
秋草花'90
黄土残像
花見宴
ミネルヴァのフクロウ
I
婦人像
裸婦 “
ビエロのマジック
縄文時代
飛翔 “
砂船
鉄 (渴愛の図)
猫 追 想
牧羊人
水牛を使う人
遠い日
海
空いている椅子
〈死生〉—復活の前・昇
天一
運河のある都市(A)
ニューヨークにきた京
の舞妓
父を待つ
冬の廃校
廻転白馬
術 (A)
親子の芸人
風生
から松・鳥

難波 平人
菅 久
米津 福祐
高瀬 善明
“
長宗 希佳
“
西嶋 俊親
“
友添 泰典
“
神近 昭
瀬川 昌宏
坂中功一郎
橘野恵委子
宇田 伝市
松尾 隆司
伊佐 昇
堀場 良夫
西村 榮悟
杉岡 昭吾
宮崎 芳和
磯野 和子
坂本 保
“
矢野 重盛
鳥居 雅隆
“
印牧 邦一
赤池 清一
橘 公俊
武本 春根
井尻 源一
知念 正文
稲川 敏之
田窪 芳郎
林 健造
木口昭太郎
野田 典男
川口 正治
菊地 正男
阿川 静明
成瀬 忠行
河津 嘉三
中村 美松
中井喜美子
上田 保隆
高橋 忠雄

年 の 瀬	吉見 寿美	異郷(北前船シリーズ)	〃	花 の 唄	藤田 邦子
夜 想 曲	黒田富紀子	煙が目にしみる	小西 保文	ファミリー	恩田 秀郎
弦楽の人々(2)休憩	泉地 靖雄	あ る 日	〃	回 転 の 母 子	岩田 健
弦楽の人々(1)	〃	ノ ア の 方 舟	吉野 純	髪 の 母 子	〃
サーカスの女	副島 孝治	舞 台 裏	鈴木 博	町おこし井波開町600	板橋 一步
上 高 地 惜 春	島岡 實	道 化	〃	年の象徴紳士上人像	(試作)
追想(シンガポールの歴史館)	故三輪勇之助	傀儡師(右)	吉田富士夫	春を告げる	細野 稔人
稲 妻	牧 ハルナ	傀儡師(左)	〃	遙	〃
浜 唄 2	北原悌二郎	春	芝野 武男	毘舎佉鹿子母(ヴィ	村上 炳人
浜 唄 1	〃	まつりの繡いB	尾形 圭介	サーガーミガラーマー	ター)
黄 昏 の 水 辺	小島 謙	まつりの繡いA	〃	ワタシハビエロ	〃
黄 昏 の 丘	〃	幕 間 A	金子 隆一	青 春 の 詩	加藤 豊
古い加工場と廃船	曾我 芳子	都 市 C	大西 敏巳	神 話(レダ)	〃
バビロン残照	真野 広	都 市 A, B	〃	化 城	水野欣三郎
アルテミス女神像	〃	供 養 祭 II	浦上 栄一	微 垂 音 一 II	米林 雄一
出 船 の 港	日和田利正	folklore 野に満ちて	関 雅之	午後のワンアーム	長谷川総一郎
春は去り…	濱田 嘉代	建 物 と 人	北 誠一	チェア	〃
ある 肖像	砂場 三郎	忘れられたものたち	清水 聖策	風 の 船	大須賀万里子
女の風景(A)	金原テル也	窓 (二人の女)	清水 鉄彌	Shell Ship	〃
午後の蓮池	水上 敬司	おんなたち(夜)	井上 護	風 の 風 景	横山 徹
レ モ ン 等	大西生余子	堡壘のむこうでA	富樫 京子	休息の鳥達	梶 滋
拾って来た山の栗	加藤 聖彪	忘れざる風景	南口 清二	潜(せん)	永野 光一
彼岸へと行く	根来 恒子	雲 の 道	玉川 信一	で子とぼ子	山本 兼文
山 峡 の 早 春	山本 秀臣	侵蝕「ここにもまた	〃	Bad Rumor	山根 顕一
祭りの詩がやって来た	谷田 頼郎	'90」(B)	庄司 剛	青 の 器 (II)	南 安廣
②	〃	ステージに遊ぶ	〃	Transformation of	鹿間厚次郎
神々 国	水野 一	刻 鎖	浜村 博司	a Semicircle	〃
砂 丘	中野安次郎	La nuda	阿野 露団	円形のコンポジション	河崎 良行
ふくろうと裸婦	金田 辰弘	夏 祭 り B	桜井 晨正	作 品 90-V	林 利根
ロ バ	〃	新聞紙のコラージュ	岡本美喜子	ノット(結び)C	長野 隆業
OBUSERVATION	星崎孝之助	磯 ・ 音(ね)	大友 一夫	ノット(結び)D	〃
繚乱・吉野山(動)	秋保 正三	女の記憶シリーズ'90	松下 元夫	空 洞 へ の 道	堀 義雄
さくらのやま(静)	〃	一貌A	奈須 豊	みずのえいぬ	小島 弘
初 夏、楽 園	成井 弘	結	小笠原誠次	砂 丘 の 母 子	〃
マルセイユ近郊 陽春	〃	リ ズ ム	〃	想	藤島 茂
あ じ さ い	故藪野 正雄	ま る	橋本 清	雲をつかむ様な話より	日原 公大
泥 壁	故坂 宗一	宙 空 駐 機	乾 龍平	「超男性絶対概念の男」	〃
Honbleur	坂本 益夫	ナリヤンマールの箱	〃	裂 III	水野 瑛朗
Rochelle	〃	彫 刻	〃	ファンタジー(II)	恩田 静子
無 著 像	山口 操助	遼(リョウ)	遠藤 幹彦	ファンタジー(I)	〃
幼女、木乃伊	〃	昂(コウ)	〃	迎 天-1990	木津 一夫
舞(まう)	堀江万寿男	見 送 る	小林 晟	葬 送 華	邑田 五朗
絹索(けんさく)	〃	月 華	日野 宏紀	葬 送 具	〃
集	青木 寿	炎 舞	桑原 巨守	門	安川 民畝
吹	〃	森 の 花	〃	丸 い 魚	大口 明一
壁U(VENEZIA)	伊藤 岳	不 詳	故松村外次郎	第三の質問	末政 哲夫
壁V(VENEZIA)	〃	腰 かける 女	故久保田忠和	風のささやき	重田恵美子
砂の詩No. 21	北村 真	絆	矢形 勇	C T - 90 - 1	朝岡 康二
織る(北前船シリーズ)	橋本 房男	悠 久 の 天 女	滝瀬 源一	響	高橋 勝
		母 と 子	大森 浩二		

11 月

牛腸達夫展 8—27 かわさき I B
M市民文化ギャラリー
美術手帖 634 菅原教夫
アート・ナウ関西の80年代一展
20—12月16 兵庫県立近代美術館
三彩 521
美術手帖 631
新美術新聞 587
相原猛人展 26—12月1 美術家連
盟画廊
美術通信 1420
青垣2001年日本画展4回 16—18
洋協アートホール
新美術新聞 578
足立浩一個展 25—12月1 ギャラ
リーミハラヤ
新美術新聞 588
阿部弘世展15回 13—18 画廊タカ
ヤマ
新美術新聞 587
吉水絹代展 6—11 マロニエ
三彩 520 吉賀好之
新木一成作陶展 14—19 松屋
陶説 454 福田晏
荒木絢子展 13—18 ギャラリーコ
クトー(京都)
月刊ギャラリー 67
安藤忠雄建築展 10—12月16 GA
ギャラリー
朝日 11. 14 (M)
ザ・アンブレラス展 14—12月8
佐谷画廊
毎日々刊 12. 7 田中幸人
石井厚生展 6—25 石屋町ギャラ
リー(京都)
三彩 520 吉賀好之
石井義男陶芸展 13—18 鳩居堂画
廊
美術通信 1419
伊勢克也展 2—28 ギンザグラ
フィックギャラリー
毎日 11. 12
伊藤彬展 1—11 佐倉市民音楽
ホール展示室(千葉)
新美術新聞 586
伊藤薫子展 12—17 養清堂リフレ
クション・ギャラリー
版画藝術 71 横山勝彦

伊藤幸子展 12—17 サエグサ画廊
美術通信 1420
井上悟展 21—30 日動画廊(大阪)
繪 321 井上悟
異歩騎会展3回 15—20 高島屋
アート・トップ 121
月刊美術 182 編集部
美術の窓 98 (淳)
今井幸子油絵展 21—12月3 小田
急百貨店ハルク
新美術新聞 588
今泉珠泉日本画展 29—12月4 松
坂屋(銀座)
三彩 521
今西中通と熱き画家たち展 15—12
月16 北九州市立美術館
月刊美術 183 野見山暁治
三彩 518 中島順一
新美術新聞 588
印象派—フランス・ドイツ絵画展
20—12月16 東郷青児美術館
美術の窓 96
魚田元生展 12—21 牧神画廊
三彩 521 藍龍
歌川国芳とその一門展 1—28 太
田記念美術館
美術の窓 96
新美術新聞 586
朝日 10. 27
ウラジミール・コベツキーからの提
案—チェコ・スロバキア建築空間
にみるガラスアート展 26—30
麻布美術工芸館
美術手帖 631
浦田正夫個展 6—16 サカモト画
廊
美術通信 1417
新美術新聞 589
ウルビーノの宮廷美術展 10—12月
24 下関市立美術館
潮流(下関市立美術館) 24
中村美幸
ADC展'90 12—12月3 クリエ
イションギャラリーG8
美術手帖 631
江花道子展 12—24 文藝春秋画廊
朝日 11. 16 (虹)
遠藤利克展 22—12月8 秋山画廊
美術手帖 634 菅原教夫
毎日々刊 12. 4 田中幸人
読売夕刊 12. 3

大内田敬展 5—20 福神画廊
美術通信 1419
大國章夫展 8—19 小財堂画廊
月刊美術 182 編集部
新美術新聞 587
大沼映夫展 27—12月3 三越
三彩 521
新美術新聞 588
大野左紀子展 26—12月1 ウエス
トベスギャラリー(名古屋)
美術手帖 634 伊神規江
大野俊明展 5—17 東京銀座ア
ートセンター
新美術新聞 582
第十代大樋長左衛門展 20—25 三
越
月刊美術 182 長谷部満彦
美術通信 1420
新美術新聞 588
岡部信川展 6—11 三越(新宿)
新美術新聞 585
岡本帰一とちひろ展 15—1月20
いわさきちひろ絵本美術館
美術手帖 631
朝日 11. 10
オノサト・トシノブ展 5—20 村
山画廊
版画藝術 71
美術の窓 96
オレフォスギャラリー展 8—14
和光ホール
三彩 519
美術の窓 96
絵画による同窓会展 8—12月2
稲沢市荻須記念美術館
月刊ギャラリー 67
笠原清一郎展 13—18 有楽橋画廊
美術通信 1419
風間完展 26—12月8 ギャラリー
アントワープ
月刊美術 183 編集部
榎尾正次展 5—28 鎌倉画廊
毎日 11. 13 田中幸人
栢森琢也展 30—12月5 ギャラ
リー日比谷
美術通信 1421
数野繁夫展 21—12月1 名古屋画
廊(名古屋)
新美術新聞 588

アレックス・カット展 27—1月26
マルボロー・BBCギャラリー
月刊ギャラリー 68

勝又睦展 5—10 ヤマト画廊
美術通信 1417

金井貞夫版画展 10—12月1 ギャ
ラリー・アートアルファ
月刊ギャラリー 67
美術の窓 96

神奈川国際アンデパンダン展16回
22—12月9 神奈川県立県民ホー
ルギャラリー
美術の窓 96

備前・金重慆(まこと)作陶展 19—
12月4 松坂屋(名古屋)
陶説 455 澤田由治

金山明子展 12—24 日辰画廊
三彩 521 藍龍

鹿子木孟郎展 10—12月24 神奈川
県立近代美術館
芸術新潮 41—12
月刊ギャラリー 67
朝日 11, 24
東京 12, 4 (Y)
日経 12, 8 滝梯三

鎌倉秀雄日本画展 13—18 三越
美術通信 1419

上條静光展 19—24 ヤマト画廊
美術通信 1420

亀井正久展 1—6 アートギャラ
リー(福岡)
陶説 453 垣谷照明

アート・イン・モーション—加山又
造—展 17—18 ラフォーレ
ミュージアム赤坂
美術手帖 631

柄澤齊展 5—17 シロタ画廊
月刊ギャラリー 67
版画藝術 71 横山勝彦
朝日 11, 9 (虹)

アンソニー・カロ・・・展1970—
1990 8—12月8 フジテレビギ
ャラリー
美術手帖 631
新美術新聞 585
毎日夕刊 11, 16 石川健次
読売 11, 26 (菅)

アンソニー・カロ展 8—12月8
ギャラリー飛鳥
美術手帖 631
読売 11, 26 (菅)

アンソニー・カロ展 8—12月1
ギャリブス
美術手帖 631
読売 11, 26 (菅)

川上カ三展 20—25 ギャラリー三
条(京都)
三彩 520 吉賀好之

河村源三日本画展 22—27 阪急
(大阪)
新美術新聞 587

神田羊児日本画近作展 21—25
アートミュージアムギンザ
新美術新聞 587

觀念の刻印展 18—1月20 栃木県
立美術館
美術の窓 97
新美術新聞 588
朝日夕刊 12, 8
毎日夕刊 12, 27 石川健次

北出不二雄展 29—12月4 高島屋
(大阪)
新美術新聞 589

北川民次展 8—20 さいとう画廊
(名古屋)
版画藝術 71 村田真宏

木下晋展 9—29 ストライプハウ
ス美術館
アート・トップ 121
三彩 520

木のニューウェーブ・イコンの森の
思索者たち展 10—12月22 北海
道立旭川美術館
アートセンターNEWS 12月号
美術の窓 96
氷華 25号 越前俊也

木村裕展 26—12月1 ギャラリー
K
美術手帖 634 開発チエ

京都工芸選抜展1回 6—11 京都
府立文化芸術会館
三彩 519

近代美術—油彩画・日本画・彫刻—
展 29—12月24 石川県立美術館
石川県立美術館だより 85

近美展17回 25—12月1 東京都美
術館
三彩 521
美術通信 1410
美術の窓 99 高山淳

具象絵画のモダニズム1930s—40s
展 3—12月9 練馬区立美術館
芸術新潮 41—12
美術手帖 630
美術の窓 96
新美術新聞 582
東京 11, 6 大熊敏之
" 11, 7 五十嵐利治
" 11, 8 原田光
" 11, 12 矢口國夫
" 11, 14 海野弘
日経 12, 1 滝梯三

楠木正明展 12—12月1 ヒルサイ
ドギャラリー
美術手帖 634 菅原教夫
読売 11, 26 (菅)

楠木正明展 12—12月1 ヒノギャ
ラリー
読売 11, 26 (菅)

窪譲二展 13—17 ギャラリーK
毎日 11, 15

熊谷九寿近作展 28—12月5 高島
屋
三彩 521

来野あちさ展 23—12月5 マイ
ジャーホール(京都)
三彩 521 吉賀好之

現代「米・ソ」ポスター展 14—25
大垣城ホール(岐阜)
アイデア 223 松浦昇

現代女流美術展11回 16—25 上野
の森美術館
三彩 520

建築の彩時期展—港町・函館こすり
出し— 5—1月27 INAXギ
ャラリー
朝日 11, 15

元陽展21回 25—12月1 東京都美
術館
美術通信 1421
美術の窓 99 高山淳

小泉淳作展 15—29 フジキ画廊
月刊美術 182 辻邦生
新美術新聞 587
東京 11, 21
日経 11, 20

香流会日本画展6回 7—12 松屋
三彩 520

国際ガラス工芸展'90 1—5 石
川県産業展示館
新美術新聞 585

平成2年美術展覧会(11月)

児島塊太郎陶芸展 8—13 高島屋
陶説 454 福田旻
後藤よ志子展 12—12月1 始弘画
廊
朝日 11. 16 (虻)
小西敦雄展 2—16 カギムラ画廊
(京都)
アート・トップ 120
小山喜平展 15—20 大丸(京都)
三彩 520 吉賀好之
小山末広作陶展 9—14 三越(名
古屋)
陶説 454 澤田由治
今日の作家展'90<トリアス>26回
10—25 横浜市民ギャラリー
新美術新聞 587
読売 11. 20 (菅)
埼玉県立近代美術館所蔵名品展 3
—12月16 滋賀県立近代美術館
美術の窓 97
斎藤三郎デッサン展 28—12月3
松屋
美術通信 1421
斉藤勝正個展 19—27 大発画廊
新美術新聞 587
指田克之展 12—18 ギャラリー近
江
美術の窓 96
サンパウロ美術館展 14—12月11
そごう美術館(横浜)
そごう美術館ニュース 15
長島映子
朝日 11. 9 近藤順子
東京 12. 27 (Y)
イブ・サンローラン展 14—12月26
セゾン美術館
三彩 518
美術の窓 97
新美術新聞 586
ジョージ・シーガル展 13—12月15
ギャラリーところ
月刊ギャラリー 67
美術の窓 96
新美術新聞 589
朝日 11. 28 (虻)
日経 12. 8 滝梯三
ジョージ・シーガル展 19—12月15
ギャラリー上田SC
月刊ギャラリー 67
毎日夕刊 11. 30 田中幸人

柴山利弥雅展 6—14 サンギャラ
リー住恵(名古屋)
陶説 454 澤田由治
島田三郎油絵展3回 14—26 東急
月刊美術 183
ワシオ・トシヒコ
島田由紀子展 2—7 朝日ギャラ
リー(有楽町)
三彩 519
松籟会墨彩画展 5—11 銀座ア
ートホール
美術通信 1417
新芸術展15回 25—12月1 東京都
美術館
美術の窓 99 高山淳
S・スカリー版画展 26—12月26
FORMA
版画藝術 71
鈴木茂至作陶展 16—26 サンギャ
ラリー住恵(名古屋)
陶説 454 澤田由治
鈴木宗吉展 21—12月2 かさね画
廊
新美術新聞 588
鱈利彦近作展 1—6 高島屋
美術通信 1417
鈴木マサハル油彩展 10—18 マッ
ダロータリー御堂筋
新美術新聞 587
スパニッシュ・アート展 13—12月
2 ギャラリーウエルメイド
美術の窓 96
イゴール・ズルコフ展 1—10
ギャラリー西麻布アサクロス
月刊ギャラリー 67
美術の窓 96
青翔会展 12—18 大黒屋ギャラ
リー
美術通信 1420
西洋の名画展—スイス・ビューレー・
コレクション— 2—1月13 横
浜美術館
アートセンターNEWS 12月号
美術の窓 96
新美術新聞 587
朝日 12. 8
東京 12. 27 (Y)
日経 12. 19 滝梯三
読売夕刊 10. 29 菅原教夫

セラミック・アート7展: IND-
IVIDUALS 28—12月20
ギャラリーKOYANAGI
月刊ギャラリー 67
東京夕刊 12. 18
ソ連絵画特別企画展 26—12月20
小松ビル画廊
読売 12. 12
大正の石川美術—金城画壇成立後の
状況展 14—12月24 石川県立美
術館
石川県立美術館だより 85
太陽美術展16回 25—12月1 東京
都美術館
美術の窓 99
大洋展12回 25—12月1 東京都美
術館
美術通信 1420
美術の窓 99 高山淳
高頭信子(日本画)展14回 27—12月
3 三越(銀座)
アート・トップ 121
美術通信 1421
高野勝展 19—24 川上画廊
三彩 518 武井邦彦
ダグラス・ブラザーズ写真展 7—
12月10 パルコパートII(渋谷)
美術の窓 97
武田州左展 19—24 ぎやらりいセ
ンターポイント
月刊ギャラリー 67
三彩 520 藍龍
美術の窓 96
竹中浩展 13—17 壺中居
陶説 454 福田旻
立嶋滋樹展 12—17 ギャラリー白
(大阪)
美術手帖 634 尾崎信一郎
立松富雄展 27—12月5 日動画廊
(名古屋)
繪 321 立松富雄
谷内こうた展 5—17 飯田画廊
月刊ギャラリー 67
田原謙治作陶展 8—13 松坂屋
(名古屋)
陶説 454 澤田由治
玉之内満雄展 7—12 小田急百貨
店ハルク
アート・トップ 120
美術通信 1417

フランツ・チゼック展 1—30 こ
 どもの城アトリウムギャラリー
 美術手帖 630
 新美術新聞 587 岩崎清一
 近代中国書画展 26—28 東京交通
 会館
 アート・トップ 119
 中世彩飾写本展 29—12月26 クリ
 フォードギャラリー
 芸術新潮 41—12
 辻光典展 11—17 大倉画廊
 美術通信 1419
 坪内滄明展 1—6 松坂屋(名古屋)
 新美術新聞 586
 出店久夫展 20—12月15 ギャラ
 リーα M
 月刊ギャラリー 67
 三彩 521 藍龍
 美術手帖 631
 桃花紅展(今井基支、福田陶華)
 1—6 スズラン百貨店
 東京 10, 20
 東京駅と辰野金吾〜駅舎の成り立ち
 と東京駅のできるまで展 1—1
 月27 東京ステーションギャラ
 リー
 美術の窓 98
 新美術新聞 588
 都市の風景展 1—27 東京都写真
 美術館
 東京都写真美術館ニュース 4
 とーじ・まさトシ展 20—12月2
 ギャラリーすずき(京都)
 美術手帖 635 川田都樹子
 利根山光人アトリエ展 12—25 利
 根山光人アトリエ
 朝日 11, 19
 富田真州個展 27—12月9 八重洲
 画廊
 新美術新聞 587
 アーサー・トレス写真展 8—25
 キリンプラザ大阪
 美術の窓 96
 鈍牛庵の四姉妹展 3—25 岩田洗
 心館
 美術手帖 634 伊神規江
 中島宏展 22—27 高島屋
 月刊美術 182 田中幸人

中林忠良展 6—14 日動画廊
 繪 321 中林忠良
 仲林敏次展 13—16 下村画廊
 三彩 520
 中路規夫展 5—17 番町画廊
 朝日 11, 16 (虻)
 郷土作家顕彰展覧会 中山巍展 19
 —12月4 武蔵野市民文化会館
 美術手帖 631
 檜崎重視展 22—12月1 ギャラ
 リー白百合
 美術通信 1420
 美術の窓 96
 西岡小十・唐津展 21—29 益田
 ギャラリー
 陶説 454 福田旻
 西大由展 19—12月18 東京芸術大
 学芸術資料館
 新美術新聞 589
 西雅秋展 12—12月1 島田画廊
 月刊ギャラリー 67
 毎日夕刊 11, 27 石川健次
 西村正次展 27—12月4 日動画廊
 月刊美術 183 編集部
 美術の窓 97
 西村陽平展 24—12月8 きりやま
 画廊
 朝日 11, 24
 西本順己展 5—10 かねこアート
 G 1
 美術手帖 633 開発チエ
 日本画院秋季展11回 22—27 朝日
 生命ギャラリー
 美術通信 1420
 日本画グループ「ん」展 27—12月2
 京都府立文化芸術会館
 三彩 521 大須賀潔
 日本新水墨画展15回 25—12月1
 東京都美術館
 美術の窓 99
 日本伝統工芸展 2—11 石川県立
 美術館
 石川県立美術館だより 83
 沼沢仁展 1—12月11 日本画廊
 アート・トップ 121
 燃焼の時・1950年代京都の日本画展
 1—29 京都市美術館
 アートセンターNEWS 11月号
 新美術新聞 586 塩川京子
 日経 11, 10 滝梯三

野々内良樹展 22—27 高島屋
 美術通信 1422
 巴東会展3回 1—6 高島屋
 月刊美術 182 滝梯三
 長谷川恵美子展 27—12月2 ギャ
 ラリー射手座(京都)
 三彩 521 吉賀好之
 長谷京治展 19—12月8 ギャラ
 リーユニバース
 美術の窓 99 (嶋)
 新美術新聞 587
 羽田裕展 22—27 高島屋
 美術の窓 98 (淳)
 濱中月村展 30—12月7 赤坂游
 ギャラリー
 陶説 455 福田旻
 美術の窓 97
 早川佳子展 13—18 ギャラリー紅
 (京都)
 三彩 520 吉賀好之
 林敦子展 26—12月1 メッセージ
 ギャラリー(大阪)
 版画藝術 71 山崎均
 林康夫展 20—25 ギャラリー三条
 (京都)
 三彩 520 吉賀好之
 バーンズ郁子展—ブロンズによるメ
 モリー 16—22 和光ホール
 チャイム銀座 120
 ブライアン・ハント展 1—30 ヒ
 ロ・チカシゲギャラリー(岡山)
 版画藝術 71 山崎均
 美淵 日本画新作展9回 19—30
 小川商会朝日ギャラリー
 アート・トップ 121
 ビカソと日本展 3—12月9 徳島
 県立近代美術館
 三彩 519 江川佳秀
 新美術新聞 589
 彦坂尚嘉展 12—24 東京画廊
 月刊ギャラリー 67
 新美術新聞 587
 毎日夕刊 11, 20 田中幸人
 彦坂尚嘉展 12—12月1 ギャラ
 リー手
 月刊ギャラリー 67
 三彩 521 藍龍
 新美術新聞 587

一期一会 久野和洋展 5—24 新
 生堂
 月刊美術 182 宝木範義
 日高梢展 26—12月1 アートブラ
 ザ
 美術通信 1421
 平野遼展 20—25 東京セントラル
 美術館、東京セントラルアネッ
 ス
 美術の窓 96 田中幸人
 新美術新聞 588
 ヘールト・ファン・ファステンハウ
 ト展 5—11 ギャラリー・萌
 月刊美術 182 編集部
 エリック・フィッシュル展 26—12
 月15 ギャラリー・アリエス
 美術の窓 96
 福岡通男展 6—15 泰明画廊
 アート・トップ 120
 美術の窓 96
 福沢一郎とその人間ドラマ展 3—
 3月25 東京国際美術館(多摩)
 東京 11, 29
 藤田豊展 16—28 ABCギャラ
 リー(大阪)
 新美術新聞 587
 藤幡正樹展 19—12月16 アートス
 ベース美蔵樹
 アート・トップ 121
 美術手帖 634 開発チエ
 藤本由起夫展 4—12月25 神戸
 ポート・アイランド ジーベック
 ・ハワイエ
 美術手帖 631
 藤原新也写真展—アメリカ— 6—
 18 バルコギャラリー
 美術の窓 96
 藤原徹展 8—27 ギャラリー・タガ
 美術の窓 96
 イムレ・ブスカース展—ハンガ
 リー大平原の詩情を描く 2—22
 ギャラリー・新美
 美術の窓 96
 舟山一男展 10—24 ギャラリー・椿
 美術通信 1419
 プリンテッド・アート展 2—12月
 2 山口県立美術館
 天花 45 斎藤郁夫
 美術の窓 96

古井智<イコノスコープ1990>展
 23—12月21 佐賀町エキジビッ
 トスペース
 美術手帖 631
 “ 634
 POINT・NOW'90展 16—21 横
 浜市民ギャラリー
 三彩 520
 ボジャキ展 2—12月1 草月ギャ
 ラリー
 毎日 10, 22
 細見華岳展—つづれと50年 26—12
 月1 和光ホール
 チャイム銀座 120
 堀川素弘洋画個展 29—12月5 そ
 ごう(多摩)
 新美術新聞 587
 ホリヒロシ 美の世界展 1—13
 大丸ミュージアム(東京)
 読売 10, 20
 クリスチャン・ボルタンスキー展
 23—1月27 水戸芸術館現代美術
 ギャラリー
 アートセンターNEWS 12月号
 読売夕刊 9, 6 (菅)
 前田金彌人形展 26—12月1 和光
 ホール
 チャイム銀座 120
 前本利彦個展—蜜月・secret
 moon 26—12月6 村越画廊
 アート・トップ 120
 月刊美術 183 編集部
 美術の窓 99 (関)
 新美術新聞 588
 トーマス・マックナイト作家来日展
 26—12月2 原宿モリ・ハナエビ
 ル
 月刊ギャラリー 67
 松田正巳近作展 5—16 ギャラ
 リー・キャバシティ
 美術通信 1420
 松原賢展 29—12月4 ギャラリー
 萌
 月刊美術 183 編集部
 松本明也展 12—17 ヤマト画廊
 美術通信 1419

松本雄治展—ブロンズ・石・テラ
 コッター 2—10 ギャラリー・広
 田美術
 月刊美術 182 編集部
 美術の窓 96
 “ 97 (務)
 松本雄治展—ブロンズ・石・テラ
 コッター 2—10 岡崎画廊
 美術の窓 96
 “ 97 (務)
 マドモアゼル シャネル展 20—12
 月22 Bunkamuraザ・ミュージ
 アム
 月刊ギャラリー 68
 朝日 12, 5 (M)
 毎日 12, 17
 マリナ・ビカソ・コレクション展
 24—12月6 西武アートフォーラ
 ム(池袋)
 朝日 11, 24
 ビーター・マレンコフ展 13—27
 ギャラリー・ユマニテ東京
 新美術新聞 587
 ミニマル・アート展 6—25 国立
 国際美術館
 月刊ギャラリー 66
 美術手帖 631 那賀裕子+貞彦
 みづゑ 957 上田高広
 新美術新聞 585
 読売 10, 22 菅原教夫
 宮城音蔵作品展 19—12月19 武蔵
 野美術大学美術資料図書館
 朝日 12, 1
 宮武喜久恵展 22—29 ギャラリー
 大塚
 アート・トップ 120
 東京 11, 23
 宮俊彦展 9—16 日動画廊(大阪)
 繪 321 宮俊彦
 無為VISION徳田泰清(LEVEL II)
 存在(状態)認識への考察展 4—
 11 カネ吉榮画廊
 美術の窓 98 (嶋)
 向原常美展 19—25 ギャラリー・和
 知
 三彩 520
 美術通信 1420
 武藤勝信展 6—11 有楽橋画廊
 アート・トップ 121
 美術通信 1419

元永定正展 10—12月10 桜画廊
(名古屋)
新美術新聞 587

森川亮輔展 4—10 藍画廊
毎日夕刊 11, 8

森本岩雄展 20—12月2 京都アートセンター
三彩 520 大須賀潔

森山知己展 27—12月5 大手町画廊
アート・トップ 121

八木明展 27—12月19 ギャラリー
なかむら(京都)
三彩 521 吉賀好之

八神和敏版画展 18—12月2 メモリーズギャラリー
美術の窓 96

柳沢信男展 20—12月1 ギャラリー山口
月刊ギャラリー 67

荻野健展 5—12 日動画廊
美術の窓 96
朝日夕刊 11, 8 (蛇)
毎日夕刊 “
読売夕刊 “ (川)

山内龍男展 26—12月2 アートミュージアムギンザ
アート・トップ 119
月刊ギャラリー 67
美術の窓 96

山田和陶展—越前志野— 29—12月4 丸米(名古屋)
陶説 455 澤田由治

山田常山陶芸展 16—22 和光ホール
チャイム銀座 120
陶説 454 福田旻

山の会2回展 5—17 画廊山口(大阪)
アート・トップ 119

遊女のいる建築展 8—4 KOI-ZUMIライティングシアター
朝日 11, 4 (摩)

愈炳昊(ユウ・ピョンホウ)展 19—24 ON GALLERY(大阪)
版画藝術 71 山崎均

ゆふ日本画展 22—12月1 簞画廊
アート・トップ 121

湯村光展 21—12月22 現代彫刻センター
月刊ギャラリー 68
新美術新聞 590
毎日夕刊 12, 14 田中幸人

横山萬里個展11回 13—19 ギャラリー彩(名古屋)
新美術新聞 587

吉城弘個展 19—24 サエグサ画廊
美術通信 1420
新美術新聞 586

吉田民尚展 19—25 銀座アートギャラリー
アート・トップ 121
美術通信 1420

吉永裕展 15—12月7 GALLERY MANIN
月刊ギャラリー 67
毎日夕刊 11, 26

アーノルフ・ライナー展 5—12月1 かねこあーとギャラリー
新美術新聞 586

ロイ・リキテンシュタイン・リフレクション・シリーズ展 1—12
西武(渋谷)
美術手帖 630

ルオー展 5—17 梅田近代美術館
アート・トップ 121

ウィリアム・レイサム展 23—12月12 O美術館
アート・トップ 121
月刊ギャラリー 68
美術手帖 631
美術の窓 97
新美術新聞 589
朝日 12, 8
東京 12, 5

ロダン展 3—12月9 茨城県近代美術館
美術館連絡協議会会報 29
荒木扶佐子
美術の窓 96

渡部広次油絵展 27—12月2 ロイヤルサロンギンザ
新美術新聞 587

渡辺玉花展 27—12月2 兜屋画廊
美術通信 1420

平成2年美術展覧会(11月)

岡田高功書(嵯峨御所大覚寺総長)、
浜田泰介画二人展 2—7 近鉄(大阪)
月刊美術 182 編集部

前川強、勝野正則展 8—13 紀伊國屋画廊
三彩 521

開廊記念展PART1(下向恵子、吉村美令由、寺田まゆみ) 1—6
アートギャラリーK2
美術の窓 98

金森宰司・谷川泰宏・舟山一男三人展 26—12月6 京橋画廊
朝日 12, 7 (蛇)

せせらぎ会1回(川崎麻児、来野あちさ、森田リエ子) 6—13 北辰画廊
美術通信 1419
美術の窓 98 (嶋)

夢・幻・妖—おんな美の三態(三人)展 26—12月8 京橋画廊
月刊美術 183 虹川宏倫

日展22回 2—24 東京都美術館
三彩 519 永井信一
“ “ 宝木範義
“ “ 柳生不二雄
“ “ 金子賢治
“ “ 丸山重樹
美術通信 1417 戸田信夫
“ 1418 高木紀元
“ “ 海老沢利彦
“ 1419 戸田信夫
美術の窓 98 高山淳
“ 99 “
新美術新聞 589 武田厚
“ “ 柳生不二雄
“ “ 金子量重
朝日 11, 21 虹川宏倫
東京 11, 15 宝木範義
日経 11, 12 滝梯三
“ 11, 14 “
読売 11, 15 (川)
出品目録

日本画

ファミリー	田島奈須美
白鷺	市野 龍起
展示室	永山十志夫
ジョッキ	坂根 克介
松林	稲田 和正
うらら	立石 春美

平成2年美術展覧会(11月)

林 道
初 雪
磯 樹
氣 秋
楓 輝
錦 く
白 輝
牡 牛
小 樽
天 風
飛 景
律 翔
たそがれの街
S 夫人像
丹 頂 の旅
煌 はてなき命
は 月の朝
林 の暑
処 刻
芒 も
根 子
浄 岳
運 河
ひ と
月 映
秋 映
家 映
階 路
想 段
溪 の
烟 の
刻 聲
真 秋
行 く
街の中の小さい流れ
早 春
嵯 山
弥 峨
運 生
河 壺
陽 残
あたる街角
港 照
爆 角
娘 韻
伊 た
晩 ち
曉 吹
春 の 夏
光
海

畠山 錦成
曲子 光男
嶋谷 自然
大塚 明
野々内良樹
濱田 昇児
篠崎 之男
米陀 寛
遠藤 桑珠
川崎 春彦
長縄 春彦
宇佐美 士郎
山本 知克
濱田 知克
佐藤 台児
奥田 太清
加藤 元宋
大山 東一
三谷 忠作
山口 十糸子
吉 参郎
東 韶光
杉原 元人
田所 浩
小栗 湖
白鳥 映雪
松本 榮
加藤 晨明
池田 道夫
尾山 幟
山崎 啓次
成田 環
佐藤 罔夫
岩澤 重夫
鈴木 竹柏
関 主税
加倉井和夫
東山 魁夷
高山 辰雄
浦田 正夫
山岸 純
高木 義夫
川崎 鈴彦
堂本 元次
大島 秀信
石川 義
入江 西一郎
中路 融人
岩倉 寿
福本 達雄
正井 和行

ボニーに乗る
一 時
寂 海
蒼 れ
暮 ゆ
森 の
北 哲
道 の
峡 岬
谷 草
清 流
清 流
遺 跡
跡 を 行
流 花
戲 大
伯 山
森 羅
幻 生
原 生
赫 地
孫 子
大 地
鶴 子
茄 子
那智の火祭り
躍 や
視 赫
緋 洋画
女 優
新 緑
黎 明
南 阿
メ ク ネ ス
長 崎 驟
アンダルシア
呼 室
爽 内
コ リ ン ト
ト リ オ
飾 り 棚
西 域
広 場
の 午
秋 色
の 遊
城 の 町
雪 の 湖
浜 辺
レ ダ
あやめ咲く頃
遠い思い出(ふるさと
のイワシ網船)

三谷 青子
高越 甚
野村 一生
川島 浩
羽根 万象
木村 広吉
関口 雄揮
丹羽 貴子
堂本阿岐羅
澤野 文臣
山崎 忠明
木村 卓央
江守 若菜
松浦 満
川島 睦郎
能島 和明
那須 勝哉
土屋 礼一
船水 徳雄
仲村 進
室井東志生
山崎 隆夫
石川 響
三輪 晃久
福田千恵子
北野 治男
岡村 倫行
柳沢 淑郎
三橋 文雄
田中 春弥
小川 博史
日野耕之祐
寺島 龍一
國領 経郎
辻村八五郎
藤島 奨
松木 重雄
庄司 栄吉
寺坂 公雄
篠崎 輝夫
本山 唯雄
清原 啓一
中谷 龍一
塗師祥一郎
山田 茂人
時田 幸彦
安武 芳男
尾崎 正章

麗 ら
西 伊豆 静浦
青 衣
橋 の ある 家
婦 人 像
磯 伝 い
は こ 舟 の 話
艶 景
ガ ラ ス の 詩
風 化
花 野
春 の 坂 道
虹遠く(サンシルクラ
ボビー)
アルルの街
夏 の 少 女
鳥 の 声
制 作
金 星 食 と 岬
芽 吹 く 頃
裸 婦
被昇天のマリア
春 雪 甲斐 駒
手 鏡
初 秋 の 教 会
画 室 の 一 隅
カ マ レ ー
閑 和
岳 麓 の 五 月
横浜のハイカラさん
五 竜
石橋面を附ける
ヴェネチアの聖堂
初 夏 の 河 畔
浅 春 最 上 川
奈 良 の 秋
クリニアンクルの蛋
の市
山 里
永遠の都(ローマ)
夜 の 集 い
楽園の侵入者
少 女 と 子 猫
スペインの舞扇
サン=ネクター追想
老漁夫と集う子供達
白い笠のランプ
アンティークの部屋
山 陰 の 海
ひ と と き

舟木 徳重
溝江 勘二
中山 忠彦
大津 鎮雄
田中 繁吉
平松 譲
西岡 義一
角 卓
金山 桂子
山本 吉雄
村田 省蔵
新延 輝雄
塚本 張夫
秋元 清弘
川上 一巳
飯田 弥生
安宅 帛雄
葛西 四雄
桐生 照子
村岡 平蔵
川口 雄男
西田 亨
坪内 正
山中清一郎
大内田茂士
渡辺 武夫
伊藤 清永
高田 誠
井手 宣通
田村 一男
森田 茂
橘原 健三
藤本東一良
真下 慶治
桜田 精一
越後島 進
中村 一郎
西尾 善積
坂本 幹男
幸島 重雄
山本日子士良
大島 士一
樽松 正利
筒井 広道
杉村 惇
円地 信二
日原 晃
有馬 侃

遠 雷 チゴイネルワイゼン 雲と裸婦 紫色の服を着た座像 昼の月 婦人像 鳥たちの詩 親仔 上越雪景 La Kasbah 黒い帽子と赤い服 食料品店の親父 薺れる 大仁富士 小憩の道化師 残雪 奏 五月の風景 山湖臨望 旅の落日(スペイン) レッスンの合い間 群 静物 粧 びわの実 裏通り 窓辺光景 卓上の秋 逆光の港 噴煙桜島 舟を曳く 斑鳩春日 丘のある風景 大足石窟仏像 醸造の町 T嬢 彫刻 頸飾りの女 春の声 拳 浮島の幻想(奏風) 語らい 夏のいろ 讃歌 現身 涼風 月をあなたに 空 かたらい 現代うかれ難	浅井 光男 平通 武男 渡辺祐一郎 伊藤 利行 梅津 五郎 江藤 哲 西村 愿定 奈良岡正夫 深谷 徹 内山 孝 岩下 三四 益山 英吾 朝比奈文雄 上島 一司 阪倉 宜暢 山下 忠平 竹沢 基 川村 親光 辻 朗 北村 巖 寺井 重三 佐川 忠金 高橋 庸男 櫻井 慶治 柏木 治子 立花 重雄 高橋 敬 井上 和 島田 利一 三塩 清巳 野田 健郎 菅谷 邦敏 伊藤 正規 武永 楨雄 柴田 祐作 田中 実 山本 民二 中村 喜平 柴田 篤男 市之瀬廣太 永井 浩 横山 豊介 渋谷 武美 長谷川 昂 宮本 光庸 池邊 瑠璃 山脇 正邦 竹内 不忘 長沼 孝三	三保の天女 凜 自刻像 大気 舞躍 洋 夏の朝 静 夢路「時を越えて」 秋さりて 競技前 薔薇 アンニュイ 鳥と語る どこかへ… 流転 BLACK uniform 薫りたつ女 無事故観音 曙の使者 豊穣 歩く 沁 深山の花 ジャイプールの所見 寛ぎ ひまわり Space time 詩情 ブルサイドでII 慈愛 見つけたり 長閑 赤髪の女 砂丘 深緑 想 佐久間象山 風 No.2 釜山の詩 美瑛川 三振・夕陽の中の青春 希望 レクイエム 布をもつトルソ 錦 壮年の記 イリスー虹 お U	森野 圓象 斉藤 吉郎 石田 光男 粕山 三穀 鈴木 基弘 真海徳太朗 齋藤 二郎 杉村 尚 橋本 次郎 古賀 晟 桑山 賀行 川崎 普照 佐藤 蔵治 江里 敏明 木代 喜司 瀬戸 剛 橋本堅太郎 浦山 一雄 田中 昭 松田 尚之 中村 晋也 三坂耿一郎 館野 弘青 雨宮 淳 西山 勇三 齋藤 高德 西村 房蔵 神戸 峰男 辻 志郎 松本 隆司 錢亀 賢治 井上 久照 柚月 芳 陶山 定人 大村 政夫 長江 録弥 山本 真輔 吉田 鎮雄 富永 直樹 佐藤 静司 山田 良定 善本 秀作 宮瀬 富之 伊藤五百亀 親松 英治 石田 康夫 木内 禮智 小野澤健一 平原 孝明 堀 豊之	ひざまずく女 爽秋に立つ 女 90 伝説の鳥 碧 新 生 裸 婦 腰かけた女 向日葵の詩 暖 秋 遙 か 今 伝説より勝鹿の娘子 憩 い 穆 然 アーチはざま 弦 影 醇 曙 高原の AIKO 坐る女性 燦 華のころ 迪 る 香 露 絹 雲 十五歳・夏 五月の女 おんな 祈る母子 蒼々 風の行くえ 輝ける日 野草と青蛙 はたち 天使の肖像 少女 K 麗 峰 日 向 童話作家の頭像—晩年の斎藤隆介— 水月観音 青 春 靴をはく女 在りし日の雨紅 青 雲 ステージ 工芸美術 大地は語り部—「王国記」 立体志向の作品・赤彩	中村 宏 小比賀 強 蛭田 二郎 圓鏝 勝三 小森 邦夫 北村 治禧 進藤 武松 高橋 剛 圓鏝 元規 中村 博直 野々村一男 大須賀 力 今城 國忠 雨宮 敬子 立川 義明 木嶋 延幸 分部 順治 得能 節朗 佐藤 義重 古川 順三 石田 武至 久保田叔通 尾形喜代治 柴田 鋼造 神野 義衛 久保 浩 能島 征二 横山 祐三 丹羽 武雄 森田 清一 市村 緑郎 野畠耕之介 佐藤 大有 石田 清 名嘉地千鶴子 太田 良平 古川 武治 川岸 要吉 上野 弘道 熊谷幸太郎 横山 文夫 坂 坦道 難波孫次郎 宮地 寅彦 羽紫小枝子 南雲 龍 加藤 裕英
--	--	--	--	--	--

平成2年美術展覧会(11・12月)

渺 井波 唯志
'90—空間・II 広川 青五
灰 陶 90—10 加藤 清之
雄 劉 大西 忠夫
凍 る 朝 松風 栄一
晩 春 張間麻佐緒
船 溜 細 雨 鶴飼 英夫
あおい花器 武腰 敏昭
鑑型鍍金、終りのない
物語「曼陀羅」 宮田 宏平
芥子と虹 三浦 景生
巨木積雪 中井 貞次
磯 三谷 吾一
白銅浮彫 雲よ湿原譜 蓮田修吾郎
晨 象 佐野 猛夫
山里秋光 永野 智彦
早月の夏 西嶋 武司
夜 霧 原 久二
野辺薫る 川原 和夫
アユッタヤーの風 伊藤 萌木
飄 古見 準二
暮 秋 安田 全宏
細口の黒い壺 三井安蘇夫
夕映花瓶 小川 英鳳
ラスター彩陶宮「樹想」 加藤 卓男
形象—II 新山 栄朗
遊鳥華 奥田小由女
花 大塩 正義
「条裂文」烟嵐 三上 猛
白龍と牡丹(祈念の器) 帖佐 美行
加賀象嵌 羊薫灯 高橋 介州
叩き象嵌壺「夜明」 中里 重利
彫金 蝶と花盛器 鴨 政雄
流 岩田 久利
白 い 朝 浅見 薫
彩 河合 誓徳
日の光に 齋藤 悦子
山の雲 田邊竹雲齋
鬼燈吉兆 明石 朴景
「からまつ林」象嵌飾壺 寺本 美茂
連作'90道標 折原左エ門
胡沙の舞 青木 龍山
青銅花器スクエアの響 可西 泰三
き 堆 壁 厚東 孝治
秋 '90 吉賀 將夫
聖 樹 藤本 陶津
風 神 雷 神 鈴木 雅也
彩 海 小川 泰彦
晨 角野 岩次

春 風 寺石 正作
秋 影 城 秀男
湖 上 の 山 飯田 美郎
閃 翔 勝 正弘
追憶(西ニューギニア
にて) 三橋 国民
跡 映 河合 匡造
日月文 山内 一生
寄 る 佐治 賢使
澄 高 高橋 節郎
モンサンミッシェル 堀 友三郎
木芸 陽光に快飛パネ
ル 横山 一夢
円心の宙 赤堀 郁彦
薫 風 小林 尚琅
衝立「尖閣」 本間 一秋
うつわ・その四 永井鐵太郎
白藤漆蓋付三脚器
「宴」 有山 長佑
早 春 松本爲佐視
陽 光 西川 實
昇 雲 伊東 慶
CORFOUの回想 野口 晴朗
叩き唐津縄文瓶 中里太郎右衛門
明星 灰釉花器 加藤 舜陶
和 暢 鶴巻 三郎
五輪布局 榎木 盛
朱銅花器「天翔ける航
跡」 市橋 敏雄
エンドレス 原 益夫
ロバの夢 鈴木 治平
彩砂磁錦蘭文貫石花器 鈴木 青々
鉦起壺「草叢の星」 山下 恒雄
須恵縄文 西本 瑛泉
天地の光年 大角 勲
冬 日 寺池 静人
護 摩 供 佐藤 正巳
麗華の中に 小口 正二
遠 雷 中村 光哉
縄文の期(埋木) 大久保婦久子
珊瑚礁 来野 月乙
夢殿礼讀 亀倉 蒲舟
北国の旅 加納 俊治
湖 候 尾長 保
花の精'90 横山 善一
華 岸沢 武雄
連作春浅き富士 西村 忠
双樹雲 鈴鹿雄次郎
樹の周辺 春山 文典
耀貝飾棚 陽光の中に 服部 峻昇
ヒワ旅情・中央アジア 皆川 泰蔵

「魚の舞う」尖壺 小川 欣二
稲 荷 山 黒田 暢
彼方から90—3 亀井 勝
容 の 海 佐治ヒロシ
朝 悠 悠 山崎 昭
悠 悠 菊 遠藤 兆映
紅 壺 層 新開 寛山
方 壺 層 加藤 鈔
燦 光 谷口 良三
円底壺 暁雲 吉賀 大眉
のこりゆき 宇賀神米蔵
古今松韻盛器 小松 芳光
「白陽三華」飾壺 浅蔵五十吉
塩 窯 鉄 線 壺 今井 政之
花器「方円」 大樋 年朗
発掘、黄金の沈黙 宮坂 房衛
青釉刻文「オアシス」 北出不二雄
城 苑 D 関 稔
蒼溟孔雀文扁壺 森野 泰明
日月山水 伊藤 裕司

12 月

アオイ・フーバー・コーノ展 10—
21 ギャラリーヴィヴァン
版画藝術 70
赤塚昌俊展 17—26 ときわ画廊
毎日夕刊 12. 21 石川健次
麻谷宏展 4—16 ギャラリーマロ
ニエ(京都)
三彩 521 吉賀好之
美術手帖 635 川田都樹子
東賀津絵個展 6—18 ギャラリー
新宿高野
読売 12. 11
ベレニス・アボット展 6—'91年
1月22 東京都写真美術館
月刊ギャラリー 68
東京都写真美術館ニュース 5
朝日 12. 14 (M)
アメリカのジャポニスム展 20—1
月20 世田谷美術館
月刊ギャラリー 68
美術の窓 97
新美術新聞 590
アメリカ版画の現在展 20—'91年
1月13 ラフォーレミュージアム
原宿
美術の窓 97
朝日 12. 15
〃 12. 28 (虹)

石川忠一展 3—22 始弘画廊
三彩 521 藍龍
井田彪展 11—16 ギャラリーマロ
ニエ(京都)
三彩 521 吉賀好之
井手けい子展 16—21 ギャラリー
ミワ
美術通信 1422
伊藤隆康展 19—'91年3月24 兵
庫県立近代美術館(現代美術室)
版画藝術 72 山崎均
インド・ミティラー画のコスモロ
ジー展 8—'91年2月11 たば
こと塩の博物館
月刊ギャラリー 68
朝日 12, 12
テリー・ウィンタース展 7—29
ギャルリウムカイ
毎日夕刊 12, 25 田中幸人
読売 12, 28 (菅)
上村松篁回顧展 27—'91年1月27
そごう美術館(奈良)
新美術新聞 590 (芳)
宇田見ひとみ展 17—26 ギャラ
リー古川
美術手帖 635 開発チエ
エコール・ド・シモンの女たちの人
形展 17—22 ギャラリーモテキ
美術の窓 97
海老原喜之助展 11—'91年1月27
渋谷区立松濤美術館
月刊ギャラリー 68
美術の窓 97
新美術新聞 581
朝日 12, 22
日経 〃 滝梯三
大阪絵画トリエンナーレ1990展
5—19 マイドームおおさか
新美術新聞 589
朝日 12, 10 (吉)
大阪現代アートフェア'90展 8 回
3—15 大阪府立現代美術セン
ター
版画藝術 72 山崎均
大津英敏個展 6—18 泰明画廊
月刊美術 183 滝梯三
三彩 521
新美術新聞 588
日経 12, 12 滝梯三
読売夕刊 12, 14 (川)

大野剛正展 17—23 ギャラリー和
知
美術の窓 97
岡崎忠雄展 3—13 フジキ画廊
美術通信 1421
新美術新聞 589
荻原季美子日本画展 6—15 画廊
大千
アート・トップ 120
新美術新聞 587
織田廣喜展 7—22 ギャルリーた
めなが
アート・トップ 120
月刊ギャラリー 68
日経 12, 14
大淵純展 17—22 かねこアートG
1
美術手帖 635 開発チエ
かがやける小袖の美展 27—'91年
1月15 高島屋(京都)
新美術新聞 590
春日部洋展 4—11 和光ホール
チャイム銀座 121
日経 12, 8 滝梯三
蒲地清爾版画展 10—22 彩林堂画
廊
版画藝術 71
美術の窓 97
河井寛次郎陶芸展 7—13 ギャラ
リーポケット(大阪)
アート・トップ 121
河村又次作陶展 6—12 高島屋
美術通信 1421
城戸真亜子展—源氏物語1990展 13
—20 東急(日本橋)
美術手帖 630
美術の窓 97
絹谷幸二の2.5次元展 18—28 岡
崎画廊
美術の窓 100 (篠)
木村久美子軟彩陶展 14—20 和光
ホール
チャイム銀座 116
近代日本画にみる春名作展 27—
'91年1月14 東急
三彩 520

タン・チンニクアン展 11—'91年
2月11 福岡市美術館
エスプラナード(福岡市美術館)
58 柴田勝則
バスカル・クーセル展 7—24
ギャラリーないとう(名古屋)
美術手帖 635 伊神規江
工藤甲人展 17—22 シライシ画廊
月刊美術 183
美術通信 1421
美術の窓 97 編集部
グラフィック・スカルプチャー展
16—'91年1月7 バルコギャラ
リー
月刊美術 173 編集部
形象百展 3—28 アート遊(枚方)
美術の窓 97
現代童画展16回 5—12 東京都美
術館
美術の窓 99 高山淳
現代版画NAGOYA展 22—27
愛知県美術館
版画藝術 72 村田真宏
現代洋画のさまざまな技法展 3—
8 クォーターアリア
月刊ギャラリー 68
建築のラスト・シーン展 1—24
東高ミュージアム・オブ・コンテ
ンポラリー・アート
新美術新聞 589
日経 12, 18
ケンペル展 18—'91年1月27 サ
ントリー美術館
月刊ギャラリー 68
美術の窓 97
新美術新聞 590
朝日 12, 17
東京夕刊 12, 12 ヨーゼフ・ク
ライナー
小浦昇展 1—15 ギャラリー椿
版画藝術 71
国画展21回 5—12 東京都美術館
美術の窓 99 高山淳
小瀧雅道展 10—15 ギャラリーな
つか
三彩 521

平成2年美術展覧会(12月)

後藤富美子展 10—15 シロタ画廊
版画藝術 72 横山勝彦
ロバート・コートライト展 5—12
日動画廊
アート・トップ 120
日経 12. 8 滝梯三
小山穂太郎展 17—26 ギャラリー
21+葉
美術手帖 635 菅原教夫
斉藤カオル展 22—28 西武アート
フォーラム(池袋)
新美術新聞 590
斉藤寿一展 3—15 東京銀座ア
ートセンター
アート・トップ 120
新美術新聞 589
ビーター・サヴィル展 19—'91年
1月15 パルコギャラリー
美術の窓 98
坂口紀良展 3—15 青樹画廊
日経 12. 12 滝梯三
坂口紀良展 3—15 ギャラリー武
者小路/青樹画廊で同時開催
日経 12. 12 滝梯三
坂爪厚生展 11—16 平安画廊(京
都)
三彩 521 吉賀好之
佐々木けいし展 17—22 ギャラ
リー山口
毎日夕刊 12. 21 石川健次
佐藤哲也展 10—21 ギャラリー
キャバシティ
美術通信 1421
サン=テグジュペリ星の王子さま展
22—'91年1月6 サンシャイン
シティインポートマート4F
(池袋)
美術の窓 98
J A G展13回 13—19 東京都美術
館
美術の窓 99
霜月展 10—15 かわべ美術
月刊ギャラリー 68
ジャコメッティのデザイン展 5—
22 吉井画廊
新美術新聞 590
収蔵作品による日本の抽象展 12—
'91年3月25 東京都美術館
三彩 509

新日美展14回 13—19 東京都美術
館
美術の窓 99 高山淳
鈴木マサル展9回 18—24 東急
アート・トップ 121
美術通信 1422
須田壽水彩素描展 1—5 湯山画
廊
日経 12. 8 滝梯三
ヴルフガング・ステラ展 15—'91
年1月15 馬里邑美術館
アート・トップ 120
毎日夕刊 12. 27
関正司展 3—15 愛宕山画廊
三彩 521 柳生不二雄
蒼鳩社展25回 13—19 東京都美術
館
美術の窓 99 高山淳
叢展16回 3—9 銀座アートギャ
ラリー
美術通信 1421
大潮展54回 14—27 東京都美術館
三彩 521
美術通信 1421
田井雄二展 18—28 ギャラリーブ
チフォルム(大阪)
月刊ギャラリー 68
田崎昭作展 13—19 朝日アート
ギャラリー
美術通信 1421
城(たち)彰宏展 17—24 Gアート
ギャラリー
アート・トップ 120
田名網敬一「森の掟」展 27—'91年
1月16 シードホール
月刊美術 173 編集部
田中いっこう新作展 3—20 ス
ペースギャラリー(大阪)
月刊ギャラリー 68
田辺和郎展 10—15 ギャラリー古
川
新美術新聞 590
谷川晃一の世界展 1—'91年2月
28 池田20世紀美術館
月刊ギャラリー 68
美術の窓 97
新美術新聞 589
谷川泰宏—オリジナルスカーフと油
彩原画—展 11—28 オンワード
ギャラリー日本橋
美術の窓 97

田端康子展 6—11 電力館TEP
COギャラリー
アート・トップ 121
月岡芳年展 4—23 リッカー美術
館
美術の窓 97
新美術新聞 590
常岡幹彦展 6—16 文藝春秋画廊
新宿店
三彩 521
出井保勝展 2—8 東京交通会館
月刊ギャラリー 68
手代木克信展 10—20 梅田画廊
(大阪)
アート・トップ 120
豊福和子展 10—15 みゆき画廊
三彩 521 藍龍
鳥毛将宏—詩画集・月の詩—展 1
—16 星野画廊(京都)
三彩 521 吉賀好之
中尾芳晴展 7—15 大発画廊
美術の窓 97 編集部
長澤昭明展 6—11 丸栄(豊橋)
新美術新聞 589
中島晴美展 1—9 マスダスタジ
オ
陶説 455 福田旻
ナカムラ・マキコ展 11—16 ギャ
ラリー16(京都)
三彩 521 吉賀好之
長森聰展 4—11 ギャラリーミキ
モト
美術の窓 97
西野陽一展 11—23 東京セントラ
ル絵画館
三彩 521
美術の窓 99 (沖)
西村富彌展 4—26 ストライプハ
ウス美術館
アート・トップ 120
月刊ギャラリー 68
西山喬イタリア・スペイン素描展
1—10 アートサロンしおぎき
(大阪)
アート・トップ 121
日独伊200人のアーティストによる
神(GOD)展 1—22 P3オル
タナティブミュージアム
月刊ギャラリー 68

日輝展15回 13—19 東京都美術館
美術の窓 99 高山淳

日本画大賞展'90 11—23 東京セントラル美術館
アート・トップ 121
三彩 521

日本グラフィック展11回 4—21
バルコスペースパート3
新美術新聞 586

日本の木版画展 3—12 ミウラアーツ
月刊ギャラリー 68
美術の窓 97

丹羽章展 11—16 ギャラリーミカワ
アート・トップ 121

ねたきり老人養護の為の美術展7回
5—11 杜樹画廊
アート・トップ 121

ゴン・ハイラン展 3—14 ギャラリー侑理絵
美術の窓 91

白亜会展13回 13—19 東京都美術館
美術通信 1422
美術の窓 99 高山淳

ヨハン・バーグンドール展 1—25
松壽ギャラリー
美術の窓 97

橋本龍美展 6—11 大丸(東京)
三彩 520 大須賀潔

長谷川ヒロシ展 17—27 信濃橋画廊(大阪)
版画藝術 72 山崎均

濱英二展 10—15 櫟画廊
月刊ギャラリー 68

浜田泰介・富嶽展 18—24 近鉄(吉祥寺)
月刊美術 182 編集部

浜村博司展 1—10 青山日本画廊
月刊ギャラリー 68
美術の窓 97

林武史展 10—22 ギャラリーなつか
毎日夕刊 12, 14 田中幸人

原口典之展 10—22 ギャラリー現
美術手帖 635 菅原教夫
読売 12, 20 (菅)

百樹会創立展 3—8 ヤマト画廊
美術通信 1422

日和崎尊夫版画展 17—27 ギャラリー福山(銀座)
アート・トップ 120
版画藝術 72 横山勝彦
朝日 12, 21 (虻)

福村龍也展 3—15 モリスギャラリー
毎日 12, 11 石川健次

藤井一展 3—15 ステゴザウルススタジオ
美術手帖 635 伊神規江

藤掛正邦のSEXUAL ROOM展
10—23 牧神画廊
アート・トップ 121

船越保武彫刻・デッサン90展 11—17 ギャラリーせいほう
新美術新聞 590

ブリッソン版画展 9—15 フェーストギャラリー
アート・トップ 120

星正幸鉢展 14—26 南青山グリーンギャラリー
陶説 455 福田旻

松井智恵展 17—27 信濃橋画廊(大阪)
美術手帖 635 尾崎信一郎

マヌキアン作品展 3—22 ギャラリードゥフランコニー
月刊ギャラリー 68

アルベール・マルケ展 3—22
ギャラリーアートポイント
アート・トップ 120
美術の窓 97

三浦勝治素描展 4—10 小田急百貨店ハルク
美術通信 1421

水村喜一郎油絵展 4—10 三越
美術の窓 99 (紀)

宮井里夏展 3—8 銀座アートギャラリー
毎日夕刊 12, 6

井上友晴展 17—22 横田茂ギャラリー
月刊ギャラリー 68

茂田井武展 4—16 けやき美術館
三彩 519

森芳雄展 20—2月3 茨城県近代美術館
月刊ギャラリー 68
新美術新聞 590

山高登版画展 13—22 瞬生画廊
美術の窓 97

山本文彦油絵展 11—17 三越
月刊美術 183 編集部
新美術新聞 590

結城勉展 17—22 なびす画廊
毎日夕刊 12, 20

遙玄展17回 5—12 東京都美術館
美術の窓 99 高山淳

横尾忠則版画展 27—'91年1月15
シードホール
版画藝術 71
美術の窓 98
朝日 12, 22

横長構図の魅力展 1—18 太田記念美術館
美術の窓 97

横溝秀美展 3—19 多田画廊(大阪)
美術手帖 635 尾崎信一郎

吉賀将夫作陶展 11—17 三越
美術通信 1421

吉川民仁展 3—22 鎌倉画廊
美術手帖 635 菅原教夫
毎日 12, 11 石川健次
読売 12, 20 (菅)

吉田茂規展 10—15 なびす画廊
美術の窓 99 (沖)

ライトシード(光と種)展 1—'91年2月24 ワタリウム
版画藝術 71
新美術新聞 589

嵐榴帛(ラン・ルド)展 4—16 京都市協アートサロン
三彩 521 大須賀潔

龍生会日本画展6回 25—31 三越
三彩 521

林風眠作品展 8—20 西武アートフォーラム(池袋)
美術の窓 97

平成2年美術展覧会(12月)

ファブリース・ベルジュ・レモン展

1—10 AK-EX GALLERY

月刊ギャラリー 68

脇田和展 13—22 和光ホール

アート・トップ 120

チャイム銀座 121

新美術新聞 590

HetH(兵藤忠明、平井武人)展

1—21 ギャラリー細見

美術手帖 631

〃 635 開発チエ

新美術新聞 590

アメリカ女性作家／NY & LA展

1—27 ベイス・アート・コレク

ション

月刊ギャラリー 68

シンガポール現代美術二人展(リム

・ポー・テック、ペイ・ヨク・

クァン) 2—25 アセアン文化

センター・ギャラリー

美術手帖 631

毎日 12. 18 田中幸人

スカラベ展(山本靖久、水上泰財)

10—15 あかね画廊

美術の窓 99 (関)

諏訪直樹、若井正道追悼展 17—28

コバヤシ画廊

月刊ギャラリー 68

美術手帖 631 北澤憲昭

朝日 12. 28 (虹)

園山晴巳、上野通版画二人展 13—

22 養清堂リフレクション・ギャ

ラリー

アート・トップ 120

平野・安藤染色展 17—23 銀座

アートギャラリー

美術通信 1422

figuremix展(沢田志功、長谷部貴

志) 6—13 アートギャラリー

K2

美術の窓 99 (関)

森村泰昌・近藤滋展 5—24 ギャ

ラリーNWハウス

毎日 12. 10

ノート'90(中原浩大、狩野忠正、井

上明彦) 11—23 アートスパー

ス虹(京都)

美術手帖 635 川田都樹子

4人展 15—21 梅軒画廊(京都)

アート・トップ 121

〔東洋古美術〕

1 月

漆の工芸 1—22 彦根城博物館
新春展 1—28 MOA美術館
美濃と尾張の名刀 1—30 熱田神宮宝物館
王朝の雅 1—3月29 春日大社宝物殿
日本の名刀展 2—2月12 佐野美術館
葛飾北斎展 3—10 東急(渋谷)
細川家伝来の面と装束・能の美展 3—15 そごう美術館(横浜)
浮世絵名品展—版画・版本 3—24 太田記念美術館
江戸の蒔絵—近世日本の伝統美— 3—2月19 林原美術館
鎌倉の名宝 4—21 鎌倉国宝館
端午 4—31 毛利博物館
大名の能—尾張徳川家伝来— 4—2月4 徳川美術館
開館10周年記念企画展「この10年間の収蔵資料から」 4—2月20 浜松市美術館
特別陳列—狛犬 4—4月8 京都国立博物館
東洋陶磁の展開 5—14 大阪市立東洋陶磁美術館
サントリー美術館所蔵—日本のやきもの展 5—28 石川県立美術館
石川県立美術館保管—屏風絵の美展 5—28 石川県立美術館
日本の工芸 5—31 和泉市久保惣記念美術館
中華人民共和国 南京博物院名宝展 5—2月4 福岡市美術館
新春名品展 5—2月4 大阪市立美術館
屏風絵の世界展 5—2月22 東京富士美術館
館蔵書跡—淨瑠璃本展 5—3月4 大倉集古館
古経と仏教芸術 5—3月11 逸翁美術館
くし・かんざし・化粧具—江戸の巧芸 6—28 サントリー美術館

徳川美術館名品展—徳川家康と尾張徳川家伝世の秘宝 6—2月12 静岡県立美術館
板橋—歴史回廊—いたばしびとのたから— 6—2月17 板橋区立美術館
元禄文様展 6—4月1 戸栗美術館
茶と湯と結び 7—2月25 茶道資料館
冬季展—近世絵画そして茶道具 7—3月11 富岡美術館
広重の東海道五十三次展 9—2月12 町田市立国際版画美術館
日本陶磁展 9—3月25 出光美術館
神社仏閣宝物展 10—2月12 桑名市博物館
古陶磁と絵画 10—3月4 松岡美術館
出土品展 12—27 行田市郷土博物館
インドネシアの更紗 13—2月15 秋田市立千秋美術館
描かれた三井越後屋—江戸のランドマーク 13—2月18 三井文庫
絵図で見る仙台 13—2月18 仙台市博物館
和歌と物語の世界 13—3月18 名古屋市蓬左文庫
古都の茶趣 13—3月18 北村美術館
遊具の美 14—3月25 滴翠美術館
館蔵中国古拓本展—三井家聴水閣旧蔵の碑法帖— 15—2月17 三井文庫
茶道具名品展 16—3月24 永青文庫
呉須赤絵展 17—3月25 大阪市立東洋陶磁美術館
弔—甞る武家の葬送 18—2月11 港区立港郷土資料館
タイムトラベル1990九州横断道発掘成果展 20—2月25 佐賀県立博物館
小山の遺跡展—1— 21—2月10 小山市立博物館
龍潭寺の美術—遠州・井伊谷から近江・彦根へ— 27—2月26 彦根城博物館

平成2年美術展覧会(1・2月)

猪名川町の文化財 27—3月4 兵庫県立歴史博物館
常陸のはにわ—埴輪が語る古墳時代の常陸— 28—3月11 土浦市立博物館
民具と生活 29—4月7 町田市立博物館

2 月

浮世絵名品展—肉筆画 1—25 太田記念美術館
館蔵品 松竹梅展 1—26 滋賀県立琵琶湖文化館
源氏絵 1—3月25 和泉市久保惣記念美術館
鎌倉仏教と大蔵経 1—3月30 神奈川県立金沢文庫
偕楽園の開設者 斉昭と夫人展 1—5月31 徳川博物館
館蔵 東洋の美名品展 2—25 富士美術館
もう一つのバリ島—バリ・アガ族の民具— 2—3月25 天理ギャラリー
浮世絵の名品—初公開・山種美術館所蔵 3—25 山種美術館
伊達政宗とローマ使節・支倉常長 3—3月11 サントリー美術館
酒の文化史 6—3月11 埼玉県立博物館
羅漢図 6—3月11 京都国立博物館
笠翁細工 小川破笠 6—3月11 京都国立博物館
くりり棒—多摩の民具— 6—3月18 町田市立博物館
十八世紀の日本美術—葛藤する美意識 6—3月31 京都国立博物館
屏風絵の世界 第3期収蔵品展 8—25 熊本県立美術館
子どもの世界 9—3月11 鹿児島県歴史資料センター黎明館
浮世絵100年の系譜—北斎、広重から五葉、深水まで— 10—3月18 福島県立美術館
尾張徳川家の雛祭り 10—4月8 徳川美術館

平成2年美術展覧会(2・3・4月)

発掘された宇陀の古代文化 14-3
月11 奈良県立橿原考古学研究所
附属博物館
赤坂鐔展 16-3月21 佐野美術館
新収蔵品展 17-4月15 山形県立
博物館
荻野美術館所蔵名品展 20-3月18
岡山県立美術館
長崎南浜派展—長崎県立美術博物館
・長崎市立博物館所蔵品 20-3
月18 大分県立芸術会館
企画展「お雛さま」 20-3月31 毛
利博物館
ひな人形 22-3月11 鎌倉国宝館
近世広島島の絵画展 22-3月18 広
島県立美術館
年号のある民具 24-3月18 京都
文化博物館
高島秋帆と沢太郎左衛門—板橋の工
業事始— 24-3月21 板橋区立
郷土資料館
新収蔵資料展第9回 24-3月25
群馬県立歴史博物館
川上冬崖とその周辺—幕末から明治
へ— 24-3月25 長野県信濃美
術館
江戸の出版文化 24-4月8 たば
こと塩の博物館
文字資料にみる 古代の仙台平野
24-4月8 仙台市博物館
桜文様 24-4月16 林原美術館
新収蔵品展 27-3月25 弘前市立
博物館
桃にちなんだ美術工芸展 27-4月
1 長崎市立博物館
藤ノ木古墳とその時代展 27-4月
5 川崎市市民ミュージアム
髪飾り—くし・こうがい・かんざし
28-4月22 堺市博物館

3 月

雛人形展 1-17 京都文化博物館
浮世絵名品展—新収蔵品をまじえて
1-25 太田記念美術館
近江の金銅仏—輝きと堅牢のほとけ
たち— 1-29 滋賀県立琵琶湖
文化館
雛の世界 1-4月8 遠山記念館
付属美術館

文房清玩展 1-6月30 泉屋博古
館
豊橋市美術博物館収蔵品展 2-25
豊橋市美術博物館
書と漆工芸 2-5月27 金沢市立
中村記念美術館
中華人民共和国 南京博物院名宝展
3-25 石川県立美術館
熊本県立美術館名品展 3-31 い
わき市立美術館
鬼神とまじない—神仙思想と美濃
3-31 岐阜市歴史博物館
伊達政宗と仙台の名宝 3-4月1
名古屋市博物館
岩佐又兵衛と古画 3-4月8 福
井県立美術館
館蔵品にみる日本工芸のデザイン
3-4月22 大和文華館
井伊直弼—その人と生涯— 3-5
月6 彦根城博物館
花鳥画展 6-25 リッカー美術館
利休とその周辺 9-5月20 香雪
美術館
中国陶磁と日本の美術 9-6月3
白鶴美術館
収蔵品展 10-25 三重県立美術館
東洋陶磁名品展 10-5月6 松岡
美術館
利休と茶の湯—好みと形— 10-5
月6 茶道資料館
日本建築の装飾彩色 13-5月6
国立歴史民俗博物館
高麗の古鏡 15-5月6 高麗美術
館
利休の道統 16-6月10 野村美術
館
特別公開 千利休 泪の茶杓 17-
28 徳川美術館
特別陳列「平成元年度新収蔵品展」
17-4月1 神奈川県立博物館
館蔵品にみる日本の女性美 17-4
月15 奈良県立美術館
中国・ベルシャのやきもの展 17-
4月22 富山美術館
ひめかわ(姫路革)の伝統美—意匠と
技法— 17-5月6 兵庫県立歴
史博物館
きんからかわの世界 17-5月6
兵庫県立歴史博物館

茶道具取り合わせ展 17-6月17
昭和美術館
春季展 物語と和歌 18-5月20
王舎城美術宝物館
花の風雅 20-7月15 萬野美術館
逸翁茶会記による取合せ—十二カ月
の内六月と十二月 21-5月20
逸翁美術館
河南省文物展 24-5月6 斎宮歴
史博物館
蘇六朋・蘇仁山書画 24-5月20
香港中文大学文物館
花と日本人 25-5月6 大阪市立
博物館
春興の茶 平成2年春季特別展 25
-6月17 北村美術館
千利休展 27-5月6 京都国立博
物館
サントリー美術館名品展 27-5月
6 大阪市立博物館
花・花・花—サントリー美術館名品
展 27-5月6 サントリー美術
館
春季展「富岡鉄斎展」 27-5月6
辰馬考古資料館
利休とその時代の茶道具 31-6月
10 藤田美術館

4 月

内筆浮世絵名品展—初公開熊本県立
美術館所蔵今西コレクション 1
-26 太田記念美術館
生活の中の花・緑—近世障屏画に見
る— 1-5月6 大坂城天守閣
筆の美 1-5月6 五島美術館
飾りの文化—装いの歩み— 1-5
月20 千葉県立上総博物館
神奈川県立金沢文庫60年のあゆみ
1-6月20 神奈川県立金沢文庫
かたなの美 1-6月28 春日大社
宝物殿
浮世絵・江戸の華展 3-22 リッ
カー美術館
赤坂鐔—粋な透かし 3-5月6
町田市立博物館
明代陶磁展 3-5月20 出光美術
館
日本の織物—かすり 3-6月30
国際基督教大学博物館

楽焼展 3-7月15 滴翠美術館
 レンズを通した飛鳥 4-5月27
 奈良国立文化財研究所飛鳥資料館
 細川護立コレクション名品展 5-
 5月6 熊本県立美術館
 江戸狩野派の変貌一館蔵品を中心に
 - 7-5月6 板橋区立美術館
 幸野煤嶺とその流派一京都画壇巨匠
 の系譜 7-5月13 滋賀県立近
 代美術館
 葛飾北斎展一北斎とその一門 7-
 5月13 福山市立福山城博物館
 南蛮・紅毛・異国趣味展 7-5月
 20 神戸市立博物館
 石峯寺展 7-5月20 神戸市立博
 物館
 春季展一壺さまざまー 7-6月10
 富岡美術館
 三彩と赤絵展 7-7月1 戸栗美
 術館
 藤ノ木古墳と東国の古墳文化 8-
 5月6 群馬県立歴史博物館
 鎗金具一その美と技 8-5月13
 市長浜城歴史博物館
 日本国宝展 10-5月27 東京国立
 博物館
 牡丹の意匠展 10-6月10 大阪市
 立東洋陶磁美術館
 近世の絵画 10-6月23 永青文庫
 中国石刻拓本展 11-6月2 京都
 大学文学部博物館
 館蔵茶道具名品展 12-5月27 三
 井文庫
 恐竜時代一日本と中国一 13-6月
 3 福井県立博物館
 鷲森本願寺の歴史と秘宝 14-5月
 20 和歌山市立博物館
 館蔵名品展 14-5月27 遠山記念
 館付属美術館
 近代の茶の湯一青山翁根津嘉一郎コ
 レクション一 14-5月27 徳川
 美術館
 蔵書にみる幕末の尾張藩一奥村得義
 と金城温古録 14-6月17 名古
 屋市蓬左文庫
 古代中国の鏡一鏡の中の神がみ 15
 -5月31 天理大学附属天理参考
 館
 多賀城 17-7月15 東北歴史資料
 館

海を渡った浮世絵展 20-5月13
 広島県立美術館
 茶の湯の美 徳川美術館の名品から
 20-5月27 岐阜市歴史博物館
 林原美術館名宝展 21-5月14 林
 原美術館
 三井寺秘宝展 智証大師1100年御遠
 忌記念 21-5月27 名古屋市博
 物館
 亜欧堂田善とその系譜 21-6月10
 福島県立博物館
 漆器のある暮らし 22-5月27 小
 山市立博物館
 画家と旅一描かれた自然II一 24-
 5月24 サントリー美術館
 木曾街道六十九次展(前期) 24-7
 月1 日本浮世絵博物館
 館蔵絵画名品展 26-5月27 大和
 文華館
 名兜百頭展一変遷とその意匠一 26
 -5月27 岡山県立博物館
 氏家浮世絵コレクション 27-5月
 20 鎌倉国宝館
 中国美術の名品 第66回展観創立40
 周年記念 28-5月13 黒川古文
 化研究所
 墨の舞一若狹に残る名筆一 28-5
 月20 福井県立若狹歴史民俗資料
 館
 知恩院の仏教美術一養鸕徹定上人没
 後100年記念 28-5月27 京都
 国立博物館
 堺鉄砲一その源流と背景をさぐる一
 28-5月27 堺市博物館
 仏教説話の美術 28-5月27 奈良
 国立博物館
 フィリピン出土「小さなやきもの」一
 南海の窯 28-5月27 富山美術
 館
 中世の民衆とまじない 28-5月27
 広島県立歴史博物館
 桃山の遊楽一吉野懐紙とその時代一
 28-6月3 仙台市博物館
 さいたまの海 28-6月3 埼玉県
 立博物館
 春季名品展・後期 28-6月3 正
 木美術館
 縄文文化・東からの流れ一榎原遺跡
 の縄文晩期の生活を究明 28-6
 月3 奈良県立榎原考古学研究所
 附属博物館

平成2年美術展覧会(4・5月)

コロンビア大黄金展一黄金伝説の秘
 宝一 28-6月24 東京富士美術
 館
 寺宝展 29-5月27 行田市郷土博
 物館
 逸翁美術館の名宝 29-6月4 M
 OA美術館

5 月

鴻池コレクション扇絵優品展一初公
 開品と名品をまじえて一 1-24
 太田記念美術館
 正宗寺所蔵 長澤蘆雪展 1-27
 豊橋市美術館
 堀田氏と佐野藩領 1-6月15 佐
 野美術館
 北に生きた会津武士と農民一福島県
 と北海道一 1-8月5 北海道
 開拓記念館
 夏小袖と風物身近工芸品展 3-7
 月29 北鎌倉美術館
 テーマ展「馬」 10-6月11 彦根城
 博物館
 館蔵 中国の古鏡 漢・六朝・隋・
 唐の古鏡 12-6月17 五島美術
 館
 唐三彩展 12-7月8 松岡美術館
 藤ノ木古墳とその時代展 13-6月
 10 大阪市立博物館
 ゲーテンベルグの世紀 14-6月10
 天理ギャラリー
 リッカー美術館蔵 名作浮世絵の系
 譜展 17-6月17 京都文化博物
 館
 松平定信展 18-6月17 桑名市博
 物館
 広寿山の文化財展 4 18-6月17
 北九州市立歴史博物館
 壺展一その形と魅力 18-7月15
 佐野美術館
 千利休展一小田原合戦400年記念
 19-6月3 小田原市郷土文化館
 特別展「光悦の書」一慶長・元和・寛
 永の名筆 19-6月24 大阪市立
 美術館
 淡路岩屋浜の今昔 19-7月1 兵
 庫県立歴史博物館
 平家物語絵巻展 19-7月2 林原
 美術館

暮らしを飾る花・緑一蒔絵調度品等
に見る— 20—6月17 大坂城天
守閣
幻の浮世絵美人たち 大谷コレク
ション肉筆浮世絵 大谷孝吉蔵
20—6月30 ニューオータニ美術
館
薩摩焼 十四代沈壽官と歴代展 25
—7月15 香雪美術館
調布の歴史—たづくりの里の原始・
古代から近代まで— 26—10月14
調布市郷土博物館
絵図・地図でみる大田区 27—6月
24 大田区立郷土博物館
ブルガリア・アイコン—民衆の祈り—
展 29—7月1 サントリー美術
館
館蔵日本の陶磁 31—7月15 大和
文華館

6 月

浮世絵にみる日本歴史のモニュメン
ト展 1—24 太田記念美術館
日本のやきもの—先史から江戸初期
— 1—7月29 逸翁美術館
江戸の出版文化—冴えわたる印刷の
技と美 2—7月8 たばこと塩
の博物館
長崎派の絵画名品展 2—7月8
神戸市立博物館
日本図のあゆみ展 2—7月8 神
戸市立博物館
墨の芸術—古墨と書・水墨画— 2
—7月15 徳川美術館
日本・朝鮮のやきもの 2—7月15
富山美術館
真宗寺の文化財 2—7月15 堺市
博物館
オリエンタル・カーペット絨毯の美
2—7月20 遠山記念館付属美術
館
文人画と高麗・李朝の陶磁 2—8
月29 金沢市立中村記念美術館
トブカブ宮殿秘蔵 東洋陶磁の至宝
展 5—7月1 出光美術館
岐阜の文化財—寄託資料を中心に
5—7月10 岐阜市歴史博物館
風景画展 5—7月15 リッカー美
術館

四季の茶道具「庭昏末夕陰」 7—8
月19 田部美術館
所蔵浮世絵版画展 8—7月9 M
OA美術館
幕末—流行する庶民美術 9—7月
8 奈良県立美術館
夏季教室「縄文人のくらし」 9—9
月2 辰馬考古資料館
日光東照宮名宝展 10—7月15 弘
前市立博物館
三井寺秘宝展 智証大師1100年御遠
忌記念 12—7月22 京都国立博
物館
特別陳列 厨子と屏絵 12—7月22
奈良国立博物館
装いの歴史 13—10月20 富山県埋
蔵文化財センター
テーマ展「茶人の好み」 14—7月16
彦根城博物館
幕末明治乗り物づくし 20—8月5
天理大学附属天理参考館
館蔵 中国の陶芸 23—8月5 五
島美術館
平成元年度新収品特別陳列 26—7
月15 東京国立博物館
特集陳列 もう一つの日本文化—新
収平子コレクションを中心に—
26—9月2 東京国立博物館
企画展 三島暦手展—朝鮮陶磁シ
リーズ15 26—9月30 大阪市立
東洋陶磁美術館
河内国安宿郡田辺廃寺とその周辺
27—7月29 柏原市歴史資料館
猿投展 中世陶器の源流 29—9月
30 箱根美術館
夏季展 花文様—工芸品を飾る花た
ち 30—8月5 富岡美術館
館蔵—古画と屏風絵展 30—9月2
大倉集古館
館蔵 桃山江戸絵画展 30—9月2
大倉集古館

7 月

江戸・東京もの知り展—政治から風
俗まで 1—8月26 太田記念美
術館
企画展 愛知の古陶—新出土の古陶
磁 1—8月26 愛知県陶磁資料
館

絵画名宝展 1—9月29 春日大社
宝物殿
宸翰—近衛家伝世・陽明文庫の名蹟
4—8月19 茶道資料館
名刀展 7—22 高松市美術館
古伊万りのすべて 7—9月26 戸
栗美術館
いけばな史料展 9—9月22 永青
文庫
古筆と墨蹟 10—8月12 出光美術
館
中国古印展 太田孝太郎コレクショ
ン 10—8月19 岩手県立博物館
第11回 高野山大宝蔵展 10—8月
31 高野山霊宝館
装飾古墳—地下を彩る名画の世界
13—8月19 水戸市立博物館
日本海と山形—その生いたち、自然
と文化を考える— 14—9月2
山形県立博物館
願い かなえ たまえ—古代人の呪
術と信仰— 14—9月2 兵庫県
立歴史博物館
河内の弥生遺跡 特別陳列—私たち
の考古学 14—9月9 大阪市立
博物館
蔵書にみる幕末の尾張藩—藩主慶勝
と陪臣水野正信 14—9月16 名
古屋市蓬左文庫
山口コレクション—古出石焼展 14
—9月24 兵庫県立歴史博物館
暮らしを飾る花・緑—小袖等に見る
— 15—8月12 大坂城天守閣
武蔵の塔婆 17—8月26 町田市立
博物館
紫川—弥生・古墳時代の風景— 17
—9月9 北九州市立考古博物館
特別陳列「藤井永観文庫の中国石仏
拓本」 18—9月9 堺市博物館
館蔵東洋の古代美術 19—9月2
大和文華館
江戸時代の絵画 21—8月19 富山
美術館
合戦—武士の晴れ姿— 21—8月26
徳川美術館
福山の地図—地図は語る 21—8月
26 福山市立福山城博物館
火の山はるな—火山噴火と黒井峯む
らのくらし 21—9月2 群馬県
立歴史博物館

茨城の古墳 21—9月2 茨城県歴史館
 ザ・びいどろ展 21—9月2 神戸市立博物館
 北条氏照と八王子城 22—9月5 八王子市郷土資料館
 埋蔵文化財新出土品展 24—9月2 豊橋市美術博物館
 1989年度発掘調査速報展10—「大和を掘る」 24—9月2 奈良県立橿原考古学研究所附
 京都出土の陶磁器 24—9月2 京都国立博物館
 縄文人のくらし 24—11月4 東北歴史資料館
 浦上玉堂とその周辺 25—8月26 岡山県立博物館
 卑弥呼の時代をさぐる—発掘が語る弥生文化 27—8月26 鳥取県立博物館
 はかりの文化展 28—8月26 富山市立郷土博物館
 企画展 尾張の文人画 28—8月26 名古屋市博物館
 一乗谷と越前焼 28—9月2 福井県立朝倉氏遺跡資料館
 縄文人の世界—縄文後期の生活と文化 28—9月2 八戸市博物館
 「紀州の藩学と庶民教育」夏の企画展 28—9月2 和歌山市立博物館
 古代の祈り—誠いの顔— 31—9月2 斎宮歴史博物館
 古地図—朝倉コレクションを中心に 31—9月15 三島市郷土館

8 月

浮世絵—民衆に生きる美— 1—26 滋賀県立琵琶湖文化館
 古代のいのりとまつり—大谷川の発掘調査から— 1—9月9 駿府博物館
 ヨーロッパに眠る日本の宝 長崎出島からの旅 シーボルトコレクション 3—11月4 長崎県立美術博物館
 小田原城とその城下 4—9月9 小田原城天守閣
 日本・東洋の美術 7—26 大阪市立美術館

三井寺秘宝展 智証大師1100年御遠忌記念 7—9月16 東京国立博物館
 京都府埋蔵文化財 調査研究センター10周年記念特別展 8—9月2 京都文化博物館
 大英博物館秘蔵「江戸美術展」 9—9月24 東京都美術館
 北方民族資料展 10—11月4 北海道開拓記念館
 墨の美展 15—9月17 佐野美術館
 佐倉考古展 18—9月2 佐倉新町資料館
 古代ギリシア美術展 MIND AND BODY 18—9月23 東京都庭園美術館
 能装束展 21—9月24 出光美術館
 四季の茶道具「湖月林風」 21—10月2 田部美術館
 書之美 25—9月24 富山美術館
 西大寺展—興正菩薩観尊七百年遠忌記念 25—10月7 奈良国立博物館
 館藏品展 動物画展 29—9月16 滋賀県立琵琶湖文化館
 浮世絵美人画展 錦絵の黄金期 31—9月23 福井県立美術館

9 月

食のうつわ—大名のくらし— 1—30 徳川美術館
 甦える美 花と鳥と ロックフェラー—浮世絵コレクション展 1—30 大阪市立美術館
 前田利長展 開館20周年記念 1—30 高岡市立博物館
 毛利家伝来の将来品—明・清・李氏朝鮮等の美術— 1—10月10 毛利博物館
 徳川美術館名宝展 1—10月10 仙台市博物館
 近世の小袖 1—10月21 遠山記念館付属美術館
 錦絵黄金時代を築いた人々 1—10月25 太田記念美術館
 秋の小袖と香道具展 春季展 1—10月28 北鎌倉美術館
 古代の福岡 1—11月18 九州歴史資料館

あかりの道具展 1—11月22 国際基督教大学博物館
 生活の中の花・緑—錦絵に見る 2—30 大阪城天守閣
 インドシナ半島の陶磁器—山田義雄氏寄贈コレクション 4—10月14 町田市立博物館
 柴田コレクション展(1)初期伊万里から柿右衛門へ 5—10月25 佐賀県立九州陶磁文化館
 館蔵中国の絵画 6—10月14 大和文華館
 宮廷の茶湯 7—12月2 野村美術館
 やまと絵・琳派展 8—10月14 大倉集古館
 旅と街道 8—10月14 名古屋博物館
 板橋の弥生土器 8—10月28 板橋区立郷土資料館
 館蔵 秋の優品展 日本画と中国陶磁の花鳥表現 8—10月28 五島美術館
 津軽家一門の書画展 8—11月25 弘前市立博物館
 仏教文化の伝来—薩摩国分寺への道— 14—10月14 鹿児島県歴史資料センター黎明館
 北斎 14—10月14 林原美術館
 中国甘肅省文物展 天馬かけるシルクロードの秘宝 14—10月23 新潟県美術館
 よみがえる越佐の原始・古代・中世 14—10月23 新潟県美術館
 茶の湯名碗展 14—12月9 香雪美術館
 まつりといのり—まじないとひながたの祭典 15—1月27 奈良県立民俗博物館
 日本画展—室町から現代 15—11月4 松岡美術館
 館蔵の精華 開館10周年記念特別展 15—11月12 堺市博物館
 室町金碧画から近世へ 15—11月25 三井文庫
 古筆 王朝の雅び 15—11月25 逸翁美術館
 秋興の茶 15—12月2 北村美術館
 水指と棚物 15—12月9 藤田美術館

李朝の工芸—韓国の伝統紙工芸—
15—12月9 大阪日本民芸館
徳川家康展—駿府御分物を中心に
15—12月15 徳川博物館
所蔵中国陶磁器展 16—10月23 M
OA美術館
秋季展「一行書二行書」 16—11月23
富岡美術館
大阪市立美術館所蔵中国の美術 18
—10月21 茨城県歴史館
房総の奈良・平安時代—時代を変え
る者— 18—11月4 千葉県立房
総風土記の丘
再現・古代の豪族居館 18—11月18
国立歴史民俗博物館
円山応挙展 18—12月23 萬野美術
館
茶碗展—茶の湯—碗の茶 20—12月
2 昭和美術館
弁当箱展—宴と旅のうつわ 21—10
月22 佐野美術館
テーマ展「弓—道具と文化」 22—10
月24 彦根城博物館
巨匠が学ぶ日本の名画 22—10月28
滋賀県立近代美術館
根津青山の茶事 22—11月4 根津
美術館
秀吉・氏郷・政宗—奥羽仕置400年
— 22—11月25 福島県立博物館
小山武士団の興亡 23—11月4 小
山市立博物館
栗東の宗教文化 23—11月25 栗東
歴史民俗博物館
飾られた須恵器 23—11月25 松山
市考古館
九州古陶磁の精華 田中丸コレク
ションのすべて 29—10月28 福
岡市美術館
京町家 29—10月28 京都文化博物
館
花の民俗—祭りのなかのハナ 29—
11月11 大阪市立博物館
天正十八年の世界—徳川家康関東入
国のころ— 29—11月18 千葉県
立総南博物館
尾張藩主の蔵書 2—八代宗勝から十
一代斉温まで 29—12月2 名古屋
市蓬左文庫
古代の出雲と吉備・大和 30—11月
11 島根県立八雲立つ風土記の丘

10 月

漢代の青銅器 1—11月30 天理大
学附属天理参考館
王朝文化の粋 1—12月25 春日大
社宝物殿
仙崖展 2—21 出光美術館
東洋陶磁の展開 2—23 大阪市立
東洋陶磁美術館
歌川国芳描く 源氏雲浮世画合展
2—28 リッカー美術館
古伊万里—紺碧の美— 2—11月17
中野区立歴史民俗資料館
シルクロードの美術—東西交流の精
華 2—11月25 富士美術館
館蔵の名品 特別展観 3—11月4
京都国立博物館
日本書紀を掘る 3—11月23 奈良
国立文化財研究所飛鳥資料館
仏教版画入門 3—12月2 町田市
立国際版画美術館
螺鈿と象嵌 4—11月18 高麗美術
館
松平家所蔵名品展—明公を偲んで
5—28 高松市美術館
石川県の文化財展 2 5—28 石川
県立美術館
甦える美 花と鳥と ロックフェ
ラー浮世絵コレクション展 5—
11月4 麻布美術工芸館
今西コレクション名品展 2 5—11
月4 熊本県立美術館
北の鉄文化 開館10周年記念特別企
画展 5—11月25 岩手県立博物
館
辻が花—英雄を彩った華麗な絞り染
め— 6—11月4 徳川美術館
多賀信仰とその周辺 6—11月4
滋賀県立琵琶湖文化館
佐賀の名宝 いろとかたち 6—11
月4 佐賀県立博物館
細川三斎とガラシャ夫人 6—11月
4 田部美術館
木に記された歴史—中近世遺跡出土
の木簡や社寺伝来の木札を中心
6—11月11 向日市文化資料館
魅惑の日本海文化 6—11月11 石
川県立歴史博物館

美作の鏡と古墳 6—11月11 津山
郷土博物館
秋季特別展「戌辰の波瀾」 6—11月
11 福山市立福山城博物館
沼田藩土岐時代の歴史と文化 6—
11月25 群馬県立歴史博物館
地獄—鬼と閻魔の世界— 6—11月
25 兵庫県立歴史博物館
佐竹達平展—伊那谷に生きた飄逸の
画人— 7—11月4 飯田市美術
博物館
宸翰—天皇とその周辺の書— 7—
11月18 王舎城美術宝物館
古代の鬼瓦—日本と朝鮮半島— 8
—11月25 天理ギャラリー
東海の陶磁史—瀬戸・美濃とその周
辺— 9—11月25 東北陶磁文化
館
浄瑠璃寺の四天王像 9—12月24
京都国立博物館
越中の古絵図 10—1月20 高岡市
立博物館
秋田蘭画展 江戸洋画のナビゲー
ター 10—11月4 秋田市立千秋
美術館
近江のオコナイ 10—11月23 市立
長浜城歴史博物館
紀州東照宮の歴史 10—11月25 和
歌山県立博物館
扇絵—日本・中国・朝鮮半島— 10
—12月2 和泉市久保惣記念美術
館
秋季展「絵画のある銅鐸」 11—11月
25 辰馬考古資料館
中国の陶磁 11—12月22 永青文庫
伊勢物語の世界 王朝文化の美 12
—11月11 斎宮歴史博物館
日本・東洋の美術 13—11月11 大
阪市立美術館
狂言の面と装束 13—11月25 国立
能楽堂
火縄銃—関流砲術の牙えと奥義—
14—11月25 土浦市立博物館
日本美術名品展 16—11月25 東京
国立博物館
古墳時代が聞こえる—第8回特別展
— 16—11月25 山梨県立考古博
物館
八王子千人同心 16—11月25 八王
子市郷土資料館

濃飛の仏像 17—11月18 岐阜県博物館
開館記念展「対外交流史1大航海時代と博多」 18—11月25 福岡市博物館
特別展 国友鉄砲鍛冶—その世界—改訂版 18—12月18 市立長浜城歴史博物館
俵屋宗達—料紙装飾装飾と扇面画を中心に— 19—11月18 大和文華館
能装束の美—男を舞う 19—11月18 林原美術館
関門の潮流展—翔けぬけた鎌倉武士たち 19—11月18 北九州市立歴史博物館
やきもの—豊のくらしと文化 19—11月25 大分県立宇佐風土記の丘遺跡出土の朝鮮陶磁—名碗と考古学— 19—11月25 茶道資料館
博仏 20—11月18 倉吉博物館
荘園絵図の世界—紀ノ川流域を中心として— 20—11月25 和歌山市立博物館
大英博物館芸術と人間展 20—12月9 世田谷美術館
中世への旅—聖と俗のあいだで 21—11月25 栃木県立博物館
ベル—黄金博物館展 23—11月25 岐阜市歴史博物館
オリエントのガラス—ペルシア出土のガラスを中心に— 23—12月2 町田市立博物館
唐三彩展 23—12月16 出光美術館(大阪)
縄文人の道具 24—11月19 釈迦堂遺跡博物館
日本美術の名宝 平安から江戸—絢爛たる日本美の800年 25—12月23 東京富士美術館
平家物語と祇王—祇王井開削・祇王没後八百年 26—11月25 野洲町立歴史民俗資料館
古筆と貴族文化—近衛家の名宝展 26—11月26 佐野美術館
ベルリン国立美術館展 26—12月16 宮崎県総合博物館
新築開館記念展 よみがえる中世—鎌倉北条氏の遺宝— 26—12月20 神奈川県立金沢文庫

正倉院展第42回 27—11月15 奈良国立博物館
彦根屏風と遊楽の世界 27—11月26 彦根城博物館
南蛮の美術—異国にあこがれた武将たち— 27—12月2 埼玉県立博物館
エトルリア文明展 27—12月9 大阪市立東洋陶磁美術館
アンデスの遺産—匠たちの足跡— 27—12月20 遠山記念館付属美術館
仏教文化の聖地・大津 28—12月2 大津市歴史博物館
文人画展 30—12月16 出光美術館

11 月

国宝 源氏物語絵巻 隆能源氏のすべて 1—25 五島美術館
「国宝」 1—25 毛利博物館
歌川国芳とその一門展 1—28 太田記念美術館
海を渡った肥前のやきもの展 1—12月9 佐賀県立九州陶磁文化館
慶応義塾所蔵名品展 慶応義塾大学文学部開設百年記念 2—25 久米美術館
印度の染と織 美と技の世界 山辺知行コレクション 2—12月14 多摩美術大学美術参考資料館
古地図展—目で見える桑名の歴史 2—12月16 桑名市博物館
冬の小袖と文房具展 冬季展 2—12月23 北鎌倉美術館
ちょっと小粋な江戸屏風—奇想・デザイン・変わり種— 3—12月2 板橋区立美術館
鷹見泉石と洋学 3—12月9 古河歴史博物館
絵馬と農具にみる近代 3—12月24 板橋区立郷土資料館
柱絵展—特殊な形態に示される浮世絵師の画面構成力 6—25 リッカー美術館
ロックフェラー—浮世絵コレクション展 甦える美・花と鳥と 6—12月2 駿府博物館
金銅仏と銅器 7—12月23 浜松市美術館

サントリー美術館所蔵品展 ガラスの美 9—12月9 豊橋市美術博物館
鎌倉時代の彫刻—九州を中心とした展開— 10—12月9 熊本県立美術館
雅の原点—宮廷の文化と伝統— 10—12月16 徳川美術館
「松前町の石碑」第83回テーマ展 13—12月22 北海道開拓記念館
中国陶磁展—2000年の流れ— 13—12月26 松岡美術館
芝居絵に歌舞伎を見る—A. ミッチナー・コレクション 14—12月16 麻布美術工芸館
越前朝倉の絵師たちと李朝絵画展 16—12月9 福井県立美術館
写経—祈りを込めて 16—12月16 根津美術館
館蔵—東西交流の美術 17—1月15 大和文華館
特別陳列「吉祥園寺の十六羅漢像」 17—12月24 堺市博物館
村の職人 20—4月7 東北歴史資料館
瀬戸の絵皿展 22—3月31 日本工芸館
川と池の自然とくらし 23—12月16 鳥取県立博物館
能装束の美—女を舞う 23—12月24 林原美術館
館蔵朝鮮の美術 23—12月26 大和文華館
日本名刀展 30—12月19 佐野美術館
中世職人の世界—下剋上のはざまを生きぬく人々— 30—12月24 彦根城博物館

12 月

茶道具取合わせ展 1—2月11 五島美術館
江戸の出土品 1—3月1 国際基督教大学博物館
横長構図の魅力展 1—18 太田記念美術館
法隆寺の至宝展 飛鳥から平城への道 5—24 そごう美術館(奈良)
仏教絵画展 7—23 MOA美術館

平成2年美術展覧会(12月)

「現代に甦える壁画劇場」—ミティ
ラー民俗画のコスモロジー— 8—

2月11 たばこと塩の博物館

信仰の道・成田街道 9—2月18

たばこと塩の博物館

大津絵 11—1月20 町田市立博物
館

資料紹介展「硯」 13—1月30 岐阜
県博物館

資料紹介展 貨幣 14—1月27 岐
阜県博物館

秋岡古地図コレクション名品展 16
—2月4 神戸市立博物館

中世のやきもの展 16—2月4 神
戸市立博物館

ケンペル展 ドイツ人の見た元禄時
代 18—1月27 サントリー美術
館

アメリカのジャポニスム—青い目の
浮世絵師たち—展 20—1月20
世田谷美術館

日本・東洋の美術—金石拓本と鏡鑑
— 21—1月27 大阪市立美術館

美術文献目録

(平成2年)

凡 例

- ここに採録した文献は平成2年中にわが国において発行された定期刊行物、主要展覧会図録および諸新聞に掲載されたものである。ただし雑誌により年度外が含まれることもある。
- 単行図書の形で刊行されたもののうち多数の論文を集録したものはその内容を定期刊行物中に組み入れた。
- 現代美術文献は明治以後の美術に関するものを、外国美術文献は西洋を主として集めたが、現代に関わりをもつものは、新聞紙上に載せられた東洋、古美術関係記事も適宜採録した。
- 建築ならびに工芸の範囲は本文最初の凡例に記した範囲にとどめた。
- 各項目内の配列は、特記したほかは内容別順とした。なお主題記載については、見出し易くするため多少変更している事がある。(例えば作家欄において作家名を先に出すなど。)
- 雑誌の号数は主として通巻番号を採用した。なお757～759は757号、758号、759号にわたることを示し、14・15は14号と15号の合併号を示す。9. 1、3、6は平成2年9月1日、3日、6日の新聞を示す。

収録定期刊行物誌名

(50音順)

ア ー ト '90(季刊)	飯田市美術博物館研究紀要	エスプラナード(福岡市美術館)	沖縄県立博物館紀要
アートセンターニュース (アートセンター)	伊 珂 留 我	芸館だより(大分県立芸術会館)	オ リ エ ント
ア ー ト・ト ッ プ	石川県立美術館だより	大阪教育大学紀要	学 叢
ア イ デ ア	板橋区立郷土資料館紀要	大阪芸術大学紀要	学 鑑(丸善)
赤レンガから(横浜市教育文化センター)	出光美術館館報	大阪市立博物館研究紀要	鹿児島県歴史資料センター 黎明館調査研究報告
秋田大学教育学部研究紀要	茨城県近代美術館友の会だより	大阪市立美術館紀要	鹿島美術財団年報
A X I S	印度学仏教学研究	大谷女子大学資料館報告書	柏原市歴史資料館館報
アサヒグラフ別冊	ヴィーナス(そごう美術館ニュース)	大手前女子大学論集	神奈川県立博物館だより
アサヒグラフ増刊	浮世絵芸術(日本浮世絵協会)	大 美 和	金 沢 文 庫 研 究
跡見学園女子大学紀要	宇佐風土記の丘歴史民俗資料館研究紀要	岡 山 県 史 研 究	鎌 倉
跡見学園女子大学美学・美術史学科報	繪(日動画廊)	岡山県立美術館ニュース	関西大学東西学術研究所紀要
ア ト リ エ	叡山学院研究紀要	岡山大学芸術学研究	九州産業大学芸術学部研究報告
アマリリス(静岡県立美術館)	永 青 文 庫	沖縄県立芸術大学美術工芸学部紀要	九州歴史資料館研究論集 協会通信

美術文献目録

京都工芸繊維大学工芸学部 研究報告人文	国学院雑誌	実践女子大学文芸資料研究 所年報	潮流(下関市立美術館)
京都市美術館ニュース	国学院大学紀要	朱葉会小史	筑波大学芸術研究報告
京都市立芸術大学美術学部 研究紀要	国語と国文学	正倉院年報	筑波大学芸術年報
京都大学文学部美学美術史 学研究室研究紀要	国文学研究資料館紀要	続日本紀研究	津山郷土博物館紀要
京都府立総合資料館だより	国立国会図書館月報	女子美術大学紀要	デ・アルテ(九州芸術学会)
紀要 Hokkaido Art Museum Studies	国立民族学博物館研究報告	書陵部紀要	帝京大学山梨文化財研究所 研究報告
金鱧叢書／史学美術史論文 集	国立歴史民俗博物館研究報 告	書論	デザインの現場
草戸千軒	古代オリエント博物館紀要	市立美術館だより(鹿児島 市立美術館)	哲学会誌(学習院大学)
熊本県立美術館研究紀要	古代学研究所研究紀要	史林	哲学年報
久米美術館館報	国華	塵界	寺泊町史研究
GLASS(ガラス工芸研究 会)	古美術(三彩社)	新美術新聞	天花(山口県立美術館)
群馬県埋蔵文化財調査事業 団研究紀要	古文化財の科学	人文学(同志社大学)	天理参考館報
群馬県立女子大学紀要	コリアナ(韓国国際文化協 会)	人文学報	東京学芸大学紀要
群馬の森美術館ニュース (群馬県立近代美術館)	埼玉県埋蔵文化財調査事業 団研究紀要	人文論究	東京芸術大学美術学部紀要
芸術研究報(筑波大学)	埼玉県立博物館紀要	朱雀	東京国立博物館紀要
藝術公論	埼玉県立民俗文化センター 研究紀要	生活文化研究所年報	東京造形大学雑誌
芸術新潮	埼玉県立歴史資料館研究紀 要	成城文藝	東京大学教養学部人文科学 科紀要
芸術論究(帝塚山学院大学 美学美術史研究室)	堺市博物館館報	セゾン美術館ミュージアム レポート	東京大学総合研究資料館標 本資料報告
芸叢(筑波大学)	佐賀県立九州陶磁文化館研 究紀要	泉屋博古館紀要	東京大学文学部考古学研究 室研究紀要
化粧文化	茶道雑誌	泉石	東京都写真美術館ニュース
月刊ギャラリー	三彩	仙台市博物館調査研究報告	刀剣美術
月刊美術	寺院史研究	ソカロ(埼玉県立近代美術 館)	同志社大学博物館学年報
現代思想	史淵	そごう美術館ニュース	陶説
現代の眼(東京国立近代美 術館)	史学雑誌	大日光	東方学
建築雑誌	滋賀県文化財保護協会紀要	太陽	東方学報京都
建築史学	滋賀県立琵琶湖文化館研究 紀要	竹中大工道具館研究紀要	東北大学建築学報
皇学館大学紀要	静岡県史研究	多摩美術大学研究紀要	東洋学報
考古学雑誌	静岡県博物館協会研究紀要	淡交	東洋史研究
考古学ジャーナル	史迹と美術	丹後郷土資料館だより	東洋陶磁
甲府市史研究	思想	探美(広島県立美術館)	東洋文化
神戸大学文学部芸術学芸術 史研究会	実践女子大学美学美術史学 実践女子大学文学部紀要	千葉県立上総博物館研究員 紀	東洋文化研究所紀要
		千葉県立中央博物館研究報 告	東洋文庫書報
		チャイム銀座	徳島県立近代美術館ニュー ス
		朝鮮学報	とさえ
			戸定論叢

長崎県立美術館だより	美術史学(東北大学)	文化庁月報	山形県立博物館研究報告
中新田町立東北陶磁文化館 陶磁館ニュース	美術史研究(早稲田大学)	文明のクロスロード MUSEUM KYUSYU	大和文華
名古屋市博物館研究紀要	美術史論叢(東京大学)	碧雲	山梨県立考古博物館山梨県 埋蔵文化財センター研究紀 要
名古屋大学文学部研究論集	美術通信	別冊太陽	山梨県立美術館だより
奈良県立美術館だより	美術手帖	法政考古学	山梨県立美術館協力会々報
奈良国立文化財研究所年報	美術の窓	法政史論	ユリイカ
南都仏教	ビブリア	房総の美術史	横山大観記念館館報
西陣グラフ	姫路市立美術館だより	北海道開拓記念館研究年報	龍谷大学仏教文化研究所紀 要
日仏美術学会会報	百科(月刊)	北海道東海大学紀要	林泉
日光山輪王寺	氷華(北海道立旭川美術館)	待兼山論叢(大阪大学)	連盟ニュース(日本美術家 連盟)
日本研究	ピロティ(兵庫県立近代美 術館)	三浦古文化	碌山美術館報
日本建築学会計画系論文報 告集	福井県立美術館研究紀要	みづゑ(季刊)	ろびい(北海道立近代美術 館)
日本美術工芸	福井県立美術館だより	密教図像	和歌山市立博物館研究紀要
日本フェノロサ学会会報	福岡市立歴史資料館研究報 告	密教文化	和洋女子大学紀要
日本歴史	福島県立博物館だより	宮城学院女子大学研究論文 集	
博物館研究	仏教芸術	宮城県美術館研究紀要	
八王子の歴史と文化	仏教史学研究	宮崎大学教育学部紀要	
版画芸術	フラミンゴ(滋賀県立近代 美術館)	MUSEUM	新聞
美学	古沢岩美美術館月報	視る(京都国立近代美術館)	朝日新聞
美学・芸術学(同志社大学)	文化	民博通信	東京新聞
美学美術史研究論集(名古屋 大学)	文化学年報	武蔵野美術大学紀要	日本経済新聞
美術館連絡協議会会報	文化学年報(神戸大学)	目の眼	毎日新聞
美術京都	文化財(月刊)	安田火災東郷青児美術館 ニュース	読売新聞
美術研究	文化財報	野洲町立歴史民俗資料館紀 要	主要展覧会図録
美術史	文化史学(同志社大学)		

目 次

〔定期刊行物所載文献〕

現代美術・西洋美術

総 説	117
絵 画	129
彫 刻	140
工芸・デザイン・建築	141
作 家(人名別 50 音順)	
日 本	161
外 国	208
美術関係者(人名別 50 音順)	
書 評	229
時 評	239
そ の 他	
美術館・博物館	243
随 筆・紀 行	254

東洋古美術

総 記	259
絵 画	260
彫 刻	267
書 蹟	269
工芸(一般)	270
陶 磁	271
金 工	275
刀 剣	277
染織・服飾	278
漆 工	278
石・木・ガラス工	279
工芸その他	280
建 築	280

平成2年定期刊行物所載文献

現代美術・西洋美術

総 説

象徴表現としてのこ とばとかたち	磯貝 恵三	芸術研究 報	10
象徴の森を経て	浅川 泰	木のニ ュー ブ展図録 (北海道 立旭川美 術館)	
「モードの記号作用」 —その理論・現象・ 歴史—	下村 千早 寺山 祐策 北條みぎわ	武蔵野美 術大学紀 要	20
表現過程における意 味の成立について	笹本 純	芸術研究 報	10
文芸作品の作用力と 受容性—W・イーザ ーに拠りつつ—	今村美邦子	美 學	163
フルクサス—観念・ 行為・ものの乖離—	庄野 進	〃	〃
バウムガルテンの 『美学』における理性 の類比者の概念	松尾 大	成城文藝	131
身体と作品空間—ベ ルクソン哲学の立場 から	上村 博	京都大学 文学部美 術史学研 究室	11
美的概念の論理的特 性について—シブリ 論考を巡って	村山 康男	多摩美術 大学研究 紀要	5
芸術作品と同一性 —ニュークリティシ ズムとその論敵の哲 学的基礎—	三浦 俊彦	和洋女子 大学紀要	30
芸術作品の歴史性	中川 勝正	文化學年 報	39
芸術の交通論	篠原 資明	美 學	163
「オルガス」ノスタル ジア—「美学者の旅 行記から」	山田 幸平	文化學年 報	39
崇高について—序説	村田 誠一	〃	39
立体構成における運 動(1)—運動造形の諸 要素	穂積 穀重	芸術研究 報	10
造形要素の構成的研 究(2)—線材を使って	後藤 雅宣	筑波大学 芸術年報 1990	
造形における触覚教 育 I—触覚の重視と テクスチュア	〃	芸術研究 報	10

リアルタイム・マイ クロワールド—Vi rtual Spaceをめぐる 「メディア」の行方	武邑 光裕	ユリイカ	22—3
メディアの歴史学	伊藤 俊治	朝日夕刊	2, 3
トランスアート・マ ップ	篠原 資明	ユリイカ	22—3
美術の中のかたち— 手で見る造形—	尾崎信一郎	ピロティ (兵庫県 立近代美 術館)	77
空間に漂う紙の造形 (現代美術より)		紙物語展 図録(目 黒区美術 館)	
現代美術における土 の造形	乙葉 哲	現代の土 展 図 録 (東京都 美術館)	
住空間と造形	基 俊太郎	目 の 眼	
1. 彫刻と人形は 別ものか			164
2. 人形・妖気の 系譜			165
3. アト・ホーム ということ— 空間が見え る!			166
4. 住宅間の発見 —混沌からの 抽象			167
5. 失われた空間 を求めて—観 劇空間の喪失			168
6. 流れる空間は 生きている— 日常の創造			169
7. 望遠の条件— 借景の遠景所 有			170
景観の美学序説— 境界と壁と身体につ いて—	深田 進	文化學年 報	39
映像における技術の 意味	豊原 正智	大阪芸術 大学紀要	13
映像芸術の変容	伊藤 弘	京都工芸 繊維大学 工学部 研究報告	39
絵画におけるヴィジ ョンということ	峯村 敏明	美術手帖	630
写生画誕生の社会的 文化的背景	佐々木丞平	京都大学 文学部美 術史学研 究室	11
意匠の解体	松岡 正剛	Art'90	

12. トボスの問題 ／モノクロームの風景			130	虚像としての生態系／ニューエイジ・ブラネットの自然学	武邑 光裕		
13. メトリック／景気を描く思想			131	全エコロジーカタログ	鷹見 明彦 権木 野衣 住倉 良樹 有馬 純寿		
14. タオイズムと山水画			132	シンボ「フェミニズムと『芸術』」美術の常識「解体、女の目で変革迫る	(晴)	朝日夕刊	7.11
抽象芸術の読み方④	フランク・ウィットフォード	美術手帖	618	フェミニズム・アートの挑戦＜特集・ポルノグラフィ＞	西山千恵子	現代思想	18—1
色彩・言語・レディメイド	松本 透	色彩とモノクローム展図録(京都国立近代美術館)		女性の美—女性像と美術	対談 浅野 徹 島田 章三	画家たちの女性像展図録(メナード美術館)	
ひとつの色彩	市川 正憲	〃		美女と芸術		芸術新潮	41—6
もうすこし色彩について	與謝野文子	現代思想	18—1	リー・ミラー・華々しい恋の戦場から従軍写真家へ	長谷川祐子		
墨色の謎(2)～(6)	宮坂 和雄	目の眼	160、163、166、168、170	レオノーラ・カリントン—エルンストとの悲恋、幻想画家の軌跡	今福 龍太		
色彩嗜好の国際比較	斎藤 美穂	東京夕刊	8.1	ベギー・グッケンハイム—前衛芸術家の恋人兼パトロン	金関 寿夫		
社会のなかの美術・日本の場合	針生 一郎	現代の眼	424	イーディーメディア時代の妖精	堤 雅人		
飢えと芸術	バターソン・シスム	世界の飢えを考えよう—国際美術展図録(世田谷美術館)		芸術界美女史—女神たちの変遷	伊藤 俊治		
芸術家、世界そして飢餓	ビュール・レスタニィ	〃		男女交遊図—シュルレアリストを中心に	伴田 良輔		
思想のための食糧	ジョン・ストリンガー	〃		ミューズ・アルバム			
飢餓の時代、芸術の時代、我らの時代	ビーター・シュエルダー	〃		女性芸術の展望—歴史に残る女性芸術家は存在するか		藝術公論	39
自然を愛する芸術家たち	阿部 良雄	自然を愛する芸術家たち展図録(目黒区美術館)		絵画における女流作家の不毛?	村木 明		
現代写真と自然について	対談 杉浦 邦恵 石原 悦郎	〃		愛よりも、もっと制作を—“開花”の環境が整ったこれからこそ	ワシオトシ ヒコ		
特集エコロジーとアート／全地球環境美学カタログ90年版		美術手帖	623	マリ—ローランサン／優雅なエゴイスト	本多美佐子		
サーフ・アンド・スペース／サーフィン、宇宙、そしてエコロジカル・ビューティ				フリーダ・カーロ／その絵の示すもの	仁 葉子		
花は、機械か?	野々村文宏			三岸節子さんに訊く／女流画家協会に訊く			
視覚の大航海時代／ミクロ、マクロ、ネイチャー・ランドスケイプ	島本 脩二			風情と感情＜特集・心のアルゴリズム＞	大森 荘蔵	現代思想	18—7
				充填について	與謝野文子	〃	18—5

結晶体の私を!	米倉 守	第2回結晶体の私展 図録(日動画廊)	10	ドナテッロの聖アントニオ聖堂主祭壇立像配置再考	芳野 明	美術史	127
不在の空間	近藤 幸夫	第26回今日の作家展 <トリアス>(横浜市民ギャラリー)	10	モースブルク主祭壇の聖母子像—ラインベルガー様式の成立をめぐる一	岡部由紀子	美術学	162
復元力の所在	水沢 勉	〃	〃	「快樂の園」のコスモロジー	神原 正明	月刊百科	
拡大する版	正木 基	〃	〃	①ヒエロニムス・ボスと中世末期の時間意識			327
生涯学習の中の美術について・I—つくば市における美術教室参加者の意識と学習要求の調査から	関崎 哲	芸術研究報	10	②ヴァーナスの図像学			328
ギムナシオン—体育と教育のための機関	オルガ・ツァク・アレクサンドリ	古代ギリシャ美術展(東京都庭園美術館)	10	マイスター・E・Sの半身像祈念画とその図像的源泉	保井 亜弓	日仏美術学会会報	10
エーゲ世界に於ける青銅器時代の運動競技—クレタ、テラ、ミュケナイ	K. デマブコル	〃	〃	15世紀イタリアの壁画制作におけるスボルヴェロ法の意味について	諸川 春樹	多摩美術大学研究紀要	5
古代ギリシャのスポーツと美術	中山 典夫	〃	〃	ルネサンスの美術家像	上村 悦永	文化学年報	39
黄金の古代エジプト文明	吉村 作治	黄金のエジプト王朝展図録(セゾン美術館)	〃	「花環の聖母子」とその受容に関する一考察—宗教と芸術の間で—	中村 俊春	日仏美術学会会報	10
古代エジプトの女性	酒井 傳六	〃	〃	ウルビーノ—宮廷・都市・美術—イタリア・ルネサンス展へ向けて①〜③	(上)	群馬の森美術館ニュース	60~62
黄金のエジプト王朝展によせて	吉村 作治	〃	〃	ウルビーノ大公国の歴史: 1431—1631年	フランチェスコ・V・ロンバルディ	ウルビーノの宮廷美術展図録(群馬県美術館)	
古代メソポタミアの神像とその素材	松島 英子	オリオン	33—1	フェデリーコ・ダ・モンテフェルトロとルネサンスのウルビーノ文化	ビエトロ・ザンベッティ	〃	
古代エジプト文明の起源を考える	堀 眺	潮流(下関市立美術館)	24	序論: エミリアおよびロマーニャ地方の芸術的変遷	アンドレア・エミリアーニ	イタリア絵画名品展図録(茨城県近代美術館)	
コンコルディア神殿—その創建年代を中心に	青柳 正規	美術史論叢	6	ルネサンス宮廷の時代	ヤドラシカ・ベンティニ	〃	
<水の精>のアーキタイプ—その多面性・両面性について(一)	松浦 暢	成城文藝	130, 131	インカンミナーティ派とグイド・レーニ	アンドレア・エミリアーニ	〃	
「ベンテシレイアの画家」の一図像をめぐる一	福部 信敏	跡見学園女子大学美術・美術史学科	18	カラッチ一族の改革	アンドレア・ブッツォーニ	〃	
ANACHORITA: あるいはNapoli Biblioteca Nazionale, MS. VIII C 4 写本挿絵における隠修士	水島ヒロミ	大阪芸術大学紀要	13	マニエリスムの長い季節	ルチア・フォルナーリ・スキアンキ	〃	
『ケルズの書』とケルト装飾美術	鶴岡 真弓	学 鑑	87—3				

17世紀後半における古典主義とバロック：グイド・レーニの遺産からジュゼッペ・マリア・クレスピの初期およびドナート・クレアティまで	アンジェロ・マツァ	村山 康男	19世紀フランスにおける自然と写真<森林・樹木・花>	愛芸家たち(美術館)	
イル・セッテチエンター1700年代	フランカ・ヴァリニャーナ	水原 冬美	十九世紀の群像・激動の時代を生きた芸術家たち	繪	
“記念すべき印刷本”よりパスカーヴィル版『聖書』<世界の美書めぐり>	庄司 浅水		1. ジャック=ルイ・ダヴィッド		314
オリエンタリズムとアカデミー絵画	阿部 良雄		2. ダヴィッド<マラーの暗殺>		315
ガウディの時代のカタロニア美術	フランセス・フォン・ボーナ		3. ドラクロワ<ショパン>		316
特集・イギリスにおける芸術			4. ヴィリエ・ドリラダン		317
第一章・大英博物館			5. ボードレールへの奉獻		318
第二章・イギリス美術の歴史と流れ			6. バリ・コミュニケーション		319
イギリスロマン主義の系譜	桜井 武		特集・印象派／ハーバード大学フォッグ美術館ワートハイムコレクション	池上 忠治	36
18Cの芸術・ウィリアム・ブレイク			デトロイト美術館展より／ルノワール・コンプレックス	米村 典子	161
19Cの芸術・ダンテ・ゲイブリエル・ロセッティ			ポール・セザンヌの連作「カード遊びの人びと」論考(三)	浅野 春男	3
20Cの芸術・British Art Now A Subjective View			ヨーゼフ・フォン・ホルマイアとオーストリアの歴史画運動「十九世紀の歴史画は、美術史研究の継子である。」—エックハルト・ヴァンチャ	大原まゆみ	32
ウィリアム・ブレイク「ヨブ記」について(III)	浅川 泰		マックス・リーパーマンの作品における対立要素の共存—「ファンタジー」の形象化をめぐる—	西村千重子	10
19世紀のフランス美術	ホセ・エミリオ・ブルクア		E.d.V. ハルトマンの美学について—感情美学への道—	飯野 茂子	18
市場の中の芸術家—「ロマン的魂」虎の巻II<メディア都市—十九世紀の流行通信④>	山田登世子		ジャポニスムの謎	匠 秀夫	1990. 1
19世紀後半のフランスの美術教育—国立美術学校と私立画塾—	高階 秀爾		ジャポニスムとは	小泉 淳一	
			作家紹介	〃	
			ジャポニスム関連年表	〃	
			ワシントンからの手紙	大野 泰子	目の眼
			24. 日本趣味と西洋ホイッスラーを語る前に		160

25. ホイッスラー とジャボニス ム/1. 画学 生時代			161	ドイツ現代美術の 基底にあるもの	平井 正	
26. ホイッスラー とジャボニス ム/2. 支那 の門時代			162	ヴォルフガング・ ライブ(インタビ ュー)	(編 集 部)	
27. ホイッスラー とジャボニス ムIV			163	ゲルハルト・リヒ ター	ミヒャエル ニヒューブ ル	
28. ガードナー美 術館の盗難			164	シグマー・ボルケ	ポール・グ ルース	
29. ヴュイヤール とジャボニス ム			165	反絵画	中村 敬治	
30. ロジャー・フ ライという人			166	一九六〇～七〇年代 のアメリカ美術と版 画工房		別冊太陽 71
31. 懐かしき漆の 国			168	版画の変貌		
アイルランドのキリス ト教美術—辺境美術 のすばらしさ	松本富士男	学 鑑	87—3	現代日本版画の潮 流		
芸術家コロニー「セ ント・アイヴス」	瀧 悌三	セント・ アイヴス 展 図 録 (東京銀 座アート センター)		「転換の美術」から美 術の転換へ：1960年 代を中心とする“ミ ニマリズム”及び“ミ ニマリズム以降”の 動向について	清水 哲朗	現代美術 の神話展 (セゾン 美術館)
紹介	フランシス ・スボルデ ィング	〃		ミニマル、そして…	北村 萬治	Minimal And… (ギャラ リーヤマ グチ)
アルゼンチン美術の 展開1870—1920年	マリア・テ レサ・コン スタンティ ン、パトリ シア・ラウ ンタ、マリア ・ホセ・エ レーラ	アルゼン チン国立 美術館展 図 録 (そ う美術 館)		特集・ミニマリズム とは何だったのか		みづ 糸 957
アメリカの石版と ジェミナイ	リトグラフ 展 図 録 (ザ・セン テン・ボ ラー・ア ート・ラ グリー)	ジェミナ イ版画工 房の軌跡 展 図 録 (ザ・セン テン・ボ ラー・ア ート・ラ グリー)		ミニマリズム—状 況の芸術	ケネス・ベ イカー 沢田達美	
アーモリーは画商の 檯舞台	ミッチェル ・ブレンソ ン	美術の窓	89	ミニマリズムと日 本の美術	早見 堯	
亡命の美術史家 —1930年代のアメ リカ—	小針由起隆	アマリリス (静岡 県立美術 館ニュー ス)	17	ミニマリズムの音 楽	河西 真理	
ポストモデルネーア ヴァンギャルドの夢 と夢のアヴァンギャ ルド—	関本英太郎	文化	53—3・4	ミニマリズムの映 画	西嶋 憲生	
特集・ドイツーボ スト・ナチズムの位 相		美術手帖	618	ミニマリズムの文 学	風間 賢二	
				ミルマル・アート —日本における記 録	滝沢 恭司	
				ポップ・アートとグ ラフィズム—芸術機 械としての現代美術 論評説中—	楠元 恭治	女子美術 大学紀要 20
				「新しい自然」との対 話：60年代ヨーロッ パの作家たち	谷藤 史彦	現代美術 の神話展 (セゾン 美術館)
				東ドイツ美術1970/ 1990	長田 謙一	ビロティ 76
				80年代の美術—自虐 と表層の両翼	杉山 悦子	〃
				意志の勝利—1980年 代ドイツ“ネオ・エ クスプレシヨニズ ム”の検討	清水 哲朗	〃

80年代のプレリュー ド：コンセプト・ア ル・アートの写真	河本 信治	〃			近代美術の“復活” ソヴィエト連邦の 美術コレクション	岡部 昌幸		
歴史のエアポケット をぬけて—ポスト・ モダニズムのゆくえ	磯崎 新 浅田 彰	ユリイカ	22—3		ソヴィエト・アートの 新時代		みずゑ	954
個から個へ—イギリ ス美術とポスト・モ ダニズム	帯金 章郎	イギリス 美術は、 いま(世 田美術館 録)			ロシアの現代美術 断章	篠田 達美		
主観の光景—イギリ ス美術の80年代	塩田 純一	〃			モスクワのニュー ・アヴァンギャル ド・アート	ユーリー・ アナトー リ、エヴィ ッチ・ヤキ マイネン		
イギリス美術は、い ま—選考経過	〃	〃			プーシキン美術館と これからのソビエト 美術<特集・プーシ キン美術館の名画>	八重樫春樹 長谷川千恵 子	三 彩	514
イギリス美術は、い ま—序文	アンドリュ ー・グレア ム・ディク ソン	〃						
特集・緑のイギリス 美術/エコロジーと アートの共生庭園		美術手帳	630		広がる弧—芸術にお ける革新の履歴書	マーシャ・ マンハート ト、トム・ マンハート	現代アメリ カ工芸展 の展開展 図録(東京 国立近代 美術館工 芸館)	
空間、場所、ラン ドスケープ/環境 美術について	ルバード・ マーティン (南雄介訳)				ニューヨーク最前線	柳 正彦	美術の窓	86~97
図版構成「イギリ ス美術は、いま」 展より					ロサンゼルスのア ートシーン	小島 久佳	〃	92
風景式庭園から/ イギリス文学のな かの自然	加藤 光也				発言する!!アジアの アーティスト達・第 1回~第9回		月間ギャ ラリー	
デレク・ジャーマ ン/私たちは“凍 てついた世代” か?	野々村文宏				第1回台湾(その 1)	林 世宝		60
芸術の<氷点>、 <氷点>下の自 然/風景式庭園の G&G、仮想音響 現実のKLF	住倉 良樹				第2回台湾(その 2)	〃		61
アルテ・ボーヴェ インデペンデンス ラ:<非決定性>の 顕在化、そしてメ タファー	谷藤 史彦	現代美術 の神話展 (セゾン 美術館)			第3回中国	蔡 国強		62
東ヨーロッパの激 変と美術①~③	針生 一郎	新美術新 聞	559~561		第4回イラク	モハメッド ・アウイド ・アルサド ウーン		63
いずこへ、ベレス トロイカ	安井 収蔵	〃	558		第5回イラク	〃		64
特集・ベレストロ イカの波—動き出 したソ連芸術の ゆくえ		藝術公論	38		第6回イスラエル	タイサー・ シャラーフ		65
第一章ベレストロ イカリアリズムの 幕開け					第7回イラン	エスファン ディアル・ ラリ		66
ソビエト現代美術 —ベレストロイカ 以後の美術の変貌	イリナ・バ ジレワ				第8回台湾	黄 素雄		67
第二章ロシア、憧 憬のヨーロッパ					第9回インド	モハメッド ・アリ・カ ーン・ゴー リ		68
ヨーロッパ絵画の 宝庫—プーシキン 美術館の歴史と作 品	八重樫春樹				電子時代の断片と総 体—ウォーホル以降 /カラー・ジュ・志向 の—アートを考える	日向あき子	朝日夕刊	4.5
					ハイ・テック・シャ ーマニズム	阿木 護	美術手帖	618
					異種対論(1~4) 芸術VS人工知能 『機械ってなんだ』 『創造力の秘密』 『未来の独創性』 『自然に帰れ』	西垣 通 池田満寿夫	東京夕刊	8.20~23

スントラクティブ・メディア・シミュレーション文化の新しい展開	朝 日				「去俗」から「清桃」へ ＜美術と茶の出会い＞	佃 一輝	〃	519
「人口現実」を体験—自己発見のための文化(上)			4.16		18世紀日本美術の動向	小林 忠	秋田蘭画展図録 (秋田市立千秋美術館)	
「映像で見事な臨場感」自然を擬似体験させる(中)			4.17		18世紀東西美術の精神風土	高橋 秀爾	〃	
「定着で文化構造変質」貢献大きいCGの進歩			4.19		シーボルトの日本研究の方途	立平 進	長崎県立美術館より	109
芸術表現におけるコンピュータ・グラフィックスの可能性について(1)レイ・トレーシングによる表現	内山 博子	女子美術大学紀要	20		美術事始め	青木丹尾 木下 茂典 直之	芸術新潮	41—10
ホログラフィの通史の作成	山崎 均	美術館連絡協議会会報	28		悪魔的“生き写し”出現			
時代の脱け殻・張り子アート	永田 哲也	日 経	11.9		美術事始め			
「シムシティ」のヴィジュアル・ポジショニング	住倉 良樹	美術手帖	618		爆発！見世物時代 畳の上で見る油絵 明治記録元年			
国際パカCG連盟発足	伊藤ガビン	美術手帖	618		日本美術の19世紀① ～④	木下 直之	ビロティ (兵庫県立近代美術館)	75～78
ホームメイドの独創	ロナルド・ジョーンズ	VIEW-POINT-S TOWARDS THE 90'S展図録 (ザ・コンテンポラリー・アートギャラリー)			フットライト 日本の写真	飯沢耕太郎	芸術新潮	
古代東アジアと日本					1. 未開の曠野を駆け抜けた孤高の写真師・横山松三郎			41—2
気候悪化と縄文土器	安田 喜憲	毎 日	7.4		2. 写真館草創記 熊本市富重写真所			41—3
能登の外来系古墳	橋本 澄夫	毎日夕刊	8.1		3. 写真大尽といわれた男・鹿嶋清兵衛			41—4
日本の基層文化に色濃い北方的要素	江守 五夫	読売夕刊	5.16		4. 日本初の戦争写真家・伯爵亀井茲明			41—5
日本文化の形成と日本海文化・海上ルート発達	森 浩一	東京夕刊	2.26		5. 画家が写真と出会う時 浅井忠 竹内栖鳳 三宅克己			41—6
北方圏の美術交流	佐藤 直一	ろびい (北海道立近代美術館)	39		6. 大正時代が生んだ“写真文化人”・野島康三			41—7
日本のこころの一つの源流	中村 元	現代思想	18—10		7. ギャテマラの写真家 屋須弘平			41—9
中国・江南文化と弥生文化一際立つ共通性	王 金林	読売夕刊	7.5		8. 詩人萩原朔太郎のもうひとつの原風景			41—10
福井の文化と朝鮮	松村 忠祀	福井県立美術館だより	48		9. 山岳写真草創記・ヒマラヤ撮影に挑んだ長谷川傳次郎			41—11
東方新文化の思考	劉 長順	東京夕刊	4.12		10. 幻の東京美術学校写真科			41—12
数寄の遊び	監修 佃 一輝	三 彩	508					

アジアのアイデンティティと日本の近代<新美術時評>	中村 英樹	新美術新聞	589	近代日本画の成立	根崎 光男	近代日本画の成立(練馬区立美術館)
『ジャパン・パンチ』と横浜居留地	齋藤多喜夫	チャールズ・ワーグマン展図録(神奈川県立美術館)		近代日本画史を俯瞰する	匠 秀夫	現代日本画巨匠展(茨城県立美術館)
メディアとしての博覧会	竹原あき子	万国博の日本館展図録(IN AXギャラリー)		帝室技芸員制度	樋口 秀雄	近代日本画壇の巨匠たち展(日本橋高島屋)
万国博の誕生	園田 英弘	〃		旧派から新派へ―帝室技芸員推移―	細野 正信	〃
博覧会年表	監修 寺下 勲	〃		二点の観音像<美術散歩②>	池上 忠治	藝術公論 36
万国博覧会と日本	対談 吉田 光邦 中原 佑介	〃		特集・日本の裸婦大図鑑		美術の窓 93
万国博の日本館1867～1967	寺下 勲	〃		現代の裸婦58態		
文明への眼、未開への眼―シカゴ万博と日本館	吉見 俊哉	〃		私と裸婦①	大沼 映夫	
博覧会と都市計画	白幡洋三郎	〃		私と裸婦②	霰 嘔	
日本の博覧会文化	座談会 中谷 作次 井上 章一 吉見 俊哉 橋爪 紳也	〃		私と裸婦③	伊藤 清永	
内国観業博覧会・万国博覧会関係文献所在目録	美術部第二研究室編	美術研究	348	日本画の裸婦		
西郷隆盛の肖像		黎明 Hokkaido Art Museum Studies	8-3	加山又造氏インタビュー		
旭川を中心とした道北地方の初期画壇のあゆみ(2)	新明 英仁	明治・大正・昭和の小田原文化人展図録(小田原市郷土文化館)		裸婦を描くことのむずかしさ	安井 収蔵	
明治・大正・昭和の小田原ゆかりの人々	三津木國輝	明治・大正・昭和の小田原文化人展図録(小田原市郷土文化館)		ふたつの裸婦コンクール展		
房総の風土性と近代房総美術の流れ	中地 昭男	房総の美術史	75～78	裸婦は描きたしカミさん恐ろし	池田満寿夫 佐々木 豊	
房総美術の往還	〃	繪		女も裸婦も記憶がたより	宇野亜喜良 佐々木 豊	
第3回総南の旅・九十九里干鰯の道			319	裸婦の作品をめぐって	田中日佐夫	
第4回佐倉・水郷・銚子・利根川沿いの道			320	明治から現在へ名作「裸婦」グラビア		
近代日本画と古典	奥岡 茂雄	近代日本画の美展図録(北海道立近代美術館)		寺内萬治郎先生とモデル	浅尾 丁策	
				小出檜重―その裸婦の魅力	山野 英嗣	
				裸婦の価格		
				福富太郎さんが選ぶ一枚の裸婦―鍋木清方「妖魚」		
				版画・裸婦の値段		
				浮世絵のはだか		
				「愛する女がモデル」が最高	沢渡 朔 佐々木 豊	
				近未来NUDE		
				①服部冬樹		
				②大坂寛		
				③高木由利子		

サロン絵画と明治期の洋画界	丹尾 安典	アルゼンチン国立美術館展図録(その美術館)		現代の日本美術とピカソ	竹内 利夫	〃	
文展の名作展序文	児島 薫	文展の名作 [1907—1918] 展図録(東京国立近代美術館)		パウハウスと三岸好太郎—機械美に魅せられたロマンティスト	苦名 直子	パウハウスの想い展図録(北海道立三岸好太郎美術館)	
文展の日本画—展览会時代の一断面	野地耕一郎	現代の眼	426	トボス(「場」としての上海	紫崎 伴夫	上海の絵本展図録(北海道立三岸好太郎美術館)	
初期文展1907—19	竹山 博彦	〃	427	昭和の前衛たちの発生構造—真昼を駆けぬけ、暗夜を住くもの—	尾崎 真人	昭和の前衛展図録(板橋区立美術館)	
文展12年—日本画を中心に	松浦あき子	〃	〃	美術文化協会の半世紀	三木 多聞	第50回美術文化展記念画集(東京都美術館)	
アメリカに渡った美術家たち		アメリカに渡った美術家たち展図録(長野県信濃美術館)		新樹社について	上菌 四郎	新樹社の画家たち展図録(笠岡市立竹喬美術館)	
女流画家80年・初の個展		朱葉会小史		美術変革途上の戦死者たち—三上誠、中村正義、山下菊二特陳に寄せて—	針生 一郎	第16回从展図録(東京都美術館)	
大正7年創立の頃より昭和8年(第15回展)に至る新聞各紙掲載の記事集輯		〃		<政治という>密室と<アトリエという>密室—1946—1956に見られる日本の前衛美術運動—	尾崎 真人	東京アヴァンギャルドの森 1946—1956展図録(板橋区立美術館)	
朱葉会も独立して—新しい舞台・東京都新美術館—	田野 せつ	〃		戦後日本画の精鋭たち	松平 修文	戦後日本画の精華展図録(青梅市立美術館)	
昭和20年代の朱葉会と母、吉田ふじを	吉田 穂高	〃		日本のモデルネと斎藤佳三の「表現主義的日本趣味」	長田 謙一	<具体>未完の前衛集団展図録(渋谷区立松涛美術館)	
「中村屋グループ」の形成について	有川 幾夫	大正期美術の煌々展図録(宮城県美術館)		ラディカルな欠如—初期・具体美術協会	光田 由里	〃	
「中村屋サロン」の芸術家たち	酒井 哲朗	〃		「具体」への入口	千葉 成夫	グタイ裏のコンセプト／あの正方形はどこへ行ったんだ—1990年の「具体」	
「デ・スティール」と日本	五十殿利治	筑波大学芸術年報 1990			黒ダライ児	美術手帖	623
機械時代のアヴァンギャルドを振り返る	柏木 博	グラフィックの時代、村山知義と柳瀬正夢の世界展図録(板橋区立美術館)					
モダニズムからの解放—《1930年協会》のもうひとつの<自己回帰>—	尾崎 真人	ふたつのモナリス展図録(板橋区立美術館)					
ピカソと日本の近代美術・大正から終戦まで	江川 佳秀	ピカソと日本展図録(徳島県立近代美術館)					

平成2年定期刊行物所載文献(総)

美術の60年代 終了するハラ・アニ ュアルとその10年	今泉 省彦 (西)	毎日夕刊 新美術新 聞	6. 18 586	君は90年代のアンデ パンダンを見たか ヴィジュアル・リ ミックス<BTによ る90年代アーティ ストのためのプロ ジェクト>	(西) 東泉一郎	新美術新 聞 美術手帖	586 618
現代美術のパラダイ ム	難波 英夫	現代美術 の神話展 (セゾン 美術館)		特集・気になる日本 のアーティスト		〃	628
特集・アートのこと ば/現代美術の知的 探求マニユアル・ HOW TO TALK ABOUT ART	上田高弘他	美術手帖	625	Part 1 ーブラク ティスの復権 作る根拠の生成 美術の現在と90年 代 モダニズムの克 服/からの顔落/ 制作一批判のモラ ルについて	中村 英樹 三田 晴夫 高島 直之		
現代美術のキーワー ド<ART/SP- EAK>1,2	ロバート・ アトキンズ (杉山悦子 訳)	〃	630、631	海を渡る日本のアー ト 総力特集・拡大する 美術		新美術新 聞 美術手帖	587 627
抽象美術の読み方	フランク・ ウィットフ ォード	〃	618、620 ~622	ヴェネツィア・ビ エンナーレ速報 Datefile国際美術 展[保存版] 国際展のしくみー 日本で国際美術展 を開催するには、 特集・日展/日本最 大の美術公募展、そ の現況をさぐる 非美術学校派(II)~ (VII)<現代の人脈10 ~15>			
アフター・サクリ ファイス/スペース ・エイジの祈りー模 造人間は世界美術の 夢を見るか	鷹見 明彦	〃	622	座談会東京美術青年 会 「表現の自由」に危 機? NEAの補助金 申請却下 特集・作家もオドロ ク!?消費税のあれ これ 自分の眼で見ること の力<新美術時評> 凝視と告白 クリティック・ フォー・クリティカ ル・ディケイド 1890/1990/2090 世紀末のイマジナ リティ 批評という物語/ 物語的想像力のた めに 天使の夢ー Hallucinationと 過少美学	中島 理壽 横山 勝彦 中原 佑介 酒井 忠康 矢口 國夫 嶋田 三郎 岑 東道 生尾慶太郎 岡崎 守一 養 茂之 佐藤 裕之 郡司 茂夫 八木 康夫	美術公論 アート・ トップ	36 114~ 119
アート・ナウー関西 の80年代ー	尾崎信一郎	ピロティ (兵庫 県 立近代美 術館)	78				
現代美術の拠点に日 本はなれるか?	篠田 達美	読売夕刊	1. 29				
冷遇される日本の現 代美術作家	マリオン・ ゼッテコ ルン	毎 日	9. 30				
混迷の中の美術会	座談会 伊藤 清永 加藤 東一 鈴木 進 高田 誠 濱田 児 福王 台 真部 法 生	三 彩	508				
1990年代の美術界を 占う10の質問	瀬木 慎一 長谷川 栄 若林 みどり 若林 直樹	新美術新 聞	557				
①新たに生まれる アートとは						月刊ギャ ラリー	57
②日本美術の国際 化はなるか						新美術新 聞	590
③美術館サバイバ ルの条件はなにか					多木 浩二 南島 宏	美術の窓	91
④いつまで続くか 市場の好調						美術手帖	
⑤オークションは どんな波紋を							
⑥美術家出世への 道に変化?					倉林 靖		618
⑦ブームになる展 覧会は何か					谷川 渥		623
⑧⑨アーティスト の幸福と受難							
⑩だれが潮流を創 るのか					市原研太郎		627

特集・物語の再生	〃	631
ドラゴン退治のシンボリズム	風見 賢二	
メディアはファンタジーを蘇生する	川口 洋司	
批評の危機をめぐって	座談会 藤枝 晃雄 谷川 渥 岡崎乾二郎	みづゑ 956
美術記者の悪文	安井 収蔵	新美術新聞 564
新たな鑑賞の場を求めてく美術と茶の出会い	佃 一輝	三 彩 513
異次元に溶け出したアートのことば—美術評論の裂け目に漂う6人		新美術新聞 586
唯脳美術論の驚異	布施 英利	
“異物交配”の悦楽批評	滝本 誠	
信用しないってこと	宮迫 千鶴	
言語無用の情報回路	武邑 光裕	
恥かしい言葉を剥ぐ!	井上 章一	
史学と批評のあいだ	〃	563
美術史学者は現代に何を収獲するか	〃	
①②研究の閉塞生んだ国家機関の美術史<美術史学者は現代に何を収獲するか>	田中日佐夫	563、564
③20世紀の世界人という自覚をもつべき歴史家	若桑みどり	565
④美術研究の“危機”は書き手の頭の中にある	狩野 博幸	566
近現代美術研究の問題と展望		
—朝鮮朝後期絵画史研究観点の分析を中心に—	沈 光鉉	コリアナ 1990夏季
日本研究を研究する関心や方法、どう違う?	今井 雄二	朝日夕刊 1.22
芸術と社会の変遷に視点広がり見せた国際美術史学会	高階 秀爾	読売夕刊 2.2
現代美術史はなぜ書かれないか<新美術時評>	海野 弘	新美術新聞 557
調査・研究“標本”は博覧会	寺下 勅	日 経 8.14
大図書館の未来	下田 久則	読売夕刊 3.2
文明財が語る「近代」の素顔	金子 六郎	日 経 11.23
国宝		芸術新潮 41—1
国宝とは何か		

秘宝中の秘宝		
国宝記録集		
受難の国宝		
失われた国宝		
国宝メイド・イン海外		
国産のやきものわずか五点		
国宝を最も多く遺した人は?		
国宝の珍品		
国宝の仲間はずれ		
瓢箪から駒の国宝		
尊い、“ボロ”		
引っ越し魔の国宝		
国宝を持つ男たち		
流転する国宝	田中日佐夫 秋岡 芳夫 梅原 ナルド・キーン 小松 茂美 杉浦 康平 鈴木 進 清家 清爾 高階 秀健 谷川 健一 辻 井村足生 坪中 芳賀徹 林屋 晴三 藤森 照英 細江 信公 松本 張門 三浦 浩一 森 朱 横尾 忠則	〃 〃
私が推す「新国宝」		
日本国宝地図		
国宝かくれ里紀行		〃 〃
播磨・加古川、仏の夢・兵庫県		
国宝わが心の旅—加古川あたり—	栗田 勇	
信州・別所、小さな旅・長野県		
近江・湖東の秋滋賀県		
湖東を歩く	丹尾 安典	
瀬戸内海・国宝の旅、中国・四国地方		
国宝日和—瀬戸内の旅—	岡谷 公二	
天皇と宝物		〃 41—11
三種神器の話		
三種の神器を解く	梶山 林繼	
物語御物史		
“天皇の宝物”形成史		

御物接收史					美術品市民らが守った一暗やみの中、絵を地下へ				3.16
御物献上史					明日香村を守るために				5.6
戦後御物解体史					論説委員室から本物と複製品				10.23
文化財としての環境の保護	四手井綱英	文化財報	70		脱“文化小国”日本でも“土壌づくり”				4.28
文化財としての絵画書跡などの修理	有賀 祥隆	〃	68		てい・談・90年代芸術文化振興の課題＜特集＞新・新たな文化の発展をめざして	高階木遠山	秀爾忠敦子	文化庁月報	259
明治期油画作品の自然科学的調査による材料、技法、保存、修復に関する基礎的研究IV	坂本 一道 佐藤 一郎 歌田 眞介 宮田 順樹 福田 徳樹	東京芸術大学美術学部紀要	25		平成元年度文化振興会議について＜文化庁だより＞				256
自由奔放対談・額縁事始め①～③	長尾 健一 古沢 岩美	古沢岩美美術館月報	181～183		特集・文化政策国際会議一概要報告一				260
美術品傷める出来たてコンクリートアンモニア発生説有力に		読 売	7.9		言論・表現の自由と行政	安井 収蔵		新美術新聞	561
酸性雨、西郷像で計測		〃			年間80億円の後押し政府も税制面で優遇文化を発信する自治体へ			東 京 朝 日	5.5 4.4
検証、江戸の埋蔵文化財—お寒い保護・研究体制	小倉 貞男	〃	4.4		芸術文化刺激する「地方」	佐々木喜久		読 売	4.19
文化財の赤十字—海外の日本美術品を修復		美術の窓	96		「文化経済学」のすすめ	池上 惇		読売夕刊	3.16
文化庁、在外古美術品を修復		新美術新聞	585		文化、福祉活動で財団設立			東 京	1.9
遺跡保護へ連帯誓う「アンコール遺跡シンボ」		朝 日	3.5		芸術基金発足の背景—好況や政治家の巡り合わせで	(章)		朝日夕刊	5.9
破壊進み、盗み横行	ウック・チア				企業の文化戦略を考える			朝 日	2.16
人材、資材が不足	チュッ・ブーン				企業の貢献根を張る欧米			朝日夕刊	4.28
ユネスコも活動に協力	アンリ・ロベス				企業文化を考える	池上 惇		東京夕刊	
タイでも修復続く	スバトラデ イット・デ イサクン				④私企業と芸術文化事業				7.9
保存・修復への提言	千原大五郎 クロード・ジャック				⑤『芸術文化創造・普及の経済的基礎』				7.10
討論・山積する困難どう克服	河野 靖 井川 一久 マティアス・デアミッ ツェル				国際化時代のメセナ「文化の都」の条件を考える	上村多恵子		〃	7.17
アンコール遺跡崩壊から救え	井川 一久	朝日夕刊	2.27		ルールから「メセナ」の提案			日 経	7.12
アンコール・ワット修復に想う	伊東 照司	三 彩	513		国際会議「現代のメセナと芸術」に参加して	根本長兵衛		朝日夕刊	11.1
ホイアン遺跡研究保存に成果	坪井 善明	朝日夕刊	5.17		芸術文化振興基金への疑問	浅利 慶太		〃	9.19
ネパール仏教僧院の修復—国際協力も現地流で—	渡辺 勝彦 (インタビ ュー・高田 都耶子)	文化庁月報	266		助成は芸術家を家畜化する餌か—浅利氏への反論	三善 晃		〃	10.2
朝鮮文化財の返還に取り組み	西山 武彦	朝 日	4.2		再論・芸術文化振興基金—三善氏の反論に答える	浅利 慶太		〃	10.25
					基金批判は推論のドグマ—浅利氏の再論への見解	三善 晃		〃	11.8

仲よくなれるか企業と文化一発動した日本式メセナの行方	石井亜矢子 新美術新聞	577
企業メセナ協議会発足	鳥山 典子	563
異業種参入に揺れるか?美術館一企業がつくる“ブーム”とは?	(武)	568
見せる人づくりーアート・ビジネスの学校誕生	(竹)	569
21世紀企業の美術戦略	室伏 哲郎 美術の窓	
I B J シュローダー銀行		87
エクソン		88
21世紀企業の美術戦略(国内編)		92
21世紀企業の美術戦略・国内編①		95
三洋証券		
21世紀企業の美術戦略・国内編②	阿部 信雄	96
メナード美術館		
企業の美術館		
胎動する企業文化活動「企業文化部」		
Key Person 伊藤裕夫		
21世紀企業の美術戦略・国内編③		97
池田二十世紀美術館		
山岡義典ートヨタ財団プログラム・ディレクター		
朝日新聞社「文化企画局」発足		
伊藤忠アートサーチシステム発足		
アーツ&スポンサーシップジャーナル		
コレクター(2)<美術散歩②>	池上 忠治 藝術公論	37
平成狂い買い3人衆	安井 収蔵 新美術新聞	557
本音のコラム『名画落札』	上垣外憲一 東京	6, 20
世界の名画購入を生かす道		5, 21
名画…秘蔵せず公開を	瀬木 慎一 東京夕刊	3, 22
元祖(サザビーズ)と本家(クリスティーズ)オークション華麗史		
本場オークションへの招待	芸術新潮	41-12
開けてびっくりオークション玉手箱		

何でも売ります!掘り出し物があります!		
高く売ります!		
オークション・ハウス経営史		
実見!オークション・ハウス		
競売人はオークションの立役者		
オークションの仕事師「エキスパート」		
ヨーロッパの現代美術とオークション事情		美術の窓 88
版画コレクション事始ーオークションの価格く上手に利用したいオークション②>	(編集部) 版画芸術	67
超一流・ガーラン社コレクションの売り立て	庄司 浅水 版画芸術	67
日本で活躍するオークションハウス全データファイル		美術の窓 95
アート・ショウの背景	真田 一貫	89
絵 画		
美術のなかの物の行方	山梨 俊夫 東京夕刊	10, 17
絵画の困難と希望	本江 邦夫 読売夕刊	11, 6
透明な文・絵の豊かさ	大岡 信 読売日曜版	9, 30
存在確認の場所	伊藤 俊治 朝日夕刊	3, 31
芸術文化に時代のうねり	杉山 恭 読売夕刊	3, 7
バロックは日曜日非「日常」を求める時代	遠山 一行 東京夕刊	3, 16
国際交流は文明尊重から	梅棹 忠夫 毎日	11, 18
往復書簡、文化の現在ー現代美術の国際性について①・③・④	岡崎乾二郎 読売夕刊	3, 19, 22, 23
現代風景のかなたに	オギユスタン・ベルク 朝日夕刊	5, 22
急速に広がる応用分野・ミクロの世界視覚化に威力		1, 20
東西美術の交流と相反ー書と絵画ー	中村 二柄 文化学年報	39
アナ不思議・遠近法絵画/穴にこだわり“暗箱”再現、驚くべき立体感	辻 茂 日経	2, 5
「幻想の力」展について	有川 幾夫 幻想の力展図録(宮城県美術館)	

「幻想絵画」をめづつて	酒井 哲朗	〃			浦上玉堂「南山寿巻」(部分)	河野 元昭	9.29
裸婦という夢幻花を描き、語る<眼の刻印>	米倉 守	朝日夕刊	3.1		ウィリアム・バクストン「新しいネックレス」	千足 伸行	10.8
女のあらわな裸体が語らせるもの<特集・ボルノグラフィ>	田邊 玲子	現代思想	18-1		ゴヤ「葡萄狩り」	大高保二郎	10.9
				静物ことばなき物たちの祭典展(静岡県立美術館)	スタンラン「ボディニエールにて」	阿部 信雄	10.11
モノに憑かれた写真家たち	飯沢耕太郎				ヨアヒム・ボイケラール「厨房の女」	千足 伸行	11.15
静物一表象の建築	井上 明彦	〃			ミレー「冬(凍えたキュービット)」	井出洋一郎	11.17
静物ことばなき物たちの祭典展/序	〃	〃			池大雅「西湖図巻(部分)」	河野 元昭	11.16
静物画の成立と展開	若桑みどり	〃			ビエロ・ディ・コジモ「マグダラのマリア」	小川 熙	12.28
静物画、透視画、舞台画、風景画	ジョルダノ・ヴィローリ			イタリア絵画名品展(茨城県近代美術館)	ミレー「一日の仕事を終えて」	井出洋一郎	12.31
				アルゼンチン国立美術館展(そのう美術館)	心ひかれる世界十選—平面性の美学—	笠井 誠一	〃
アルゼンチン国立美術館のフランス絵画	セリア・アレグレッツ				ロマネスク美術「サン・スヴェールの黙示録」挿絵・「地に落ちる星」		1.29
				河上左京展(山口県立美術館)	ロマネスク美術「神殿への奉献」		1.30
水彩画の位置					ロマネスク美術「キリストの笞打ち」		1.31
水彩画の展開	高田美規雄	〃			南フランス画派「アヴィニョンのビエタ」		2.1
おもちゃ絵類考(1)~(3)	山本駿次朗	三 彩	508~510		ウッチェロ「聖餅伝説」(部分)		2.3
美の美		日 経			ゴッガン「花の乙女」(部分)		2.5
アルチンボルト「静物」	千足 伸行		1.6		ルソー「蛇つかいの女」		2.6
ピカソ「三人のオランダ女」	神吉 敬三		1.27		マチス「音楽」		2.8
ボワイユ「アイロンをかける女」	千足 伸行		3.10		レジエ「レジャー」(部分)		2.9
ピカソ「扇を持ってひじかけ椅子に座る女」	神吉 敬三		3.29		ビュッフェ「十字架」		2.10
アントリネス「画家のアトリエ」	千足 伸行	〃	3.31		庭へのまなざし十選	横山 正	〃
ルイス・メレンデス「メロンと洋梨のある静物」	〃		5.18		古代ローマ・リヴィアの別荘の壁画		2.14
ピカソ「水浴の女たち」	大高保二郎		6.13		上部ライン派の画家「パラダイスの庭」		2.15
与謝蕪村「山水画」	河野 元昭		7.18		ルネサンス期「ポリフィリスの夢」挿絵		2.16
ビエトロ・ロレンツェッティ「たそがれの聖母」	小川 熙		8.18		P・A・リスブラック「チジック・ハウスのオレンジ園」		2.17
ピアズリー「腹の踊り(「サロメ」挿絵より)」	阿部 信雄		9.1		ムガール朝「バーブルナーマ」挿絵		2.19
					高階隆兼「春日権現験記絵」		2.20

トーマス・ヒル著 「ガードナーズ・ ラビリンズ」挿絵	2. 21		ラビーユニギアー ル「制作するギ アール夫人」	6. 15	
仇英「園林勝景図」	2. 22		ジェリコー「画家 のアトリエの若い 男」	6. 16	
ヒエロニムス・ボ ス「快樂の園」	2. 23		ケルスティン 「アトリエのフ リードリヒ」	6. 18	
アジ「サンクル ーの庭」	2. 24		ドーミエ「絵の前 の画家」	6. 19	
日常性の美学—現代 美術から十選		野田 哲也 //	フリス「まどろむ モデル」	6. 20	
ジム・ダイン「ネ クタイ」	4. 2		サージェント「ア トリエの画家」	6. 21	
ホックニー「未完 成の自画像とモデ ル」	4. 3		アンソール「骸骨 姿のアトリエの画 家」	6. 22	
ルシアン・フロイ ド「アリ」	4. 4		キルヒナー「画家 とモデル」	6. 23	
デュシャン「泉」 (レブリカ)	4. 5		デュフィ「アトリ エの画家」	6. 25	
ジャスパー・ジョ ーンズ「二つの地 図II」	4. 6		日本の近代ポスター 十選		高見堅志郎 //
オルテンバーク 「巨大な柔らかな 扇風機」	4. 7		北野恒富「神戸湊 川貿易製品共進 会」	8. 20	
ティンゲリー「神 風のモニュメン ト」	4. 11		橋口五葉「三越呉 服店」	8. 21	
サンドロ・キア 「カフェ・ティン トレットでの出来 事」	4. 16		片岡敏郎・井上木 它「赤玉ポートワ イン」	8. 22	
雲のある風景十選		松本英一郎 //	杉浦非水「東洋唯 一の地下鉄道」	8. 23	
コンスタンブル 「オールド・セー ラム」	5. 29		山田伸吉「松竹座 「罪と罰」	8. 24	
フルメール「デ ルフトの眺望」	5. 30		村山知義「三科会 員展覧会・劇場の 三科」	8. 25	
坂本繁二郎「月」	5. 31		奥山儀八郎「ニッ ケ夏服地」	8. 27	
ヤコブ・ファン・ ロイスダール「ハ ーレム遠望」	6. 1		里見宗次「日本国 有鉄道」	8. 28	
ベックリー「巨 石墳墓」	6. 4		山本武夫「資生堂 の化粧品」	8. 29	
レオナルド・ダ・ ヴィンチ「アルプ ス山麓の溪谷を襲 う嵐」	6. 5		原弘「島津マネキ ン」	8. 30	
室町末一桃山時代 「日月山水画」	6. 6		顔の表現十選		渡辺 豊重 //
海老原喜之助「船 を造る人」	6. 7		藤原隆信「源頼朝 像」(部分)	9. 12	
ルネ・マグリット 「光の帝国III」	6. 8		病草紙「歯のゆら ぐ男」(部分)	9. 13	
ハウズナー「山塊 のアダム」	6. 9		俵屋宗達「風神雷 図」(部分)	9. 14	
②アトリエの画家十 選		千足 伸行 //	アフリカ美術「ク レボ族の仮面」	9. 17	
レンブラント「ア トリエの画家」	6. 14		アングル「گران ド・オダリスク」 (部分)	9. 18	
			東洲斎写楽「大谷 鬼次の奴江戸兵 衛」	9. 20	

マン・レイ「ピカソ」			9. 21	モンテフェルトロ家からデッラ・ローヴェレ家にいたるウルビーノとペーザロの「宮廷美術」	パオロ・ダエル・ボジエ	ウルビーノの宮廷美術展図録(群馬県立近代美術館)	
マチス「女の顔のデッサン」			9. 22				
古代ギリシャ美術「キュクラデスの大理石像」			9. 24				
働くところ十選	渡辺 学	〃		ミケランジェロのシステリーナ礼拝堂天井画—その構想と制作過程の建築的考察その1	長尾 重武	武蔵野美術大学紀要	20
王城末—「宇吉」			10. 12				
神田日勝「馬」			10. 15				
福田豊四郎「海女」			10. 17	3千年もつ陶板で「最後の審判」<眼の刻印>	米倉 守	朝日夕刊	1. 18
葛飾北斎「富嶽三十六景 甲州石班沢」			10. 18	「アダム」の創造」に新解釈	(A P)	読売夕刊	10. 16
ベン・シャーン「壁を作る大工たち」	〃	〃	10. 19	カルトーネ・ブンテジャートとディゼーニョ(素描)の確立—16世紀イタリア絵画史・展開の一側面	田中 英道	美 學	163
浅井忠「収穫」			10. 20				
ベンチュレリ「苦難の歲月」			10. 23				
滝平二郎「冬のこども」			10. 24	聖母子のいる風景あるいは「エジプト逃避途上の休息」—パティニールと初期フランドル絵画	幸福 輝	ブリュネゲルとラント風景展図録(国立西洋美術館)	
写真のところ十選	野田 弘志	〃					
アングル「リヴィエール嬢」			12. 10				
ファン・アイク「子羊の礼拝(ゲントの祭壇画・部分)」			12. 11	初期ネーデルラント風景画における対蹠的図像表現	レイデルト・L. ファルケンブルフ	〃	
レオナルド「洗礼者ヨハネ」			12. 20				
フェルメール「牛乳を注ぐ女」			12. 21	ブリュネゲル「バベルの塔」、唐人「明皇幸蜀圖」<美術の窓⑨>		美術の窓	91
ウェイデン「マグダラのマリア」			12. 24	遊びは子供の文化—ブリュネゲルの絵画から学ぶ	森 洋子	読売夕刊	6. 1
ベルリーニ「男の肖像」			12. 25				
レンブラント「マルハレータ・デ・ヘールの肖像」			12. 26	ジャック・カロ—跳梁する道化たち<西洋版画図鑑>		版画芸術	67
フェリチアーノのローマ文字—芸術として結晶・筆写の品位	飯吉 光夫	読売夕刊	3. 5	カラヴァッジオ《パレルモの生誕》について	宮下規久朗	日仏美術学会会報	10
「写本挿絵芸術の巻」<Pick up3>	永井真理子	新美術新聞	574	レンブラント・1630年代の肖像画—レンブラント・リサーチ・プロジェクトの成果による報告書—	越前 俊也	美術・藝 術 學	6
ロマネスク壁画背景地に関する覚書—サン・ジャック・デ・グレ小修道院付属聖堂白地背景地について	馬場 雅美	北海道東海大学紀要	3	美術における共同制作—P・Pリュベンスの場合—	勝 國興	美術 史	128
ルーヴル美術館蔵「聖フランチェスコの聖痕拝受」に関する考察	谷古宇 尚	美術史学	12	アントワヌ・ヴァトー、雅宴画におけるデッサンとくり返しについて	梅村奈生子	美学美術史研究論集	8
聖フランチェスコの聖痕拝受図について—フィレンツェ、サンタ・クロチエ聖堂内バルディ家礼拝堂	篠 雅広	福井県立美術館	5	ロココの三人の巨匠たち	J. P. マルランデル	ブーシュ・フラゴナル展図録(小田急グラウンドギャラリー)	

＜風景＞と＜眺め＞ —八世紀フランス 風景画をめぐる(1) —	島本 浣	藝術論究	17		
中世ロマンスの香り —G・ドレによるア ーサー王伝説の挿絵 ＜西洋版画図鑑＞	小勝 禮子	版画藝術	69		
ギュスターヴ・ドレ 挿絵入り『聖書』全二 巻＜世界的美書巡 り＞	庄司 浅水	〃	〃		
ワイルドと絵画 ヴィクトリア朝万華 鏡	河村錠一郎	ユリイカ 芸術新潮	22—6		
⑬新天地への脱出 F・マドックス ・ブラウン「英 国の見納め」	高橋 裕子		41—2		
⑭切手と手紙をめ ぐるドラマ、F ・Gステューヴ ンズ「母と子」、 J・ティソ 「手紙」	高橋 達史		41—3		
⑮交通革命もっと 速く、もっと速 くへ A・ソロモン 「一等車」、G・ Wジョイ「ベイ ズウォーター路 線の乗合馬車」	高橋 裕子		41—4		
⑯犯罪報道花盛り F・ホル「ニュ ーゲイト監獄未 決人たち」	高橋 達史		41—5		
⑰展覧会は大盛況 W・P・フリス 「ロイヤル・ア カデミー展の招 待日・1881年」	高橋 裕子		41—6		
⑱王室御用達の 「犬の画家」、E ・ランドシーア 「上流生活」「下 流生活」	高橋 達史		41—7		
⑲子供的情景 光 と影と J・E・ミレイ 「シャボン玉」、 A・E・マルレ ディ「楽しかつ たあの頃」	高橋 裕子		41—8		
⑳草葉の陰で A・ヒューズ 「海からの帰 郷」、J・E・ ミレイ「休息の 谷」	高橋 達史		41—9		
㉑ヴィクトリア朝 の“前衛絵画” J・A・Mホ イスラー「黒 と金色のノク ターン—落下す る花火」、F・ レイトン「灼熱 の六月」	高橋 裕子		41—10		
㉒「泣かせる歴史 画」の主役たち P・ドラロン シュ「ジェイン ・グレイの処 刑」、W・F イームズ「ここ ろで君が最後に お父さんに会っ たのはいつか ね」	高橋 達史		41—11		
㉓絵画から映画へ L・アルマニタ デマ「お気に入り の習慣」E・ J・ポインター 「エジプトのイ スラエル人」	高橋 裕子 高橋 達史		41—12		
ラファエル前派—憂 愁の美女たちの秘め られた物語		ユリイカ	22—11		
ロセッティとモリ スと女性たち	鳥海 久義				
ラスキンとミレー —その女性像をめ ぐって	松浦 暢				
額縁と娼婦—D・ G・ロセッティの 二枚の絵のための 傍註	谷内田浩正				
ラファエル前派の 絵画に現れた絶世 の美女たち	占部 敏子				
ラファエル前派と ヒッピー、そして ビグマリオン	高宮 利行				
イコノグラフィア ・ロセッティアー ナーセイレーンと 「誘惑」の図像学	谷田 博幸				
記録のない時間— バーン・ジョーン ズ美学の深海を探 る	河村錠一郎				
宿命のミュージタ ち—ウィリアム・ モリスと「ヴォル スガ・サガ」	横山 千晶				
袖と手に包まれて —ロセッティのエ ロティシズム	山口恵里子				
ラファエル前派の 彼ら自身による肖 像	松村 伸一				
反動的 ダリとラファエル 前派	富山太佳夫 谷田 博幸				
「ケルムスコット・ チャーサー」(ウィ リアム・モリス)＜世 界美書巡り＞	庄司 浅水	版画芸術	70		
ヨーロッパ絵画への 浮世絵の影響	大沢 寛三	探美(広 島県立美 術館)	55		

世紀末ポーランド・浮世絵の灯—日本美術に魅せられた1人の男の生涯	関口 時正 日 経	4.19	エコール・ド・パリ パリを彩った画家たち 展に寄せて	大分県立 美術館 芸文館 49
十九世紀フランス絵画の一断面—アカデミズムという制度	深田 進 美術・藝 術学	6	特集・絵画の実験 ブラックアンドビカ ソ	美術手帖 619
デュッセルドルフ美術館所蔵・ロマン主義時代のドイツ絵画	ハンス・アル バート・ベ ーターズ	ドイツ・ロ マン派展 の時代展 図録(東 京都庭園 美術館)	キュビズムの分析 キュビズムの方法 論—換喩的生成に ついての覚書	篠田 達美 多木 浩二
ドイツ・ロマン主義 絵画の系譜	藤縄 千紳	〃	アメリカ絵画史	市田 幸治 陶 説
クリトムの寓意画そ の思想的背景と意味 について	西田 兼	京都大学 文学部美 術学研 究室	8. 十九世紀後半 のアメリカ画 家たち	442
天の光・地の光—ク ロード・ロランから フリードリヒ—特集 プーシキン美術館の 名画—	千足 伸行 三 彩	514	9. 十九世紀後半 のアメリカ絵 画	443
「総合芸術の死」以後 —後期シュリングと 画家ルンゲ	岡林 洋 美術・藝 術学	6	10. 南北戦争と資 本の隆盛	444
ベックリーとマ レー—ベックリー の「春のめざめ」を めぐって—	高阪 一治	〃	11. コロンビア博 と倦怠の世紀 末	446
印象派の絵画—ドイ ツの成果	ハンス＝ユ ルゲン・イ ミエラ	印象派フ ランス・ド イツ絵 画展図録 (そごう 美術館)	12. 「ジ・エイト」 の結成	447
ドイツにおける「モ ニメンタルな印象 主義」	ジークフ リート・ザ ルツマン	〃	13. ザ・マッセズ	448
二つの印象主義フラ ンスとドイツ	千足 伸行	〃	14. ニューヨーク 美術界の社会 派	450
ライプ派と印象派	エバーハ ルト・ルー マ	〃	15. 近代美術への 歩み	451
象徴派の巨匠？ モネ：19世紀末芸術 風土の一断面	中村 誠	ソカロ (埼玉 立近代 美術館 ニユー ース)	16. アメリカのモ ダニスト画 家たち—	452
ロマン主義から現代 絵画まで	ミケーラ・ スコラーロ	イタリア 絵画名品 展図録 (茨城 近代美 術館)	17. <291>画 廊から—ニ ュー ヨークの 美術 学校	453
ポスター芸術と世紀 末	高階 秀爾	サン ト グ ラン ヴィ ック レ コ レ ク シ ョ ン ス タ ー 展 (サ ン ト リ ー 美 術 館)	ネオ・ダダとポップ ・アート—神話を越 えて	現代美術 の神話展 (セゾン 美術館)
			アメリカ西海岸の美 術—カリフォルニア の光と風	フラン シ ス カ ン タ ン 立 近 代 美 術 館 — ニ ユー ース)
			超芸術家 ホックニー・クリ スト・ウォーホル ・ステラ・フンデ ルトヴァッサーの 大型絵本	芸術新潮 41—10
			ウォール・アンソロ ジー・1990	滝本 誠 美術手帖 620
			壁の開放と東ドイツ の美術	山梨 俊夫 東京夕刊 3,6

コーボレート・アート、米で花盛り	福のり子	朝日夕刊	5.14	パリを描いた日本人画家たち	匠秀夫	アサヒグラフ増刊	
特集・サンプリング・アート		美術手帖	621	「名画にみる日本の海」をめぐる	〃	名画にみる日本の海展図録(横須賀市はまゆう会館)	
新しき(かつ改良型の)懐しき良き時代—エレネ・スターテヴァント25年史	クリスチャン・リー			近代日本の静物表現	下山肇	静物こきばなたちの祭典展図録(静岡美術館)	
あの絵を盗め!—芸術的盗賊マイク・ビドロの剽窃の美学	イェンス・ジーゲル			裸体表現の変容(前編)(後編)<文明開化の間に(6)>	宮下規久朗	三彩	517、518
サンプリング・アート—それでも人は忘れるのだという	榎木野衣			比叡冬景・見飽きない浅井忠の水彩画/心魂をゆさぶる「京都風景」<山水鳥話>	杉本秀太郎	朝日夕刊	1.26
米で揺れる「表現の自由」	外岡秀俊	朝日	8.15	倉敷・下津井荻野コレクシヨンの成立	守安收	岡山県立美術館ニュース	9
新しいパリの時代の幕明け	建島嘉門東	京	9.17	ゴッホと日本人	竹内敬	朝日夕刊	8.25
海外の現状・CGコーディネーター草原真知子さんの報告	草原真知子	朝日夕刊	10.20	近代京都画壇の“前衛”十選	内山武夫	日経	
ポーランドの古都に日本美術センターを	亀井節夫	読売	8.18	土田麦僊「罰」			5.3
パリの“浮世絵”和紙が残す	大石尚	日経	10.3	小野竹喬「風景(南国)」			5.4
古代ユーラシアに広がる万葉の世界<エルミタージュの封蠟④>	中西進	読売夕刊	8.9	野長瀬晩花「被布着たる少女」			5.8
交流の跡・絹の道にたどる—ユネスコの総合調査「砂漠ルート」	和田俊隆 樋口棟康 杉村仲男 小谷	朝日	7.26	秦テルヲ「血の池」			5.9
スリランカ壁画の精華—ミギリヤ	伊東照司	三彩	509	岡本神草「拳を打てる三人の舞妓の習作」			5.10
「魔鏡」ハイテクに復活—隠れキリシタン像の原理		朝日夕刊	2.28	甲斐庄楠音「横櫓」			5.11
伊大統領の官邸に支倉常長らの群像		毎日	3.14	粥川伸二「西婦倭装」			5.14
江戸のなぞなぞ目で解説・「判じ絵」講座で司会、聴講者と知恵比べ	岩崎均史	日経	4.24	石川晴彦「山茶花を持てる女」			5.16
秋田蘭画の影響・継承について	成瀬不二雄			小松均「八瀬」			5.17
秋田蘭画の展開	武埴林太郎	〃		史上の評価に課題残る国画創作協会		日本美術工芸	625
「アイヌ絵」調査研究	新明英仁	美術館連絡協議会会報	28	『白樺』もう一冊の「最終号」	中生加康夫	朝日夕刊	2.9
葛飾北斎の現代性・西欧と日本混血型の「主体」	中村英樹	読売夕刊	2.20	「赤い鳥」の挿画家	仙仁司	学鑑	87—6
短命の洋画家、長寿の日本画家<眼の刻印>	米倉守	朝日夕刊	1.11	埋もれていた日本洋画・大正から昭和編	住友慎一	目の眼	
				28. 1930年協会と日本のフォービズム(2)			159
				29. 日本でフォービズムに影響された画家のなかから			161
				30. 二科賞、樗牛賞受賞画家の周辺(1)			163

31. 二科賞、樗牛 賞受賞画家の 周辺(2)/林俊 衛・鍋井克之			165	私の愛する具象	福島 葉子 梶川 芳一 大川 栄一	
32. 二科賞、樗牛 賞受賞画家の 周辺(3)/小出 楯重			167	具象画の現在と未 来	中原 佑介	
33. 二科賞、樗牛 賞受賞画家の 周辺(4)/正宗 得三郎			169	特集・50歳未満の人 気洋画家大パノラマ		美術の窓 97
失われた時代の絵画 —1930・40年代再見	海野 弘	具象絵画 のモダニ ズム展図 録(北海 道立函館 美術館)		胸突入丁・一番大 切な時期	大川 栄二	
感覚の形象—1930年 代の日本のモダニ ズム絵画	大熊 敏之	〃		若手の洋画家いま むかし—みゆき画 廊・加賀谷澄江さ んに聞く		
1930年代の洋画—ひ とつの視点から	土方 明司	〃		主な美術賞・コン クール入選受賞者 データ		
洋画のモダニズム— 1930年代の具象絵画	矢口 國夫	〃		この画廊が目目す るこの作家		
個に固執した精神・ 「池袋モンパルナス」 を調べて	宇佐見 承	朝日夕刊	2, 26	福岡通男氏インタ ビュー		
「戦争美術」という絵 画	米倉 守	現代の眼	424	グループ展の現在		
我が国におけるアン フォルメルの受容に ついての一考察	後々田寿徳	福井県立 美術館研 究紀要	5	当世洋画家気質 (インタビュー)		
具体美術、ヨーロッ パへ		三 彩	518	50歳未満・洋画家 達の作品と指向	編集部座談 会	
静岡の日本画・戦後 と現在をつなぐもの —今日の問題点—	金原 宏行	県内美術 展の現況 展図録 II 図 録 (静岡 立美術 館)		日本画家は何を描 こうとしているか、現 代日本画巨匠展— 1971~1989—をめ ぐって	金原 宏行	現代日本 画巨匠展 図録(茨 城県近代 美術館)
特集・具象画の最前 線		芸術新潮	41—3	現代美術としての日 本画	岩崎 吉一	現代日本 画展(日 本橋三 越)
具象とは何か				日本画における情緒 と創造	フランツ・ ブーナー ス	〃
おかしな密室画家	酒井 忠康			現代日本画最前線レ ポート／書と絵の間 で、日本料理の真上 から—墨壺・井上有一 さんへの手紙—	徳田 泰清	月刊美術 174
カンヴァスの上の 格闘				BYOBU-Eは世界 の宝	井出洋一郎	三 彩 518
坂本繁二郎 須田国太郎 鳥海 青児 三岸好太郎				九十年日本画界の展 望<'90美術界総回 顧>	田中日佐夫	〃 519
私の思う具象画	李 豊福 宮崎 麻生	禹煥 知徳 進 三郎		宇宙樹としての現代 美術(1~5)	田中 幸人	繪 318~322
1930年代“日本の 具象”黄金時代	海野 弘			日本現代美術の新しい 流れ	南條 史生	読売夕刊 5, 17
かたちを超えて心 を視る				日本の自然を描く	小山 五郎 鈴木 治雄 鈴木 進 真部 俊生	三 彩 515
蕨 泰男 山口 三郎 香月 三郎 麻生 進 宮崎 進 難波田龍起				第3回“巴東会”年 齢と友愛が組成する 連帯	瀧 悌三	月刊美術 182

「本家が全国の富士の作品募集<眼の刻印>」	米倉 守	朝日夕刊	4.19	
「東京百景」第二集完成		三 彩	515	
注連寺天井壁画完成 一明日に伝える若い個性の競合と調和	ワシオ・トシヒコ	〃	514	
注連寺に現代洋画の「顔マンダラ」完成		新美術新聞	572	
鶴ヶ島町新庁舎ニュー壁画「雨と龍神」完成		アート・トップ	117	
安井賞展史		第33回安井賞展図録(セゾン美術館)		
第33回安井賞の選考を終えて	阿部 信雄	〃		
第33回安井賞展の選考を終えて	河北 倫明	〃		
気になったこと	桑原 住雄	〃		
選考を終えて	高田 誠	〃		
第33回安井賞選考経過	三田 晴夫	〃		
審査所感	安永 幸一	〃		
審査所感	渡辺 武夫	〃		
安井賞の「盗作」入選再考を／主要部分がコピーでは独創性欠く	吉田 真澄	朝 日	5.25	
芸術か模写か・安井賞の入選作品		朝日夕刊	5.10	
ハitekの映像万華鏡くコンピュータグラフィックス		〃	1.20	
CGアートの現状	三井 秀樹	〃	〃	
ハイパーメディア・展覧会の絵	小森 真幸	朝 日	1.8	
ニューヨークでチャリティ南画展	〃	新美術新聞	583	
騒ぐ方も騒がれる方も「枕絵ビデオ」	(武)	〃	584	
「世紀のセール」大作戦	悠木 愛子	芸術新潮	41-12	
オークション・ハウスの展作退治	〃			
日本人一番乗りは古美術商	西村 康彦			
脚光を浴びる日本古典箱	反町 茂雄			
鏡り落とす恍惚と不安	鰐淵 正夫			
木版の技法あれこれ<シリーズ・技法講座・その2>	向山富士雄	山梨県立美術館協力会会報	12	
銅版画におけるメゾチント用原版製作装置に関する研究	池田 良二	武蔵野美術大学研究紀要	20	

本物の石版による作品制作<Wonderful Show>		月刊ギャラリー	63	
細密描写のリトグラフ<プリンター回想録④、大いなる創造のさなかで>	高月 仁	版画芸術	67	
リトグラフの極北<プリンター回想録⑤(最終回)>	〃	〃	68	
リトグラフ―作品を決める工房の役割①②<エディターカジカワからのメッセージ⑦、⑧>	森田 雅人	月刊美術	178、179	
世界名作		別冊太陽	71	
版画集	坂本 満 佐川美智子			
版画―過去と現代 初期木版画	坂本 満			
インクナブラ	坂本 満 佐川美智子 高橋 裕子			
銅版の登場	杉野 秀樹 永田 生慈			
木版の最盛期	岡野 泰正 河野 実			
エングレイヴィングの黄金時代	雪山 行二 荒俣 宏			
オーナメントにみる版画のマクロコスモス	潮江 宏三 小勝 禮子			
キアロスクーロの光と影	谷田 博幸 山本 敦子			
民衆版画の世界	原田 光勉 水沢 勉			
セーヘルズの風景版画	後藤 新治 村上 哲			
レンブラントのエッチング	中島 徳博			
エッチング世界の自由な創造とはばたき				
モノタイプの系譜				
色彩との邂逅				
蘇るメゾチント				
鈴木春信と錦絵				
日本の銅版画のはじまり				
中国版画の歴史				
ゴヤー 飛翔する想像力				
科学するミューズたち				
銅版画師ウィリアム・ブレイク				
挿絵のための木口木版画				
石版画の出発とロマン派				
「美しい刷り」の時代				

平成2年定期刊行物所載文献(絵)

『書物の美』と版画					
木版 画の復興と ジャポニスム					
ルドンの白と黒の 世界					
世紀末の色彩革命					
版画にみるファッ ションプレート					
幕末明治の木版画					
明治の石版画					
浮世絵と決別した 新版画					
日本の「創作版画」					
ムンクと「ブリュ ケ」の版画家たち					
「版画集」に結晶し たルオー・シャ ガール・ミロの世 界					
版画家としてのピ カソ					
版画の本当の世界& 作品		月刊ギャ ラリー			
1. 版画の発想で 創られた作品 が「オリジナル」	萩原 英雄	61			
2. 「初めに言葉 ありき」とい うけれど画家 はそうじゃな い	深澤 幸雄	62			
3. 版画だけの世 界に終息しな い現代美術全 体への広い視 点が必要	原 健	63			
4. 銅版画を総括 的に見る視点	渡辺 達正	64			
5. ビュランで彫 る一本一本の 線そこには人 間本来の感性 が息づいてい る	小林 敬生	65			
6. ポスターと版 画の双方を創 ることで精神 的バランスが 保たれる	永井 一正	66			
明治大正浮世絵資料 解題一売貫5	永田 生慈 三 彩	510			
西洋版画技法の導入 ＜近代日本版画の流 れ⑨＞	阿部 説子 版画藝術	68			
川上澄生の処女作 『青鷲』＜日本の挿画 本＞	今村 喬	70			
芹沢銈介の『新版・ 絵本どんきほうて』 ＜日本の挿画本＞	〃 〃	69			
創作版画の曙＜版画 の国日本(一)＞	平塚 運一	〃	〃		
創作版画の曙(続)＜ 版画の国日本(二)＞	〃	〃	70		
特集・いま、創作版 画が面白い!			美術の窓	96	
創作版画と創作版 画誌	加治 幸子				
第一回国際版画会 議と北沢収治	小崎 軍司				
川西祐三郎氏に聞 く『自画・自刻・ 自摺』					
創作版画家の豆本 集					
創作版画とその市 場性	秋山 修				
谷中安規の版画人 生					
創作版画と恩地孝 四郎その作品、そ して現在					
永瀬義郎の初期木 版画を再現発行					
養清堂画廊 阿部 雄治氏に聞く					
創作版画を扱う書 店の今					
版画家百人が綴る、 21世紀へのメッセー ジ＜東京百景＞			月刊ギャ ラリー		
10. 江戸川からの 見晴らし(金方 面)	多賀 新	57			
11. 四谷風景	笹島 喜平	60			
12. 江戸の花	吹田 文明	61			
13. Tokyo Tow- er	高橋 力雄	62			
14. 東京港野鳥公 園	吉田 遠志	63			
15. 東京浅草之図	馬場 禱男	64			
16. 地一上野	中林 忠良	65			
17. 多摩川遠望	堀井 英男	66			
18. 怪魚図	柄澤 齊	67			
19. 赤坂見附	小林 清子	68			
版画に見る水の表情 十選	北岡 文雄 日 経				
恩地孝四郎「円波」		7.31			
エッシャー「水面 の波紋」		8.1			
吉田博「中房川奔 流」		8.2			
織田一磨「洲崎」		8.3			
川瀬巴水「木場の 夕暮」		8.7			
莫測「湖光帆影」		8.8			
石井鶴三「窟の湯」		8.9			

[illegible]

平成2年定期刊行物所載文献(絵、彫)

海外の文化財修復お 手伝い	毎	日	1.8	
求む!伝統技術の後の 継者—若手養成に悩 む日光の文化財修理	朝	日	3.20	
文化財保管に苦慮— 神奈川県鎌倉市	永山 欣弥	毎	日	3.13

彫 刻

生の歌・マコンデ彫 刻	水野 恒男	日	経	6.20
フランシスコ・ス ニガ「網をもつ漁夫」 ＜働くこころ＞	渡辺 学	〃		10.13

モーツァルト像 ウィーンの象徴、1 国に1体だけ複製許 可		読	売	3.25
--	--	---	---	------

彫刻家の素描—ロダ ンとブールデルをめ ぐって	阿部 信雄	近代彫刻 の流れ展 図録(北 海道立旭 川美術 館)		
-------------------------------	-------	---	--	--

伎楽面「地久」、アン リ・マティス「ティ アレ(首飾りをつけ た)」＜美術の窓⑪＞		美術の窓	93	
--	--	------	----	--

近代イタリア彫刻と 日本	井関 正昭	ファッツ イーニ展 図録(世 田谷美術 館)		
-----------------	-------	------------------------------------	--	--

20世紀イタリア具象 彫刻—近代から現代 へ	田中 晴久	ボナノッ テの世界 展 図録 (小田急 グラン ダリー)		
------------------------------	-------	---	--	--

20世紀の西洋彫刻— 日本にあるものから	井出洋一郎	日	経	
-------------------------	-------	---	---	--

1. ヘンリー・ム ーア「スピ ンドル・ビー ス」				4.17
2. マリーニ「騎 手」				4.18
3. マンゾー「ジ ュリアとミレ トの乗った大 きな一輪車」				4.20
4. ラリック「ガ ラス扉女神 像」				4.21
5. エミリオ・グ レコ「ゆあみ」				4.24
6. ニキ・ド・サ ンファール 「ミス・ブラ ック・パワ ー」				4.25

7. ザッキン「ゴ ッホ記念像」				4.26
---------------------	--	--	--	------

8. パーバラ・ ヘップワース 「春」				4.27
---------------------------	--	--	--	------

9. ジョージ・リ ッキー「四つ の巡回する斜 線—菱形II」				5.1
--	--	--	--	-----

10. コールダー 「ファブニー ル・ドラゴン II」				5.2
--------------------------------------	--	--	--	-----

かい間みたオデッサ —現代美術の状況と 彫刻シンポジウム	柳生不二雄	三	彩	519
------------------------------------	-------	---	---	-----

彫刻の生命—ロダン からの創造	浅川 泰	近代彫刻 の流れ展 図録(北 海道立旭 川美術 館)		
--------------------	------	---	--	--

頌	嘉門 安雄	〃		
	シンポジウ ム	井田 照一	サントリ ー美術館 大賞展 '90図録 (サント リー美術 館)	
	大岡竹 勅使河 原宏 階秀 中政 野樹 林晴 三			

アヒロピイトス、あ るいは彫刻再生—20 世紀のおわりに木を 素材にした作家たち	越前 俊也	木のニ ュー 展図録 (北 海 道 立 旭 川 美 術 館)		
---	-------	---	--	--

現代彫刻に転生した 「神代杉」			芸術新潮	41—10
--------------------	--	--	------	-------

'90彫刻界の動き <'90美術界総回 顧>	三木 多聞	三	彩	519
------------------------------	-------	---	---	-----

美術のイヴェント— 彫刻との関連を中心 に	〃		現代の眼	424
-----------------------------	---	--	------	-----

特集・彫刻家が苦勞 する製作費への無理 解1、2			月刊ギ ャ ラ ー	65、66
--------------------------------	--	--	--------------------	-------

日本の現代彫刻を米 国で、原美術館「プ ライマル・スピリッ ト—今日の造形精 神」展、三都市で開 催			日 経	2.9
---	--	--	-----	-----

「浮遊する彫刻」展開 催をめぐって	横山 勝彦	浮遊する 彫刻展 図録(練 馬区立 美術 館)		
----------------------	-------	--	--	--

現代具象彫刻の奔流 展/具象彫刻の現在	米倉 星野 対談	守 清一	月刊美術	172
------------------------	----------------	---------	------	-----

静岡県内の彫刻一戦 後・彫刻の設置	立花 義彰	県内美術 の現況展 録(静岡県 立美術館)		明治の工芸界	鈴木 健二		
				明治の工芸図案	金子 賢治		
				陶 芸	佐治ゆかり		
				漆 芸	白石 和己		
				染 織	志村 光広		
				金 工	長谷川 榮		
				竹工・木工	諸山 正則		
				七 宝	鈴木 規夫		
				ガラス	井上 暁子		
				工芸とジャポニス ム	新倉 恵理		
				浅井忠と神坂雪佳 の工芸運動	佐藤 敬二		
				万国博と明治工芸 の文化史	池上 忠治		
				精緻な美・明治染 織	志村 光広		
				近代陶芸への架橋			
				神津島の沈船跡		読 売	7.2
				'89工芸界回顧と今 後	小川 熙 河又 美子	目 の 眼	161
				古代エジプトの装身 具	張替いずみ	黄金のエ ジプト王 朝展図録 (セゾン 美術館)	
				馬十選	杉山 二郎	日 経	
				⑦イラン先史時代 ・馬形注口土器			1.16
				⑧ササン朝・獅子 を符るシャープ ール二世			1.17
				⑩ヘレニズム美術 ・ペガサス形リュ トン			1.20
				古代トルコ美術・二 頭の牡牛をもつ竿頭 飾り<美の美>	"	"	6.28
				キャンベル美術館コ レクションについて	カール・C ・ドーター マン	グルメの 華—18世 紀のスー プ容器— 展 図 録 (サント リ—美術 館)	
				伝統と創造の美／ブ エプロインディアン の陶器	平野 明子	目 の 眼	
				1. 1人と地の融 和			161
				2. ブラック・オ ン・ホワイト			164
				3. ブラック・オ ン・ブラック			168
				英国の伝統と気品— ドルトン・ランベス		美術の窓	91
				李朝美術・白磁青花 蟹文盤<美の美>	肥塚 良三	日 経	3.28
長野市野外彫刻賞決 まる		新美術新 聞	572				
第2回倉敷まちかど の彫刻展開催		"	582				
第21回中原悌二郎賞		"	583				
瀬戸内海の二つの島 で一生口島と北木島 <彫刻のあるまちづ くり>	柳生不二雄	三 彩	508				
広がっている野外彫 刻たち—福山・府中 広域市町村内<彫 刻のあるまちづ くり>		"	511				
保存される町並と新 しい展開—倉敷<彫 刻のあるまちづ くり>		"	512				
ブロンズ像は泣いて いる		毎日夕刊	6.12				
新都庁を飾る彫刻38 点決まる		新美術新 聞	567				
新都庁舎とその周辺 彩る彫刻		東 京	4.1				
文京区内に彫刻3点 設置		新美術新 聞	575				
ぐるり帝釈天の彫刻 ギャラリー	桜井 透	東京夕刊	11.10				
造形のことば・世田 谷美術館前庭・澄川 喜一「そりのあるか たち」		毎日夕刊	6.28				
造形のことば・虎ノ 門新日鉱ビル前・堀 内正和「ましかくと もえ」		"	7.5				
造形のことば・芝浦 スクエアビル・内田 晴之「異空間・87」		"	8.2				
造形のことば・東京 武道館・熊井恭子 「気」		"	10.25				
造形のことば・ニッ セイ相互研修所前庭 ・関根伸夫「月のた めに」		"	11.15				
工 芸							
モダニズム工芸の流 れ	日野 永一	日本の眼 と空間展 図録(セ ゾン美術 館)					
明治の装飾工芸		別冊太陽	70				
近代工芸の曙	金子 賢治						

平成2年定期刊行物所載文献(工)

土とのふれあい—彫刻的なやきもの十選	速水 史朗 日 経			盛る加藤唐九郎・黄瀬 宗 左近			
縄文時代、土偶		10.29		戸どら鉢			
弥生時代、埴輪		10.30		饗す北大路魯山人・青 高橋 睦郎			
本阿弥光悦、黒楽茶碗・銘雨雲		10.31		織部姐皿			
北大路魯山人、織部八角鉢		11.1		合わせる荒川豊蔵・志野鉢	黒田 杏子		
辻晋堂、寒山・拾得		11.7		点てる川喜田半泥子・茶 榊 莫山			
熊倉順吉、道化の誘惑		11.8		注ぐ辻清明・信楽片口 秦 恒平			
八木一夫、信楽土管		11.9		彩る富本憲吉・色絵角 菊地 信義			
中世窯業の生産形態に関する2・3の覚書	藤澤 良祐	帝京大学山梨文化財研究所報 9		飲む石黒宗磨・コービー・カップ	古井 由吉		
天目の研究(上)(下)一鶴嶋(うずらに似た鳥)斑	陳 文平 井上隆一訳	陶 説 447、448		つぐ器十選	長谷部満彦 日 経		
特集・変幻赤釉の秘密		目 の 眼 170		富本憲吉・急須八種		6.29	
1. 座談会／桃花紅の条件	今井 基支 福田 陶華 尾嶋平次郎 細野 耕三			青木木米・交趾写飛鳳文急須		7.3	
2. 銅赤釉の発色	小山 耕一			富本憲吉・色絵五弁花文旅行用急須		7.4	
東北地方に埋もれていた窯(一)	近藤 京嗣	陶 説 447		石黒宗磨・赤絵急須		7.6	
焼きものの色のカラクリ	尾嶋平次郎	目 の 眼		八木一夫・白の水注		7.7	
1. 呉須		159		ドレッサー、ティー・ポット		7.12	
2. 織部と辰砂、桃花紅		161		キーラー、ティーポット		7.13	
3. 青磁と黄瀬戸／加えて鉄釉の多彩な発色		163		秘められた幾何学精神<使って楽しむ陶磁器>食卓への招待	宇佐美圭司 太 陽	346	
4. 鉄釉の多彩な発色		165		続・古陶器メモ帖	浦野 恵司 陶 説		
5. 燻し技法		167		34. 柿の実型の蓋物		442	
使って楽しむ陶磁器		太 陽 346		35. 利根郡昭和村出土の瀬戸の瓶子		443	
美神を眺めつつ 斎藤 真一				36. 京焼特集号から漏れた私の優品		444	
十二の巨匠、十二の器				37. 弥生線刻文壺		445	
挿す河井寛次郎・草花文扁壺	岡部伊都子			38. 首なし大壺		446	
炷く加藤卓男・ラスト一彩香炉	奈良本辰也			39. 奥能登河内神社の夏祭		447	
置く濱田庄司・掛釉大皿	三木 卓			40. 水圧ですっとんだ徳利		448	
呑む金重陶陽・ぐい呑	池部 良			44. 金家鑑に憑かれた男		449	
浮かべる小山富士夫・種ヶ島どら鉢	高橋 治			45. 骨董に憑かれた男(その一)		451	
				46. 骨董に憑かれた男(その二)		452	
				47. 雑器考1築場の什器		453	

骨董蒐集うましか譚	小松 正衛 陶 説		切込焼の陶芸の里開村(宮城県)	新美術新聞	571
19. 「料治灘」秘聞		442	栃木のやきもの(補遺)1、2	近藤 京嗣 陶 説	443、444
20. 戸田紋平さんのヒゲ		443	北関東の窯のまとめ(上)、(下)	〃 〃	445、446
21. 食不在広州		444	21世紀めざす産地12、栃木・益子焼「割れない陶器」試作「小物」が若い層にも受ける	東京	2.6
22. 端溪硯を求めて		445	埼玉県のやきもの(6)―その他の諸窯	近藤 京嗣 陶 説	442
23. 加藤偉三先生を送る		446	<周辺窯>としての渥美焼<土と石の宇宙・焼きもの再考⑦>	竹内 順一 Art'90	132
24. 浦島太郎は韓国人だ		447	焼き物の街瀬戸を歩く	東京夕刊	9.13
25. 香港は涙の土砂降り		448	灰釉、そして黄瀬戸<土と石の宇宙・焼きもの再考⑤>	〃 Art'90	130
26. 最初に買ったやきもの		450	瀬戸黒茶碗御縁記	福士 朋石 目の眼	169
27. 御屋敷窯に「一日陶工」の記		451	柳宗悦と丹波と私	近藤 京嗣 陶 説	449
28. やきもの「不易流行論」		452	南予地方の焼き物	吉田 忠明 〃	
29. 永井龍男さんの徳利		453	5. 三間焼		442
織部木菟香炉	中山喜一郎	エスプラナード(福岡市美術館)	6. 川内焼・八代焼		443
名品鑑賞	矢部 良明	アート・トップ	7. 日土焼・宮内焼		444
龍天目吉州窯		114	8. 柳瀬焼(1)		445
粉引茶碗銘三好		115	9. 柳瀬焼(2)		446
志野茶碗銘蓬萊山[美濃焼]		116	10. 大洲・玉川焼		447
色絵金菱文茶碗野々村仁清		117	11. 大洲五郎焼		448
赤楽茶碗銘加賀光悦本阿弥光悦		118	12. 新やなせ焼		450
朱彩壺		119	13. 白瀧焼		451
国焼の味わい	金田 眞一 目の眼		14. 瀬戸助焼(1)		452
23. 古曽部焼一撰津		159	15. 瀬戸助焼(2)		453
24. 南山焼一山城		160	古鍋島の窯跡一佐賀・伊万里通信局	朝日夕刊	3.5
25. 堺焼(左海焼)一泉州一		161	わびの伝統と自己表現―日本陶芸の「国際化」をめぐる	関口 恵子 陶 説	442
26. 東山焼／永世舎、鷺脚焼		162	地道に歩む物に陽よ当れ	小松 正衛 〃	446
27. 篠山焼一丹波		163	やきもの修業と料理学校	ウエルズ恵子 〃	448
28. 備前焼一備前		164	粘力の話	水野 善郎 〃	449
29. 石山焼一近江		166	日本の文化力	塚谷 晃弘 〃	〃
30. 越前焼一越前		167	奈良―平安時代の上古刀5振り重文指定に異議あり	読 売	1.3
31. 上野焼一豊前		168	11年前に譲り受けた『刀は間違いない品』	東京	3.7
32. 相生焼一播州		169	日本刀重文指定 “疑惑” 「入手ルート」を追う	〃	3.21
33. 讃窯一讃岐一		170	「刀匠」が持ち込んだ広島収集家明かす	〃	〃
岩手県平泉町長島村の窯(1)、(2)	近藤 京嗣 陶 説	452、453			
仙台の堤焼(一)～(三)	〃 〃	448、450、451			

平成2年定期刊行物所載文献(工)

日本刀重文指定「疑惑」文化庁担当官にたす	〃	3.24	町学協同、ガラス工房、工芸作家めざして多摩美卒業の7人町おこしにひと役	朝 日	7.20
モノは確かと信じたAさんの存在知らず.....	〃	〃	近代の七宝師たち	佐藤 節夫 陶 説	
真?偽?論争「重文の」上古刀	朝 日	4.14	1. その前史／梶門人たち		443
重文委員「怪刀を斬る」疑惑の指定文化庁に「再検討せよ」	東 京	4.21	2. 大器の完成者塚本見助／名会古屋七宝の概要		444
日本刀重文指定「疑惑」10常任委員に聞く	〃	〃	3. 並川靖之代記・その坊官時代／創業時代		445
	西 大 由 今 永 二 郎 鈴 木 清 三 林 屋 敬 三 中 崎 晴 一 野 崎 彰 樹 田 喜 次 郎 長 谷 部 爾 吉 村 元 雄 鈴 木 友 也	〃	4. 濤川惣助／並河靖之・成功と挫折		446
上古刀重文疑惑文化庁の怠慢「公約」の鑑定会開かず国会で再度追求へ	〃	12.11	5. 二人の大家／最盛期／近代七宝への批判		447
21世紀めざす産地41東京銀器	〃	11.20	伝統生きる・人技品	クミタ・リュウ 東 京	
ガラス技術の原点	坂田 浩伸 東京夕刊	7.18	木の心知る曲げの技「木工芸」		8.15
ヴェネツィアのガラス<展示室講話から>	佐藤由美加 ろびい(北海道立近代美術館)	39	早雲の子孫が創始「木彫り」		9.12
ボヘミアン・グラスの流れ	川松 康人 目の眼	165	浮世絵と根は同じ「江戸千代紙」		10.17
グラス・アートと呼ばれて(上)(下)	武田 厚 新美術新聞	577、578	青竹から工芸品「竹細工」		10.31
現代ガラス事情	水田 順子 ろびい(北海道立近代美術館)	40	時代経て粋な気品「組みひも」		11.21
江戸切子の展開①～⑧／人と技	山口 勝旦 目の眼		機械化の試練越え「紙すき」		11.28
1. 江戸職人の腕の冴え		161	特集・うるし漆(II)／漆芸の展望	金子 賢治 左近 三田村有純	目の眼 163
2. 山口謙太郎の玻璃湯盥		162	21世紀めざす産地9神奈川・鎌倉彫一頼もし・後継者育つ		東 京 1.16
3. 切子師になった幕臣の子		163	紙物語一手の中で丸められた一枚の紙、ここから、いくつの物語を発見することができるだろうか...	降旗千賀子	紙物語展図録(目黒区美術館)
4. 薩摩切子の光芒		164	伝統が息づく和紙の形		〃
5. 職人中の職人		166	イメージの広がる洋紙の世界		〃
6. 切子界を彩った義兄弟		167	ヨーロッパ行脚1年巡回「手すき教室」		毎日夕刊 6.26
7. ホーブトマンお気に入りの伝習生		168	習字用の和紙を再生紙づくりに一徳島の伝統産業会館		朝 日 9.2
8. ガラスの時計		169	中国の民衆芸術切り紙の変遷(1)、(2)	北 霖太郎	目の眼 169、170
スタジオ・ガラス運動の展開<ギャラリー・トークから>	加藤 直子 ろびい(北海道立近代美術館)	41			

糸染めく西陣に生きる>		西陣グラフィック	403						県内美術展の現況展II(静岡美術立館)
無名の人々く染織史の中の女たち>	澤田ふじ子	〃	399	静岡県内工芸の現況一昭和生まれの作家	渡辺 妙子				
韓国ボジャギの美学	李 慶成	ボジャギ展(草月美術館)		ヒヤリ壮快、巨大つり橋「綾町(宮崎県)」工芸優遇「手づくり王国」	小田 元雄	読売夕刊	2.28		
韓国伝統ボジャギの小史	許 東華	〃							
ボジャギ、ことにチョガッポの美について	水尾比呂志	〃							
ボジャギに寄せて	勅使川原宏	〃							
ふろしき文化のポスト・モダン	李 御寧	〃							
韓国女性の心包む「風呂敷」一ボジャギはじめ韓国の刺繍工芸品を収集、博物館に展示	フオ・ドン・フア	日 経	10.18						
きもの読本		西陣グラフィック							
きもの以前			401						
きものへの出発			402						
きものの完成			403						
定形と直線的美			404						
更衣と夏姿			405						
日本の美と光琳小袖			406						
能衣装			407						
日本の美と光琳模様			408						
美術品としてのきもの一きもの美しさ			409						
明治・大正時代の女着物についての一考察一東京国立博物館保管品を中心として	河村まち子	MUSE-UM	468						
伝統工芸に現代の息吹一江戸小紋にほかし染め、松岡染工所、夢の技法を開発		東 京	10.27						
黄八丈ビンチ、担い手は先細り、若い女性、次々島外へ		朝 日	10.17						
21世紀めざす産地42本場結城紬、手づくりの伝統守る後継者育成に助成構想も		東 京	11.27						
京人形一杉山さんの工房を尋ねて		西陣グラフィック	401						
伝統こけしの美人顔に魅せられて	黒川 一郎	チャイム銀座	113						
顔の表現十選④一奈良時代伎楽面具公	渡辺 豊重	日 経	9.15						
工芸による地域振興の背景と実状	(竹)	新美術新聞	565						
芸術家集め工芸の街ミサワホーム、川崎・麻生区に計画		日 経	8.22						
				視覚学事始第12章 機能主義的理論と装飾的デザインの解明(3)	白石 和也	九州産業大学芸術学部研究報告	21		
				デザイン・メソッドと脈絡の関係一ビジュアル・ランゲージワークショップの試み	河原 敏文	AXIS	34		
				パラレル式回転体透視像の造形効果	廣田長治郎	武蔵野美術大学紀要	20		
				グラデーションの研究一印刷によるその効果と表現技術一	藤原 昌美	芸術研究報	10		
				印刷による「付号造形」の試み	笹本 純	筑波大学芸術年報	1990		
				七角形のデザイナー2	磯貝 恵三	〃	〃		
				梅 文		西陣グラフィック	399		
				装飾の博物誌		チャイム銀座			
				27. 円	横山 正		111		
				28. 火	前田 耕作		112		
				29. 結び	額田 巖		113		
				30. 桜	田中日佐夫		114		
				31. 多面体	坂根 巖夫		115		
				32. 蓮	林 良一		116		
				33. イルカ	中山 公男		117		
				34. 太陽	木村 重信		118		
				35. 狩猟	西尾 忠久		119		
				36. 多角形	宮崎 興二		120		
				37. パルメット	森 豊		121		
				日本造形の連続性についてNo. 3	飯岡 正麻	九州産業大学芸術学部研究報告	21		
				序論一「日本の眼と空間」の目指すもの	新見 隆	日本の眼と空間展図録(セゾン美術館)			
				模倣とデザインの新しい可能性	マイケル・マッケンナ	AXIS	35		
				デザイン社会学の成立	西尾 直	大阪芸術大学紀要	13		
				私的デザイン表現変遷	光成 寿治	現代の眼	431		

劇場空間の図式的考察—その1—	小石 新八	武蔵野美術大学紀要	20	バリ、ENSAD (パウハウス+ウルム)を“いま”に適合するデザイン教育	ディター・ラスマン	AXIS	34
現代のグラフィックデザイン	白石 和己	グラフィックデザインの今日展図録(東京国立近代美術館工芸館)		ポーランド派ボスターの形成と発展	金子 賢治	グラフィックデザインの今日展図録(東京国立近代美術館工芸館)	
デザイン・ソフィスティケーションの時代	小林裕美子	AXIS	34	モダニズムの最高潮は1950年代だったビジュアルコミュニケーション・デザインモデルノロジーPART4	池田 靖	大阪芸術大学紀要	13
デザイン季評	柏木 博	読売夕刊	4.2	西欧衣服渡来と鹿鳴館考	玉川長一郎	明治の衣裳展図録(博物館明治村)	
機能美から「遊美」へ①～④	岩崎 進	朝日夕刊	4.9～12	明治の女装	山邊 知行	〃	
境界から全体を志向するデザイン	茂登田清文	建築雑誌	1298	着物の彩り・半襟	鈴木 照子	〃	
『死語』をめぐる終焉論ブームのなかで	柏木 博	朝日夕刊	8.9	明治・大正時代の髪形	橋本 澄子	〃	
アートの死、デザインの誕生という視点から		デザインの現場	44	近代日本デザイン文化史	樫野 八束	デザインの現場	
AZB/家具の行方				28. 産業社会のグラフィズム2			39
清水文夫/世界の探求				29. 図案する女たち			42
千房輝/石との遊戯				30. 戦時の文化状況			43
アレックス・ロカデア&イライ・エリーゼー純粋な表現者たち	海老原嘉子			立体マンダラの世界	(鳥)	新美術新聞	559
エレクトリック・モダンデザインの時代—八〇年代から九〇年代へ向かって	柏木 博	ユリイカ	22—3	アートファニチュア		デザインの現場	44
モード=束縛の解体と変容—ファッションの90年代にむけて	鈴木布美子	〃	〃	小林健二/砂漠で家具は夢を見た			
一九八九年は激動の年であつた—歴史衣装と現代ファッション—	深井 晃子	西陣グラフィ	399	真壁康/家具に似た彫刻			
写真、ファッション・グラフィック、新しい領域へ進出	飯沢耕太郎 深井 晃子 紀国 憲一	朝 日	12.1	関口敦仁/Waiting Object/家具は待ちつづける			
企業と人とのコミュニケーション、もてなしの空間をデザインする商工美術		AXIS	37	黒マントの女性のよう—座るより眺めるいす	佐藤 和子	日経夕刊	8.29
真のデザイン大国を目指してデザイン至上主義の明暗	長澤 忠徳	〃	36	インテリアと遊ぶ—背がハンガーになるチェア	山口 昌伴	毎日夕刊	11.11
ユーゲントシミュールと装飾芸術	藪 亨	大阪芸術大学紀要	13	家具未来形	内藤 俊夫	朝 日	
				まさにガウディ彫刻			5.27
				モダニズムへの抵抗			11.11
				洋上生活空間構想の基礎概念—UDA型気圧デザインからの発想—	網本 義弘	九州産業大学芸術学部研究報告	21

カーデザイン聖地の 光と影	AXIS	36	眼で生きた青山二郎 の装幀	荒川 洋治	芸術新潮	41-2
第63回トリノ・モー ターショー・レポー ト	"	"	ブックデザイン・多 彩に装い注目浴びる		朝日夕刊	10.27
未来の乗り物TGV —アトランティック からSuperTGVへ	"	35	ブックデザイン新時 代・人気デザイナー 菊地信義さんに聞く		"	"
港は煙突の美術館／ 十人十色の船の 「顔」、ファンネル・ マークに夢中	石橋 吉広	日 経	9.1	「ポスター」世界の流 れと日本の現況・世 界のポスター展を中 心にして	中村 誠	現代の眼 431
イタリアが匂うびっ くりハウス	芸術新潮	41-5	よい広告		デザインの 現場	42
イメージ帝国の秋— ナチズムを指摘され たピアホール	川	新美術新 聞	583	積層するメッセージ シリーズ広告／日本 鉱業	"	"
紙の魅力／PAPER & DESIGN	デザインの 現場	43	デザインとしての経 営戦略広告	菅原 和男	"	"
寡黙な美を演出する 紙	"	"	商品こそ企業広告 日産自動車の広告 活動	"	"	"
田中一光インタヴュ ー	"	"	温和なアタシもこ りや怒るわ	ナンシー関	"	"
アンケート・紙／デ ザイナーの回答 Part 1	"	"	高杉治朗インタヴュ ー		"	"
実存する虚像	戸田ツトム	"	お茶の間コミュニ ケーション		"	"
アンケート紙・／デ ザイナーの回答 Part 2	"	"	メイキング・オブ・ コマーシャルドリー ムズ	樋口 尚文	"	"
紙の情報はクリアに ならないのか	六田美佐子	"	岡田直也インタ ビュー	花井カオル	"	"
和の表現はいま	鹿目 尚志	"	デザインと美術館の 今日	佐藤 晃一	現代の眼	431
現代紙商人記	坂本 直昭	"	ポスターと美術館	片岸 昭二	"	432
handmade worki- ng special／1	"	"	フレンドリーで豊か なインターフェイ スをデザインする— メディアラボが模索 する新しい関係	河原 敏文	AXIS	37
かんたんにつくる手 漉き紙、ビーワーク	"	"	特集・デザイン・ア ズ・インターフェイ ス		"	"
handmade worki- ng special／2	"	"	ユーザーインター フェイスの新次元 基調論文／ユー ザーフレンドリー 孝	山中 俊治		
おしゃれなラッピン グ(清水早苗)	"	"	レポート ユー ザーフレンドリー デザイン開発の現 場			
handmade worki- ng special／3	"	"	ジイバ・デザイン デヴィッド・ケーリ ーデザイン			
紙の表情をかえる・ ペーパーワーク(友 岡秀秋)	"	"	マウロ／マウロ／ デザイン			
伊部京子の紙の世界 ・木の化身、水の痕 跡	"	"				
テキスタイルデザイ ンからの眺望・サー フェイスデザインと 紙	山本 清	"				
絶対に役立つ東京 ペーパーショップガ イド	中島 優子	"				

アイデック ザウルス 日本電気 ID・TOW & F ロックデザイン				コンピュータリポー ト	"	"	
ケーススタディ 1/新製品に見る ユーザーフレンド リーの配慮				道具としてのコン ピュータ	"	"	
ケーススタディ 2/ユーザーイン ターフェイスの設 計法	須永 剛司			川崎和男 /マッキントッシュ がデザインに迫真 していること。そ して、マッキン トッシュの神話性 から逃走せよ	"	"	
座談会	岡部 憲明 河北 秀孝 楠見 孝			中ザワヒデキ /バカCGのススめ	"	"	
メディア・ラボ・ レポート5 イン ターフェイスの未 来	中川 憲造			奥村鞍正+紅屋ス キャン/進化する出 力機器と分業化	"	"	
特集・テクノ・ファ ン		"	36	沼田望/パソコン富 士山麓通信	"	"	
エンターティメン トデザインへの 誘い				山村硝子 /静かなる革命	"	"	
基調レポート/T ED2に参加して				中川憲造とNDCグ ラフィックス	"	"	
TED2から/五十 嵐威暢、テクノ ロジーと創造性				戸田ツトムとコン ピュータデザイン	"	"	
TED2から/ロ バート・エイブ ル、ハイパーメ ディアの将来				ヴィジュアルイマジ ネーションの可能性	"	"	
近未来小説/2001 年トキーヨー・シ ティ	竹原あき子			ニュージューランド のベスト・グラフィ ック・デザイン	バリー・エ リス 葛西 薫	アイデア	219
CM作りの最先端	アート・ ドゥリンス キー 鈴木美智子			熱いアジアと89人の タイポディレクター	浅葉 克己	"	218
子供とハイテクの 新たな関係	大月 浩子			中国唯一のデザイン 単科大学「中央工芸 美術学院」に見る中 国デザイン教育の現 状		AXIS	37
企業とテクノ・ ファン/ソニー				収納家具を中心に伝 統と現代性の融合、 新たなデザインを追 求するアチェルビス		"	36
ハイテク・ロボッ ト最前線/エレテ ック科学者の考え るエンターティメ ント/MIT、メ ディア・ラボ				アドバンスト・イン ターフェイスグルー プの多面的な試み	石崎 豪	"	37
まとめ/時代はエン ターティメント へ	河原 敏文			ウォーターズ・デザ イン・アソシエーツ 社	ジーン・カ ルバート	アイデア	222
ブラウン管時代のグ ラフィックスの現在	柏木 博	現代の眼	432	カッシーナ・イン ターデコールのリ ニューアル		AXIS	35
分かれはじめたDT Pの進路		デザインの 現場	45	<今日も、ここで... ⑥ラバースウィル> ケント・デザインの ワークショップ	綿野 茂 松崎八千代	アイデア	223
設計にフィードバッ クする3Dシミュ レーション		"	"	家具からランドス ケープまで。デザイ ンの壁を壊す パウエル=タック・ コーナー・アンド・ オーフェルド (PTCO)		AXIS	37

独自のティストの拡大を目指すピニンファリーナ・エクストラ社設立の背景	〃	36	住まうオフィス 黒川 哲郎			
テクノロジ・オリエンティド企業ボーズ社が示すカー・オーディオ・システム	〃	〃	使いやすさのアイデンティティ 岡村製作所	ART SPIRITS 企業編	笠谷 寿弘	月刊ギャラリー
実用と審美性を調和させるデザイン会社	〃	34	16. ヤマハ株式会社／コピーを抜け出した日本の工業デザイン			57
ホリントン・アソシエイツ	〃	〃	17. 佐々木硝子株式会社／クリスタルガラスも世界水準を行く			59
ボルシェ社のくるま作り	ベーター・シュナイダー	スポーツカーの美学展図録(セゾン美術館)	企業文化と創造性24 九州旅客鉄道株式会社	AXIS		36
ボルシェ・デザインの哲学—フェルディナント・アレクサンダー・ボルシェ氏へのインタビュー	フェルディナント・アレクサンダー・ボルシェ氏 聞き手 イェルク・クリヒバウム	〃	京絞りの再生を目指して—京都絞工業協同組合の実験—	田中 まり	〃	34
ボルシェ博士と20世紀	伊藤 哲	〃	「国際学生デザインコンペ」にみるソニーと社会の相互作用	瀧口 範子	〃	〃
頑固親爺の徹仕事—F・ボルシェ＜挑発するART＞		新美術新聞	23時に消える街—富士通Habitat＜挑発するART＞	新美術新聞		577
マイケル・シーレンズ・デザイン		アイデア	POLA“Alia Festa”化粧品老舗の新生第1弾	AXIS		35
アニマル・レポートに見るデザインポリシー・マイケル・ピーターズ・グループ		AXIS	新規事業進出に積極的対応を見せるボラ化粧品本舗の企業文化戦略	〃		37
モーラ・デザイン社		アイデア	効率追求と人間優先 HONDA NSX	〃		〃
ランドー・アソシエイツ		〃	松下電気のスピーカ MOMAで永久展示	新美術新聞		567
ランバゴ	ジャック・マルシャン	〃	旭川市、国際コンペを開催—木の家具デザイン都市めざす	朝 日		7.14
Y・M・P 地場産業の技術力を基礎に、国際的なプロダクトへの試み		AXIS	第32回イラストレーターズ展	虎 新一郎	アイデア	221
特集2・オフィス空間		デザインの現場	第14回グラフィックデザイン・ビエンナーレ・ブルノ1990	ヤン・ライリッヒ	〃	223
オフィス文化の創出を コクヨ			第6回コロラド国際招待ポスター展	ローラ・サンデル	〃	221
情報時代のオフィス 日本電気デザインセンター			コスチュームで表現するコンテンポラリーアート展	(武)	新美術新聞	582
都政との接点 丹下健三・都市建築設計研究所			SCAN90 ビデオアート スプリング・フェスティバル ＜パビエこれ＞	〃		562
シド・ミードの世界			特集・'90卒業制作誌上展・グラフィックデザイン	青葉 益輝	アイデア	221

ニューヨークADC 第69回年次展・第4 回国際展入賞作品	虎 新一郎	"	222	超近景の自然	飯田 洋一	読売夕刊	11, 13
『HARP exhibit- ion 2nd』での未来体 験<挑発するART>		新美術新 聞	565	進化のギャラリー	伊藤 俊治	朝日夕刊	7, 28
水のポスター展、ク レームで中止		美術の窓	94	技術の周辺(その3) ーベニア化現象ー	下山 真司	筑波大学 芸術年報	1990
「ワールド・オブ・ ホログラフィ」展		新美術新 聞	574	from 建築計画to建 築構造	富岡 茂則	建築雑誌	1294
石川県優秀デザイン 推奨事業	松山 治彰	アイデア	219	from 建築構造to建 築計画	湯本 長伯	"	"
第2回INAXヨー ロッパデザイン賞受 賞者決定		新美術新 聞	577	from 建築設備to建 築計画	樋口 久吾	"	"
第3回くまもとデザ インアワード	八尾 武郎	アイデア	219	from 建築計画to建 築環境	友田 博通	"	1295
1990年度東京ADC 賞	中島 祥文	"	223	from 都市計画to建 築計画	雛元 達夫	"	"
日本デザイン大賞決 定		新美術新 聞	564	from 材料施工toデ ザイン	三浦 延恭	"	1297
'89ニューヨークA DC殿堂入り	虎 新一郎	アイデア	219	from デザインto建 築計画	飯村 和道	"	"
'89イラスト殿堂入 りとハミルトン・キ ング賞	"	"	218	from デザインto都 市計画	後藤 伸一	"	"
汎太平洋デザイン会 議'89東京・協賛展 覧会	坂根 進	"	220	from 材料施工toデ ザイン	茂登山清文	"	1298
1989 PDC・イン ターナショナル・ ゴールド・アワード ・コンペ	ルイス・モ バリー 八尾 武郎	"	"	from 建築計画toデ ザイン	大沢 幸雄	"	"
第一回「プランニン グ賞'90」特集	清家力 清治二 福沢雄 憲 岡田忠 恵 鈴木敏 昭 鈴木純 男 宮崎夫	読売夕刊	4, 18	from 建築計画to建 築防火	本形 省三	"	"
第1回毎日学生住宅 デザインコンペティ ション入賞作品決ま る		毎 日	1, 30	from 環境工学toデ ザイン	戸河 里敏	"	1299
毎日デザイン賞	田中原 一光 中諸星 祐介 中西 和夫 星元男	"	"	from 建築安全to建 築デザイン	小林 正美	"	"
建 築				from 海洋to建築計 画	畔柳 昭雄	"	"
建築とアートのコラ ボレーション<AR T SCRAMBLE>		月刊ギャ ラリー	57	from 建築デザイン to歴史意匠・建築計 画	入江 正之	"	1300
近代にみられる建築 の概念における機械 のアナロジーー建築 におけるアナロジー に関する研究その3 ー	川道麟太郎	日本建築 学会計画 系論文報 告集	409	from 農村計画to都 市計画	寺門 征男	"	"
				from 都市計画to建 築計画	倉田 直造	"	"
				from 建築構造to建 築計画	神田 順	"	1301
				from 歴史意匠to建 築構造	溝口 明則	"	"
				from 情報システム to都市計画	今井 修	"	"
				from デザインto構 造	芦川 智	"	1302
				from 情報システム toデザイン	遠藤 和義	"	"
				from 建築構造to建 築構造	田中愛一郎	"	1303
				from 防火to防火	松井 源吾	"	"

from建築計画toデザイン	小林 秀樹	〃	〃	風景の中の彫刻	小田 襄		
from建築構造toデザイン	金箱 温春	〃	1305	写経	金岡 秀友		
from歴史意匠to材料施工	白井 裕泰	〃	〃	心をうつす	土沼 雅子		
from建築計画toデザイン	近角 真一	〃	1306	イメージとSI (Semantic Integral)法	高田 公理		
from建築計画to環境工学	沢田 知子	〃	〃	アーティフィシャル・リアリティの現実	月尾 嘉男		
from建築構造to材料施工	堀 直人	〃	〃	心の健康が肌に	戸田 淨		
from建築生産toデザイン	吉田 倬郎	〃	1307	遷都論・首都移転	戸沼 幸市		
from人間工学to建築計画	上野 義雪	〃	〃	図とは何か	広部 達也		
from建築計画to都市計画	松本 直司	〃	〃	古代の鏡	池 浩三		
比較文化のなかで建築学は?	伊藤 大介	〃	1298	移築のむずかしさ	松波 秀子		
造形工学科への統合開放	藤田 治彦	〃	1295	木の移植	森山 明		
特集・ま		〃	〃	茶室の「写し」	大和 智		
建築構造の「間」のひろがり	谷 資信			町なみを写す	山崎 正史		
「間」とは何か	尾関 宗園			3D映像	深谷 守		
主体と主体の間	公文 俊平			電池ライフ	平井 竹次		
芝居の世界における間	江守 徹			カメラのソフト化 プロカメラマンによる建築写真	中井 政昭		
大都市間の都市「浜松」の挑戦	溜水 義久			4×5カメラは重過ぎた	大橋 富夫		
アナウンサーの間	大塚 都			人がつくり人を育てる建築、街がつくり街を育てる建築	北田 英治		
「BETWEEN」と「AMONG」のちがいは	井上 信雄			白い壁の恐怖	下村 純一		
間をとる	安居 院猛 中嶋 正之			見えないものとの対話	鈴木 悠		
浮動小数点のすき間	牛島 和夫			ON THE WATER	古館 克明	〃	1297
人間と機械の協調	斎藤 正男			建築プレバラート	藤塚 光政	〃	〃
大空間に問われているもの	望月 重			特集・まじる		〃	1298
間欠暖房と室内蓄熱効果	郡 公子			多様な交通流が入り交じる道路	有末 武夫		
窓と間戸	石原 秀一			混ざって住むまちを計画する	安藤 元夫		
「間」のはなし	谷 直樹			コンサートホール音響学から計画原論へ	安藤 四一		
ギャラリー“間”のこと	黒川 雅之			室内混合熱損失の防止	伊藤 尚寛		
「空間」を生活・女性文化で斬る	竹田喜美子	〃	1297	街並は書棚に似ている	乾 正雄		
特集・うつす		〃	〃	クリームソーダ・音楽・テレビ	今井 昌彦		
伊勢神宮の式年遷宮	稲垣 栄三			において	岩崎 好陽		
技術を移す	樋口洋一郎			ハイブリッドエネルギーシステム	鴨志田隼司		
				機能混合の新しい動きと用途地域制の展開	小林 重敬		

蓄熱システム	相良 和伸	家庭におけるファクシミリの普及	新居 直明
折衷主義建築の時代性と表現性	瀬口 哲夫	うわさを流す	廣井 脩
クロストーク	曾根 敏夫	原始・古代の情報伝達手段のろし	森岡 秀人
まじって住む	高橋 公子	研究継続	三浦 公亮
人と動物との共存・人と人との共存	高橋 順一	空を飛ぶ地を走る	諸星 和夫
ミクスト・コミュニティの必要性和可能性	高橋 勇悦	発汗と流汗	小川 徳雄
複合材料としての補強コンクリート	永坂 具也	クリーンルーム	藤井 修二
七色の印刷	永田 泰弘	トイレ	鎌田 元康
溶接について	夏目 光尋	米国入浴事情	新 夕格
超高強度鉄筋コンクリート建造物の開発に果たす高性能減水剤の役割	服部 健一	オフィスに香りを流す	長谷川俊雄
文化の折衷	原田 博二	地震予知情報	宇佐美龍夫
農住混合都市の現実	松本 洋一	力を流す	田口 武一
コンピューターを囲む	松田 聡	流体の解析	田村 哲郎
複合環境の心理的な評価	松原 斎樹	江戸城再現の記憶	平井 聖
漱石と直武の和洋	渡辺 豊和	特集・まもり	" 1300
特集・ながす	" 1299	住まいをまもる	早川 和男
学術情報システムの現状	猪瀬 博	熱帯雨林をどのように守るか	坂口 洋一
建築オフィスライブラリーの現状とあり方をめぐって	菊岡 俱也	まもられた空間	安原 喜秀
データベースはオンデスクで	植松 貞夫	門口の呪術	野本 寛一
建築とファシリテイーマネジメント	堀竹 英弘	日本の甲冑	池田 宏
建築業界の情報ハイウェイ	野呂 幸一	法令	田辺 和雄
建築関係データベースの現況	一ノ渡勝彦	基準法と構造設計“守るべきか規準基準”	渡辺 邦夫
文献情報を流す	安藤 利夫	日照権・「南向きの屋外のボタン」の意味	五十嵐敬喜
日本文化・情報のあたらしい展開	松平 誠	文化財保護の現状	吉田 靖
時系列解析と流れ	竹内 啓	中国における歴史文化名城保護の現状	阮 儀三
コンピューター・ウイルスとワクチン	石田 晴久	収蔵・保管その最前線	北野 正昭 松島 徹
インテリジェント化により空間は変質するか	小倉 善明	日本建築の起源	上田 篤
時とともに生成する情報	佐藤 良明	輪中堤と水屋建築	安藤萬壽男
住宅に情報の流れるとき、住宅の情報化	須藤 論	水辺のまちづくり	川端 直志
電子メールによる国際交流	小谷 俊介	クリーク地域の水のまもり	加藤 仁美
		京都の景観を守る	片方 信也
		建築における構造の基本の「守り」	谷 資信
		木造在来構法をいかに護っていくか	杉山 英男
		高齢化時代に住む	野村 歡
		「守る」か「攻める」か	山形 政昭
		農村の共同施設	宮澤 鉄蔵
		労働安全—ハインリッヒの法則をめぐる	加来 利一

設備保守	安孫子義彦	新島とモヤイ像	前田 松良		
BEMS	渡辺健一郎	特集・はぐくむ		〃	1303
空調設備の信頼性	正田 良次	コンクリートの夢想	本田 和子		
100万円の賞金のかかった暗号システム(FEAL-8)	宮口 庄司	家族をはぐくむ家	宮脇 檀		
デザインの著作権は守られているか	東 孝光	子供の心を育む空間	外山 知徳		
パソコンソフトの権利を守る	秋元 龍司	子どもたちは忙しい	緑川 尚夫		
特集・もやう		街が子供をはぐくむとき	池田 孝之		
「もやう」の語源と地理的分布	宮治 弘明	子供たちの個性をはぐくむ学校へ	上野 淳		
祭り・共同祈願・共食	梶本 剛	高層住宅居住の母子の行動特性	織田 正昭		
「社会システム」の発想 人はどのようにして街をつくるか	新 穂坂 陸人 光彦	保育施設における計画論的試み	竹下 輝和		
景観形成におけるもやい	宮本 忠長	都市によりよく住むための思想をはぐくむ	福川 裕一		
もやう・海村の住む構え	真島 俊一	都市にみどりと水面を	片山 忠久		
ユイ	安藤 邦廣	都市の個性をはぐくむ環境遺産	宮本 雅明		
ヨットをもやう	津端 修一	筑波研究学園都市の自然	酒井 泉		
船のアンカー	早坂 貞彦	都市デザイン室は今なにをしているか	北沢 猛		
高層ビルをつなぐ	佐々木陸朗	インキュベーター	山口 茂		
ゆるやかなもやい	河村 壮一	途上国の人たちへの研修活動	佐々波秀彦		
HOPE計画に見た希望と課題	高橋 徹	建築教育の一課題	稲葉 和也		
中小イベントの運動効果	小森 星児	臓器移植をめぐる文化と文明	太田 和夫		
住み手参加は設計の質を変えるか	藤本 昌也	酒を育む	小泉 武夫		
共同建替はどこまで進んだか	千葉 桂司	『オンライン・ロック』で安全の自動化	五反田基博		
農家地主と都市居住者が「もやう」	稲垣 陽一	喜びの快適空間創造	石野 久彌		
建築協定の経過と特徴	高橋 昭子	ビルを羽包む	狩野 一男		
集合住宅の共同空間	荒川 俊介	構造研究の始点	半谷 裕彦		
初期の共同住宅にみるもやいの思想	水沼 淑子	特集・とう		〃	1305
ミーティングによるデザイン	シーラカンス	東京タワーとエッフェル塔	田中弥寿雄		
水のあるところ	鈴木 信宏	建築相談	海藤 義夫		
水上居住の歴史とハウス・ポート	近藤 健雄	イスラームの塔	石井 昭		
バードウォッチングと建築	立花 直美	トウシューズは舞台の床を通じて宇宙と交流	森下 洋子		
「もやい絵本」のできるまで	水本 和人	日本の八角塔と八角円堂	澤村 仁		
		棟	大河 直躬		

「塔の家」に暮らし て	東 利恵
大島は今	白井 直次
塔・視線・時間	谷川 渥
逃げる町並み	北原 理雄
「のっそり十兵衛 の塔」を復元しよ う	前野まさる
北海道1980年代の 変遷	越野 武
現在の計測技術を 問う	今井 一友
送電鉄塔の倒壊回 避	佐藤 亘宏
冬と凍	鎌田 英治
塔の施工	山田 弘道
透過光の制御	宿谷 昌則
氷蓄熱	射場本忠彦
ふるまいの解析か らデザイン力学へ 今、建築に何が 問われているか	中村 恒善
特集・たのしみ	〃 1306
建築の顔・地図の 顔	堀 淳一
まちをたのしむ	石井 忠臣
民家辺々	向井 潤吉
北の風土をたのし む	荒谷 登
南の風土をたのし む	澤 治彦
町並鑑賞の楽しみ	吉田 桂二
楽しいまちづくり ・面白い街遊び	吉川 仁
街づくりゲームの たのしみ	三橋 正邦
集住のたのしみ	中西 義和
花がとりもつ潤い のある生活をめざ して	河合 二良
絵本を楽しむ場の かたち	本多 昭一
模型をあそぶ	鈴木 恂
コンパのたのしみ	小林 克弘
自力建設のたのし み	鍵山 利行
空調設計の楽しみ	村松 映一
構造力学をたのし んで学ぶ	上村 智彦
調査にみる夢	畑 聡一
火災実験のたのし み	長谷見雄二

コンピューター・ シミュレーション による未来への楽 しみ	山崎 均
研究のたのしみ —視環境の評価 と計画	松本 直司
研究のたのしみ —カタルーニア 文化とガウディ に関する断片	入江 正之
有名建築に住むた のしみ	
JOH穴戸邸 篠さんの家 スピニングハウ ス	穴戸 游子 篠本 弘 了彦
特集・わすれる	〃 1307
都市の近世遺構・ 遺跡	小寺 武久
都市の遺跡、今昔	高山 優
再開発以前の集落	宮田 登
都市計画理念や都 市計画行為	石丸 紀興
復原住居のまやか し	川島 宙次
思い出し・思い入 れる生活空間論	西村 一朗
忘れられたこと	田島 學
記憶の心理	梅本 堯夫
現代ストレス考	永井 明
死ぬ瞬間	秋山 剛
和歌にみる富士の 噴火史	都司 嘉宣
災害の教訓	村上 處直
安全をわす・す・れ るために	中嶋 洋介
現場でのうっかり に対する管理	長澤 幹
忘れるためのプロ グラミング	西本 英司
坂倉準三との出会 い	阪田 誠造
巨匠の忘れ形見	橋本 功
『幻の作品』・村野 藤吾の空白時代	村野 濤
横山不学先生の忘 れ形見	金箱 温春
特集・すまう	〃 1302
集合住宅の生活と 間取り	鈴木 成文
都市に住む	中筋 修
集住を生かす	山本 育三
自然と共に生きる すまい	内田 文雄
住むための機械	八東はじめ

建築物の維持管理	斎見 恭平		住居学、何でも教えます	阿部 成治	〃	1300
故郷に住まう夢	梶井照仁、佐知子		新住まい学		毎 日	
猫とすまう	石坂 啓		老人が快適に過ごすには...	清家 清		4.27
鳥とすまう	小河原孝生		個性豊かな門扉を楽しむ	西田 光男		8.17
オフィスに住む	岡本 慶一		「住む」ことの実験場	伊藤 俊治	朝日夕刊	4.28
宇宙でのすまい	松本 信二		住環境を問い直す	三輪 龍作 朝比奈恵子	〃	9.1
オートノマスハウス	田中 俊六					
同時代の住まい・まちづくり	〃					
① 我が横浜・上大岡の総合まちづくり構想	佐々木一郎	1294	日本の住宅一美と空間の発見	足立 裕司	日本の眼と空間展図録(セゾン美術館)	
② 高齢者向け・低家賃民間賃貸住宅の供給—神戸市の試み	橋本 彰	1295	「日本趣味」の空間—藤井厚二論序説	石田潤一郎	〃	
③ The Tent City—大規模複合開発とアフオーダフルハウジング	佐藤 滋	1297	<人間>から<環境>へ パラダイム・シフトの中で	宮本 雅明	建築雑誌	1295
④ 街づくりとコーポラティブ住宅の連携	森下 尚治	1298	環境の創造	津田 宏之	〃	1299
⑤ 街づくり仕掛人—延岡市—地域づくりは道楽	土井 裕子	1299	環境破壊とエネルギー問題	春田 千秋	〃	〃
⑥ 静から動へ保存・再生・構築—函館町づくりへの願い	二本柳慶一	1300	異種対論ヒトの棲む街 建築vs文学		東京夕刊	
⑦ 共同生活の充実に目を向ける	梶浦 恒男	1301	<1>日本型・都市の論理	鈴木 博之 川村 湊		10.22
⑧ 路地尊を生んだまちづくり	山本 俊哉	1302	<2>都市を読む感性			10.23
⑨ 探検がまちを元気にする—杉並「知る区ロード」の試み	木村 邦夫	1303	<3>ルサンチマン			10.24
⑩ 紙のまちづくり—高知県伊野—かみがみの道	上田 堯世	1305	<4>よみがえれ、都市よ			10.25
⑪ 四半世紀の住民主導型まちづくり	今野 裕昭	1306	都市再生へ無限の教訓「人間のまち」の思想家マフォード		朝日夕刊	3.12
⑫ 高齢社会への挑戦—サンスルバー藤沢住宅	川崎 直宏	1307	アーバンライフ・都市に住む—新・大家族主義その温かさ		東京夕刊	10.1
むらづくりと一緒に歩んで	糸長 浩司	〃	大学の中の都市と建築	若山 滋	朝日夕刊	9.4
雪と取り組む	西岡 哲平	〃	都市空間に想像力を	安藤 忠雄	〃	4.5
			川を生かしたまちづくり	波多江健郎	目の眼	160
			建築と都市との関わり	鈴木 紀慶	デザインの現場	39
			文化往来「安藤建築、と環境		日 経	11.20
			山手線の窓から免疫を持たない都市 若手建築家が露出させた「欲望のプログラム」		毎日夕刊	12.17
			展覧会「建築のラストシーン」東京の欲望プログラムを可視化		読売夕刊	12.25
			環境未来都市・アーコサシティ		毎 日	1.1

平成2年定期刊行物所載文献(建)

「21世紀的都市」を語る 建築は上下型より水平思考		朝日夕刊	1. 10	引用のゲームは終わった—80年代の建築	飯島 洋一 ユリイカ	22—3
先端都市技術の開発をめざして	忠末 裕美	建築雑誌	1301	ポスト・モダン以後1990年代の都市と建築	松葉 一清 朝日夕刊	
特集・ゆめ		〃	1294	1. 大地と空の庭園		6. 4
よく眠ることこそ世界の救い	日野 啓三			4. メガロマニアへの挑戦		6. 11
夢分析	河合 隼雄			5. 建築家なしの建築		6. 12
夢と脳波	太田 龍朗 粥川 裕平			6. 回廊の丘		6. 14
夢と催眠	成瀬 悟策			国際化と多様化の中で<'90美術界総回顧>	馬場 璋造 三 彩	519
夢と色	神作 博			広がる「ネオ・ジャポニカ」現象		朝日夕刊 3. 31
動物の夢を語る	小原 秀雄			ミニチュアの建物群 (公)	読売夕刊	2. 16
夢遊病	菱川 泰夫			「現代茶室」を造る	朝日夕刊	9. 1
創造性研究—さまざまな能力	穂山 貞登			全国初「伝統建築コース」への取り組み	富岡 茂則 建築雑誌	1294
イスラム世界と「ゆめ」3題	永田 雄三			ログハウスなぜ簡単に建てられぬ 規制やや見直されたが、なお厳しく木の良さを知る識人が減り問題も		朝 日 5. 7
夢のエスキース	小野 雄一			建築季評	読売夕刊	
憧れとしての廃墟—ロマン主義からポストモダンまで—	岡林 洋			「設計」に込めた建築家の夢	鈴木 博之	3. 1
“夢中間答”について	関口 欣也			個性化するウォーターフロント		8. 31
夢	吉村 作治			旧銀行倶楽部保存に思う		11. 30
宇宙の夢	渡辺 健一			「始原の小屋(Primitive hut)」の発見—民族建築学の射程—	佐藤 浩司 民博通信	49
宇宙旅行の夢	向井 千秋			高まりゆく空間、新王国テーベの建築と都市	中川 武 黄金のエジプト王朝展図録(セゾン美術館)	
エネルギー・その未来	太田 時男			マルカタ王宮「列柱大ホール」天井画におけるネクベト画像の復原研究—マルカタ王宮に関する研究 I	西本 真一 日本建築学会計画系論文報告集	416
超新素材—生きている材料	鈴木 朝夫			ギリシアの修整(R-refinement)の視知覚的解析	黒田 正巳	〃 416
ニューロコンピュターと夢	合原 一幸			バルテノン神殿の設計手順	五島利兵衛	〃 411
建築家の夢	鈴木 博之			初期キリスト教ローマ帝国の集中形式宗教建築における内部立面構造の造形理念	篠野 志郎	〃 410
リゾート・夢	中村 良三			中世ロシア10—17世紀の建築	浜野ア—ラ 繪	
巨大都市の夢	大室 幹雄					
エコボリス	小玉祐一郎					
無人建設現場を考える	小野 弘美					
大空にのびる夢						
500階超々高層ビル	清水 敬三					
邪馬台国幻想—卑弥呼のロマンをたずねた国際海峡カヌー行	阿部 年雄					
夢の住宅・夢の都市						
練馬区立関町小学校						
子どもたちへのメッセージ	曲田 清維	〃	1300			
現代建築50選—1990	近江 栄博 柏木 一清	太 陽	349			

1. 古代ロシア国家「キエフ・ロシア」	312	建築における美の概念—カトルメル・ド・カンシーの建築美論についてI—	白井 秀和	日本建築学会論文報告集	414
2. ノブゴロド・ブフコフ(11~15世紀)	313	建築美に関わる魂の三つの能力—カトルメル・ド・カンシーの建築美論についてII—	日向 進	〃	417
3. ウラジミール・スーズダリ公国	314	エコール・ポリテクニクにおける初期の建築教育とデュラン	丹羽 和彦	〃	412
4. モスクワ(14~16世紀)	315	教育プログラムからみたエコール・ポリテクニクにおけるデュランの建築教育の理論的特質	〃	〃	418
5. 十七世紀の建築	316	1860年代中国のコロニアル建築について—トムソンの写真集とクロスマンの報告書から—	泉田 英雄	芸術研究	10
中世の「泉」>「シトー会修道院」をめぐって	329	日本の建築雑誌に示されたルートヴィヒ・ミース・ファン・デル・ローエの評価	藤岡 祥保 鈴木 達也	日本建築学会論文報告集	418
シトー会修道院建築と正三角形図式について	39	鐘塔体験 ブルーストの「失われた時を求めて」に見る建築体験の諸相	黒岩 俊介 前川 道郎	〃	409
ペーター・クルマンによるランス大聖堂西正面のクロノロジー	8	建築経験の諸相—ブルーストの「失われた時を求めて」におけるサンティレール教会堂の鐘塔の場合	黒岩 俊介 前川 道郎	〃	417
初期ゴシック彫刻における天蓋(キャノピー)モチーフについて(上)	36	ルイス・カーンの建築的思惟 ルイス・カーン研究への序論(下)	前田 忠直	建築史学	15
セルリオの建築書第1書における「ボルトの確定法」について	407	問いかける「文化と自然の共生」M・ヴァーバー没後70年に寄せて	内田 芳明	朝日夕刊	6.21
セルリオの建築書第4書におけるパラッツォのファサードの構成法について	412	アイゼンマン設計の「イズム」	(M)	〃	7.18
Francesco di Giorgio 研究(IV) 建築理論の枠組(1)一人間の身体と長堂式聖堂の構成—	414	西ドイツ・オランダ・フランス・イギリスの学校建築	原 担	多摩美術大学研究紀要	5
19世紀ヨーロッパ風景絵画による都市景観に関する研究	413	西アジアの建築文化と考古学	岡田 保良	建築雑誌	1301
マイザック・ウェア著「建築全書」におけるオーダー論の考察	410	衛生工学と建築工学	横山慎太郎	〃	1302
北ドイツ表現主義の研究(そのI) B・ヘッドガーとヴォルプスヴェーデ芸術家村	416	生活をトータルにデザインする	西園 泉	〃	〃
東アジアの初期イギリス公館建築の営繕について その一	15	特色あるデザイン教育・研究をめざして	西野 敏信	〃	1303
		熊本工業大学構造工学科における教育と研究	田中愛一郎	〃	〃

人間工学は裏方の学問	上野 義雪	〃	1305	THE COUNTRY HOUSE 貴族の館	バーリー・ハウス	〃	〃	346
図書館情報学の確立をめざして	植松 貞夫	〃	〃	THE COUNTRY HOUSE 貴族の館	ロングリー・ハウス	チャッツワース	〃	347
社会科学との総合化を求めて	斎藤 義則	〃	1306	金色堂に科学の目キラリ	修理の合間ぬって	平安時代の漆芸技術調査	中里 寿克 日 経	11, 30
都市防災の中の建築	岩井 哲	〃	〃	読めた! 名門大工の秘伝書	古典建築学の宝庫	「愚子見記」全九冊を復刻	内藤 昌	1, 10
地域と共に地域を考える一実践的地域研究への試み	斎藤 進	〃	1307	備中矢掛宿の町家4題: 建築実測報告	前野 晃	東京芸術大学美術学部紀要	25	
未来を担うエネルギー核融合	佐久間洋一	〃	〃	妻籠の宿は“別れ道”町並み保存から20年	豊田 充記 朝 日	1, 12		
大地の家—バガンの家(ミャンマー)	鈴木 喜一	〃	1294	長崎県を中心とした教会堂建築の時代区分について	川土 秀人 義道郎	日本建築学会論文報告集	410	
百舌鳥の洋館	平山 明義	〃	1295	龍谷大学大宮学舎の校舎の復原的研究	木村 寿夫 幸一	〃	410	
駆け巡る思い 旧芝浦花街の検番建築	内田 青蔵	〃	1297	幻の首里城沖縄の“顔”に一戦で消失半世紀ぶりに華麗な姿を復元	高倉 倉吉 日 経	10, 1		
クロイツベルク街区の改善型再開発	大村謙二郎	〃	1298	大手門の威容再び 浜離宮庭園	朝 日	9, 5		
リゾート建築再考、エジプト	稲葉 尚登	〃	1299	旧芝離宮と隣接の海員会館建て替え 石垣発見で“待った” 潮入庭園構造解明へ	堀 勇良 月刊文化財	320		
外国人の見た妻籠	ボグナールボトンド	〃	1300	近代日本最初の「建築評論家」黒田鵬心の建築観	藤岡 洋保 卓	日本建築学会論文報告集	409	
愛される街	近藤 弘文	〃	1301	昭和初期の日本の建築界における「日本的なもの」	藤岡 洋保	〃	412	
リマのセントロ地区繁栄の遺産	安藤 尚一	〃	1302	昭和前期の東京の町家形式とそれに対する市街地建築物法の影響(中央区を例として)	江面 嗣人	〃	918	
ラオス南部チャンパサックの集落	上野 邦一	〃	1303	山水鳥話 水と東京 運河 橋	陣内 秀信 朝日夕刊	6, 1		
白馬町韓屋群—朝鮮調の茶席	富井 正憲	〃	1305	数寄屋転生 十選	日 経	6, 8		
夜明けのハノイ	西村 幸夫	〃	1306	慈照寺東求堂同仁斎	石井 和紘	11, 26		
ピラミッドから生まれた円錐ドーム型の廟?	ムサ・M・オマル	〃	1307	織田有楽 如庵	〃	11, 28		
ベトナムの古都 江戸・日本人町の面影残す「ホイアン」	読 売	10, 7		小堀遠州 大徳寺 孤蓬庵忘筌	〃	11, 29		
これぞ瑞典製丸木寺院	若林 昭一	毎日夕刊	7, 2					
セビリア万博日本館 高さ25メートルの木造建築に	新美術新聞	571						
世界最大級の木造建築・セビリア万博の日本館計画 由来と未来がテーマ	東 京	5, 8						
アメリカ建築事情 ウケる「木造多層階」	初田 正俊	読売夕刊	5, 30					
THE COUNTRY HOUSE 貴族の館	カーズル・ハワード	プレニム・パレス	342					
THE COUNTRY HOUSE 貴族の館	オスターリー・パーク・ハウス	〃	344					

佐久間将監 聴秋閣	〃		11.30	武道のメッカ東京武道館—建築と彫刻の融合	新美術新聞	563
後水尾院 灯心亭	〃		12.3			
谷口吉郎 河文・水鏡の間	〃		12.4	建築懷古録	読売(都民版)	
吉田五十八 新喜楽	〃		12.5	一橋大学兼松講堂	文・高橋健太郎 写真・松永恵治	1.8
堀口捨巳 八勝館・御幸の間	〃		12.6		文・森本雅司 写真・滝川憲治	1.15
村野藤吾 なた万・山茶花柱	〃		12.7	和敬塾本館	文・岩本洋 写真・松永恵治	1.22
街24時間・今・見直される「洋館」	佐藤由紀子	毎 日	7.8	峰炭家の「新車」	文・松崎剛 写真・横山聡	2.26
レンガ建築の保存運動		朝 日	10.26	旧内職補導所ビル	文・佐藤公則 写真・恩田正紘	3.12
街並みビデオで残そう一品川・O美術館		読 売(都民版)	8.8	学習院大学資料館	文・西田隆 写真・横溝健彦	3.19
都の歴史的建造物保存支援第一号に三井本館		新美術新聞	583	都立立川高校旧校舎	文・高橋健太郎 写真・佐藤俊和	3.26
都の「歴史的建造物保存事業」三井本館を指定		読 売	9.7	福島質店	文・浅見恭弘 写真・鈴木竜三	4.2
旧朝香宮邸 プライベート区域初公開		芸術新潮	41—2	蘆花恒春園	文・生島秀樹 写真・藤井則子	4.9
町屋「蒲生家」を保存台東区谷中・明治末期の建築物		東 京	6.29	陸上自衛隊市ヶ谷駐屯地1号棟	文・田中秀一 写真・横溝健彦	4.16
木造3階規制緩和で復権 脚光浴びる「本郷館」		〃	4.30	オリエント時計日野工場1号棟	文・高橋健太郎 写真・藤井則子	4.30
「赤レンガ刑務所残そう」建築士会呼びかけ		朝 日	9.12	水産庁中央水産研究所	文・菅野良司 写真・山添徹	5.14
“終着”間近大正ロマン 田園調布駅舎		日経夕刊	8.23	ライオン銀座7丁目店	文・鈴木伸彦 写真・宮坂永史	5.21
文明楼 大正建築をクラブに 画家や建築家……54人が共同出資	畦地 隆春	朝 日	2.21	大倉集古館	文・西田隆 写真・藤井則子	6.4
益子焼 旧浜田家解体始まる		〃	1.16	国立天文台	文・村尾潤 写真・滝川憲治	6.18
取り壊される岩波書店旧館	(丸)	〃	5.20			
歴史的環境を守る、ライト設計の自由学園明白館		東 京	1.25			
帝国ホテルの時代	海野 弘	太 陽	347			
消える立大のシンボル 旧宣教師館2棟		読 売	11.27			
伝統の旧公邸を部分保存 豪大使館建て替え		朝 日	9.18			
柳宗悦最初の「民藝館」三国荘の意義—半世紀を経た民藝運動	佐々木潤一	日本の眼と空間展図録(セゾン美術館)				
半世紀後に甦った“幻の怪建築”二笑亭		芸術新潮	41—2			

平成2年定期刊行物所載文献(建)

都下水道局三河島 処理場	文・森本雅 司写真・南条 昌史	6.25	広尾小学校校舎	文・谷矢哲 夫写真・藤井 則夫		
国税庁醸造試験所 酒類醸造工場	文・佐藤公 則写真・本間 光太郎	7.2	現代建築の冒険		太 陽 349	
神愛教会	文・岩本洋 二写真・田中 成浩	7.9	薄荷(メンソール) な建築	加藤 典洋		
中野公会堂	文・鈴木伸 彦写真・宮坂 永史	8.27	建築のランドス ケープ10	構成／文 松葉 一清		
旧小平小川郵便局	文・村尾潤 写真・藤井 則子	9.3	東京体育館			
スコットホール	文・谷川泰 司写真・田中 成浩	9.17	東京武道館			
林芙美子旧宅	文・千葉隆 写真・南条 昌史	9.24	スーパードライ ホール	赤瀬川原平		
小山酒造	文・穴戸隆 夫写真・滝口 烈	10.1	葛西臨海水族館			
古本長屋	文・田中秀 一写真・繁田 統央	10.7	水戸芸術館	高橋 睦郎		
永青文庫	文・西田隆 写真・田中 成浩	10.22	湘南台文化センタ ー	かわなかの ぶひろ		
東京書籍印刷	文・佐藤公 則写真・宮坂 永史	10.29	強羅花壇			
京王プラザホテル	文・岩本洋 二写真・岩佐 讓	11.5	SYNTAX			
津田塾大学	文・宇佐美 伸写真・立林 映二	11.12	K2ビルディング			
八丈島歴史民俗資 料館	文・写真 金田引則	11.26	ライカ本社ビル			
旧東京市営店舗向 住宅	文・森田清 司写真・青木 久雄	12.3	建築家の自画像	榎 文彦 安藤 忠雄 象設計集団 高松 伸		
九段会館	文・大塚浩 二写真・田中 秀敏	12.10	設備 パーススベク タイプ		建築雑誌	
三信ビル	文・中西茂 写真・宮坂 永史	12.24	東京生命本社ビル 設計者解説 設備評論	田尻 陸夫 豊田 武史 中原 信生		1294
			新宿エルタワー	伊藤 正行 石野 久彌		1295
			特許庁	横山 正博 岡垣 晃		1297
			マーメイドボール	関 嘉男 飯塚五郎蔵		1298
			東京都第二本庁舎	長沼 由恭 金子 襄 石福 昭		1299
			東京都第一本庁舎	長沼 由恭 金子 襄 斎藤 平蔵		1300
			スーパーシップ9	田中弥寿雄 林 幸雄		1301
			千葉ポートタワー	寺本 隆幸 木原 碩美 大熊 武司		1302
			大阪第一生命ビル ディング	阿部 宏正 高橋 直子		1303
			東急文化村オー チャードホール	関口 克明 山本 照二		1305
			日本航空成田ハン ガー	石ヶ谷 充 神田 順		1306
			クリスタルタワー	松浦 修史 松本 衛		1307
			蓼科に英国式庭園 オープン		新美術新聞	580

埼玉県立航空公園モ ニュメント「イマジ ネーション・カー ペット」(デザイン・ 児玉由美子)輝きは じめる	長谷川 栄	藝術公論	38
青山製図専門学校	(公)	読売夕刊	6.11
摩訶不思議、奇抜な 形態、永続的な存在 感備える			
防衛庁市谷移転遺跡 保存訴え		読売(都 民版)	11.10
「アサヒビール吾妻 橋ホール」完成	柏木 博	デザインの 現場	39
刺激的な金属材の扱 い 新装のオースト リア大使館		読売夕刊	11.13
ビル紳士録44 墨田 区庁舎		毎 日	12.17
用賀プロムナード ＜挑発するART＞		新美術新 聞	586
まるで宇宙ステー ション・湘南台文化 センター＜挑発する アート＞		〃	562
中華街の新名所一横 浜関帝廟が完成	(川)	〃	578
歴史都市・京都＜挑 発するART＞		〃	589
淡路島に日仏友好の モニュメント		〃	562
ホテルのポストモダ ン夢の館にあそぶ		太 陽	347
ナイジェル・コー ツが正の歴史的建 造物に付した、饒 舌なまでの物語性 小樽ホテル			
手網殺蟻が海上都 市に仕掛けたウォ ーター・フロント 最前線の雄姿 釧路キャッスル ホテル			
建築家の理想と難 しい立地条件をク リアーした巨大な コンクリートの壁 D-HOTEL OSAKA			
異人館の街を舞台 にイタリアの修道 院をそっくり取り 入れた発想のライ ブ感覚 ホテルモントレ 神戸			
アルド・ロッシと 六人のデザイナー が技を競いあった 祝祭空間の演出ぶ り ホテル・イル・ パラッツォ			

主張するインテリア 柏木 博 〃 349

KARAPARA
RISE
DOMA
ゲストハウス
ノアの箱舟

挑発する個人住宅 飯島 洋一 〃 〃

ちめんかのや
南青山の家
ECHO CHAM-
BER
バイコースタルハ
ウス
響相のいろ
ドームハウス
若槻邸
海の砦魅せどころ まわり 吉沢 朋子 東京夕刊 3.6
階段はのびのび空間魅せどころ 住む人 河原 一郎 〃 3.13
の小説を書くように魅せどころ 屋上は 飯田 善彦 〃 8.20
都市の「開放区」外壁と塀がひとつに 團 紀彦 〃 9.3
なった『花』の精神『間』の空 舩津 基司 〃 9.10
間人が主役のドラマの 小林 洋子 〃 9.17
舞台を魅せどころ 巽 順 〃 10.1
板間に季節のうつろ
い

作 家 (日 本)

(ア)

私と裸婦②＜日本の 薺 嘔 美術の窓 93
裸婦大図鑑＞日本芸術大賞薺嘔／ 大岡 信 芸術新潮 41-7
色の狩人／薺嘔の作
品について日本芸術大賞に薺嘔 美術の窓 92
氏が選ばれる日本芸術大賞に薺嘔 新美術新 572
氏 聞相笠昌義＜秋山庄太 秋山庄太郎 月刊美術 177
郎の「現代日本の作
家たち」＞相笠昌義＜私のアル 美術の窓 95
バム④＞相笠昌義＜作家たち 富田 芳和 新美術新 751
のブレイクタイム＞ 聞孤愁の画家 相田直 梅野 隆 アート・ 114
彦＜忘れぬ画家達 9＞ トップ絵を志す青年に宛て 大井 健地 三 彩 515
た薺光戦時書簡魂の印象派 (上)～ 梅野 隆 アート・ 115～117
(下) 相吉沢 久 トップ
＜忘れぬ画家達10
～12＞

平成2年定期刊行物所載文献(作ア)

青木千代子	嶋田 三郎	藝術公論	36	「彼は絵具を耕した」	門倉 芳枝	繪	321
青木年広	〃	〃	37	朝井閑右衛門			
職人氣質をもつ、現代の絵師 青木敏郎 ＜当世洋画家氣質＞		美術の窓	97	浅井忠＜フットライ ト日本の写真画家が 写真と出会う時＞	飯沢耕太郎	藝術新潮	41-6
青木野枝 評	林田 直子	1st北九州 ビエンナーレ展 図録(北九州市立 美術館)		浅井忠とその時代②	大井 健地	探美(広島 県立美術館)	55
青木野枝＜アートの変容＞		太 陽	351	浅井忠・世紀末の 出会い／ロンドン、 パリ、そして京都	林 洋子	〃	56
青木正英		AXIS	36	浅井忠の作品25点 が見つかり八千代市 が購入		美術の窓	93
青葉益輝の仕事		アイデア	222	喜寿記念展を終えて 思うこと	浅蔵五十吉 ・談	アート・ トップ	119
青柳澄佳	藤井 雅実	藝術公論	37	朝倉重徳＜クリエイ ティブ・トレンド＞		AXIS	34
青山喜一	水上 杏平	〃	36、40	朝倉文夫の彫刻		芸館だより (大分県立芸術 会館)	51
青山熊治＜アイヌを めぐる試論＞	鈴木 正寛	Hokkai- do Art Museum Studies	1990	浅野 紫仙	嶋田 三郎	藝術公論	36
青山亘幹＜Artist Spirits④＞		月刊ギャ ラリー	63	阿佐見昭彦		AXIS	37
赤川千木	水上 杏平	藝術公論	38	東谷武美一予期され た時のほごまに＜現 代版画の旗手＞	(編 集 部)	版画藝術	70
明石果山	〃	〃	36	私の思う具象画＜具 象画の最前線＞	麻生 三郎	芸術新潮	41-3
小磯良平杯ゴルフコ ンペのこと	赤羽 恒男	連盟ニ ュース(日 本美術家 連盟)	334	麻生三郎＜具象画の 最前線・かたちを越 えて心を見る＞		〃	〃
赤屋啓介＜版画家 Who's Who＞		版画藝術	68	麻生花児氏、ポスト ンに茶室作る		新美術新 聞	577
秋永静	水上 杏平	藝術公論	35	南京虫とレンブラン ト	足立 眞三	連盟ニ ュース(日 本美術家 連盟)	333
秋野不矩作「土の祈 り」	加藤 類子	視 る	277	阿部聡	川澄 吉広	藝術公論	37
函館(神山)の石仏群 について	秋山沙走武	連盟ニ ュース(日 本美術家 連盟)	333	阿保浩	〃	〃	36
花を巡って一秋山庄 太郎の新作写真		チャイム 銀座	111	天坂古琴	嶋田 三郎	〃	37
秋山長晴	藤井 雅実	藝術公論	39	荒敦子 評	黒岩 恭介	1st.北九州 ビエンナーレ展 図録(北九州市立 美術館)	
秋山祐徳太子「パロ ック・ポップ・パロ ン」	高橋 亨	日本美術 工芸	11-626	このひと、このセリ フ	荒川 修作	新美術新 聞	563
秋山文雄＜アトリエ 訪問＞	水上 杏平	藝術公論	36	「荒川修作」入門	岡田 隆彦	芸術新潮	41-3
秋山文雄	〃	〃	37	荒川修作／非一知の ダイアグラム	高島 直之	美術手帖	621
秋山文雄	清水 光夫	〃	38	荒川修作「意味のエ ネルギー」		美術の窓	92
上地とみ子	水上 杏平	〃	35	このひと、このセリ フ	荒木 経惟	新美術新 聞	575
明山応義・竹の子の 力を誰にたとふべき	(編 集 部)	月刊美術	177	妻の遺影	〃	太 陽	348
オブジェ TOKYO 展で大賞を受賞した 明楽玲さん	(川)	新美術新 聞	574	有田教次	川澄 吉広	藝術公論	35
朝井閑右衛門自像昇 天之図＜笠間日動美 術館名作選その八＞	半田 滋男	繪	312				

淡島雅吉のガラス	苫名 真	Hokkai-do Art Museum Studies 紀要	1990	池田弘	嶋田 三郎	"	37
				裸婦は描きたし、カミさん恐しく日本の裸婦大図鑑>	池田満寿夫 佐々木 豊	美術の窓	93
栗津清隆	嶋田 三郎	藝術公論	37	このひと、このセリフ	池田満寿夫	新美術新聞	562、571
栗辻早重<クリエィティブ・トレンズ>		AXIS	35	(談) <佐久市立近代美術館カルチャー館・油井一二記念館開館>	"	"	567
安西水丸<クリエィティブ・トレンズ>		"	35	池田満寿夫氏の陶板佐久市立近美に		アート・トップ	117
このひと、このセリフ	安藤 泉	新美術新聞	564	池田満寿夫／土の欲望<Studio&Technique>		美術手帖	625
安藤昭「女の首」<館蔵品誌上ギャラリー②>	立元 史郎	市立美術館だより(鹿児島市立美術館)	29	池田満寿夫製作の巨大陶板「佐久讃歌」完成		新美術新聞	571
建築家の自画像<現代建築の冒険> 安藤忠雄		太 陽	349	池田充子	藤井 雅実	藝術公論	37
安德瑛・風が吹きはじめた風景	小川 英晴 安徳 (対談)	月刊美術	181	映画アンケート回答<「映画と絵画」>	池田 宗弘	美術の窓	94
(イ)				第20回中原悌二郎賞を受賞した池田宗弘さん		アート・トップ	114
飯島一次<作家このごろ>		アート・トップ	114	池田宗弘<平成元年後期の美術賞とその作品>	インタビュー・編集部	月刊美術	172
飯田満佐子	藤井 雅実	藝術公論	37	ソウル 版画ビエンナーレで池田良二氏大賞受賞		新美術新聞	588
精神・運動・構造<ある自由精神についての思い出>	飯田 善國	ファッツィーニ展図録(世田谷美術館)		池田礼子	藤井 雅実	藝術公論	40
家田陽介		藝術公論	40	池原正男	"	"	35
五十年目のクラス会	家久正十郎	連盟ニュース(日本美術家連盟)	332	池原正男	清水 光夫	"	39
第2回勝見勝賞を受賞した五十嵐威暢		アイデア	219	池原正男	川澄 吉弘	"	40
創造性を支えるテクノロジー・五十嵐威暢のアートワーク		AXIS	36	井崎昭治	藤井 雅実	"	38
井川惺亮／絵画の表面・表面の絵画<Studio&Technique>		美術手帖	627	いし・ちたる／個性溢れる色彩とフォルム	編集部(聞き手)	月刊美術	176
井草愛子	清水 光夫	藝術公論	39	このひと、このセリフ	石井 和紘	新美術新聞	583
生田丹代子「Swing-21」	高橋 亨	日本美術工芸	624	石井武夫・無機質のタミエから人の住む山、海へ	(編集部)	月刊美術	182
池上舜	水上 杏平	藝術公論	37	石井富美子	水上 杏平	藝術公論	35
池田寿々美	川澄 吉弘	"	40			石井林響をめぐる画家たち(千葉県立美術館)	
ブリュエールの視線	池田 龍雄	アート・トップ	116	石井林響伝—追想文による略年譜—	前川 公秀	"	
池田龍雄—アヴァンギャルドのメッセージ<作家このごろ>		"	117	石踊達哉・盲点をつくロマンチズム	田中 幸人	月刊美術	181
池田輝方おぼえがき—<夕立>初公開によせて	松浦あき子	三 彩	511	引き退ってゆく光景(石垣定哉)	米倉 守	石垣定哉展図録(日動画廊)	
池田初子	藤井 雅実	藝術公論	38	竹藪とニューヨーク／石垣定哉のこと	宝木 範義	繪	319

佛画に美を求めてー 石川晴彦没後10年		丹後郷土 資料館だ より	19	サントリー美術館大 賞'89井田照一氏に 決まる		新美術新 聞	557
イタリアの旅にて	石川	響 三 彩	510	イタタニミチコの不 安濃い浮遊群像		日本美術 工芸	626
石川響ー「生々の旅」 展を終えてく作家こ のころ>		アート・ トップ	117	ダンテ国際彫刻ビエ ンナーレに出品して	市川 悦也	連盟ニ ュース(日 本美術家 連盟)	335
石川ヨシ子個展によ せて	河北	倫明	石川ヨシ 子展図録 (日 動 画 廊)	老成の青年画家・市 野龍起	村瀬 雅夫	Art'90	132
石川ヨシ子個展によ せて	曾野	綾子	〃	対談・市野澤春友一 水上杏平		藝術公論	39
視覚の推積がうむ瞬 間のリリシズムー石 坂仁良の目指す世界	中野	中	アート・ トップ	一柳直良	藤井 雅実	〃	37
石沢芳夫	川澄	吉広	藝術公論	井出慎	清水 光夫	〃	38
石田閑山<作家とア トリエ③>		〃	36	出口龍憲	水上 杏平	〃	35
石田三恵子	清水	光夫	〃	出原司<版画家 Who's Who>		版画藝術	67
石田安夫	川澄	吉広	〃	糸大八・色彩と線が 奏でる旋律の世界	(編 集 部)	月刊美術	178
石塚末豊	樋元	秀永	〃	伊藤愛子	嶋田 三郎	藝術公論	37
石原収二	嶋田	三郎	〃	不熟の歩みー伊藤彬 論のためのノートー	天野 一夫	伊藤彬展 図録(佐 倉市教育 委員会主 催)	
「ファルマコン'90」 をめぐる	座談会 小林 石原 関口 中原 口	康夫 友明 敦仁 浩典 之	みづゑ	秋思、伊藤彬の世界 一妖しい光が交錯 し、華やきは遠ざか り、微かな残響が漂 う。	菱輪 正信	〃	
写真をめぐる12の指 標 石原友明		東京都写 真美術館 ニュース	3	異端の前衛(上)伊藤 久三郎<忘れぬ画 家達13>	梅野 隆	アート・ トップ	118
石丸千里 モダンなレトロ<イ ラストレーション九 〇年代への序曲>		デザインの 現場	39	異端の前衛(中)伊藤 久三郎<忘れぬ画 家達14>	〃	〃	119
このひと、このセリ フ	石山	修武	新美術新 聞	伊藤清永一出石の町 に美を開花させて	伊藤 清永 鈴木 進	〃	114
今は、雲形<連載エ ッセイわたしのかた ち>	泉	茂	版画芸術	伊藤清永一出石の町 に美を開花させて	座談会 伊藤 加藤 鈴木 高田 濱田 福王 真部	清永 進 三 彩	508
伊勢明子	嶋田	三郎	藝術公論	追悼<奥村土牛追悼 文集>	伊藤 清永	〃	518
伊勢偉智郎	藤井	雅実	〃	私と裸婦③<日本の 裸婦大図鑑>	〃	美術の窓	93
伊勢正義回顧展を祝 して	若松光一郎	連盟ニ ュース(日 本美術家 連盟)	335	忘れえぬ刻	〃	新美術新 聞	559
磯部晴樹<クリエイ ティブ・トレンド>		AXIS	35	伊藤憲治・プリント アートの世界	永井 一正	アイデア	223
磯村敏之の風景	浅野	徹	磯村敏之 展 図 録 (渋谷区 立松涛美 術館)	山本太郎・三木富雄 <私の好きな一点>	伊藤 公象	現代の眼	425
京都まるごと美術館		太 陽	344	きびしさと優美さを 兼ね備えた無名異焼 の新しい世界ー伊藤 赤水		太 陽	346
井田照一 版画 場所・素材との出 合いが作品として 結晶していく				伊東隆雄	嶋田 三郎	藝術公論	37

伊藤継郎	藤井 雅実	〃	38	今田米峰	藤井 雅実	藝術公論	38
メッセージ・中島君のこと	伊藤 悌三	アート・トップ	119	今田誠輝	嶋田 三郎	〃	39
素朴にして繊細ー野草の里で“松”に凝る布目の追求者 伊藤東彦		太 陽	346	今西輝子	水上 杏平	〃	35
				今西方哉<カメラ散歩>		目 の 眼	166
				今村智子	水上 杏平	藝術公論	36, 38
				今村智子	川澄 吉広	〃	40
				今村隆一	藤井 雅実	〃	36
スプーン・ミニ美術館の開設	伊藤 豊成	連ニース(日本美術家連盟)	335	選考の感想<オギサカ大賞展(洋画部門)決定>	入江 観	美術の窓	88
台南国際雕塑創作営に参加して	伊藤 鈞	〃	〃	入江経一<クリエイティブ・トレンズ>		AXIS	34
伊藤廣利<2001年のアーティスト⑤>		美術の窓	93	入江祥三郎	嶋田 三郎	藝術公論	40
伊藤彰耳・風韻ー伊藤彰耳と草月	(編集部)	月刊美術	180	岩井新吉<アトリエ訪問>	水上 杏平	〃	36
写真をめぐる12の指標ー伊藤義彦		東京都写真美術館ニュース	3	岩泉萬次郎	川澄 吉弘	〃	39
稲垣藍	水上 杏平	藝術公論	37	「倅静さん」<第45回春の院展ー作者の言葉>	岩壁富士夫 三 彩	512	
稲垣伯堂	〃	〃	〃	追悼の言葉<奥村土牛先生追悼文集>	〃	〃	518
稲本実<私のアルバム③>		美術の窓	92	岩切裕子<版画家Who's Who>		版画藝術	69
稲荷作<カメラ散歩>		目 の 眼	164	いわさきちひろのひとと作品	竹迫 裕子	姫路市立美術館だより	26
眼の中の風景<オリジナル版画制作記>	井上 厚	版画藝術	70	特集・岩澤重夫		アート・トップ	116
井上式井	嶋田 三郎	藝術公論	36	対談 一瞬にして風景を掴む	岩澤 重夫 小川 正隆		
生活感のある絵が課題 井上秀樹<当世洋画家気質>		美術の窓	97	岩澤重夫の芸術	平野 重光		
井上雅之ー「陶芸」を使って創る<作家このごろ>		アート・トップ	116	風景画ひとすじの道	村木 明		
井上緑峰	川澄 吉広	藝術公論	37	山種美術館賞大賞「古都追想(西安)」に思うこと	草薙奈津子		
猪熊弦一郎ー創造の現場から	猪熊弦一郎 米倉 守	みづゑ	954	年譜			
忘れえぬ刻	猪熊弦一郎	新美術新聞	578	岩澤重夫<編集長対談>	岩澤 重夫 一井 建二	美術の窓	95
猪熊弦一郎<人と作品>		アート・トップ	119	岩澤重夫の道程	大須賀 潔	Art'90	132
出品作について<第45回春の院展ー作者の言葉>	今井 珠泉	三 彩	512	岩澤重夫・「天響水心」ー彩管に託した大河の流れ<人と芸術>	(編集部)	月刊美術	177
アラブの鷹に会える日<第75回院展ー作者の言葉>	〃	〃	517	岩田きよみ<クリエイティブ・トレンズ>		AXIS	34
今井俊満<作家とアトリエ④>		藝術公論	40	岩橋英遠ー私の虹をみつめて	岩橋 英遠 鈴木 進	アート・トップ	116
今泉真水	川澄 吉広	〃	40	道産子の清冽なる自然体	座談会 岩橋 英遠 米倉 守 油井 一二	新美術新聞	565
今和泉俊子		AXIS	37	特集・岩橋英遠		三 彩	511
				現代日本画の開拓者 岩橋英遠	倉田 公裕		

岩橋英遠「有緑の虹」を求めて	奥岡 茂雄			牛島憲之と日本の古典芸能	清水 久夫	〃	
二人で観る自然	岩橋 崇仁			牛島憲之と熊本	古家 良一	〃	
略年譜	編集部・編			特集・牛島憲之／気分の絵画		Art'90	130
岩淵透	藤井 雅実	藝術公論	36	絵具箱の中の柔道着	米倉 守		
岩船修三の絵画1920-30'S	大熊 敏之	紀 要 (Hokkaido Art Museum Studies)	1990	静謐なる叙情	清水 久夫		
(ウ)				特集・牛島憲之		三 彩	509
				牛島憲之論覚書	大島 清次		
				牛島さんのこと	須田 寿		
上坂浩通	川澄 吉弘	藝術公論	38	素描「岬の道・赤石」の油彩作品を秘蔵(牛島憲之)	竹下 剛	新美術新聞	560
上崎優子	水上 杏平	〃	37	渦巻犬<クリエイティブ・トレイズ>		AXIS	35
上田眞正<クリエイティブ・トレイズ>		AXIS	35	羽石修二<カメラ散歩>		目 の 眼	165
収蔵作品紹介 植田正治		東京都写真美術館ニュース	3	羽多悦子	水上 杏平	藝術公論	38
上田ミユキグラデーション・コミュニケーション<イラストレーション九〇年代の序曲>		デザインの現場	39	宇田孝峰	嶋田 三郎	〃	36
				内田あぐり・体臭(エロス)をかもしたす、日本のイヴ	千足 伸行	月刊美術	180
植松奎二における空間の「詩学」	酒井 忠康	植松奎二展 図 録 (ザ・コンテンポラリー・アートギャラリー)		対談・内田克巳ー水上杏平		藝術公論	40
植松奎二「置一浮遊の場」	高橋 亨	日本美術工芸	618	内田三翠	嶋田 三郎	〃	35
浮遊感覚の表現を实らせた一植松奎二		〃	627	内田青虹	水上 杏平	〃	38
上村松園 花遣いの絵が新発見される		アート・トップ	117	内田房枝	〃	〃	36
あっぱれ! 母・上村松園	上村 松篁	芸術新潮	41-6	女も裸婦も記憶がたより	宇野亜喜良 佐々木 豊	美術の窓	93
上村松篁作「孔雀」	加藤 類子	視 る	281	宇野亜喜良<PEOPLE いま輝いているこの人>		月刊ギャラリー	58
窠たきと松の木ー作陶の現場から	ウェルズ恵子	陶 説	444	梅木英治ー秘密の天体<現代版画の旗手>	(編 集 部)	版画藝術	69
魚成祥一郎		AXIS	36	このひと、このセリフ	椋岡かずお	新美術新聞	571
「充ちてくる声のさざめき」	宇佐美圭司	東京都写真美術館ニュース	5	梅野満男	水上 杏平	藝術公論	36
牛尾武一線の美学(インタビュー)		アート・トップ	116	素顔の先生たち 足を蹴飛ばされた話(梅原龍三郎)	内山 有造	回想の好遊展図録(内山画廊)	
山田嘉彦さんの印象	牛島 憲之	〃	〃	浦上善次	嶋田 三郎	藝術公論	36
牛島風景画の軌跡	牛島 憲之 山田 嘉彦	〃	115	浦山一正	〃	〃	35
				浦山一正	清水 光夫	〃	38
				海野泉	水上 杏平	〃	35
(エ)							
飄々と、浮世の夢を辿る道	座談会 牛島 憲之 大島 清次 美津島徳蔵	新美術新聞	560	瑛九のフォト・デッサン総目録	満生 和昭	美術館連絡協議会会報	28
忘れえぬ刻	牛島 憲之	〃	575	[対談]進藤蕃・江口 週		月刊美術	180
牛島憲之の芸術	河北 倫明	牛島憲之展 図 録 (世田谷美術館)		江口週「神々の舟」ー完成を前に、制作現場を訪ねて	柳生不二雄 三 彩		515

このひと、このセリフ	江副 行昭	新美術新聞	578	故奥村土牛先生に捧ぐ<奥村土牛追悼文集>	大久保婦久子	三 彩	518
越前谷嘉高		太 陽	352	大久保百合子<房総の作家素描・その79>	田坂 浩	房総の美術史	84
蛭子善悦と出会うの記—その人、その作品	瀧 悌三	蛭子善悦展図録(日動画廊)		大河内明二	水上 杏平	藝術公論	38
海老沢美代子<クリエイティブ・トレンド>		AXIS	34	近未来NUDE②・大坂寛<日本の裸婦大図鑑>		美術の窓	93
人間・海老原への旅	大沢 健一	海老原喜之助展図録(渋谷区立松濤美術館)		海老原喜之助のこと	大沢 昌助	海老原喜之助展図録(渋谷区立松濤美術館)	
海老原喜之助のこと	大沢 昌助	〃		平原主人—大沢雅休	山本 聿水	大沢雅休展図録(群馬県立近代美術館)	
名作「市場」(海老原喜之助)	亀倉 雄策	〃		大島礼治<クリエイティブ・トレンド>		AXIS	35
海老原喜之助の芸術的道程	針生 一郎	〃		加藤栄三君の思い出	大須賀 力	三 彩	510
意識の底の不思議を探る—江村正光新作展の映像性	瀧 悌三	江村正光展図録(日動画廊)		大須賀理恵<クリエイティブ・トレンド>		AXIS	35
奥村土牛先生を偲んで<奥村土牛先生追悼文集>	圓鏑 勝三	三 彩	518	太田至<カメラ散歩>		目の眼	167
映画アンケート回答<「映画と絵画」>	遠藤 彰子	美術の窓	94	太田國廣		東京造形大学雑誌 6 B	6
大作に挑む気迫 遠藤彰子<当世洋画家気質>		〃	97	大滝正明<クリエイティブ・トレンド>		AXIS	34
遠藤勇		AXIS	37	このひと、このセリフ	大竹 伸朗	新美術新聞	568
遠藤享	瀬木 慎一	アイデア	219	大竹伸朗/絵画の記憶	南 雄介	美術手帖	625
遠藤享<クリエイティブ・トレンド>		AXIS	35	大竹伸朗+ラッセル・ミルズ talking / クローズ・コミュニケーション Tokyo—London 1977—1990		〃	631
遠藤妙子	水上 杏平	藝術公論	37	大竹伸朗<Pick Up 3>	山本 和弘	新美術新聞	571
遠藤利克<一九九〇年・第44回ヴェネツィア・ビエンナーレの JAPANESE・ARTISTS>	吉岡 留美(インタビュースト)	美術手帖	624	大竹康夫・能里子		AXIS	36
遠藤まさかつの展開—構成への意志—	千葉 成夫	遠藤まさかつ・デカルコマニー展図録(東邦画廊)		私と劉生—精神性の画家	大津 英敏	アート・トップ	118
(オ)				イメージの交差点	対談 大津 英敏 立木 義浩	美術の窓	96
サントリーゲストハウスに大江氏		新美術新聞	564	大津英敏—MY WORK		アート・トップ	119
大賀蕉琴	嶋田 三郎	藝術公論	39	大津英敏		月刊美術	175
大垣泰治郎	水上 杏平	〃	39	イメージの旋律	阿部 良		
大國章夫・海と雲と風、日本海縦断スタート	(編集 部)	月刊美術	182	小さな体にあふれるエネルギー	藤田 喬平		
				大津英敏・小さな“生”への愛憐詩	瀧 悌三	月刊美術	183
				大津英敏/少女の眼差し<Studio & Technique>		美術手帖	618

平成2年定期刊行物所載文献(作オ)

大津英敏く私のアムバム④>		美術の窓	93	忘れ得ぬ思い出く奥村土牛追悼文集>	大山 忠作 三 彩	518
木の作家を訪ねて大塚哲郎	井内佳津恵	氷 華	23	大山忠作く編集長対談>	大山 忠作 忠作 建二	美術の窓 92
大西京子	水上 杏平	藝術公論	37	忘れえぬ刻	大山 忠作	新美術新聞 565
光彩画の創始者大西京子・ニューヨーク個展開催される		"	38	大和田明代・花の心、花のつよさを見つめて	植村鷹千代 大和田明代 (対談)	月刊美術 175
日本の画壇は今一上野の森美術館大賞展7年の歩み	座談会 大沼 映夫 荻 太郎 小野 具定 島田 章三 中西 勝 日野耕之祐	三 彩	509	自然を見つめる心・岡信孝の世界		藝術公論 35
「大和思考」に新しい試みくPREVIEW「私が私のスタイルです」展>	大沼 映夫	美術の窓	89	批評の危機をめぐって	座談会 藤枝 兎雄 谷川 渥 岡崎乾二郎	みずゑ 956
私と裸婦①	"	"	93	ブルージュ市「現代日本画展」を訪れて	岡崎 忠雄	新美術新聞 557
「白い鳥」<第45回春の院展一作者の言葉>	大野 逸男	三 彩	512	小笠原勝の自画像く私の好きな一点>	秋岡 美帆	現代の眼 424
一日<第75回院展一作者の言葉>	"	"	517	マリ共和国大統領夫人会見記	岡田 菊恵	連盟ニュース(日本美術家連盟) 334
表紙絵作家大野俊明		アートセンターNEWS	1990—9	桜井悦さんのこと	岡田 節子	" 333
大野俊明さんの絵画世界	塩川 京子	"	1990—10	岡田千晶		AXIS 37
「奥大日岳」<第45回春の院展一作者の言葉>	大野 百樹	三 彩	512	岡田千晶—無限の室内イメージ空間くイラストレーション九〇年代の序曲>		デザインの現場 39
「知冬」<第75回院展一作者の言葉>	"	"	517	岡田直也		AXIS 37
大浜佳津子/夜色で白昼を磨く	米倉 守	月刊美術	172	岡田昌壽の芸術	植村鷹千代	アート・トップ 117
十代大樋長佐衛門・現代の茶盃一作陶40年の模索	長谷部満彦	"	183	岡田昌壽一息づく幼年期の体験	下野新聞学芸部	" "
このひと、このセリフ	大樋 年雄	新美術新聞	565	岡部勇	川澄 吉広	藝術公論 38
大見謝文	川澄 吉広	藝術公論	40	岡部俊彦/脱機械時代の冒険者くStudio &Technique>		美術手帖 621
大見伸・個性豊かな構成力と独自の色彩	編集部(聞き手)	月刊美術	177	雪と手袋	岡本 省吾	版画藝術 68
大村英彰	清水 光夫	藝術公論	38	下町気質の銅版師く版画対談>	岡本 省吾 深澤 幸雄	" 69
大森運夫・人形をかりて自己の叙情を謳う	編集部(インタビュー・構成)	月刊美術	174	岡本悠溪	水上 杏平	藝術公論 39
大森弘	水上 杏平	藝術公論	39	都庁移転で消える岡本太郎の壁画	(明)	新美術新聞 561
春の日<第45回春の院展一作者の言葉>	大矢 紀	三 彩	512	「馬込幻想」<第75回院展一作者の言葉>	岡本彌壽子	三 彩 517
近頃思うこと<第75回院展一作者の言葉>	"	"	517	捧ぐく奥村土牛追悼文集>	岡本彌壽子	" 518
一期一会—大矢英雄・出会いを重ねてある今、そして明日	編集部(インタビュー・構成)	月刊美術	175	小川彰一	嶋田 三郎	藝術公論 37
大藪雅孝<秋山庄太郎の「現代の作家たち」>	秋山庄太郎	"	173	小川光・小川仁子/始源的なるものを求めて—響き合う曼荼羅と童心の世界	ワシオ・トシヒコ	月刊美術 176
				小川文雄	川澄 吉広	藝術公論 36
				原始の地球の色と匂いを感じる器		太 陽 346
				小川待子		

日本の画壇は今—上野の森美術館大賞展7年の歩み	座談会 荻大沼太郎 小野具夫 島田章三 中西勝三 日野耕之祐	三 彩	509
荻原譲治の世界	嶋田 三郎	藝術公論	35
荻原碌山と中村屋	仁科 惇	大正期美術の煌々展図録(宮城県美術館)	
碌山芸術の根源にあるもの(一) 凝縮への眼差し—	一志 開平	碌山美術館報	11
「アカデミー・ジュリアンに学ぶ、日本人留学生の記録から」		〃	〃
未完「荻原守衛の首」について		〃	〃
「碌山作安曇鉢」について		〃	〃
ロダン美術館に残っている荻原守衛関係資料について		〃	〃
荻原守衛「坑夫」<働くところ十選>	渡辺 学	日 経	10.22
奥菌久治	藤井 雅実	藝術公論	40
奥田峨山	嶋田 三郎	〃	〃
奥村先生に逝かれてく奥村土牛追悼文集>	奥田 元宋	三 彩	518
忘れえぬ刻	〃	新美術新聞	580
奥田元宋<編集長対談>		美術の窓	86
自然との果てしない対話つづる画道	座談会 奥田元宋 鈴木進 大倉郁雄	新美術新聞	573
玉堂・希望・元宋展／自然観照、山水画の系譜(奥田元宋)	田中 穰	月刊美術	178
真如の富士—奥田元宋「富嶽秋耀」	細野 正信	新美術新聞	557
奥田節秋	岑 東道	藝術公論	37
奥田敏雄	嶋田 三郎	〃	38
対談・奥谷博、宝木範義		〃	35
燃えて体力のある内にグループ展を<PREVIEW「私が私のスタイルです」展>	奥谷 博	美術の窓	89
忘れえぬ刻	〃	新美術新聞	568
奥谷博<新・洋画史を創る男たち>	篠原 弘	アート・トップ	115
奥野素水	水上 杏平	藝術公論	36
奥野敏春<クリエイティブ・トレンド>		AXIS	34

奥野容子<クリエイティブ・トレンド>	〃	35
奥村采葦	水上 杏平	藝術公論 38
素顔の先生たち土牛先生と赤蕪	内山 有造	回想の好遊展図録(内山画廊)
追悼・奥村土牛	(編集部)	月刊美術 182
土牛・タメ牛から聖牛にく美術記者が目撃した[戦後画壇百物語]—第九〇回>	田中 穰	〃 183
追悼・奥村土牛	三 彩	518
奥村土牛先生の逝去	藤本 韶三	
パリで改めて知った土牛芸術の偉大さ	草薙奈津子	
	飯島 勇 伊藤 清永 犬丸 直男 岩壁 富士 圓鏑 勝三 大久保 婦久 大山 忠作 岡本 彌壽子 奥田 元宋 小倉 遊亀 加片 井和夫 加藤 東一 鎌倉 秀雄 菊川 多住 桑原 和子 佐治 賢使 佐藤 清良 塩田 太忠 莊司 英雄 鈴木 福進 関口 正男 宗 左近 竹田 太郎 田中 道太 田村 佐夫 田村 美男 帖月 栄一 永岡 信二 檜原 健之助 西村 之助 中村 青澄 長谷川 児夷 濱田 魁法 東山 寺林 福野 正信 細松 正子 松尾 あ 松 敏伍 真野 一 村木 満 村瀬 明 守屋 雅 山崎 々 吉田 富 ワシオ 善 シヒコ ト	
奥村土牛追悼文集		

日本画壇の最高峰奥村土牛氏死去			美術の窓	96	小野絵里／やさしさの夢想空間<Studio & Technique>		美術手帖	629
奥村土牛先生の逝去を悼む	塩出 英雄	連盟ニュース(日本美術家連盟)	335		座談会 具定 小野大沼 映太郎 萩田章 島田三勝 中西日野耕之祐	三 彩	509	
奥村土牛先生の思い出(上)～(下)	油井 一二	新美術新聞	584～586		日本の画壇は今—上野の森美術館大賞展7年の歩み			
奥山堤	藤井 雅実	藝術公論	40					
小倉正雄	水上 杏平	〃	37	特集・夭折の画家・小野幸吉		美術の窓	95	
追悼<奥村土牛追悼文集>	小倉 遊亀	三 彩	518	小野幸吉が愛した高間筆子作品				
素顔の先生たち「龍」の書と大仁の想出(小倉遊亀)	内山 有造	回想の女子遊覧図録(内山画廊)		生きている絵	佐藤 三郎			
				「美的でありたい」—閃めく花火—	米倉 守			
シリーズ・つくり手たちの言葉② 小倉遊亀		フラミンゴ(滋賀県立近代美術館ニュース)		「野に嫁ぐ」<第45回春の院展—作者の言葉>	小野 恬	三 彩	512	
小倉遊亀、院展理事長に95歳で就任	(鳥)	新美術新聞	594	「野に嫁ぐ」<第75回院展—作者の言葉>	〃	〃	517	
尾崎成子	川澄 吉広	藝術公論	38	話題・反宇宙遊行体/小野忠弘小論	宗 左近	Art '90	132	
尾崎益江	〃	〃	〃	小野竹喬の言葉(雑誌からの転載)	小野 竹喬	小野竹喬展図録(笠岡市立竹喬美術館)		
神戸峰男氏のアトリエを訪ねて	長田 雅弘	アート・トップ	114	竹喬芸術の再検討	上菌 四郎	〃		
小沢純<作家このごろ>		〃	〃	小野功夫	藤井 雅実	藝術公論	40	
ラベナナ発—1990年5月・ダンテ国際彫刻ビエンナーレ審査に参加して	小田 襄	連盟ニュース(日本美術家連盟)	334	小野トモコ<イラストレーション九〇年代の序曲>		デザインの現場	39	
特集・織田広喜		アート・トップ	119	小野知久	藤井 雅実	藝術公論	38	
夢見て、描いて、感謝して	対談 田中 織田 廣喜			ファッツィーニ先生	小野田宇花	ファッツィーニ展図録(世田谷美術館)		
織田広喜への再評価と忠文	針生 一郎			青の協奏曲(小原義也)	野村 太郎	小原義也展図録(日辰画廊)		
織田芸術をつらぬくもの	梶沢佳乃子			「昭和南山生成」<第75回院展—作者の言葉>	小山 硬	三 彩	517	
織田広喜との出会い	為永 清司			小山田典彦・新鮮感のある心象的作風	植村鷹千代	月刊美術	180	
年譜	中島理壽編			「法住寺殿の武者」<第45回春の院展—作者の言葉>	折井 宏光	三 彩	512	
織田廣喜<編集長対談>	対談 織田 一井 廣喜 建二	美術の窓	96	「法住寺殿の武者(五)・出陣」<第75回院展—作者の言葉>	〃	〃	517	
織田廣喜—その人、その作品—	瀧 悌三	アートセンターNEWS	1990—6	尾張裕峯	樋口 秀永	藝術公論	35	
「フン水の前の少女」 織田廣喜		美術の窓	92	〃	嶋田 三郎	〃	37	
マサユキ オダ「THREE RECT-ANGLES」	高橋 亨	日本美術工芸	621	園城寺建治<版画家Who's Who>		版画藝術	68	
小田切健	水上 杏平	藝術公論	37					
落合青光	嶋田 三郎	〃	〃					

創作版画と恩地孝四郎
その作品、そして現在
特集・いま創作版画が面白い!>

美術の窓 96

(カ)

甲斐荘楠音の《横櫛》をめぐって⑦、⑧

倉橋 清方

探美(広島県立美術館)

54, 56

「横櫛」制作の背景—大正四年卒業制作説存疑—(甲斐荘楠音)

北川 久

視る

271

灰陶甕 vs ジャスパー・ジョーンズ
＜美術の窓⑬＞

美術の窓 95

垣内宣子

水上 杏平

藝術公論 37

土牛先生は心の道標
＜奥村土牛追悼文集＞

加倉井和夫

三 彩

518

忘れえぬ刻

〃

新美術新聞

573

加倉井和夫・富士の
スマイルと遊ぶ
美術記者が目撃した
「戦後画壇百物語」—
第八十四回>

田中 穰

月刊美術

177

特集・加倉井和夫

三 彩

515

加倉井和夫氏とその
作品

田近 憲三

随想

藤本 詔三

加倉井和夫試論
年譜

小池 賢博

掛井五郎のスタイル
＜FLASH＞

たにあらた

Art' 90

131

フランス人にはなり
たくない…異邦人の
眼、寛生く当世洋
画家気質>

美術の窓 97

笠井誠——静物画の
コンポジション＜現
代人気作家による実
践技法講座＞

〃 88

笠井誠——作家たち
のブレイクタイム>

富田 芳和

新美術新聞

565

風間完・きびしいプ
ロの世界

(編集部)

月刊美術

183

梶本博司

AXIS 37

デザインコンペ大
阪'90 大賞は梶本
博司氏

新美術新聞

587

柏木秀雄

水上 杏平

藝術公論 38

槽谷すえ子

藤井 雅実

〃

方緒良

鉛筆はSuper
Weaponだ!
＜イラストレーシ
ョン九〇年代の序曲＞

デザイン

の現場 39

奥村土牛先生の御事
＜奥村土牛追悼文
集＞

片岡 球子

三 彩

518

異端とゲテモノから
正統へ・片岡球子自
選展にふれて

針生 一郎

Art'90

130

片岡球子＜秋山庄太
郎の「現代日本の作
家たち」＞

秋山庄太郎

月刊美術

172

大正洋画壇の異才
片多徳郎の足跡

大分県立
芸術会館
芸館だより

50

香月泰男＜具象画の
最前線・かたちを超
えて心を見る＞

芸術新潮

41—3

世界が熱い眼差し注
ぐ HOKUSAI — イ
タリアで肉筆画の国
際会議開かれる

瀬木 慎一

新美術新聞

571

勝田善次郎

川澄 吉広

藝術公論

36

勝田善次郎

清水 光夫

〃

39

勝部久

川澄 吉広

〃

38

特集・加藤栄三

三 彩

510

兄栄三のこと

加藤 東一

現代日本画の新展
開に偉大な足跡

鈴木 進

加藤栄三君の思い
出

大須賀 力

写生の達人

中村勝五郎

長良川追想

長縄 士郎

イタリアの旅にて

石川 響

加藤栄三の言葉

年譜

加藤栄三＜房総の作
家素描・その78＞

小池 賢博

房総の美術史

83

滝によせて＜第45回
春の院展—作者の言
葉＞

加藤 勝重

三 彩

512

搬入を終えて＜第75
回院展—作者の言
葉＞

〃

〃

517

いくつかの条件＜作
家の発言＞

加藤 清美

版画藝術

67

旅の思い出

加藤金一郎

連盟ニ
ース(日
本美術家
連盟)

331

自由奔放対談・陶器
由来①、②

加藤 重高

古沢岩美

美術館月報

176, 177

生活の中でモノが饒
舌すぎるようです
加藤タキ

AXIS

37

私とオリエント

加藤 卓男

オリエン
タリズム
の絵画と
写真展図
録(渋谷
区立松濤
美術館)

平成2年定期刊行物所載文献(作カ)

審査員所感<第5回 銀座大賞展決定>	加藤 晨明	美術の窓	93	人為と自然、伝統と 新技法のせめぎあう 醍醐味 金重愔		太 陽	346
加藤 千明	藤井 雅実	藝術公論	38	思い出の画帖から②⑧ 除虫菊の咲く島	金山 桂子	繪	321
“21世紀へのラスト スパート”-90年代 美術界の新たな展望	対談 加藤 東一 鈴木 進	アート・ トップ	115	狩野智宏<クリエ ティブ・トレンド>		AXIS	35
混迷の中の美術界	座談会 加藤 東一 伊藤 清永 鈴木 進 高田 誠 高田 誠 福王 児 真部 法生	三 彩	508	何にでもやっちゃう 加納光於、何でも描 いちゃう絹谷幸二 <新美術時評>	佐々木 豊	新美術新 聞	574
兄栄三のこと<特集 加藤栄三>	加藤 東一	〃	510	イボールの鹿子木孟 郎一作品<ノルマン ディーの浜>を巡っ て	荒屋鋪 透	鹿子木孟 郎展図録 (三重県 立美術館)	
奥村士牛先生を偲ん で<奥村士牛追悼文 集>	〃	〃	518	鹿子木孟郎と日本近 代	陰里 鐵郎	〃	
加藤東一<私のアル バム③>		美術の窓	88	鹿子木孟郎展に際し て	河北 倫明	〃	
加藤東一<編集長対 談>	加藤 東一 一井 建二	〃	93	主題をとおして見た 鹿子木孟郎の芸術	島田 康寛	〃	
忘れえぬ刻	加藤 東一	新美術新 聞	583	水彩画論争と鹿子木 孟郎	原田 光	〃	
加藤 東一「ODOR U」	田中日佐夫	〃	568	洋行以前の鹿子木孟 郎	宮本 高明	〃	
猿投古窯発見の端緒 となった唐九郎の苦 心<素玄会三百回 記念座談会> (加藤唐九郎)	本多 静雄 杉本 健吉 沢田 治子 鷺見 由房子	目 の 眼	160	特集・鹿子木孟郎		三 彩	518
加藤良孝<カメラ散 歩>		〃	169	鹿子木芸術を再考 す	島田 康寛 荒屋輔 透 山梨絵美子		
流れゆく時を刻む ビュラン	インタビ ュー・門坂流	版画藝術	69	鹿子木孟郎の履歴 を追う	原田 光		
羽のはえたキリンの 話	カナイヒロ ミ	カナイヒ ロミ展図 録(INA Xギャラ リー2)		鹿子木孟郎 滞欧書簡(二)(三)	山梨絵美子	美術研究	345、346
軟らかいとんがりオ ブジェクト(カナイ ヒロミ)	中原 佑介	〃		ノルマンディーの浜 辺訪れ鹿子木孟郎を 追体験	荒屋輔 透	美術館連 絡協議会 会報	26
金沢徹	水上 杏平	藝術公論	39	鹿子木寛		AXIS	36
金原徳子	〃	〃	〃	芸大時代一共に絵と ラグビーにかけた青 春	彼末 宏	アート・ トップ	116
夢・幻・妖/おんな 美の三態/金森幸司 十谷川泰宏+舟山一 男	虹川 宏倫	月刊美術	183	鑑木清方一献納作 「蟹と童」をめぐる	大塚 雄三	鑑木清方 展図録 (横浜美 術館)	
「太っちゃった」画 中の人物 金森幸司 <当世洋画家気質>		美術の窓	97	鑑木清方展	鈴木 進	〃	
神山明一<なつかし さ>の起源と行方		太 陽	349	清方の「風俗画論」	山田 肇	〃	
蟹沢冠	水上 杏平	藝術公論	40	鑑木清方	対談 山田 肇 鈴木 進	アート・ トップ	115
金子節		AXIS	36	特集・鑑木清方		三 彩	508
金子真子	川澄 吉広	藝術公論	40	鑑木清方先生追憶	藤本 韶三		
				清方、人と芸術	細野 正信		
				鑑木清方展によせ て	大塚 雄三		
				清方の随筆から			
				鑑木清方年譜	中島理壽編		
				鑑木清方の理解の ために	〃		

忘れえぬ刻	下保 昭	新美術新聞	576	川雅吉・情熱の国ス ペインに移住し作品 を制作	(編 集 部)	月刊美術	173
下保昭の水墨空間		Art'90	131	川井一玄	嶋田 三郎	藝術公論	39
騒音<第45回春の院 展一作者の言葉>	鎌倉 秀雄	三 彩	512	河井寛次郎一作陶の 軌跡一	藤間 寛	河井寛次郎展図録 (島根県立博物 館)	
洛北 蓮華寺<第75 回院展一作者の言 葉>	"	"	517	河井寛次郎<美を語 る21>	柳 宗理	アート・ トップ	117
安田先生から伺った お話<奥村土牛追悼 文集>	"	"	518	特集・河井寛次郎		三 彩	513
鎌田博幸	藤井 雅実	藝術公論	39	陶芸家河井寛次郎	諸山 正則		
神貞一	清水 光夫	"	"	寛次郎と民芸運動	水尾比呂志		
写真をめぐる12の指 標・神蔵美子		東京都写 真美術館 ニュース	3	寛次郎 三題	河井須也子		
神谷聡琴	嶋田 三郎	藝術公論	36	寛次郎について	鷺 珠江		
神林茂	川澄 吉広	"	40	河井寛次郎記念館 を訪ねて			
亀岡修一		AXIS	37	略年譜			
加茂蹊二	川澄 吉広	藝術公論	39	素顔の先生たち連れ ションの記(川合玉 堂)	内山 有造	回想の好 遊展図録 (内山画 廊)	
コップと酒一弟・玲 のこと	鴨居 羊子	月刊美術	174	玉堂・希望・元宋 展/自然観照、山水 画の系譜(川合玉堂)	田中 穰	月刊美術	178
加守田章二をめぐっ て	瀧 悌三	加守田章 二作品集 (彌生画 廊)		河井久信	水上 杏平	藝術公論	38
パリで見せた加山版 画の粋一加山又造新 作版画	インタビュー 一加山又造	版画藝術	70	河上左京の軌跡	高田美規雄	河上左京と水彩画 展 図 録 (山 口 県 立 美 術 館)	
日本画の裸婦・加山 又造氏インタビュー		美術の窓	93	川上澄生の処女作 『青髯』<日本の挿画 本>	今村 喬	版画藝術	70
加山又造氏によるB MWアートカー完成		"	96	川上冬崖		川上冬崖 とその周 辺展(長 野県信濃 美術館)	
Hotel de l'Etoile <特集 ジョセフ・ コーネル>	柄澤 齊	みづゑ	954	川口勝利		AXIS	37
特集・柄澤齊一木口 木版画		版画藝術	68	無を眼の前にした光 (河口龍夫)	太田 省吾	中村英樹 著「北斎 万華鏡」 出版記念 展 図 録 (細見画 廊)	
詩画集『洪水の前』	詩・高柳誠			河口楽土	水上 杏平	藝術公論	40
視る文学・読む版 画	対談 出口 裕弘 柄澤 齊			川崎俊子	藤井 雅実	"	38
作家の肖像				土の柔らかさを自然 の造型にたくす 川瀬忍		太 陽	346
本作りの現場から 一柄澤齊の『雅歌』 を装丁する一製本 家・藤生典子氏の アトリエを訪ねて				塩原と巴水	川瀬 梅代	川瀬巴水 展 図 録 (太田区 立郷土博 物館)	
だれにでもできる 木口木版画	指導・柄澤 齊						
私説木口版画史一 虚構と実証	柄澤 齊						
略年譜							
烏野賢一	水上 杏平	藝術公論	38				
刈屋剛<クリエイ ティブ・トレンズ>		AXIS	35				
刈谷直秀	嶋田 三郎	藝術公論	38				

馬込と巴水	〃	〃	神戸峰男氏のアトリ エを訪ねて	長田 雅弘	アート・ トップ	114
川瀬巴水論—その一 生と作品	山口桂三郎	〃				
画家巴水と版元庄三 郎	渡辺 規	〃		(キ)		
川瀬巴水木版画の印 章、表題、版權印に ついて	〃	〃	奥村土牛先生をお偲 びして奥村土牛追 悼文集>	菊川 多賀 三 彩		518
大正期の巴水		〃	菊池一雄作品中野市 へ寄贈		新美術新 聞	563
昭和期(戦前)の巴水		〃	クローズアップ岸田 劉生		アート・ トップ	118
単独作品(昭和後期)		〃	私と劉生—静物画 の画家	野田 弘志		
川瀬巴水版画版元一 覧		〃	私と劉生—精神性 の画家	大津 英敏		
巴水以外の絵画資料 について		〃	麗子像との出会い	青柳 正美	繪	322
川瀬満之・ヤキモ ノ、夢をよぶ宇宙	(編 集 部)	月刊美術	岸田劉生「少女」顕現 —画布の上の「まれ びと」	本田 和子	月刊美術	180
「幻日」<第45回春の 院展—作者の言葉>	河津 胖子 三 彩	512	岸中延年<版画家 Who's Who>		版画藝術	67
「樹魂新生」<第75回 院展—作者の言葉>	〃	〃	老犬ボチ	岸本 裕躬	連盟ニ ュース(日 本美術家 連盟)	331
明日の造形作家②⑩ 川那部綾	福永 重樹	日本美術 工芸	風土の刻印・木田金 次郎と神田日勝(木 田金次郎)	新明 英仁	ろびい (北海道 立近代美 術館)	39
川西祐三郎氏に聞く 『自画・自刻・自摺』 <特集・いま、創作 版画が面白い!>		美術の窓	映画アンケート回答 <「映画と絵画」>	北 久美子	美術の窓	94
川畑純保	水上 杏平	藝術公論	北久美子<Artist Spirits⑦>		月刊ギャ ラリー	66
明日の造形作家①⑨ 川端嘉人	福永 重樹	日本美術 工芸	安井賞/北久美子 <第33回安井賞が決 定>		美術の窓	88
大正から昭和へ—川 端龍子を中心に	弦田平八郎	日本画の 激流展図 録(新潟 県立美術 博物館)	第33回安井賞を受賞 した北久美子さん	(武)	新美術新 聞	562
河原晶子	川澄 吉広	藝術公論	安井賞に北久美子さ ん		〃	560
河淵渉<クリエイ ティブ・トレンド>		AXIS	魯山人の器、その魅 力(北大路魯山人)	清水 真砂	繪	314
作家探訪/川村紗智 子		目 の 眼	魯山人の地下水脈	高木石童子	目 の 眼	
川村武雄	藤井 雅実	藝術公論	16. 色感(上)(中) (下)			159~161
河本三郎<PEOP- LE・いま輝いてい るこの人>		月刊ギャ ラリー	19. 随縁(1)~(4)			162, 164 ~166
風土の刻印・木田金 次郎と神田日勝(神 田日勝)	新明 英仁	ろびい (北海道 立近代美 術館)	理事長就任に際して	北岡 文雄	連盟ニ ュース(日 本美術家 連盟)	333
神田秀世志	水上 杏平	藝術公論	北川佳子		AXIS	37
神原泰と「スポーツ」	五十殿利治	芸術研究 報	ジョセフ・コーネル —あるいは透過する 夢魔<特集・ジョセ フ・コーネル>	北川 健次	みづゑ	954
神戸文子<作家この ごろ>		アート・ トップ				
神戸文子・知的なる 詩人	日野耕之祐	月刊美術				
映画アンケート回答 <「映画と絵画」>	神戸 文子	美術の窓				94

北川健次—完全犯罪者が仕掛けた美しい起爆装置		太 陽	348	絹谷幸二<作家とアトリエ>		藝術公論	39
北川歳夫	藤井 雅実	藝術公論	37	絹谷幸二・お行儀のよい具象画壇をプチ破った絹谷アートのパワー	〃	月刊美術	177
北川原温<クリエイティブ・トレンド>		AXIS	34	絹谷幸二・扉面に展開された独自の宇宙観	水上 睦男	〃	178
父の思い出(北沢収治)	北沢 恂	北沢収治版画展図録(こもろ東急百貨店)		話題—東京芸術劇場に絹谷幸二の天井画が完成		〃	183
対話で純化された風景版画(北沢収治)	小崎 軍司	〃		「日輪 希望」絹谷幸二		美術の窓	86
第一回国際版画会議と北沢収治<特集・いま、創作版画が面白い!>	〃	美術の窓	96	対談・絹谷幸二VS粟津則雄		〃	90
第9回富嶽文化賞に北村さゆりさん		新美術新聞	560	自然化学が好きな異星人…!? 絹谷幸二<当世洋画家気質>		〃	97
北村武資—上代織の技を解明し織物美の真随にせまる		西陣グラフ	399	太陽へ向かって発進する表現<絹谷幸二の世界>	嘉門 安雄	新美術新聞	570
パリ60年代、作家たちの誕生は…(前・後篇)<作家TALK ⑬、⑭>	鬼頭 暉	月刊ギャラリー	58、59	木下育應		アート・トップ	117
赤茶色く色のことば>	絹谷 幸二	チャイム銀座	120	木下恵介<版画家Who's Who>		版画藝術	67
この人、このセリフ	〃	新美術新聞	558	木幡幸子	嶋田 三郎	藝術公論	37
壁は200億光年の夢を見る	〃	〃	559	木幡幸子	藤井 雅実	〃	38
壁は200億光年の夢を見る(6)	〃	〃	562	木村阿津湖	水上 杏平	〃	37
壁は200億光年の夢を見る	〃	〃	565	粹(木村荘八)	中野 多里	陶 説	445
壁は200億光年の夢を見る(8)	〃	〃	568	この三人を抱えて从展は今<中村正義、三上誠、山下菊二>	座談会 木村卓 田島富平 賀星野 結城	第16回从展図録(東京都美術館)	
描かれた壁は時空を超越する<絹谷幸二の世界>	対談 絹谷 幸二 柳原 義達	〃	570	木村卓		AXIS	36
壁は200億光年の夢を見る(9)	絹谷 幸二	〃	571	木村信之	藤井 雅実	藝術公論	40
壁は200億光年の夢を見る(10)	〃	〃	574	制約を乗り越えて—木村秀樹と永井一正<版画時評>	小川 正隆	版画藝術	70
壁は200億光年の夢を見る(11)	〃	〃	577	木村文俊	水上 杏平	藝術公論	35
壁は200億光年の夢を見る(12)	〃	〃	580	木村文俊	藤井 雅実	〃	40
壁は200億光年の夢を見る(13)	〃	〃	586	春の上牧温泉スケッチ旅行に寄せて	木村 正志	連盟ニュース(日本美術家連盟)	333
絹谷幸二—池袋・東京芸術劇場に天井壁画「天」「地」「人」三点完成	(編集部)	アート・トップ	119	木村正志	川澄 吉広	藝術公論	40
				清竹紫秋	岑 東道	〃	37
				清原悦志の仕事1956—1988展	野澤 朔	デザインの現場	39
				人間国宝・清水卯一		西陣グラフ	402

清水九兵衛一朱色の体験	吉村 良夫	みづゑ	956	対談・窪田定秀一水上杏平	久保田政子・馬の手応え、絵の手応え	久保田政子 岡部 幸雄 (対談)	月刊美術	176
京都に清水九兵衛氏のモニュメント完成		新美術新聞	570	熊井正 <イラストレーション九〇年代の序曲>		デザイン の現場		39
(ク)				熊本くにみ	樋元 秀永	藝術公論		35
杭谷一東のソルジェンテ		三 彩	512	汲地環雲	嶋田 三郎	〃		37
草間彌生一モダンイズムとオブセッション	篠田 達美	美術手帖	618	久米美術館と久米桂一郎	三輪 英夫	久米桂一郎展図録(倉吉博物館)		
N.Y.国際現代美術センターでのオープン記念展をおえた草間彌生さん	(武)	新美術新聞	560	久米佳一郎の周辺と背景	陰里 鉄郎	久米美術館館報		7
KUSUMOTO BY KUSUMOTO	楠本 正明	楠本正明展 図録(ヒノギヤ)		久米仙千龍	嶋田 三郎	藝術公論		36
日本画におけるシュルレアリスム<工藤甲人の魅力I>	対談 工藤 甲人 田中 穰	美術の窓	96	赤松の舞い(庫田發)	桑原 住雄	庫田發展図録(日動画廊)		
忘れえぬ刻	工藤 甲人	新美術新聞	574	匂いの断面図 庫田發小論	宗 左近	繪		313
自然の中に生命の存在を探る・工藤甲人	水上 杏平	藝術公論	35	倉田白羊<房総の作家素描・その80>	藤川 正司	房総の美術史		85
工藤甲人	藤井 雅実	〃	36	蔵本久美子<版画家 Who's Who>		版画藝術		67
工藤甲人	〃	〃	39	手塚治虫を語る	久里 洋二	アート・トップ		118
工藤甲人・自然讃歌の画家	永井 信一	月刊美術	183	日本美の形と心①④	栗田 勇	古沢岩美美術館月報		
工藤甲人の人と芸術	田中日佐夫	美術の窓	91	伝統芸術の源流一バサラの美学				179
工藤甲人「北塘晩歸」	〃	新美術新聞	577	バサラ大名佐々木道誉				180
焼土によるインスタレーションの制作についてIV(スケールの拡大について)	國安 孝昌	筑波大学芸術年報	1990	新しいライフスタイルの胎動一バサラ				182
明日の造形作家⑬ 國安孝昌	福永 重樹	日本美術工芸	616	太平記「佐渡判官入道流刑事」				183
國安作品撤去問題		美術の窓	92	栗田菊枝	嶋田 三郎	藝術公論		37
国吉康雄 20年代作品について	宮本 高明	岡山県立美術館 ニュース	8	耐え忍ぶ版木<オリジナル版画制作記>	栗田 政裕	版画藝術		67
故国吉康雄画伯の死亡届が38年目に日本へ提出される		美術の窓	89	栗原喜依子	藤井 雅実	藝術公論		37
国吉康雄その生涯と作品	宮本 高明	視 る	272	栗原喜依子・秘められた女の魔性をも狙う地点へー諸氏による栗原作品論から	編集部(構成)	月刊美術		176
日系移民としての国吉康雄	猿谷 要	〃	273	栗原良	嶋田 三郎	藝術公論		37
国吉康雄展の今昔一思い出風に	富山 秀男	〃	〃	古代びとのうたが聴こえる<版画対談>	栗山 茂 深澤 幸雄	版画藝術		70
久野和洋・自分を信じて「生きた絵」を	宝木 範義 久野 和洋 (対談)	月刊美術	182	栗山茂・いま、フランスを舞台に活躍—15人の新鋭にも選ばれる	(編集 部)	月刊美術		177
久保 猶司		AXIS	37	このひと、このセリフ	黒川 紀章	新美術新聞		589
窪田定秀	水上 杏平	藝術公論	36	黒川雅之		AXIS		36

錦絵と見当の秘密 ＜木版技法とその世界考⑩(最終回)＞	黒崎 彰	版画藝術	67
対談・黒沢信男一水上杏平		藝術公論	36
黒田清輝筆少女雪子十一歳	三輪 英夫	美術研究	348
黒田清輝筆「赤き衣を着たる女」＜資料紹介＞		黎明	7-4
象のかたち—黒田悠子＜ぼくの空想コレクション第139話＞	秋山 和歩	月刊美術	173
黒滝淳＜版画家Who's Who＞		版画藝術	70
黒原和男	川澄 吉広	藝術公論	37
桑原文江	嶋田 三郎	〃	〃

イリュージョンを巡って—桑山忠明と山田正亮—

表面、そして／または深さ(桑山忠明)

尾野 正晴	桑山忠明、山田正亮展図録(ギャラリーヤマガチ、倉庫)		
本江 邦夫	〃		

(コ)

古庵千恵子／土のやわらかさに心魅かれてくカメラ散歩＞	坂田 泰山	目の眼	163
ブリメロ DE ブリメロ	鯉江 良二	視る	275
無為in鯉江良二—東洋の大道を歩み続ける巨人—	徳田 泰清	月刊美術	173
小泉淳作・存在していることへの限りない励まし	小泉 淳作 辻 邦生	〃	182
小泉淳作＜秋山庄太郎の「現代日本の作家たち」＞	秋山庄太郎	〃	176
純化した造形を求めて	対談 小泉智英 竹内松本 浩一 勝	美術の窓	86
小泉智英＜編集長対談＞	小泉 智英 一井 建二	〃	88
アトリエからの贈りもの—神戸市寄贈の小磯作品をめぐって—	岡 泰正	小磯良平展図録(神戸市立博物館)	
小磯良平「窓の静物」		ピロティ(兵庫県立近代美術館)	76
「サロンにて」＜第75回院展—作者の言葉＞	小市美智子	三 彩	517

小出楯重—その裸婦の魅力＜日本の裸婦大図鑑＞

奥村先生をお偲びして＜奥村土牛追悼文集＞

郷倉和子 三 彩 518

郷倉和子＜秋山庄太郎の「現代日本の作家たち」＞

秋山庄太郎 月刊美術 181

画工棟嶺と京の芸界(幸野棟嶺)

岩田由美子

日本美術史に占める棟嶺の位置

原田 平作 〃

古文書つれづれ／板原家文書—幸野棟嶺書状—

京都府立総合資料館だより 85

小枝繁昭「Self-portrait August 18th 1989」

高橋 亨 日本美術 4-619

古賀春江の芸術、東京国立近代美術館所蔵水彩画を中心に

松村 恵理 現代の眼 430

国領経郎＜編集長対談＞

対談 国領一井 経郎 建二 美術の窓 94

国領経郎の芸術一点描、そして砂丘と群像

岩崎 吉一 国領経郎展図録(横浜高島屋ギャラリー)

国領経郎

篠原 弘 アート・トップ 118

小塩令子 水上 杏平 藝術公論 37

越沢清美 遠野 馨 〃 40

受験の頃 小島 和夫 アート・トップ 114

小島信明の作品 後々田寿徳 福井の美術・現代図録(Vol.1 図録(福井県立美術館))

小杉正二郎氏の近況

アート・トップ 116

小杉小二郎氏の近況

〃 117

小杉小二郎氏近況

〃 118

20年間のパリのワゴン 小杉小二郎＜当世洋画家気質＞

美術の窓 97

小杉三郎＜アトリエ訪問＞

藤井 雅実 藝術公論 40

平成2年定期刊行物所載文献(作コ)

小高正峰	嶋田 三郎	藝術公論	36	実験2 赤外線センサーをつくってみよう			622
小谷明代	藤井 雅実	"	"	コミュニケーションの仮想限界を乗り越えるために			623
小谷育弘・無限を志向する軽ろみの様式	阿部 良	月刊美術	178	未知のマテリアルも古典材料もぼくらを豊かにしてくれる			624
対談・小谷良徳一水上杏平		藝術公論	37	静かなる古代文字のメッセージを受けとるために			625
玉堂・希望・元宋展／自然観照、山水画の系譜(児玉希望)	田中 穰	月刊美術	178	キイロタマホコリカビの言語、地球環境の通信			627
児玉祥子<クリエイティブ・トレンズ>		AXIS	35	実験3 オーラ・スイッチの制作から考えられること			628
児玉幸雄<新・洋画史を創る男たち>	篠原 弘	アート・トップ	114	素顔の先生たち 古径先生と一冊の本(小林古径)	内山 有造	回想の好遊展図録(内山画廊)	
児玉幸雄「セーヌ通り」		美術の窓	93	想い出の画帖から夢に終わった“夢工房” 上野伊三郎リッチ夫妻のこと	小林 敬生	繪	317
光と影と空間と(後藤和子)	金澤 毅	後藤和子展 図録(ぎやらいいいセンターポイント)		小林敬生一絵画と対等の版画をめざす<作家このごろ>		アート・トップ	117
後藤純男氏、百済観音の御影を制作		新美術新聞	571	小林敬生<秋山庄太郎の「現代日本の作家たち」>	秋山庄太郎	月刊美術	175
後藤伸行<こだわりPeople>		月刊ギャラリー	66	妖しくもあえかなる華<版画対談>	小林ドンゲ 深澤 幸雄	版画芸術	67
想い出の画帖から② 青島あの時あの頃	後藤よ志子	繪	318	自由奔放対談・半生を語る①～③	小林ドンゲ 古沢 岩美	古沢岩美美術館月報	178～180
第13回安田火災東郷青児美術館大賞一後藤よ志子さんに		美術の窓	89	堀口大学・小林ドンゲの詩画集第一作『夕の虹』<日本の挿画本>	今村 喬	版画藝術	68
第13回安田火災東郷青児美術館大賞一後藤よ志子さんに		新美術新聞	565	写真をめぐる12の指標 小林のりお		東京都写真美術館ニュース	3
第13回安田火災東郷青児美術館大賞を受賞した、後藤よ志子さん	(西)	"	568	収蔵作品紹介 小林祐史		"	"
琴岡くみ	嶋田 三郎	藝術公論	38	初めは森の中へ入ることから始まった小林裕児<当世洋画家気質>		美術の窓	97
小西海彦		AXIS	37	小林礫斎とその世界一江戸織巧芸の残照	岩崎 均史	小林礫斎とその世界展図録(たばこ壺の博物館)	
映画アンケート回答<「映画と絵画」>	小林 一彦	美術の窓	94	織巧美術の誕生一小林礫斎と袋物商たち	座談会 小野英一 長尾誠三 佐野三郎 平恒三郎 小倉宗次夫	"	
原色のスピード感終末探る小林和彦		日本美術工芸	626				
荒れ果てた大地に、救世主“女”を跳ばす小林一彦<当世洋画家気質>		美術の窓	97				
砂漠で家具は夢を見た 小林健次<アートファニチャー>		デザインの現場	44				
新地球環境学	小林 健二	美術手帖					
序章 造物を超えた未知のエネルギーとはどんなものだろう			618				
実験1 電力による変換効率の高い運動エネルギー			620				
空を見上げれば大きな鏡に地球の姿が			621				

駒形克己		AXIS	37	特集・今野忠一	アート・ トップ	114	
小牧源太郎の芸術― デケメンノ生と佈の 系譜	中村 義一	美術京都	6	今野忠一の原風景 一山の霊気と樹の 生命	対談 今野 忠一 田中日佐夫		
橘岡焼五代小松哲郎 (第2回)〈聞き書き〉		中新田町 立東北陶 磁文化館 陶磁館ニ ュース		作品論一山の姿の 受けとめ方	足立 朗		
評伝・小松均	田中日佐夫	Art '90	130	人と風土―今野忠 一画伯と郷土	茂木 茂		
第二章・東京にお ける苦闘				今野忠一年譜			
第三章・国展末期 の京都へ				今野忠一「北嶂残雪」	田中日佐夫	新美術新聞 586	
第四章・国展解散 前後の活躍					(サ)		
映画アンケート回答 〈「映画と絵画」〉	小松崎邦雄	美術の窓	94	斎鹿道場第1回〜第7 回	月刊ギャ ラリー		
課題制作の面白さシ リーズ作家の言葉⑥ 小松崎邦雄		アートセ ンター ニュース	1990―1	1. 斎鹿逸郎VS. 尾崎しんじん		60	
このひと、このセリ フ	五味 彬	新美術新 聞	577	2. 斎鹿逸郎VS. 伊藤春樹		61	
五味悌四郎・時代が 変わっても、変わら ない画家の眼	編集部(イ ンタビュ ー・構成)	月刊美術	177	3. 斎鹿逸郎VS. 矢嶋隆VS.大城 白人		62	
小宮智子	藤井 雅実	藝術公論	37	4. 斎鹿逸郎VS. 菌部雄作VS.大 城白人		63	
静かな生命の实在感 ―古茂田守介試論	野村 良平	古茂田守 介展図録 (目黒区 美術館)		5. 斎鹿逸郎VS. 黒田悠子VS.牛 腸達夫VS.大城 白人		64	
小柳竜児	川澄 吉広	藝術公論	40	6. 斎鹿逸郎VS. 深澤軍治		65	
小山晶之<カメラ散 歩>		目の眼	170	7. 斎鹿逸郎VS. 深澤軍治		66	
「毘沙門天」<第45回 春の院展―作者の言 葉>	小谷津雅美	三 彩	512	画中去来1〜2	斎鹿 逸郎	〃	
「帝釈天」<第75回 院展―作者の言葉>	〃	〃	517	1. 鉛筆画を始め た頃のこと。		67	
「京都」<第45回春の 院展―作者の言葉>	小山 硬	〃	512	2. 「農民的なも の」と私の画		68	
小山硬・精神力で清 新な活動	植村鷹千代	月刊美術	176	流水へ想いを託して ―斎藤顕治		三 彩 509	
小山硬「寿富士」		美術の窓	95	「タージ・マハル」 <第45回春の院展― 作者の言葉>	齊藤 惇	〃 512	
写真をめぐる12の指 標 小山穂太郎		東京都写 真美術館 ニュース	3	古都トレド<第75回 院展―作者の言葉>	〃	〃 517	
複製技術時代の芸術 復興		セゾン美 術館ミュ ージアム レポート	79	斎藤さだむ	大日方欣一	太 陽 350	
近藤孝二	嶋田 三郎	藝術公論	37	父・与里の思い出 (斎藤与里)	斎藤 晃司 哲一 英一	ソカロ (埼玉県 立近代美 術館ニ ュース)	32
近藤康夫<クリエイ ティブ・トレイズ>		AXIS	34	斎藤茂男・心象への 呪術	前田 常作	月刊美術 181	
今野忠一<編集長対 談>		美術の窓	97	斎藤静枝	嶋田 三郎	藝術公論 36	
忘れえぬ刻	今野 忠一	新美術新聞	589	関根伸夫「空相―黒 1977―78」	斎藤 史門	現代の眼 429	
				映画アンケート回答 〈「映画と絵画」〉	齊藤 真一	美術の窓 94	

平成2年定期刊行物所載文献(作サ)

わが芸術を語る 第五回、斎藤長三	桑原 住雄	武蔵野美術大学紀要	20	流山の美術運動と笹岡了一	秋元 恒	〃	
映画アンケート回答 ＜「映画と絵画」＞	斉藤 典彦	美術の窓	94	映画アンケート回答 ＜「映画と絵画」＞	佐々木 豊	美術の窓	94
斎藤義重・進行形の 作業が続いて		赤れんがから	46	「倫雅賞」の精神―― 北集中を考える＜新 美術時評＞	〃	新美術新聞	565
斎藤義重と『ドリル 作品』＜私の好きな 一点＞	浜田 浄	現代の眼	426	古藤正雄宛・笹村草 家人書簡		碌山美術館報	11
佐伯浩	藤井 雅実	藝術公論	37	明日の造成作家④笹 山忠保	福永 重樹	日本美術工芸	617
佐伯道子	嶋田 三郎	〃	38	佐竹太平	藤井 雅実	藝術公論	39
サカイ・トシノリ ＜作家このごろ＞		アート・ トップ	114	奥村土牛先生を悼む ＜奥村土牛追悼文 集＞	佐治 賢使	三 彩	518
酒井英利・柔らかな 生きた京都を描く	(編集部)	月刊美術	176	道化の美術⑦佐藤進 と偕行社		永 華	26
墨く色のことば26＞	神 莫山	チャイム 銀座	121	佐藤泰生＜作家と作 品＞		月刊ギャ ラリー	68
神原一廣一その前半 生	毛利伊知郎	神原一廣 とその周 辺展図録 (三重県 立美術 館)		佐藤泰生一エスキ ースと風景画＜現代人 気作家による実践技 法講座＞		美術の窓	89
坂口正之＜平成元年 後期の美術賞とその 作品＞	インタビュー ・編集部	月刊美術	172	映画アンケート回答 ＜「映画と絵画」＞	佐藤 泰生	〃	94
坂倉新平	峯村 敏明	坂倉新平 展 図 録 (ガレリ アグラフィ カ)		欠けた所のないもの が芸術なんだと思う 佐藤泰生＜当世洋画 家気質＞		〃	97
坂部隆芳・標本に なった夢	米倉 守	月刊美術	174	追悼＜奥村土牛追悼 文集＞	佐藤 太清	三 彩	518
桜井悦さんのこと	岡田 節子	連盟ニ ュース(日 本美術家 連盟)	333	生活環境に馴染むデ ザインを追求する 佐藤卓		AXIS	36
私の「絵になる」絵	桜井 修	繪	318	美術教師半世紀	佐藤 正	連盟ニ ュース(日 本美術家 連盟)	333
櫻井孝美一自然体か らのリズム		美術の窓	87	佐藤多持VSフォン タ		美術の窓	94
入選したくて仕方な かった頃もある櫻井 孝美＜当世洋画家気 質＞		〃	97	佐藤忠良・未来へ継 ぐ芸術を	佐藤 忠良 鈴木 進	アート・ トップ	117
桜井敏生		東京造形 大学雑誌 6 B	6	永福町＜奥村土牛追 悼文集＞	佐藤 忠良	三 彩	518
桜井晴義・独自のリ アリズム世界を表現	(編集部)	月刊美術	175	二人の芸術家が語る それぞれの人生	佐藤 忠良 佐藤オリエ	〃	519
坂本光運	樋元 秀永	藝術公論	35	忘れえぬ刻	佐藤 忠良	新美術新聞	568
阪本修次	藤井 雅実	〃	37	佐藤哲郎・本格的点 描で描く美しき花の 世界	(編集部)	月刊美術	175
坂本繁二郎＜具象画 の最前線・カンヴァ スの上の格闘＞		芸術新潮	41-3	時の隙間のパフォー マンス 佐藤時啓 ＜写真の現在1＞	笹原美智子	太 陽	349
想い出(笹岡了一)	秋元由美子	笹岡了一 ・人と画 業の軌跡 展 図 録 (流山市 立博物 館)		写真をめぐる12の指 標 佐藤時啓		東京都写 真美術館 ニュース	3
				佐藤正明の世界	乾 由明	佐藤正明 展 図 録 (山梨県 立美術 館)	

佐藤正明論	エレン・M・オドナー	〃			四関定夫	水上 杏平	藝術公論	35
佐藤正明／ニュース スタンド一鏡の絵画 〈Studio&Technique〉		美術手帖	630		四宮金一「無人駅」	高橋 亨	日本美術 工芸	627
佐藤まどか		AXIS	36		柴田竹童	嶋田 三郎	藝術公論	36
佐藤やすしこ	水上 杏平	藝術公論	〃		柴田竹童〈アトリエ 訪問〉	水上 杏平	〃	38
佐藤庸子	嶋田 三郎	〃	〃		収集される側から	柴田 敏雄	現代の眼	433
里美穎伸	藤井 雅実	〃	38		写真をめぐる12の指 標 柴田敏雄		東京都写 真美術館 ニュース	3
パリと私	里見 宗次	里美宗次 ポスター 展 図 録 (そごう 美術館)			芝田米三〈私のアル バム③〉		美術の窓	87
里見宗次ポスター展 に寄せて	竹内 次男	〃			心の花を描きつづけ て	澁谷 巖	アート・ トップ	116
ポスター史の中のム ネ・サトミ	高見堅志郎	〃			渋谷和良一楽園の扉 〈期待の新鋭〉	(編 集 部)	版画芸術	67
佐野登志子	藤井 雅実	藝術公論	38		島霞谷紀行	青木 茂	ピロティ (兵庫 県 立近代美 術館)	77
猿田洋	嶋田 三郎	〃	37		ブリントッド・ア ート展に寄せて	島 州一	天花(山 口県立美 術館ニュ ース)	45
澤田政子	水上 杏平	〃	38		島剛の「炎の型枠」	中原 佑介	島剛展図 録(I N AXギャ ラリー 2)	
沢田亘	〃	〃	〃		島剛／炎の夢想 〈Studio&Techni- que〉		美術手帖	623
沢渡朔〈クリエイ ティブ・トレンズ〉		AXIS	34		島田三郎・キャンパ スに刻印する海と緑 の記憶	ワシオ・ト シヒコ	月刊美術	183
澤山卓爾	水上 杏平	藝術公論	35		女性の美一女性像と 美術	対談 浅野 島田 章三	画家たち の女性像 展 図 録 (メナ ード 美 術 館)	
三藤さく子	嶋田 三郎	〃	37		日本の画壇は今—上 野の森美術館大賞展 7年の歩み	座談会 島田 章三 大沼 映夫 荻 太郎 小野 具定 中西 勝 日野耕之祐	三 彩	509
(シ)					オギサカ大賞展審査 に参加しての感想 〈オギサカ大賞展 (洋画部門)決定〉	島田 章三	美術の窓	88
ジョナサン・ボロフ スキー氏と会って 私の好きな一点〉	椎原 保	現代の眼	430		4人展私感「過程とい うこと」〈PREVI- EW「私が私のスタ イルです」展〉	〃	〃	89
「山名静」〈第45回春 の展覧会一作者の言葉〉	塩出 英雄	三 彩	512		映画アンケート回答 〈「映画と絵画」〉	〃	〃	94
「積翠宝塔」〈第75回 院展一作者の言葉〉	〃	〃	517		忘れえぬ刻	〃	新美術新 聞	588
奥村土牛先生の最後 〈奥村土牛追悼文 集〉	〃	〃	518					
奥村土牛先生の逝去 を悼む	〃	連盟ニ ュース(日 本美術家 連盟)	335					
四ヶ所桂	水上 杏平	藝術公論	36					
鹿見喜陌・気に迫り たいですね	編集部(イ ンタビ ュー・ 構成)	月刊美術	175					
鹿見喜陌 インタ ビュー目に見えな い世界を求めて		アート・ トップ	117					
大和心の自由さ	重田 良一	重田良一 展 図 録 (東邦画 廊)						

島田章三さんの絵のこと	植村鷹千代	島田章三 展 図 録 (日本橋・三越)	十時孝好 < Artist Spirits② >	月刊ギャ ラリー	61
「かたちびと」まで、 「かたちびと」から (島田章三)	村田慶之補	〃	映画アンケート回答 <「映画と絵画」>	城 景都	美術の窓 94
「白いガラス器」島田 章三		美術の窓 86	作品について<第75 回院展一作者の言葉>	荘司 福 三 彩	517
島田章三・第8回宮 本三郎記念賞受賞		〃 90	奥村先生をお慰み申 し上げて<奥村士牛 追悼文集>	荘司 福	〃 518
第8回宮本三郎記念 賞に島田章三氏		新美術新 聞 564	松竹絃征	水上 杏平	藝術公論 37
第8回宮本三郎記念 賞に選ばれた島田章 三さん	(武)	〃 565	小豆島良耳	嶋田 三郎	〃 38
島田文雄・生きた草 花を磁器に表現	編集部 (イ ンタビュー ・構成)	月刊美術 178	しらい風子・バリ、 カチャ・グラノフで 個展開催	(編 集 部)	月刊美術 173
カナダ青年画家シン ボジウムに参加して	島谷 晃	連盟ニ ュース (日 本美術家 連盟)	20世紀の美術とデザ インにおける日本の 伝統の融和: イサム ・ノグチ 八木一 夫、白井晟一	パート・ウ インザー	日本の眼 と空間展 図録 (セ ゾン美術 館)
清水規一岩絵具と金 泥に魅せられて		アート・ トップ 118	白井晟一の「原爆堂 計画」 <私の好きな一点>	高木 修	現代の眼 428
清水規一・金泥と岩絵 具の関係をテーマに 屏風に挑む	編集部 (イ ンタビュー ・構成)	月刊美術 182	ロンドンの青春: 前 後一白瀧幾之助・南 薫造・富本憲吉の留 学時代を中心に	熊田 司	ロンドン の青春: 前後展 図録 (ふ くやま美 術館)
昔の朱葉会と私	清水 信子	朱葉会小 史	資料(白瀧幾之助)	熊田 司編	〃
志水紀子・フランス の色彩、バリの息づ かい	江川 卓	月刊美術 174	白根光夫 < Artist Spirits① >		月刊ギャ ラリー 60
清水勝く作家と作 品>		月刊ギャ ラリー 67	白本未知	水上 杏平	藝術公論 36
清水美廣	藤井 雅実	藝術公論 39	このひと、このセリ フ	新宮 晋	新美術新 聞 581
志村武	清水 光夫	〃 38	神宮寺のり子	藤井 雅実	藝術公論 37
このひと、このセリ フ	志村ふくみ	新美術新 聞 572	新道繁の絵画	芹川 貞夫	新道繁回 顧展図録 (福井県 立美術 館)
このひと、このセリ フ	〃	〃 578	新道繁の魅力につい て	瀧 悌三	〃
人間国宝に絨織から 初の認定一志村ふく み		三 彩 512	新道先生追想	舟木 徳重	〃
絨織の志村ふくみさ さん人間国宝に認定		新美術新 聞 566	新道繁と三国的なも の	松村 忠記	〃
第23回西日本美術展 大賞に下平武敏氏		〃 575	「新道繁と三国的な もの」	〃	新道繁、 田辺三重 松展図録 (練馬区 立美術 館)
下淵冷泉子	島田 三郎	藝術公論 36	新道繁の絵画	芹川 貞夫	福井県立 美術館 5
寸評 下村観山	大塚 雄三	アート・ トップ 119			
近代日本画の伝統と 革新一大観と観山	松浦あき子	三 彩 517			
下村観山筆「大原御 幸」の見返に関する 二・三の問題一「平 家納経」との関連を 中心に	平井 良直	美術史論 叢 6			
下村良之助<秋山庄 太郎の「現代日本の 作家たち」>	秋山庄太郎	月刊美術 179			

〔対談〕進藤蕃・江口週		月刊美術	180	ヘビの話・ブタの群	鈴木エドワード	繪	320
神野泰臣	川澄 吉広	藝術公論	40	このひと、このセリフ	エドワード 鈴木	新美術新聞	573
(ス)				鈴木信太郎遺作展に寄せて	小山 五郎	鈴木信太郎遺作展(そこう美術館)	
末河正	藤井 雅実	藝術公論	36	鈴木信太郎画伯追想「因縁」	齋藤 茂太	〃	
末政哲夫	〃	〃	40	鈴木信太郎画伯を偲んで、私の胸に信さんはいつまでも生き続けます	高岡徳太郎	〃	
頭師まさ子	水上 杏平	〃	39	その“人と作品”の魅力の秘密(鈴木信太郎)	田中 穰	〃	
菅木志雄一まなざしの先	千葉 成夫	菅木志雄展 図録(東京画廊)		対談 鈴木清華・水上杏平		藝術公論	37
菅木志雄のパフォーマンス		三 彩	519	鈴木龍郎	水上 杏平	〃	38
菅木志雄		菅木志雄展 図録(ヒノ・ギャラリー)		鈴木常夫	〃	〃	〃
菅京子	嶋田 三郎	藝術公論	36	鈴木ヒサエ	川澄 吉広	〃	39
楯彦先生の思い出(菅楯彦)	丸山 石根	第1回菅楯彦大賞展 図録(倉吉博物館)		鈴木久雄展について	土谷 武	鈴木久雄展 図録(南天子画廊)	
菅田真次	水上 杏平	藝術公論	37、38	鈴木満寿男・クスノキの一本直彫り、彩色木彫の美<今月のこの作家・この作品>	(編集部)	月刊美術	177
作り手の人間性に満ちた感動的なデザインを望みます	菅野 冲彦	AXIS	36	鈴木道郎	藤井 雅実	藝術公論	36
菅原忠之	水上 杏平	藝術公論	38	鈴木基弘<アトリエ訪問>		〃	〃
杉浦茂	嶋田 三郎	〃	36	須田国太郎<具象画の最前線・カンヴァスの上の格闘>		芸術新潮	41—3
杉浦千秋	水上 杏平	〃	〃	一知られざる抽象画の世界—須田剋太	横村 洋介	日本美術工芸	619
杉浦盈二	嶋田 三郎	〃	〃	須田剋太氏、飯田美博に作品寄贈		新美術新聞	562
杉江芳子	水上 杏平	〃	〃	牛島さんのこと<特集・牛島憲之>	須田 寿三	彩	509
杉江芳子	清水 光夫	〃	38	忘れえぬ刻	〃	新美術新聞	572
杉田洋一郎	川澄 吉広	〃	37	須田寿<新・洋画史を創る男たち>	篠原 弘	アート・トップ	116
杉原元人<作家とアトリエ35>		〃	35	須田寿・名家の出の野人<美術記者が目撃した[戦後画壇百物語]—第八十二回>	田中 穰	月刊美術	175
白い足袋	杉村 惇	連盟ニュース(日本美術家連盟)	332	砂澤ビッキー迷宮を越えて	越前 俊也	砂澤ビッキー展 図録(北海道立旭川美術館)	
杉本清一<クリエイティブ・トレンド>		AXIS	34				
時空のなかの物語(勝呂忠)	柳生不二雄	勝呂忠展 図録(ぎやうらいセンターポイント)					
菅田真次	藤井 雅実	藝術公論	38				
菅生乃渥子	嶋田 三郎	〃	37				
夫・鈴木淳のこと	鈴木登美子	學 鏡	87—11				

道化の美術④ 砂澤 ビッキの風景(1)	浅川 泰 氷 華	23
道化の美術⑥ 砂澤 ビッキの風景(2)	〃 〃	25
澄川喜一―風土に根 を張るかたち	富田 芳和 新美術新 聞	557
諏訪琢宋	嶋田 三郎 藝術公論	36
絵画という旅	諏訪 直樹 赤れんが から	50

(セ)

関和治	AXIS	39
八、五七五枚の写し 鏡<オリジナル版画 制作記>	せきまさは る 版画藝術	68

Waiting Object/ 家具は待ちつづける 関口敦仁 <アートファニチュ ア>	デザイン の現場	44
---	-------------	----

「ファルマコン'90」 をめぐって	座談会 関口 敦仁 小林 康夫 石原 友明 中原 浩大 原口 典之	みづゑ 955
----------------------	--	---------

マネとボラール	関口 俊吾 連盟ニ ュース(日 本美術家 連盟)	331
---------	-----------------------------------	-----

バリ通信(1)―ゴッホ 「ドクトル・ガッ シェの肖像」と、ル ノアールの「ムーラ ン・ド・ラ・ガレッ ト」について―	〃 〃	335
---	-----	-----

「花」熊谷より<第45 回春の院展一作者の 言葉>	関口 正男 三 彩	512
---------------------------------	-----------	-----

南国に旅して<第75 回院展一作者の言 葉>	〃 〃	517
------------------------------	-----	-----

追悼奥村土牛先生 <奥村土牛追悼文 集>	〃 〃	518
----------------------------	-----	-----

関口雄揮一さい果て の風景	篠原 弘 アート・ トップ	114
------------------	------------------	-----

大都市軸	関根 伸夫 〃	118
------	---------	-----

形ならざる形<連載 エッセイわたしのか たち>	〃 版画藝術	69
-------------------------------	--------	----

関根伸夫「空相―黒 1977―78」	斎藤 史門 現代の眼	429
-----------------------	------------	-----

関根将雄<アトリエ 訪問>	水上 杏平 藝術公論	36
------------------	------------	----

関根将雄	〃 〃	40
------	-----	----

珠地獄の中で(関根 美夫)	天野 一夫 関根美夫 追悼展図 録(東京 画廊)	
------------------	-----------------------------------	--

ソロバン絵師を偲ぶ (関根美夫)	岡田 博 〃	
---------------------	--------	--

芹沢銈介の『新版・ 絵本どんきほうて』 <日本の挿画本>	今村 喬 版画藝術	69
------------------------------------	-----------	----

芹田騎郎	川澄 吉広 藝術公論	40
------	------------	----

仙崎誠<2001年のア ーティスト>	(編 集 部) 美術の窓	96
-----------------------	--------------	----

異形の美―千住博	高山 淳 〃	87
----------	--------	----

仙北屋崇<版画家 Who's who>	版画藝術	70
------------------------	------	----

(ソ)

其阿弥赫土	嶋田 三郎 藝術公論	36
-------	------------	----

絵を見ることは頭の 食事・十河雅典<当 世洋画家氣質>	美術の窓	97
-----------------------------------	------	----

風景雑話	曾宮 一念 近代洋画 の青春展 図録(常 葉美術 館)	
------	---	--

園山晴巳―極私的ド キュメンタリー<現 代版画の旗手>	(編 集 部) 版画藝術	69
-----------------------------------	--------------	----

曾宮さんの夕ばえ (曾宮一念)	阿部 喜夫 繪	317
--------------------	---------	-----

(タ)

大宮司道子	嶋田 三郎 藝術公論	38
-------	------------	----

大徳典夫	〃 〃 〃	
------	-------	--

太平洋	〃 〃	35
-----	-----	----

田内公望<作家この ごろ>	アート・ トップ	115
------------------	-------------	-----

大らかな器に豪快に 盛る一勝手が流儀の 奔放な陶芸家 高内秀剛	太 陽	346
--	-----	-----

高尾升道	嶋田 三郎 藝術公論	37
------	------------	----

鈴木信太郎画伯を偲 んで、私の胸に信さ んはいつまでも生き 続けます	高岡徳太郎 鈴木信太 郎遺作展 (そごう 美術館)	
---	------------------------------------	--

タカカク	AXIS	36
------	------	----

近未来NUDE③・ 高木由利子<日本の 裸婦大図鑑>	美術の窓	93
----------------------------------	------	----

高崎政治<クリエイティブ・トレンド>		AXIS	34	高橋常雄「聖地追想」 <館蔵品紹介>	(佐々木)	群馬の森美術館 ニュース	61
高島北海紀行ヨーロッパ篇	井上 誠	潮流(下関市立美術館)		鮭の絵・鮭の画家 (高橋由一)	青木 茂	高橋由一作鮭展図録(東京大学芸術学資料館)	
③スコットランド			23	金刀比羅宮蔵・高橋由一の静物画	歌田 眞介	〃	
④ナンシー森林学校周辺			24	高橋由一の革新	坂本 一道	〃	
⑤イタリア(上)			25	「鮭」の絵画技術と「彩色画訣」(高橋由一)	佐藤 一郎	〃	
「早春地畔」高島野十郎	石田 泰弘	エスプラナード(福岡市美術館)	55	高橋由一「鮭」の受容に関して	福田 徳樹	〃	
高杉治朗		AXIS	36	高橋由一の「鮭」を考える	山川 武	〃	
混迷の中の美術界	座談会 高田 誠 伊藤 清永 加藤 東一 鈴木 進 濱田 見 福王 台 真部 法 真部 俊生	三 彩	508	眼福1 由一の油絵画帖<美術事始め>		芸術新潮	41-10
忘れえぬ刻	高田 誠	新美術新聞	590	絵画のフォークロア一高橋由一「鮭」の謎	北澤 憲昭	月刊美術	181
上り急行三等車<想い出の画帖から>	高塚 省吾	繪	311	高橋由一(前編)<文明開化の間に一幕末・明治の画家たち(4)>	河野 元昭	三 彩	512
高塚省吾の二十四時間(インタビュー)		アート・トップ	116	高橋由一(後編)<文明開化の間に一幕末・明治の画家たち(4)>	〃	〃	513
芸大時代一共に絵とラクビーにかけた青春(高塚省吾)	彼末 宏	〃	〃	室越さん	高橋 幸彦	アート・トップ	114
高橋紘一飛遊一	室伏 哲郎	月刊美術	175	高橋幸彦(インタビュー)	(編集部)	〃	115
展覧会	高橋 秀	高橋秀展図録(京都国立近代美術館)		「上手をすてて…」(高橋幸彦)	室越 健美	〃	〃
エロス・極限の赤と黒一高橋秀を囲んで	座談会 高橋 秀 河北 倫明 小倉 忠夫 片岡 雅 朝日 志晃	〃	〃	「ひとかたち・もとかたち」原型を探る高橋幸彦<当世洋画家氣質>		美術の窓	97
高橋秀のための四楽章の詩	大岡 信	〃	〃	“立ち話をする木”たちを描いた高島達四郎<美術記者が目撃した「戦後画壇百物語」一第八十七回>	田中 穰	月刊美術	180
冬の地中海(高橋秀)	南嶋 宏	高橋秀展図録(アルパーク天満屋)		高浜利也<版画家who's who>		版画藝術	69
イタリアの高橋秀さん	井関 正昭	視 る	276	小野幸吉が愛した高間筆子の作品<夭折の画家・小野幸吉>		美術の窓	95
記憶する風景の中で一視る側にとつてのエロス一(高橋秀)	蛭間 重夫	〃	〃	映画の仕事・高松省吾一小津安二郎との出会い<「映画と絵画」>		〃	94
在ローマ27年目の高橋秀一高橋秀展によせて一	宮武 洋	〃	〃	映画アンケート回答<「映画と絵画」>	高松 次郎	〃	〃
忘れえぬ刻	高橋 節郎	新美術新聞	566	建築家の自画像<現代建築の冒険> 高松伸		太 陽	349
高橋貴男	藤井 雅実	藝術公論	37				

平成2年定期刊行物所載文献(作タ)

高松美智子	水上 杏平	藝術公論	37	竹井政宏	藤井 雅実	藝術公論	36
記憶について(高見沢文雄)	本江 邦夫	高見沢文雄展図録(ヒノギリヤ)		やさしき画人	竹内 浩一	アート・トップ	115
		高村光太郎・智恵子とその世界展(三重県立美術館)		純化した造形を求めて	対談 竹内 浩一 松本 智英	美術の窓	86
智恵子の紙絵	高村光太郎	高村光太郎・智恵子とその世界展(三重県立美術館)		竹内浩一<編集長対談>	竹内 浩一 一井 建二	"	91
にぎりしめた胡桃の数(高村光太郎)	東 俊郎	"		「赤いコーリヤン」張芸謀—そのシンプルな映像美<映画と絵画>	竹内 浩一	"	94
高村光太郎・その前半期=留学体験前後	陰里 鉄郎	"		竹内栖鳳<フットライト日本の写真・画家が写真と出会う時>	飯沢耕太郎	芸術新潮	41—6
高村光太郎の書の世界	金原 宏行	"		特集・竹内栖鳳	三 彩		509
高村光太郎の美術批評	小泉 淳一	"		栖鳳という雅号について	平野 重光		
昭和期の光太郎・智恵子	匠 秀夫	"		新しい栖鳳像を求めて	田中日佐夫 喜多 祐士		
高村光太郎とロダン、その受容と克服	福永 治	"		竹内栖鳳年表	中島理壽編		
紙絵のおもいで(高村光太郎・智恵子)	宮崎 春子	"		竹田一夫	嶋田 三郎	藝術公論	37
木彫・高村光太郎の伝統的感性と知的造形	山口 泰弘	"		夢二の未発表長編・絵小説発見		美術の窓	95
痛罵の根拠—高村光太郎と初期文展の彫刻	高橋 幸次	現代の眼	427	武政ヒロミ	清水 光夫	藝術公論	38
高村光太郎<房総の作家素描・その75>	小池 賢博	房総の美術史	79~80	田塩光	水上 杏平	"	39
鷹山 宇一	藤井 雅実	藝術公論	36	この三人を抱えて从展は今<中村正義、三上誠、山下菊二>	座談会 田島 征三 木村 昭平 富山 妙子 平賀 敬吾 星野 真三 結城 栄三	第16回从展図録(東京都美術館)	
高山 勝雄	水上 杏平	"	38	田嶋宏行・頭と道具でモノを処理する	編集部(インタビュー・構成)	月刊美術	176
いま日本画は海を超えて翔く—ブルージュ「現代日本画展」	座談会 高山 辰雄 平山 郁夫 村瀬 雅夫 浅木 正勝	新美術新聞	557	田代光<現代挿絵考14(最終回)>	尾崎 秀樹	みづゑ	955
瑠爽画社と高山辰雄		大分県立美術館云々館だより	45	私の絵画歴	多田 太朗	藝術公論	35
高山辰雄「不二」	田中日佐夫	新美術新聞	558	新たななる言葉としての絵画(館勝生)	天野 太郎	山部 泰勝 司、館勝生 展図録(細見画廊)	
高山辰雄「月のある丘」	"	"	559	イメージの交差点	対談 大津 英敏 立木 義浩	美術の窓	96
瀧川嘉子/硝子のメタフィジックス<Studio&Technique>		美術手帖	624	辰野登恵子—生成する絵画	光田 由里	みづゑ	957
作る側と使う側 二重の創作を楽しむ 滝口和男		太 陽	346	田積司朗	八尾 武郎	アイデア	221
滝沢具幸「からたちと秋の美」		美術の窓	94	忘れえぬ刻	建昌 寛造	新美術新聞	587
田口安男	富田 芳和	新美術新聞	559	芸術選奨文部大臣賞に建昌寛造氏	(武)	アート・トップ	116
				平成元年度芸術選奨文部大臣賞を受賞した建昌寛造さん		新美術新聞	564
				長崎に建昌氏のコメント完成		"	568

田所量司	水上 杏平	藝術公論	35	夢・幻・妖／おんな 美の三態／金森幸司 + 谷川泰宏 + 舟山一 男	虻川 宏倫	月刊美術	183
田名網敏一<クリエ イティブ・トレン ズ>		AXIS	34				
田中一郎	水上 杏平	藝術公論	40	秀麗なる女性美を奏 でる 谷川泰宏<当 世洋画家気質>		美術の窓	97
田中絹代／ファッ ション・センスを生 かして現代浮世絵の 夢と美を	編集部(聞き 手)	月刊美術	178	谷口伸子	嶋田 三郎	藝術公論	37
田中弘一	藤井 雅実	藝術公論	39	谷田穎郎	水上 杏平	"	39
田中孝一夢の反射鏡 <現代版画の旗手>	(編 集 部)	版画藝術	68	谷中安規の版画人生 <特集・いま、創作 版画が面白い!>		美術の窓	96
田中興八	水上 杏平	藝術公論	36	谷本鳳鳴	嶋田 三郎	藝術公論	39
田中彩舟<アトリエ 訪問>	川澄 吉広	"	"	断想	田淵 安一	田淵安一 展 図 録 (O 美術 館)	
田中忍		AXIS	"				
田中秀穂	嶋田 三郎	藝術公論	35	すべりゆく絵画(田 淵安一)	天野 一夫	"	
田中秀穂	水上 杏平	"	37	タブチの色彩〜ノル デ、ムンクと比較し ながら〜(田淵安一)	飯田 善國	"	
「いま、立ち上がっ ているナイル」(田中 信太郎)	峯村 敏明	田中 信太 郎 新作展 図録(ギ ャラリー と ころ)		絵筆を持ったオ デッセウス(田淵 安一)	峯村 敏明	"	
田中善之助への私信	星野 桂三	田中善之 助展図録 (星野画 廊)		玉有万範一微妙な自 然光で描く	(編 集 部)	月刊美術	172
田中武	清水 光夫	藝術公論	39	玉川信一・精神性を 大切にした独自の個 性的作風	"	"	175
故横地康国氏弔詞	田中 忠雄	連盟ニ ュース(連 盟ニ ュース)	334	玉川信一<2001年の アーティスト>		美術の窓	91
第5回小山敬三美術 賞に田中春弥氏		アート・ トップ	116	額の中の空間を改め て意識する 玉川信 一<当世洋画家気 質>		"	97
第5回小山敬三賞に 田中春弥氏決まる		美術の窓	89、90				
第5回小山敬三賞に 田中春弥氏(一水会)		新美術新 聞	562	玉村方久斗「出山 積 迦図」	菊屋 吉生	天花(山 口県立美 術館ニ ュース)	45
田中久雄	水上 杏平	藝術公論	36	奥村土牛先生を偲び て<奥村土牛追悼文 集>	田村 一男	三 彩	518
田中陽子一気分は、 DANCE ダンス DANCE! <期 待の新鋭>	(編 集 部)	版画藝術	70	忘れぬ刻	田村 一男	新美術新 聞	561
棚田康彦	嶋田 三郎	藝術公論	37	田村茂	川澄 吉広	藝術公論	35
清爽雄の風景画家一 田辺三重松の芸術	匠 秀夫	新道繁、 田辺三重 松展図録 (練馬区 立美術 館)		影を見つけた男? 田村宗立<美術事始 め>		芸術新潮	41—10
谷繁枝	嶋田 三郎	藝術公論	40	このひと、このセリ フ	田村能里子	新美術新 聞	568
谷川章	水上 杏平	"	39	田村能里子の新壁画 一壁画「季々花宴」の こと		三 彩	511
緑色の日々	谷川 晃一	谷川晃一 新作展図 録(東邦 画廊)		壁画「季の宴」によ せて一田村能里子の 夢科ホテル壁画		"	516
谷川晃一 「楽園の蝙蝠」	高橋 亨	日本美術 工芸	617	大阪のホテルに田村 能里子さんの壁画		新美術新 聞	567

白と黒の合間に	田村 文雄	版画藝術	70	絵によせて<第45回 春の院展一作者の言 葉>	月岡 榮貴	三 彩	512
田村正幸・女性美を 通して描く自画像	(編集部)	月刊美術	180	「聖地」<第75回院展 一作者の言葉>	〃	〃	517
俵山庸作	川澄 吉広	藝術公論	38、40	追悼<奥村土牛追悼 文集>	〃	〃	518
このひと、このセリ フ	丹下 健三	新美術新聞	558	このひと、このセリ フ	津久井利彰	新美術新聞	562
丹野量介/シンプル ・イズ・ザ・ベスト	北条 剛士	月刊美術	181	ドリーム・タイムの なかの夢中旅行<E- YE-POPPER>	辻 けい	美術手帖	621
(チ)				作家の生き方そのま まの存在感が魅力 辻村史朗		太 陽	346
映画アンケート回答 <「映画と絵画」>	智内 兄助	美術の窓	94	津田白印の生涯と画 業	上 菌 四郎	津田白印 展図録 (笠岡市 立竹喬美 術館)	
映画監VS画家・対 談 鈴木清順、智内 兄助	対談 鈴木 清順 智内 兄助	〃	〃	津田正子	川澄 吉広	藝術公論	37
佳作賞/智内兄助 <第33回安井賞が決 定>		〃	88	津田正子	嶋田 三郎	〃	39
智内兄助<私のアル バム⑧>		〃	91	津田佳紀/ディジタ ル・スク립トリウ ム<Studio & Tec- hnique>		美術手帖	628
油絵でも日本画でも ない新しい美の世界 智内兄助<当世洋画 家氣質>		〃	97	土井利方	藤井 雅実	藝術公論	39
千葉一彦<クリエイ ティブ・トレンド>		AXIS	34	土田喜美子	〃	〃	37
大和のイメージを描 きさりたい―千本裕 三、40数年の画業の 成果	本谷 巖	アート・ トップ	116	土田麦僊		アサヒグ ラフ 別冊美術 特集	1990—8
千本裕三「色象」と して画く大和路	ワシオ・ト シヒコ	月刊美術	176	土田麦僊の芸術	内山 武夫	日本編64	
千本裕三・奈良を詩 う、精神と表現の流 麗なりズム―画業40 数年の結実	本谷 巖	〃	180	作品説明	加藤 類子		
鳥海青児「石を運ぶ」	副島三喜男	エスブラ ナード (福岡市 美術館)	59	麦僊の佐渡と朝鮮	秦 恒平		
鳥海青児<具象画の 最前線・カンヴァス の上の格闘>		芸術新潮	41—3	土田麦僊先生を憶 う	上村 松篁		
追悼<奥村土牛追悼 文集>	帖佐 美行	三 彩	518	麦僊の思い出杏村 のした話	土田 千代		
忘れえぬ刻	〃	新美術新聞	581	明粧・母千代のこ と	辻 鏡子		
日本美の特質につい て―帖佐美行	篠原 弘	アート・ トップ	118	アルバム	加藤 類子		
自然への慈愛を出発 にしたアニメイズム 「帖佐芸術の華ひら く」・録音のリズム に神との交信(帖 佐美行)	長谷川 栄	藝術公論	35	年譜		ソ カ ロ (埼玉 県立 近代美 術館ニ ュース)	30
(ツ)				「胡瓜図」(土田麦僊)		美術の窓	95
塚越仁慈/スケッチ ・オブ・スペイン	編集部(イ ンタビュ ー・構成)	月刊美術	174	彫刻の朝倉賞、松戸 の土屋公雄氏に決定		新美術新聞	581
夢幻燈籠①〜⑨(塚 原介山)	白崎 秀雄	美術の窓	87〜95	第3回朝倉文夫賞、 土屋公雄氏に決定		美術の窓	95
塚本張夫	嶋田 三郎	芸術公論	35	中原悌二郎賞に土屋 武氏	土屋 礼一	〃	94
塚本張夫	清水 光夫	〃	38	映画アンケート回答 <「映画と絵画」>	〃	〃	〃
				「ノスタルジア」をみ る<「映画と絵画」>		〃	〃
				「雲湧く」土屋礼一		〃	91
				土屋亮	嶋田 三郎	藝術公論	36

対談・津野実一水上 杏平		〃	40	寺内萬治郎先生とモ デル<日本の裸婦大 図鑑>	浅尾 丁策	美術の窓	93
角田泰造	嶋田 三郎	〃	39	寺坂初子	藤井 雅実	藝術公論	35
京都まるごと美術館 116 坪井明日香		太 陽	344	一九八九年、五月 (寺田政明)	寺田 農	寺田政明 展 図 録 (板橋区立 美術館)	
津森千里		AXIS	37	寺田政明君の思い出	古沢 岩美	〃	
審査員所感<第5回 銀座大賞展決定>	鶴岡 義雄	美術の窓	93	寺田政明の世界	三木 多聞	〃	
素晴らしき風景の中 の美術館<佐久市立 近代美術館を訪れ て>	〃	新美術新 聞	574	寺田政明の遺作、板 橋の美術館へ		三 彩	512
鶴身幸男	藤井 雅実	藝術公論	39	寺田真由美		AXIS	37
(テ)				寺原芳彦<クリエ ィブ・トレンズ>		〃	35
千利久<美を語る 18>	勅使河原宏	アート・ トップ	114	照井昌子	藤井 雅実	藝術公論	39
竹のヴォルテージ勅 使河原宏+レオ・ キャステリ インタ ビュー	梁瀬薫(イ ンタヴュー ン)	美術手帖	625	(ト)			
「鉄腕アトム」—作品 解釈のための試論 (手塚治虫)	近藤 幸夫	手塚治虫 展 図 録 (東京国 立近代美 術館)		土井利方	嶋田 三郎	藝術公論	36
手塚治虫—ひとつの 二重性	本江 邦夫	〃		知性と哀愁に薫る花 —土井俊泰	安井 収蔵	美術の窓	92
手塚治虫を語る	小野 耕世	アート・ トップ	118	土井白亭	嶋田 三郎	藝術公論	36
手塚治虫を語る	久里 洋二	〃	〃	土井六郎	藤井 雅実	〃	37
特集・東京近美に登 場する「手塚治虫展」	山口 昌男 佐藤 忠男 清水 勲 具智英 湯本 蒙一	月刊ギャ ラリー	63	戸出喜信・いっそう 濃密になった構成と 明快なリズム	植村鷹千代	月刊美術	181
手塚治虫の願い	手塚 悦子	現代の眼	428	東京工作クラブ<イ ラストレーション九 〇年代の序曲>		デザインの 現場	39
手塚治虫の不思議	萩尾 望都	〃	〃	東郷青児を偲ぶ会が 開かれる		アート トップ	117
若き日の手塚さん	馬場のぼる	〃	〃	東郷青児先生を偲ぶ 会開かれる		美術の窓	91
頂上一步手前(手塚 治虫)	やなせたかし	〃	〃	忘れえぬ刻	堂本 元次	新美術新 聞	577
道はチョット違うが 同期の桜(手塚治虫)	加藤 芳郎	〃	429	遠山幸男・氣韻生動 の空気感をもとめて	(編 集 部)	月刊美術	176
アトムの足が太いわ け	斎藤 次郎	〃	〃	都賀隆宏<クリエ ィブ・トレンズ>		AXIS	35
手塚治虫の原稿につ いて	森 晴路	〃	〃	富樫克彦<クリエ ィブ・トレンズ>		〃	34
小特集/東京国立近 代美術館での大回顧 展にみる手塚治虫		美術手帖	627	素顔の先生たち 足 だけ見えた神泉先生 (徳岡神泉)	内山 有造	回想の好 遊展図録 (内山画 廊)	
裸の手塚治虫	野々村文宏			慶喜随想	河合 重子	徳川慶喜 とその時 代展図録 (上野松 坂屋)	
手塚治虫を解剖す る	布施 英利			近代日本の幕開けと 徳川慶喜	小西 四郎	〃	
第9回日本美術院奨 学金(前田青邨賞)受 賞者決定—手塚雄二		美術の窓	93	文化史の中の徳川慶 喜	山梨絵美子	〃	
日本美術院奨学金、 手塚雄二氏へ		新美術新 聞	575	徳川慶喜の油絵(前 編)(後編)<文明開 化の間に一幕末・明 治の画家たち(5)>	〃	三 彩	515、516

とくだあきらく版画 家Who's Who>	版画藝術	68					富岡鉄斎 展 図 録 (ユーロ バリア89 ジャパン 参加、美術 館)
特集・ゼロの地平を 見つめ続ける裸の徳 田泰清と新解釈VI- SION	徳田 泰清	Art '90	131		鉄斎の生涯と画業の 特色	金沢 弘	
魂の時代へむけて 新解釈という意識 の磁場・心という 名の宇宙から 造化への想いを胸 に正着の場を探し て・・・ 無為 新解釈VISION 心の旅路					「表面の深さ」につい てー富田 潤の世界		AXIS 36
無為 VISION in 徳 田泰清 I、II	〃	月刊美術	182、183		富田峰雲	水上 杏平	藝術公論 35
「無為」の美術概念設 定につき進む徳田泰 清氏に聞く／日本美 術の文脈を探る／呉 羽ノートの新解釈 トーク・EXTRA>	編集部(聞 き手)	〃	181		富田峰雲	嶋田 三郎	〃 37
作家探訪・土佐尚子 <メディア・ア- ト>		月刊ギャ ラリー	58		富永静	川澄 吉広	〃 40
戸田寛	川澄 吉広	藝術公論	40		富永直樹	対談 富永 鈴木	直樹 進 アート・ トップ 119
戸田みつき	水上 杏平	〃	37		富永直樹・多彩、多 岐にわたる約60年の 制作活動	(編 集 部)	月刊美術 181
都鳥英喜<房総の作 家素描・その76>	前川 公秀	房総の美 術史	81		富永直樹氏、長崎県 名誉県民に		新美術新 聞 564
忘れえぬ刻	利根川光人	新美術新 聞	582		ロンドンの青春：前 後一白瀧幾之助・南 薫造、富本憲吉の留 学時代を中心にー	熊田 司	ロンドンの 青春：前 後展図 録(ふく やま美術 館)
逆流する現実への旅	殿敷 侃	潮流(下 関市立美 術館)	24		資料(富本憲吉)	熊田 司編	〃
墨とイタリア人	鳥羽 郁世	アート・ トップ	117		友川かずきー狂奔す るイメージ画<作家 このごろ>		アート・ トップ 116
鳥羽鏖一<クリエイ ティブ・トレンド>		AXIS	34		友田智恵・独得な精 緻な情感表現と色彩	(編 集 部)	月刊美術 180
瞬間のかたち 戸張 孤雁 覚書(一)~(五)	岡田 隆彦	繪	312~316		友永基美子	嶋田 三郎	藝術公論 36
書と箱書(富岡鉄斎)	野中 吟雪	書と箱書 展 図 録 (鉄斎美 術館)			友成晴雄	川澄 吉広	〃 〃
名幅百三十撰に寄せ て(鉄斎)	内山 武夫	名幅百三 十撰展図 録(鉄斎 美術館)			友松昭子	清水 光夫	〃 38
鉄斎の贋作について	前田 博司	真贋展図 録(富岡 鉄斎美術 館)			写真リアリズムの先 駆 土門拳氏死去		美術の窓 96
鉄斎と中国故事画	鶴田 武良	中国故事 を 画 (鉄斎美 術館)			木の作家を訪ねて ⑧ 戸谷成雄		氷 華 26
					宇宙感覚のデザイン をする 豊久将三		AXIS 35
					私の思う具象画<具 象画の最前線>	豊福 知徳	芸術新潮 41-3
					この三人を抱えて从 展は今<中村正義、 三上誠、山下菊二>	座談会 富山 木村 田島 平賀 星野 結城	好子 昭平 征三 敬吾 栄三
					評判記にみる初期鳥 居派の様相(鳥居清 光)	浅野 秀剛	鳥居派三 百年と九 代目清光 展 図 録 (銀座松 坂屋)

鳥居家九代目鳥居清光さんのこと	有光 次郎	〃		中島千波／父・清之の遺志を継いだ三溪園の襖絵完成	(編 集 部)	月刊美術	179
鳥居派の絵馬と絵看板	菊地 明	〃		中島信子	水上 杏平	藝術公論	37
鳥居家代々の画業	鈴木 浩平	〃		中島宏・現代青磁の新しい試み	田中 幸人	月刊美術	182
鳥居家明治・大正・昭和	戸板 康二	〃		中島不二夫	川澄 吉広	藝術公論	35
鳥山玲のミニチュール／言葉を誘う絵	F	Art '90	130	マドリッド便り	中島 義行	アート・トップ	119
(ナ)				より繊細な情感をみせて一中島義行の近作	中野 中	〃	〃
内藤英治		AXIS	37	メッセージ・中島君のこと(中島義行)	伊藤 悌三	〃	〃
夏の終わりに想う<第75回院展一作者の言葉>	内藤 和子	三 彩	517	永瀬義郎の初期木版画を再現発行<いま創作版画が面白い!>		美術の窓	96
内藤こずえ<平成元年後期の美術賞とその作品>	インタビュ・編集部	月刊美術	172	長富博子	水上 杏平	藝術公論	38
直原玉青	嶋田 三郎	藝術公論	36、38	永沼徹<クリエイティブ・トレنز>		AXIS	35
永井一正<The World Masters:5>		アイデア	223	中瀬兼治、奥伸之<クリエイティブ・トレنز>		〃	〃
制約を乗り越えて一木村秀樹と永井一正<版画時評>	小川 正隆	版画藝術	70	中野常吉	嶋田 三郎	藝術公論	39
永井研治<版画家Who's Who>		版画藝術	68	4元立体『◎4』・中野正次		〃	〃
永井吐無の画業と作風	植村鷹千代	アート・トップ	119	一期一会・中野嘉之	中野 嘉之 宮下 夏生 (対談)	月刊美術	178
永井寿美子	藤井 雅実	藝術公論	40	中野嘉之<私のアルバム③>		美術の窓	89
中出那智子	清水 光夫	〃	38	中野嘉之の風	川口 直宜	アート・トップ	115
中出那智子	川澄 吉広	〃	40	中島一字	水上 杏平	藝術公論	38
長岡秀星・新たな時空間トラベル	(編 集 部)	月刊美術	180	永畑風人<版画家Who's Who>		版画藝術	70
中神英臣	嶋田 三郎	藝術公論	35~38	座談会 中西大沼 勝太郎 大沼 映夫 萩 具定 小野 章三 島田 日野耕之 野の森美術館大賞展7年の歩み	三 彩	509	
中川愛子	〃	〃	39	中馬泰文「六月の金魚鉢」	高橋 亨	日本美術工芸	625
中川次夫	川澄 吉広	〃	36	特集・中畑岬人		アート・トップ	115
中岸悠喜子	〃	〃	37	優駿憧憬	対談 中畑 岬人 宮本 輝		
「侘が画面に入れろというので・・・」中佐藤滋<当世洋画家気質>		美術の窓	97	駿馬讃歌のロマンチズム	植村鷹千代		
中島一実	〃	藝術公論	38	評伝中畑岬人一躍動する競争馬を追いつけて	田中 穰		
中島邦夫<クリエイティブ・トレنز>		AXIS	35				
中島喬／奥多摩に住む陶芸家<カメラ散歩>		目の眼	160				
中島智恵	藤井 雅実	藝術公論	37				
ブルージュ市「現代日本画展」を訪れて	中島 千波	新美術新聞	557				
中島千波一本物の技術に支えられた感性	対談 中島 千波 川口 直宜	アート・トップ	117				

馬事文化の担い 手、中畑さんへ 年譜	澤邊 守								アサヒグ ラフ別冊 美術特集 日本編	63
中浜正	藤井 雅実	藝術公論	38							
中林影		AXIS	36							
「ファルマコン'90」 をめぐって	座談会 中原 浩夫 小林 康夫 石原 友明 関口 敦仁 原口 典之	みづゑ	955							
ノスタルジアー反ノ スタルジアー中原浩 大の新作における批 評の返礼	上田 高弘	美術手帖	623							
道北の美術⑤旭川の 中原悌二郎 2		氷 華	24							
第3回異歩騎会一中 路融人・室井東志生 ・大矢紀	(編 集 部)	月刊美術	182							
中路融人「富士」		美術の窓	90							
ディテールとメディ ウムが「暗闇で飛躍」 する時・(中村功)	早見 堯	中村功展 図録(ヒ ノギャラ リー)								
中村岳陵の芸術	河北 倫明	中村岳陵 展 図録 (そごう 美術館)								
中村岳陵における色 彩と線描「牡鹿啼 く」と「鉢かづき草 紙」を中心にー	玉蟲 玲子	〃								
父・岳陵生誕百年記 念展に寄せて	中村 溪男	〃								
ロケーション	中村 一美	中村一美 展 図録 (南天子 画廊)								
中村研一・生きている 記念美術館<美術 記者が目撃した「戦 後画壇百物語」一第 八十三回>	田中 穰	月刊美術	176							
中村研一―深淵なる 明暗<近代アカデミ ズムの系譜(2)>	岡部 昌幸	三 彩	516							
構成とは、作家の思 想であるー形象の作 家・中村順平の足跡	網戸 武夫	日本の眼 と空間展 図録(セ ゾン美術 館)								
日本洋画の青春期一 中村彝とその時代一	金原 宏行	近代洋画 の青春展 図録(常 葉美術 館)								
アトリエの画家一中 村彝の新宿時代一	原田 敬子	大正期美 術の煌き 展 図録 (宮城県 美術館)								
中村彝										
「中村彝の芸術」凛 然、気魄の画家	匠 秀夫									
作品説明	岡部 幹夫 金原 宏行									
中村彝、アリアリ と	曾宮 一念									
ツネさんの思い出 アルバム	鈴木 良三									
年譜	土方 明司									
タッキューといえ ば中村貞以ー世界選 手権のポスターに「待 つ宵」	(武)	新美術新 聞	575							
中村貞二	嶋田 三郎	藝術公論	38							
自由画のまま	中村 哲	繪	316							
中村俊夫	川澄 吉広	〃	35							
中村隼人	〃	〃	〃							
衣<雲錦抄>	中村 弘子	西陣グラ フ	402							
食<雲錦抄>	〃	〃	404							
住<雲錦抄>	〃	〃	405							
町<雲錦抄>	〃	〃	406							
庭<雲錦抄>	〃	〃	407							
室<雲錦抄>	〃	〃	408							
中村真木<クリエイ ティブ・トレンズ>		AXIS	34							
人形の裏側に潜むも の<中村正義につい て>	大野 俊治	第16回从 展 図録 (東京都 美術館)								
この三人を抱えて从 展は今<中村正義、 三上誠、山下菊二>	座談会 木村 昭平 田島 征三 富山 妙子 平賀 敬吾 星野 真三 結城 栄三	〃								
中村美知生<版画家 Who's Who>		版画藝術	69							
明日の造形作家⑩中 本一彦	福永 重樹	日本美術 工芸	621							
歌と詩のステージに 本物の絵画が出現! (中本誠司)		美術の窓	96							
光譜(スペクトラム) <オリジナル版画制 作記>	中山 隆右	版画藝術	69							
中山隆右<2001年の アーティスト>		美術の窓	92							
中山正“祈りの絵” の華麗な装飾世界	室伏 哲郎	月刊美術	172							
再び草創当時の情熱 を	中山 忠彦	アート・ トップ	117							

中山忠彦<私のアル バム③>		美術の窓	86	西田絵美		AXIS	36
中山 雅道		AXIS	36	西田俊英<私のアル バム③>		美術の窓	90
長良川追想<特集・ 加藤栄三>	長縄 士郎	三 彩	510	西村功	嶋田 三郎	藝術公論	37
流政之「ムシャブル イ」	高橋 亨	日本美術 工芸	622	西村正次・ヨーロッ パの空と海と風の色	編集部(イ ンタビュー ・構成)	月刊美術	183
「泳」<第45回春の院 展一作者の言葉>	那波多目功 一	三 彩	512	西村義富	水上 杏平	藝術公論	35
「月輪」<第75回院展 一作者の言葉>	〃	〃	517	忘れえぬ刻	西村 龍介	新美術新 聞	567
日本的油絵を考える 一鍋井克之の場合を 通して一	西田 桐子	神戸大学 文学部芸 術学芸会	4	西村龍介・心をゆる がす画品の世界	編集部(イ ンタビュー ・構成)	月刊美術	176
このひと、このセリ フ	並河 万里	新美術新 聞	562	西村龍介一絵画のう ら側	武田 厚	美術の窓	89
四季の訪れ	奈良 久彌	繪	314	「湖上の館」西村龍介		〃	〃
奈良岡正夫	藤井 雅実	藝術公論	36	西本剛己／治癒と蘇 生 <Studio&Tec- hnique>		美術手帖	622
奈良岡正夫<作家と アトリエ⑧>		〃	38				
追悼<奥村土牛追悼 文集>	梶原 健二	三 彩	518	(ヌ)			
梶原健三を周って	瀧 悌三	梶原健三 展 図 録 (日 動 画 廊)		沼沢仁<作家このご ろ>		アート・ トップ	114
成瀬如子<クリエイ ティブ・トレンド>		AXIS	35	沼田晏宏一新しい花 鳥画の担い手として	編集部(イ ンタビュー ・構成)	月刊美術	173
成宮久美子	嶋田 三郎	藝術公論	36、37	沼田稔夫	藤井 雅実	藝術公論	37
南東敏子	藤井 雅実	〃	38				
自由奔放対談・来し 方行く末	難波香久三 古沢 岩美	古沢岩美 美術館月 報	185	(ノ)			
生と死とロマンティ シズムー難波田龍起 の内的ヴィジョンー	佐藤 友哉	難波田龍 起新展 図録(ギ ャラリー ・とこ ろ)		対談・能仲ヤツラー 林紀一郎		〃	39
難波田龍起<具象画 の最前線・かたちを 越えて心を見る>		芸術新潮	41-3	20世紀の美術とデザ インにおける日本の 伝統の融和:イサム ・ノグチ 八木一 夫、白井晟一	バート・ ウィンザー	日本の眼 と空間展 図録(セ ゾン美術 館)	
収蔵作品から 難波 田龍起「水の上」		氷 華	24	話題・イサム・ノグ チの遺作		Art'90	130
(二)				タイム・アンド・ スペースの誕生	安斎 重男		
自然との対話	西 真三郎	繪	319	イサム・ノグチと 共に	和泉 正敏		
オールド・バーの心 を心として描くー西 岡一郎さん	安井 収蔵	美術の窓	86	野口真里		AXIS	36
キワニス文化賞に西 岡常一氏		新美術新 聞	583	野沢秀典	水上 杏平	藝術公論	37
束の間の淋しい幻影 (西島千春)	岡田 隆彦	西島千春 展 図 録 (東 邦 画 廊)		野沢秀典	藤井 雅実	〃	38
				大正時代が生んだ “写真文化人”野島 康三<フットライト 日本の写真>	飯沢耕太郎	芸術新潮	41-7
				創作版画の草分け・ 前田藤四郎さんを悼 む	野尻 弘	連盟ニ ュース(日 本美術家 連盟)	333
				野末真未		AXIS	37

私と劉生一静物画の画家	野田 弘志	アート・トップ	118
初めてドクロを描く。それは“死を考える”ことでもある<作家と作品>	野田 弘志	月刊ギャラリー	65
野田弘志	篠原 弘	アート・トップ	119
ベルギーで野田弘志展開催<世界美術情報>	高平 隆	藝術公論	40
ジョセフ・コーネルの謎<特集ジョセフ・コーネル>	野中 ユリ	みづゑ	954
池袋モンパルナス<記憶を旅する>	野見山暁治	チャイム銀座	119
このひと、このセリフ	野見山暁治	新美術新聞	568
野見山暁治(前・後編)<Artist Spirits ⑤、⑥>		月刊ギャラリー	64,65
野見山暁治<秋山庄太郎の[現代日本の作家たち]>	秋山庄太郎	月刊美術	180
野見山暁治(私のアルバム④)>		美術の窓	94
コスモ・クロノグラフィ	野村 仁	現代の眼	433
グローバルな視点で新時代の日本画をめざす(対談)	野村 義昭 鈴木 進	月刊美術	173
群青のイタリア幻想曲・野村義昭展	森田 義之	Art' 90	130
受験の頃(野村義昭)	小島 和夫	アート・トップ	114
野村義昭	(編集 部)	〃	〃

(ハ)

反復と変化(範島庸二)	中原 佑介	範島庸二展 図録 (INAX ギャラリー-2)	
気配と硬度/範島庸二の絵画について	嶋崎 吉信	Art'90	132
思い出のCOMO	芳賀 力	古茂田守介展図録 (目黒区美術館)	
萩原萬壽吉	川澄 吉広	藝術公論	40
迫二郎<カメラ散歩>		目の眼	168
写真家の勝利、写真の敗北 Father フェザー橋口譲二	金子 隆一	太陽	349

橋田裕司		AXIS	36
羽柴正和・箔に反映される心情	編集部(聞き手)	月刊美術	181
橋本雅邦—その人と芸術	飯島 勇	アート・トップ	118
雅邦の“心持の美学”について	細野 正信	〃	〃
特集・橋本雅邦		三 彩	516
雅邦、日本画近代化の背景	細野 正信		
橋本雅邦—その生涯と画業	野地耕一郎		
年譜	濱中 真治		
橋本清	川澄 吉広	藝術公論	40
橋本廣吉	水上 杏平	〃	36
映画アンケート回答<「映画と絵画」>	橋本 博英	美術の窓	94
橋本不双入	川澄 吉広	藝術公論	37
蓮池植郎さん<大イタリヤ美術観光>		太陽	351
特集・蓮田修吾郎		アート・トップ	117

蓮田修吾郎特集によせて	河北 倫明		
巨大モニュメントへの道	対談 蓮田修吾郎 植村鷹千代		
	J・A・シュモール		
	ハインツ・シュビールマン		
	オットー・ヘルベルト・ハイエック		

MESSAGE

	マルチンスキー・デニングホフ夫妻		
	ウィルベルム・ロート		
	Dr.ティエロ・グラーフ=ブロックドルフ		
年譜			
エイボン芸術賞に長谷川逸子さん		新美術新聞	586
「永観」<第45回春の院展—作者の言葉>	長谷川青澄	三 彩	512
「月(石山)」<第75回院展—作者の言葉>	〃	〃	517
師表と仰いで<奥村土牛追悼文集>	〃	〃	518

長谷川三郎「星空の富士」	高田美規雄	天花(山口県立美術館ニュース)	46	浜田翠	嶋田 三郎	藝術公論	37
長谷川正義	藤井 雅実	藝術公論	40	浜西勝則<2001年のアーティスト>		美術の窓	97
長谷川良之助	水上 杏平	〃	35	KAJIMA彫刻コンクール、大賞は濱野邦昭氏に		新美術新聞	557
幡幸太郎	川澄 吉広	〃	38	早川光雄	嶋田 三郎	藝術公論	37
羽田二郎	水上 杏平	〃	39	レモンイエロー<色のことば21>	早川 良雄	チャイム銀座	116
ブルー・ジュ市「現代日本画展」を訪れて	畠中 光享	新美術新聞	557	早川義孝「北の森公園の夜」		美術の窓	96
服部正一郎夫婦で語る平成元年のあれこれ	服部正一郎 服部 美代	月刊美術	173	ブルー・ジュ市「現代日本画展」を訪れて	林 功	新美術新聞	557
服部正一郎―黒部平に新機軸	篠田 弘	アート・トップ	115	映画アンケート回答<「映画と絵画」>	林 敬二	美術の窓	94
服部直文<クリエイティブ・トレンズ>		AXIS	34	林敬二<作家このごろ>		アート・トップ	115
服部冬樹オリエンタリズム<写真の現在4>	山本 和弘	太 陽	352	林敬二	篠原 弘	〃	117
近未来NUDE①・服部冬樹<日本の裸婦大図鑑>		美術の窓	93	林敬二―イメージの造形世界		美術の窓	86
花村春曉	樋元 秀永	藝術公論	35	結末を望まない登場	林 孝彦	林孝彦展図録(ギャラリーユマニテ)	
馬場重臣	水上 杏平	〃	36	林武の思い出	中井 義郎	目の眼	165
馬場トミ子	藤井 雅実	〃	37	林忠赫<作家このごろ>		アート・トップ	115
馬場崎仁<クリエイティブ・トレンズ>		AXIS	34	このひと、このセリフ	林 忠彦	新美術新聞	567
浜口美和	水上 杏平	藝術公論	40	社会派の芸術写真(林忠彦)	秋山庄太郎	林忠彦50年写真総集展図録(横浜市民ギャラリー)	
銅版の彫刻家―浜口陽三の軌跡	清水 敏男	浜口陽三展図録(東京都庭園美術館)		人間に注がれた眼ざし(林忠彦)	伊藤 逸平	〃	
浜口陽三のメゾチント―その歴史的、技術的パースペクティヴ	キャロル・ワックス	〃		風俗リアリズム写真の完成者(林忠彦)	岡井 耀毅	〃	
メゾチントの巨匠・浜口陽三展―豊潤の刻―に寄せて		大分県立美術館云々	52	茶人の眼差しのように(林忠彦)	重森 弘淹	〃	
益子焼、第二の古里解体される―浜田庄司宅移築		三 彩	509	魔法のレンズ(林忠彦)	瀬戸内寂聴	〃	
混迷の中の美術界	座談会 濱田伊藤加藤鈴木高田福王真部	〃	508	陰翳の美を写す(林忠彦)	千 宋室	〃	
奥村土牛先生追悼<奥村土牛追悼文集>	濱田 台兒	〃	518	林忠彦が語りかける	細川 護貞	〃	
浜田泰介・精力的に日本全土の風景に挑む	(編集部)	月刊美術	182	林英敬	嶋田 三郎	藝術公論	36
				林夢花<クリエイティブ・トレンズ>		AXIS	34
				林康夫―外国との共通語・作品<作家このごろ>		アート・トップ	116
				塀と壁	速水 史朗	目の眼	160
				扉の詩	原 秀一	〃	166

平成2年定期刊行物所載文献(作ハ〜ヒ)

原尚くクリエイティブ・トレンドズ>	AXIS	35	
原雅幸・二年の歳月をかけ完成させた大作「秋韻」を中心に	(編集部) 月刊美術	181	
洋画を革新する原雅幸	村瀬 雅夫 三 彩	519	
「ファルマコン'90」をめぐって	座談会 原口典之 小林康夫 石原友明 関口敦仁 中原浩大	みづゑ	955
原田孝	藤井 雅実 藝術公論	40	
(ヒ)			
故吉岡堅二氏弔詞	稗田 一穂 連盟ニュース(日本美術家連盟)	334	
稗田一穂「月影の道」	田中日佐夫 新美術新聞	589	
日垣明貫	藤井 雅実 藝術公論	36	
追悼く奥村土牛追悼文集>	東山 魁夷 三 彩	518	
信州との出会いー東山魁夷インタビュー	アート・トップ	117	
東山魁夷における人と自然1, 2	佐々木 徹 美術手帖	628, 629	
東独公害治療のため東山画伯版画収益を提供	美術の窓	96	
永遠の遍歴従弟ー東山魁夷氏に聞く	新美術新聞	566	
東山魁夷「たにま」	田中日佐夫	574	
ヒキタクニオ トーキョーXシティ<イラストレーション九〇年代への序曲>	デザインの現場	39	
疋田孝夫	水上 杏平 藝術公論	35	
都市を覚醒させる樋口正一郎のインスタレーション	アイデア	223	
久原濤子	清水 光夫 藝術公論	37	
菱田春草「湖上釣舟」	水野 隆 ソカロ	30	
思い出の画帖から①創作と感動の日々から	日高 頼子 繪	312	
樹を見上げる人ー日高理恵子<新人>	斉藤 泰嘉 Art'90	130	
日高理恵子/樹を見上げて<Studio & Technique>	美術手帖	631	

神戸文子・知的なる詩人	日野耕之祐 月刊美術	174	
日本の画壇は今ー上野の森美術館大賞展7年の歩み	座談会 日野耕之祐 大沼映夫 荻太郎 三 彩 小野具定 島田三章 中西勝	509	
日野耕之祐<秋山庄太郎の「現代日本の作家たち」>	秋山庄太郎 月刊美術	178	
HetH「Symmetry/Cemetery」(兵藤忠明)	山本 和弘 HetH 展図録(細見画廊)		
平井慶蔵	樋元 秀永 藝術公論	53	
HetH「Symmetry/Cemetery」(平井武人)	山本 和弘 HetH 展図録(細見画廊)		
平岩郁郎	水上 杏平 藝術公論	35	
平岩郁郎	〃 〃	37	
わが廓ばなし	平賀 敬 平賀敬新作展(東邦画廊)		
この三人を抱えて从展は今<中村正義、三上誠、山下菊二>	座談会 平賀敬 敬 木村昭平 田島三子 富田征三 富山妙子 星野五三 結城栄三	第16回从展図録(東京都美術館)	
平賀敬く作家たちのブレイク・タイム>	富田 芳和 新美術新聞	577	
平田敬一<クリエイティブ・トレンドズ>	AXIS	34	
創作版画の曙<版画の国日本(一)>	平塚 運一 版画藝術	69	
創作版画の曙(続)<版画の国日本(二)>	〃 〃	70	
平野教道	嶋田 三郎 藝術公論	37	
平野龍石	藤井 雅実 〃 〃		
平野遼氏に聞く	繪	318	
平林克之	川澄 吉広 藝術公論	37	
平林克之	藤井 雅実 〃	39	
映画アンケート回答<「映画と絵画」>	平松 礼二 美術の窓	94	
画家VS映画監督・対談平松礼二、小栗康平	対談 平松礼二 礼二 小栗康平 康平	〃	94
平松礼二<私のアルバム④>	〃	97	
平本雅信	水上 杏平 藝術公論	35	
いま日本画は海を超えて翔くーブルージュ「現代日本画展」	座談会 平山郁夫 高山辰雄 村瀬雅夫 浅木正勝	新美術新聞	557

このひと、このセリフ	平山 郁夫	〃	559
明日の造形作家・廣重明	福永 重樹	日本美術工芸	619
広末佳代子	嶋田 三郎	藝術公論	39
広瀬ひさ子	藤井 雅実	〃	40

(フ)

映画アンケート回答 ＜「映画と絵画」＞	深井 隆	美術の窓	94
深尾庄介		東京造形大学雑誌 6B	6
深尾哲夫	嶋田 三郎	藝術公論	39
版画対談われらみな おろかなり	深澤 幸雄 吹田 文明	版画藝術	68
下町気質の銅版師 ＜版画対談＞	深澤 幸雄 岡本 省吾	〃	69
古代びとのうたが聴 える＜版画対談＞	深澤 幸雄 栗山 茂	〃	70
薬師寺中門仁王像彩 色について	福井 爽人	アート・ トップ	118
福井真一なぜ女性を 描くのか＜イラスト レーション九〇年代 への序曲＞		デザインの 現場	39
福井拓也	藤井 雅実	藝術公論	39
混迷の中の美術界	座談会 福王寺法林 伊藤清水 加藤東一 鈴木進 高田誠 眞部眞生	三 彩	508
土牛先生＜奥村土牛 追悼文集＞	福王寺法林	〃	518
忘れえぬ刻	〃	新美術新 聞	586
福岡通男＜平成元年 後期の美術賞とその 作品＞	インタビ ュー・編集部	月刊美術	172
古典技法で描く。注 目の作家、福岡通男 氏インタビュー		美術の窓	97
福沢春子	嶋田 三郎	藝術公論	37
福島和	藤井 雅実	〃	35
福島久子	水上 杏平	〃	37
福島久子	清水 光夫	〃	39
ザ・トリック	福田 繁雄	アイデア	218〜223
福田博司	藤井 雅実	藝術公論	40

福田美蘭 評	山根 康愛	1st、北 九州ビ ンナー 展 図録 (北九州 市立美術 館)	
キーワードは「同時 代性」福田美蘭＜当 性洋画家気質＞		美術の窓	97
追悼 福留章太	杉全 直	福留章太 遺作展図 録(倉吉 博物館)	
福留章太画伯を偲ぶ	名越 勉	〃	
故福留章太氏を語る	張替 正次	〃	
福留章太の画業	前田 明範	〃	
福満よさ美	嶋田 三郎	藝術公論	38
藤居重子	水上 杏平	〃	36
I A A ネパール代表 マヌジ・ミシュラ氏 訪問	藤江幾太郎	連盟ニ ュース(日 本美術家 連盟)	331
藤島武二 藤島武二の芸術 大きな迂迴で遂げ た東洋回帰	陰里 鉄郎	アサヒグ ラフ別冊 美術特集 日本編65	1990—11
作品解説	東 俊郎	〃	〃
“蝶と先生”	猪熊弦一郎	〃	〃
「黒扇」その他	小堀 杏奴	〃	〃
アルバム			
年譜	高波真知子		
試論・明治三十年代 の洋画と日本画―藤 島武二＜天平の面 影＞をめぐる	堀 元彰	三 彩	514
オーストラリアに招 かれ野外彫刻を制作 する大地の作家藤田 昭子さん	(川)	新美術新 聞	576
忘れえぬ刻	藤田 喬平	〃	571
人と芸術・藤田喬平 「虹彩」と戦後工芸― ガラス作家・藤田喬 平の軌跡	金子 賢治	月刊美術	180
藤田潤・自然体から 生まれる奔放なガラ ス造形の魅力＜今月 のこの作家・この作 品＞	(編 集 部)	〃	182
藤田嗣治＜版画デー タファイル＞		美術の窓	95
藤田嗣治＜ギャラリ ー・トークから③＞	井内佳津恵	ろびい (北海道 立近代美 術館)	

藤田実とイラストレーション	八尾 武郎	アイデア	222	文田善治	水上 杏平	藝術公論	38
藤角礼子	川澄 吉広	藝術公論	38	部矢百合子	"	"	36
藤浪理恵子一樹のように立つ	(編集部)	版画藝術	69	部矢百合子	藤井 雅実	"	40
ウィリアム・レイサムは、形をつくるのではなく、形をつくる木を植えたんだ	藤幡 正樹	ウィリアム・レイサム展図録(O美術館)		古井陸児	川澄 吉広	"	35
藤平伸作「鳥たちの歌」	福永 重樹	視 る	280	夢倉⑥⑦⑧	古沢 岩美	古沢岩美美術館月報	
藤村錦嶺	水上 杏平	藝術公論	38	開高健昇天す			174
ガラスに似た純金の都ーマコト・フジムラくはくの空想コレクション第140話>	秋山 和歩	月刊美術	174	夢 枕			175
忘れえぬ刻	藤本 能道	新美術新聞	558	緯 名			176
藤山ハン		太 陽	351	悲 愴			177
「浸透型マチエール」の極性(藤原志保)	たにあらた	藤原志保展図録(鎌倉画廊)		桜・鶯・筍			178
11年振りに写真展を開催した藤原新也さん	(武)	新美術新聞	589	画架物語			179
「蓮華幻想」(しらべ)<第45回春の院展一作者の言葉>	布施 伸介	三 彩	512	仙人			180
「知味幻想(浄)」<第75回院展一作者の言葉>	"	"	517	喫茶去1〜5	古沢 岩美	古沢岩美美術館月報	
二名ノリ子<Artist Spirits③>		月刊ギャラリー	62	茶			181
絵にならない空間の中で	二見恵美子	アート・トップ	119	寺田政明君の思い出			182
船木棗月	水上 杏平	藝術公論	36	詩人への軍事郵便			183
明日の造形作家⑤舟串盛雄	福永 重樹	日本美術工芸	618	地獄極楽			184
サンパウロ・ビエンナーレに出品して<作家TALK⑫>	舟越 桂	月刊ギャラリー	57	忘却の時			185
このひと、このセリフ	"	新美術新聞	565	自由奔放対談		"	
私の近況報告	舟越 保武	連盟ニュース(日本美術家連盟)	331	至言無頼②、③	室伏 哲郎 古沢 岩美		174、175
舟谷進	嶋田 三郎	藝術公論	40	陶器由来①、②	加藤 重高 古沢 岩美		176、177
船橋芳瑤	"	"	38	半生を語る①〜③	小林ドンゲ 古沢 岩美		178〜180
夢・幻・妖／おんな美の三態／金森幸司十谷川泰宏+舟山一男	虹川 宏倫	月刊美術	183	来し方行く末	難波香久三 古沢 岩美		185
				美と醜と(古沢岩美)	窪田 般彌	"	184
				古沢岩美論	瀬木 慎一	"	"
				古沢を語る	吉井 忠	"	"
				古谷博子<版画家who's who>		版画藝術	70
				古屋苦仁<クリエティブ・トレنز>		AXIS	35
					(木)		
				無限宇宙の記述一星崎孝之助の画業をめぐって(星崎孝之助)	鶴岡 善久	星崎孝之助油彩新作展図録(東邦画廊)	
				開かれた空間を築く(保科豊巳)	中村 英樹	保科豊巳展図録(ギャラリーナッカ)	

この三人を抱えて展は今中村正義、三上誠、山下菊二	座談会 星野真吾 木村昭三 田島征子 富山三子 平賀敬三 結城栄三	第16回从 展図録 (東京都 美術館)		宇宙創造への讃歌 (前田常作)	梅原 猛	前田常作 展図録 (目黒区 美術館)		
星野真吾の人拓画について	八百山 登	福井県立 美術館	5	前田常作に聞く一曼 茶羅への旅一	聞きて 加藤 貞雄	〃		
星野ふき	水上 杏平	藝術公論	38	前田青邨の作品、芸 大へ		三 彩	513	
星野麻紀	嶋田 三郎	〃	36	前田青邨画伯の作品 が芸大に寄贈される		美術の窓	91	
星野麻紀	森村 一	〃	39	故前田青邨画伯の作 品など夫人が芸大へ 寄贈		新美術新 聞	570	
星野雅秋・天平美人 から大正ロマンティ シズムまで	安井 収蔵	月刊美術	175	創作版画の草分け・ 前田藤四郎さんを悼 む	野尻 弘	連盟ニ ース(日 本美術家 連盟)	333	
細川進	清水 光夫	藝術公論	38	イメージのままの自 由な色とモチーフ		太 陽	346	
細谷玉江	水上 杏平	〃	〃	前田正博				
コレクション＜ブ ラッツア＞	堀 晃	美術館連 絡協議会 会報	26	前田昌良		東京造形 大学雑誌 6 B	6	
荒野に生きる人間愛 一堀研さんの新作に 寄せて	安井 収蔵	堀研展図 録(日動 画廊)		なみのなかなるなみ のいろ	前田 守一	版画藝術	69	
明日の造形作家 堀 香子	福永 重樹	日本美術 工芸	627	前田要治「無題」	高橋 亨	日本美術 工芸	619	
解釈の魔＜新美術時 評＞	堀 浩哉	新美術新 聞	558	前本利彦一密月／月 下に開く密やかな美 世界	(編 集 部)	月刊美術	183	
アパルトヘイト否！ のエネルギー＜新美 術時評＞	〃	〃	561	牧ハルナ	藤井 雅実	藝術公論	38	
“虚”としての日本人 ＜新美術時評＞	〃	〃	564	建築家の自画像＜現 代建築の冒険＞		太 陽	349	
堀杯弥	藤井 雅実	藝術公論	39	横文彦				
このひと、このセリ フ	堀内 正和	新美術新 聞	564	牧島明星	水上 杏平	藝術公論	35	
堀江豊生	水上 杏平	藝術公論	37	新世紀の巨人プレイ ク	馬越 陽子	アート・ トップ	119	
本田貞	藤井 雅実	〃	36	朱葉会とわたし	真砂 澄子	朱葉会小 史		
連立展時代の思い出	本目 勇市	朱葉会小 史		増井信夫	嶋田 三郎	藝術公論	36	
(マ)				増島豊治／伊・リア ノ村に20年、歓喜の 画集	(編 集 部)	月刊美術	180	
前島秀章・削って膨 らませる愛とユーモ ア	ワシオ・ト シヒコ	月刊美術	174	増住一郎		AXIS	36	
前田茂人	藤井 雅実	藝術公論	37	増田聡子評	山根 康愛	1st. 北 九州ビエ ンナーレ 展図録 (北九州 市立美術 館)		
斎藤茂男・心象への 呪術	前田 常作	月刊美術	181	もう一つの「原爆の 図」のリアリティ、 “ヒロシマ、シリー ズ”に賭ける増田勉	ワシオ・ト シヒコ	アート・ トップ	119	
「西国巡礼シリーズ」 を語る	前田 常作 丸山 尚一	三 彩	513	常光常徳一光と香の 画世界	米倉 守	増田常徳 新作展カ タログ (日動画 廊)		
所 感	前田 常作	第33回安 井賞展図 録(セゾ ン美術 館)						

町田和子<クリエイティブ・トレンド>		AXIS	34	略年譜			
松井民雄	川澄 吉広	藝術公論	37	松林桂月遺稿集・桜雲洞随録(一)~(五)	松林清風編	〃	515~519
松井智恵<一九九〇年・第44回ヴェネツィア・ビエンナーレのJAPANESE・ARTISTS>	吉岡 留美 (インタヴュー・テキスト)	美術手帖	624	松原健<Artist Spirits⑧>		月刊ギャラリー	67
鼎談・波と火と光	松井 守男 中村 英樹 マリオン・ゼッテコルン	Art'90	131	松原賢・透明な感性への憧れ	(編集部)	月刊美術	183
松井ヨシアキ・小動物に寄せる素朴な愛情と造形	安井 収蔵	月刊美術	181	松原龍夫・絵のあり様を示す「視覚的遊び」	編集部(インタビュー・構成)	〃	176
どこに転っていくかいつも解らない松井ヨシアキ<当世洋画家気質>		美術の窓	97	松原松造先生に聞く		碌山美術館報	11
松浦美月	川澄 吉広	藝術公論	38	松見秀子	嶋田 三郎	藝術公論	37
松尾貞美	藤井 雅実	〃	40	松村外次郎さんを悼む	淀井 敏夫	連盟ニュース(日本美術家連盟)	334
「夜想譜」<第75回回展一作者の言葉>	松尾 敏男	三 彩	517	表紙絵作家・松本英一郎	山本 太郎	アートセンターN EWS	1990-3
土牛先生像<奥村土牛追悼文集>	〃	〃	518	退屈な風景一さくら<シリーズ、作家の言葉⑦>	松本英一郎	アートセンターN EWS	1990-4
ブルー・ジュ市「現代日本画展」を訪れて	〃	新美術新聞	557	松本英一郎<これからが僕の季節<作家のころ>		アート・トップ	117
松尾敏男「朝光のトレッド」	田中日佐夫	〃	571	松本英一郎<作家たちのブレイクタイム>	富田 芳和	新美術新聞	574
松岡映丘とその系譜	細野 正信	松岡映丘とその系譜展図録(姫路市立美術館)		生人形の魂・松本喜三郎<美術事始め>		芸術新潮	41-10
近代日本画における大和絵と映丘	佐藤 道信	姫路市立美術館だより	28	松本貞子	藤井 雅実	藝術公論	39
松岡政信	水上 杏平	藝術公論	38	神奈川県立近代美術館別館(松本竣介)コーナーの場合<コーナーズ・コーナー>	尾崎しんじ	美術の窓	95
思い出の画帖から②良平さんの鴨鍋	松樹 路人	繪	314	松本哲男<平成元年後期の美術賞とその作品>	インタビュー・編集部	月刊美術	172
選考に当って<オギサカ大賞展(洋画部門)決定>	松樹 路人	美術の窓	88	「富士」松本哲男		美術の窓	88
松樹路人<作家とアトリエ⑦>		藝術公論	37	歪んだ卵が孵化するとき	石井 太	松本雅之展図録(ギャラリーサージ)	
松樹路人・ひとつひとつが今日でした	(編集部)	月刊美術	182	純化した造形を求めて	対談 松本 竹内 小泉 勝一 智英	美術の窓	86
松下苓子		AXIS	36	松本勝「青柿」		〃	95
明日の造形作家・松島巖	福永 重樹	日本美術工芸	619	松本雄治・個性豊かでユニークな作品	(編集部)	月刊美術	182
消費税が国際文化交流の足を引っ張っているおかしい話	松島 靖	連盟ニュース(日本美術家連盟)	332	「羅浮仙」<第75回回展一作者の言葉>	真野 満	三 彩	517
特集・松林桂月		三 彩	514	奥村先生<奥村土牛追悼文集>	真野 満	〃	518
松林桂月とその画業	菊屋 吉生			ブラジル画壇の大御所/間部学/骨董に惹かれて	市田 幸治 インタヴュー	目の眼	164
桂月の遺稿より一作品について	松林清風編						

このひと、このセリフ	丸木 位里	新美術新聞	571	三国芳郎・点描で示したい優しい宇宙	藤田めぐみ(聞き手)	月刊美術	182
丸山讃三	嶋田 三郎	藝術公論	37	固められた情報	三島喜美代	三島喜美代展図録(INAXギャラリー2)	
	(ミ)			三島喜美代の新作	中原 佑介	〃	
三浦明範・自分なりの宗教観を表現	編集部(聞き手)	月刊美術	180	三島典東・線の走り<イラストレーション九〇年代の序曲>		デザインの現場	39
光により生と死の対比を表現する三浦明範<当世洋画家氣質>		美術の窓	97	世界に掲げる" Mizu Uフラッグ	ワシオ・トシヒコ	アート・トップ	114
三浦市太郎	藤井 雅実	藝術公論	40	ミズテツオ・瑞々しい旗、MIZUの旗	阿部 良	月刊美術	176
棲まわれた絵画(三上誠論説)	天野 一夫	三上誠展図録(O美術館)		水ともこ		AXIS	36
三上誠の生理と心理	木村 重信	〃		水野薫子<クリエイティブ・トレンズ>		〃	34
三上誠遺稿より		〃		水野一好	川澄 吉広	藝術公論	35
この三人を抱えて从展は今<中村正義、三上誠、山下菊二>	座談会 木村 昭平 田島 征三 富山 妙子 平賀 敬吾 星野 真三 結城 栄三	第16回从展図録(東京都美術館)		良寛の法華讃を読む	水野欣三郎	連盟ニュース(日本美術家連盟)	333
「F市曼荼羅」と「灸点万華鏡」<三上誠について>	八百山 登	〃		エチオピアを描くエトランジュ・画家水野富美夫を魅了する風土		太 陽	347
三河義太郎	嶋田 三郎	藝術公論	35	水埜政江	藤井 雅実	藝術公論	35
山本太郎・三木富雄<私の好きな一点>	伊藤 公象	現代の眼	425	「複合客体」と視覚の分節(水本修二)	たにあらた	水本修二展図録(ときわ画廊)	
三木晴子	嶋田 三郎	藝術公論	39	溝上盛人<クリエイティブ・トレンズ>		AXIS	34
三木文夫	川澄 吉広	〃	36	三田耕之	藤井 雅実	藝術公論	40
三岸の中国旅行と岡田七蔵(三岸好太郎)	苦名 直子	上海の絵本展図録(北海道立三岸好太郎美術館)		三枝惣太郎	川澄 吉広	〃	37
「上海の絵本」解説ヲ試ル(三岸好太郎)		〃		三橋いく代		AXIS	36
バウハウスと三岸好太郎一機械美に魅せられたロマンティスト	苦名 直子	バウハウスへの想い展図録(北海道立三岸好太郎美術館)		回想	三橋兄弟治	三橋兄弟治の世界展図録(横浜市民ギャラリー)	
三岸好太郎<具象画の最前線・カンヴァスの上の格闘>		芸術新潮	41-3	三橋兄弟治の世界	匠 秀夫	〃	
三岸好太郎が憧れた近代デザイン	苦名 直子	新美術新聞	573	三橋兄弟治		赤れんがから	52
三岸節子、ブルゴーニュ制作への脱出	三岸 節子	アート・トップ	118	明日の造形作家②三橋遼	福永 重樹	日本美術工芸	626
このひと、このセリフ	三岸 節子	新美術新聞	558	光藤俊夫		AXIS	36
三岸節子<秋山庄太郎の「現代日本の作家たち」>	秋山庄太郎	月刊美術	173	水戸義明		〃	〃
				ロンドンの青春：前後一白瀧幾之助・南薫造・富本憲吉の留学時代を中心に	熊田 司	ロンドンの青春：前後展図録(ふくやま美術館)	
				資料(南薫造)	熊田 司編	〃	
				南星山	嶋田 三郎	藝術公論	36

平成2年定期刊行物所載文献(作ミ〜ム)

南星山	水上 杏平	〃	39	このひと、このセリフ	宮崎 学	新美術新聞	566
南美穂子	藤井 雅実	〃	35	第8回土門拳賞、宮崎学氏「フクロウ」に決定		〃	566
三根霞郷「姉妹」一九三五年作<描かれた日本の子供たち④>	三輪 英夫	古沢岩美美術館月報	174	このひと、このセリフ	宮迫 千鶴	〃	559
私の美術館	峯田 敏郎	連盟ニュース(日本美術家連盟)		宮下紫仙	嶋田 三郎	藝術公論	40
みのわ淳の作品	後々田寿徳	福井の美術・現代Vol.1図録(福井県立美術館)		宮下白童	水上 杏平	〃	37
父の思い出(耳野卯三郎)	耳野 仁子	近代洋画の青春展図録(常葉美術館)		宮下壽紀/理想的な美人画を舞踊に求める	細野 正信	月刊美術	172
美術と数比	宮城 音蔵	宮城音蔵作品展図録(武蔵野美術大学資料図書館)		宮島良也	川澄 吉広	藝術公論	37
第1回ヒロシマ賞三宅一生氏に決定		美術の窓	96	レビュー 宮田為義		アート・トップ	117
三宅克己<フットライト・日本の写真画家が写真と出会う時>	飯沢耕太郎	芸術新潮	41-6	人に守られ、日々感謝して(インタビュー)			
三宅紘一	水上 杏平	藝術公論	39	純な心の持ち主	野間元夫佐子		
三宅輝夫・光の讃歌ービューアな自然との交感	(編集部)	月刊美術	182	別世界のような二日間	神谷 房江		
宮崎駿とその魅力	おかだえみこ	新美術新聞	559	第二の故郷、宝塚	乾 恵美子		
宮崎丈二<房総の作家素描・その77>	大久保 守	房総の美術史	82	株式会社松坂屋/O-B宮永岳彦の展覧会<アート・スプリッツ>	笠谷 寿弘	月刊ギャラリー	58
宮崎精一	藤井 雅実	藝術公論	40	宮本直孝		AXIS	37
私の思う具象画<具象画の最前線>	宮崎 進	芸術新潮	41-3	宮本佳則	藤井 雅実	藝術公論	35
全体について<オギサカ大賞展(洋画部門)決定>	〃	美術の窓	88	かたちを超えてく連載エッセイわたしのかたち>	宮脇 愛子	版画藝術	70
同じ岸辺に立つ仲間<PREVIEW「私が私のスタイルです」展>	〃	〃	89	マン・レイのバリ<特集マン・レイ>	宮脇 愛子 インタビュー・編集部	みづゑ	955
忘れえぬ刻	〃	新美術新聞	585	三好寅一	水上 杏平	藝術公論	37
宮崎進小論	藤 慶之	アートセンターNEWS	1990-9	三輪休雪論	毛利 茂樹	陶 説	443
宮崎進<具象画の最前線・かたちを超えて心で視る>		芸術新潮	41-3	(ム)			
宮崎進<私のアルバム④>		美術の窓	96	素顔の先生たち木鶏ご一家(向井潤吉)	内山 有造	回想の好遊展図録(内山画廊)	
				向井潤吉作「K氏の像」	島田 康寛	視 る	278
				武藤勝信	水上 杏平	藝術公論	35
				馥郁と匂う四季の香りー宗重喜久子さんの新作展に寄せてー	安井 収蔵	宗重喜久子展図録(日動画廊)	
				第6回東川賞に村井修氏		新美術新聞	572
				村井正誠・わが「抽象道」		芸術新潮	41-9

村岡三郎<一九九〇年・第44回ヴェネツィア・ビエンナーレのJAPANESE・ARTISTS>	吉岡 留美 (インタヴュー+テクニスト)	美術手帖	624	私の創造・造形考／はじめに形態から	最上 壽之	武蔵野美術大学紀要	20
華岳vsモロー(村上華岳)		美術の窓	96	母袋俊也		東京造形大学雑誌 6 B	1990-6
村上洋一	水上 杏平	藝術公論	36	望月菊磨<クリエイティブ・トレンド>		AXIS	35
村上洋一	"	"	40	本岐道平の銅板画「神経血絡開現図」とエウスタキ解剖図	菅野 陽	美術研究	347
村上洋一	藤井 雅実	"	"	元橋範人	清水 光夫	藝術公論	38
村田茂樹の風景／呼吸する壁	F	Art'90	130	遊び心を凝らした高雅さー百木春夫の洋陶器		チャイム銀座	113
表紙絵作家村田茂樹		アートセンターNEWS	1990-4	森春子	清水 光夫	藝術公論	39
やさしき画人(村田茂樹)	竹内 浩一	アート・トップ	115	森秀雄<作家たちのブレイクタイム>	富田 芳和	新美術新聞	568
村田茂樹一名もなき街の情趣	(編集部)	"	"	森崎幸	水上 杏平	藝術公論	37
第25回昭和会賞を受賞した村田睦夫さん	(竹)	新美術新聞	561	森下公美千	嶋田 三郎	"	36
村松秀太郎<作家このころ>		アート・トップ	115	森下秀水	水上 杏平	"	38
村松秀太郎／心の底から絞り出された表現を(対談)	村松秀太郎 佐野 敬彦	月刊美術	173	森島紘		AXIS	39
村山密	エドゥアール・マカヴォイ	村山密展図録(茨城県近代美術館)		森田健司	"	藝術公論	40
村山密との対話	ジャンニルイ・クロエ	"		忘れえぬ刻	森田 曠平	新美術新聞	570
村山一見えるものと時間	"	"		森田曠平・土佐にルーツを持つ美術記者が目撃した[戦後画壇百物語]一第八十五回>	田中 穰	月刊美術	178
村山密の世界ー日本の心でバリエを詩う	匠 秀夫	"		森田曠平「花軍」	田中日佐夫	新美術新聞	562
詩人村山	ロジェ・ブイヨ	"		森田徹		AXIS	37
日本の心でバリエを詩うー村山密の世界	匠 秀夫	Art'90	131	森本英助	嶋田 三郎	藝術公論	39
「上手をすてて…」	室越 健美	アート・トップ	115	追悼<奥村土牛追悼文集>	守屋多々志 三 彩		518
室越さん	高橋 幸彦	"	114	写真との対話	森山 大道	現代の眼	433
室越健美	(編集部)	"	"	森山知己・大正期の日本画を自分なりに消化<今月のこの作家・この作品>	(編集部)	月刊美術	181
「花のかたち」の語感から絵画イメージへ室越健美<当世洋画家気質>		美術の窓	97		(ヤ)		
	(モ)			八百板力展に寄せて	田尾 弘一	八百板力展 図録(ギャラリー・サージ)	
謙虚な人柄が創り上げる最高のクリエーション 毛利臣男		AXIS	35	矢形勇	水上 杏平	藝術公論	40
				“その時の自分”を描く	対談 俵八木 万智 幾朗	美術の窓	87
				八木幾朗・新しい形式の絵画誕生	田中日佐夫	月刊美術	173

平成2年定期刊行物所載文献(作ヤ)

20世紀の美術とデザインにおける日本の伝統の融和:イサム・ノグチ、八木一夫、白井晟一	バート・ウインザー	日本の眼と空間展図録(セゾン美術館)		映画アンケート回答<「映画と絵画」>	藪内佐斗司	美術の窓	94
八木道夫	水上 杏平	藝術公論	37	藪内佐斗司<秋山庄太郎の「現代日本の作家たち」>	秋山庄太郎	月刊美術	183
八束はじめ		AXIS	37	藪内佐斗司<2001年のアーティスト②>		美術の窓	89
矢島功		〃	〃	藪内佐斗司<作家たちのブレイク・タイム>	富田 芳和	新美術新聞	580
安田和子	藤井 雅実	藝術公論	40	藪野健さんと私 個展開催に触れて	田中 亮三	繪	321
「コスチュームのM嬢」<第45回春の院展一作者の言葉>	安田外喜子	三 彩	512	藪野健<秋山庄太郎の「現代日本の作家たち」>	秋山庄太郎	月刊美術	182
「麦秋」<第75回院展一作者の言葉>	〃	〃	517	思想が先に見える絵が欲しい 山内滋夫<当世洋画家気質>		美術の窓	97
日本を愛したザッキン(保田春彦)	座談会 保田 春彦 美津島 徳蔵 柿沼 和夫 田中 穰	ザッキン展 図録(群馬県立近代美術館)		山尾平	川澄 吉広	藝術公論	40
素顔の先生たち 偲との再会(安田靉彦)	内山 有造	回想の好遊展図録(内山画廊)		山形太郎<2001年のアーティスト⑦>		美術の窓	95
因果を彫り出す人形師・安本亀八<美術事始め>		芸術新潮	41-10	山形弘<アトリエ訪問>	藤井 雅実	藝術公論	36
安元亮祐・天分が発光する歓喜の画業	編集部(インタビュー・構成)	月刊美術	175	山川輝夫<作家と作品>		月刊ギャラリー	64
八十山和代	水上 杏平	藝術公論	35	山川誠	水上 杏平	藝術公論	36
八十山準一郎	〃	〃	〃	山口昭	藤井 雅実	〃	〃
八柳尚樹<作家このごろ>		アート・トップ	115	山口薫<具象画の最前線・かたちを超えて心を見る>		芸術新潮	41-3
第15回吉田五十八賞 建築の部は柳澤孝彦氏に		新美術新聞	573	素顔の先生たち エゴンシーレで迷子になった先生(山口華楊)	内山 有造	回想の好遊展図録(内山画廊)	
「恋の浮島」	柳澤 紀子	連盟ニュース(日本美術家連盟)	332	山口長男 象の池一展示の蘇生法	中林 和雄	現代の眼	428
柳沢正人一同世代感を手がかりに<作家このごろ>		アート・トップ	116	山口英夫		AXIS	34
柳沢正人・伝統の継承と現代的メカニズムへの挑戦	田中日佐夫	月刊美術	176	山口マオ<クリエティブ・トレンド>		〃	〃
現代の屏風に挑戦一柳沢正人		美術の窓	86	山口将吉郎<連載現代挿絵考13>	尾崎 秀樹	みづゑ	954
柳原義達「坐る」	田中日佐夫	新美術新聞	565	山崎坂衛	嶋田 三郎	藝術公論	35
忘れえぬ刻	柳原 義達	〃	562	山崎龍芳	〃	〃	37
描かれた壁は時空を超越する<絹谷幸二の世界>	対談 柳原 義達 絹谷 幸二	〃	570	山崎登		デザインの現場	39
このひと、このセリフ	やなせたかし	〃	573	山崎広子	嶋田 三郎	藝術公論	37
複製技術時代の芸術復興		ミュージアムレポート(セゾン美術館)	79	表紙絵作家 山崎正裕	建畠 哲	アートセンターNEWS	1990-5
矢萩喜従郎		アイデア	223	萌えでる自我 山崎正裕<シリーズ作家の言葉⑨>		〃	1990-6
				隣人 山下菊二<山下菊二について>	中瀬慎一郎	第16回从展 図録(東京都美術館)	
				この三人を抱えて从展は今<中村正義、三上誠、山下菊二>	座談会 木村 昭平 田島 征三 富山 妙子 富山 敬吾 平賀 真三 星野 栄三 結城	〃	

山下新太郎—繊細な画面の真実<近代アカデミズムの系譜(1)>	岡部 昌幸 三 彩	513
山下正人	嶋田 三郎	藝術公論 35
血と石粉と祈りの誓業—山田光造と石刻画—	安井 収蔵	山田光造 絵画展図録(日動画廊)
山田皓斎	清水 光夫	藝術公論 39
山田新一	嶋田 三郎	〃 36
山田武嗣	水上 杏平	〃 〃
山田鐵郎	藤井 雅実	〃 37
山田光・讃	平野 重光	山田光展 図録(ギャラリーヤマグチ)
イリュージョンを巡って—桑山忠明と山田正亮—	尾野 正晴	桑山忠明、山田正亮展図録(ギャラリーヤマグチ、倉庫)
表面そして／または深さ(山田正亮)	本江 邦夫	〃
山田正亮／平面としての絵画の自立<現代をになう作家たちI>	住谷晃一郎	美術手帖 629
牛島風景画の軌跡	牛島 憲之 山田 嘉彦	アート・トップ 115
特集・山田嘉彦		〃 116
山田嘉彦さんの印象	牛島 憲之	
静澄な日本の美を求めて	対談 山田 米倉 嘉彦 守	
年 譜		
山田嘉彦<編集長対談>	山田 嘉彦 一井 建二	美術の窓 90
山田嘉彦・点描が紡ぎ出す静かな情景詩	(編 集 部)	月刊美術 177
大和興雲	川澄 吉広	藝術公論 40
山中現—原風景をとらえるボエジー<期待の新鋭>	(編 集 部)	版画芸術 67
山中信夫—制作行為の究極のミニマリズムとしてのピンホール・ルーム	山本 和弘	美術の窓 97
山中雅彦・リアリズムの勝利	瀧 悌三	月刊美術 181
山中学<クリエイティブ・トレンズ>		AXIS 34
山野一	藤井 雅実	藝術公論 36
山野一	川澄 吉広	〃 39

山之端—博・旧友の鎮魂と自己確認	(編 集 部)	月刊美術 180
新たな言葉としての絵画(山部康司)	天野 太郎	山部泰司、館勝生展図録(細見画廊)
山本鼎(前)創作版画の誕生<近代日本版画の流れ⑩>	阿部 説子	版画藝術 69
山本鼎(中)一同人誌『方寸』の創刊<近代日本版画の流れ⑪>	〃	〃 70
トルコへの旅から	山本 朔士	連盟ニュース(日本美術家連盟) 333
達人伝	山本 貞	〃 〃
山本貞	富田 芳和	新美術新聞 562
ヤマモトサトル	川澄 吉広	藝術公論 36
山本昇雲・新風俗の美人版画<近代日本版画の流れ—その知られざる一面⑧>	阿部 説子	版画芸術 67
山本晶司	川澄 吉広	藝術公論 36
山本タカト・男にこだわりの人物画を極める<イラストレーション九〇年代の序曲>		デザインの現場 39
山本太郎・三木富雄<私の好きな一点>	伊藤 公象	現代の眼 425
山本兆揚	水上 杏平	藝術公論 38
円環する版画—山本富章 版画集『Wre-athe』制作ノート	山本 富章	版画藝術 68
山本房江	川澄 吉広	藝術公論 38
山本文彦・豊富な語彙をちりばめた画面	(編 集 部)	月刊美術 183
化石のなかに時間をたくす 山本靖久<当世洋画家気質>		美術の窓 97
光における色彩との視覚闘争／山本洋一の芸術		藝術公論 37
特集・山本容子		版画藝術 69
自身を語る	山本 谷川 容子 晃一	
略年譜		
山本洋司<クリエイティブ・トレンズ>		AXIS 34
湯浅一郎資料調査報告⑩〜⑬	染谷 滋	群馬の森美術館ニュース

(ユ)

二科会結成と湯浅一郎		60	横山智子<版画家 Who's Who>	版画藝術	69
己の謎ーサインとモノグラムー		61	横山信香	嶋田 三郎	藝術公論 36
湯浅一郎の文展評		62	未開の曠野を駆け抜けた孤高の写真師・横山松三郎	飯沢耕太郎	芸術新潮 41-2
明治神宮聖徳記念 絵画館壁画		63			
この三人を抱えて 展は今(中村正義、 三上誠、山下菊二)	座談会 結城三栄、 木村昭平、 田島征三、 富山妙子、 平賀子敬、 星野真吾	第16回 展 図録 (東京都 美術館)	横山操・横山大観の 「瀟湘八景」日本画の 伝統と近代	陰里 鉄郎	横山操・横山大観の 瀟湘八景と近代 日本画の展覧会 (三重県立美術館)
遊馬正	藤井 雅実	藝術公論 37	横山操から瀟湘八景 の歴史を辿る	森本 孝	〃
湯崎野行利/新たな 自性寺焼をめざす カメラ・散歩>	島崎 博一	目 の 眼 162	横山操vsスーラージ ユ		美術の窓 97
明日の造形作家②① 弓場祥子	福永 重樹	日本美術 工芸 624	吉井淳二・大器の真 価を見せる<美術記 者が目撃した(戦後 画壇百物語)一第八 十一回>	田中 穰	月刊美術 174
(ヨ)					
特集・横尾忠則一超 時代版画		版画芸術 67	古沢を語る	吉井 忠	古沢岩美 美術館月報 184
素顔のオカルティ ズム	中沢 新一		吉井忠	水上 杏平	藝術公論 37
イメージの果ての 眩暈	難波 英夫		故岡堅二氏弔詞	稗田 一穂	連盟ニ ュース(日 本美術家 連盟) 334
変容する精神 メ ディアのトランス フォーマー	インタビュー ー横尾忠則		黎明の画家一吉岡正 人<ぼくの空想コレ クション第138話>	秋山 和歩	月刊美術 172
現在進行形の横尾 ワールド<美術館 散歩・西脇市岡之 山美術館>			吉岡康雄	藤井 雅実	藝術公論 38
横尾忠則略年譜			吉賀大眉一作陶50年 の足跡をたどる	対談 吉賀 林屋 大眉 晴三	アート・ トップ 116
第14回伊奈信男賞決 定 横須賀功光氏の 「光銀事件」		新美術新 聞 557	吉川優<2001年の アーティスト⑥>		美術の窓 94
故横地康国氏弔詞	田中 忠雄	連盟ニ ュース(日 本美術家 連盟) 334	吉澤美香	真武真喜子	1st、北 九州ビ エンナ ーレ展 図録 (北九州 市立美術 館)
「菜之花歌意」見る 朦朧体<大観と観山>	柏木 智雄	アート・ トップ 119	吉田一郎	川澄 吉広	藝術公論 37
近代日本画の伝統と 革新一大観と観山	松浦あき子	三 彩 517	吉田節子	岑 東道	〃 40
幸田露伴と大観	長尾 正憲	横山大観 記念館館 報 8	吉田富久一<Studio &Technique>		美術手帖 620
主題から見た大観画 業の特徴(1)	横山 隆	〃 〃	吉田富久一		〃 〃
修善寺と大観		〃 〃	吉田豊美		AXIS 37
			昭和20年代の朱葉会 と母、吉田ふじを	吉田 穂高	朱葉会小 史

IAAアジア・太平洋地域会議に出席して	〃	連盟ニュース(日本美術家連盟)	334	松村外次郎さんを悼む	淀井 敏夫	連盟ニュース(日本美術家連盟)	334
吉田喜彦の作物/時間と空間が結晶化した世界<土と石の宇宙・焼きもの再考⑥>	堀 慎吉	Art'90	131	忘れえぬ刻	淀井 敏夫	新美術新聞	564
土牛先生とのお別れ<奥村土牛追悼文集>	吉田 善彦	三 彩	518	淀井敏夫さんのアトリエを訪ねて・彫刻を空に放つ	鍵岡 正謹	繪	317
《作家のことば》(吉田善彦)		吉田善彦展 図録(山種美術館)		収蔵作品から・米坂ヒデノリ「間道を行け」		氷 華	23
吉田善彦一その清澄な絵画世界	川口 直宜	〃		米田蘭	川澄 吉広	藝術公論	36、39
特集・吉田善彦		アート・トップ	118	荒川洋治・米谷清和/かたちのない旅	荒川 洋治 米谷 清和	月刊美術	176
吉田善彦 絵の言葉				埼玉の美術家たち⑬ 四方田草矢	平山 郁	ソ カ ロ (埼玉県立近代美術館ニュース)	33
吉田さんの作品について	永井 信一			萬鐵五郎論ノート(4) 内面世界の発見	薬科 英也	ミュージアムレポート(セゾン美術館)	71
吉田芸術の軌跡と展開 年 譜	川口 直宜			キュビズムへの抵抗一1917年・18年の萬鐵五郎一	中谷 伸生	美 學	163
吉田善彦・金堂壁画に浄土を見た<美術記者が目撃した[戦後画壇百物語]第一八十六回>	田中 穰	月刊美術	179	(口)			
吉武研司<作家このごろ>		アート・トップ	114	六角紫水の工藝思想	原田 佳子	美 學	163
明るいお化け(吉武研司)	本間 正義	吉武研司個展図録(ざやろいセンターポイント)		(ワ)			
吉原國家・「やさしさ」が表現された日本刀	鈴木 卓夫	月刊美術	182	体験としての彫刻	若江 漢字	若江漢字展 図録 (INAXギャラリー2)	
アーティストックな建築ドローイング 吉原正悟		美術の窓	90	若江漢字の函	中原 佑介	〃	
具體美術宣言	吉原 治良	<具体> 未完の前衛集団展 図録(渋谷区立松涛美術館)		なぜミラクルというかー私と絵画	若尾 和呂	月刊美術	181
拡散と凝縮 吉原治良と具体美術協会	中島 徳博	〃		若島丈史	水上 杏平	藝術公論	37
吉村忠夫「朝勤」	安永 幸一	エスプラナード(福岡市美術館)	58	伊勢正義回顧展を祝して	若松光一郎	連盟ニュース(日本美術家連盟)	335
吉柳満		AXIS	37	脇本竹雄	水上 杏平	藝術公論	37
与田弘志<クリエイティブ・トレンズ>		〃	35	脇本竹雄	清水 光夫	〃	39
				和田晶	藤井 雅実	〃	35
				和田晶	水上 杏平	〃	37
				和太守卑良・精神を容れる器	対談 田中 幸人 和太守卑良	月刊美術	177
				和太守卑良一二つの個展を前に<作家このごろ>		アート・トップ	117
				遙か遠い国、遠い時代からやって来たかのような作品群・和太守卑良		太 陽	346

和田義徳	水上 杏平	藝術公論	37	マーティン・アッヘンパッハ<クリエィティブ・トレンズ>		AXIS	35
対談・和田義徳一水上杏平		"	40	ベア・アーノルディのポスター	虎 新一郎	アイデア	218
渡部和子	"	"	35	ワルシャワ訪問記アバカノビッチ展によせて	小林 昌美	フラミンゴ(滋賀県立近代美術館ニュース)	23
渡邊かをる		AXIS	37	レスリー・アブチェン	リタス・シーゲル&ミッチェル・ストゥール	アイデア	223
渡辺悟仙	嶋田 三郎	藝術公論	39	トスカーナの“今様豪族”カレル・アベル	南川三治郎	芸術新潮	41-6
渡邊龍彦	水上 杏平	"	35	ベレニス・アボットの世界		東京都写真美術館ニュース	5
渡辺玉花	清水 光夫	"	38	躍進する新世代の作家たち/アルケッティ/ダミアニ/ジョパネッティ<イタリヤ具象画壇'90②>	マレイケ・メルロ(インタビュー)	月刊美術	175
渡部徹という画家	有川 文夫	アート・トップ	115	ペーター・アルテンベルの“部屋”	飯沢耕太郎	太 陽	342
渡部利明	川澄 吉広	藝術公論	35	アメリカ西海岸の美術—ジョン・アルトゥーン	小林 昌美	フラミンゴ(滋賀県立近代美術館ニュース)	22
万象のオートマチズム<連載エッセイわたしのかたち>	渡辺 豊重	版画藝術	68	ハロルド・アルトマン/都会の中の自然と人間を描く	編集部(聞き手)	月刊美術	174
きらめくフォルムに(渡辺豊重)	柳生不二雄	渡辺豊重展図録(ギャラリーせいほう)		ハンス・アルトゥングの版画—自然発生のグラフィズム	益田 祐作	版画芸術	67
渡辺隆根		東京造形大学雑誌6B	6	バルセロナ五輪に向け日本で個展を開いたジョルディ・アルマさん	(竹)	新美術新聞	584
渡辺妃佐子		AXIS	37	アングル「トルコ風呂」の空間について	阿部 成樹	美術史学	12
渡辺誠		"	"	ジェームス・アンソール—素描「聖アントワヌの誘惑の意図」	龍野 有子	美 學	163
荻原守衛「坑夫」<働くところ⑧選>	渡辺 学	日 経	10, 22	ジェームズ・アンソール<版画カタログ・レゾネ>あれこれ⑤>	長谷川公之	月刊美術	172
受賞作について<オギサカ大賞展(洋画部門)決定>		美術の窓	88	ジョエル・シャビロ/ジョー・アンドロ<アメリカ新作版画>		版画藝術	69
このひと、このセリフ(わたなべゆう)		新美術新聞	570				
第8回上野の森美術館絵画大賞を獲得—わたなべゆうさん	(竹)	"	567				
綿野茂		AXIS	36				
松崎八千代							
綿引明浩一版の上の劇場<期待の新鋭>	(編集部)	版画藝術	68				
和唐松峰	嶋田 三郎	藝術公論	37				
作 家 (外 国)							
(ア)							
ヤン・ファン・アイクの「聖痕を受ける聖フランチェスコ」に関する一考察	佐々木奈美子	美 學	163				
モンマルトルの教授画家ヴァレリオ・アダミ	南川三治郎	芸術新潮	41-7				
マック・アダムスの次元の断層を接着する方法<現代アート・シリーズ16:ニューヨーク>	樋口正一郎	アイデア	218				
						(ウ)	
				吳自強	何 加林	アイデア	218

メイヤー・ヴァイス マン／美術品の流通 価値を画像化する逆 説＜ニューヨークの 新進アーティストたち ⑬＞	眞田 一貫	月刊美術	177	アメリカン・イコノ グラフィック・ウォー ル映画の世界	金井 健二	〃	〃
好々爺ヴァザルリ	南川三治郎	芸術新潮	41-8	ウォーホルって、音 楽のこと、どう思っ てたんだろう…… ほんと、不思議	北中 正和	〃	〃
線が渦巻くーエイ ドリアン・ヴィジネフ スキーインタビュー	(編集部)	版画藝術	70	キャンベル・スー プをほめ讃えよう	金関 寿夫	〃	〃
アントニー・ウィロ ビー		AXIS	36	社会主義ユートピア とウォーホル	篠田 達美	〃	〃
ヴァン・ド・ヴェル ドの家具と室内装飾	カール＝ハ インツ・ヒ ュッター	ヴァン・ ド・ヴェ ルド展図 録(東京 国立近代 美術館工 芸館)		ウォーホルによるウ ォーホルー60年代 ポップイズム	高島 平吾	〃	〃
「装飾の死」に抗して ーヴァン・ド・ヴェ ルドと線の装飾	土田 真紀	〃		ポップアップ・スト ーリーズ	富島 美子	〃	〃
ヴァン・ド・ヴェル ドの教え	樋田豊次郎	〃		アンディ・ウォーホ ル伝ー聖なる愚者の 肖像	日向あき子	〃	〃
画家からデザイナー へ	宮澤 政男	〃		ウォーホルの憧れた 男と女ーカポーティ とイーディ	諸岡 敏文	〃	〃
ハンリィ・ヴァン・ ド・ヴェルドーその 芸術と生涯	ルーヴェン ・ダーネン ス	〃		アンディ・ウォーホ ルのあふないゴシッ プ日記	〃	〃	〃
ヴェルド雑感	阿部 公正	現代の眼	425	アンディ・ウォーホ ル、きみ自身の孤独	〃	〃	〃
ハンリィ・ヴァン・ ド・ヴェルドとドイ ツ	小幡 一	〃	〃	ウッズ+ウッズの仕 事		アイデア	219
『パン』誌とハンリィ ・ヴァン・ド・ヴェ ルド	藪 享	〃	〃	モーリス・ド・ヴラ マンク＜作家市場分 析③＞	水越 孝	美術の窓	93
ワイマール工芸学校 とハンリィ・ヴァン ・ド・ヴェルド	長田 謙一	〃	426	クリストファー・ ウール／図化された 言葉＜ニューヨーク の新進アーティスト たち⑬＞	眞田 一貫	月刊美術	173
ヴァン・ド・ヴェル ドのデザインー背高 ボブラ荘の白塗り家 具ー	樋田豊次郎	〃	428	ヘンリー・ウルフ ＜The World Ma- sters:4＞		アイデア	222
不可能の作家“ブラ ム・ヴァン・ヴェル ド”	佐藤 京子	月刊ギャ ラリー	57	(エ)			
有機主義の地平ー ヴァン・ド・ヴェル ドの生涯から	高見堅志郎	美術手帖	627	魔の構築物ーアリス ・エイコック		みづゑ	956
アンディ・ウォーホ ル＜版画カタログ ・レゾネ＞あれこれ ⑭＞	長谷川公之	月刊美術	181	中世とテクノロジー の宇宙論	柳 正彦		
アンディ・ウォーホ ル＜版画データファ イル＞		美術の窓	94	魔法の国のアリスー A. エイコック・イ ンタヴュー	構成・柳正 彦 翻訳・ 木下哲夫		
透過された現在ー ジム・ウォールの 世界	伊藤 俊治	みづゑ	955	ロバート・エイブル が示唆するハイパー メディアの将来		AXIS	36
ウォーホルとヴェル ヴェツ	大鷹 俊一	ユリイカ	22-10	エルテ	虎 新一郎	アイデア	221
				(オ)			
				＜今日も、ここで… ②ベルリン＞ニコラ ウス・オット+ベル ナルド・シュティン	綿野 茂 松崎八千代	アイデア	219

<今日も、ここで…
④チュウリッヒ>
オーデルマッット&
ティッシのスイス・
スタイル 〃 〃 221

ロベルト・オルトゥ
ーノバルセロナの
異才 (編集部) アート・
トップ 119

ロベルト・オル
トゥーノノ／生の欲び
に満ちたバルセロナ
の異才 瀧 悌三 月刊美術 181

(カ)

K. ドメニック・ガ
イスビューラー アイデア 219

アメリカ西海岸の美
術 クレイグ・カウ
フマン 小林 昌美 フラミン
ゴ(滋賀
県立近代
美術館ニ
ユース) 22

身振りと眼なごしー
カットにふれて 岡田 隆彦 アートセ
ンター
NEWS 1990—2

田舎人するカット 南川三治郎 芸術新潮 41—9

ロニー・カトローン
<インターナシヨナ
ル・コミック・アイ
コン・ランゲージ>
(インタビュアー) ドロシー・
S. ヒロカワ 美術手帖 618

収蔵作品紹介
ジュリア・マーガ
レット・カメロン 東京都写
真美術館
ニュース 3

カラヴァッジオ
《パレロモの生誕》
について 宮下規久朗 日仏美術
学会会報 10

クリス・カリス アイデア 221

ジェラルド・ガルー
スト／時間の外の絵
画 宇野 邦一 美術手帖 628

New York Report
3. カルダーの好奇
心 杉井 幹直 繪 314

このひと、このセリ
フ(シークリンデ・
カルンバッハ) 新美術新
聞 582

エミール・ガレと日
本考—植物文様を通
して 苦名 直子 紀 要
(Hokkai-
do Art
Museum
Studies) 1990

フリーダ・カーロ
<PIC UP3> 長谷川裕子 新美術新
聞 568

ジャック・カロー跳
梁する道化たち<西
洋版画図鑑> 版画芸術 67

アンソニー・カロー
鉄の優美と野生 斎藤 泰嘉 みづゑ 957

カンディンスキーの
バリ時代の作品—
「空の青」に見る上と
下 中林 和雄 京都大学
文学部美
術史学研
究室 11

ワシリー・カンディ
ンスキー<作家市場
分析⑤> 水越 孝 美術の窓 95

(キ)

P・ギアマンに聞
く／そこに画家の人
生がどれだけあるか
がポイント 編集部(聞
き手) 月刊美術 183

新しい北欧ガラス工
芸の世界を創り出す
2人組 AXIS 35

アニヤ・キエール
ダリル・ハインツ
セルジオ・リュ
ー・ギマランエス
& ロザリオ・マル
ティンス アイデア 219

虚 金 昌永 金昌永展
図録(IN
AXギャ
ラリー2)

金昌永の「だまし絵」 中原 佑介 〃

(ク)

ロバート・クオー
リー／クォーリー&
カンパニー、Inc. アイデア 221

ノルマン・クーシノ
ー 〃 220

グレッグ&グッドマ
ン ナンシー・
スペクター
(木下哲夫) 美術手帖 620

ガンサ・クーニク 藤井 雅実 芸術公論 40

世紀末の魔術師クノ
ップフ 芸術新潮 41—9

二〇世紀末に降臨
した魔界の使者

誰もいない風景

魔性の聖女

鍵は妹マルグリッ
ト

クノップフの生涯

スフィンクスと妹
の画家フェルナン
・クノップフ 種村 季弘

世紀末アート・シ
ーン

クノップフの幻の作
品 西澤 信彌 姫路市立
美術館だ
より 27

イヴ・クラインはか
く私の好きな一点> 一原 有徳 現代の眼 422

青ミサ／イブ・クラ インの青の探求＜ク リティック・フォー ・ザ・クリティカル ・ディケイド＞	鈴木 創士	美術手帖	631
イヴ・クライン	奥村 泰彦	新美術新聞	562
アニメーション・ア ーティスト／ポール ・グラビッキ	カレン・S ・ナルフ	アイデア	218
トム・克蘭シー ＜現代アート・シリ ーズ18：ニューヨー ク＞	樋口正一郎	〃	220
クリストの徹底管理 生活	南川三治郎	芸術新潮	41-5
クリストの「アンブ レラ作戦」予行演習	中原 佑介	〃	41-6
クリスト夫妻来日 し、「囲まれた島々」 展開催	清水 秀作	月刊美術	182
クリスト／J・ロー ゼンクイスト＜アメ リカ新作版画＞		版画藝術	68
フランコ・グリニャ ーニのサインとシン ボル		アイデア	223
トーマス・クルーゼ ポスター作りの‘デ ンマークのピカソ’	ポール・ビ ーター・ビ ーチ	〃	220
ロダンの胸を借りる “ハリボテ師”レッド ・グルームス	南川三治郎	芸術新潮	41-10
パウル・クレ ー＜Pic up＞	奥村 泰彦	新美術新聞	565
まず、見てみるとー ダン・グレアム展	足立 明男	天花(山口県立美術館ニュース)	45
ロイド・クレイグヒ ル	嶋田 三郎	藝術公論	38
インドで妖気を養う クレメンテ	南川三治郎	芸術新潮	41-3
ふたりであること 評伝カミーユ・ク ローデル (13)〜(24)	米倉 守	繪	311〜322
特集・スマイル・ アート・オブ・アメ リカ		美術手帖	629
ジェフ・クーンズ とドナルド・バチ ューラー 2つの “芸術”へのアプ ローチ			
消費の儀式	ロバータ・ スミス(長 谷川祐子 訳)		

ジェフ・クーンズ インタヴュー／愛 を巡るダイアロー グ	山本美智子 通訳		
ドナルド・バチ ューラーインタヴ ューアウトサイダー ・アート／理想のオ フ・バランス	廣井 初美 通訳・翻訳		
アニタ・クンツ		アイデア	220
(ケ)			
車季南 「ソウル・プロッサ ム」	高橋 亨	日本美術 工芸	616
明日の造形作家② 車季南	福永 重樹	〃	625
ゲーリー・ケリー	虎 新一郎	アイデア	223
リチャード・ケール	レベッカ・ セゲルスト ローム・サ トー	〃	219
アラン・ル・ケルネ		〃	218
(コ)			
ゴッギャンの芸術／ ポール・ゴッギャン 首輪のないやせた娘	本江 邦夫	アサヒグ ラフ別冊 美術特集 西洋編	14
ゴッギャンとルドン	栗津 則雄	〃	〃
ゴッギャン・永遠の リアリティ	辰野登恵子	〃	〃
作品解説	本江 邦夫	〃	〃
年譜	〃	〃	〃
絵画における伝統と 革新―「ゴッギャン とナビ派の仲間たち 展」に寄せて	島田 紀夫	月刊美術	182
オスカー・ココシ ュカ＜[版画カタログ ・レゾネ]あれこれ ④⑥＞	長谷川公之	〃	183
原始の鮮烈なるダイ ナミズムを描く呉炫 三		美術の窓	93
呉秋	川澄 吉広	藝術公論	36
ダーウィン・ドリン カーコーダ	ポール・ビ ーター・ビ ーチ	アイデア	222
ゴッホ最後の70日 ゴッホ“最後の地” サン・レミー精神 病院へ		芸術新潮	41-8
バリー束の間の団 楽			
オーヴ・ール 死 への七十日			

追跡! ゴッホの自殺			
私が殺したゴッホ	早坂 暁		
ゴッホ「アイリス」渡米		三 彩	512
「ゴッホはメニエール病」米医師新説発表		美術の窓	94
ゴッホ巡礼	黒江 光彦	安田火災東郷青児美術館ニュース	5
瞑想と苦悩の眼差し—ゴッホ記念碑によせて—	飯野 正仁	山梨県立美術館協力会々報	12
ゴッホ 渦巻く絵画		ユリイカ	22—13
ゴッホのデッサン	岡谷 公二		
「星月夜」解釈	岡府 寺司		
ゴッホとスーラ	坂上 桂子		
キツネ目の僧侶	丹尾 安典		
ファン・ゴッホの残像—パリの画塾	F・ゴージ		
ひとつのエピソード	L・ピサロ		
私はあまり親しくなかった	スーラ		
フィンセントとの別れ	E・ベルナール		
アルルの病院で会ったとき	シニャック		
孤立せるもの	A・オーリエ		
彼が狂っていたというなら	ルノワール		
ファン・ゴッホの色彩	ホフマンスタール		
もっとも深い悲劇	クレー		
ファンゴッホの絵画のダイナミズム	マレーヴィチ		
孤独で悲劇的な冒険	ピカソ		
彼は自由だったのだろうか	マグリット		
ゴッホの現代性	有川 治男		
開かずの扉ゴッホ	柏原えつとむ		
<真理>の訴訟	小林 康夫		
ゴッホ受容八十年の軌跡	木下 長宏		
共同体の黙約あるいは方法的退行	稲賀 繁夫		
ゴッホ初恋と黒衣の女と	藤村 信		
ファン・ゴッホ家の未公開書簡	岡府 寺司		
ファン・ゴッホの生涯	渡部 葉子		

没して100年、ボルテージ上がるゴッホ熱	(中)	新美術新聞	560
ゴッホは何病?		〃	580
特集・ジョセフ・コーネル		みづゑ	954
ジョセフ・コーネル—閉じこめられた郷愁	岡田 隆彦		
箱—夢の迷路	フレッド・スターン		
Hotel de l'Etoile	柄澤 齊		
ジョセフ・コーネル—あるいは透過する夢魔	北川 健次		
ジョセフ・コーネルの謎	野中 ユリ		
《兄》のつくるもの	平出 隆		
ル・コルビュジェにおける身体の開と1930年代の絵画	呉谷 充利	日本建築学会計画系論文報告集	407
ル・コルビュジェの言説における機械の隠喩の両義性	川道麟太郎	〃	414
コルビュジェの素描・コラージュのうち190点が日本へ		美術の窓	97
コロアの芸術—持続と変質—	島田 紀夫	カミュー・コロア展図録(フジカワ画廊大阪店)	
コロアとガラス版画	越前 俊也	紀 要 (Hokkaido Art Museum Studies)	1990
ジェフ・ゴンベルツ<現代アート・シリーズ19—①: ニューヨーク>	樋口正一郎	アイデア	221
(サ)			
このひと、このセリフ(崔在銀)		新美術新聞	558
ラズタンS. ザイトリアン<クリエティブ・トレンズ>		AXIS	35
ザッキンとエコール・ド・パリ	イオネル・ジャヌー	ザッキン展図録(群馬県立近代美術館)	
ザッキン展序文	シルヴァン・ルコンブル	〃	

日本を愛したザッキン	座談会 美津島徳蔵 柿沼和夫 保田春彦 田中穰	〃	愛の語り手シャガール	辻 成史	ビロティ (兵庫県 立近代美 術館)	75
ザッキン一人と芸術	中山 公男	〃	天と地の相剋—シャ ガールと「革命」—	宮下規久朗	〃	75
回想・日本を愛した ザッキン先生	美津島徳蔵	ザッキン 先生に捧 ぐ、遺作 鑑賞展図 録(フジ カワ画 廊)	シリーズ・つくり手 たちの言葉③ ドナ ルド・ジャド		フラミン ゴ(滋賀 県立近代 美術館ニ ュース)	25
ザッキンとエコール ・ド・パリ	中山 公男	群馬の森 美術館ニ ュース	ある時は娼婦、ある 時は聖母 シンディ ・シャーマン	南川三治郎	芸術新潮	41—12
独創的な企画を可能 にするイタリア人棟 梁 ジャンビエロ・ サルトリオ		AXIS	ジョエル・シャピロ /ジョー・アンドー ＜アメリカ新作版 画＞		版画藝術	69
サルバトーレの個展 ＜桃栗三年柿八年＞	花斗 秀男	目の眼	ジョー・シャルディ エロ		アイデア	219
イヴ・サンローラン の世界	堤 邦子	イヴ・サ ンローラ ン展図録 (セゾン 美術館)	ネリー・シャルボン ノ		〃	220
	(シ)		ピーター・シュイフ ＜2020年からの挑 戦/ザ・シミュレー ショニスト10＞	ヴァレリー ・グラッド ・ストーン	美術手帖	618
ポール・ジュンキン ス/夜空に緑の光を 放つUFO	ビエール・ レスタニー	月刊美術	ジョージ・シュガー マン/都市に蝶の楽 園＜現代アート・シ リーズ20：ニュー ヨーク＞	樋口正一郎	アイデア	222
ジョージ・シーガル 論のためのノート	酒井 忠康	ジョージ ・シーガ ル展図録 (ギャル リーと ころ)	ロバート・ジュステ イ		〃	221
ありふれた人々/バ ック・トゥ・ザ・フ ューチャー (ジョー ジ・シーガル)	フィリス・ タックマン	〃	ロルフ・シュレー ダーニボーム—自然 への畏怖	(編集部)	アート・ トップ	119
ジョージ・シーガル	光田 由里	美術手帖	ロルフ・シュレー ダーニボーム/リア リズムのゆくえ	〃	月刊美術	181
ジャンルー・シーフ ＜これからの写真 マーケット⑤＞		美術の窓	ジュフリー・ショ ウ/ヴァーチャル ・ワールド・ボヤー ジュ＜2020年からの 挑戦/ザ・シミュレ ーショニスト13＞	ドロシー・ S・ヒロカ ワ	美術手帖	622
ローリー・シモンズ —人形たちの白日夢	大森 隆夫	みづゑ	シャガール, ジョッ ト(ジョットー)		美術の窓	86
シャガールとヴィテ ブスク	川端香男里	学 鑑	躍進する新世代の作 家たち/アルケッ ティ/ダミアニ/ニ ジョバネッティ＜イ タリア具象画壇'90 ②＞	マレイケ・ メルロ(イ ンタビュ ー)	月刊美術	175
シャガールの「伝説」	河内 紀	〃				
シャガール/内なる 異郷へ＜現代美術の 顔＞	川口 幸也	美術手帖	批評としてのメディ ア(ジャスパー・ジ ョーンズ)	建畠 哲	ジャス パー・ジ ョーンズ 展図録 (ぎや りいユ マニ テ)	627
シャガール, ジョッ ト(シャガール)		美術の窓				86
マルク・シャガール ＜作家市場分析②＞	水越 孝	〃				92

ジャスパー・ジョー ンズの Usuyaki < 私の好きな一点>	鎌倉 伸一	現代の眼	423
アメリカ現代美術の 顔/ジャスパー・ジ ョーンズ	光田 由里	美術手帖	622
ジャスパー・ジョー ンズ「FLAGSI」		ビロティ (兵庫県 立近代美 術館)	78
記録のない時間ー バーニ=ジョーンズ 美学の深海を探る	河村紘一郎	ユリイカ	22-11
ロナルド・ジョー ンズ/アートのテロリ スト的戦略<2020年 からの挑戦/ザ・シ ミュレーションス ト>	市原研太郎 インタヴ ー(木下哲 夫訳)	美術手帖	628
イラスト革命ーダ グ・ジョンソン	虎 新一郎	アイデア	218
フィルムニジラー ルと日本趣味	三浦 篤	美術史論 叢	6
(ス)			
愛するものへのまな ざし・ジョルジョー ・スカルコ。	フランコ・ フカダ(イ ンタビュ ア)	月刊美術	178
初来日!!ノスタルジ ック・ワールドを描 く女流画家ジェー ン・ウースター・スコ ット		アート・ トップ	114
忘れえぬ美術家と美 術作品 4. ニコラ・ド・ス タール	三輪 福松	目の眼	170
フィリップ・スタ ルク<クリエイティブ ・トレンド>		AXIS	34
象徴と星雲ーマン・ レイ、ステューグリ ッ、ニューヨーク ・ダダ<特集 マン ・レイ>	生井 英考	みづゑ	955
フランク・ステラ <版画データファイ ル>		美術の窓	94
ベデル・ストウゴー ルド		アイデア	222
<今日も、ここで… ③ベルリン>タイボ グラファー、エリッ ク・スピークマン	綿野 茂 松崎八千代	〃	220
デイヴィッド・スミ ス/詩的叙述として の彫刻群<現代美術 の顔>	清水 敏男	美術手帖	628

1887年の「二十人会」 展におけるジョル ジュ・スーラ	富田 章 美 學	163
スーラー・ジュのフラ ンクス式「優雅術」	南川三治郎	芸術新潮 41-4
横山操VSスーラー ジュ		美術の窓 97
マックス・スレ フォークト:彼の絵 画理論とその実践に ついて	アンドレア ス・クロイ ル	印象派ー フランス ・ドイツ 絵画展図 録(そ う美術 館)
(セ)		
公共彫刻の命運ーリ チャード・セラ 《ティルティド・ アーク》の解体が意 味するもの	新田 秀樹	宮城県美 術館研究 紀要 5
ギィ・セラドゥール /輝きにみちた澄明 な人間性の美	(編 集 部)	月刊美術 181
アンドレ・セラノ/ 聖なる冒瀆	真田 一貫	〃 179
体液のマチエールー アンドレス・セラ ノの世界<不穏な 「画家」たち9>	伊藤 俊治	みづゑ 956
リシャール・セルフ <ビギナーズ・コレ クションーこれから の写真マーケット ⑦>		美術の窓 94
(ソ)		
ヘスス・ラファエル ・ソト	アルフレド ・ボウル トン	ラファエ ル・ソト 展 図 録 (神奈川県 立近代 美術館)
ソトの芸術ー日本的 私感	本間 正義	〃
点線・面ーソトの作 品について	建畠 覚造	ソカロ (埼玉県 立近代 美術館 ニュー ース) 31
モダン・デザインの 旗手ソットサス		芸術新潮 41-5
(タ)		
アンソニー・ヴァン ・ダイク	クリストフ ァン ウン	ヴァン・ ダイク展 図録(そ う美術 館)

イコノグラフィ 肖像集(ヴァン・ ダイク)	ハーヴァー カンパニベ ーゲマン ステファニ ー・S、デ イッキ	〃				(ツ)		
ロバート・タイス		AXIS	36	マイケル・ツワック <現代アート・シリ ーズ19—②: ニュー ヨーク>	樋口正一郎	アイデア	221	
アンドレ・タイセン		アイデア	219					
十九世紀の群像 激 動の時代を生きた芸 術家たち ジャック =ルイ・ダヴィッド	水原 冬美	繪	314、315			(テ)		
別れの色紙—タウト 断想	木原 徳言 學 鑑		87—4	文様にみる近代—ル イス・F・ディの仕 事から—	羽生 清	文化学年 報	39	
メッセージをメタ ファーに込めてデザ インする リタ・タ スキネン		AXIS	36	ディヴォラの「ズー マ」シリーズ		美術の窓	88	
ヴァンセント・ダ ディエゴ	レベッカ・ セゲルスト ローム・サ トー	アイデア	218	ディザルニ(インタ ビュー)		アート・ トップ	117	
ウラジーミル・タト リン—生涯、作品、 影響<EYE—POP- PER>	五十殿利治	美術手帖	621	フランソワ・ディザ ルニ/躍動感を求め る“かたち”と色彩	(編 集 部)	月刊美術	175	
アントニ・タビエ ス/タビエス、ある いは痕跡のメタ美学	西野 嘉章	〃	631	絵画に見る化粧② ティツイアーノ 《化粧する女》	高橋 裕子	化粧文化	22	
躍進する新世代の作 家たち/アルケッテ イ/ダミアニ/ジ ョパネッティ<イタ リア具象画壇'90 ②>	マレイケ・ メルロ(イン タビュー ー)	月刊美術	175	ティツイアーノの 「聖アントニオの奇 蹟」連作(パドヴァ・ スクオーラ・デル・ サント)について	池田 亨 美 學		163	
ダリとラファエル前 派	谷田 博幸	ユリイカ	22—11	ポール・デビビス		アイデア	220	
	(チ)			ウェイン・ティー ボー/ロバート・モ スコウィッツ<アメ リカ新作版画>		版画藝術	67	
ルイーザ・チェイス <ニューヨークの新 進アーティストたち ⑭>	真田 一貫	月刊美術	172	スダルシャン・ ディール	ポール・ ビーター・ ビーチ	アイデア	220	
キャロル・チャップ マン/光と影が織り なす浜辺の叙情	(編 集 部)	〃	175	デ・クーニング 「ウーマン I」,「十 二天曼荼羅図」<美 術の窓⑧>		美術の窓	90	
キャロル・チャップ マンのシルクスクリ ーン		美術の窓	96	MESSAGE<蓮田 修吾郎特集>	マルチンス キ・デニン グホフ夫妻	アート・ トップ	117	
張哲旭の世界/雄大 なアジア的崇高感を 喚起する東西の遭遇	藤井 雅実	藝術公論	38	デュシャンとキュビ スム	速水 豊	神戸大学 文学部芸 術学芸術 史研究会	4	
冶余留漢外	水上 杏平	〃	36	マルセル・デュシャ ン<シリーズ・つく り手たちの言葉①>		フランシ ンゴ(滋 賀県立 近代 美術館 ニ ュース)	23	
陳文光・深遠な中華 的感性の日本画	米倉 守	月刊美術	175	デュシャン:《大ガ ラス》からレディメ イドへ	南 雄介	日仏美術 学会会報	10	
木の時間(沈文燮)	建 晔	沈文燮展 図録(児 玉画廊)		マイケル・デュマの 自然		三 彩	514	
				デカルト的透視法— 表象装置としてのコ ギト<特集・デカル トの世紀>(デュー ラー)	小林 康夫	現代思想	18—5	

デューラーにおける
古代受容の一側面—
ディオメデスの彫玉
と「魔女」 秋山 聡 美術史論 6

ポール・デルヴォー
作「海は近い」描き直
された部分について 速水 豊 姫路市立
美術館だより 28

(ト)

スティープン・ドイ
ル アイデア 218

「すべてが仏教だ」
＜特集・アセアン現
代美術への誘い・講
演会＞ タワン・ド
ウチャナー エスブラ
ナード (福岡市
美術館) 55

モーリス・ドニ
＜[版画カタログ・
レゾネ]あれこれ
④⑤＞ 長谷川公之 月刊美術 182

ミシエル・ドラクロ
ワ／バリのノスタル
ジアがいっぱい 中原 紀子 〃 176

遅れてきたロマン主
義者—ギユスターヴ
・ドレ 酒井 忠康 オリエン
タリズム
の絵画と
写真展図
録(渋谷
区立松濤
美術館)

中世ロマンスの香り
—G・ドレによる
アーサー王伝説の挿
絵＜西洋版画図鑑＞ 小勝 禮子 版画藝術 69

ギユスターヴ・ドレ
挿絵入り『聖書』全二
巻＜世界的美書巡
り＞ 庄司 浅水 〃 〃

ステンドグラスに現
代の感性を吹き込む
マーティン・ドンリ
ン AXIS 35

(ナ)

収蔵作品紹介フエ
リックス・ナダール 東京都写
真美術館
ニュース 3

南寛・宇宙にむけ放
たれる生命の画感 編集部(イ
ンタビュー
・構成) 月刊美術 175

(ニ)

デビッド・ショー・
ニコルス AXIS 36

フィン・ニュゴール
ド J・H・サ
ンドベルグ アイデア 223

(ネ)

ジョセフ・ネクヴァ
タル／現代をデジタ
ル化するクール・ア
イ＜ニューヨークの
新進アーティストたち
②①＞ 眞田 一貫 月刊美術 182

(ノ)

ベントH・ノベルト
＜クリエイティブ・
トレンズ＞ AXIS 35

(ハ)

イメージから現実を
抉る、ハイネケン 美術の窓 88

ディック・パウエル
＜クリエイティブ・
トレンズ＞ AXIS 35

このひと、このセリ
フ(セルゲイ・バジ
レフ) 新美術新
聞 575

ソール・バス＜The
World Masters:
1＞ アイデア 219

ジュール・バスキン
—愛と栄光— 中山 公男 バスキン
と国吉康
雄展図録
(フジカ
ワ画廊)

北海道とバスキン
＜北海道美術雑史
⑮＞ 柴 勤 ろびい
(北海道
立近代美
術館) 41

ジェシー・ハートラ
ンズ＜クリエイティ
ブ・トレンズ＞ AXIS 35

夢見る48歳バートレ
ット 南川三治郎 芸術新潮 41—2

ジェニファー・バー
トレット 南 雄介 美術手帖 620

ルース・バーナード
＜これからの写真
マーケット⑤＞ 美術の窓 91

リチャード・ハリス
／公開始まる 後小路雅弘 エスブラ
ナード (福岡市
美術館) 59

キュエスティ・パリ
ス アイデア 221

ジョン・バルデッ
サリ／精神の劇場
＜2020年からの挑
戦／ザ・シミュレー
ショニスト14＞ トーマス・
ローソン
(松浦寿夫
訳) 美術手帖 623

韓奉浩(インタビュ
ー) アート・
トップ 117

マルチェロ・パンツァ		AXIS	37	アーチュス・ビクセル	早川 高子	アイデア	222
	(ヒ)			<今日もここで…① デン・ハーグ>レックス・ファン・ピーターソン	綿野 茂 松崎八千代	"	218
レンゾ・ピアノ氏に京都賞		新美術新聞	575	ビュッフェでフレッシュアップ		美術の窓	92
このひと、このセリフ(レンゾ・ピアノ)	レンゾ・ピアノ	"	590	ストライプな生き方ダニエル・ビュラン	南川三治郎	芸術新潮	41-11
ピエール・ボンコバン<エディターカジカワからのメッセージ①>	ピエール・ボンコバン 梶川 強	月刊美術	172		(フ)		
ピカソと日本	池上 忠治	ピカソと日本展図録(徳島県立近代美術館)		ヘールト・ファン・ファステンハウト/沈黙の豊かさ一黒の熟成	(編集部)	月刊美術	182
ピカソと日本の近代美術 大正から終戦まで	江川 佳秀	"		精神・運動・構造<ある自由精神についての思い出>(ファッツィーニ)	飯田 善國	ファッツィーニ展図録(世田谷美術館)	
現代の日本美術とピカソ	竹内 利夫	"		ベリクレ・ファッツィーニ 生涯と作品	ヴァレリオ・リヴォセッキ	"	
1920-30年代のピカソ	友井 伸一	"		ファッツィーニ先生	小野田宇花	"	
ピカソ24歳の哀しみ		アート・トップ	114	ベリクレ・ファッツィーニの彫刻	ジョヴァンナ・デ・フェオ	"	
積層について2(ピカソ)	與謝野文子	現代思想	18-8	めくるめく野性 ^{アルカイズム} と ^{カトリシズム} 聖性—ファッツィーニをめぐる断章	勅使河原純	"	
ホロウィッツとピカソの<サルタンパンク>	大森 達次	三 彩	510	無垢の巨匠ファッツィーニ	山本 正道	芸術新潮	41-6
パブロ・ピカソ「女の顔」<館藏品誌上ギャラリー②>	赤崎 年幸	市立美術館だより(鹿児島市立美術館)	28	PERICLE FAZZINIの彫刻(1)	伊藤 鈞	筑波大学芸術年報	1990
パブロ・ピカソ/ドラ・マールの肖像	友井 伸一	徳島県立近代美術館ニュース	1	妖精の森—ハイブリッド・フォーゲラーの銅版画	岩切信一郎	版画藝術	68
ピカソ作<ラ・トワレット>(1906)について	林 道郎	日仏美術学会会報	10	<今日も、ここで…⑤バルセロナ>ヨセップ・マリア・トリアス・フォルク	綿野 茂 松崎八千代	アイデア	222
1908年のピカソの人物像に関する考察	荒木 康子	美術史学	12	トレシー・フォン		AXIS	36
サン・スヴェールのベアトウス写本とピカソの「ゲルニカ」	安發 和彰	美術史研究	28	秘密の動物誌—ジョアン・フォンクーペルタの世界<連載不穏な「画家」たち7>	伊藤 俊治	みづゑ	954
La Toiletteに関する一考察(ピカソ)	林 道郎	美術史論叢	6	「空間概念」ルチオ・フォンタナ	松浦 仁	エスプラナード(福岡市美術館)	54
パブロ・ピカソ「ヘレナ・ルビンスタインの肖像」について—カルパヌの伝記から(上)、(下)—	速水 豊	姫路市立美術館だより	25、26	佐藤多持vsフォンタナ		美術の窓	94
詩人ピカソ<パリからの手紙>	桐島 敬子	目の眼	164	日本洋画とイタリア—フォンタネージのこと	匠 秀夫	イタリア絵画名品展図録(茨城県近代美術館)	
ピカソの軽業師飾ったホロビッツ<眼の刻印>	米倉 守	朝日夕刊	3、29				

ブーシェ「中国庭園の眺め」<東方への視線—近世・近代の西洋画から①>	阿部 信雄	日 経	3, 12	ステューブン・ブリューナ/美術史を分析再構成するインテリジェンス<ニューヨークの新進アーチストたち②>	眞田 一貫	月刊美術	181
フランク・レ・ブシャー		AXIS	36	ビーテル・ブリュッセル(父)と16世紀フランドルの世界風景画	ウォルター・S. ギブソン		
ニコラ・プッサン作<階段の聖母子>—図像解釈の試み—	清瀬みさを	美 学	162	ブリュッセルの視線	池田 龍雄	アート・トップ	116
フランス近代絵画の成立とプッサン—人文主義絵画の伝統をめぐって—	〃	文化学年報	39	祝祭空間を読む	山口 昌男	〃	〃
ブーシェ、フラゴナールとロココ的感性	千足 伸行	ブーシェ・フラゴナール展図録(小田急グループ)		「バベルの塔」に見るネーデルランドの生活	阿部 謹也	三 彩	510
アンドレ・ブラジリエ<「版画カタログ・レゾネ」あれこれ④>	長谷川公之	月刊美術	180	ブリュッセル雑感	中野 孝次	〃	〃
本邦初公開! ブラジンスキー		美術の窓	93	風景画家ブリュッセル	幸福 輝	視 る	277
ル・ブラン作「アポロンの間」装飾について	大野 芳材	美術史論叢	6	ブリュッセルのいわゆる「十二月」の連作について	西野規矩夫	〃	〃
ブランクーシにおけるモチーフ展開の構造	笹谷 純雄	美 学	163	ブリュッセルとその時代	川口 博	〃	278
トモ・フランクリン		AXIS	36	ブリュッセルとネーデルランド風景画史	蛭川 順子	〃	〃
グラシエラ・ロド・ブーランジェ/平和な子供たち	室伏 哲郎	月刊美術	181	コスミック・ランドスケープ—ブリュッセルとネーデルランド風景画展を観て—	黒崎 彰	〃	279
アメリカ西海岸の美術 サム・フランシス	小林 昌夫	フランシス・ゴッ(滋賀近代美術館ニユース)	22	ブリュッセル頌	吉岡健二郎	〃	〃
サム・フランシス「無題」、忠見集・西本願寺三十六人家集<美術の窓⑦>		美術の窓	89	自在な視点・無限の奥行き(ブリュッセル)	米倉 守	朝日夕刊	3, 19
ピエロ・デルラ・フランチェスカの「聖十字架伝」をめぐる諸問題	池上 公平	美術史	128	旅への誘い—ジョルジュ・ド・フルの芸術	イアン・ミルマン	ジョルジュ・ド・フル展	
十五世紀フィレンツェの画家ジョヴァンニ・ディ・フランチェスコ	〃	美術史研究	28	イタリアへの郷愁で描くロマンの世界/ブルーノ・プリニ<イタリア具象画壇'90①>		月刊美術	173
市場重視のデザインに徹する ジル・ブランド		AXIS	37	ウィリアム・ブレイク		アート・トップ	119
				ブレイクとの出会い	埴谷 雄高		
				新世紀の巨人ブレイク	馬越 陽子		
				ブレイクの生涯と日本への紹介			
				稀代の霊的幻視者ウィリアム・ブレイク蘇生	荒保 宏	芸術新潮	41—11
				ブレイクが靈感であった日	潮江 宏三	月刊美術	181

特集・ウィリアム・ブレイク	版画藝術	70	
ウィリアム・ブレイク紀行—ダブル・ヴィジョンの閃光	岡田 隆彦		
詩と絵画の結婚—ウィリアム・ブレイクの彩飾本	潮江 宏三		
W・ブレイクのエングレーヴィング	(編集部)		
略年譜			
分化なき芸術—ブレイクの世界	吉田 正俊	美術手帖	631
特集・ウィリアム・ブレイク		美術の窓	96
ブレイク幻想—もう一つの日本美	米倉 守		
渦巻くヴィジョン	松島 正一		
ウィリアム・ブレイク「ヨブ記」について(III)	浅川 泰	紀要 (Hokkaido Art Museum Studies)	1990
ロス・ブレッカー—欺く画家His Decoy Act	天野 太郎	美術手帖	621
マーク・A・フレデリックソン		アイデア	222
石の卵の幻想—ブロードスキー&ウトキンの世界<不穏な「画家」たち10>	伊藤 俊治	みづゑ	957
ゲールト・ブンダーリッヒ教授と6人の学生たち/テーマ:「平和」<師弟シリーズ④>	ゲールト・ブンダーリッヒ	アイデア	219
(ヘ)			
スタンリー・ウィリアム・ヘイター「金魚」		ピロティ (兵庫県立近代美術館)	77
ジェフリー・ベーコンの映画ポスター		アイデア	220
溶けてゆくリアリティー—クリスチャン・ベシエールの美術<海外情報>	武者小路実昭	月刊美術	180
エリカ・ベックマンのフォーカスの意味<現代アートシリーズ21: ニューヨーク>	樋口正一郎	アイデア	223
ダダからの転生—ハンナ・ヘッヒ生誕100年展レポート	香川 檀	美術手帖	622

グスタボ・ペドロサ	アイデア	218	
特集I・キース・ヘリング追悼	美術手帖	624	
ゲイ・アボカリプス	浅田 彰		
トランスコミックからトランスコスミックへ	篠原 資明		
(ホ)			
地球の皮を剥ぐ一家 ボイル・ファミリー 日本に挑戦!		芸術新潮	41—12
ジョン・ボウエル 色彩が話す華麗な言葉	室伏 哲郎	月刊美術	176
ロサンゼルスのアーチスト/ジョン・ホーガン	小島 久佳	アイデア	218
デヴィッド・ホックニー—作家市場分析④>	水越 孝	美術の窓	94
ホックニーによる ファクシミリ・アート	(西)	新美術新聞	587
ホッパーの世界	桑原 住雄	エドワード・ホッパー展図録 (東京都庭園美術館)	
近代生活を描く画家—エドワード・ホッパー	スーザン・ラーセン	〃	
エドワード・ホッパー: ニューヨークの光と影	高波真知子	〃	
チェッコ・ボナノッテ—絶妙のバランス	ヴィットーリオ・スガルビ	ボナノッテの世界展 (小田急グランドギャラリー)	
チェッコ・ボナノッテの日本展によせて	小川 正隆	〃	
チェッコ・ボナノッテ—軽やかな彫刻造形	杉野 秀樹	〃	
ドゥエン・ボフスラフ		AXIS	36
カメン・ボボフ		アイデア	222
三洋証券トレーディングセンターアルナルド・ボモドローの動く彫刻・太陽のジャイロスコープ		アート・トップ	114

ジュニファー・ボランデ／ジュニファー・ボランデをめぐって<2020年からの挑戦>ザ・ジュミレシヨニスト16>	ポーラ・マリリンコラ(栗野康和訳)	美術手帖	627	アラン・マッカラム／制度のフェティシズム	篠田 達美	美術手帖	621
クリスチャン・ボルトンスキー／ボルトンスキーの暗い部屋または記憶の重さについて	塚原 史	〃	631	フォト・ドキュメント／デイヴィッド・マック公開制作	〃	〃	630
クリスチャン・ボルトンスキー<これからの写真マーケット⑨>		美術の窓	96	ピーター・マックス／新野獣派として世界の画壇にカムバック	編集部(聞き手)	月刊美術	176
ジュニー・ホルツァー／俗物たち<フリスティン>の劇場	上田 高弘	美術手帖	621	トーマス・マックナイト／楽園の窓から	編集部(インタビュ構成)	月刊美術	183
ベニス、ピエンナーレで脚光、ホルツァー作品の意味	高島 直之	毎日夕刊	11, 14	マネの《驚いたニンフ》	谷田 博幸	アルゼンチン国立美術館展図録(そこう美術館)	
ナンシー・ホルトの環境彫刻―円形のメタファー	富士栄 厚 三 彩		515	ハンス・フォン・マレーの「友情画」について	高阪 一治	美 学	163
ジャクソン・ポロック<作家市場分析⑦>	水越 孝	美術の窓	97	マレーとフィードラー	神林 恒道	文化学年報	39
Maurice Merleau-Ponty/Jackson Pollock	三好 栄三	美学論究	8	(ミ)			
ジョナサン・ポロフスキー氏と会って<私の好きな一点>	椎原 保	現代の眼	430	ミケランジェロ作「アダムとエヴァ」3場面と第2期の諸図像について―システィナ礼拝堂天井・壁画調査報告, 第5回	田中 英道	美術史学	12
(マ)				このひと、このセリフ(スティーン・ドマ・ミコー)		新美術新聞	582
アインスリー・マクレオド		アイデア	220	不在の深淵への幻視者、アンリ・ミショーの画業をめぐって	鶴岡 善久	アンリ・ミショー展 図録(フジテレビギャラリー)	
アメリカ西海岸の美術 ジョン・マクロフリン	小林 昌夫	フラミンゴ(滋賀県立近代美術館ニユース)	22	アンドレ・ミノオ<版画カタログ・レゾネ>あれこれ③>	長谷川公之	月刊美術	174
ポルトガルのポスター作家/ジョアン・マシャド		アイデア	219	アルフォンス・ミュシャ展	斎藤 郁夫	天花(山口県立美術館ニユース)	43
アンリ・マティス<作家市場分析⑥>	水越 孝	美術の窓	96	南仏・風と輝き ロジェ・ミュール		アートセンターNEWS	1990-5
誘惑のタンジール―モロッコのマチス		みづゑ	956	リー・ミラー・未来を追い続ける目<特集マン・レイ>	編集部・野	みづゑ	955
光は東方から	本江 邦夫			アンドレ・ミリボスキー	小島 久佳	アイデア	220
モスクワからタンジールへ―シチュエーキン、モロゾフとマチス	岡部 昌幸			「ミレーの旅から」<開館十周年記念・ヨーロッパの美術>	鷹野 吉章	山梨県立美術館だより	24
マチス秘蔵の名画、盗難に遭う	三 彩		509				

ラスキンとミレーー
その女性像をめぐって 松浦 暢 ユリイカ 22—11

(ム)

ヘンリー・ムーア
「刈りとりを待つ羊」
＜館蔵品紹介＞ (上村) 群馬の森
美術館ニ
ュース 63

「霍去病墓跳馬」・
「動物の頭部」ヘン
リー・ムーア＜美術
の窓⑤＞ 美術の窓 87

ラインハルト・ム
ハ／アイソモルフ
イズムの彫刻＜2020年
からの挑戦＞ザ・シ
ミュレーションニ
スト> レナーテ・
ブフォーゲ
(栗野康
和訳) 美術手帖 630

エドワード・ムンク
「栈橋の三人の女」
＜館蔵品紹介＞ (宮崎) 群馬の森
美術館ニ
ュース 60

(メ)

メイブルソープ展は
ワイセツにあらず 新美術新
聞 586

メイブルソープと写
真の内・外 篠原 資明 ロバート
・メイブ
ルソープ
展 図 録
(ザ・コ
ンテン
ラリー・
アート
ギャ
ラー)

アーサー・メイヤー
ソン アイデア 223

(モ)

P・バックリー・モ
ス／アーミッシュを
描く「アメリカの良
心」 (編集部) 月刊美術 181

ウェイン・ティー
ボー／ロバート・モ
スコウィッツ＜アメ
リカ新作版画＞ 版画藝術 67

アメリカ西海岸の美
術 エド・モーゼス 小林 昌夫 フラミン
ゴ(滋賀
県立近
代美術
館ニ
ュース) 22

モディリアーニ アサヒグ
ラフ別冊
美術特集
西洋編 11

エコール・ド・パ
リのなかのイタリ
ア人 島田 紀夫

モンパルナス今昔 田中 淳一

私の中のモディリ
アーニ 佐藤 忠良

作品解説 島田 紀夫
年譜 //

ジャン・モヌレ氏イ
ンタビュー アート・
トップ 118

ジャン・モヌレ／時
の流れと風景 松原 俊朗
(イン タビ
ユ成) 月刊美術 178

モネ／日本画の秘法
を盗った＜美術記者
が目撃した〔戦後百
物語〕一第 八十八
回＞ 田中 穰 //

モネ：＜カミーユ＞ 千足 伸行 安田火災
東郷青児
美術館ニ
ュース 6

ルイス・モバリー 八尾 武郎 アイデア 219

言葉と視覚—パッ
ケッリからアルカン
ジェリにいたる主要
なモランディ解釈の
テーマと方向(1918
—64年) エレーナ・
ボソティッ
ジャ ジョルジ
ョ・モラ
ンディ展
図 録(有
楽町ア
ートフ
ォー
ラム)

モランディの形而上
学 マウリツィ
オ・カルヴ
エーダ //

ジョルジョ・モラン
ディのエッチング ミケーレ・
コルダロー //

ジョルジョ・モラン
ディ—抽象と実在 メルチエ
デス・ガルベ
ーリ //

ジョルジョ・モラン
ディとイタリアの収
集の世界—文化人・
収集家・画商— ルイーザ・
アッリゴー
ニ //

モランディ作品にお
ける^{モリス・ナッティ}芸術保護と美術
館の関係 ロザルバ・
タルディ
エーラ、ジョ
ルジョ・ヴ
ェルツォ
ティ //

白い光と白い闇—モ
ランディ・受肉する
描くという行為 中島 芳郎 Art'90 131

モランディのボロー
ニャ 末盛千枝子 アート・
トップ 115

ジョルジオ・モラン
ディ—絵画とその影 松浦 寿夫 美術手帖 620

モランディ、カルラ
・ロンギ 岡田 温司 視 274

影のマティエール
(モランディ) 松浦 寿夫 //

明るく翳った世界の
方へ—モランディの
静物画— 露崎 俊和 //

モランディ芸術の形
成と展開 永井 隆則 //

忘れえぬ美術家と美術作品

三輪 福松 目の眼

(ヨ)

1. 2. イタリア、
ボローニャの画家
ジョルジョ・モ
ランディ(上)(下)

167、168

フォーカス・ヨゴス、
マトラキドアンナ
＜クリエイティブ・
トレンズ＞

AXIS 35

3. ジョルジョ・
モランディの風景
画と花

169

(ラ)

Techno-tour, Synt-
one

ジル・モリ
セット

ジル・モ
リセット
展 図 録
(INAX
ギャラ
リー2)

アンジェリーナ・ラ
ヴァーニア

藤井 雅実

藝術公論 40

ロバート・ラウシェ
ンバーグ＜版画デー
タファイル＞

美術の窓 95

鉄を紙であらわせば
(ジル・モリセット)

中原 佑介

〃

華岳vsモロー

美術の窓 96

絵画の文学者に与え
る影響—モンドリア
ンと私

中村真一郎

繪 313

モンドリアンと白雪
姫、そしてジャズ

チャーロ・
クレゴ(赤
根和生訳)

美術手帖 623

ピエト・モンドリア
ン作「コンポジショ
ン」

永井 隆則

視 る 279

デボラ・ラウンドト
リー

ジョージ・
ライス

アイデア 222

ジョナサン・ラス
カーのスクリーンの
手前と向う側＜現代
アート・シリーズ、
17—①：ニューヨー
ク＞

樋口正一郎

〃 219

クラウス・ラック
ナー

AXIS 39

ジョン・ラッシュ
ワース＜クリエイ
ティブ・トレンズ＞

〃 35

(ヤ)

イラン・ヤニッキ

AXIS 37

マイケル・ヤング/
非ユークリッド時代
の抽象＜2020年から
の挑戦／ザ・シミュ
レーションニスト15＞

インタヴァ
ー篠田達美
(木下哲夫
訳)

美術手帖 624

ホルスト・ヤンセン

ハンスニヤ
コブ・ブル
ン

ホルスト
・ヤンセ
ン展 図 録
(小田急
グランド
ギャラ
リー)

ラファエロ

アサヒグ
ラフ別冊
美術特集
西洋編 12

ラファエロの聖と
俗

小川 照

ラファエロの聖母
子

石井美樹子

ラファエロとラ
ファエル前派

高橋 裕子

作品解説

石原 宏
小川 照

年譜

石原 宏

ハンプブルクの〔画狂
人〕—ホルスト・ヤ
ンセン

水沢 勉

〃

ヤンセンのことは

ホルスト・
ヤンセン
(翻訳 水
沢勉)

〃

空間のイメージ

ジョセフ・
ラブ

ジョセフ
・ラブ展
図 録
(INAX
ギャラ
リー2)

拡大された地と図
(ジョセフ・ラブ)

中島 佑介

〃

(ユ)

ロルフ・ユリウス—
音の彫刻／アウラに
満ちた静謐空間の出
現

四方 幸子

美術手帖 629

郊外の通り／ユトリ
ロ

後小路雅弘

エスブラ
ナード
(福岡市
美術館)

56

技法解説(ルネ・ラ
リック)

大八木友子

リネ・ラ
リックの
香水瓶展
図 録(東
京都庭園
美術館)

序／「液体の宝石」の
容器—ラリックの香
水瓶

倉田 公裕

〃

総論／ラリック、スタイルの香水瓶—その発生と展開	武田 厚	〃		若き水墨画家、林世宝	三 彩	511
香水瓶の生産に使われたルネ・ラリックのガラス技法	フェリック・ス・マルシアック	〃		女の死体とペインティング—デイヴィッド・リンチその後	滝本 誠	美術手帖 618
香水瓶生産の冒険(ルネ・ラリック)	〃	〃			(ル)	
ウット夫婦のラリックコレクション	マーク・ウォーラー	〃		ソル・ルウィット展の制作過程が公開		美術の窓 90
コレクターからのメッセージ(ルネ・ラリック)	マリー・ルー&グランウット夫婦	〃		マリア・ルゴッシー<Artist Spirits ⑨>		月刊ギャラリー 68
表紙作家ルネ・ラリック	倉田 公裕	アートセクターNEWS	1990—10	テオドール・ルソー「慳のある風景」	鷹野 吉章	山梨県立美術館だより 24
ルネ・ラリックの偉業	武田 厚	〃	1990—11	ルソーの「自画像」に浮世絵を見た!<はてな?おもしろ浮世絵③>	中右 瑛	目の眼 168
ギュンター・ランボウ<The World Masters: 3>	ハイナー・ミュラー	アイデア	221			
		(リ)		デビッド・アンソン・ルッソーの絵文字	レベッカ・セゲルストローム・サトー	アイデア 219
私の想う具象画<具象の最前線>	李 禹煥	芸術新潮	41—3	アレクサンダー・ルッシー	〃	223
絵画的、余りにも絵画的な(李康昭)	李 逸	李康昭展図録(東京画廊)		オディロン・ルドン聖アントワヌの誘惑・第3集より「大海原の国にはさまざまな人々が住んでいる」	(松下)	群馬の森美術館ニュース 62
ティモシー・リアリー(インタビュー)	(編集部)	美術手帖	618	ルドン幻の屏風絵—岐阜県美術館が購入		新美術新聞 576
デボラ・リオン—国境をとびこえ・地球規模でひろがる当世風かすり文様		西陣グラフィ	400	流転する名画(ルノワール)	瀬木 慎一	アート・トップ 118
無題／ロイ・リキテンシュタイン	黒田 雷児	エスプラナード(福岡市美術館)	57	ルノワール《ムーラン・ド・ラ・ギャレットの踊り》考	大森 達次	三 彩 515
リキテンシュタイン／イメージは半覚醒のまどろみの中その愛の深さを語り続ける	清水 哲朗	美術手帖	630	ビエール—オーギュスト・ルノアール<作家市場分析>	水越 孝	美術の窓 91
バーバラ・J・D・リスティック		アイデア	220	ルノアール「鷹を持つ少女」<東方への視線—近世・近代の西洋画から⑤>	阿部 信雄	日 経 3.16
小鹿田焼とリーチ	岩満 重孝	目の眼	159	特集・東洋と西洋の融和／ルバダン		藝術公論 35
マックス・リーバーマンの作品における対立要素の共存—「ファンタジー」の形象化をめぐる—	西村千重子	日仏美術学会会報	10	誘惑と混迷の世界	マキシム・ブレオー	
J・トレント・リャド／クラシカルな肖像と現代的風景画—初来日したスペインの代表的画家	(編集部)	月刊美術	183	ルバダンの俯瞰図	アブラハム・ハイム	
林世宝		アート・トップ	115	ルバダンの包容力	デニス・ウェッブマン	
				ルバダンの独創的空間を埋める水と空気のイメージーション	マイケル・キリアン	

フォトイラストレー ター／ハリー・ルー ラート	レベッカ・ セゲルスト ローム・サ トー	アイデア 218	レンブラントーレン ブラント芸術	アサヒグ ラフ別冊 美術特集 西洋編	13
(レ)			遙かなる「歴史画 家」レンブラント	高橋 達史	
			黄金の世紀の画家 たち	栗原 福也	
暗室の聖詩人ーマン レイの世界	伊藤 俊治	マン・レ イ展図録 (セゾン 美術館)	厚塗りと筆触 ー油絵の具の可塑 性がもたらした技 法の革新	坂本 一道	
マン・レイと影の領 分	倉石 信乃	〃	作品解説	高橋 達史	
マン・レイの「いき」 について	森口 陽	〃	年譜	〃	
			(ロ)		
マン・レイ秘蔵写真 一挙公開		美術の窓 90			
特集・マン・レイ 1890ー1976		みづゑ 955	ホーリィ・ロスコ ＜B-MIX／VISU- AL＞	滝本 誠	美術手帖 627
マン・レイーある いは天賦的ピンボ ケ	丹生谷貴志		ロセッティの描いた まなざし	岡田 隆彦	みづゑ 957
リー・ミラーー未 来を追い続ける目	編集部・野		“魂の美”と“肉体の 美”ロセッティの 《白昼夢》とその周 辺	千足 伸行	ヴィクト リア&アル バート 美術館展 図録(伊 勢丹美術 館)
マン・レイのバリ ー・編集部	宮脇 愛子 インタビュ ー・編集部		ロセッティとモリス と女性たち	鳥海 久義	ユリイカ 22ー11
象徴と星雲ーマン ・レイ、ステー グリッツ、ニュー ヨーク・ダダ	生井 英考		額縁と娼婦ーD・G ・ロセッティの二枚 の絵のための傍註	谷内田浩正	〃 〃
生成の神秘ーウィ リアム・レイサム	天野 一夫	ウィリア ム・レイ サム展図 録(O美 術館)	イコノグラフィア・ ロセッティアーナ ーセイレーンと「誘 惑」の図像学	谷田 博幸	〃 〃
ウィリアム・レイサ ムの世界 コンピュ ータによるかたちの 進化	板根 徹夫	〃	袖と手に包まれて ーロセッティのエ ロティシズム	山口恵里子	〃 〃
ソリッド・モデリン グによるコンピュ ーター・スカルプチャ ーの制作	ウィリアム ・レイサム	〃	クリスト／J・ロー ゼンクイスト＜アメ リカ新作版画＞		版画藝術 68
ウィリアム・レイサ ムは、形をつくるの ではなく、形をつく る木を植えたんだ	藤幡 正樹	〃	ローゼンクイスト話 題の新作版画		美術の窓 88
ヴィルヘルム・レー ムブルック「女性の トルソ」		ビロティ (兵庫 県立近代 美術館)	高村光太郎とロダン その受容と克服	福永 治	高村光太 郎・智恵 子その造 型世界展 図録(三 重県立美 術館)
レームブルック、あ るいは時代精神とし ての彫刻	中島 徳博	〃	ロダンのレディ・メ イド	荒木(平野) 扶佐子	生誕150 年ロダン 展図録 (茨城県 近代美術 館)
レンブラント二つの 受難		三 彩 512			

日本におけるロダン —その受容の特色に ついて—	酒井 哲郎	〃	
日本とロダン—新資 料、ロダン美術館所 蔵書簡を主として—	匠 秀夫	〃	
ロダンと「写真」をめ ぐって	三上 満良	〃	
ロダンの素描—晩年 の女性表現、平面上 での彫刻—	吉崎 元章	〃	
オーギュスト・ロダ ン	ジャンヌ ・デュラン ・ルヴィヨ ン	〃	
ロダン美術館所蔵の 日本人書簡		〃	
オーギュスト・ロダ ン「クロード・ロー ラン」	飯野 正仁	山梨県立 美術館協 力会々報	12
アレクシス・ロック マンの別世界からの 眺め<現代アート・ シリーズ17—②: ニューヨーク>	樋口正一郎	アイデア	219
ルーカ・デラ・ロッ ピア作「カントリー ア」意味解釈の試み	遠山 公一	美術史	127
MESSAGE<蓮田 修吾郎特集>	ウィルヘル ム・ロート	アート・ トップ	117
マルチメディア・ アーチスト／フラン ク・ロメロ	小島 久佳	アイデア	222
ティム・ローリンズ +KOS／ブロンク スのサブイバル・ アート<ニューヨ ークの新進アーチ ストたち⑧>	眞田 一貫	月刊美術	178

(ワ)

ワイエスとアメリカ	ダナ・アン ・ウェルト ン(黒田雷 児・飼牛万 里訳)	エスブラ ナード (福岡市 美術館)	56
ワイエスの村・“場 所”をめぐって2 <連載・文化のヘテ ロロジー②>	今福 龍太	現代思想	18—2
アンドリュース・ワイ エス作品における 「瞬間」について	清水 哲朗	ミュー ジ アム・レ ポート (セゾン 美術館)	71
アンドリュース・ワイ エスの内なる世界	陶山伊知郎	〃	〃

レイ夫人が会ったワ ーグマン	伊藤 久子	チャール ズ・ワー グマン展 図録(神 奈川県立 博物館)	
チャールズ・ワーグ マン考	横田 洋一	〃	
ワーグマン研究と ヴァン・リード像の 訂正	酒井 忠康	神奈川県 立博物館 だより	23—3
『ジャパン・パンチ』 が与えた影響	清水 勲	〃	〃
チャールズ・ワーグ マンの特別展に因ん で	横田 洋一	〃	〃

美術関係者

青山翁の茶業	小田 栄一	陶 説	451
謄写版博物館建設を 目指す 赤羽藤一郎 さん	勝田 友巳	毎日	12.9
世界巨大古墳国際会 議開催に尽力した明 渡利家さん		東京	3.13
金四郎三代記53回〜 58回	浅尾 丁策	アート・ トップ	114〜119
丸木美術館に“太陽 の灯”の照明を考え た東一邦さん	米山 郁夫	東京	8.23
米フリヤ美術館を定 年退職、友人から記 念の招待	マーティン ・アムト	日 経	11.7
このひと、このセリ フ(栗津則雄)		新美術新 聞	577
秘蔵コレクションを 公開するブーシキン 美術館長 イリーナ ・アントーノワさん	芥川 喜好	読 売	7.27
「deja-vu」(デジャ ・ヴュ)の編集長飯 沢耕太郎さん	石黒 重光	朝 日	7.15
このひと、このセリ フ(飯島洋一)		新美術新 聞	568
ルイ・イカールの美 術館で村おこしをす る 伊藤文学さん		朝 日	5.18
このひと、このセリ フ(石垣綾子)		新美術新 聞	570
イゾベル女史来日		三 彩	518
美術品あれこれ	市田 幸治	陶 説	449
このひと、このセリ フ(伊東俊治)		新美術新 聞	564
伊東祐淳先生のご逝 去を悼む	佐藤 武久	陶 説	447

平成2年定期刊行物所載文献(美関)

日本芸術院院長に就任した犬丸直さん	(芳)	新美術新聞	575	つくるひと「美術手帖」編集長 大橋紀生	〃	1. 21
秋田蘭画を中核に<伺いましょう⑬>	井上 房子 (聞き手・渡部直樹)	美術館連絡協議会会報	28	革命前夜ロシアの二大コレクター シチューキンとモロゾフ	岡部 昌幸 芸術新潮	41—9
「平和の絵本展」を開いた 岩倉務さん		朝 日	3. 10	このひと、このセリフ(尾崎しんじん)	新美術新聞	567
世界平和への思いこめて 平和博物館を創る会—岩倉務氏		東 京	4. 8	ウーマン・ナウ 北鎌倉美術館プロデューサー 鹿島幸さん	新谷 直恵 東京夕刊	3. 27
岩崎家献上屏風<天皇と宝物・御物献上史>		美術新潮	41—11	このひと、このセリフ(柏木博)	新美術新聞	575
京の町家を守れ、と訴える 上田篤さん	黒住 隆興	東京夕刊	10. 20	「週刊グレート・アーティスト」編集長 苅部康次	東 京	7. 29
このひと、このセリフ(梅棹忠夫)		新美術新聞	564、590	「第一回倫雅美術奨励賞」を受賞した菊屋吉生さん	新美術新聞	558
視力を失ってなお知的探求心おう盛な国立民族学博物館長 梅棹忠夫	鈴木善太郎	東京夕刊	3. 24	クレヨンが描いた悲しい戦いアフガン難民児童の絵、医師が紹介 喜多悦子さん	朝 日	3. 19
百人一語⑨～⑫、⑭、⑯	梅原 猛	朝 日	7. 9、16、23、30、8. 20、9. 3	平成2年度サントリー学芸賞を受賞した北澤憲昭さん	(川) 新美術新聞	590
わが心の残像梅原猛	田沼 武能	東京夕刊	3. 15	雑誌上のアートマーケットをギャラリーに展開する清原静さん	〃	563
このひと、このセリフ(海野弘)		新美術新聞	573	らいたあ登場「漂白」著者窪島誠一郎さん	朝 日	8. 21
浜口陽三展のため来日した—マレドゥン・エルダーさん	(川)	〃	568	小林一三と逸翁美術館	熊野 紀一 逸翁美術館の名宝展 図録(MOA美術館)	
エロシエンコ生誕百年祭にソ連から招待された 高杉一郎さん	坂本 竜彦	朝 日	1. 19	自身の制作に流れる版画史<特集・19世紀の版木を飾る>	小林 敬生 月刊美術	178
彼の死後年ごとに名は知れ墓は立派になつていった ワシーリー・エロシエンコ	高杉 一郎	朝日夕刊	9. 6	縄文文化の研究で浜田青陵賞を受賞する小林達雄さん	高橋 徹 朝 日	7. 27
新しい美術援助事業にのぞむハイネケンジャパン社長D・S・エンテレスさん	(竹)	〃	581	ゴッホ・ルノワール 斎藤了英氏が落札、小林画廊社長にきく	アート・トップ	118
大河内理事長追悼 風船子さんの思い出	丸山 廣	陶 説	450	余白を語る 小堀杏奴	赤松 俊輔 朝日夕刊	7. 27
風船子先生の逝去をいたむ	榎本 重雄			思い出の愛陶家・佐藤進三さんの思い出をめぐって55～60	清原 邦武 陶 説	442、444、446、447、451～453
風船子大人を偲ぶ 風船子先生のこと	小田 栄一 辻 協			藤ノ木古墳の馬具を保存修理した 沢田正昭さん	沖 真治 朝 日	10. 24
今秋オープン予定の高岡市万葉歴史館長に決まった 大久間喜一郎さん		東 京	6. 3	このひと、このセリフ(塩川京子)	新美術新聞	570
夫大島隆一の遺稿追悼集を出版した大島まささん	米山 郁夫	〃	5. 17	このひと、このセリフ(塩見和子)	〃	559

都市環境研究会雑誌 「シビックデザイン」 編集長 篠原修さん		朝 日	9.5	第一回倫雅美術奨励 賞を受賞した鶴岡真 弓さん	アート・ トップ	115
渋沢龍彦が泣く著作 の誤植	(手)	朝日夕刊	3.7	初の日ソ共同の芸術 大学設立に取り組む レオニード・テレ シェンコさん	川内 友明 読 売	9.9
山水鳥話 陣内秀信		朝 日	6.22			
しごとの周辺	菅谷 文則	朝日夕刊	6.13,14, 18~21	デルボー美術館館長 ヴァン・ドゥーレン氏 来館/ポール・デル ボーの近況を聞く	姫路市立 美術館だ より	25
『KAJIMA 彫刻 コ ンクール』のまとめ 役 鈴木高道さん		新美術新 聞	557			
企業の文化活動を呼 びかける 鈴木治雄 さん	池田 睦美	読 売	6.1	現代人物誌 建築学 の早大教授 戸沼幸 市さん	坂本 龍彦 朝日夕刊	11.1
丸木美術館の新しい 館長になった 関屋 綾子さん	増子 義久	朝 日	8.14	らいたあ登場『絵は がきの旅歴史の旅』 著者中川浩一さん	朝 日	3.25
岡倉天心ゆかりの六 角堂の現状保存を進 める 瀬谷義彦さん	窪田 喜三	朝 日	1.18	このひと、このセリ フ(中島理寿)	新美術新 聞	571
				葛飾北斎美術館を開 設する永田生慈さん	(竹)	559
相馬黒光と私	太田 治子	大正期美 術の煌々 展 図 録 (宮城県 美術館)		このひと、このセリ フ(永田生慈)	〃	590
相馬黒光の生涯とそ の周辺	塩田 長和	〃		らいたあ登場『北斎 美術館』著永田生慈 さん	朝 日	3.18
ソナベント・ギャラ リーのあゆみ	ミッシェル ・ブレル	現代美術 の神話展 (セゾン 美術館)		「北斎」仕掛け人永田 生慈氏	朝日夕刊	11.17
『紙魚の昔がたり』の 編者に聞く 反町茂 雄	稲葉 暁記	朝日夕刊	3.19	鼎談・波と火と光	中村 英樹 松井 守男 マリオン・ ゼッテコル ン	Art'90 131
この人 A.I. ソロ ビョフさん		東 京	1.27	このひと、このセリ フ(中村英樹)	新美術新 聞	563
タイラー・グラフィ ックスを訪ねて<ブ リネット・アート の現在1>	ジーン・グ リンネル	みづゑ	956	『北斎万華鏡』著者中 村英樹さん	毎 日	7.23
このひと、このセリ フ(高橋健二)		新美術新 聞	580	このひと、このセリ フ(中村啓治)	新美術新 聞	566
このひと、このセリ フ(田中幸人)		〃	568	「80年代日本現代美 術展」の組織委員 南條史生	(鳥)	582
『白州・夏・フェス ティバル』を始めた 田中泯さん	(鳥)	〃	578	ドンチャン騒ぎの文 化交流を/野坂昭如 <PEOPLE・いま 輝いているこの人>	月刊ギャ ラリー	59
日本書記にある「淳 足欄」を示すとみら れる木簡を発掘した 田中靖さん	矢内 孝昌	朝 日	12.26	アセアン文化セン ターの店開きを迎え る事務局長 野呂昌 彦さん	青木 公 朝 日	1.6
アンコール遺跡の保 存を訴える ウック ・チアさん	長岡 昇	〃	3.10	らいたあ登場『源氏 物語絵巻の世界』著 者長谷美幸さん	〃	12.2
美術館長・プロデュ ーサー 塚原操さん		東京夕刊	4.14	しごとの周辺①~⑥	長谷部楽爾 朝日夕刊	5.28,29, 31,6.4, 6.7

平成2年定期刊行物所載文献(美関)

日本芸術文化振興会 基金部部長初見忠男 さん	(鳥)	新美術新 聞	580	ジャック＝フラソワ ・ブロンデルについ て	白井 秀和	日本建築 学会論文 報告集	412
米国人が見た「日本 近代建築史」の展示 責任者 林昌二さん		朝 日	5.20	オスカー・ベッカー によるロマン主義の 再評価について	伊東多佳子	美 學	160
このひと、このセリ フ(林屋晴三)		新美術新 聞	567	庭つきギャラリーを 若い美術家に提供 ブルクハルト・ベニ ンクさん	(川)	新美術新 聞	587
日本史および日本芸 能文化史の研究にお ける業績 林屋辰三 郎		朝 日	1.1	私の履歴書②③④	細川 護貞	日経	3.29～31
このひと、このセリ フ(原俊夫)		新美術新 聞	562	このひと、このセリ フ(細川護貞)		新美術新 聞	566
このひと、このセリ フ(原田光)		〃	580	飢餓を考える国際美 術展 たった一人で 企画したアナ・クリ スティーナ・ボッゾ さんに聞く		朝 日	7.13
日本のよさを伝える 古い絵はがきを収集 フィリップ・パロス さん		朝 日	12.2	わが心の残像 堀田 善衛	田沼 武能	東京夕刊	9.6
ポーランドからの日 本美術品の里帰りに 尽力したドロタ・ハ ワサさん	杉下 恒夫	読 売	8.26	事業傾き負債45億ド ル・豪邸もゴッホも 売却へ アラン・ボ ンド氏		東 京	1.14
ピングをつぐもの	宮本 徳蔵	日 経	8.12	アパルトヘイト否！ 国際美術展で事務局 をつとめた前田礼さ ん	(中)	新美術新 聞	577
受容と創作のジャポ ニスム(フェノロサ)	佐藤 道信	日本フ ノロサ学 会会報	12	20世紀にこだわる 槇文彦さん		朝 日	3.3
フェノロサ氏の演説 正・続 <近代美術資料>		視 る	279,280	躍動するマーグ3世	(下)	Art'90	130
このひと、このセリ フ(深井見子)		新美術新 聞	581	博物館事始め(49) 博物館創設の功労者 町田久成職を辞す	椎名 仙卓	博物館研 究	25—5
古いファッションを “今の目”で見せる キュレーター 深井 見子さん	荒谷 啓子	東京夕刊	8.21	共楽美術館あるい は、松方幸次郎の夢 と挫折	田中 穰	月刊美術	172
このひと、このセリ フ(深川雅文)		新美術新 聞	568	「松方コレクション 展」の記録<北海道 美術雑誌⑬>	佐藤 友哉	ろびい (北海道 立近代美 術館)	39
このひと、このセリ フ(福富太郎)	(西)	〃	573	空白への挑戦 松方 コレクション①～⑬	菊地 育三	朝日夕刊	5.14～ 18、5.21 ～23、5. 26、28～ 31、6.6 ～8、11 ～12
余白を語る 福原義 春	米倉 守	朝日夕刊	3.9	松川文男<こだわり People>		月刊ギャ ラリー	68
企業メセナ協議会の 理事長になった 福 原義春さん	阿部 和義	朝 日	3.16	海外美術館の相互交 流で来日した、ジャ ネット・L・マッ コールさん	(西)	新美術新 聞	571
視点	福本美知子	毎日夕刊	2.23、 3.23、 30	このひと、このセリ フ(萬野裕昭)		〃	570
忘れえぬ刻	藤井 一雄	新美術新 聞	563	東急文化村社長 三 浦守さん	岩城 元	朝日夕刊	1.6
余白を語る 藤本詔 三	米倉 守	朝日夕刊	1.19				
このひと、このセリ フ(藤森照信)		新美術新 聞	577				

第1回TAMON賞について	三本 多聞	第1回 TAMON賞図録(柏高島屋)	海の中道遺跡発掘調査実行委員会の委員長 横山浩一	道家 哲実 朝 日	9.11
芸術文化章コマン ドール(仏)を授与さ れた美津島徳蔵さん		アート・ トップ 114	10周年を迎えた清春 芸術村の吉井長三さん	新美術新 聞	572
美津島徳蔵氏叙勲記 念祝宴		美術の窓 88	京都文化博物館の初 代館長に就任した吉 田光邦さん	森北喜久馬 朝 日	4.15
忘れえぬ刻	三谷 敬三	新美術新 聞 560	文化政策会議に出席 する日米文化会館の 専務理事 ジェラル ド吉富さん	高野 和彦 //	2.18
華麗なコレクターの 世界 三輪芳正さん	渡辺 敏郎	毎 日 2.25	このひと、このセリ フ(米倉守)	新美術新 聞	572
ひとプラス1・美術 界の構造を再考室伏 哲郎さん		朝日夕刊 10.27	このひと、このセリ フ(四方田犬彦)	//	581
「独占インタビュー」 アスカ・森下安道氏 に聞く		月刊美術 173	ルイ・ラヴェルの美 的価値論について	片山 寿昭 文化学年 報	39
ウィリアム・モリス における芸術と政治	利光 功 美 學	163	S・K・ランガーの 芸術象徴論—感情を 象徴する形式につい て	沖野 成紀 美 學	163
宿命のミュージズたち —ウィリアム・モリ スと「ヴォルスunga ・サガ」	横山 千晶	ユリイカ 22—11	スウェーデンに日本 研究の専門センター を作る ステファン ・B・リンデルさん	南 砂 読 売	1.10
このひと、このセリ フ(守屋毅)		新美術新 聞 583	名画の日本公開に尽 力したチェコスロバ キア文化相ミラン・ ルケシュさん	米倉 常裕 朝 日	3.24
異彩放つ柳宗悦の創 造的ブレイク研究	草光 俊雄	日 経 10.13	ワシオ・トシヒコ氏 くこだわりPeople>	月刊ギャ ラリー	67
伊那民俗学研究所に 柳田国男ゆかりの建 物を贈った 柳田為 正さん	坂本 龍彦	朝 日 2.23	東京都写真美術館初 代の館長になる 渡 辺義雄さん	石黒 重光 朝 日	5.28
柳田国男ゆかりの画 廊「緑蔭小舎」を再開 した、柳田富美子さ ん	(川)	新美術新 聞 570	東京都写真美術館初 代の館長となった 渡辺義雄さん	東京 5.30	
芸術も情報産業だ くコレクターズボイ ス>	矢野 雅雄	美術の窓 88	文化勲章・功労者 渡辺義雄さん	東京夕刊 10.26	
日本美術刀剣保存協 会会長に就任した山 中貞則さん	石井 茂雄 佐々木理臣	東 京 10.6	ワタリウム・オー ナー和多利志津子さ ん	(鳥) 新美術新 聞 583	
このひと、このセリ フ(山梨俊夫)		新美術新 聞 565	ウーマン・ナウ・ アート・プロデュー サー和多利志津子さ ん	荒谷 啓子 東京夕刊 5.22	
第2回倫雅美術奨励 賞を受賞した山梨俊 夫さん	(武)	// 588	コレクション—ワー トハイム・コレク ション展によせて	堀 晃 天 花(山 口県立美 術館ニ ュース)	43
『絵画の身振り』で第 二回倫雅美術奨励賞 を受賞した山梨俊夫 さん	棚橋 弘	東京夕刊 12.15			
瓶の起源や歴史を探 り3年がかりで本に した山本孝造さん		朝 日 12.14			
「脱領域」の知性示し た故由良君美氏		日 経 8.21			
水戸から文化生む 萬木康博さん		朝日夕刊 7.7			
3月開館する水戸芸 術館の開館準備室長 横須賀徹さん		東 京 1.5			

書 評

和 書

(ア 行)

『愛の衣裳』伊藤俊治
著アート・
トップ 118

平成2年定期刊行物所載文献(和書評)

『愛の衣裳』伊藤俊治著	美術の窓	94	〃	〃	繪	318
『アイラブアート』和多利志津子著	美術手帖	620	〃	ワシオ・トシヒコ	三彩	515
〃	美術の窓	87	〃	〃	美術の窓	95
『青い隕石』勅使河原三郎著	アート・トップ	117	〃	(西)	新美術新聞	586
『秋山庄太郎作品集 右往左往の日々』	新美術新聞	562	〃	(顕)	朝日	6.24
『浅井忠画集』嘉門安雄・河北倫明監修	大井 健地	美術の窓	95	〃	東京夕刊	2.22
『アッティカの墓碑』澤柳大五郎著	福部 信敏	みづゑ	954	〃	日経	7.1
『アートゲームス』若林直樹著	アート・トップ	116	〃	(幸)	読売	7.2
〃	三彩	513	『遺稿詩集・三浦一衛・流れ星』	〃	美術の窓	86
〃	伊豆井秀一	美術の窓	96	『石の記憶 村井修写真集』	アート・トップ	115
〃	新美術新聞	559	『イタリア美術史』田中英道著	〃	美術の窓	96
〃	(瑞)	朝日	7.8	『一億人の手塚治虫』	朝日	3.11
『Art today』創刊	美術の窓	96	〃	『一個の自然 能勢敬蔵画文集』能勢敬蔵著	三彩	515
『アートは素敵だ』田中弘子インタビュー・著	アート・トップ	116	〃	〃	新美術新聞	577
『ART RANDOM』全100巻	版画藝術	70	『一本の線』野見山咲治著	ワシオ・トシヒコ	三彩	512
〃	美術手帖	618	〃	大井 健地	美術の窓	88
〃	美術の窓	90	『伊藤清永画集』	〃	アート・トップ	116
『アート・ランナー 9・79』伊東順二著	アート・トップ	114	〃	〃	美術の窓	87
〃	版画藝術	67	『IN OUR TIME』写真集マグナムの40年/W・マンディスター他/鈴木主税訳	井手 孫六	東京	12.9
『アトリエの101人』	朝日	7.8	『印象派の人びと、ジュリー・マネの日記』ロザリンド・ドゥ・ボランド・ロバーツ・ジェーン・ロバーツ編	菅野 昭正	朝日	11.4
『アヤタ・クニオ作品集』	美術の窓	91	『印象派の冒険』山川健一著	〃	アート・トップ	114
『ありなしや』旧刊案内 その第十三話 礫洲 清水正巡著	青木 茂	繪	317	『永遠の画学生 四方田草炎デッサン集』	新美術新聞	574
『アンコール遺跡』ジョルジュ・セデス著/三宅一郎訳	読売	7.16	『映画の乳首、絵画の腓』滝本誠著	〃	新美術新聞	586
『安住孝史 鉛筆画の世界』安住孝史画文	アート・トップ	118	『映画をあつめて』杉本五郎著	読売	10.1	
『アンディー・ウォーホール全版画』	版画藝術	70	『絵語りと物語り』徳田和夫著	小松 和彦	朝日	10.28
『アンリ・ルソー証言と資料』山崎貴夫著	アート・トップ	114	『エコール・ド・バリの日本人野郎』玉川しんめい著	〃	アート・トップ	114
『生残る建築家像』馬場璋造著	三彩	513	『エゴン・シーレー スケッチ・ブック』クリスチャン・M・ネーベハイ	〃	美術手帖	620
『池田満寿夫の陶芸 I・II・III』	アート・トップ	117	〃	〃	〃	〃
『池袋モンパルナス』宇佐美承著	〃	118	〃	〃	〃	〃

『絵師』むしゅのこう じ・みのる著		アート・ トップ	117	『うつろなるイコ ン—19世紀フランス彫 刻の政治』アルバー ト・ボイム著	森	雅彦	美	學	162
〃	大井 健地	美術の窓	91						
『エッセイ&スケッ チ メヒコ・マヒ コ』利根川光人著		アート・ トップ	115	『大内田茂士画集』			アート・ トップ		115
『江戸にフランス革 命を!』橋本治著		美術手帖	618	『大西みつぐ写真集 WONDER LAND 1980~1989』			美術の窓		86
『江戸の絵を読む』小 林忠著		三 彩	513	『小川孝子画集』			〃		86
〃	澤田ふじ子	朝 日	7.22	『お菊さん』ビエル・ ロチ著、野上豊一郎 訳	大井 健地		〃		97
『NHKオルセー美術 館』		東 京	1.7	『奥田元宋画集』	鈴木 進	新美術新 聞			586
『NHK趣味百科・ 近未来写真術』	今井田 博	新美術新 聞	568	『奥の細道をめぐく 旧刊案内 その第十 二話 石井柏亭著	青木 茂	繪			316
『絵のある手紙』チャ ールズ・ハミルトン		美術の窓	94	『小津安二郎に憑か れた男』永井健児著			アート・ トップ		117
『絵本・ロシアのア ルフアベット』山本 容子画、中原佑介文		版画藝術	70	『踊り候え』鴨居玲著			繪		312
『絵巻の歴史』武者小 路穰著		美術の窓	93	〃		新美術新 聞			559
〃		新美術新 聞	568	『帯をとくフクスケ』 荒俣宏著	今井田 博	〃			562
〃		読 売	4.23	『思い出づるまゝ』他 旧刊案内	青木 茂	繪			313
『エリザベス朝のグ ロテスク』N・ロー ズ著		アート・ トップ	114	『音楽のことば2』サ ム・モーガンスタン 編			アート・ トップ		117
『絵を描く子供たち』 北川民次著	(画家)	東 京	12.9	『温泉芸者一代記』井 田真木子著			〃		114
『鉛筆画の世界—東 京の夜を描く』安住 孝史著		美術の窓	92		(カ 行)				
『ヴィジュアルメッ セージ』		新美術新 聞	571	『絵画の身振り』山梨 俊夫著	北澤 憲昭	みづゑ			957
『ウィリアム・モリス 伝』F・ヘンダー スン著		版画藝術	69	『怪夢譚』横田稔著	今村 喬	版画藝術			67
『ウィリアム・モリス 伝』フィリップ・ ヘンダースン著、川 端康雄・志田均・永 江敦訳	種村 季弘	朝 日	5.27	『賀川忠画集』		新美術新 聞			586
〃		東 京	6.10	『革命の芸術 芸術 の革命』藤岡啓介訳			朝 日		4.15
〃		毎 日	5.8	〃			毎 日		4.30
『ウィレム・デ・ クーニング』ハリー ・F・ゴーク著		アート・ トップ	114	『蠟崎波響の生涯』中 村真一郎著	松本 徹	日 経			1.21
『失われた帝都 東京 —大正・昭和の街 と住まい』藤森昭 信、初田亨、藤岡洋 保編集		読 売 (都民版)	12.6	〃	(吉)	読売夕刊			2.6
				画集『東京の夜を描 く—鉛筆画の世界』			東 京		6.5
				『画集 日本の野生 動物』			読 売		4.9
				『画商デュヴィー ンの優雅な商売』S・ N・バーマン著、木 下哲夫訳			アート・ トップ		119
				〃		新美術新 聞			580

平成2年定期刊行物所載文献(和書評)

『柏木・角害一目屏風の世界』	毎 日	1.27			『胡桃のギター』 文・武川みづえ 絵・志村節子	繪	311
『片目の達磨一統・風呂敷画商一代記』 油井一二著	新美術新聞	571			『グレート・コンテンポラリー・ヌード (1978-1990)』	美術の窓	93
『香月泰男全版画集』	美術の窓	89			『クレーの手紙1893 ~1940』南原実訳	松平 修文 三 彩	509
『紙と日本文化』町田誠之著	毎 日	2.5			〃		
『カミーユ・クロデル』レーヌ・マリー・パリス著	アート・トップ	115			〃	林 紀一郎 東 京	1.14
『加山又造素描 ゆふ』加山又造・前本ゆふ著	〃	116			〃	岡田 隆彦 日 経	1.7
〃	新美術新聞	568			『クレメンターインド、イタリヤ、アメリカを横断する』木下哲夫訳	ワシオ・ト シヒコ 三 彩	513
〃	東 京	3.18			〃		新美術新聞
『加山又造全集第2巻 屏風画の宇宙』	〃	1.14			『グロテスクの系譜』 アンドレ・シャステル著・永澤峻訳	三 彩	515
『カラー版 西洋美術史』高階秀爾監修	(瑞) 朝 日	7.8			〃		
『彼もまた神の愛でし子かー洲之内徹の生涯』大原富枝著	大井 健地 美術の窓	86			〃	(西) 新美術新聞	577
『感覚地理の発想』I & S・感覚地理研究会編	新美術新聞	571			『群青の湖』芝木好子著	西野 嘉章 みずゑ 読 売	7.23
『カーンワイラー』ビュール・アスリーヌ著・天野恒雄訳	アート・トップ	117			『経験を美的にするのは何か』マイケル・H・ミティアス著	福田 達夫 美 学	162
『キキ モンパルナスの恋人』ルー・モルガール著	〃	115			『芸術家との対話 付・ジャコメッティと私』矢内原伊作著	伊豆井秀一 美術の窓	94
『企業の文化戦略』竹内宏・田中一光監修	〃	117			『芸術作品の現象学』金田晉著	大井 健地 〃	90
『北久美子作品集 1989』	新美術新聞	562			『芸術における東洋と西洋』谷川徹三著	伊豆井秀一 〃	92
『木田安彦の世界』	毎 日	12.24			『芸術の終焉・芸術の未来』H・フリードリヒ他著	アート・トップ	114
『ギュスターヴ・エッフェル』アンリ・ロワレット著 飯田喜四郎・丹羽和彦訳	岩崎 孝志 東 京	1.21			『芸術の理論の歴史』京都大学美学美術史学会編	美術の窓	90
『京都近代染織技術発達史』京都市染織試験場編	西陣グラフ	406			『芸術美ーイタリアルネサンスにおけるその起源ー』ヴィルヘルム・パーベート著	太田 喬夫 美 学	162
『きれいな病気』今野雄二著	美術手帖	620			『傑作画集成 明治のこども遊び』山本駿次朗編	朝 日	11.4
『近代挿繪考』旧刊案内その第十七話 木村荘八著	青木 茂 繪	321			『ケルト／装飾的思考』鶴岡真弓著	アート・トップ	114
『吟遊見聞録ーこのこのみ画集』	アート・トップ	119			〃	美術の窓	88
『喰へる雑草』旧刊案内その第十四話 織田一磨著	青木 茂 繪	318			『限界経験と誇大妄想との間』クリスティエーネ・ブリース編	村田 誠一 美 学	161
『ラスノスチとペレストロイカ』	美術手帖	620					

『現代(書票)情報事典』内田市五郎・中井昇編		版画藝術	67							『ザ・ハイ・ブリーステス』アンゼラム・キーファー著(カタログ)	美術手帖	618	
『現代の日本画』	(Y)	東京	7.29							『砂漠の砂時計』池田良則著	新美術新聞	577	
『現代美術の感情』篠田達美著	菅原 教夫	みづゑ	955							『坐忘録』堀内正和著	種村 季弘	朝 日 12.16	
『建築逍遙』長谷川堯著	井上 章一	朝 日	7.1							『さよならアンディ、ウォーホルの60年代』ウルトラ・ヴァイオレット著、入江直之・金子由美訳	アート・トップ	116	
〃		読 売	6.25							〃	馬場先智明	新美術新聞	565
『高殿の古代学』辰巳和弘著		〃	3.26							〃	青木 茂	繪	319
江南史朗木版畫集—昭和初期の東京風景と郷土玩具		版画藝術	68							『山澤集』旧刊案内石川確治著	金子 隆一	太 陽 351	
『ござる一狂言師野村万作の芸』藤森武写真		美術の窓	96							『サン・ルゥへの手紙』森山大道著	耳庵松永安左エ門	白崎秀雄著	美術の窓 88
『こどもと住まい—五〇人の建築家の原風景』	仙田 満	朝 日(日曜版)	9.2							『THE EIGHTIES—80年代のアート』三上豊編	〃	87	
『この終わりのときにも』水沢勉著		繪	317							『詩畫集／玄一刻・点・線』詩・金田弘画・坪田政彦	〃	86	
『古墳時代史』石野博信著		読 売	4.16							『四季の茶画』中村溪男著	〃	94	
『小松崎茂の世界—ロマンとの遭遇』	今井田 博	新美術新聞	574							〃	新美術新聞	580	
『COMの青春』秋山満著		朝 日	3.11							『死者たちの回廊』小池寿子著	黙 示 郎	〃 571	
『ゴヤの世界』大高保二郎・雪山行二編		美術の窓	88							〃	種村 季弘	朝 日 3.13	
『コンスタブルの手紙』C・R・レズリー著、ジョナサン・メイン編、斎藤泰三訳		アート・トップ	116							『「写真」の光景』「写真」・柳沢信	金子 隆一	太 陽 352	
〃	常盤 新平	朝 日	1.7							『写真論—その社会的効用』ビュール・ブルデュー監修／山懸熙・山懸直子訳	多木 浩二	日 経 5.6	
『近藤乾年画集』		三 彩	518							〃		読 売 4.2	
	(サ 行)									『JUMP BOOK』フィリップ・ハルスマン		美術の窓 90	
『彩色アルバム 明治の日本《横浜写真》の世界』横浜開港資料館編		毎 日	3.26							『修羅の画家』針生一郎著	萩原 葉子	朝 日 12.2	
『サーカスと革命』大島幹雄著		アート・トップ	117							『巡礼の旅絵巻—ロマネスク彫刻紀行』池田宗弘著		アート・トップ 119	
『THE GREAT ARTISTS』		新美術新聞	565							〃		美術の窓 97	
『ザ・シーソーポストモダン・アート』カルヴィン・トムキンス著		版画藝術	68							『荘司福画集』<追想と画集31>		アート・トップ 114	
										『小説黄金バット』加太こうじ著	(寺)	朝 日 9.16	

平成2年定期刊行物所載文献(和書評)

『昭和住宅物語』藤森照信著	井上 章一	朝 日	5,20	〃	毎 日	1.8
『昭和の写真家』加藤哲郎著		アート・トップ	117	『世界芸術写真史』	アート・トップ	117
『昭和の美術(全六巻)』		新美術新聞	559	〃	版画藝術	69
『昭和の美術』	(Y)	東 京	1.7	〃	読 売	3.26
『初期ロマン派の美学への入門・講義』マンフレッド・フランク著	小田部胤久	美 學	161	『セーヌの岸辺から』村山 密著	アート・トップ	119
『ジョージ・シーガル』フェリス・タックマン著、酒井忠康・水沢勉訳		美術の窓	89	『セルフフィッシュ』野見山暁治著	美術の窓	92
『書物と装飾』ウォルター・クレイン著	種村 季弘	朝 日	11,25	『千住博画集』	アート・トップ	118
『白い机：若い時—アルヴァ・アマルトの青年時代と芸術思想』ヨーラン・シルツ著		美術手帖	618	〃	美術の窓	93
『素人のための美術入門』室伏哲郎著		美術の窓	97	『創作木版画書票集』吉本正幸著	今村 喬	版画藝術 67
『じろじろ日記』赤瀬川原平著	(幸)	読 売	10,22	『草汁遺滴』小川芋銭先生追憶旧案内、酒井三良著	青木 茂	繪 320
『神聖空間縁起』記憶の原像の読み解き	樫野 八束	デザインの現場	7—39	『装飾芸術論』E・H・ゴンブリッチ著	高階 秀爾	日 経 2.4
『人體美論』旧刊案内第七話	青木 茂	繪	311	〃	アート・トップ	115
『新編 名宝日本の美術』		東 京	1.7	〃	読 売	1.29
『新編 名宝日本の美術 第二集』		〃	7.15	『素描集 裸婦(上)』嘉門安雄・三木多聞・弦田平八郎編	美術の窓	94
『水墨画法「花」—古今集・新古今集秀歌撰集』		美術の窓	95	『染 世界の旅』皆川泰蔵著	アート・トップ	115
『水墨画法 万葉の花』		新美術新聞	559	〃	新美術新聞	559
『図説 死の文化史 人は死をどのように生きたか』フィリップ・アリエス著	馬場先智明	〃	580	『それぞれのユートピア』多木浩二著	種村 季弘	朝 日 1.7
『スペイン慕情』松永伍一詩、松永安正画		版画藝術	69	〃	酒井 忠康	東 京 1.21
『図面でみる 都市建築の明治』鈴木博之・初田亨編		毎 日	3.26	(タ 行)		
『世紀末イギリスの芸術と思想』ホルブルック・ジャクソン著	種村 季弘	朝 日	5.6	『瀧口修造 パウル・クレー 論集』土淵信彦編	新美術新聞	562
『聖性の絵画』栗津則雄著		アート・トップ	115	『竹久夢二 望郷の山河』	繪	320
〃		美術の窓	87	『多田美波作品集』	アート・トップ	119
〃	馬場先智明	新美術新聞	562	『田中一村作品集』	本田 和子	朝 日 3.4
〃	三好豊一郎	東 京	1.28	『田沼武能写真集、アトリエの101人』		東 京 7.22
				『炭坑仕事唄板画卷』千田梅二著	美術の窓	96
				『ダンディズムの世界』前川祐一著	アート・トップ	116
				〃	美術の窓	89
				『チェローニの謎』速水雄二著	〃	93

『地球の顔—ゲルスター空撮の芸術』G・ゲルスター著	今井田 博	新美術新聞	580	(ナ 行)	
『辻衛』他 旧刊案内 その第十一話	青木 茂	繪	315	『中島千波画集 き のね』	美術の窓 90
『坪田政彦作品集 1972→1989』		美術の窓	86	『永瀬義郎初期木版 画集』	アート・ トップ 119
『手探る・宇宙・美 術家たち』ヨシダ・ ヨシエ著	ワシオ・ト シヒコ	三 彩	510	『中山道民家の旅』吉 田桂二著	毎 日 2,26
〃		新美術新聞	559	『中畑岬人作品集』	美術の窓 89
『deja—vu』飯沢耕 太郎責任編集		アート・ トップ	119	『中村善策』鈴木正實 著	アート・ トップ 117
〃	金子 隆一	太 陽	350	〃	新美術新聞 574
〃		美術の窓	93	『ナチュラリストの 誕生』D・E・アレ ン著	西村 三郎 日 経 10,14
『手塚治虫がねがっ たこと』斎藤次郎著		朝 日	3,11	『何もすることがな い』福岡道雄著	アート・ トップ 119
『手塚治虫氏に関す る八つの誤解』長谷 川つとむ著		〃	〃	『二笑亭綺譚』式場隆 三郎他著	〃 116
『手塚治虫全集』		〃	〃	〃	(ぼ) 朝 日 2,4
『手塚治虫にとってお きの話』手塚治虫著		〃	〃	『日本絵画と歳時』武 田恒夫著	中沢 けい 〃 7,3
『手塚治虫の宇宙』		〃	〃	『日本近代の世紀末』 饗庭孝男著	桶谷 秀昭 東 京 12,16
『手塚治虫の時代』石 上三登志著		〃	〃	『日本近代美学序説』 金田民夫著	村田 誠一 美術・藝 術学 6
『手塚治虫—マンガ の宇宙へ旅立つ』小 野耕世著		〃	〃	『日本近代美術発達 史』(明治篇)他旧刊 案内 浦崎永錫著	青木 茂 繪 322
『デリケート・テク ノロジー』		新美術新聞	586	『日本人の美意識』ド ナルド・キーン著、 金関寿夫訳	東 京 4,29
『東京の[地霊]』ゲニ ウス・ロキ。鈴木博 之著	陳内 秀信	日 経	6,24	『日本陶磁百選』林屋 晴三編	日 経 7,15
『道具とメディアの 政治学』柏木博著		美術手帖	620	『日本のインダスト リアルデザイン』イン ダストリアルデザ イナーの眼	山田 裕 学 鑑 87—1
『東西の職人図絵』		日 経	5,1	『日本の風景・西欧 の景観』オギユスタ ン・ベルク著	伊東俊太郎 朝 日 8,19
『当世 美術界事情』 安井収蔵著		朝 日	12,23	『ニューヨーク午前 0時 美術館は眠ら ない』岩淵潤子著	馬場先智明 新美術新聞 559
『銅版画による19世 紀末世界への旅』北 村孝一編		版画藝術	67	〃	(晴) 毎 日 1,22
『遠い太鼓—日本近 代美術私考』酒井忠 康著		新美術新聞	571	『ヌードの歴史』 ジョージ・レヴィン スキー著、伊藤俊治 ・笠原美智子訳	アート・ トップ 116
〃		毎 日	4,30	『眼そうな町』武田花 著	金子 隆一 太 陽 348
『時田直喜画集』近代 美術資料館編		三 彩	516	〃	植谷 雄高 朝日夕刊 5,24
『土牛素描』奥村土牛 著		美術の窓	88	『ノンキが来た一詩 人・画家・宮崎文 二』阪田寛夫著	大井 健地 美術の窓 86
『鳥と狐』司修著	菅野 昭正	東京夕刊	7,25		
『トロッキーの家』三 木淳	植谷 雄高	朝日夕刊	5,24		

(ハ 行)

『博物館のレトリック』ドナルド・ホーン著、遠藤利国訳		美術の窓	96
『パリ オルセ美術館と印象派の旅』丹尾安典ほか著		東 京	4.8
『伴鸕木版蔵書票集』伴鸕木	今村 喬	版画藝術	67
『光のドラマトゥルギー』飯島洋一著	高島 直之	みづゑ	957
『引き裂かれたヴァチカン』ピーター・ワトソン著、伏見威蕃訳	大井 健地	美術の窓	89
『美・芸術・真理—ドイツの美学者たち』太田喬夫・石城見一・光澤恒 編	西村 清和	美 學	161
『美術記者の京都』橋本喜三著		美術の窓	97
美術市場レーダー①	瀬木 慎一	新美術新聞	572
『美術の森の巨人たち』北嶋廣敏著	ワシオ・トシヒコ	三 彩	516
『美的モデルネのエポック変遷に関する諸研究』ハンス・ロベルト・ヤウス著	今村美邦子	美學・藝術學	6
『美の値段』池田満寿夫著		アート・トップ	118
〃	(瑞)	朝 日	7.8
『百怪、我が腸ニ入ル—竹中英太郎作品譜—』竹中芳編		美術の窓	96
『漂泊—日系画家野田英夫の生涯』窪島誠一郎著		美術の窓	96
『平山郁夫全集』	(Y)	東 京	7.29
『Father・ファザー—』橋口譲二	金子 隆一	太 陽	349
『ファシストを演じた人びと』田之倉稔著		読 売	12.18
『ファンタスティック・ダズン』		毎 日	11.20
『深澤省三画集』		東 京	2.18
〃		毎 日	2.5
『吹きガラス』船木倭帆著		美術の窓	91
『仏像のある風景』田中日佐夫著		新美術新聞	562
『仏像は語る』西村公朝著		日 経	8.5

『フランス近代美学の誕生』アニ・ベック著	島本 浣	美 學	162
『ブリュッゲル』佐渡谷重信著		美術の窓	92
『ブリュッゲル・さかさまの世界』カシム・ヤーノシュ編、早稲田みか訳	大井 健地	〃	93
『ブリュッゲルの「子供」の遊戯』森洋子著	林 京子	朝 日	3.11
『プリントゴッコのハイテクニク』谷本亮輔著		版画藝術	67
『フローラの神殿』荒俣宏編著		アート・トップ	118
『文銀姫水墨画集—モード百態』ワシオ・トシヒコ編著		〃	116
〃		三 彩	510
〃		新美術新聞	559
『分冊百科・西洋絵画の巨匠たち／週刊グレート・アーティスト』	石沢 治信	東 京	3.11
『文士の肖像110人』		朝 日	7.8
『壁絵のある家4〔北イタリア〕』松味利郎写真・文		〃	93
〃		新美術新聞	577
『ベル・エポック写真館 ルートランジェ』川瀬武夫解説		美術の窓	97
『へるめす』(隔月刊・三月号)磯崎新、多木浩二	横田 洋一	読 売	3.30
『ベルリンの壁 天使たちの記録』H・ヴァンデルブルク著	今井田 博	新美術新聞	577
『ベレンソン自叙伝』B・ベレンソン著、三輪福松訳		アート・トップ	118
忘却の効用＜クリティック・フォ・ザ・クリティカル・ディケイド＞	上田 高弘	美術手帖	630
『彷徨の映画美術』木村威夫著	井上 章一	朝 日	12.11
『謀略宣伝ビラは語る／紙の戦争 伝単』	(川)	新美術新聞	581
『北斎美術館』永田生慈監修・執筆		三 彩	510
〃		版画藝術	69

〃	新美術新聞	565	〃	新美術新聞	559	
〃	東京	1.7	〃	毎日	1.22	
〃	毎日夕刊	3.9	『明治の日本<横浜写真>の世界』横浜開港資料館編	東京	4.22	
『北斎万華鏡ーポリフォニーの主体へ』中村英樹著	新美術新聞	571	『明治の迷宮都市』橋爪紳也著	森 毅 朝 日	6.17	
『ポッティチェルリの遺産』リチャード・コックス著、厚木淳訳	大井 健地 美術の窓	89	『明治博物館事始め』椎名仙卓著	大井 健地 美術の窓	87	
『炎のごとく 写真家ダイアン・アール・バトロシア・ボズワース著、名谷一郎訳	川口 昌人 新美術新聞	586	『眼の神殿「美術」受容史ノート』北澤憲昭著	山梨 俊夫 繪	311	
〃	吉武 輝子 東京	10.14	〃	浅野 徹 みづゑ	954	
『堀井英男全版画作品集1961ー1989』	版画藝術	68	『メーブルソープと美神たち』ジョーン・ディディオン著、高野育郎訳	アート・トップ	116	
(マ 行)			〃	ジョーン・ディディオン(高野育郎 訳)	美術手帖	620
『松本陽子の絵画』尾野正晴監訳	新美術新聞	577	『面目躍如一人物写真クロニクル1964ー1989』高梨豊写真集	太陽	346	
『マリー・ローランサン』フロラ・グルー著 工藤庸子訳	林 紀一郎 東京	2.18	〃	埴谷 雄高 朝日夕刊	5.24	
『マルセル・デュシャン「遺作論」以後』東野芳明著	光田 由里 みづゑ	956	『モスクワ暮らし』鴨川和子著	繪	317	
〃	馬場先智明 新美術新聞	577	『モダン都市文学』	井口 時男 東京	4.8	
〃	森 毅 朝 日	6.10	モダンの五つの顔	マティ・カリネスク(富山英俊・梅正行 訳)	美術手帖	620
〃	日 経	6.24	『物語 昭和洋画壇史 I・II』	繪	315	
『三岸節子画集1990』	東京	11.18	『物語 昭和洋画壇史 II』匠秀夫著	アート・トップ	115	
『三岸節子 修羅の花』林寛子聞き書き	アート・トップ	114				
『美ち艸』他 旧刊案内 その第十話	青木 茂 繪	314	(ヤ 行)			
『〔南の星座〕山之内一博画集』	美術の窓	97	『優駿讃歌 中畑艸人作品集』	新美術新聞	565	
『脈・脈・脈一山に逢い、人に逢う旅』一原有徳著	版画藝術	70	『ゆくべき道のしるべ』林錦洞著	〃	580	
『宮永岳彦画集』	美術の窓	87	『ユーゲントシュティール絵画史』ハンス・H・ホーフシュテッター著 種村季弘・池田香代子訳	池内 紀 日 経	10.7	
『見る人間・牧野邦夫』牧野千穂著	新美術新聞	574	〃	読 売	10.15	
『魅惑の人物たちと勇輝作品集』	美術の窓	88	『夢・現・記』池田龍雄著	アート・トップ	118	
『虫プロ興亡記』山本英一著	朝 日	3.11	『夢使い レンタルチャイルドの新二都物語』島田雅彦著	毎日	1.8	
『迷宮の美術ー真贋のゆくえ』瀬木慎一著	版画藝術	68				
〃	三 彩	513				
〃	美術の窓	86				

平成2年定期刊行物所載文献(和・洋書評)

『夢は逆夢』司修著	新美術新聞	565					美術の窓	91
〃	川村 二郎	朝日夕刊	3, 26				日 経	8, 12
『余元康蔵書票作品集』余元康著	今村 喬	版画藝術	67					
『甦るフレーブニコフ』亀山郁夫著		美術手帖	618					
『四方田草炎デッサン集』ワシオ・トシヒコ編著		三 彩	516					
〃		美術の窓	92					
(ラ 行)								
『ラスキン』クエンティン・ベル著、出淵敬子訳	ワシオ・トシヒコ	三 彩	509					
『裸婦の中の裸婦』澁澤龍彦・巖谷國土共著	池内 紀	みづゑ	955					
『リチャード・アーシュワージー展(カタログ)』		美術手帖	618					
『リー・ミラー』アントニー・ベンローズ著		アート・トップ	118					
『劉生図案画集』について	濱本 聡	潮流(下関市立美術館)	21					
『龍の器』横尾忠則画・高橋巖文		新美術新聞	568					
『ルオー全絵画集』	(Y)	東 京	7, 29					
『ルネッサンス絵画の社会性』マイケル・バクサンドール著		美術手帖	618					
『ルネッサンスの歌物語』岸本宏子著		アート・トップ	115					
『レオナルド・ダ・ヴィンチの手記』レオナルド・ダ・ヴィンチ著、杉浦明平訳	司 修	朝 日	7, 30					
『歴史の読み方・絵画史料の読み方』		〃	1, 10					
『歴代名家短冊帖』北野克編		三 彩	513					
『レコードの美楽』細川周平著		アート・トップ	119					
『老人と海 与那国島』本橋成一写真録文・坂田明		〃	〃					
『蘆花浅水』他 旧刊案内 その第八話	青木 茂	繪	312					
『魯山人と影の名工一陶工松島宏明の生涯』佳川文乃緒著		アート・トップ	119					
〃		新美術新聞	580					
『ロートレック全版画』ウォルフガング・ウィトロック著	大森 達次	三 彩	514					
〃								
(ワ 行)								
『わが祖父呉昌碩』呉長鄭著、河内利治・北川博邦訳							毎 日	4, 30
『WORKS 365』平松礼二		三 彩	509					
『私たちのモースー日本を愛した大森貝塚の父』							東 京	11, 5
『私の絵画讃歌』橋本博美著							繪	311
『わたしの手塚治虫体験(一)』家真崎守著							朝 日	3, 11
『わたしの美術館』井上房子他著							アート・トップ	118
〃		三 彩	515					
〃		新美術新聞	574					
『私をよぎった現代美術』大坪健二著		三 彩	510					
〃		新美術新聞	559					
『笑う写真』南伸坊著							美術の窓	90
〃	今井田 博	新美術新聞	565					
〃	(瑞)	朝 日	4, 1					
洋 書								
Barrie&Jenkins: PUZZLEGRAMS	伴田 良輔	芸術新潮	41-7					
BEARD (Peter): THE END OF THE GAME	〃	〃	41-3					
CHASTEL (André): L'illustre in-comprise	浅野 春男	三 彩	517					
CONSTANTINE (Greg): VINCENT VAN GOGH VISITS NEW YORK	伴田 良輔	芸術新潮	41-7					
CORBIJN (Anton): FAMOUZ		美術の窓	90					
DE MARIA (Walter): Two Very Large Presentations	佐倉 良樹	美術手帖	620					

DEWACHER(M) /GILLIPSIE(Ch. c): MONUMEN- TS DE L'EGYPT- E	浅野 春男 三 彩	512
DOISNEAU (Ro- bert): Les doighs Pleins d'encre		美術の窓 90
FISCHL (Eric) / KINCAID(Jamai- ca): ANNIE, GW- EN, LILLY, PAM AND TULIP	伴田 良輔 芸術新潮	41-5
FRANE No. 1	(西) 新美術新聞	580
GILLES et PIER- RE: LODYSSEE IMAGINAIIRE		美術の窓 90
HALSMAN (Phi- lippe): JUMP BO- OK		" "
HOPPER (Denn- is): DENNIS HO- PPER		" "
KACERE (John): KACERE	伴田 良輔 芸術新潮	41-11
KING (Stephen) / KRUGER (Barba- ra): MY PRETT- Y PONY	" "	41-5
KRUMRINE (Ma- ry Lovise E): Cé- zanne's Bathers: Antobiographical Origins of From and Content	浅野 春男 三 彩	509
LAVATER (Wa- ria): LE PETIT CHAPERON RO- UGE	伴田 良輔 芸術新潮	41-12
LIFE・SMILE B- LACK		美術の窓 90
LIPTON(Eunice): LOOKING INTO DEGAS, UNEA- SY IMAGES OF WOMEN AND MODERN LIFE	浅野 春男 三 彩	514
MAPPLESORPE (Robert): SOME WOMEN		美術の窓 90
MISRACH (Rich- ard): RICHARD MISRACH		" 90
NAZARIEFF (Se- rge): STEREO A- KTE・NUDES・N- US1850-1930	伴田 良輔 芸術新潮	41-4
NEBEHAY (Chri- stian:M): Egon S- chiele: Sketch B- ook	水沢 勉 美術手帖	620
PENN (Irving): FLOWERS		美術の窓 90

RAINER (Arnul- f): CLARA	伴田 良輔 芸術新潮	41-10
RHEIMS (Bettin- a): FIMALE T- ROUBLE		美術の窓 90
RITTS (Herb): HERB RITTS PI- CTURES		" "
SIMMONS (Lau- rie): WATER BA- LL ET / FAMI- LY COLLISION	伴田 良輔 芸術新潮	41-9
VELLE (Jon): BIS		美術の窓 90
WEBER (Bruce) : BRUCE WEBER		" "
WINSTON LINK: STEAM, STEEL & STARS	伴田 良輔 芸術新潮	41-6

時 評

特集・1989年の美術 界		美術の窓 96
'89年美術館展覧 会入場 BEST 10		
'89年各賞・コン クールから		
オークションこの 1年		
アート・イベント '89-'90		
'89年美術展覧会 リスト		
'89年の美術界を 振り返って	落合 博晃	
'89年美術賞・受 賞者リスト		
《かべ》が在る意味 一米倉守に訊く		
'90年代から21世 紀へー伊東順二に 訊く		
一九八九年をふりか えり<新美術時評>	海野 弘 新美術新聞	560
'90年美術展総回顧	三 彩	519
九十年日本画界の 展望	田中日佐夫	
洋画を革新する原 雅幸	村瀬 雅夫	
'90年彫刻界の動 き	三木 多聞	
国際化と多様化の 中で	馬場 璋造	
1九九〇<平成二 年>美術界この一年	中島 理壽 繪	322
1990年美術界を回顧 する	新美術新聞	590

平成2年定期刊行物所載文献(時評)

年末回顧対談	大島 清次 長谷川 祐子	阿部 信雄 生尾慶太郎 狩野博幸 屋下吉直 木滝厚之 武田日佐 田中夫樹 中村英史 南條一郎 針生利子 布施陽子 松本雅夫 矢瀬取蔵 安井馬煥 李	特集・なぜ皆な芸大 へ行きたいの	月刊ギャ ラリー	59
			京都市芸大、創立110 周年	三 彩	515
			「いまだき」の日本 画家特集・ニホン 画ニューエイジ33 人>	編集部(イン タビュー ・構成)	月刊美術 174
アンケート・今年 の話題、今後の話 題			ヤング日本画家乱舞 ・割拠時代/地の声 ・天の声<特集・ニ ホン画ニューエイジ 33人>	秋山 和歩	” ”
			[ルポ①]展覧会にみ る新世代の活躍—市 場での期待度とその 作品傾向<ニホン画 ニューエイジ33人>	(編 集 部)	” ”
			日本画絵具と素材混 交の時代<特集・ニ ホン画ニューエイジ 33人>	菊屋 吉生	” ”
アンケート・美術 のオリンピック!? がもしあったら			新鋭と、呼ばれた昔 の懐しさ一本誌「新 鋭作家シリーズ」に みる作家とその価格	(編 集 部)	” ”
			二〇代作家の、鮮 度。<視点・一般展 示室だより>	山 本	山梨県立 美術館だ より 24
			日本の世紀末を占拠 する若者たち<新美 術時評>	若林 直樹	新美術新 聞 566
回顧'90美術	虹川 宏倫	朝日夕刊	同時代人へのオマー ジュ<新美術時評>	狩野 博幸	” 559
美術この1年—新し い日本像を探る	菅原 教夫	読売夕刊	出るのはやさし、永 らえるのは難しく新 美術時評>	佐々木 豊	” 568
美術この1年—平衡 感覚保つ確かさ	芥川 喜好	”	公募展への「はしご 出品、が横行	米倉 守	朝日夕刊 2,22
お金の話題が突出、 美術界この一年		日 経	総力特集<新聞の美 術記事を分析する>		月刊ギャ ラリー
現代美術季評	千葉 成夫	東京夕刊	1. プロローグ・ データ篇		60
美術季評	中村 英樹	毎日夕刊	2. 記者OB、学 芸員はこう思う …篇		61
”	千葉 成夫	”	3. 画家、画廊の 声と美術記者の 現場から…篇		62
斜光線から浮き彫り にされる近代美術 <新美術時評>	木下 直之	新美術新 聞	矛盾に満ちた新聞の 美術欄<新美術時 評>	若林 直樹	新美術新 聞 575
西欧社会の旧体制崩 壊で近代美術も再解 釈へ	島田 紀夫	東京夕刊	ジャーナリズムと批 評の不在<新美術時 評>	海野 弘	” 563
芸術の周縁から<新 美術時評>	若林 直樹	新美術新 聞	解釈の魔<新美術時 評>	堀 浩哉	” 558
「仕事」なき社会の芸 術観<新美術時評>	”	”	保存科学における国 際協力	馬淵 久夫	文化庁月 報 266
既成物品の脱事物化 による毒<新美術時 評>	中村 英樹	”	マリオンWAVE 『文化財の赤十字』実 を結ぶ平山氏の国際 協力構想	平山 宏 朝 日	12, 13
絵描きはそんなに馬 鹿か?<新美術時 評>	佐々木 豊	”			

文化財保存のための国際協力のありかた—東南アジア四大遺跡の事例と経験から—	石澤 良昭	文化庁月報	266	美術は本当に儲かるのか?		芸術新潮	41—9
アメリカに渡った日本美術品を、里帰り、させ日米合同修復		美術の窓	93	ルポ⑤「絵画・財テク、美術品金融etc」絵画の資産性に着目して生まれた小口化投資や絵画担保ローン		月刊美術	175
ボルノという問題のために<特集・ボルノグラフィ>	山崎カヲル	現代思想	18—1	名画財テク商法予想外の大ヒット		東京	8.4
不快という快楽—天皇と性をめぐる権力言説<特集・ボルノグラフィ>	小倉 利丸	〃	〃	定着し始めた「絵画担保ローン」富士・セゾンの好成績で大信販も参入	(編集部)	月刊美術	174
第三次美術全集ブームか?若い女性・OLが支える平成の美術出版ラッシュ	水上 睦男	月刊美術	179	特集・アート・レンタルは今		月刊ギャラリー	58
「美術全集」で熱い戦い		東京	6.5	[緊急座談会]過熱する美術市場/バニックは来るのか?	大川 栄二 瀬木 慎一 藤井 一雄	月刊美術	174
写真集がトレンド		朝日	11.4	「芸術の復興」とアート新ビジネス—美術市場は群雄割拠の戦国時代<特集・アートビジネス最前線>	室伏 哲郎	〃	175
世界的に独自の存在日本の広告代理店<今日日本美術・新視点1>	川口 丈久	月刊美術	172	本格的オークション時代の幕開け		美術の窓	94
美術著作権質疑応答①、②	伊藤 真	連盟ニュース(日本美術家連盟)	334、335	膨らむ「絵画準備高」広がる美術市場—オークション情報⑪~②⑤		朝日夕刊	5.26
美術家の税金問題につき陳情	田中 稔之	〃	335	平成オークション事情		美術の窓	88~97
美術界、好況の波紋		日経	1.1	ブーム支える競売大衆化サテライト・オークション		〃	87
「高度成長」の美術品輸入		朝日夕刊	4.14	オークション情報⑨		朝日夕刊	4.14
日本は絵画大国になれるか	瀬木 慎一	〃	5.26	美術市場レーダー②~⑦	瀬木 慎一	美術の窓	86
新たな場—企業と現代美術	たにあらた	美術手帖	629	新しい競売システムが誕生		新美術新聞	575、577、581、584、587、590
コーポレートアート事情	室伏 哲郎	現代の眼	424	シンワ・アートオークションの成果		三彩	516
企業人の「美術」のイメージ	若林 直樹	新美術新聞	578	東美オークションQ&A		アート・トップ	119
日本企業が名画を落札		三彩	514	動き出したヨーロッパの現代美術市場<EYE-POPP-ER>		美術の窓	95
日本企業の社長、米の美術館運営に貢献		〃	509	ヨーロッパのコンテンツボラリーアート・マーケット①~⑩	笹沼 俊樹	美術手帖	629
高島屋が文化基金を設立		〃	513	オークション分析—N. Y. 美術市場の迎える90年代①~⑤	増子 秀一	美術の窓	87、89~97
花王芸術文化財団が発足		新美術新聞	588	粒選りの稀観本/ガーデン・プレス・コレクションの売立(上)(下)	真田 一貫	〃	91~93、95~97
サントリーが仏に芸術センター設立		〃	588	N. Y. 秋のオークション情報	庄司 浅水	目の眼	162、163
郵政省は大金持ち!?倉庫に保管していた名画の活用法を検討中<話題>		月刊ギャラリー	67		藤原多津子	月刊ギャラリー	58、59
どうしてそんなにお金持ち	(竹)	新美術新聞	572				

第2回サザビーズ東京版画・洋画オークション	美術の窓	91	「ABC国際環境造形コンクール」	〃	572
日本初アートエキスポ開催	三 彩	512	環境芸術大賞に「差異の庭園」	〃	575
美術界に新風もたらすか「東京アート・エキスポ」開催	(編集部) 月刊美術	175	洋行した日本の美術品が里帰り	三 彩	515
これからの写真マーケット1〜6	美術の窓	86〜89、91、92	日本現代美術、ヨーロッパへ	〃	516
ゴッホがブーム	東 京	4.29	時と空間を越え、日本の美を語る—「アート・セッションJapan'89—ハイビジョンで見る日本の美、華の競演」	〃	508
名画もついに100億円時代	〃	5.17	いま新日本主義について<クリティック・フォー・ザ・クリティカル・ディケイド>3	那賀 裕子 美術手帖	621
県企業局、十一億六千万円で名品三点購入へ<アート・ニュース>	群馬の森美術館ニュース	60	ユーロバリア89ジャパン『現代日本画展』の開催と反響	浅木 正勝 現代日本画展図録(日本橋三越)	
若い女性絵画 インテリア感覚で「ぱっ」と決め買う	朝日夕刊	1.6	ユーロバリア89ジャパン/ベルギーにおけるユーロバリア評判記	大西 清自 美術手帖	622
専門家の鑑定なしで購入した岐阜の円空仏、偽物、騒動	美術の窓	93	デュッセルドルフの屏風絵展・伝統様式に自由に挑んだ43作家—ミナミグループが強力支援	(編集部) 月刊美術	182
消えたビールジョッキ	三 彩	514	フランクフルト・ブックフェア「日本年」来月から開始	新美術新聞	577
仏美術館盗難に泣く (パリ支局)	日 経	9.23	サロン・ド・パリ理事、委員による初のニューヨーク展大成功に終わる	藝術公論	38
ルーブル美術館で名画切りとられる	美術の窓	93	自由を勝ちとった東欧の作家たち(上)(下)	長谷川洋行 月刊ギャラリー	66、67
虫眼鏡	新美術新聞	557〜590	特集IIモスクワ1990ソ連アート最新レポート	美術手帖	624
ダムタイプ「pH」<MULTIPLEX 13>	石井 弥夢 美術手帖	629	ソッツ・アート/スターリン批判の美術からレーニン批判の美術へ	榎木 野衣	
特集・高すぎる地価に当惑する画廊群	月刊ギャラリー	64	社会主義とハイパーリアリズム/ウクライナ・ポストモダン派を中心に	毛利 嘉孝	
東京一極集中化の難題<新美術時評>	狩野 博幸 新美術新聞	562	イタリアの「ロシアの現代アーティスト展」	岩渕 潤子	
「虚」としての日本人<新美術時評>	堀 浩哉 〃	564	New York Report II②二つの展覧会	南里 智美 繪	311
「倫雅賞」の精神—北集中を考える<新美術時評>	佐々木 豊 〃	565	New York Report 3 ⑥デニッシュ・ボースリン	杉井 幹直 〃	317
「ぬるま湯のオナラ」<新美術時評>	辻 惟雄 〃	567			
上野の森の模様替え<新美術時評>	〃 〃	570			
水の都の北斎会議<新美術時評>	〃 〃	573			
マンガ超大国の伝統<新美術時評>	〃 〃	576			
美の大殿堂の建立<新美術時評>	〃 〃	582			
本屋と画廊<新美術時評>	佐々木 豊 〃	577			
見えざる公共財を目指す『作品集』<新美術時評>	中村 英樹 〃	583			
都市のしなやかさ/都市の能力<新美術時評>	多木 浩二 〃	584			

New York Report 3 ⑩インフォメー ション・アート	〃	〃	327
アジア出張報告・静 かなる反逆児	都築 悦子	エスプラ ナード (福岡市 美術館)	58
ソウルでビエンナー レ開催		三 彩	518
韓国・在日文化芸術 人フォーラムから	李 恢成	朝日夕刊	12.26

美術館・博物館

博物館事始め(45)政 府主催の絵画共進会 洋画の出品を拒む	椎名 仙卓	博物館研 究	25—1
博物館事始め(46)博 物館で開いた最初の 学術講習会	〃	〃	25—2
美術館運営雑感くブ ラッザン	吉田 英延	美術館連 絡協議会 会報	26
博物館の整備・運営 の在り方について/ 社会教育審議会		博物館研 究	25—7
いま博物館について 思うこと	田辺三郎助	文化庁月 報	263
ルーヴルで日本の美 術館を考える		三彩	518
ヨーロッパの国公立 美術館事情く特集・ 美術館>	大谷 利治	文化庁月 報	261
ヨーロッパの美術館 は今	黒田 亮子	群馬の森 美術館 ニュース	61
国立美術館連合ーフ ランス美術館運営の 秘策と組織ー	長谷川 栄	文化庁月 報	263
美術館と都市計画ー 1989年バリの大改革 を中心にー	〃	博物館研 究	25—7
ソ連の美術館事情	マリーナ・ N. シュー モヴァ	ろびい (北海道 立近代美 術館)	40
アメリカ・カナダ博 物館の現状と課題	出羽 振治	博物館研 究	25—10
美術品保険に代え米 政府が賠償制度く海外 美術館情報>	佐々 恵子	美術館連 絡協議会 会報	24
美術館の「現在」ーそ の現場からく公立美 術館学芸員座談会>	尾崎 真人 前山 裕司 平木 収	美術の窓	92
てい談・美術館の現 状と将来く特集・美 術館>	嘉門 安雄 本間 正義 糟谷 正彦 (司会)	文化庁月 報	261
終焉を迎えた見るだ けの美術館	正木 基	新美術新 聞	589
可能性探る美術館		朝日夕刊	12.1

情報媒体としての美 術館く新美術時評>	多木 浩二	新美術新 聞	587
ワークショップー新 しい美術館像の胎動	竹之内由紀 子・西川昌 宏	新美術新 聞	580
河北倫明氏に聞く 『公立美術館元年』		美術の窓	92
“眠れる美女”も有 意義く伺いましょう ⑬>	中山 公男 (聞き手・ 斉藤典史)	美術館連 絡協議会 会報	24
絵の余韻に浸る場 く伺いましょう⑭>	鈴木 進 (聞き手・ 松本英隆)	〃	25
眼の肥えた県民相手 く伺いましょう⑯>	小野 年之	〃	27
子供を美術館に		朝 日	3.2
館長人事	安井 収蔵	新美術新 聞	582
“正論”美術館長近 く	〃	〃	589
頑張れ美術館 ネット ワーク		三 彩	519
美術館連絡協議会		美術の窓	92
地方博物館の試み	土屋 周三	博物館研 究	25—8
版画美術館への夢	小川 正隆	版画藝術	69
巡れば宝地方美術館 「ロータリーの友」誌 で秘蔵の名画を紹介	加藤 進治	日 経	11.16
明治 大正期のたた ずまい残す長野県須 坂市「ミニ博物館に 補助」決めたけど…2 年間利用者ゼロ		朝 日	6.28
新宿を「生きた博物 館」に・文化財産な ど展示へ5年間に30 のミニ館造る		東 京	3.22
池袋 生活文化副都 心構想 芸術文化会 館を核		読 売	1.1
古墳模した博物館大 阪府が南河内に基本 設計固まる		日 経	9.1
デザイン・ミュージ アム時代幕明け	柏木 博	朝日夕刊	6.16
企業博物館の枠を超 えてーデザイン・ ミュージアム		〃	6.16
写真美術館の時代・ 広がる国公立館の構 想と問題点	伊藤 俊治	読売夕刊	5.22
写真の発明から150 年・各地に続々誕生 “写真美術館”		読 売	8.10
文化財としての写真 を守ろう		朝 日	6.4
野外彫刻・芸術村	岩本 洋之	読売夕刊	10.4
キャンパる 大学の 博物館		毎日夕刊	4.7

美術作品の収集 —マイナスα	本間 正義	ソカロ (埼玉県 立近代美 術館ニュー ース)	32	ミュージアムショッ プから哲学が見え る!?	石井亜矢子	新美術新 聞	574
1989年度全国公立美 術館新収蔵品・価格 一覧		美術の窓	92	芸術主張の商品たち ミュージアムショッ プ、個性重視派の心 つかみ静かなブーム		朝 日	10,30
板橋区立美術館<速 報! 1989年度全国公 立美術館新収蔵品・ 価格一覧・ケースス タディ1>		" "	" "	美術展企画・運営教 える 東京・下北沢 に専門学校		日経夕刊	4,4
水戸芸術館<速報! 1989年度全国公立美 術館新収蔵品・価格 一覧・ケーススタ ディ>		" "	" "	裏方の裏方/美術館 に運営のノウハウを 提供<マリオンウ ェーブ>	吉野 園子	朝日夕刊	9,27
ポップ、キネティッ クアート収集に照準 <伺いましょう⑮>	井関 正昭	美術館連 絡協議会 会報	26	美術品を傷める出来 たてコンクリート、 アンモニア発生説、 有力に		美術館の窓	94
美術館の運営と財源 をテーマにしたユニ ークなシンポジウ ム	岩淵 潤子	美術手帖	631	歴史博物館の展示	村上 義彦	博物館研 究	25—5
美術館の台所事情 上・下		読売夕刊	9,13	カタログ<美の裏方 学芸員から>	原田 光	朝日夕刊	8,9
民間依存高まる傾 向	谷口 侑			演技力<美の裏方学 芸員から>	雪山 行二	"	9,13
企業の援助獲得に 努力	菅原 教夫			貸し出し<美の裏方 学芸員から>	原田 光	"	9,20
美術館と企業	酒井 忠康	東京夕刊	10,16	ジオラマ<美の裏方 学芸員から>	町田 昌昭	"	10,11
寄付金への優遇税制 も企業の財布緩めら れず<海外美術館情 報>	佐々 恵子	美術館連 絡協議会 会報	28	古い油絵<美の裏方 学芸員から>	雪山 行二	"	10,18
美術館を支えるビール 会社<海外文化>		朝日夕刊	8,9	新米刑事?<美の裏 方学芸員から>	原田 光	"	10,25
美術館のニューメ ディア導入への提言 II	平 カズオ	新美術新 聞	558	“雑芸員”<美の裏 方学芸員から>	草薙奈津子	"	11,1
テレビゲーム・ゴー ズ・トゥ・ミュージ アム	榊山 寛	美術手帖	620	クーリエ<美の裏方 学芸員から>	塩田 純一	"	11,8
せめて図書館にはカ タログをくちよっと 辛口>	高階 秀爾	読 売	7,2	鉱物<美の裏方学芸 員から>	松原 聡	"	11,15
カタログは多くを語 る—大阪でカタログ コンクール開催	(石)	新美術新 聞	572	待ったなし<美の裏 方学芸員から>	雪山 行二	"	11,22
米国美術図書館事情 USIA—IVP 報告 I—IV	水谷 長志	現代の眼	430~433	美術館<美の裏方学 芸員から>	原田 光	"	11,29
圧巻・ルーヴルの情 報処理<海外研修レ ポート>	南条 守	美術館連 絡協議会 会報	24	感謝<美の裏方学芸 員から>	草薙奈津子	"	12,6
美術館でファッショ ンを<新風新波>	生駒 芳子	朝日夕刊	11,10	ソ連の美術<美の裏 方学芸員から>	塩田 純一	"	12,13
美術館のサマーイベ ント勢揃い<Won- derful,Show>		月刊ギャ ラリー	63	美術館活動の中の手 塚治虫展	岩崎 吉一	手塚治虫 展図録 (東京国 立近代美 術館)	
				英仏など四か国で染 織品熟覧・専門家が 懇切な対応	黒田 亮子	美術館連 絡協議会 会報	26
				エルミタージュ美術 館交渉記	下山 肇	アマリリス (静岡 県立美術 館ニュー ース)	17
				大英博物館に日本の 美を	三 彩		512

「大英博物館」のジャパンギャラリーが開設される		美術の窓	90						平山画伯と野村証券米スミソニアンに150万ドル寄付	日経夕刊	10, 23
「大英博物館」のジャパンギャラリーがオープン		新美術新聞	565						メトロポリタン美術館の経営努力＜海外美術館情報＞	佐々 恵子	美術館連絡協議会会報 26
大英博物館「日本ギャラリー」オープン	小林 好孝	朝日夕刊	4, 3						日米・美のかけ橋ーボストン美術館東洋部100年ー	滝 悌三	日 経 11, 23
大英博物館が敦煌文物の精髓公開＜眼の刻印＞	米倉 守	〃	2, 1						シカゴ美術館に日本から応援	三 彩	510
名作の偉大なる寄贈者たち	ライオネル・ランブー	ヴィクトリア&アルバート美術館展図録(伊勢丹美術館)							館長と理事者が対立ホイットニー美術館	朝日夕刊	4, 25
									MOMAにおける写真コレクションの歴史	美術の窓	90
テート・ギャラリー＜美術館散歩＞	(編集部)	版画藝術	70						コートールド美術館リニューアルオープン	新美術新聞	573
ニューサウスウェールズ州立美術館ーアジア美術展示室が新装オープン！		新美術新聞	568						フロリダの森上博物館	外村 民彦	朝 日 3, 28
ニューサウスウェールズ州立美術館ー日本美術展示室オープン	大津特派員	読売夕刊	4, 2						サンパウロ美術館展を迎えて	神吉 敬三	サンパウロ美術館展図録(そごう美術館)
ホームズの博物館開館		朝日夕刊	3, 31							マリア・セシリア・バルサアナ・エウヘニア・カナキス	アルゼンチン国立美術館展図録(そごう美術館)
オランダの美術館に学ぶ＜海外研修レポート＞	島 敦彦	美術館連絡協議会会報	24						アルゼンチン国立美術館の沿革と歴史		
ケルンのローマン・ゲルマン美術館＜世界の名品を訪ねて③④＞	長谷川 栄	藝術公論	37						特集・ブーシキン美術館の名画	三 彩	514
ストリンドベリ博物館＜美術館散歩②⑥＞	池上 忠治	〃	40						天の光、地の光ークロード・ロランからフリードリヒヘー	千足 伸行	
ミレー生誕地に記念美術館		新美術新聞	574						ブーシキン美術館とこれからのソビエト美術	八重樫春樹 長谷川智恵子	
チューリッヒ工芸博物館デザイン館のボスター・コレクション	カール・ポップマン	アイデア	218						大州市立博物館における企画展と教育普及活動	山本 数道	博物館研究 25ー4
「日本の美術館」ールーブル美術館オーディトリウム企画	矢口 國夫	美術の窓	95						連行慰霊塔と朝鮮美術館建設を、戦後の長い空白に「在日」は願う	申 英愛	朝 日 8, 16
オルセーに見た幼児啓発活動＜海外美術館情報＞	今津 京子	美術館連絡協議会会報	27						高麗美術館	金 巴望	博物館研究 25ー9
マルモッタン美術館長と会見＜海外美術館情報＞	聞き手・今津京子	〃	25						南学正夫氏と鎌倉の二つの美術館＜現代のコレクターと美術館10＞	田中日佐夫	三 彩 509
ーヴァルサイユ宮ー戦闘図の間＜美術館散歩②④＞	池上 忠治	藝術公論	38						村内道昌氏と村内美術館＜現代のコレクターと美術館11＞	〃	〃 510
仏で日本美術が眠りを覚ますーギメ美術館別館開館		三 彩	513						梶川芳友氏と何必館＜現代のコレクターと美術館12＞	〃	〃 511
バルセロナの現代美術館計画を見る		朝日夕刊	5, 29								

油井一二氏と佐久市 立近代美術館<現代 のコレクターと美術 館13>	〃	〃	512	秋田市立千秋美術館 <新規加盟館紹介>	美術館連 絡協議会 会報	25
井部栄治氏と町立久 万美術館<現代の コレクターと美術館 14>	〃	〃	513	秋田市立美術館が装 い新たにオープン	美術の窓	86
川村氏三代と川村記 念美術館<現代の コレクターと美術館 15>	〃	〃	514	私の見たい美術館/ その37 麻布美術工 芸館	矢内みどり 繪	311
喜多才治郎氏と喜多 美術館・鄭昭文氏と 高麗美術館<現代の コレクターと美術館 16>	〃	〃	515	足立美術館<うちの 美術館>	服部 典児 朝日(日 曜版)	9.9
神谷幸之氏とかみや 美術館<現代のコレ クターと美術館17>	〃	〃	516	敦井美術館<うちの 美術館>	敦井代五郎 〃	5.13
河野保雄氏と百点美 術館<現代のコレク ターと美術館18>	〃	〃	517	地域の未来をつくる 博物館一我孫子市鳥 の博物館オープン	(竹) 新美術新 聞	576
木宮和彦と常葉美術 館<現代のコレク ターと美術館19>	〃	〃	518	「天野博物館」救え	毎 日	5.11
今秋オープンする美 術館	新美術新 聞	582		ア・ミュージアム・ オブ・アート<うち の美術館>	田中チカ子 朝日(日 曜版)	4.29
私の美術館巡り	峯 苦 和子 陶 説	451		有明美術館<うちの 美術館>	松村 英 〃	12.16
小さな博物館とモデ ルショップ下町の文 化薫るミニ施設	東 京	3.6		アール・ヌーボー美 術館「モダン・ア ール」	読 売	4.21
江戸以来の産業文化 の地・墨田「小さな 博物館」20館に	朝 日	3.6		飯田市美術博物館一 春草の重文複製に着 手	新美術新 聞	593
生産現場から文化を 墨田区内の小さな博 物館	東 京	3.15		池田二十世紀美術館 <21世紀企業的美術 戦略・国内編③>	美術の窓	97
京都まるごと美術館 116のコレクシ ョ	太 陽	344		池田20世紀美術館 <うちの美術館>	牧田 喜義 朝日(日 曜版)	11.11
池大雅美術館				池田20世紀美術館 <自慢の1点>	〃 東 京	5.22
宅美術館				資料館・美術館探訪 34 椅子の美術館	谷口 英久 デザイン の現場	7-43
北村美術館				絵画を板橋区に寄 贈/寺田画伯の遺族 が25点	東 京	4.6
泉屋博古館				伊丹市美術館<新規 加盟館紹介>	美術館連 絡協議会 会報	25
野村美術館				出光美術館<自慢の 1点>	別府 節子 東 京	7.17
京都市美術館				大阪ミナミに出光美 術館オープン	アート・ トップ	114
藤井有鄰館				ガソリンスタンド上 のアートスペース/ 大阪出光美術館	月刊ギャ ラリー	57
京都国立近代美術 館				伊藤美術館をたずね て	繪	314
長楽館				茨城県つくば美術館 <美術館探訪12>	大塚 好雄 アート・ トップ	119
何必館・京都現代 館				美術館がつくばに オープンー茨城県つ くば美術館	三 彩	513
金比羅絵馬館				茨城県つくば美術館 オープン	新美術新 聞	572
河井寛次郎記念館				岩崎美術館<うちの 美術館>	中村 節夫 朝日(日 曜版)	1.28
京都国立博物館						
洛東遺芳館						
秋田市立千秋美術館 オープン	三 彩	508				

いわさきちひろ絵本 美術館紹介	亀田 正司	姫路市立 美術館だ より	25	大田区多摩川台公園 に古墳の展示室建設 へ	東 京	12.23
いわさきちひろ絵本 美術館<うちの美術 館>	松本 猛	朝日(日 曜版)	3.11	大津市歴史博物館	新美術新 聞	590
「岩宿遺跡」の資料館 計画・まちおこし暗 礁に		毎 日	8.1	おおば比呂司記念館 を開設	朝 日	8.20
私の見たい美術館/ その40 馬の博物館	矢内みどり	繪	314	漫画家・故おおば比 呂司さん記念館開設 へ	読売(都 民)	7.11
意匠こらし「海の博 物館」/校倉づくり や彫刻扉(三重県鳥 羽市)		朝 日	3.20	「おおば比呂司記念 館」が完成/偲ぶ会 にもユーモアと温か さく手帳>	読売夕刊	8.27
県に初めての美術 館・浦添市美術館/ <エリアガイド>		月刊ギャ ラリー	59	大原美術館<うちの 美術館>	藤田慎一郎	朝日<日 曜版> 12.23
南国に新美術館誕生 —浦添市美術館		三 彩	510	大宮市立漫画会館 <自慢の1点>	林 一志	東 京 6.19
琉球王朝文化の粋= 琉球漆器の美術館・ 浦添市美術館<特色 のある博物館・美術 館紹介⑩>	安里 進	文化庁月 報	259	奥内美術館<うちの 美術館>	奥内 きよ	朝日<日 曜版> 2.25
浦添市美術館オープ ン		新美術新 聞	559	日本画の巨星、魁夷 と土牛記念美術館が 相次いで長野県内に 誕生	清水 秀作	月刊美術 176
江戸—東京400年の 博物館 文化遺産15 万点集め平成4年 両国に開館		東京夕刊	1.20	疎開でゆかりの信州 に奥村土牛美術館が 開館		美術の窓 92
豪華な建築計画〜ぞ くぞく江戸東京博物 館 東京芸術劇場 東京国際フォーラム		毎日夕刊	7.29	奥村土牛記念美術館		新美術新 聞 571
愛媛文華館<うちの 美術館>	二宮 兼一	朝日(日 曜版)	8.12	滞在時の素描中心に —奥村土牛美術館開 館—		東京夕刊 6.4
絵本の森美術館		新美術新 聞	574	「祭り」に魅せられて 「熱狂」撮り続け16 年・写真家の小沢さ んミニギャラリー開 設		東 京 5.8
MOA美術館<うち の美術館>	吉岡 庸治	朝日(日 曜版)	11.4	かまぼこ板で芸術・ 小田原に「美術館」小 さなスペース、想像 刺激		日経夕刊 8.25
MOA美術館<自慢 の1点>	〃	東 京	7.10	笠間日動美術館新館 落成式	アート・ トップ	115
O美術館<美術館探 索その3>		月刊ギャ ラリー	59	私と笠間日動美術館 白花崗岩の町の美術 館	高田 義一	繪 311
桐生市に開館した/ 大川美術館		繪	311	12月2日、笠間日動 美術館 新館東館開 館	〃	〃
私の見たい美術館/ その39 浮世絵太田 記念美術館	矢内みどり	〃	313	笠間日動美術館に新 館がオープン	新美術新 聞	558
ファッションの街・ 原宿で江戸文化の華 にふれる/浮世絵・ 太田記念美術館<特 色ある博物館・美術 館紹介⑪>	野口 正敬	文化庁月 報	262	津和野に葛飾北斎美 術館オープン	〃	567
				加藤近代美術館<自 慢の1点>	井上 完治	東 京 11.20
				神奈川県立近代美術 館別館(松本竣介) コーナーの場合	尾崎しんじ ん	美術の窓 95

平成2年定期刊行物所載文献(美博)

神奈川県立近代美術館(別館)＜自慢の1点＞	橋 秀文	東京	12.25	美術館紹介／京都国立博物館	アートセンター NEWS	1990—11
神奈川県立金沢文庫新装オープン		新美術新聞	588	京都国立博物館	金澤 弘 文化庁月報	263
鎌倉に咲く西洋人形の華—鎌倉人形博物館		三 彩	508	美術館紹介／京都市美術館	アートセンター NEWS	11
資料館、美術館探訪31 鎌倉人形美術館	土橋とし子	デザインの現場	7—41	京都文化博物館館長就任	三 彩	513
鎌倉人形美術館		新美術新聞	557	京都府京都文化博物館＜新規加盟館紹介＞	美術館連絡協議会会報	25
資料館・美術館探訪／33 王子・紙の博物館	降旗千賀子	デザインの現場	7—43	玉堂美術館＜自慢の1点＞	川合 三男 東京	7.3
神谷中美術館(北区立神谷中)		読 売	8.25	小泉清子コレクション[きもの美術館]開館	新美術新聞	568
河井寛次郎記念館を訪ねて＜特集・河井寛次郎＞		三 彩	513	守山市に郷土人形館オープン	〃	561
川越市立博物館	小林 誠	博物館研究	25—10	九州歴史資料館	高倉 洋彰 文明のシルクロード MUSEUM KYUSU-U	
川崎市市民ミュージアム＜日本の公立美術館にみる写真コレクション事情＞		美術の窓	90	群馬・川場村“創作の里”に切り絵美術館の夢発進／第二の人生郵便局長・後藤さん	読売(都民)	6.26
川崎市市民ミュージアム＜自慢の1点＞	平木 収	東京	9.18	空想の森美術館から見えてくるもの	高見 乾司 毎日夕刊	7.30
川崎市市民ミュージアムの二年・漫画部門のある美術館	清水 勲	毎日夕刊	11.16	クガ・マリフ美術館＜うちの美術館＞	武田 尚子 朝日(日曜版)	3.25
川村記念美術館＜美術館探訪9＞		アート・トップ	116	応挙・芦雪の作品保存へ新収蔵庫建設—串本応挙芦雪館	三 彩	509
インキ会社が蒐めた現代美術／川村記念美術館 開館		芸術新潮	41—7	国吉康雄美術館岡山市にオープン	新美術新聞	588
米現代美術二つの「収集」川村記念美術館・セゾン美術館	菅原 教夫	読売夕刊	6.6	熊谷恒子記念館オープン	〃	567
染織工芸の鹿島コレクション—北鎌倉美術館オープン		アート・トップ	114	私の見たい美術館／その41 熊谷守一美術館	矢内みどり 繪	315
北鎌倉美術館	下出 重遠	博物館研究	25—11	熊谷守一美術館＜自慢の1点＞	熊谷 榎 東京	4.3
喜多美術館＜うちの美術館＞	喜多才治郎	朝日(日曜版)	3.18	熊本博物館における特別展示会の試み	富田 紘一 博物館研究	25—5
日本一の美術館建設へ／江東区の都立木場公園・床面積で上野を抜く		東京	10.3	細川コレクション96点 遺族が熊本県立美術館へ寄贈		美術の窓 86
国内最大規模の美術館・都が木場公園内に建設・平成7年度に開館予定		毎 日	〃	仲間たち・熊本県立美術館	S記 美術館連絡協議会会報	25
手で見るギャラリー・TOM＜うちの美術館＞	村山 治江	朝日(日曜版)	7.29	私の見たい美術館／その38 久米美術館	矢内みどり 繪	312
				久米美術館＜自慢の1点＞	伊藤 史湖 東京	5.8

栗田美術館開館15周年迎える		新美術新聞	588	内容に相応しい美術館づくりを一建築家・今里隆氏に聞く			
栗田美術館<うちの美術館>	栗田 英男	朝日(日曜版)	4.1	(談)	相馬 三郎		
仲間たち・群馬県立近代美術館	松下 由里	美術館連絡協議会会報	27	(談)	清原 忠夫		
世田谷にけやき美術館オープン		新美術新聞	563	(談)	平山 郁夫		
現代彫刻美術館<自慢の1点>	湯川 隆	東京	10.30	油井一二コレクションのみどころ	池田満寿夫		
10億円の募金で建設を計画・松本市に「現代中国美術館」<ホット・ライン>	清水 秀作	月刊美術	179	信濃路の美術館	小崎 軍司		
長野に現代中国美術館/作家の野間宏氏らが構想		日 経	6.7	佐久市立近代美術館カルチャー館・油井一二記念館4月27日オープン		571	
秋田に“光悦洞美術館”オープン!!	(編集部)	月刊美術	172	素晴らしき風景の中の美術館<佐久市立近代美術館を訪れて>	鶴岡 義雄	574	
江東区芭蕉記念館<自慢の1点>	横浜 文孝	東京	6.5	札幌芸術の森に美術館開館	三 彩	517	
古河歴史博物館		新美術新聞	590	札幌芸術の森、野外美術館が拡張され再オープン	新美術新聞	573	
児玉美術館<うちの美術館>	児玉 利武	朝日(日曜版)	1.21	札幌芸術の森一美術館オープンで活況	〃	586	
田園調布に“古墳の殿堂”遺跡にちなみ建設へ		読売(都民版)	2.27	世田谷に佐藤記念館オープン	〃	587	
京都・大原に小松均美術館開館	(石)	新美術新聞	589	佐野美術館<自慢の1点>	渡辺 妙子	東京	7.31
小松市立本陣記念美術館オープン		〃	585	故近藤日出造氏の記念館開館一更埴ふる里漫画館	新美術新聞	571	
今昔工芸美術館		〃	574	滋賀県立近代美術館とその日本画コレクション	石丸 正運	近代日本画の美展図録(北海道立近代美術館)	
博物館「さがの人の家」		博物館研究	25-4	美術館紹介/滋賀県立陶芸の森	アートセンターNEWS	6	
美術館紹介/埼玉県立近代美術館		アートセンターNEWS	3	滋賀県立陶芸の森オープン	新美術新聞	575	
埼玉県立さきたま資料館・「稻荷山」出土の国宝も		毎日夕刊	8.8	三溪記念館<自慢の1点>	石田 治郎	東京	12.4
埼玉伝統工芸会館		新美術新聞	590	仲間たち・静岡県立美術館	尾島 美那	美術館連絡協議会会報	26
佐久市立近代美術館の増・改修でカルチャー館・油井一二記念館が開館		美術の窓	91	資料館・美術館探訪35/下町風俗資料館		デザインの現場	7-45
佐久市立近代美術館竣工		新美術新聞	558	しなの山林美術館<うちの美術館>	大沢 進	朝日(日曜版)	5.6
佐久市立近代美術館カルチャー館・油井一二記念館開館		〃	567	信州の秋を訪ねて・信濃デッサン館	斎藤 晴利	そごう美術館ライナスNEWS	15
佐久市立近代美術館新館オープンに寄せて	三浦 大介			島田美術館<うちの美術館>	島田 真祐	朝日(日曜版)	2.4
佐久市の文化発展を願って	油井 一二						

平成2年定期刊行物所載文献(美博)

私の見たい美術館／ その45聖徳記念絵画 館	矢内みどり	繪	319	竹井美術館	〃	557
聖徳記念絵画館く自 慢の1点>	谷口 寛	東京	12.18	竹久夢二美術館オー プン	〃	589
『出版文化研究博物 館』設立を		毎日	4.9	私の見たい美術館／ その46 たばこと塩 の博物館	矢内みどり	繪 320
町立庄川美術館		新美術新 聞	557	安曇野に山や蝶の美 を展示一田淵行男記 念館	三 彩	515
信州新町美術館くう ちの美術館>	塩入治右衛 門	朝日(日 曜版)	9.2	安曇野に先駆者・田 淵行男氏の「記念館」	朝日夕刊	7.6
人体博物館を作ろう	養老 孟司	読売夕刊	5.15	多摩美術大学附属美 術参考資料館く自慢 の1点>	仙仁 司	東京 10.23
東京都新宿区立新宿 歴史博物館く美術館 探訪8>		アート・ トップ	115	田村資料館	太 陽	344
新宿区立新宿歴史博 物館く盛り場への発 展写真もく博物館 誌>		読売(都 民版)	12.21	資料館・美術館探訪 田村資料館	森口まどか	デザインの 現場 39
故・金田心象氏の美 術館オープン心象 館		新美術新 聞	573	俵美術館くうちの美 術館>	俵 正市	朝日(日 曜版) 7.22
末田美術館くうちの 美術館>	末田 龍介	朝日(日 曜版)	7.15	中近東文化センター く自慢の1点>	大津 忠彦	東京 6.26
杉並区立郷土博物 館く古文書など300 点一堂にく博物館 誌>		読売(都 民版)	11.9	中国硯の資料室誕生 中国美術館を長野県 に計画	〃	12.26
杉野学園衣裳博物 館く古今東西、320 点明治の夜会服も く博物館誌>		〃	6.8	現代中国絵画を日本 に紹介一初の特門美 術館建設へ	中津 記者	読売夕刊 7.3
ストライプハウス美 術館く自慢の1点>	塚原 操	東京	11.13	伊豆の長入美術館 く自慢の1点>	加藤 豪一	東京 8.7
相撲博物館く江戸時 代からの番付3600点 く博物館誌>		読売(都 民版)	12.13	つくば美術館案内		茨城県近 代美術館 だより 6
諏訪北澤美術館		アートセ ンター NEWS	12	つまようじ資料館		新美術新 聞 574
仲間たち・世田谷美 術館	宝木 範義	美術館連 絡協議会 会報	24	笛畝人形記念美術館 くうちの美術館>	西沢 形一	朝日(日 曜版) 4.15
美術館も国際交流の 時代一世田谷美術館 ザ・カーネギー		毎日	4.29	笛畝人形記念美術館 く自慢の1点>	〃	東京 1.30
東北福祉大学・芹沢 銈介美術館	濱田 淑子	博物館研 究	25—5	宝塚に「手塚治虫記 念館」		読売夕刊 11.27
千秋文庫く自慢の1 点>	星川千鶴子	東京	11.27	天王寺美術館増築へ		新美術新 聞 574
私の見たい美術館／ その43 草月美術館	矢内みどり	繪	317	東京芸術劇場オーブ ン	〃	588
草月美術館く自慢の 1点>	渡辺 玲子	東京	11.6	東京国際美術館オー プン	〃	589
大名時計博物館く文 字盤に威厳や気品く 博物館誌>		読売(都 民版)	3.15	東京国際美術館く自 慢の1点>	川村 広志	東京 12.11
高岡市万葉歴史館		新美術新 聞	590	ハイビジョンで名画 を東京国際美術館あ すオープン	毎日	11.2
				東京国立近代美術 館工芸館く自慢の1 点>	長谷部満彦	東京 5.15
				東京国立博物館がイ メージアップ作戦 ミュージアム・ ショップオープン	朝 日	5.11

東京国立文化財研究所	最所 親志	文化庁月報	266	堂本美術館が京都府に	三 彩	512
私の見たい美術館／その47 東京ステーションギャラリー	矢内みどり	繪	321	堂本美術館—土地建物ごと京都府へ寄付	新美術新聞	566
ダ・ヴィンチが蠟人形に一開設20年の東京タワー蠟人形館で	(川)	新美術新聞	580	美術館丸ごと寄贈財産300億円の堂本美術館	日 経	3.18
東京都写真美術館開館		アート・トップ	117	「堂本美術館」丸ごと寄付／土地、建物を含めて評価額300億円以上・京都府に	毎日夕刊	3.17
日本初、写真専門美術館の宿題／東京都写真美術館「仮」オープン		芸術新潮	41—7	徳島県立近代美術館オープン	新美術新聞	589
日本発の写真美術館		三 彩	514	栃木県立美術館<コーナーズ・コーナー③>	尾崎しんじん	美術の窓 97
東京都写真美術館<美術散歩>		版画藝術	69	富岡美術館<自慢の1点>	浅井 京子	東 京 1.16
東京都写真美術館にトッパンコレクション344点寄贈		美術の窓	87	トミオカホワイト美術館が八海山の文化村にオープン	新美術新聞	590
東京都写真美術館<日本の公立美術館にみる写真コレクション事情>		〃	90	土門拳記念館	三木 淳	朝日(日曜版) 6.24
東京都写真美術館が内外の写真6000点を収集し開館される		〃	92	トヨタ博物館	清水 義昭	博物館研究 25—2
東京都写真美術館		新美術新聞	571	都立新美術館建設、国内最大規模の美術館に		美術の窓 97
豊富な資金、有名作品収集「方針ない」と批判も—東京都写真美術館		朝 日	4.11	中川美術館<うちの美術館>	中川 健造	朝日(日曜版) 12.9
平成5年オープン都写真美術館世界の秀作344点「開館プレゼント」		東京夕刊	2.7	中野美術館<うちの美術館>	中野 皖司	〃 3.4
写真美術館オープンの意味	澤本 徳美	〃	5.28	長野県信濃美術館東山魁夷館<美術館探訪10>		アート・トップ 117
東京都写真美術館<自慢の1点>	榊 真	東 京	9.11	長野県信濃美術館—東山魁夷館開館		三 彩 513
写真専門の美術館1日から一般公開	松村 明	毎日夕刊	5.28	東山魁夷館が4月27日長野市にオープン		美術の窓 91
東京都庭園美術館<自慢の1点>	鈴木 進	東 京	2.6	長野市の新スポット 東山魁夷館	(編集部)	新美術新聞 566
アール・デコの室内見せます—旧朝香宮邸内を初公開—庭園美術館		読 売	1.10	東山魁夷館オープン		読売夕刊 4.26
東京富士美術館が私立では最大級の規模に増築される		美術の窓	91	庭園と展示室を“回遊”信濃美術館・東山魁夷館	(公)	〃 9.7
刀剣博物館／抜けば玉散る氷の刃<博物館誌>		読売(都民版)	9.28	中村正義の美術館<自慢の1点>	なかむらのりこ	東 京 3.6
現代美術の空間で能／東京・東高現代美術館で上演		朝日夕刊	7.31	那須ロイヤル美術館<自慢の1点>	鈴木 浩平	〃 2.27
				奈良国立博物館／仏教美術の専門博物館	井上 昭次	文化庁月報 263
				奈良国立文化財研究所	町田 章	〃 〃
				美術館紹介／奈良そごう美術館		アート・センターNEWS 1990—6
				成川美術館<自慢の1点>	成川 実	東 京 8.14

成川美術館<うちの美術館>	〃	朝日(日曜版)	2.25	広島市現代美術館<美術館探訪7>	アート・トップ	114
複製ギャラリーが店開き・壁画にゴッホの名画展示(東京・西新宿朝日生命ビル)		東京	11.26	ひろしま美術館<うちの美術館>	森川紘一郎 朝日(日曜版)	6.3
現在進行形の横尾ワールド<美術館散歩・西脇市岡之山美術館>		版画芸術	67	戦争の悲劇を伝えよう/山梨・小淵沢に「フィリア美術館」	東京夕刊	11.29
日本アマチュア秀作美術館オープン<パピエコレ>		新美術新聞	557	六本木にコンテンポラリーアートのギャラリー誕生一細見画廊	三 彩	508
日本カメラ博物館	近藤 英樹	博物館研究	25-4	松下美術館<うちの美術館>	松下 兼介 朝日(日曜版)	2.18
日本書道美術館<自慢の1点>	小山 天舟	東京	1.9	丸亀美術館<うちの美術館>	真鍋 利光 〃	8.5
日本はきもの博物館	市田 京子	博物館研究	25-3	丸木美術館に“太陽の灯”全国から支援、発電装置購入 原爆の日に初点灯	東京夕刊	5.9
日本民芸館<自慢の1点>	尾久 彰三	東京	10.16	馬里邑美術館<自慢の1点>	武道 巨樹 東京	4.10
箱根早雲山美術館オープン		新美術新聞	587	万野美術館<うちの美術館>	万野 裕昭 朝日(日曜版)	4.22
長谷川沼田居美術館開館		三 彩	515	移動博物館について一三重県博物館協会一	小沢 仁 日本美術工芸	25-2
長谷川美術館<自慢の1点>	荻野 淳子	東京	1.23	ミズノ・プリンティング・ミュージアム<美術館散歩>	版画芸術	68
二つに割れたはにわ博物館/町と寺が隣接開館		読売夕刊	4.20	ミティラー美術館<うちの美術館>	長谷川時夫 朝日(日曜版)	10.28
「ハーモ美術館」諏訪湖畔にオープン		新美術新聞	572	三井文庫別館<自慢の1点>	田沢 裕賀 東京	10.9
原美術館<うちの美術館>	原 俊夫	朝日(日曜版)	2.11	水戸芸術館、ユニークな秋のプログラム<文化往来>	日 経	10.1
博物館誌 はんこ資料館		読 売	3.1	水戸芸術館・光る「タワー」は情報発信の象徴<90首都圏新景>	東京	12.6
P3オルタナティブミュージアム 寺の地下の美術館		〃	6.9	新しき文化のやりかた・動き出した水戸芸術館の試み	船山 隆 東京夕刊	4.13
飛騨高山印籠美術館<美術館探訪11>	宮下 夏生	アート・トップ	118	豪華企画いっぱい水戸芸術館・幕開けは専属劇団ACMの「ディオニュソス」	毎日夕刊	3.1
福島に「百点美術館」オープン		新美術新聞	573	美術館紹介/水戸芸術館	アート・センターNEWS	1990-5
ベルナール・ビュフ美術館<自慢の1点>	安達めぐみ	東京	7.24	水戸芸術館開館	三 彩	512
兵庫県立近代美術館移動美術館・イベントと祝祭・祭り・劇場・サーカスの夢一	山崎 均	ビロティ(兵庫県立近代美術館)	75	日本文化実験します水戸芸術館22日に開館	朝日夕刊	3.10
開館二十周年記念特集①金井館長に聞く	平 井	〃	78	各地に美術館建設の構想続々・第一弾として水戸芸術館今月オープン<エリアガイド>	月刊ギャラリー	59
平橋田中館/独特の作風36点展示		読売(都民版)	11.8			
平野政吉美術館<うちの美術館>	平野 トク	朝日(日曜版)	6.17			
弘前市立博物館	武田智恵子	博物館研究	25-1			

水戸芸術館オープン		新美術新聞	562	三岸好太郎美術館 くうちの美術館>	小川 享	朝日(日曜版)	8.19
ついに水戸芸術館オープン	(鳥)	"	566	盆栽美術館作ります		毎日	6.26
水戸芸術館22日オープン/専属楽団や劇団デビュー<手帳>		読売夕刊	3.14	本間美術館くうちの美術館>	佐藤 三郎	朝日(日曜版)	5.20
新スタイルの運営が注目 水戸芸術館オープン		芸術新潮	41-5	公立で二番目、ハイビジョン!一町田市立国際版画美術館		三 彩	513
御村美術館くうちの美術館>	御村 良隆	朝日(日曜版)	4.8	ハイビジョンで人気作品紹介へ・町田市立国際版画美術館		朝 日	4.6
福井県立美術館新館長就任		三 彩	519	宮城県美術館、佐藤忠良記念館	三上 満良	博物館研究	25-7
福岡市博物館オープン		新美術新聞	587	仲間たち・宮城県美術館	原田 敦子	美術館連絡協議会会報	28
福岡市立美術館<美術館探索その2>		月刊ギャラリー	57	宮城県美術館に隣接して、佐藤忠良記念館		新美術新聞	571
ふくやま美術館<新規加盟館紹介>		美術館連絡協議会会報	25	三好記念館<自慢の1点>	夢沼 恒男	東京	5.1
今秋江戸川に“不思議美術館”	桜井 透	東京夕刊	6.2	調布市 武者小路実篤記念館<自慢の1点>	福島さとみ	"	4.17
藤沢市湘南台・文化センター	高岡 金男	博物館研究	25-8	武者小路実篤記念館/人柄伝える六千点<博物館誌>		読売(都民版)	6.7
資料館・美術館探訪/32 ふじのみや奇石	谷口 英久	デザインの現場	7-42	棟方志功記念館くうちの美術館>	淡谷 悠蔵	朝日(日曜版)	7.1
府中市博物館/古代の繁栄を伝える<博物館誌>		読売(都民版)	10.11	村内美術館くうちの美術館>	村内 道昌	"	1.14
ブリヂストン美術館が名画60点を米へ無料貸与		美術の窓	92	美術館夢呂土くうちの美術館>	山本由美子	"	10.14
ブリヂストン美術館近代洋画60点を米へ貸し出し		新美術新聞	574	明治大学刑事博物館/法令文書など20万点重文クラスの資料も<博物館誌>		読売(都民版)	5.25
名画で日米親善・ブリヂストン美術館		朝 日	6.12	メナード美術館<21世紀企業の美術戦略・国内編2>		美術の窓	96
名画60点、米へ無料貸与・ブリヂストン美術館が今秋		読 売	5.27	世界唯一の森鷗外記念館を護ろう・「記念会」で支援募金	長谷川 泉	東京夕刊	6.19
ふるさと水引資料館<パピエコレ>		新美術新聞	589	盛岡橋本美術館くうちの美術館>	橋本 孜	朝日(日曜版)	6.10
私の見たい美術館/その44 文化学園服飾博物館	矢内みどり	繪	318	盛岡橋本美術館<建物ひと模様>	安吉 邦男	読売(日曜版)	9.3
ボタンの博物館/「地位の象徴」に歴史を見る<博物館誌>		読売(都民版)	6.1	山口県立美術館<日本の公立美術館に見る写真コレクション事情>		美術の窓	90
しなやかな風一北海道立近代美術館で開催された滋賀県立近代美術館の館蔵品展一	高梨 純次	フラミンゴ(滋賀県立近代美術館ニュース)	23	美術館紹介/大和文華館		アートセクターNEWS	1990-10
北海道立三岸好太郎美術館の場合<コーナーズ・コーナー>	尾崎しんじ	美術の窓	96	山中湖美術館くうちの美術館>	竹内 泰人	朝日(日曜版)	10.21
				山本丘人記念館<自慢の1点>	山本由美子	東京	10.2

平成2年定期刊行物所載文献(美博・随紀)

弥生美術館に9000点の寄贈品	新美術新聞	575	黄み緑く色のことば19>	小池岩太郎	〃	114
思春期の宝寄贈—弥生美術館	朝 日	6, 21	緋色く色のことば20>	蛭川 幸雄	〃	115
「白の世界」村に雪の美術館<列島縦横>	〃	11. 6	レモンイエローく色のことば21>	早川 良雄	〃	116
由布院空想の森美術館<うちの美術館>	高見 乾司 朝日(日曜版)	7. 8	濃紺く色のことば22>	遠山 一行	〃	117
夢二郷土美術館本館<うちの美術館>	松田 基	〃	カーキ色く色のことば23>	如月 小春	〃	118
私の見たい美術館／その48 横浜人形の家	矢内みどり	繪	ローズく色のことば24>	飯塚 信雄	〃	119
美術館紹介／横浜美術館	アートセクター NEWS	1990—1	赤茶色く色のことば25>	絹谷 幸二	〃	120
横浜美術館<日本の公立美術館にみる写真コレクション事情>	美術の窓	90	墨く色のことば26>	榊 莫山	〃	121
横浜美術館 市民から企画公募	〃	94	北国の水の色	内田 宏	繪	312
横浜美術館に運営の新しい方向性を提言—美術館振興懇談会	新美術新聞	573	ミルクの白土	建昌 哲 視	る	271
私の見たい美術館／その42 横山大観記念館	矢内みどり	繪	うんげん—和風に落ちて着いて匂い立つ	近藤 富枝	毎 日	4, 22
龍子記念館 大田区に寄贈	東 京	9, 8	スペースコンセプトによせて	渥美 恒世	アート・トップ	116
龍子記念館 大田区へ寄贈	読売(都民版)	11, 20	芸術のない日々	藤枝 晃雄	ユリイカ	22—3
川端龍子記念館 東京・大田区立の美術館に	川端紀美子	日 経	ボン・アートって何?		美術の窓	89
画廊「緑蔭小舎」再開	朝 日	4, 7	絵と夢	安斎千鶴子	目の眼	159
碓山美術館<うちの美術館>	荻原 孝子 朝日(日曜版)	9, 23	連載エッセイ⑩～⑫<食のある風景>	中野 中	月刊ギャラリー	
渡辺美術館<うちの美術館>	渡辺 元	〃	10. モネ「昼どき」／幸せな家庭にワインを一本			57
			11. ベラスケス「卵を料理する老婆」／卵へ寄せる熱き信仰			58
			12. ロートレック「最後のパンくず」／人生は一篇の戯曲にも似て			59
随筆・紀行			画家の手紙<美術散歩②>	池上 忠治	藝術公論	35
伝統、文化の継承とはいかが...	安井 収蔵	新美術新聞	名画と桜・長野支局<東西南北>	高 橋	朝日夕刊	4, 18
「芸術か模写か」	〃	〃	妖怪変化	池内 紀	アート・トップ	114
模作 贋作者の死	〃	〃	妖精画と妖怪画	水木しげる	〃	116
現代のイコノクラスム	〃	〃	民器の神様	藪崎 昭	陶 説	449
動物にとって美とは何か	日高 敏隆	アート・トップ	一個の器に一やきもの風景小論	ウエルズ恵子	〃	449
鬱金く色のことば16>	久世 光彦	チャイム銀座	ある窯焚きに	那波 鳳翔	〃	448
水色く色のことば17>	白石かずこ	〃	陶ムラの鬼	北條 令子	〃	449
肌色く色のことば18>	村澤 博人	〃	写真と東京	伊藤 俊治	東京都写真美術館ニュース	4

写真と、あやふやな自分	鈴木志郎康	〃	3	異なった鏡に照らして④	細川 俊夫	読売夕刊	1,25
宮内庁御用達カメラマン	安井 収蔵	新美術新聞	577	四本俊行のMIKA-DO IN	基 俊太郎	目の眼	162
落選した上海のアニメーション	小野 耕世	アート・トップ	119	疑惑 重文上古刀	安井 収蔵	新美術新聞	566
漫画であることの意味	安井 収蔵	新美術新聞	580	リンゴと芸大受験生	〃	〃	567
せめて美術教師は	〃	〃	578	宮内庁の世迷い言	〃	〃	570
私の美術体験	アンリ菅野	アート・トップ	114	専門家とは誰のこと	〃	〃	575
恋人の見る夢	高橋奈津子	目の眼	161	2人於松	〃	〃	584
恋をするように鑑賞する	水上 洋子	〃	162	あれは東郷二科だ	〃	〃	585
本当に欲しいものか	藤村 哲	東京	5,23	再考展を再考する	〃	〃	586
金満日本にゲリラ的フェイク・アートの“外圧”!?	(武)	新美術新聞	570	こだわりの世代から	〃	〃	590
パニックは必ず来る	安井 収蔵	〃	563	男子、厨房に入り給え	渡邊かをる	太陽	346
構造的汚染	〃	〃	568	連載 ひさこさんの屍体狩り⑨～⑳	小池 寿子	美術手帖	
強盗・義賊となる	〃	〃	〃	チティパティ			618
名誉会長のお大尽買い	〃	〃	572	牛にのった死			620
銀行のすることは	〃	〃	573	ミイラとりがミイラになる			621
美術マフィアがいる?	〃	〃	574	病い			622
交換会の構造協議をえっ絵画準備高?	〃	〃	576	死亡欄と天気図			623
床と鏡と想像力	安延 拓美	アート・トップ	117	ラシェーズ=デュ			624
さめてもむねの	有川 文夫	〃	118	「最後の注文」			625
『新しい時間の流れ』	伊藤 俊治	朝 日	1,6	デスマスク			627
行方の知れないカウント・ダウン	藤井 雅実	美術手帖	620	骨の逆襲			628
眠る環境、眠る生活一睡眠文化ギャラリー2		新美術新聞	568	未熟の死			629
美の裏方 ファクス外国への手紙に連夜大活躍	雪山 行二	朝 日	8,2	孟蘭盆の怪			630
特集・HOW TO 美術留学PART①, ②		月刊ギャラリー	67,68	骸骨捕物帳			631
眼・点・録	中野 中	美術の窓	86～97	<はっきりにわせてもらいますシリーズ③～⑬>	東 王父	月刊ギャラリー	
百人一語 7・8・17・18・20～29	梅原 猛	朝 日	6,25,7,2,9,17,24,10,8,15,22,29,11,5,11,26,12,3,10,18,24	3. 宗達と「カーンワイラーコレクション」/天才、偽天才			57
苦手な客	信藤 正雄	目の眼	160	4. 土地転がしが美術転がしにとってかわった今日、この頃/絵画は壁に掛けられる土地である			58
『安心して老いるために』について	羽田 澄子	アート・トップ	118	5. 駄作ばかり観ていると金持ちも貧者になる			59
				6. 青年は墓場を目指す			60
				7. 画家はもっと脳を使おう!			61

8. 緊急! 大家の改心	62	44シギリヤ [Ⓐ]	〃	6.19
9. 妖(幼)術を解くのは誰か!!	63	45ティカル [Ⓐ]	矢沢高太郎	6.25
10. 盗用美術の妖怪変化	64	46ティカル [Ⓐ]	〃	6.26
11. 汗かいて、真剣に!	65	47バビロン [Ⓐ]	藤原 和彦	7.2
12. 見捨てられた江戸の逆襲	66	48バビロン [Ⓐ]	〃	7.3
13. 美術は光り輝くカネ?	68	49タッシリ・ナジ エール [Ⓐ]	奥野富七郎	7.9
巨大遺跡に行く		50タッシリ・ナジ エール [Ⓐ]	〃	7.11
①バルミラ [Ⓐ]	矢沢高太郎	51モヘンジョダロ [Ⓐ]	鈴木 雅明	7.16
②バルミラ [Ⓐ]	〃	52モヘンジョダロ [Ⓐ]	〃	7.17
④バルベック [Ⓐ]	高見規矩郎	53テオティカワン [Ⓐ]	矢沢高太郎	7.23
⑥麦積山 [Ⓐ]	小林 敬和	54テオティカワン [Ⓐ]	〃	7.24
⑦麦積山 [Ⓐ]	〃	55ジュラシュ [Ⓐ]	和田 征二	7.30
⑧アクロポリス [Ⓐ]	菅原 教夫	56ジュラシュ [Ⓐ]	〃	7.31
⑨アクロポリス [Ⓐ]	〃	57アユタヤ [Ⓐ]	福屋 和憲	8.6
⑩メサ・ベルデ	天日 隆彦	58アユタヤ [Ⓐ]	〃	8.7
⑪オルメカの巨石人頭	〃	59ベルセポリス [Ⓐ]	岡本 道郎	8.13
⑫アンコール [Ⓐ]	矢沢高太郎	60ベルセポリス [Ⓐ]	〃	8.14
⑬アンコール [Ⓐ]	〃	61エルサレム [Ⓐ]	小林 敬和	8.20
⑭ベトラ [Ⓐ]	大空 博	62エルサレム [Ⓐ]	〃	8.21
⑮ベトラ [Ⓐ]	〃	63ボスラ [Ⓐ]	和田 征三	8.27
⑯コロ・ジョン ラン	小田 尚英	64ボスラ [Ⓐ]	〃	8.28
⑰始皇帝陵 [Ⓐ]	小林 敬和	65ウシュマル	矢沢高太郎	9.4
⑱ボンベイ [Ⓐ]	菅原 教夫	66チチェン・イツ アー	〃	9.5
⑲ボンベイ [Ⓐ]	〃	67グレート・ジン バブエ [Ⓐ]	小沢 勝	9.11
⑳ボアズキヨイ [Ⓐ]	矢沢高太郎	68グレート・ジン バブエ [Ⓐ]	〃	9.12
㉑ボアズキヨイ [Ⓐ]	〃	69マチュ・ピチュ [Ⓐ]	矢沢高太郎	9.18
㉒スコータイ [Ⓐ]	小田 尚英	70マチュ・ピチュ [Ⓐ]	〃	9.19
㉓スコータイ [Ⓐ]	〃	71エフェソス [Ⓐ]	小林 敬和	9.25
㉔ルクソール [Ⓐ]	鳥山 輝	72エフェソス [Ⓐ]	〃	9.26
㉕トロイア	菅原 教夫	73イースター島 [Ⓐ]	矢沢高太郎	10.2
㉖カジュラーホ [Ⓐ]	小林 敬和	74イースター島 [Ⓐ]	〃	10.3
㉗カジュラーホ [Ⓐ]	〃	75ストーンヘンジ	菅原 教夫	10.9
㉘クスコ [Ⓐ]	加藤 雅博	76ニムルド	藤原 和彦	10.16
㉙クスコ [Ⓐ]	〃	77イエレバタン貯 水場	奥野富七郎	10.17
㉚カルタゴ [Ⓐ]	鳥山 輝	78敦煌	加藤 雅博	10.23
㉛カルタゴ [Ⓐ]	〃	79大運河	〃	10.24
㉜ピラミッド [Ⓐ]	高木規矩郎	80ミソン	大空 博	10.30
㉝ピラミッド [Ⓐ]	〃	81ニャチャン	〃	10.31
㉞クノッソス [Ⓐ]	菅原 教夫	82アヌラーダブラ	小林 敬和	11.6
㉟クノッソス [Ⓐ]	〃			
㊱ナスカ [Ⓐ]	加藤 雅博			
㊲シギリヤ [Ⓐ]	福屋 和憲			

⑧3 ボロンナルワ	〃	11. 7							
⑧5 メルプ①	木村 晃三	11. 14							
⑧7 アジャンター	天日 隆彦	11. 21							
⑧8 ペンジケント	木村 晃三	11. 27							
⑧9 万里の長城	加藤 雅博	11. 28							
⑨0 カルナック①	矢沢高太郎	12. 4							
⑨1 カルナック②	〃	12. 5							
⑨2 慶州	平野 真一	12. 11							
⑨3 サルナート	小林 敬和	12. 12							
⑨5 ハドリアヌスの長城	和田 薫	12. 19							
⑨6 ローマ①	〃	12. 25							
⑨7 ローマ②	〃	12. 26							
海のシルクロード 知の大航海	朝 日	10. 16							
アレクサンドリア 〜マスカット	川床 睦夫								
マスカット〜カラ チ	家島 彦一								
マドラス〜ブー ケット	辛島 昇								
スラバヤ〜パンコ ク	生田 滋								
スラバヤ〜マニラ	三杉 隆敏								
マニラ〜泉州	青柳 洋治								
アクシデンタル・ ツーリスト①〜⑦	大城 白人	月刊ギャ ラリー	60〜66						
ニューヨーク体感/ 風立ちぬ	平松 礼二	Art'90	130						
New York Report 3 ニューヨーク大 学美術科	杉井 幹直	繪	312						
ウッドストック	渡 雄三	読売夕刊	6. 6						
ロスアンゼルスア ートの現在形<Art Front>	上田 雄三	月刊ギャ ラリー	65						
謎とロマン マヤ文 明	近藤 伸二	毎 日	1. 1						
コヨリティの祭り	堀 晃	潮流(下 関市立美 術館)	20						
イギリス美術の旅	菅原 教夫	読売夕刊							
①ディーコンの八 〇年代作品			8. 27						
②アニッシュ・カ プーア作品			8. 28						
③“造形派・概念 派”六、七〇年 代抗争			8. 29						
④分類を拒否する 個的作品群			8. 30						
イギリス北部の美術 最前線を行く<Art Front>	茂登山清文	月刊ギャ ラリー	63						
スウェーデン訪問記	篠 雅広								福井県立 美術館だ より 50
「ゴッホの国」見たま ま 学生記者オラン ダ取材報告	山田 公二 渡部 卓之 山根 久 袴根 晶 松本 晶 今井 茂 尾崎 洋明								朝日夕刊 5. 2
在外資料調査の必要 性を痛感<阿蘭陀> の宝庫ライデン大 学<海外研修レポ ート>	岡部 幹彦								美術館連 絡協議会 会報 25
「ユーロバリア'89日 本祭」へ参加して									石川県立 美術館だ より 75
フランクフルトの 美術最前線を行く <Art Front>	竹中 信顕	月刊ギャ ラリー	62						
都市の爆発・ヴァー ツラフ広場の飾り窓 と連載・日常の図像 学・③>	若桑みどり	現代思想	18—1						
パリ便り 浪漫派美 術館	新開 和代	繪	311						
BASTILLE! バスチ ーユ! BASTILLE! <Art Front>パリの 美術最前線を行く ①、②>	室橋 信一	月刊ギャ ラリー	60、61						
パリ版画工房見聞記	木寺 啓幸	版画藝術	69						
強風吹き荒れたパ リの墓地・ボードレ ールを弔う	橋 秀文	美術館連 絡協議会 会報	26						
ナンシー走るの記	安井雄一郎	天 花(山 口県立美 術館ニュ ース)	46						
バルセロナ幻想あ るいは地中海の陶酔 と喜悦	宝木 範義	繪							
3. ガウディとル イス、ドメネ ク			311						
4. 輝かしき中世			312						
5. 明日への問い かけ			313						
大イタリヤ美術観光		太 陽	351						
ローマの永遠の眠 り									
ファブリツィオ・ クレリチ									
奇想のラビリンス 島田雅彦のイタリ ア妄想紀行	島田 雅彦								
ローマー永遠の都 の創造神話	種村 季弘								

フィレンツェ豊饒なる美の祝典	栗津 則雄		
ヴェネツィア美術作品としての都市	陣内 秀信		
ミラノールネサンスの現在形	内田 繁		
イタリアへの小さな旅	赤松 憲樹	繪	317
STUPPACH 村のマドンナ	若杉不死身	連盟ニュース(日本美術家連盟)	332
シチリア島紀行	関根 秀吉	陶 説	449
ツタンカーメンの花束	玉城 一枝	文明のシルクロードMUSEUM KYUS-YU	33
インドに行ってきたーインド建築の五〇〇年展個人的追記	北村 淳子	美術館連絡協議会報	28
アマラバティの彫刻<カメラと筆をかついでー永井信一の一人旅③>	永井 信一	美術の窓	88
マハバリプラムの海岸寺院<カメラと筆をかついでー永井信一の一人旅⑤>		"	89
パンチャ・ラタ<カメラと筆をかついでー永井信一の一人旅>		"	90
ナーガルジュナコンダ<カメラと筆をかついでー永井信一の一人旅⑦>		"	91
ブリーのジャガンナート寺<カメラと筆をかついでー永井信一の一人旅⑦>		"	92
ニューデリ博物館<カメラと筆をかついでー永井信一の一人旅⑧>		"	93
クトゥブ・ミナレ<カメラと筆をかついでー永井信一の一人旅⑨>		"	94
アヤ・ソフィア寺院<カメラと筆をかついでー永井信一の一人旅⑪>		"	95
バムッカレ<カメラと筆をかついでー永井信一の一人旅⑫>		"	96

カッパドキヤ<カメラと筆をかついで永井信一の一人旅④>	"		97
天怪地奇の中国	芸術新潮		
1. 舞う馬(上)	西村 康彦		41-2
2. 舞う馬(下)	"		41-3
3. 佳人	"		41-4
4. 虎	"		41-5
5. 北京の鮎	"		41-6
6. 漂流(上)	"		41-7
7. 漂流(下)	"		41-8
8. 瓢箪のみのるころ	"		41-9
9. 狐惑	"		41-10
10. 仙人の山	"		41-11
11. 年越しの酒	"		41-12
楼蘭訪問記 中 下	中野美代子 桜井 清彦	朝日夕刊	1.9, 11
韓国を旅して想うこと	木本 信昭	潮流(下関市立美術館)	23
韓国を旅して想うこと	木本 信昭	美術館連絡協議会報	28
北朝鮮の遺跡・文化財をみる	天野 幸弘	朝 日	1.8
青島作品集荷の旅	木本 信昭	潮流(下関市立美術館)	21
“土と炎の造形”豪州へ	大津 彬祐	読売夕刊	9.12
房総美術の往還 近代日本美術の黎明を追って	中地 昭男	繪	
第一回、房南、海沿いの道			317
第二回 太海、江沢館への道			318
第五回 房総一周の旅、慰謝地(トボス)房総			321
こうべ版画シティ 梓の会<日本版画紀行>		版画藝術	67
銭湯的評論<絶望空間を歩く⑩~⑫>	大城 白人	月刊ギャラリー	
10. 沖縄の神々 《アカマタ》			57
11. 沖縄ラブソ ディ in シマ			58
12. 君はクロマタ をみたか...			59

東洋古美術

総記

日本

風越山及び白山社に残る文化財	西山 保	飯田市美術館研究紀要	1	
元禄七年の出開帳について	高田 良信	伊珂留我	12	
「江戸美術一草花たちのうた」展出品目録(下)		出光美術館館報	70	
調査研究事業の概要 3. 宇佐国東地域寺院関係歴史資料調査		宇佐風土記の丘歴史民俗資料館年報	平成1年度	
昭和六十三年 修復文化財関係銘文集成		学叢(京都国立博物館)	12	
『大日本近世史料 細川家史料』(東京大学史料編纂所編)にみえる美術工芸関係記事抜粋	大倉 隆二	熊本県立美術館研究紀要	4	
流転する国宝	田中日佐夫	芸術新潮	481	
特集 天皇と宝物 三種の神器を解く	梶山 林継	〃	491	
物語御物史 “天皇の宝物”形成史		〃	〃	
物語御物史 御物接收史		〃	〃	
物語御物史 御物献上史		〃	〃	
物語御物史 戦後御物解体史 敗戦、崩御一二度にわたって皇室が手放した宝物		〃	〃	
興正菩薩観尊年譜(稿)	長谷川 誠	芸 叢	7	
色のフォークロア研究における諸前提	小林 忠雄	国立歴史民俗博物館研究報告	27	
特別鑑賞 日本美術名品展 正倉院とその宝物	奥村 秀雄	古美術	96	
回顧と展望 一九八九年の歴史学界 日本 古代 八	金子 啓明	史学雑誌	99—5	
回顧と展望 一九八九年の歴史学界 日本 中世 八	安達 啓子	〃	〃	
回顧と展望 一九八九年の歴史学界 日本 近世 十一	脇坂 淳	〃	〃	
亀と古代文化(上)	寺本 健三	史迹と美術	607	

亀と古代文化(下)	寺本 健三	〃	608	
わが国宮廷における仏事に関する編年史料一六国史による一	竹居 明男	人文学	148	
日本美術史学史序説(4)	田中日佐夫	成城文芸	132	
冷・凍・寂・枯の美的評語を通して近世美学の定位を窺う	矢部 良明	東京国立博物館紀要	25	
関根真隆著『天平美術への招待 正倉院宝物考』	後藤 四郎	日本歴史	509	
日本美術史2 飛鳥・奈良1(白鳳)時代	松田誠一郎 辻 監修 惟雄	美術手帖	624	
日本美術史3 奈良2(白鳳・天平)時代	松浦 正昭 辻 監修 惟雄	〃	625	
日本美術史4 平安時代1(前期)	有賀 祥隆 辻 監修 惟雄	〃	627	
日本美術史5 平安時代2(後期)	佐野みどり 辻 監修 惟雄	〃	628	
日本美術史6 鎌倉・南北朝時代	宮島 新一 辻 監修 惟雄	〃	629	
日本美術史7 室町時代	島尾 新 辻 監修 惟雄	〃	630	
日本美術史8 桃山・江戸1(江戸初期)時代	奥平 俊六 辻 監修 惟雄	〃	631	
新指定の文化財	文化庁文化保護部	文化財(月刊)	321	
東京国立博物館特別展 日本美術名品展	鷺塚 泰光	〃	324	
興正菩薩観尊七百年遠忘記念「西大寺展」によせて 西大寺と観尊	西山 厚	〃	〃	
奈良国立博物館秋季特別展 正倉院展	阪田 宗彦	〃	325	
金沢文庫の観尊・忍性関係資料について	福島 金治	MUSE-UM	474	

中国・朝鮮

ベリオ断片中の浄土教資料について—浄土教団史的問題を中心に—	宇野 順治	印度学仏教学研究	76	
「熱中」の人一端方伝—(二)—	浅原 達郎	泉屋博古館紀要	6	
韓国文化の源流	金 元龍	コリアナ	10	
韓国美の発見—文化遺産と文化創造	秦 弘燮	〃	12	

絵 画							
日 本							
[編集]プロダクト 編集人・葛屋重三郎 の天才編集もろもろ		田中 優子	IS	50	一九八九年度美学・ 美術史講座卒業論文 要旨 酒井抱一の芸 術性について	松浦 正義	岡山大学 芸術学研 究 1
宿場町の生活と民俗 (二)一中山道 板橋 宿の場合一		小花波平六	板橋区立 郷土資料 館紀要	8	国宝虚空蔵菩薩像と その信仰背景(下)	泉 武夫	学叢(京 都国立博 物館) 12
絵馬にみる技術と歴 史一「四季農耕図絵 馬」をめぐる一		牛島 史彦	"	"	中国故事人物図 横 川景三賛	山本 英男	" "
芸林臆断一18 周文 ・李周文・秀文・宗 文の謎		古田 紹欽	出光美術 館館報	71	昭和十年撮影 法隆 寺金堂壁画の写真原 板	金井 杜男	" "
西山義における当麻 曼茶羅の解釈につい て		伊藤 正順	印度学仏 教学研究	76	粉本の効用	武田 恒夫	" "
鳥居清信・清倍論 (四)		安田 剛蔵	浮世絵芸 術	98	雪村の初期の作品に ついて一常陸との関 連一	小川 知二	鹿島美術 財団年報 7
米之の黄表紙につい て		鈴木 浩平	"	99	浦上春琴研究一作品 調査と年譜作成一	川延 安直	" "
広重の山口板張交絵 「東海道五十三次図 会」について		武田鉄太郎	"	"	黄檗宗の道釈画	錦織 亮介	" "
報告「HOKUSAI」 国際会議(ヴェネチ ア大学における「北 斎・肉筆画のイン ターナショナル・コ ンファレンス」)		酒井 雁高	"	"	鈴木春信全作品目録 作成のための調査研 究(中間報告)	小林 忠 田辺 昌子	" "
彙報<智証大師一千年 遠忌特集> (1) 智証大師御影供 について		誉田 玄昭	叡山学院 研究紀要	13	金銀泥絵の探求一 「太田切」より宗達ま で一	玉虫 敏子	" "
狩野探幽の三幅対		小林 忠	永青文庫	34	阿弥陀来迎図の成立 と展開に関する調査 研究一迎講儀式との 関連を通して一	加須屋 誠	" "
特別寄稿「秋夜長 物語絵巻」「北野天神 縁起絵巻」「伊勢物 語」解説		千野 香織	"	"	中世における和歌と 絵画の関係	片桐 弥生	" "
所蔵品紹介23 春秋 高隠図		"	"	"	水墨画における探幽 様式の特色について	鬼原 俊枝	" "
二龍王が蓮華座を捧 持する准胝観音像に ついて一大阪個人蔵 本をめぐる一		松浦 清	大阪市立 博物館研 究紀要	22	鎌倉時代における宋 代浄土教絵画の受容 について	吉村 稔子	" "
天保十年の京都豊年 踊りについて一アイ ルランド、チェスタ ービーティコレクシ ョン「豊年踊図巻」を 中心に一		相蘇 一弘	"	"	扇面画における伝統 と創造一Y家蔵・幸 若舞曲等扇面画帖の 場合一(中間報告)	佐野みどり	" "
清浄光寺の三十三所 観音曼茶羅について		石川 知彦	大阪市立 美術館紀 要	10	称名寺金堂来迎壁画 の復元一描線と彩色 一	真鍋 俊照	金沢文庫 研究 284
円山応挙筆「趙昌写 真図」絹本着色 タテ一丸、三×ヨコ 三六、〇		冷泉 勝彦	大手前女 子大学論 集	24	鎌倉の地名考(一八) 一宅間谷一	三浦 勝男	鎌 倉 64
					源氏絵制作に見る コーディネーターと 絵師	岩間 香	京都市立 芸術大学 美術学部 研究紀要 34
					二十四孝図考一画中 説話の採択について 一	松尾 芳樹	" "
					写生画誕生の社会的 文化的背景	佐々木丞平	京都大学 文学部美 術史学研 究室 11
					尾形光琳と狩野派一 狩野派学習と水墨表 現に現われたその影 響一	安田 篤生	" "

蜃気楼図考一蠟崎波響筆(夢始美人図)の主題をめぐって一	井上研一郎	紀要 (Hokkaido Art Museum Studies)	1990	宮楽図屏風にみる帝鑑図説の転成一近世初頭絵画における明代版変容の一例一	小林 宏	〃	1131
松前に生きた風俗絵師一小玉貞良について	五十嵐聡美	〃	〃	浦上玉堂筆 秋色半分図	佐藤 康宏	〃	〃
伊勢湾沿岸地域請求来仏画調査報告 一新出の唐本阿弥陀三尊来迎図について一快慶作 播磨浄土寺阿弥陀三尊像の本様か一	山本 泰一	金鯢書史学美術史論文集	17	狩野探幽筆 源氏物語 賢木・落標図屏風	内藤 正人	〃	1132
一群馬県下の仏画から一沼田市正覚寺蔵十王図と十三仏成立の問題	矢島 新	群馬県立女子大学紀要	10	円山応挙筆 秋月雪峡図	山川 武	〃	1132
歌麿女絵の決め手	下村良之介	芸術新潮	484	研究資料 柴田是真筆 漆絵小画帖	郷家 忠臣	〃	〃
ヨーロッパ歌麿成功史	稲賀 繁美	〃	〃	伝岩佐又兵衛筆 瀟湘入景図巻	鈴木 広之	〃	1133
艶本で読む歌麿	林 美一	〃	〃	禅林寺蔵「檜原図屏風」について	泉 万里	〃	1134
奇狂の価値	梅原 猛	〃	485	富士・三保松原図屏風	宮島 新一	〃	〃
奇人たちのバックボーン 売茶翁	狩野 博幸	〃	〃	呉春筆 山水図屏風	水尾比呂志	〃	〃
中世雲母地障屏風の展開(三)一里見家本浜松図屏風一双における遺風一	吉田 友之	芸術論究	17	鈴木其一筆 四季雑画卷	河野 元昭	〃	〃
京都府山城町高麗寺跡出土の仏像線刻瓦	中島 正	考古学雑誌	76—2	二種の柳橋図屏風	安達 啓子	〃	1135
甲府市善光寺蔵『善光寺如来絵伝』考	吉原 浩人	甲府市史研究	8	研究資料 新出の光琳自筆書状 三通	山根 有三	〃	〃
武田逍遙軒信綱考	須藤 茂樹	〃	〃	大聖寺蔵 騎馬図	赤沢 英二	〃	1136
「琵琶湖八景」青花磁の由来解明考	益井 邦夫	国学院雑誌	999	正倉院の山水画をめぐる諸問題	米沢 嘉圃	〃	1137
『日本霊異記』から「三宝絵」へ一その伝承経路の一考察一	霧林 宏道	〃	1003	日月松鶴図屏風	田沢 裕賀	〃	〃
徳田和夫著『お伽草子研究』	三角 洋一	国語と国文学	792	柳橋水車図屏風一新出本の紹介をかねて一(上)	竹内美砂子	〃	1138
文学と美術一中世文学史と奈良絵本一	徳江 元正	〃	796	蹄斎北馬筆 浅草寺境内図屏風	安村 敏信	〃	〃
物語絵考一源氏物語における絵合の意義一	伊井 春樹	〃	798	吉村孝敬筆 花鳥図屏風	冷泉 勝彦	〃	〃
「歌仙伝」本文拾遺一三十六人歌仙伝追考一	新藤 協三	国文学研究資料館紀要	16	柳橋水車図屏風一新出本の紹介をかねて一(下)	竹内美砂子	〃	1139
男と女の闘い一銅鐸絵画の一齣一	春成 秀爾	国立歴史民俗博物館研究報告	25	酒井抱一筆 風神雷神図屏風	山根 有三	〃	〃
長谷川等伯筆 山水図屏風	鬼原 俊枝	国 華	1130	青木木米筆 富士望見図	小林 忠	〃	〃
葛蛇玉筆 鯉魚図	佐藤 康宏	〃	〃	中林竹洞筆 青緑山水図	神谷 浩	〃	〃
研究資料 池大雅と寛延二年の金沢一「西湖図巻」の新出を機に一下	武田 光一	〃	〃	狩野尚信筆 柏猿猴・柳叭々鳥図屏風	水尾比呂志	〃	〃
				秀頼印 山水図 双幅	辻 惟雄	〃	1140
				宋紫石試論一南蘋流継承と離脱の様相一	今橋 理子	〃	1141
				若松図屏風	前田麻衣子	〃	〃
				雲谷等顔筆 群馬図屏風	山本 英男	〃	〃
				鳥文斎米之筆 雪月花図	小林 忠	〃	〃
				沈南蘋の足跡	近藤 秀実 古 美術	93	
				日本の南蘋系画家ノート	成沢 勝嗣	〃	〃

平成2年定期刊行物所載文献

華山より桂月まで一 過眼録の系譜一	松林 清風	"	"	葛飾北斎肉筆鑑賞 (三十五)・(三十六) ・(三十七)『郭子 儀図』一幅『月に梅 樹』扇面一幅『中国 と小督図』二幅	永田 生慈	"	"
近世絵画ノート 2 加藤文麗と野々村信 武	奥平 俊六	"	"	<資料紹介>「房川 船橋絵図」について	新井 浩文	埼玉県立 博物館紀 要	16
井伊家伝来のほほえ ましい四枚の絵	難波田 徹	"	"	埼玉の職人図絵馬	大久根 茂	埼玉県立 民俗文化 センター 研究紀要	6
狩野甚之丞の生没年 (二)	松本 寛	"	"	『埼玉の算額』拾遺 (その1)	針谷 浩一	埼玉県立 歴史資料 館研究紀 要	12
葛飾北斎肉筆鑑賞 (三十)・(三十一)版 下絵『百人一首乳母 かゑとき光孝天皇』 一枚 版下絵『百人 一首姥か衛登喜壬生 忠兄』一枚	永田 生慈	"	"	天然忌によせて 如 心斎好 金地曳舟の 絵風炉先屏風	堀内 宗完	茶道雑誌	54—9
久遠寺の障壁画につ いて	田中 敏雄	"	94	文明開化の間に 幕 末・明治の画家たち (5) 徳川慶喜の油 絵(後編)	山梨絵美子 三 彩		516
町田市立国際版画美 術館開館三周年記念 「近世日本絵画と画 譜・絵手本一名画を 生んだ版画」展開 催にあたって	内田 啓一	"	"	松林桂月遺稿集 桜 雲洞随録(四) 偉な る哉華山先生	松林清風編	"	518
『桜田事変絵巻』	母利 美和	"	"	金勝寺蔵紺紙金字金 光明経の書写年代と その意義	土井 通弘	滋賀県立 琵琶湖文 化館研究 紀要	8
狩野左衛門について 一「狩野甚之丞の生 没年」の補遺をかね て	松本 寛	"	"	<資料紹介>新出の 如意輪観音画像一中 主町 法蔵寺蔵一	泉 武夫	"	"
若演筆 鶏図押絵貼 屏風	小林 忠	"	"	<修理報告>絹本着 色 智証大師像 1 幅 大津市 園城寺 蔵(唐院所在)	土井 通弘	"	"
冷泉為恭筆「年中行 事風物図屏風」につ いて	中村 溪男	"	"	十王経絵について	宮 次男	実践女子 大学美学 美術史学	5
葛飾北斎肉筆鑑賞 (三十二)『扇面散 図』絹本一幅 山種 美術館蔵	永田 生慈	"	"	研究ノート 尾形光 琳の写生帖に関する 二、三の問題	仲町 啓子	"	"
特別鑑賞 三井寺秘 宝展 三井寺の仏画	泉 武夫	"	95	丈阿覚書	佐藤 悟	実践女子 大学文学 部紀要	32
特別鑑賞 三井寺秘 宝展 三井寺の近世 絵画	狩野 博幸	"	"	『画筌』卷四漢人物図 像考	小林 宏光	"	"
近世絵画ノート 3 蕪村の金屏・銀屏	奥平 俊六	"	"	鳥毛立女屏風修理報 告	阿部 弘	正倉院年 報	12
歌川広重筆 墨田川 春景図	小林 忠	"	"	鳥毛立女屏風昭和修 理への経緯	浜田 隆	"	"
両界曼荼羅	宮 次男	"	"	修理事前調査中間報 告	島田修二郎	"	"
葛飾北斎肉筆鑑賞 (三十三)・(三十四) 『矢細工師図』一幅 『貼図』扇面一幅 東京都墨田区蔵	永田 生慈	"	"	修理事前調査報告	島田修二郎 浜田 隆 増田 勝彦 岡 岩太郎	"	"
飛雁図周辺 雪村周 継筆	中村 溪男	"	"	修理経過及び関連調 査	阿部 弘	"	"
特別鑑賞 日本美術 名品展 絵画	中野 昭男 大久保純一	"	96				
一変狩野氏一江戸初 期狩野派をめぐって 一	榊原 悟	"	"				
『雪村筆 行体山水 図・叭々鳥図・草体 山水図』について	中村 溪男	"	"				

修理経過及び関連調査 鳥毛立女屏風本紙繊維の調査について	大川 昭典	"	"	口絵解説2 山水幽居図 立原杏所筆 立原翠軒賛	小川 知二	戸定論叢	"
修理経過及び関連調査 鳥毛立女屏風の 下地について	木村 法光	"	"	「慕婦絵詞」の陶磁器	野場 喜子	名古屋 市博物館 研究紀要	13
修理経過及び関連調査 鳥毛立女屏風の 顔料について	成瀬 正和	"	"	尾張藩御用絵師と南 蘋派—今村随学と宋 紫岡	竹内美砂子	"	"
修理経過及び関連調査 鳥毛立女屏風本 紙裏面の調査	杉本 一樹	"	"	<研究ノート>江戸 絵画の多様性とタイ プ論の試み	早川 聞多	日本研究	3
図版説明	阿部 弘	"	"	『源氏物語』における 建築空間	若山 滋	日本建築 学会計画 系論文報 告集	408
鳥毛立女屏風実測図		"	"				
斜投象の合成による 絵画空間—浄土図の 図学的考察—	小山 清男	女子美術 大学紀要	20	一蝶拾遺新連載 英 一蝶と「雨宿り図」 (一)	永瀬 恵子	日本美術 工芸	616
一群の花下遊楽図に 関する覚書—又兵衛 風の周辺—	知念 理 塵 界	2		応挙の写生13 新しい 美の典型—動的表 現 鯉魚、瀑布、波 濤、流水	冷泉 勝彦	"	"
金剛寺蔵「日月山水 図屏風」をめぐって	皆見 敦子	人文論究	40—1	奇妙な“めぐりあわ せ” 一山王宮曼荼羅 のもう一つの世界—	難波田 徹	"	617
鷹見泉石の「人体比 例区分図」	磯崎 康彦	泉 石	1	応挙の写生14 新しい 美の典型—人物表 現—古典的表現に写 生を加味した人物表 現	冷泉 勝彦	"	"
白雲の研究—未紹介 の真景帖を中心に—	内山 淳一	仙台市博 物館調査 研究報告	10	一蝶拾遺2 英一蝶 と「雨宿り図」(二)	永瀬 恵子	"	"
池大雅筆 東京国立 博物館蔵「六遠山 水図」について	坂口 薫	多摩美術 大学研究 紀要	5	大中院の海北友松筆 障壁画の制作年代に ついて—修理により 得られた新知見をも とに—	小嵯 善通	"	618
利休史再考・その4 土佐家と利休像	岩間 香 淡 交	534		井伊家伝来の大名美 術/15 自作作品から 見た直弼像	母利 美和	"	"
朝鮮通信使行列絵巻 の研究—正徳元年 (一七一—)の絵巻仕 立てを中心に—	田代 和生	朝鮮学報	137	応挙の写生 最終回 新しい美の典型—応 挙の絵画理念—	冷泉 勝彦	"	"
相応寺屏風の筆者に ついて	黒田 泰三	デアルテ	6	一蝶拾遺3 「乗合 船図」と人物モチー フ	永瀬 恵子	"	"
狩野孝信筆「高僧像」 について	福井 尚寿	"	"	浄土曼荼羅礼賛—説 話と図相の間で—	河原 由雄	"	619
鎌倉時代合戦絵巻に おける写実性の問題 —「平治物語絵巻」と 「蒙古襲来絵巻」にみ られる馬の表現を中 心に—	津吹 治佐	哲学会誌	14	一蝶拾遺4 三宅島 流満と絵馬・源氏絵 帷子の制作	永瀬 恵子	"	"
司馬江漢研究—江漢 における西洋と写実—	山本 友理	"	"	曾我蕭白と横山華山	木村 重圭	"	620
鎌倉時代絵所絵師研 究史料(稿)—附、似 絵の絵師研究史料 (稿)	平田 寛	哲学年報	49	一蝶拾遺5 江戸遊 興の想い出—太鼓持 一蝶の活躍—	永瀬 恵子	"	"
友元と愛遠—筑前お 抱え絵師の百年—	小林 法子	"	"	長恨歌絵巻考	脇坂 淳	"	621
柳沢淇園筆花果図に ついて—柳沢淇園研 究・二—	橋爪 節也	東京芸術 大学美術 学部紀要	25	一蝶拾遺6 「名古 屋山三郎絵巻」をめ ぐって	永瀬 恵子	"	"
資料紹介 土佐家印 譜(旧目録番号437)	松尾 芳樹	と さ え	1	一蝶拾遺7 「三社 神影図」にみる不受 不施的思想	"	"	622

一蝶拾遺8 一蝶の 仏画「釈迦如来像」付 不受不施流鏑図考	〃	〃	623	二河白道図試論—そ の教理的背景と図様 構成の問題—	加須屋 誠	〃	〃
鹿児島県の仏画考	菅村 亨	〃	624	鈴木春信の図柄借用 —見立の趣向として の再評価—	田辺 昌子	〃	〃
一蝶拾遺9 一蝶の 下絵—装剣金工と時 絵の場合—	永瀬 恵子	〃	〃	作品紹介 詩画軸 「山水図」(雪嶺永瑾 等五僧題詩)岡山東 立美術館	川延 安直	〃	〃
一蝶拾遺10 亀山と 英一蝶—伝一蝶下絵 半鐘の伝来—	〃	〃	625	狩野孝信の作風につ いて	小嵯 善通	〃	128
一蝶拾遺11 英派研 究序(一)—二代目一 蝶から一蜻まで—	〃	〃	626	狩野山雪筆「雪汀水 禽図屏風」について	内山かおる	〃	〃
狩野一溪考—清涼寺 の花鳥図屏風をめ ぐって—	大橋 乗保	〃	627	小田野直武写生帖の 意味—江戸時代「写 生」の認識と同時代 博物図譜—	今橋 理子	〃	〃
一蝶拾遺 最終回 英派研究序(二)—高 嵩谷を中心に—	永瀬 恵子	〃	〃	山雪画の一特質— 「寒山拾得図」と「老 梅図」をめぐって—	内山かおる	美術史学 (東北大 学)	12
井伊家伝来の大名美 術/最終回 将軍と 井伊家	母利 美和	〃	〃	資料紹介『大和巡画 日記』(前)	長岡由美子	〃	〃
『伝法絵略記抄』断簡 について	納富 常天	日本歴史	500	粉河寺童男行者信仰 小考—フリア美術館 蔵伝聖徳太子修業像 を中心に—	山本 陽子	美術史研 究	28
山根有三先生古稀記 念会編『日本絵画史 の研究』	島尾 新	〃	506	『諸説不同記』の「或 図」の台密の胎蔵図	松原 智美	〃	〃
林雅彦 渡辺昭五 徳田和夫編「絵解 き—資料と研究—」	川口 久雄	〃	508	故 キャロライン・ フィールライト女史 の「狩野松栄論」	辻 惟雄	美術史論 叢	6
武者小路積著『絵巻 の歴史』(日本歴史叢 書)	奥平 英雄	〃	511	探幽と名古屋城寛永 度造営御殿 下	河野 元昭	〃	〃
室町後期における絵 画制作の場	並木 誠士 美 学	160		研究ノート 東京国 立博物館蔵「月次風 俗図屏風」について —扇面画との関連を 中心として—	野口 剛	〃	〃
仏伝図を描いた舍利 厨子(性海寺蔵)と二 ・三の携帯用舍利厨 子について	渡辺 里志	美学美術 史研究論 集	8	久隅守景筆「夕顔棚 納涼図」について— 景物の表現を中心に —	富安 精	〃	〃
法華寺阿弥陀三尊及 び童子像について	原沢 暁子	〃	〃	門松と二人の年男 上杉本洛中洛外図左 隻の正月風景(一)	飯島 吉晴	百科(月 刊)	327
中村竹洞の手紙をめ ぐって	神谷 浩	〃	〃	表紙解説—見世物絵 を楽しむ8 団扇の なかの見世物	川添 裕	〃	334
武家肖像画の真の像 主確定への諸問題 (下)—長谷川信春筆 武田信玄・伝名和長 年像并に伝足利尊氏 ・同義尚像について —	加藤 秀幸	美術研究	346	社寺縁起絵と高僧伝 絵	中野 玄三	仏教芸術	189
白描北野本地絵	真保 亨	〃	347	三十三所観音曼荼羅 図について—華嚴寺 本と観音正寺本の図 像的諸問題—	石川 知彦	〃	〃
本岐道平の銅版画 「神経血絡開現図」と エウスタキ解剖書	菅野 陽	〃	〃	大阪・宝積院蔵の星 曼荼羅図について— 星曼荼羅図の一異形 図—	武田 和昭	〃	190
大阪・長宝寺蔵仏涅槃 図	関口 正之	〃	〃	根津美術館蔵釈迦如 来画像について	長谷川稔子	〃	191
池大雅における画譜 による制作	武田 光一	〃	348	絵解きの「演者」—二 人連れの絵解比丘尼 —	赤井 達郎	仏教史学 研究	33—1
図版解説 池大雅筆 指墨山水図	〃	〃	〃				
東大寺本善財童子絵 巻の形成	小林 達朗	美術史	127				

東西文明の一接点 (上)一旧高槻領音羽 地区発見のマリヤ十 五玄義図と椿一	鈴木 利章	文化学年 報(神戸 大学)	9
一八世紀画壇におけ る西洋の受容 序論 一 近世以前におけ る外来様式の二・三 の例	橋本 綾子	文化学年 報	39
東西美術の交流と相 反一書と絵画一	中村 二柄	"	"
十八世紀の絵画	狩野 博幸	文化財 (月刊)	322
『山王絵詞』詞書につ いて(二)一巻五第五 段一巻十二第一段一	松本 公一	文化史学	46
エルミタージュ美術 館における日本画六 百年展	尾崎 直人	文明のク ロスロ ード MU- SEUM- KYU S- YU	33
春日権現験記絵一春 日本一	花山院親忠	碧 雲	11
南蛮世界地図屏風研 究小史補論一カエリ ウス系について一	高橋 正	待兼山論 叢	24
『御即位大嘗祭絵巻』 の紹介	所 功	三浦古文 化	48
弥勒菩薩画像の図像 的考察一宝山寺本を 中心として一	内田 啓一	密教図像	7
十三仏図の成立につ いて一十一尊曼荼羅 からの展開一	武田 和昭	密教文化	169
高野山における十大 弟子・真然僧正持経 上人画像について (上)	楠見 敏雄	"	172
伊達文庫蔵『名所拔 書』三	佐佐木忠慧 田中 初恵	宮城学院 女子大学 研究論文 集	71
東京国立博物館保管 「アジア航海図並に 日本航海図」考(上)	大塚 英明	MUSE- UM	466
東京国立博物館保管 「アジア航海図並に 日本航海図」考(下)	"	"	467
彭城百川の山水画に ついて一中国画譜と の関係を中心に一	武田 光一	"	469
「旧江戸城之図」の作 者について	池田 厚史	"	470
吉川家所蔵 伝雪舟 筆天與清啓賛「湖亭 春望図」について	宮島 新一	"	471
真景の真実一雪舟筆 「天橋立図」の成立に ついて一	中島 純司	"	472
襖・屏風の下張文書 一その伝来と史料的 価値をめぐって一	田良島 哲	"	474

東京国立博物館保管 虚空蔵菩薩画像に関 する若干の考察一八 大菩薩図像と関連し て一	林 温	"	475
後鳥羽院像と信実	村重 寧	"	476
<浮世絵評釈>春信 と『和漢朗詠集』	信多 純一	大和文華	83
司馬江漢筆捕鯨図に ついて	成瀬不二雄	"	"
狩野晴川院の大和絵 復興	小林 忠	"	"

中 国

元代画人伝稿(3)	中川 憲一	大阪市立 美術館紀 要	10
西園雅集図をめぐっ て(上)	福本 雅一	学叢(京 都国立博 物館)	12
雲龍図 張徳輝筆	西上 実	"	"
黄檗宗の道釈画	錦織 亮介	鹿島美術 財団年報	7
金代絵画史研究(継 続)	小川 裕充	"	"
京都大学所蔵西域絵 画模本目録(上)	清水 善三	京都大学 文学部美 学美術史 学研究室 研究紀要	11
『図面見聞誌』訳注稿 (8)	太田 孝彦	芸術論究	17
研究余録 戴文進は はたして明の画院画 家であったか	鈴木 敬	国 華	1131
余崧筆 百花図巻	玉虫 敏子	"	1135
傅氏筆 墨竹図	戸田 禎佑	"	"
墨竹図	"	"	"
徳聡禅師像	海老根聡郎	"	1139
資料紹介 花鳥図 双幅	戸田 禎佑	"	1140
研究資料 陳賢一作 品と史料一(上)	錦織 亮介	"	1141
沈南蘋の足跡	近藤 秀実	古 美 術	93
貨郎図考一中国風俗 画の成立と変遷に関 する試論一	松田智恵子	"	"
十王経絵について	宮 次男	実践女子 大学美学 美術史学	5
『画筌』巻四漢人物図 像考	小林 宏光	実践女子 大学文学 部紀要	32
李迪筆「紅白芙蓉図」 模写考一日本画技法 演習における模写学 習記録から一	太田 圭	筑波大学 芸術研究 報告	10
新知恩院本六道絵に ついて	真保 亨	筑波大学 芸術年報	1990
「李流芳」について	西村昭二郎	"	"

平成2年定期刊行物所載文献

広勝寺明応王殿の元代戯曲壁画の画題について	磯部 彰	東方学	79
王誅について—二画風併存の問題—	河野 道房	東方学報京都	62
中国の鑑賞論—絵画論を中心に—	〃	美 学	160
図版解説 香川 極楽寺所蔵 仏涅槃図	井手誠之輔	美術研究	346
中国絵画史における版画の意義—『顧氏画譜』(一六〇三年刊)にみる歴代名画複製をめぐる—	小林 宏光	美術史	128
文殊五尊図像に関するいくつかの問題	高瀬 多聞	美術史研究	28
瀟湘臥遊図巻小考—董源の山水画との関係について—	救仁郷秀明	美術史論叢	6
天人の語義と中国の早期天人像	吉村 怜	仏教芸術	193
北朝石窟における千仏図像の諸問題について	賀 世哲 八木春生訳	〃	〃
男鹿赤神社所蔵「漢武帝飛来図」	塩沢 裕仁	法政史論	17
大谷探検隊将来品拾遺	上野 アキ	大和文華	84
朝 鮮			
双身仏の源流と伝播	江谷 寛	古代学研究所研究紀要	1
図版解説 香川 極楽寺所蔵 仏涅槃図	井手誠之輔	美術研究	346
兵庫・十輪寺の五仏尊像図について	武田 和昭	密教図像	7
そ の 他			
千仏図の研究—大乘仏教美術流通の初期相に関する研究の一環として—	安田 治樹	鹿島美術財団年報	7
インド密教の図像学的資料(1)—『サーダナ・マラーラ』における獅子吼観自在の成就法—	佐久間留理子	国立民族学博物館研究報告	15—2
インド仏教絵画の成立—古代初期における仏教と絵画の関係—	定金 計次	美 学	160
インドにおける涅槃美術の変遷—涅槃の象徴主義と説話主義の相剋—	宮治 昭	美学美術史研究論集	8
マチュエンドラ・ナート寺の百八観自在について	立川 武蔵 服部しのぶ	密教図像	8
百八観自在図像についての覚え書き	高岡 秀暢	〃	〃

ネパール観自在図像資料・ナート寺観自在白描	ガウタム・ラトナ・バジュラ・チャルヤ	〃	〃
ネパール観自在図像資料・マチュエンドラ・ナート寺観自在図像	アモ・ガヴァジュラ監修 高岡 秀暢	〃	〃
パキスタン北部、ホダルの岩壁画獅子像に関する一考察—K. Jettmar説に対する反論を中心に—	田辺 勝美	古代オリエント博物館紀要	11
バーミヤーン石窟の天井壁画の図像構成—弥勒菩薩・千仏・飾られた仏陀・涅槃図—	宮治 昭	仏教芸術	191

文 様

日 本

獅子舞とツタンカーメン王の枕の間	田辺 勝美	ORIENTE	1
花の文様(四) はす	佐藤 信二	古 美 術	95
花の文様(五) ぼたん	佐藤 信二 文高橋 敏	〃	96

中 国

良渚文化と大汶口文化の図象記号	林 巳奈夫	史 林	363
中国南北朝時代における摩尼(宝珠)の表現の諸相	八木 春生	仏教芸術	189
講演 龍鳳文化試論—私の歩んだ道—	君島 久子	民博通信	48

絵 図

日 本

調査研究事業の概要 2. 宇佐八幡歴史資料調査	宇佐風土記の丘歴史民俗資料館年報	平成1年度	
吉宗の地図好み	矢守 一彦	学 鑑	87—7
園城寺境内古図の制作年代	泉 武夫	金沢文庫研究	284
絵図に見る即位式・大嘗祭の諸問題	狩野 隆久	国学院雑誌	1000
「仙台領奥州街道絵図」の基礎的検討	佐々木和博	仙台市博物館調査研究報告	10

東京国立博物館保管 「アジア航海図並に 日本航海図」考(上)	大塚 英明	MUSE- UM	466	興福寺南円堂四天王 像と中金堂四天王像 について(上)	藤岡 穰	"	1137
東京国立博物館保管 「アジア航海図並に 日本航海図」考(下)	"	"	467	興福寺南円堂四天王 像と中金堂四天王像 について(下)	"	"	1138
彫 刻				銅造矜羯羅童子像	久野 健	古 美術	93
日 本				東京国立博物館 <日本国宝展>の仏 像彫刻	山本 勉	"	94
特別報告1 法隆寺 金堂調査概報 法隆 寺金堂本尊像移動調 査の概要	西川杏太郎	伊珂留我	12	鎌倉・成就院伝来の 毘藍婆像	久野 健	"	"
特別報告2 法隆寺 金堂調査概報 釈迦 三尊像の台座裏から 発見された十二文字 の墨書	高田 良信	"	"	特別鑑賞 三井寺秘 宝展 智証大師と三 井寺の彫像	松浦 正昭	"	95
中世禅林の信仰と美 術一道元禅師の観音 信仰を中心として一	金子 和弘	印度学仏 教学研究	76	木造菩薩立像	久野 健	"	96
東寺大仏師職補任に ついて	江口 正尊	"	77	堺市愛染院の聖観音 立像	吉原 忠雄	堺市博物 館館報	9
奈良時代仏像彫刻の 表現主体者一造寺司 制下における共同制 作の一端一	齊藤 孝	岡山大学 芸術学研 究	1	滝谷妙成寺阿形仁王 像について	江口 正尊	史迹と美 術	603
<資料紹介>仏像彫 刻	津波古 聡	沖縄県立 博物館紀 要	16	釈迦尊寺純銀造阿弥 陀如来坐像	近藤 昭一	"	605
修理報告 奈良法隆 寺蔵銅造薬師如来坐 像(金堂安置)	中村 康	学叢(京 都国立博 物館)	12	伝平清盛僧形像につ いて	竹村 俊則	"	606
東九州仏像彫刻史の 研究一字佐・国東に おける禅宗の発展と 造仏について一	渡辺 文雄	鹿島美術 財団年報	7	止利様式成立私考一 推古朝における造仏 一	中野 聡	"	"
鎌倉時代造像銘記の 調査研究	水野敬三郎 西川新次 副島弘道 山本武笠 勉朗	"	"	資料紹介 伊丹慈眼 寺釈迦如来坐像の胎 内銘	神戸 佳文	塵 界	2
浄妙寺の阿弥陀如来 立像について	浅見 龍介	鎌 倉	63	法隆寺金堂釈迦三尊 像両脇侍光背の比較 検討	山本 謙治	同志社大 学博物館 学年報	22
伊勢湾沿岸地域請来 仏画調査報告 一新 出の唐本阿弥陀三尊 来迎図について一快 慶作播磨浄土寺阿弥 陀三尊像の本様か一	山本 泰一	金鯉濃書 史学美術 史論文集	17	東大寺南大門金剛力 士像(吽形)像内資料	松島 健	南都仏教	64
円成寺大日如来像の 再検討	山本 勉	国 華	1130	東大寺南大門吽形像 の年輪年代	光谷 拓実	"	"
雲中供養菩薩像(平 雲院鳳凰堂)	武笠 朗	"	1131	東大寺南大門金剛力 士像(吽形)台石の発 掘調査	本中 真	"	"
祇園社旧本地観慶寺 薬師如来立像一寛助 ・長勢時代の研究一	伊東 史朗	"	1132	円空造仏の動機につ いて	青山 玄	日本研究	2
研究資料 長和三年 銘園城寺不動明王坐 像	副島 弘道	"	1133	村上源氏と俊乗坊重 源一東大寺南大門仁 王像吽形像納入文書 と墨書銘を中心とし て一	平岡 定海	日本歴史	506
				研究余録 東大寺南 大門仁王像吽形像納 入宝篋印陀羅尼經に ついて	"	"	509
				同聚院(旧法性寺五 大堂)不動明王像の 造立とその意義	山岸 公基	美術 史	128
				資料紹介 宿院仏師 源三郎の狛弁財天十 五童子像について一 附、宿院仏師作例年 表一	鈴木 喜博	美術史学 (東北大 学)	12
				奈良仏師康助と高野 山谷上大日堂旧在大 日如来像	武笠 朗	仏教芸術	189

法隆寺金堂釈迦三尊像光背並びに光背銘について—大橋一章氏に答えて—	笠井 昌昭	"	189
法隆寺献納御物王延孫造光背考	吉村 怜	"	190
平安彫刻の成立(5)	紺野 敏文	"	191
奈良時代の乾漆技法—心木と布貼りについて—	山崎 隆之	"	193
宇治御霊神社の男神像	安藤 佳香	"	"
〔口絵解説 その1〕香川・聖通寺釈迦如来坐像	井上 正	"	"
〔口絵解説 その2〕香川・克軍寺十一面観音立像	"	"	"
〔口絵解説 その3〕滋賀・多賀町の仏教彫刻—真如寺と敏満寺大日堂を中心に—	斎藤 望	"	"
東大寺仁王像修理について	松島 健	文化財(月刊)	318
仏像の系譜7 顔貌表現と裳懸座を中心に(その7) 日本	村田 靖子	"	327
法隆寺金堂釈迦三尊像の光背をめぐる	山本 謙治	文化史学	46
曹源寺木造十二神将像について	上杉 孝良	三浦古文化	47
小田原市本誓寺の阿弥陀如来立像について	清水 真澄	"	48
鏡弥勒像の図像	真鍋 俊照	密教図像	7
宇佐天福寺奥の院木彫仏群について—平安初期—木彫像の地方展開の事例—	渡辺 文雄	"	"
滋賀・飯道神社の懸仏について	加島 勝	MUSE-UM	466
(資料紹介)国有乾漆力士形立像	副島 弘道	"	"
福岡・万行寺の快成作阿弥陀如来立像と仏足文表現	山本 勉	"	467
十四世紀院派仏師の造仏と林下禅—千葉円照寺釈迦三尊像と東光寺院広銘僧形坐像を中心に—	田中 恵	"	469
福井・大谷寺・泰澄大師像の造像をめぐる—仏師叶圓と千秋氏—	長坂 一郎	"	472
醍醐寺炎魔天坐像と瞳嵌入	伊東 史朗	"	474
資料紹介 アメリカ合衆国の日本彫刻(一) クリーブランド美術館幸舞作阿弥陀如来像	田中 義恭	"	475

中 国

円通寺旧藏観音菩薩立像—初期小壇像との関連—	伊東 史朗	学叢(京都国立博物館)	12
双身仏の源流と伝播	江谷 寛	古代学研究所研究紀要	1
雲岡石窟編年論—宿白・長広学説批判—	吉村 怜	国 華	1140
ボストンだより 27 雲岡石窟雑感(五)	大山みどり	史迹と美術	609
響堂山石窟考	曾布川 寛	東方学報京都	62
四川大足道教石刻概述	李 遠国	東洋文化	70
米・フィラデルフィア美術館蔵金銅菩薩半跏像	浅井 和春	仏教芸術	189
天人の語義と中国の早期天人像	吉村 怜	"	193
北朝石窟における千仏図像の諸問題について	賀 世哲 八木春生訳	"	"
仏像の系譜5 顔貌表現と裳懸座を中心に(その5)	村田 靖子	文化財(月刊)	322
大谷探検隊将来品拾遺	上野 アキ	大和文華	84

朝 鮮

〔韓国〕感恩寺西塔舍利具の四天王像	水野敬三郎	仏教芸術	188
〔韓国〕皇福寺跡三層石塔発見の二体の金製仏像	浅井 和春	"	"
仏像の系譜6 顔貌表現と裳懸座を中心に(その6)	村田 靖子	文化財(月刊)	324

そ の 他

千仏図の研究—大乘仏教美術流通の初期相に関する研究の一環として—	安田 治樹	鹿島美術財団年報	7
インド密教の図像学的資料(1)—「サーダナ・マラーラ」における獅子吼観自在の成就法—	佐久間留理子	国立民族学博物館研究報告	15—2
ガンダーラの弥勒菩薩の図像について	宮治 昭	名古屋大学文学部研究論集	108
インドにおける涅槃美術の変遷—涅槃の象徴主義と説話主義の相剋—	"	美学美術史研究論集	8
中インド・シルブル遺跡の仏教美術	頼富 本宏	仏教芸術	191

パキスタン北部、ホ ダルの岩壁画獅子像 に関する一考察— K. Jettmar 説に對 する反論を中心—to	田辺 勝美	古代オリ エント博 物館紀要	11
仏像の系譜4 顔貌 表現と裳懸座を中心 に(その4) 中央ア ジア	村田 靖子	文化財 (月刊)	319
古代メソポタミアの 神像とその素材	松島 英子	オリエン ト	33—1

石 仏 等

日 本

〔資料報告〕安楽寺古 墳石室磨崖七仏	鈴木 光男	史迹と美 術	603
奈良時代四方仏石の 一遺例	川勝政太郎	〃	610

そ の 他

草原に立つ石人 ユ ネスコ・シルクロ ード調査に参加して	林 俊雄	ORIENTE	1
------------------------------------	------	---------	---

土偶・埴輪等

日 本

青森県八戸市風張 (1)遺跡出土の合掌 土偶	藤田 亮一	考古学雑 誌	76—2
沈黙する女神—土偶 研究のゆくえ—	鈴木 敏昭	埼玉県立 博物館紀 要	16
<資料紹介>縄文時 代後・晩期の土偶と 土版	鈴木 秀雄	〃	〃
研究余録 鉄斎が師 に贈った古代の人形 —高松塚古墳の埴 輪—	今枝 愛真	日本歴史	508
琴を弾く男子埴輪	安藤 孝一	MUSE- UM	476

書 蹟

日 本

書における線の意味	長沼 雅彦	秋田大学 教育学部 研究紀要	41
清浄光寺蔵 冷泉為 和著『題会之庭訓并 和歌会次第』につい て	川平ひとし	跡見学園 女子大学 紀要	23

一資料紹介—「黄檗 僧墨蹟貼付屏風」	横村 洋介	飯田市美 術博物館 研究紀要	1
-----------------------	-------	----------------------	---

資料紹介 「光厳院 書状」—年次の判る 書状その一—	別府 節子	出光美術 館館報	72
----------------------------------	-------	-------------	----

修理報告 大燈国師 墨蹟 与徹翁付囑状 建武四年臘月日	中村 順昭	学叢(京 都国立博 物館)	12
-----------------------------------	-------	---------------------	----

寒巖義尹文書につい ての一問題	高浜州賀子	熊本県立 美術館研 究紀要	4
--------------------	-------	---------------------	---

奇人たちのバック ボーン 売茶翁	狩野 博幸	芸術新潮	485
---------------------	-------	------	-----

空海書一風信帖・灌 頂曆名についての一 考察—	田畑 昭典	皇学館大 学紀要	28
-------------------------------	-------	-------------	----

大阪市立美術館特別 展「光悦の書—慶 長・元和・寛永の名 筆—」展によせて	土井久美子 中川 憲一	古 美 術	94
--	----------------	-------	----

特別鑑賞 日本美術 名品展 書跡	古谷 稔	〃	96
---------------------	------	---	----

利休の書	波多野幸彦	茶道雑誌	54—2
------	-------	------	------

金勝寺蔵紺紙金字金 光明経の書写年代と その意義	土井 通弘	滋賀県立 琵琶湖文 化館研究 紀要	8
--------------------------------	-------	----------------------------	---

書法から見た聲響指 帰の筆者	細貝 宗弘	書 論	26
-------------------	-------	-----	----

書礼様文書の礼紙に ついて—田中稔氏の 礼紙論の検討によせ て—	上島 有 史	林	362
---	--------	---	-----

利休史再考・その5 大徳寺龍光院蔵のい わゆる「利休切型」 について	谷端 昭夫	淡 交	535
---	-------	-----	-----

寿福寺所蔵の大般若 経について	細谷 勘資	八王子の 歴史と文 化	2
--------------------	-------	-------------------	---

定家最晩年の古今集 書写—嘉禎元年十一 月書写写本をめぐっ て—	片桐 洋一	ビブリア	95
---	-------	------	----

道元の書『普勸坐禅 儀』と書風の変移	岩井 孝樹	仏教芸術	191
-----------------------	-------	------	-----

〔研究ノート〕七寺一 切経と古逸經典	落合 俊典	仏教史学 研究	33—2
-----------------------	-------	------------	------

東西美術の交流と相 反—書と絵画—	中村 二柄	文化学年 報	39
----------------------	-------	-----------	----

小野道風	中 圭子	密教文化	170
------	------	------	-----

法隆寺書跡の字体考 —日本最古の木面墨 書に関する試論—	福宿 孝夫	宮崎大学 教育学部 紀要 人 文科学	68
------------------------------------	-------	-----------------------------	----

伊達政宗一行書「千 畧岷山葛」をめぐっ て	古谷 稔	MUSE- UM	470
-----------------------------	------	-------------	-----

中 国

特別鑑賞 日本美術 名品展 書跡	古谷 稔	古美術	96
近三百年の書学(二)	沙 孟海 杉村邦彦 松村茂樹	書 論	26
春秋事語考	吉本 道雅	泉屋博古 館紀要	6
王羲之「蘭亭序」の説 話(上)―劉餗「隋唐 嘉話」―	谷口 鉄雄	デアアルテ	6
研究動向 敦煌研究 院、上海図書館及び 天津芸術博物館所蔵 の敦煌遺書をめぐっ て	施 萍亭 池田 温	東洋学報	72-1・2
トルファン出土の大 蔵経	中村菊之進	密教文化	172
王羲之と薬	岸田 知子	〃	〃

金 石 文 等

日 本

伊勢小町塚瓦経の復 原研究―新資料の拓 本帖を中心にして―	和田 年弥	国学院雑 誌	1002
国立国会図書館所蔵 本 蔵書印―その 183― 黒川真頼・ 真道	戸沢 幾子	国立国会 図書館月 報	351
国立国会図書館蔵本 蔵書印―その184 ― 市橋長昭	宇津 純	〃	353
調査報告 二十五― 二 黒川真頼家蔵書 目録影印(二)『書籍 目録 天下』	城田 秀雄	実践女子 大学文芸 資料研究 所年報	9
金石文研究史の一齣 ―諸葛琴台著『古碑 考』について―	伊藤 純	続日本紀 研究	268
石上神宮・七支刀銘 文発見の経緯と若干 の新知見	村山 正雄	朝鮮学報	135
稲荷山古墳鉄剣と江 田船山古墳大刀の両 銘字体―その同時性 の検証―	福宿 孝夫	宮崎大学 教育学部 紀要	67

中 国

楊守敬の金石学	日比野丈夫	書 論	26
鄭述祖「天柱山銘」の 研究(その1)―碑文 の考察と断石状況を 中心にして―	相川 政行	東京学芸 大学紀要	42
青川秦墓木牘を読む	楠山 修作	東方学	79

板碑・木簡等

日 本

<資料紹介>草戸千 軒町遺跡第39次調査 出土の木簡	下津間康夫	草戸千軒	17
<資料紹介>草戸千 軒町遺跡第35次調査 出土の墨書木札類	〃	〃	〃
<資料紹介>草戸千 軒町遺跡第43次調査 区出土の「聞香札」に ついて	〃	〃	〃
例会報告 第41回例 会 平成元年8月15 日 「長屋王家木簡」 の発見と解説	加藤 優	考古学雑 誌	75-4
堅魚木簡の集成	瀬川裕市郎	静岡県博 物館協会 研究紀要	13
板碑の旧仏教的性格 について(上)	野村 隆	史迹と美 術	601
板碑の旧仏教的性格 について(下)	〃	〃	〃
下総板碑発生の研究 (上)	石井 保満	〃	602
下総板碑発生の研究 (中)	〃	〃	603
新刊紹介 『中世の 板碑文化』播磨定男 著	中西 亨	〃	〃
下総板碑発生の研究 (下)	石井 保満	〃	604
長屋王家木簡	寺崎 保広	奈良国立 文化財研 究所年報	1989

工 芸 一 般

東 ア ジ ア

<三井文庫別館開館 五周年記念展>館蔵 茶道具名品撰	清水 実	茶道雑誌	54-5
----------------------------------	------	------	------

日 本

<史料紹介>『細河 三斎茶道御伝授之覚 書』(その一)	阿蘇品保夫	熊本県立 美術館研 究紀要	4
座談会 利休はなぜ 偉いのか	林屋 晴三 筒井 紘一 赤沼 多桂	芸術新潮	482
利休道具値段史	谷端 昭夫	〃	〃
忘れられた細工師 小川破笠	灰野 昭郎	〃	485

特集・古墳副葬品の諸問題 装身具	伊藤 雅文	考古学ジャーナル	321	香道具7 香を組む	荒川 浩和	"	622
茶の湯の美意識の種々相―「こびた・いふう・どうけた」を中心に―	矢部誠一郎	国学院雑誌	1001	井伊家伝来の大名美術/19 茶道具―花入―	谷口 徹	"	"
京都国立博物館特別展覧会「四百年忌 千利休展」わび茶の系譜	河原 正彦	古美術	94	井伊家伝来の大名美術/20 琵琶の響き	斎藤 望	"	623
利休の茶具	赤沼 多佳	"	"	香道具8 香と遊ぶ	荒川 浩和	"	"
近世堺の工人と「諸工商諸師」(続)	吉田 豊	堺市博物館館報	9	香道具9 香に興ず	"	"	624
茶の工芸(十)―茶の湯のなかの遊びの精神―	山下 恵光	茶道雑誌	54-1	茶の湯とやきもの9 室札の道具と喫茶の道具	矢部 良明	"	"
利休居士の茶道具	林屋 晴三	"	54-2	香道具10 香の意匠	荒川 浩和	"	625
利休の好み道具	小田 栄一	"	"	井伊家伝来の大名美術/22 婚礼調度	谷口 徹	"	"
千利休年譜	谷 晃	"	"	香道具11 天平の香氣	荒川 浩和	"	626
茶の工芸(十五)―道具と点前―	山下 恵光	"	54-7	茶の湯とやきもの12 冷・凍・寂・枯の美学と茶の湯	矢部 良明	"	627
茶の工芸(十六)―茶道具商―	"	"	54-9	香道具最終回 香を納む	荒川 浩和	"	"
天然忌によせて 如心斎のお好み道具	小田 栄一	"	54-10	井伊家伝来の大名美術/最終回 將軍と井伊家	母利 美和	"	"
「今月の展覧会」江戸東京400年記念「大英博物館秘蔵・江戸美術展」大英博物館所蔵の工芸について	郷家 忠臣 三	彩	516	仏伝図を描いた舍利厨子(性海寺蔵)と二・三の携帯用舍利厨子について	渡辺 里志	美学美術史研究論集	8
座談会 利休の茶道具	戸田 勝久 古賀 健蔵 林 左馬衛 長野 裕	淡 交	528	室かざりの諸相―風流作り物から座敷かざりへ―	日高 薫	美術史論叢	6
特集 利休本歌と写し『利休縁の道具と形の伝承』	赤沼 多佳	"	532	侘茶の「侘」は美的範疇ではなかった	矢部 良明	文化財(月刊)	322
特別展覧会 四百年忌「千利休展」を終えて	河原 正彦	"	533	美・芸術そして独占のはじまり―アクセサリー―	土肥 孝	"	326
特集『天王寺屋の茶風』『天王寺屋歴代の茶の湯』	谷端 昭夫	"	536	北海道八雲まちコタン温泉遺跡の貝塚出土装身具	三浦 孝一	"	"
利休史再考・その6 利休の好道具	武内 範男	"	"	埋葬状態からみた縄文人のアクセサリー	岡村 道雄	"	"
学界叢報 室町時代の美術	富田 哲雄	東洋陶磁	18	陶 磁			
香道具1 香りを装ふ	荒川 浩和	日本美術工芸	616	日 本			
香道具2 香煙漂ふ	"	"	617	第一四七回水曜講演会 古九谷の魅力	嶋崎 丞	出光美術館館報	72
香道具3 香を飾る	"	"	618	備前焼と他窯製品の類似性について	上西 節雄	岡山県史研究	12
井伊家伝来の大名美術/16 雛と雛道具	谷口 徹	"	619	文化・文政期の対州(対馬)窯をめぐる	泉 澄一	関西大学東西学術研究所紀要	23
香道具5 香を競ふ	荒川 浩和	"	620	茶入考 序説	徳川 義宣	金鱗叢書 史学美術史論文集	17
香道具6 香に耽る	"	"	621				
井伊家伝来の大名美術/18 拝領の馬具	母利 美和	"	"				

平成2年定期刊行物所載文献

＜資料紹介＞草戸千軒町遺跡第42次調査出土の白磁水注	田辺 英男	草戸千軒	17	近世の茶碗(39) 楽々園焼(戸山焼)	黒田 和哉	〃	〃
新刊紹介『肥前陶磁』大橋康二著	西田 宏子	考古学ジャーナル	314	鍋島藩窯(二)	小木 一良	〃	〃
特集・琉球王朝の考古学2 沖縄の古窯	長嶺 均	〃	322	出光美術館 日本陶磁展一表紙・単色図版解説一	荒川 正明	〃	444
特集・近世の対外交流関係 オランダ東インド会社と伊万里焼	神崎 宣武	〃	326	近世の茶碗(39) 高取焼	黒田 和哉	〃	〃
『財産目録』に顔を出さない焼物—西日本の摺鉢—	荻野 繁春	国立歴史民俗博物館研究報告	25	栃木のやきもの(補遺)(2)	近藤 京嗣	〃	〃
伊万里陶商の基礎的研究(二)—武富家文書・記録(二)—	前山 博	佐賀県立九州陶磁文化館研究紀要	2	南予地方の焼き物(7) 日土焼・宮内焼	吉田 忠明	〃	〃
伊万里陶商の基礎的研究(三)—武富家文書・記録(三)—	〃	〃	2	鍋島藩窯(三)	小木 一良	〃	〃
鼎談—楽家当代を囲んで—平成元年10月18日 長次郎の特質とその周辺	永田 信一 村井 康彦 柴古左衛門	茶道雑誌	54—2	南予地方の焼き物(8) 柳瀬焼	吉田 忠明	〃	445
茶の工芸(十五)一道具と点前—	山下 恵光	〃	54—7	近世の茶碗(41) 古戦場焼	黒田 和哉	〃	〃
貞享暦を記した陶器碗	森本伊知郎	史学	59—2・3	北関東の窯のまとめ(上)	近藤 京嗣	〃	〃
信楽と丹波	松沢 修	滋賀県文化財保護協会紀要	3	鍋島藩窯(四)	小木 一良	〃	〃
書評 吉岡康暢著『日本海域の土器・陶磁(中世編)』	宇野 隆夫	史 林	361	北関東の窯のまとめ(下)	近藤 京嗣	〃	446
利休史再考・その3 利休所持 円座肩衝茶入一名物における二重構造について	竹内 順一	淡 交	532	南予地方の焼き物(9) 柳瀬焼(2)	吉田 忠明	〃	〃
冷・凍・寂・枯の美的評語を通して近世美学の定立を窺う	矢部 良明	東京国立博物館紀要	25	近世の茶碗(42) 小杉焼	黒田 和哉	〃	〃
古伊賀とその周辺—古伊賀と桃山の陶芸展—	森本 孝	陶 説	442	鍋島藩窯(五)	小木 一良	〃	〃
埼玉県のやきもの(6)—その他の諸窯—	近藤 京嗣	〃	〃	東北地方の埋もれていた窯(一)	近藤 京嗣	〃	447
近世の茶碗(38) 清水焼(一) 水越與三(総)兵衛	黒田 和哉	〃	〃	やきもの落穂集(35) 備前すり鉢の鑑別(3)	富岡 大二	〃	〃
南予地方の焼き物(5) 三間焼	吉田 忠明	〃	〃	南予地方の焼き物(10) 大洲玉川焼	吉田 忠明	〃	〃
鍋島藩窯(一)	小木 一良	〃	〃	近世の茶碗(43) 萩山焼	黒田 和哉	〃	〃
栃木のやきもの(補遺)(1)	近藤 京嗣	〃	443	近世の茶碗(44) 網田焼	〃	〃	448
南予地方の焼き物(6) 川内焼・八代焼	吉田 忠明	〃	〃	南予地方の焼き物(11) 大洲五郎焼	吉田 忠明	〃	〃
				仙台の堤焼(一)	近藤 京嗣	〃	〃
				長島コレクションと薩摩焼	矢部 良明	〃	〃
				仙台の堤焼(二)	近藤 京嗣	〃	450
				近世の茶碗(45) 柳原焼	黒田 和哉	〃	〃
				南予地方の焼き物(12) 新やなせ焼	吉田 忠明	〃	〃
				柴田コレクション展	鈴木由紀夫	〃	〃
				甞る草戸千軒町—広島県立歴史博物館—	村上 正名	〃	451
				近世の茶碗(46) 八代焼(高田焼)	黒田 和哉	〃	〃
				南予地方の焼き物(13) 白滝焼	吉田 忠明	〃	〃

仙台の堤焼(三)	近藤 京嗣	"	"						
胎土分析がつきとめた「九谷窯作色絵皿」	小木 一良	"	"						
佐賀県立九州陶磁文化館 開館十周年記念 海を渡った肥前のやきもの展	大橋 康二	"	452						
大英博物館「宮廷の磁器・ヨーロッパの日本ブーム」一六五〇〜一七五〇一	弓場 紀知	"	"						
筑前古窯 内ヶ磯高取	藤田 幸平	"	"						
近世の茶碗(47) 瀬戸六作 俊白	黒田 和哉	"	"						
岩手県平泉町長島村の窯(1)	近藤 京嗣	"	"						
中予地方のやきもの(一) 瀬戸助焼(1)	吉田 忠明	"	"						
近世の茶碗(48) 吉田屋窯	黒田 和哉	"	453						
岩手県平泉町長島村の窯(2)	近藤 京嗣	"	"						
中予地方のやきもの(二) 瀬戸助焼(2)	吉田 忠明	"	"						
御室窯一文獻史料を中心の一	岡 佳子	東洋陶磁	18						
学界彙報 桃山茶陶に関する三展覧会	伊藤 嘉章	"	"						
「慕帰絵詞」の陶磁器	野場 喜子	名古屋市博物館研究紀要	13						
茶の湯とやきもの5 青い青磁と喫茶	矢部 良明	日本美術工芸	620						
茶の湯とやきもの7 平安時代の喫茶と茶壇	"	"	622						
茶の湯とやきもの10 茶数奇と唐物と瀬戸焼と	"	"	625						
茶の湯とやきもの11 茶の湯の勃興	"	"	626						
大聖寺藩と「古九谷」東京大学構内の発掘調査から一<1>	藤本 強	百科(月刊)	331						
文献にみる初期萩焼	榎本 徹	MUSEUM	471						
「日本美術名品展」紹介 野々村仁清と色絵牡丹文水指	矢部 良明	"	475						
図版解説 二彩碗(図版4) 奈良時代	井口 喜晴	大和文華	84						
資料紹介 南紀男山焼染付不老橋絵鉢について一その作期と不老橋の架橋をめぐって一	寺西 貞弘	和歌山市立博物館研究紀要	5						
				中 国					
				アメリカ巡回「出光コレクションによる明代陶磁展」In Pursuit of the Dragon—Traditions and Transitions in Ming Ceramics	金沢 陽	出光美術館館報	70		
				宝豊清涼寺汝窯址の試掘調査	河南省文物研究所 金沢 陽 藤田 まや 訳	"	71		
				芸林臆断—19 鶴岡を描く陶枕を考える	古田 紹欽	"	72		
				トブカブ宮殿の中国陶磁コレクション	長谷部楽爾	"	73		
				作品鑑賞 海のシルクロードを渡った東洋陶磁	弓場 紀知	"	"		
				日本・トルコ友好一〇〇年記念「トブカブ宮殿秘蔵 東洋陶磁の至宝展」	金沢 陽	"	"		
				中国の陶磁器—永青文庫所蔵品から	長谷部楽爾	永青文庫	36		
				沖縄の中国陶磁	金武 正紀	考古学ジャーナル	320		
				「琵琶湖八景」青花磁の由来解明考	益井 邦夫	国学院雑誌	999		
				出光美術館「トブカブ宮殿秘蔵 東洋陶磁の至宝展」中近東に渡った中国陶磁—トブカブ宮殿の十四〜十五世紀の中国陶磁を中心に	弓場 紀知	古美術	95		
				<出光美術館(大阪)開館一周年記念展> 唐三彩展	"	茶道雑誌	54—11		
				人形茶碗・人形手茶碗—考古学的視点からのアプローチ	稲垣 正宏	滋賀県文化財保護協会紀要	3		
				特集 唐代の茶具 中国・法門寺地下宮より発見『法門寺と唐代の茶具』	熊倉 功夫	淡交	531		
				特集 唐代の茶具 中国・法門寺地下宮より発見『茶事・茶具・茶文化』	韓 偉 張 景翔 訳	"	"		
				中国陶磁史(三十三) 明代陶磁の展開(5) 明代前期民窯と成化官窯	弓場 紀知	陶説	442		
				呉須赤絵について	出川 哲朗	"	443		

中国陶磁史(三十四) 明代陶磁の展開 (6) 弘治・正徳の 官窯磁と明代前期の 地方窯	弓場 紀知	"	"	茶の湯とやきもの3 大衆の茶碗、天目	"	"	618
中国陶磁史(三十五) 明代陶磁の展開 (7) 古赤絵・金欄 手	"	"	444	茶の湯とやきもの4 玳瑁天目のこと	"	"	619
大宮美術館収蔵品に ついて一表紙・単色 図版解説一	小堀 益	"	446	茶の湯とやきもの6 宋代の美学と茶の湯 の道具	"	"	621
中国陶磁史(三十六) 明代陶磁の展開 (8)一嘉靖官窯一	弓場 紀知	"	"	朝鮮			
天目の研究(上)一鶴 鳩(うずらに似た鳥) 斑一	陳 文平 井上隆一訳	"	447	朝鮮後期白磁の衰退 要因考察	鄭 良 崔 健	コリアナ	12
トブカブ宮殿秘蔵東 洋陶磁の至宝展	弓場 紀知	"	"	学界集報 シンポジ ウム「茶の湯と李朝 陶器」	吉良 文男	東洋陶磁	18
天目の研究(下)一鶴 鳩(うずらに似た鳥) 斑一	陳 文平 井上隆一訳	"	448	東京国立博物館保管 の新羅陶製骨壺	宮川 禎一	MUSE- UM	471
中国陶磁史(三十七) 明代陶磁の展開 (9)一イスラム絵画 に描かれた中国陶磁 一	弓場 紀知	"	450	土 器			
中国陶磁史(三十八) 明代陶磁の展開 (10)一イスラム陶器 にみられる中国陶磁 の模倣一	"	"	451	日 本			
サントス宮の明代陶 器	シュミット ・ゴールド ・リヨン・ ディジョ 井垣春雄編 ・訳	"	453	記号を持つ土器の意 義について	北野 重	柏原市歴 史資料館 館報	1
中国陶磁史(三十九) 明代陶磁の展開 (11)一萬暦期の青花 ・色絵一	弓場 紀知	"	453	関東地方出土皇朝十 二銭の様相一土器年 代を採る第一歩とし て一	中沢 悟	群馬県埋 蔵文化財 調査事業 団研究紀 要	7
中国黒釉碗“烏盞” について	砂沢 祐子	東洋陶磁	18	勝坂式土器様式の個 性と多様性	今福 利恵	考古学雑 誌	76—2
御用建盞	陳 顕球 陳 土洋 黄 瑞福 山崎一雄訳 今井 敦訳	"	"	特集・弥生時代実年 代論 無文土器から みた弥生時代実年代 論	片岡 宏二	考 古 学 ジャーナ ル	325
耀州窯と鼎州窯	杜 葆仁 鈴木重治訳	"	"	線刻人面土器とその 周辺	設楽 博己	国立歴史 民俗博物 館研究報 告	25
学界集報 一九八九 年古陶磁科学技術国 際討論会	山崎 一雄	"	"	静岡県下の土器棺	向坂 綱二	静岡県博 物館協会 研究紀要	13
学界集報 ダビット 女史の逝去	"	"	"	書評 吉岡康暢著 『日本海域の土器・ 陶磁(中世編)』	宇野 隆夫	史 林	361
学界集報 陳顕球、 陳土洋、黄瑞福氏に ついて	"	"	"	窩紋土器研究序説 (前編)一肥厚系口縁 部土器群とその変化 一	大塚 達朗	東京大学 文学部考 古学研究 室研究紀 要	9
茶の湯とやきもの 新連載 精神の工芸 の登場	矢部 良明	日本美術 工芸	616	尾張における飛鳥時 代須恵器生産の様 相一篠岡2号窯出土 資料を中心として一	斎藤 孝正	名古屋大 学文学部 研究論集	107
				神奈川県相模川以西 地域における流水紋 について	中山 豊	法政考古 学	15
				土器胎土分析の周辺	石川 隆司	"	"

三重県上野市高嶺一
号墳出土の須恵器に
ついて一東京国立博
物館保管資料の再検
討一

中村 浩 MUSE-UM 468

朝鮮

韓国慶尚南道晋州水
精峯2号墳・玉峯7
号墳出土遺物一東京
大学工学部建築史研
究室所蔵資料の紹介一

定森 秀夫 朱 雀 3
吉井内田 好昭

朝鮮

高麗系古瓦について 下地 安広 考古学
ジャーナル 320

平壤土城里発見の古
式の高句麗瓦当につ
いて 谷 豊信 東洋文化
研究所紀要 112

金工

日本

瓦

日本

九州における平瓦一
枚作り 栗原 和彦 九州歴史
資料館研究論集 15

京都府山城町高麗寺
跡出土の仏像線刻瓦 中島 正 考古学雑
誌 76-2

高麗系古瓦について 下地 安広 考古学
ジャーナル 320

藤貞幹と『古瓦譜』 石村 喜英 " 321

特集・琉球王朝の考
古学2 沖縄の古窯 長嶺 均 " 322

特集・近世の対外交
流関係 滴水瓦の伝
播とその背景 渡辺 誠 " 326

瓦塔瞥見 高崎 光司 埼玉県埋
蔵文化財調査事業
研究紀要 7

北武蔵における古瓦
の基礎的研究IV 昼間 孝志 志
宮 昌之 夫
戸 春光 司
高崎 光浩 一
赤熊 " "

剣菱文軒丸瓦から見
た武蔵国京所廃寺の
性格一国府附属寺院
の可能性について一 酒井 清治 埼玉県立
歴史資料館研究紀
要 12

満願寺廃寺出土瓦の
産地 三辻 利一 滋賀県文化
北村 輔弘 保護協
会紀要 3

資料紹介 奈良安楽
寺塔軒平瓦の文様につ
いて 小林 章男 史迹と美
術 601

11世紀後半の平安京
所用瓦 植山 茂 朱 雀 3

法隆寺昭和資財帳関
連の調査 小林 謙一 奈良国立
佐川 正敏 文化財研
究所年報 1989

一資料紹介一飯田市
上川路御猿堂古墳出
土の「画文帯四仏四
獣鏡」 桜井 弘人 飯田市美
術博物館研究紀要 1

東国の金工史に関す
る基礎的研究一中世
武蔵の金工資料と鑄
物師について一 林 加島 宏一 勝 鹿島美術
財団年報 7

「請来」伝承を有する
密教法具の研究 関根 俊一 " "

福岡県出土青銅器の
鉛同位体比 馬淵 久夫 考古学雑
平尾 良光 誌 75-4

鉛同位体比法による
青銅器研究への期待 柳田 康雄 " "

八尾市跡部遺跡出土
の銅鐸 安井 良三 英人
福田 佳子 " "

愛知県朝日遺跡の銅
鐸 石黒 立人 健司 " "

岡山市雄町遺跡出土
の銅鐸 高橋 護 " "

三重県鈴鹿市高岡山
遺跡群発見の銅鐸片 岡田 登 " "

福岡県太宰府市観世
音寺出土の金鼓 赤司 善彦 " 76-2

特集・古墳副葬品の
諸問題 鏡 清水 康二 考古学
ジャーナル 321

特集・弥生時代実年
代論 中国鏡による
弥生時代実年代論 岡村 秀典 " 325

男と女の闘い一銅鐸
絵画の一齣一 春成 秀爾 国立歴史
民俗博物館研究報
告 25

鈕に魅力ある経容器
一七・八世紀におけ
る寛永通宝の流通状
況一北部九州の考古
学事例より一 難破田 徹 古美術 94

日向国の雲版 甲斐 常興 史迹と美
術 608

甲斐の梵鐘 その一 (一)一近世における 甲斐国中の鋳物師に ついて	渡辺 貫一	"	"		漢三国六朝紀年鏡雜 記	西田 守夫	考古学雜 誌	75—3	
甲斐の梵鐘 その一 (二)一近世における 甲斐国中の鋳物師に ついて	"	"	609		坂戸・中里出土の備 蓄古銭	栗原 文蔵	埼玉県立 歴史資料 館研究紀 要	12	
甲斐の梵鐘 その一 (三)一近世における 甲斐国中の鋳物師に ついて	"	"	610		犬山市リトル・ワー ルド所在の中国鐘	大鳥居総夫	史迹と美 術	602	
特集 利休本歌と写 し『利休好釜を考 える』一利休七種釜 を中心にして	長野 裕	淡 交	532		学界展望 中国で相 ついで古銅鑄の発見 をめぐって	間瀬 收芳	東洋史研 究	49—1	
<資料紹介>天理参 考館所蔵の透彫心葉 形鏡板について	高野 政昭	天理参考 館報	3		鎔金銅印小考一漢魏 晋代官印の材質をめ ぐって	塩屋 勝利	福岡市立 歴史資料 館研究報 告	14	
井伊家伝来の大名美 術/13 茶道具一薄 茶器・釜	谷口 徹	日本美術 工芸	616		〔中国〕法門寺と慶 山寺の舍利甕見	坪井 清足	仏教芸術	188	
香道具4 香を献ず	荒川 浩和	"	619		銀器点綴一大和文華 館の蔵品をめぐっ て	中野 徹	大和文華	84	
日本考古学外史1 ある鏡の運命	玉利 勲	百科(月 刊)	333		図版解説 銀鍍金瑞 花双鳳文扁壺(図版 11) 遼時代	"	"	84	
金印その他の蛍光X 線分析	本田 光子 井上 坂田	福岡市立 歴史資料 館研究報 告	14	朝鮮	韓国慶尚南道晋州水 精峯2号墳・玉峯7 号墳出土遺物一東京 大学工学部建築史研 究室所蔵資料の紹介	定森 秀夫 吉井 夫 内田 好昭	朱 雀	3	
〔奈良〕飛鳥寺の舍 利容器	猪熊 兼勝	仏教芸術	188		〔韓国〕感恩寺西塔 舍利具の四天王像	水野敬三郎	仏教芸術	188	
〔滋賀〕崇福寺塔跡 発見の舍利容器	中野 政樹	"	"	その他	アジアの心と形(8) 民族造形遍歴	金子 量重	陶 説	446	
〔岐阜〕山田寺の舍 利容器	三輪 嘉六	"	"		アジアの心と形(9) 民族造形遍歴	"	"	447	
奈良時代の金属器生 産一銅器生産遺跡を 通してみた考古学的 素描	杉山 洋	"	190		インドおよび周辺の 舍利容器 (新展示資料解説)チ ベット出土 ギリ シャ風銀製碗	山田 明爾	仏教芸術	188	
法隆寺五重塔秘宝調 査の顛末	深見吉之助	文化財 (月刊)	317		青銅器	田辺 勝美	ORIEN- TE	1	
アイヌ文化における 金属製首飾り玉の材 質・技法について一 北海道開拓記念館所 蔵民族資料の分析か ら	小林 幸雄	北海道開 拓記念館 研究年報	18		中国	商周青銅器の装飾の 研究:二里岡上層期 の青銅器の装	末房由美子	鹿島美術 財団年報	7
奈良県石上町出土銅 鐸について	井上 洋一	MUSE- UM	476		特集・弥生時代実年 代論 中国鏡による 弥生時代実年代論	岡村 秀典	考古学 ジャーナ ル	325	
家屋文鏡について	望月 幹夫	"	"		殷墟前半期の青銅彝 器の編年と流派の認 識	難波 純子	史 林	364	
秋草松喰鶴鏡	原田 一敏	"	"						
突線鈕式銅鐸の動向 と予察一小篠原大岩 山銅鐸の再評価を通 じて	進藤 武	野洲町立 歴史民俗 資料館研 究紀要	2						
中国									
後漢から初唐におけ る銅鏡の金工史的研究	西村 俊範	鹿島美術 財団年報	7						

四金之音聲—東周時代の鐘、鐸、鏡などについて—	ローター・フォン・ファルケンハウゼン	泉屋博古館紀要	6
アジアの心と形(10) 民族造形遍歴	金子 量重	陶 説	448
アジアの心と形(11) 民族造形遍歴 上海博物館(2)	〃	〃	450
アジアの心と形(12) 民族造形遍歴	〃	〃	451
林巳奈夫教授著作目録		東方学報 京都	62
新たに購入した鏡形飾板について	高浜 秀	MUSE-UM	468

甲 冑

日 本

徳川家康が欧州に贈った甲冑—オーストリア アンブラス城館の二領を中心に—	佐藤 豊三	金鯢叢書 史学美術史論文集	17
例会報告 第42回例会 平成元年11月25日 古墳時代甲冑研究の方法と課題	古谷 毅	考古学雑誌	76—1
特集・古墳副葬品の諸問題 武器	臼杵 勲	考古学ジャーナル	321
杵築藩の鉄砲鍛冶	井上 佳孝	刀剣美術	402
美和神社所蔵 白糸妻取威鎧の残欠について	池田 宏	MUSE-UM	473
逆沢瀉威鎧雛形とその関連資料	〃	〃	476

刀 剣

日 本

石上神宮・七支刀銘文発見の経緯と若干の新知見	村山 正雄	朝鮮学報	135
資料紹介 天理参考館所蔵の金銅装頭椎大刀	山内 紀嗣	天理参考館報	3
大浜中 貴人の太刀の謎を探る(上)	佐藤 矩康	刀剣美術	396
補訂・赤坂鐔の研究	福土 繁雄 丸山 栄一	〃	〃
大浜中 貴人の太刀の謎を探る(下)	佐藤 矩康	〃	397
小笠原信夫氏の論文に寄せて 短刀の下緒について	川端喜久男	〃	〃

豊後国住行平のこと	石井 昌国	〃	〃
肥前刀雑記(十五)二代忠国にかんする二題	横山 学	〃	398
<資料紹介> 室町時代における美濃刀工の系譜(七)—兼則について—	鈴木 卓夫	〃	〃
豊前小倉藩の刀工たち	河野 正彦	〃	399
上古刀象嵌銘の釈読(上) 江田船山古墳出土大刀の私的解釈	佐々木正巳	〃	〃
壺切の剣と昼御座の剣	辻本 直男	〃	〃
信濃大掾三代忠国の地変り刀	乾 敏彦	〃	〃
刀剣の名称と構造	鈴木 敬三	〃	400
上古刀象嵌銘の釈読(下) 典曹人・杖刀人の私的考察	佐々木正巳	〃	〃
<資料紹介> 室町時代における美濃刀工の系譜(八)—正吉・正利について—	鈴木 卓夫	〃	〃
正阿弥由来考—古正阿弥三百年の軌跡をたどる—	上森 岱乗	〃	〃
清綱差裏銘短刀をめぐる	近藤 好和	〃	〃
書評 田畑徳篤著『三重県刀工・金工銘鑑』	辻本 直男	〃	〃
朝鮮語からみた日本の上古刀(第三報)	内山 汎	〃	401
合作から見た則光・祐光・忠光についての一私考	横田 孝雄	〃	〃
鐔工・橘孝家考	阿部 芳昭	〃	402
<資料紹介> 室町時代における美濃刀工の系譜(九)—志賀関兼延について—	鈴木 卓夫	〃	〃
「赤坂鐔展」開催に關わって	井上 尚子	〃	〃
書評 梶原皇刀軒著『図説 日本刀用語辞典』	辻本 直男	〃	〃
草薙剣考	柴田 貞志	〃	403
博多談義所と刀工西蓮について	上森 岱乗	〃	〃
刀剣古伝書にみる奥州鍛冶	間宮 光治	〃	404
会津金工の研究(一)	若山 泡沫	〃	〃
<資料紹介> 室町時代における美濃刀工の系譜(十)—寿命について—	鈴木 卓夫	〃	〃

白川の刀工 沢原伝 治源重胤	丸山 栄一	"	"	桐梅井桁に藤文様繡 箔裂について	辻 克美	堺市博物 館館報	9
武器・武具に関わる 組紐	川端喜久男	"	"	井伊家伝来の大名美 術/17 獅子と牡丹	斎藤 望	日本美術 工芸	620
『献物帳』登載用語の 私考	佐々木正巳	"	405	井伊家伝来の大名美 術/23 秋の風情	"	"	626
会津金工の研究(二) ＜史料紹介＞刀工の 受領史料一『町人受 領記』と『諸職受領 調』より一	若山 泡沫	"	"	秋を装う一衣服にみ る秋の意匠一	河上 繁樹	文化財 (月刊)	325
第三十六回全国大会 研究発表 日本刀の 刻銘にみる「卸し鉄」 資料についての検討	上森 岱乗	"	"	法隆寺献納宝物 染 織幡四流一重要資料 緊急修理(平成元年 度)を終えて一	沢田むつ代	MUSE- UM	472
会津金工の研究(三)	若山 泡沫	"	"	織物天蓋	"	"	476
所持銘のある末備前 刀について(一)	横田 孝雄	"	407	東京国立博物館保管 の神護寺経軋につい て	長崎 巖	"	"
会津金工の研究(四)	若山 泡沫	"	"	大和文華館所蔵の上 代裂帖について	"	大和文華	84
井伊家伝来の大名美 術/21 刀剣と刀装 一直亮の刀装収集一	母利 美和	日本美術 工芸	624	中 国			
稲荷山古墳鉄剣と江 田船山古墳大刀の両 銘字体一その同時性 の検証一	福宿 孝夫	宮崎大学 教育学部 紀要	67	複様平組織の緯錦に ついて一大谷探検隊 絹資料の研究一	横張 和子	古代オリ エント博 物館紀要	11
「日本美術名品展」紹 介 龍門延吉に関す る一考察	小笠原信夫	MUSE- UM	475	大英博物館『千仏洞 一シルクロードの中 国美術展』を観て一 とくに染織資料を中 心に一	栗本 徳子	同志社大 学博物館 学年報	22
朝 鮮				図版解説 赤地格子 連珠花文経錦(図版 5) 唐時代または 飛鳥～奈良時代	長崎 巖	大和文華	84
朝鮮半島出土の有銘 環頭太刀	早乙女雅博 東野 治之	"	467	漆 工			
染織・服飾				日 本			
日 本				北海道 縄文～続縄 文時代の漆工品一 小樽市忍路土場遺跡を 中心に一	三浦 正人	考古学 ジャーナ ル	314
洒落本に見る染織一 十八世紀日本の染織 事情一	切畑 健	大手前女 子大学論 集	24	東北地方 縄文～弥 生時代の漆一秋田県 中山遺跡の資料から 一	高橋 忠彦	"	"
三面宝珠羯磨文様錦 横被	"	学叢(京 都国立博 物館)	12	中国地方 縄文～弥 生時代の漆	内田 律雄	"	"
過渡期の唐織一初音 の調度に含まれる染 織品から一	佐藤 理恵	金毓叢書 史学美術 史論文集	17	荒屋敷遺跡IIの漆製 品	小柴 吉男	"	"
特別鑑賞 日本美術 名品展 法隆寺献納 宝物と正倉院伝来の 上代裂	浅井 和春	古 美 術	96	近世出土漆器に関す る一調査方法	北野 信彦	"	322
特別鑑賞 辻が花 辻が花一文様の特色 と展開一	切畑 健	"	"	仏功德蒔絵経箱	中里 寿克 国 華	"	1133
特別展「辻が花一英 雄を彩った華麗な絞 り染め一」「辻が 花」の成立と展開	佐藤 理恵	"	"	光琳晩年の蒔絵につ いて	山根 有三	"	1136
				螺鈿紫檀五絃琵琶	阿部 弘	"	1140
				漆芸の彩 2 一博 物館からのメッセー ジ一鎌倉彫屈輪文大 香合 室町時代	灰野 昭郎	茶道雑誌	54-9

漆芸の彩 3 一博 物館からのメッセ ジー 重要文化財 塩山時絵硯箱 室町 時代	灰野 昭郎	茶道雑誌	54-10
漆芸の彩 4 一博 物館からのメッセ ジー 花鳥時絵螺鈿角 德利 桃山時代	"	"	54-11
漆芸の彩 5 一博 物館からのメッセ ジー 綾杉地獅子牡 丹葵紋時絵調度 江 戸時代	"	"	54-12
井伊家伝来の大名美 術/13 茶道具一薄 茶器・釜一	谷口 徹	日本美術 工芸	616
井伊家伝来の大名美 術/14 梅・桜一能 のなかの春一	斎藤 望	"	617
天平の精華(2)一金 銀細工唐大刀と螺鈿 紫壇琵琶一第四十二 回正倉院展にちなん で	河田 貞	"	626
弁当箱にみる秋の彩 り	渡辺 妙子	文化財 (月刊)	325
国宝 沃懸地獅子文 毛抜形太刀拵につい て	小松 大秀	MUSE- UM	476

石 工

日 本

碑文は語る一教徳寺 井上家の墓石・大善 寺石坂供養塔をめぐ って一	小林 保男	板橋区立 郷土資料 館紀要	8
板橋区内の近世宝篋 印塔一とくに江戸中 期以降を中心として 一	小林 靖	"	"
調査研究事業の概要 4. 宇佐国東仏教美 術文化財調査		宇佐風土 記の丘歴 史民俗資 料館年報	平成1年 度
《研究ノート》大宰府 出土の風字硯四例に ついて	横田賢次郎	九州歴史 資料館研 究論集	15
草戸千軒町遺跡第40 次調査出土の石硯	増成 賢治	草戸千軒	17
中世石造遺物調査 (4)一深谷上杉氏関 連の宝篋印塔一	栗山 欣也 針谷 浩 渡 政和	埼玉県立 歴史資料 館研究紀 要	12
新刊紹介 『山形県 石造物にみる梵字一 種子・真言・陀羅尼 など一』工藤忠雄著	中西 亨	史迹と美 術	603
旧浄土寺石造九重塔 について	佐々木利三	"	604

<資料報告> 茨城 県関戸の石造宝塔	横川 実 野村 隆	"	"
続 近世大和石工の 早期資料一石工 東 向中町 佐次兵衛	仲 芳人	"	606
宇治市の石造遺品 (二)	篠原 良吉	"	609
畿内・近国の中世石 造物一歴史的展開と 社会的諸相一	大塚 活美	朱 雀	3
木更津市に存する木 食観正塔	川戸 彰	千葉県立 総博物 館研究員 紀要	4
わが国仏舎利容器の 祖形とその展開	河田 貞	仏教芸術	188
縄文時代の耳飾り	増田 修	文化財 (月刊)	326
中国・その他			
泉屋博古館蔵 乾元 銘石函の研究	劉 永増	泉屋博古 館紀要	6
新収蔵資料の紹介 人面付石製奉獻台	堀 暁	ORIENTE	1

木 工

日 本

調査報告 百萬塔の 調査から 個性豊かな 工人たち	金子 裕之	伊珂留我	12
「家具のみかた調べ かた」1	小泉 和子	協会通信	44-2
「家具のみかた調べ かた」3	"	"	46-2
東北地方における山 伏爰	高橋あけみ	仙台市博 物館調査 研究報告	10
茶の湯の竹芸 竹花 人と籠花入 1 利 休の尺八(尺八)	池田 潔	淡 交	526
茶の湯の竹芸 竹花 人と籠花入 2 園 城寺(一重切)	"	"	527
茶の湯の竹芸 竹花 人と籠花入 3 よ なが(二重切)	"	"	528
茶の湯の竹芸 竹花 人と籠花入 4 利 休追慕(写し)	"	"	529
茶の湯の竹芸 竹花 人と籠花入 5 籠 花入のはじまり(唐 物籠1)	"	"	530
特集・利休本歌と写 し『利休形の塗道 具』	中村 宗哲	"	532
特集・利休本歌と写 し『利休の竹花入 と茶杓』	黒田 正玄	"	"

茶の湯の竹芸 竹花 入と籠花入 7 草 庵の茶と籠花入(和 組1)	池田 潔	" "		
茶の湯の竹芸 竹花 入と籠花入 8 利 休の使った籠花入1 (和組2)	"	"	534	
茶の湯の竹芸 竹花 入と籠花入 9 利 休の使った籠花入2 (和組3)	"	"	535	
茶の湯の竹芸 竹花 入と籠花入 10 織 部と遠州(唐物籠)	"	"	536	
茶の湯の竹芸 竹花 入と籠花入 11 時 絵のある竹花入	"	"	537	
茶の湯の竹芸 竹花 入と籠花入 12 宗 和と石州(鉦目尺八)	"	"	538	
法隆寺昭和資財帳関 連の調査	小林 謙一 佐川 正敏	奈良国立 文化財研 究所年報	1989	
井伊家伝来の大名美 術/14 梅・桜一能 のなかの春一	斎藤 望	日本美術 工芸	617	
天平の精華 香印座 第四十二回正倉院 展にちなんで	関根 俊一	"	625	
縄文時代の櫛	橋本 富夫	文化財 (月刊)	326	

中 国

茶の湯の竹芸 竹花 入と籠花入 6 明 代の唐物籠(唐物籠 2)	池田 潔 淡 交		531	
---	----------	--	-----	--

ガラス工

日 本

表紙解説 ガラス棒 入りうすら籠	棚橋 淳二	GLASS	28	
口絵解説 玉灯籠	井上 暁子	" "	"	
薩摩切子の復元のため の技術的研究(二)	井上 暁子 小田 幸子 佐藤潤四郎 棚橋 淳二 土屋 良雄	" "	"	
比重値で読むびいど ろの時代	岡 泰正	日本美術 工芸	623	
〔三重〕縄生庵寺の舎 利容器	上原 真人	仏教芸術	188	

そ の 他

<資料紹介>天理参 考館所蔵オリメント のガラス製腕輪	巽 善信	天理参考 館報	3	
-----------------------------------	------	------------	---	--

玉 工

日 本

縄文時代の玉	原田 昌幸	文化財 (月刊)	326	
--------	-------	-------------	-----	--

中 国

良渚文化と大汶口文 化の図象記号	林 巳奈夫 史 林		363	
---------------------	-----------	--	-----	--

工芸その他

日 本

永原慶二 所理喜夫 編 杉山博士追悼 論集『戦国期職人の 系譜』	鈴木 国弘	日本歴史	504	
---	-------	------	-----	--

縄文時代の筭・簪	小井川和夫	文化財 (月刊)	326	
----------	-------	-------------	-----	--

縄文時代の腕飾り	上野 修一	" "	"	
----------	-------	-----	---	--

縄文時代の貝製腕輪	堀越 正行	" "	"	
-----------	-------	-----	---	--

山形県手漉き和紙の 歴史的変遷の考察	菊地 和博	山形県立 博物館研 究報告	11	
-----------------------	-------	---------------------	----	--

中 国

紙の発明と後漢の学 風	清水 茂	東方学	79	
----------------	------	-----	----	--

建 築

一 般

記念講演 トボス論 の射程と建築	中村雄二郎	建築史学	15	
---------------------	-------	------	----	--

中 国・朝 鮮

中国古建築調査(2) 中国及び朝鮮建築史 関係文献の紹介(1)	日塔 和彦	協会通信	44	
---------------------------------------	-------	------	----	--

風水思想と都市の構 造	堀込 憲二	思想	798	
----------------	-------	----	-----	--

都市・集落

日 本

宿場町の生活と民俗 (二)一中山道 板橋 宿の場合一	小花波平六	板橋区立 郷土資料 館紀要	8	
----------------------------------	-------	---------------------	---	--

都市大宰府をめぐる 若干の考察	倉住 靖彦	九州歴史 資料館研 究論集	15
特集・近世の遺跡 断章—近世の遺跡—	古泉 弘	考古学 ジャーナル	323
特集・近世の遺跡 近世都市遺跡の展開	前川 要	" "	" "
特集・近世の遺跡 北海道の近世遺跡	越田賢一郎	" "	" "
近世都市遺跡 大坂	佐久間貴士	" "	325
特集・近世の対外交 流関係 出島の発掘 調査	永松 実	" "	326

吉野ヶ里遺跡をめ ぐって	鈴木七田 春成 柳田小林	靖民 忠昭 秀爾 康雄 達雄	国学院雑 誌	994
吉野ヶ里遺跡展参観 記	瀧川政次郎	史迹と美 術		601

那波一族と姫路藩城 下町の町衆—那波家 系図の考察を中心と して—	三浦 俊明	人文論究	40—1
--	-------	------	------

平安京の制宅法一斑 給及び東山の景観保 持—	藤本 孝一	朱雀	3
------------------------------	-------	----	---

飛鳥地域の発掘調査	花谷 浩	奈良国立 文化財研 究所年報	1989
-----------	------	----------------------	------

藤原宮跡・藤原京跡 の発掘調査	花谷 浩 川越 俊一	" "	" "
--------------------	---------------	-----	-----

平城宮跡・平城京跡 の発掘調査	島田 敏男	" "	" "
--------------------	-------	-----	-----

岡山県津山市の町並 調査	松本 修自	" "	" "
-----------------	-------	-----	-----

遺跡の磁気探査(2)	西村 康	" "	" "
------------	------	-----	-----

近世京都における新 地開発と「地面支配 人」—鴨東、河原の 開発をめくって—	日向 進	日本建築 学会計画 系論文報 告集	407
---	------	----------------------------	-----

太白神による方忌み 平安京および寝殿 造からみた	飯淵 康一	" "	411
--------------------------------	-------	-----	-----

園部旧城下町におけ る町家遺構の発展過 程と地方的特質	大場 修	" "	412
-----------------------------------	------	-----	-----

「北ノ庄城下と南蛮 美術」	松村 忠記	福井県立 美術館研 究紀要	5
------------------	-------	---------------------	---

中 国

楼蘭の遺跡—近年の 楼蘭調査によせて—	伊藤 敏雄	大阪教育 大学紀要	38—2
------------------------	-------	--------------	------

城隍廟制度の確立	小島 毅	思想	792
----------	------	----	-----

洛陽をとりまく交通 路の歴史地理(1)漢 函谷関	秋元 悦子	千葉県立 中央博物 館研究報 告	2
--------------------------------	-------	---------------------------	---

そ の 他

カマン・カレホユッ ク発掘調査(一九八 六)(2)	大村 幸弘	出光美術 館館報	70
---------------------------------	-------	-------------	----

カマン・カレホユッ ク発掘調査報告(一 九八七)(3)	" "	" "	71
-----------------------------------	-----	-----	----

学界動向「イスラ ムの都市性にかんする 国際会議(The Inter national Confe rence on Urban ism in Islam)」 について—	菊池 忠純	オリエン ト	32—2
---	-------	-----------	------

イスラム「牧地都市」 と「墓廟都市」—東方 イスラーム世界にお ける遊牧政権と都市 建設—	羽田 正	東洋史研 究	49—1
---	------	-----------	------

建 造 物

日 本

赤塚城の歴史的位 置について—赤塚城 研究への再検討—	西ヶ谷恭弘	板橋区立 郷土資料 館紀要	8
-----------------------------------	-------	---------------------	---

調査研究事業の概要 5. 智恩寺遺跡発掘 調査		宇佐風土 記の丘歴 史民俗資 料館年報	平成1年 度
-------------------------------	--	------------------------------	-----------

灌頂堂における祖師 の莊嚴について—金 沢文庫所蔵醍醐寺三 宝院灌頂堂関係指図 を中心に—	藤井 恵介	金沢文庫 研究	284
---	-------	------------	-----

「肥前一宮」千栗八幡 宮の歴史的変遷	太田 順三	" "	285
-----------------------	-------	-----	-----

北条義時と寺社およ び大倉薬師堂の草創 (上)	今井 雅晴	鎌 倉	62
-------------------------------	-------	-----	----

北条義時と寺社およ び大倉薬師堂の草創 (下)	" "	" "	63
-------------------------------	-----	-----	----

史跡 福沢諭吉旧居 —中津藩の下級武士 住居—	屋部 憲右	協会通信	44
-------------------------------	-------	------	----

宮津元結屋の建築と 普請—近世丹後にお ける町屋普請—	日向 進	京都工芸 繊維大学 工芸学部 研究報告 人文	38
-----------------------------------	------	------------------------------------	----

上野国新田郡におけ る古代寺院について —地方寺院の形態と その形成背景に関す る試論—	須田 茂	群馬県埋 蔵文化財 調査事業 団研究紀 要	7
--	------	-----------------------------------	---

「戯作」としての建築 ・庭園	小寺 武久	芸術新潮	485
-------------------	-------	------	-----

池浩三著 『源氏物 語—その住まいの世 界—』	飯淵 康一	建築史学	15
-------------------------------	-------	------	----

新刊紹介 小笠原好彦・田中勝弘・西田弘・林博通『近江の古代寺院』	森 郁夫	考古学雑誌	75—4	小塔巡拝の記(六) 近畿地方の小塔(一)	〃	〃	606
				小塔巡拝の記(七) 近畿地方の小塔(二)	〃	〃	607
筑前・豊後国分寺	高橋 章	考古学ジャーナル	318	小塔巡拝の記(八) 近畿地方の小塔(三)	〃	〃	609
瓦から見た国分寺の造営—中国・四国地域—	亀田 修一	〃	〃	小塔巡拝の記(九) 終回 近畿と山陽地方の小塔	〃	〃	610
武蔵国分寺	有吉 重蔵	〃	〃	国分寺発願考	若井 敏明	続日本紀研究	270
下野国分寺創建期の状況	大橋 泰夫 篠原 祐一	〃	〃	法隆寺の「発見」	井上 章一	人文学報	67
上野国分寺	前沢 和之	〃	〃	東照宮創建に秘められた謎—鎮座地としての日光・久能山の方位に関する覚書—	高藤 晴俊	大日光	62
創建期国分寺の造営過程	須田 勉	〃	〃	利休居士四百年遠忌特集 その2 利休の創意—茶室・露地	中村 昌生	淡 交	527
特集・近世の対外交関係—琉球王国の国学・孔子廟跡	玉津 博克 盛本 勲	〃	326	津山城復元模型の製作過程	鈴木 充 三浦 正幸	津山郷土博物館紀要	2
特集・近世の対外交関係—平戸オランダ商館跡の発掘調査	萩原 博文	〃	〃	渡部城跡について	鳴海 忠夫	寺泊町史研究	6
龍華山永慶寺の建築について	渡辺 洋子	甲府市史研究	8	東北地方民家の江戸時代中期以降における発展過程について—規模・間取の発生論的考察—	阿部 和彦 佐藤 巧 小山 祐司	東北大学建築学報	29
要害山城の構造	千田 嘉博	〃	〃	松戸の中世城館址(一)—松戸城をはじめとして—	平岡 豊	戸定論叢	1
近世仏塔の意匠と構造(三)—中部地方の遺構—	浜島 正士	国立歴史民俗博物館研究報告	26	頭塔(西北部)の発掘調査	巽 淳一郎 佐川 正敏	奈良国立文化財研究所年報	1989
甲山町内の中世城館址	木全 敬蔵	〃	28	和歌山県近世社寺建築の調査(1)	山岸 常人	〃	〃
都幾川村「医光寺跡」の調査	梅沢太久夫	埼玉県立歴史資料館研究紀要	12	奈良時代に於ける興福寺の造営と瓦	藪中五百樹	南都仏教	64
数奇の空間 <外観・その5>	中村 昌生	茶道雑誌	54—1	養源院覚書	千田 孝信	日光山輪王寺	55
堀口博士の『利休の茶室』(上)	〃	〃	54—2	如法一町之家 大炊殿 如法一町家の研究 その1	平山 育男	日本建築学会計画系論文報告集	407
数奇の空間 <苑路・その1>	〃	〃	54—7	近世前期の曹洞宗本堂の平面と発展過程 近世禅宗本堂の研究(1)	杉野 丞	〃	〃
続・中世の尼寺ノート(その2)	牛山 佳幸	寺院史研究	1	『源氏物語』における建築空間	若山 滋	〃	408
史料紹介 内閣文庫所蔵『広隆寺縁起』	川尻 秋生	〃	〃	五重塔の遞減について	白井 裕泰	〃	〃
中世神社の記録について—「日記の家」の視点から—	松蘭 斉 史 淵	〃	127	北対考	藤田 勝也	〃	〃
研究ノート 若狭三十三所と一宮—中世後期若狭の寺院と荘園公領総社—	榎原 雅治	史学雑誌	99—1	大嘗宮正殿と住吉神社本殿の建築的類似に関する諸問題—古代における実体的形式の再検討—	山野 善郎	〃	409
小塔巡拝の記(三) 関東地方の小塔(二)	吉田 実	史迹と美術	601	『枕草子』における建築空間	若山 滋	〃	411
葛蒲町指定文化財下新堀久伊豆神社正殿	〃	〃	602	日吉社の彼岸所	黒田 龍二	〃	〃
小塔巡拝の記(四) 中部地方の小塔(一)	〃	〃	603				
小塔巡拝の記(五) 中部地方の小塔(二)	〃	〃	604				

近世篠山城下町における住宅形式の特質と町屋敷地の構成	大場 修	〃	〃	薬師寺・唐招提寺の造宮基本計画—設計計画史の基礎的研究—	桜井 敏雄	仏教芸術	190
四天王寺流基幹本の書誌と構成	河田 克博 麓 和善 内藤 昌	〃	412	法隆寺再建私考	田村 円澄	〃	193
木子清敬が明治年間に収集・作成した日本建築関係資料 明治20年代初頭に作成された一連の古社寺調査資料	稲葉 信子	〃	413	新指定の文化財	文化庁文化財保護部	文化財(月刊)	319
近世中期の曹洞宗本堂の平面形式の分布と発展過程—東海・甲信地方を中心として—近世禅宗本堂の研究(2)	杉野 丞	〃	414	新指定の文化財	〃	〃	323
東寺金堂の創建形態について	上野 勝久	〃	415	西三条第に於ける居住形態について	栗原 弘	文化史学	46
幕末の備中松山藩における御家中屋敷定法	羽深 久夫 平井 聖	〃	〃	平安末期の小寝殿について	水谷 昌義	〃	〃
天保14年における幕府の住宅規制と町人住宅	鈴木 賢次	〃	〃	各個研究メモ 「始原の小屋(Primitive hut)」の発見—民族建築学の射程—	佐藤 浩司	民博通信	49
九州の黄檗宗寺院における門形式および天王殿の位置と向きについて	山本 輝雄	〃	〃	中国・朝鮮			
日光社参史からみた分棟型民家の消長	津田 良樹	〃	416	〔中国〕発掘報告 陝西省法門寺考古隊 扶風県法門寺塔唐代地下石室遺構	曾根三枝子	仏教芸術	188
安芸土居邸中の形態と土居附屋敷の屋敷構成に関する復元的考察 土佐国安芸郡土居における近世武家屋敷の空間構成 その1	伊藤 裕久 渡辺 洋子	〃	417	北京の仏塔—年代考証を中心に—	松木 民雄	北海道東海大学紀要	2
専好立花園から見た後水尾天皇時代の内裏の紫宸殿「立花御会」について	深田 てるみ 平井 聖	〃	〃	背山臨水して「すまう」こと一俛仰亭末純をめぐって—	西垣安比古	日本建築学会論文報告集	409
文化財レポート(245) 愛知県中世城館跡調査の課題と展望	千田 嘉博	日本歴史	502	そ の 他			
文化財レポート(248) 高梨氏とその館跡・城下	湯本 軍一 檀原 長則	〃	505	南 インドのヒンドゥー寺院の象徴性(1)—Padma Samhitaに於ける寺院建築の過程と儀礼—	小倉 泰	東洋文化研究所紀要	111
文化財レポート(251) 特別史跡安土城跡(伝羽柴秀吉邸)発掘調査概要報告	木戸 雅寿	〃	508	ストゥーパのシンボリズムとその装飾原理	宮治 昭	南都仏教	64
文化財レポート(253) 広島県三原市所在松山城跡について—広島中世城館遺跡総合調査(第一年次)の資料紹介—	木村 信幸	〃	510	チョク建築の構造(ネパールの王宮における中庭建築の研究 その1)	黒津 高行 渡辺 勝彦	日本建築学会論文報告集	408
研究余録 舒明十一年七月紀と大安寺縁起との史料的関係—星野良史氏の所論にふれて—	伊野部重一郎	〃	511	チョク建築の機能(ネパールの王宮における中庭建築の研究 その2)	黒津 高行	〃	412
				庭 園			
				日 本			
				「戯作」としての建築・庭園	小寺 武久	芸術新潮	485
				大覚寺・大沢池(旧嵯峨院)の調査(5)	田中 哲雄 本 真	奈良国立文化財研究所年報	1989
				庭園植栽の歴史 新連載 古代人と植物	飛田 範夫	日本美術工芸	616

庭園植栽の歴史2 飛鳥時代の植栽	"	"	617
庭園植栽の歴史3 奈良時代の植栽(一)	"	"	618
庭園植栽の歴史4 奈良時代の植栽(二)	"	"	619
庭園植栽の歴史5 平安時代の植栽(一)	"	"	620
庭園植栽の歴史6 平安時代の植栽(二)	"	"	621
庭園植栽の歴史7 平安時代の植栽(三)	"	"	622
庭園植栽の歴史8 平安時代の植栽(四)	"	"	623
庭園植栽の歴史9 鎌倉時代の植栽(一)	"	"	624
庭園植栽の歴史10 鎌倉時代の植栽(二)	"	"	625
庭園植栽の歴史11 鎌倉時代の植栽(三)	"	"	626
庭園植栽の歴史12 室町時代の植栽(一)	"	"	627
文化財レポート (248) 高梨氏とその 館跡・城下	湯本 檀原	軍一 長則	日本歴史 505
池が語る「御成」の宴 東京大学構内の発掘 調査から(2)	藤本	強	百 科 (月刊) 332
庭園遺跡の発掘	牛川	喜幸	仏教芸術 192
〔岩手〕平泉の庭園 遺跡	荒木	伸介	" "
〔福島〕梁川城本丸 の庭園遺跡	浅野	二郎	" "
〔栃木〕足利の園池 遺跡	前沢	輝政	" "
〔神奈川〕称名寺の 庭園遺跡	須山	幸雄	" "
〔長野〕高梨氏館の 庭園遺跡	田中	哲雄	" "
〔石川〕石動山・東 林院の庭園遺跡	高瀬	要一	" "
〔福井〕朝倉氏一乗 谷の庭園遺跡	藤原	武二	" "
〔岐阜〕東氏館と江 馬氏下館の庭園遺跡	波多野	寿勝	" "
〔滋賀〕彦根城表御 殿の庭園遺跡	谷口	徹	" "
〔滋賀〕善法院庭園 の発掘	松浦	俊和	" "
〔京都〕金閣寺庭園 の発掘	前田	義明	" "
〔京都〕松花堂の露 地遺跡	本中	真	" "
〔兵庫〕赤穂城本丸 の庭園発掘	鈴木	充	" "
〔福岡〕秋月城奥御 殿の庭園遺跡	副島	邦弘	" "
林泉如月記一看聞御 記の事など	重森	完途	林 泉 440

林泉弥生記一看聞御 記の事など一承前	"	"	441
林泉卯月記一看聞御 記の事など一承前	"	"	442

中 国

中国造園史における 初期的風格と江南庭 園遺構	田中	淡	東方学報 京都 62
-------------------------------	----	---	---------------

墳 墓

日 本

「経塚」の概念	坂詰	秀一	古代学研 究所研究 紀要 1
昭和六十三年度 陵 墓関係調査概要	陵墓調査室		書陵部紀 要 41
大須二子山古墳の復 原的再検討	犬塚	康博	名古屋市 博物館研 究紀要 13

建築細部装飾

日 本

格狭間意匠の変遷	内藤	栄	鹿島美術 財団年報 7
広島県 厳島神社能 舞台床下組架構につ いて	調子	晴久	協会通信 46
中尊寺螺鈿八角須弥 壇考	内藤	栄	仏教芸術 190

建築その他

日 本

近江国甲賀郡高木家 大工の木割について —三聖権現社—	吉田	高子	建築史学 15
中世寺社内造営組織 の成立形態について —東寺・高野山・興 福寺・賀茂御祖神社 ・石清水八幡宮の場 合—	浜島	一成	" 15
石上溝と狂心溝	滝川政次郎		史迹と美 術 607
日光山の作事におい て彫物を担当した工 匠について	伊藤	龍一	大 日 光 62
近世の建築用の錐に ついて—伝世品をは じめとした関連資料 の調査報告—	渡辺	晶	竹中大工 道具館研 究紀要 2

わが国中世のいわゆる“木の葉型鋸”について(第2報)実験用鋸による適正鋸歯角度の摸索一	星野平沢 渡辺土屋	欣也雄 龍一聖 晶見安	日本建築学会論文報告集	408
江戸幕府彫物大工棟梁和泉家の由緒書について一史料としての信頼性の検討一	伊東平井	龍一聖		
江戸幕府の作事において彫物を担当した工匠の変遷と彫物大工棟梁の確立	伊東	龍一		411
近江国における郡別大工組の存続と分立について	吉田	高子		
江戸幕府の彫物大工棟梁和泉・高松両家について	伊東	龍一		414
寛永期における中井家配下の大工構成	谷	直樹		415
越中井波の彫物大工番匠屋一その系譜と活動の実態	日向	進		417

そ の 他

日 本

《研究ノート》〔金 属器の修復と観察〕 錆着破片のある鏡の 修復	横田	義章	九州歴史資料館研究論集	15
福岡県出土青銅器の 鉛同位体比	馬淵 平尾	久夫 良光	考古学雑誌	75—4
鉛同位体比法による 青銅器研究への期待	柳田	康雄		
国文学データベース の形成、管理、利用	安永	尚志	国文学研究資料館紀要	16
X線CTなどを用いた 象嵌資料の非破壊分 析	斎藤 田口 西山	努勇 要一	国立歴史民俗博物館研究報告	26
〔報文〕アミノ酸分析 による美術作品に用 いられた蛋白質含有 の展色剤・接着剤の 同定	真貝 杉下	哲雄 龍一郎	古文化財の科学	35
〔報文〕日本にある油 彩画に発生した結晶 について	小谷野 門倉	匡子 武夫		
〔報文〕ブルースケール を用いた積算照度の 測定と天然染料の 堅牢度の測定	神庭	信幸		
〔報文〕刀剣やレンズ に発生する好稠糸状 菌の研究一胞子発芽 の最低湿度と菌の生 産する黄色色素につ いて一	大槻	虎男		
鳥毛立女屏風修理報 告	阿部	弘	正倉院年報	12
鳥毛立女屏風昭和修 理への経緯	浜田	隆		
修理事前調査中間報 告	島田修二郎			
修理事前調査報告	島田修二郎 浜田隆 増田勝彦 岡 岩太郎			
修理経過及び関連調 査	阿部	弘		
修理経過及び関連調 査 鳥毛立女屏風本 紙繊維の調査につい て	大川	昭典		
修理経過及び関連調 査 鳥毛立女屏風の 下地について	木村	法光		
修理経過及び関連調 査 鳥毛立女屏風の 顔料について	成瀬	正和		
修理経過及び関連調 査 鳥毛立女屏風本 紙裏面の調査	杉本	一樹		
図版説明	阿部	弘		
鳥毛立女屏風実測図				
金銅製品の緑青さび の除去法一高吸水性 物質を利用した科学 的方法一	沢田 肥塚 村上	正昭 隆保 隆	奈良国立文化財研究所年報	1989
年輪年代学(8)	光谷	拓美		
東大寺南大門吽形像 の年輪年代		南都仏教		64
文化財保護法と東京 国立文化財研究所の 歩み	浜田	隆	文化財(月刊)	316
法隆寺金堂炎上と文 化財保護法成立まで	深見吉之助			
東大寺仁王像修理に ついて	松島	健		318
文化財保護法と京都 国立博物館の歩み	金沢	弘		319
文化財保護法と奈良 国立博物館の歩み	西川杏太郎			320
文化財保護法と東京 国立博物館	奥村	秀雄		321
東京国立文化財研究 所 第十四回国際シ ンポジウムを終えて 文化財と環境	門倉	武夫		327
わが国における年輪 年代学	光谷	拓実	文明のクロスロード MU-SUUM KYU-S YU	35

平成2年定期刊行物所載文献

アイヌ文化における 金属製首飾り玉の材 質・技法について— 北海道開拓記念館所 蔵民族資料の分析か ら—	小林 幸雄	北海道開 拓記念館 研究年報	18
歴史系博物館の研究 と展示—既存の文献 史学との関連で—	湯浅 隆	MUSE- UM	466
博物館美術館の展示 とその原点—博物館 の諸問題—	田中 義恭	〃	470

東西の美術館、博物 館について—コレク ション、教育・出版 活動、特別展にみる 日米の比較—	フェリス・ フィッシャ ー	〃	473
--	---------------------	---	-----

中 国

金印その他の蛍光X 線分析	本田 井上 坂田	光子 充浩	福岡県立 歴史資料 館研究報 告	14
------------------	----------------	----------	---------------------------	----

「物故者」 ページ (287～330 ページ)

個人情報保護のため非公開

Pages of the Articles of the Deceased (pp.287-330)

Cut for protection of the personal information

印刷 平成4年3月30日

発行 平成4年3月30日

日 本 美 術 年 鑑

—平成3年版—

編集者 東京国立文化財研究所美術部
(美術研究所)

発行者 東京国立文化財研究所
東京都台東区上野公園13-27
電話 (3823) 2241

印刷 大蔵省印刷局
東京都港区虎ノ門2-2-4
電話 (03) 3587-4283~9
(業務部図書課ダイヤルイン)
